

平成 27 年度

決算に係る主要な施策  
の成果に関する報告書

(一般会計、特別会計、公営企業会計)

島 田 市

地方自治法第233条第5項の規定による平成27年度一般会計決算及び平成27年度特別会計決算における主要な施策の成果、その他予算執行の実績並びに地方公営企業法第30条第6項の規定による平成27年度事業報告書は次のとおりである。

平成28年9月

島田市長 染谷 絹代

# 目 次

成果報告書  
の ペ ー ジ

## 一 般 会 計

財政の状況	1
1 歳入歳出決算総括表	2
2 財政分析	3
3 歳入決算額の構成及び推移の状況	4
4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況	7
5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況	8
6 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費について	1 1
7 市債に関する調	1 2
8 市債同意・借入状況	1 3
9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況	1 5
10 基金の状況	2 3

決 算 書  
の ペ ー ジ

### 1 款 議 会 費

1 項 議 会 費	2 4	7 3
-----------	-----	-----

### 2 款 総 務 費

1 項 総務管理費	3 0	7 3
2 項 徴 税 費	8 0	8 9
3 項 戸籍住民基本台帳費	8 6	9 1
4 項 選 挙 費	9 2	9 1
5 項 統計調査費	9 4	9 3
6 項 監査委員費	9 4	9 5
7 項 交通安全対策費	9 5	9 5

### 3 款 民 生 費

1 項 社会福祉費	1 0 3	9 7
2 項 児童福祉費	1 2 4	1 0 9
3 項 生活保護費	1 4 1	1 1 5
4 項 医療福祉費	1 4 3	1 1 7
5 項 災害救助費	1 4 4	1 1 7

### 4 款 衛 生 費

1 項 保健衛生費	1 4 5	1 1 9
2 項 清 掃 費	1 6 3	1 2 5

5 款	勞 働 費			
1 項	勞 働 諸 費	-----	1 7 5	----- 1 2 9
6 款	農 林 業 費			
1 項	農 業 費	-----	1 7 7	----- 1 3 1
2 項	林 業 費	-----	1 9 1	----- 1 3 5
7 款	商 工 費			
1 項	商 工 費	-----	1 9 7	----- 1 3 7
8 款	土 木 費			
1 項	土 木 管 理 費	-----	2 1 3	----- 1 4 3
2 項	道 路 橋 り よ う 費	-----	2 1 3	----- 1 4 5
3 項	河 川 費	-----	2 2 5	----- 1 4 9
4 項	都 市 計 画 費	-----	2 2 8	----- 1 4 9
5 項	住 宅 費	-----	2 3 7	----- 1 5 5
9 款	消 防 費			
1 項	消 防 費	-----	2 4 1	----- 1 5 7
1 0 款	教 育 費			
1 項	教 育 総 務 費	-----	2 5 2	----- 1 6 1
2 項	小 学 校 費	-----	2 5 6	----- 1 6 5
3 項	中 学 校 費	-----	2 5 9	----- 1 6 7
4 項	幼 稚 園 費	-----	2 6 2	----- 1 6 9
5 項	社 会 教 育 費	-----	2 6 3	----- 1 6 9
6 項	保 健 体 育 費	-----	2 9 0	----- 1 7 7
1 1 款	災 害 復 旧 費			
1 項	農 林 業 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 9 5	----- 1 7 9
2 項	公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 9 6	----- 1 8 1
1 3 款	諸 支 出 金			
1 項	公 営 企 業 支 出 金	-----	2 9 8	----- 1 8 1

	成果報告書 の ペ ー ジ	決 算 書 の ペ ー ジ
特 別 会 計		
特別会計歳入歳出決算額 -----	2 9 9	
国民健康保険事業 -----	3 0 0 -----	2 1
簡易水道事業 -----	3 1 0 -----	4 5
土地取得事業 -----	3 1 3 -----	5 6
休日急患診療事業 -----	3 1 5 -----	6 8
公共下水道事業 -----	3 1 7 -----	7 9
介護保険事業 -----	3 2 4 -----	9 8
介護サービス事業 -----	3 4 2 -----	1 2 4
後期高齢者医療事業 -----	3 4 5 -----	1 3 7
公 営 企 業 会 計		
水 道 事 業 -----	3 4 7 -----	1 4 2
病 院 事 業 -----	3 5 7 -----	1 6 9

# 一 般 会 計

#### (総括)

平成27年度においては、景気は緩やかな回復基調にあるとされたものの、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなったほか、国内においては、少子高齢化の進行に伴う人口構成の変化及び人口減少時代への突入、長期化する東日本大震災と原発事故の対応への影響、「税と社会保障制度の一体改革」の行方や消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響など、先行き不透明な経済情勢であって、依然として厳しい財政状況が続くものと推測されたことから、国の経済対策及び地方財政対策の動向の把握に努め、島田市総合計画後期基本計画の実現を図るための予算編成と財政運営を行った。

平成27年度の社会基盤の整備では、東町御請線や谷口中河線、色尾大柳線などの幹線道路の整備を進め、新東名島田金谷IC周辺地区整備については調査事業を実施し、地域の活性化につながる事業を推進した。

施設の整備では、耐震性の劣る校舎等の改築と地域性を活かした学校教育の充実や学校図書館機能の高度化を図るため、川根図書館を併設した川根小学校の改築事業を完了した。

ソフト事業では、新市が誕生して10周年となることから記念式典をはじめとした記念事業を実施した。また、「全国ばら制定都市会議」の開催や「島田市緑茶化計画」のブランドメッセージ・ロゴを発表するなど、島田市の魅力を全国に発信するシティプロモーション事業の推進を図った。

#### (財政運営)

国においては、引き続き、「三本の矢」からなる経済対策（アベノミクス）を一体的に推進し、好調な企業収益を設備投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、スピード感を持って「緊急経済対策」を実施し、地方にアベノミクスの成果を広く行き渡らせていくとしている。また、強い経済の実現による税収の増加等と、聖域なき徹底的な歳出削減を一層加速させることにより、経済再生が財政健全化を促し、財政健全化の進展が経済再生の進展に寄与するという好循環を作り出すとしており、平成27年度予算については、「裁量的経費のみならず義務的経費も含め、聖域を設けずに大胆に歳出を見直し、無駄を最大限縮減し、民需主導の持続的な経済成長を促す施策に重点化を図る」ものとした。

平成27年度の地方公共団体の行財政運営の指針となる国の地方財政計画は、前年度に比べ2.3%増の85兆2,710億円と見込み、地方財政全体の財源については、東日本大震災の復旧・復興事業等を除く通常収支分としては、「地方交付税等の一般財源総額について、地方創生のための財源等を上乗せして、平成26年度の水準を相当程度上回る額を確保する。」とした。

平成27年度の本市一般会計の最終予算額は、補正予算において前年度繰越金による職員退職手当基金及び新病院建設基金への積立金5億円を計上したことなどから、繰越明許費を含めて388億9,382万3千円となり、平成26年度 of 最終予算合計額に比べ、3億1,836万6千円、0.8%の減となった。

決算額は、歳入377億3,729万5千円、歳出359億6,439万6千円、歳入歳出差引額（形式収支）は17億7,289万9千円となり、平成26年度の決算額合計に比べ、歳入は8,501万8千円、0.2%の減、歳出は5億9,153万9千円、1.6%の減となった。

予算及び決算の規模、財政分析、歳入及び歳出の特徴、市債、債務負担行為及び基金の概要については後出のとおりである。

## 1 歳入歳出決算総括表

平成27年度一般会計の決算額は、歳入が377億3,729万5千円、歳出が359億6,439万6千円となり、歳入歳出差引額（形式収支）17億7,289万9千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億4,755万9千円を差し引いた実質収支は、16億2,534万円となった。

予算現額（A）に対する決算額の比率は、歳入が97.0%、歳出が92.5%となった。

決算額の対前年度比増減は、歳入が8,501万8千円、0.2%の減、歳出が5億9,153万9千円、1.6%の減となった。

また、実質収支の前年度との増減を示す単年度収支は、4億9,893万4千円、さらに、財政調整基金積立金、繰上償還金及び基金繰入金がないとしたときの収支である実質単年度収支は、5億355万1千円となった。

（単位：千円）

区 分		平成27年度	平成26年度	増減率（%）	
予 算 現 額	当 初 予 算 額	36,800,000	37,211,000	△1.1	
	補 正 予 算 額	1,008,993	1,275,567	△20.9	
	繰越事業費 等繰越額	継続費通次繰越額	0	0	—
		繰越明許費繰越額	1,084,830	725,622	—
		事故繰越繰越額	0	0	—
合 計 (A)	38,893,823	39,212,189	△0.8		
歳 入 決 算 額 (B)		37,737,295	37,822,313	△0.2	
予 算 現 額 対 比	B-A	△1,156,528	△1,389,876	—	
	B/A(%)	97.0	96.5	—	
歳 出 決 算 額 (C)		35,964,396	36,555,935	△1.6	
予 算 現 額 対 比	A-C	2,929,427	2,656,254	—	
	C/A(%)	92.5	93.2	—	
歳入歳出差引額（形式収支）B-C (D)		1,772,899	1,266,378	40.0	
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0	0	—	
	繰越明許費繰越額	147,559	139,972	5.4	
	事故繰越繰越額	0	0	—	
	合 計 (E)	147,559	139,972	5.4	
実 質 収 支 (F=D-E)		1,625,340	1,126,406	44.3	
単 年 度 収 支 (G=F-前年度 F)		498,934	△422,041	—	
積 立 金 (H)		4,617	527,901	—	
繰 上 償 還 金 (I)		0	0	—	
積 立 金 取 崩 額 (J)		0	0	—	
実 質 単 年 度 収 支 (K=G+H+I-J)		503,551	105,860	—	



## 2 財政分析

財政力指数について、基準財政収入額は、地方消費税交付金の増などにより前年度に比べ3億5,245万3千円、3.0%の増となった。基準財政需要額は、人口減少等特別対策事業費の新設及び地域振興費（人口）の算定係数の見直しなどにより、総額では前年度に比べ6億6,944万5千円、4.4%の増となった。収入額、需要額ともに増加したが、需要額の伸びが収入額の伸びを上回ったことから、平成27年度単年度の財政力指数は0.751と前年度に比べ0.01ポイント低下した。

次に義務的経費構成比について、義務的経費のうち、扶助費及び公債費は前年度に比べ増加したが、人件費が前年度に比べ減少したことから、義務的経費全体では前年度に比べ1億6,310万6千円、0.9%の減となった。一方、他の経費を含む歳出総額についても前年度に比べ5億9,153万9千円、1.6%の減となったことから、義務的経費構成比は48.4%と前年度に比べ0.3ポイント上昇した。

次に経常収支比率について、経常経費充当一般財源は、人件費及び補助費等の減などにより、前年度に比べ1億7,532万7千円、0.9%の減となった。一方、経常一般財源等について、臨時財政対策債は、前年度に比べ減となったが、地方消費税交付金及び地方交付税の増などにより、総額で5億8,928万8千円、2.7%の増となったことから、経常収支比率は88.5%と前年度に比べ3.1ポイント低下した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により公表する実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標は別に報告する。

### （3か年度の推移）

項 目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
1. 財政力指数	単 年 0.751 3年平均 0.756	単 年 0.761 3年平均 0.755	0.757 0.750
2. 標準財政規模	千円 21,935,679	千円 21,711,468	千円 21,839,103
3. 義務的経費構成比 （一般会計）	48.4%	48.1%	47.8%
4. 実質収支比率 （普通会計）	7.5%	5.2%	7.1%
5. 経常収支比率 （普通会計）	88.5%	91.6%	90.5%

### （参考）

項 目	算 式	数 値（千円）	
		平成27年度	平成26年度
1. 財政力指数	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$	$\frac{11,993,798}{15,968,300}$	$\frac{11,641,345}{15,298,855}$
2. 標準財政規模	標準税収入額等＋普通交付税 ＋臨時財政対策債発行可能額	15,243,781＋4,992,180 ＋1,699,718	14,979,677＋4,870,931 ＋1,860,860
3. 義務的経費 構成比	$\frac{\text{人件費＋扶助費＋公債費}}{\text{歳出総額}} \times 100$	$\frac{17,412,034}{35,964,396} \times 100$	$\frac{17,575,140}{36,555,935} \times 100$
4. 実質収支比率	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$	$\frac{1,634,806}{21,935,679} \times 100$	$\frac{1,135,572}{21,711,468} \times 100$
5. 経常収支比率	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$	$\frac{19,971,241}{22,577,772} \times 100$	$\frac{20,146,568}{21,988,484} \times 100$

※ 普通会計とは、一般会計、土地取得事業特別会計及び休日急患診療事業特別会計を合算し、会計間取引を純計処理したもので、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分です。

### 3 歳入決算額の構成及び推移の状況

歳入決算額の構成比をみると、市税が 37.9%、地方交付税が 16.0%となり、合わせて 53.9%を占めている。次に、自主財源、依存財源の別に増減をみると、前年度に比べ、自主財源が 5 億 4,605 万 2 千円、2.8%の減、依存財源が 4 億 6,103 万 4 千円、2.5%の増となり、歳出合計では 8,501 万 8 千円、0.2%の減となった。

自主財源は、諸収入が 5 億 255 万 2 千円、40.0%の増となった一方、基幹的収入である市税が 1 億 7,368 万 2 千円、1.2%の減、繰越金が 5 億 7,930 万 7 千円、31.4%の減などにより、総額では減額となった。

依存財源は、市債が 8 億 8,870 万円、20.9%の減となったが、地方消費税交付金が 7 億 7,522 万 2 千円、66.3%の増、国庫支出金が 3 億 993 万 4 千円、7.6%の増などにより、総額では増額となった。

(単位:千円、%)

区 分		平成 27 年度			平成 26 年度			
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
自主財源	1	市税	14,290,818	37.9	△1.2	14,464,500	38.2	0.5
	12	分担金及び負担金	436,337	1.2	△18.1	532,479	1.4	△37.6
	13	使用料及び手数料	580,454	1.5	22.3	474,564	1.2	△1.7
	16	財産収入	86,816	0.2	△63.3	236,821	0.6	54.8
	17	寄附金	43,317	0.1	36.0	31,842	0.1	124.3
	18	繰入金	243,006	0.6	△40.7	409,839	1.1	209.8
	19	繰越金	1,266,378	3.4	△31.4	1,845,685	4.9	5.5
	20	諸収入	1,757,918	4.7	40.0	1,255,366	3.3	8.7
		小 計	18,705,044	49.6	△2.8	19,251,096	50.8	1.7
	依存財源	2	地方譲与税	347,565	0.9	4.7	331,938	0.9
3		利子割交付金	26,393	0.1	△7.8	28,625	0.1	△9.7
4		配当割交付金	74,064	0.2	△23.3	96,541	0.3	85.8
5		株式等譲渡所得割交付金	78,541	0.2	32.0	59,516	0.2	△34.6
6		地方消費税交付金	1,944,564	5.1	66.3	1,169,342	3.1	22.6
7		ゴルフ場利用税交付金	21,708	0.1	5.6	20,552	0.1	△8.0
8		自動車取得税交付金	88,059	0.2	70.2	51,743	0.1	△59.8
9		地方特例交付金	70,735	0.2	5.1	67,314	0.2	1.7
10		地方交付税	6,058,027	16.0	2.0	5,940,240	15.7	△1.6
11		交通安全対策特別交付金	19,782	0.1	7.4	18,427	0.0	△11.3
14		国庫支出金	4,385,159	11.6	7.6	4,075,225	10.8	5.2
15	県支出金	2,554,954	6.8	3.8	2,460,354	6.5	△13.9	
21	市債	3,362,700	8.9	△20.9	4,251,400	11.2	5.5	
	小 計	19,032,251	50.4	2.5	18,571,217	49.2	0.3	
歳 入 合 計		37,737,295	100.0	△0.2	37,822,313	100.0	1.0	

(1) 市税の推移

市民税のうち個人市民税については、県内経済の改善速度が全国に比べ緩やかであることに加え、分離所得が前年度に比べ減少していることから1.3%の減収となった。法人市民税については、県内経済の緩やかな回復に加え、平成27年度税制改正において、法人税割の税率が引き下げられた影響で、前年度に比べ15.0%の減収となった。

固定資産税のうち土地については、評価額の基礎となる地価が未だ下落傾向にあり、また、多くの宅地で負担水準が本則課税標準額に達し、地価の下落が税額に反映されるようになったことから0.7%の減収となった。家屋については、評価替えにより在来家屋の評価額が減となったことから1.2%の減収となった。償却資産については、新規の設備投資が増加したため、前年度に比べ4.1%の増収となった。国有資産等所在市町村交付金は、前年度に比べ3.1%の減収となったものの、固定資産税全体では0.2%の増収となった。

軽自動車税は、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）の課税台数の増加により、前年度に比べ2.6%の増収となった。

市たばこ税は、売渡し等に係る製造たばこの本数の増加により、前年度に比べ0.2%の増収となった。

都市計画税は、固定資産税と同様に土地、家屋ともに減収となり、都市計画税全体では前年度に比べ0.7%の減収となった。

入湯税は、川根温泉及び田代の郷温泉では入湯客数が減少したが、平成26年7月の川根温泉ホテルの開業に伴い全体としては入湯客数が増加したため、前年度に比べ0.7%の増収となった。

(単位：千円)

項 目		年 度		前年度と の増減率 (%)	【参考】 平成25年度
		平成27年度	平成26年度		
市民税	個 人	4,978,366	5,042,074	△1.3	5,007,388
	法 人	698,049	821,037	△15.0	836,678
	小 計	5,676,415	5,863,111	△3.2	5,844,066
固 定 資 産 税	土 地	2,452,936	2,469,585	△0.7	2,451,283
	家 屋	2,529,555	2,560,949	△1.2	2,494,870
	償却資産	1,590,366	1,527,752	4.1	1,568,144
	国有資産等所在市町村交付金	26,617	27,470	△3.1	28,883
	小 計	6,599,474	6,585,756	0.2	6,543,180
軽自動車税		244,310	238,075	2.6	233,742
市たばこ税		563,683	562,755	0.2	583,963
都 市 計 画 税	土 地	625,523	632,086	△1.0	629,672
	家 屋	504,025	505,871	△0.4	490,455
	小 計	1,129,548	1,137,957	△0.7	1,120,127
入 湯 税		77,388	76,846	0.7	73,896
合 計		14,290,818	14,464,500	△1.2	14,398,974

(2) 地方交付税の推移

地方交付税の総額は60億5,802万7千円で、前年度に比べ1億1,778万7千円、2.0%の増となった。

普通交付税は、地方消費税交付金の増により基準財政収入額が増となったが、それを上回る基準財政需要額の増により、前年度に比べ1億2,124万9千円、2.5%の増となった。基準財政需要額が増となった要因としては、新たな算定項目として人口減少等特別対策事業費が設けられたこと、臨時財政対策債への振替額が縮小されたこと等が挙げられる。

特別交付税は、前年度に比べ346万1千円、0.3%の減となった。

なお、平成13年度から続く財源補てん措置（基準財政需要額の一部を臨時財政対策債へ振替える措置）相当額は、16億9,971万8千円となり、16億9,970万円の臨時財政対策債の借入を実施した。

(単位：千円)

項目 \ 年度		平成 27 年度	平成 26 年度	前年度との 増減率(%)	(参考) 平成 25 年度
普通 交 付 税	A 基準財政需要額	15,968,300	15,298,855	4.4	15,129,870
	B 基準財政収入額	11,993,798	11,641,345	3.0	11,456,008
	C (A - B) 交付基準額	3,974,502	3,657,510	8.7	3,673,862
	D 調整額	9,786	0	皆増	19,806
	E 合併算定替	1,007,892	1,213,421	△16.9	1,274,721
	F (C + D + E) 普通交付税交付額	4,992,180	4,870,931	2.5	4,968,389
G 特別交付税	1,065,841	1,069,302	△0.3	1,068,643	
H 震災復興特別交付税	6	7	△14.3	12	
I (F + G + H) 地方交付税合計	6,058,027	5,940,240	2.0	6,037,044	
基準財政需要額から臨時 財政対策債への振替額		1,699,718	1,860,860	△8.7	2,087,812
単年度 財政力指数 (B/A)	0.751	0.761	ポイント △0.010	0.757	

#### 4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況

歳出構成比は、民生費の30.9%が最も多く、次いで教育費、公債費、総務費、衛生費と続く。

目的別の対前年度比増減では、総務費は地方創生先行型事業費、新市誕生10周年記念事業費の増などにより2億2,370万8千円、5.4%の増、民生費は国民健康保険事業特別会計繰出金、生活困窮者自立支援事業費の増などにより4億5,852万7千円、4.3%の増、衛生費は新病院建設基金積立金、ガス化溶融施設管理運営経費の増などにより4億2,031万9千円、11.2%の増となった。

農林業費は世界農業遺産推進事業費等の増があったが、中山間地域等直接支払事業費等の減により1,056万8千円、1.0%の減、商工費は川根温泉宿泊施設建設事業費、川根温泉源泉設備等改修事業費の減などにより8億2,181万1千円、49.7%の減、土木費は谷口中河線改良事業費、金谷駅施設整備費の減などにより1億5,642万3千円、4.8%の減、消防費は静岡地域消防広域化事業費、消防救急無線デジタル化整備事業費の増などにより3,327万円、1.9%の増となった。

教育費は初倉小学校校舎耐震化事業費、川根小学校改築事業費等の増があったが、学校給食共同調理場建設費等の減により、7億5,240万2千円、14.0%の減、災害復旧費は台風等による崩土、倒木及び公共施設の破損等の大規模災害が増加したことから2,725万1千円、62.3%の増、諸支出金は土地取得事業特別会計からの土地購入がなかったことなどにより977万4千円、34.6%の減となった。

(単位：千円)

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度		
	決算額	構成比 (%)	増減率 (%)	決算額	構成比 (%)	増減率 (%)
1 議 会 費	227,981	0.6	△4.5	238,621	0.7	△1.8
2 総 務 費	4,349,963	12.1	5.4	4,126,255	11.3	△8.7
3 民 生 費	11,119,143	30.9	4.3	10,660,616	29.2	5.1
4 衛 生 費	4,166,545	11.6	11.2	3,746,226	10.2	5.9
5 労 働 費	38,147	0.1	21.9	31,292	0.1	△3.4
6 農 林 業 費	1,070,938	3.0	△1.0	1,081,506	3.0	△39.2
7 商 工 費	830,917	2.3	△49.7	1,652,728	4.5	1.3
8 土 木 費	3,120,845	8.7	△4.8	3,277,268	9.0	2.1
9 消 防 費	1,804,606	5.0	1.9	1,771,336	4.8	△22.5
10 教 育 費	4,639,538	12.9	△14.0	5,391,940	14.7	47.6
11 災 害 復 旧 費	71,025	0.2	62.3	43,774	0.1	245.9
12 公 債 費	4,506,301	12.5	0.0	4,506,152	12.3	△0.3
13 諸 支 出 金	18,447	0.1	△34.6	28,221	0.1	△20.4
歳 出 合 計	35,964,396	100.0	△1.6	36,555,935	100.0	2.7

5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況

性質別の対前年度増減について、消費的経費は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起・生活支援型）を活用したプレミアム金券事業を実施したことなどによる補助費等の6億361万8千円、22.5%の増、退職手当の減などによる人件費の3億8,820万2千円、5.8%の減、市内民間保育所施設型給付費の増などによる扶助費の2億2,794万7千円、3.6%の増などにより、前年度に比べ5億8,648万9千円、2.7%の増となった。

投資的経費は、川根温泉宿泊施設及び学校給食共同調理場の大規模な整備事業が完了したことなどによる普通建設事業費の16億3,196万2千円、26.1%の減により、台風被害等による災害復旧事業費の2,725万1千円、62.3%の増があったものの、前年度に比べ16億471万1千円、25.5%の減となった。

その他の経費は、国民健康保険事業特別会計繰出金の増などによる繰出金の3億5,485万4千円、11.0%の増、新病院建設基金等への新規積立を行ったことによる積立金の4,033万円、7.2%の増により、前年度に比べ4億2,668万3千円、4.9%の増となった。

(単位：千円、%)

区 分		平成 27 年度			平成 26 年度		
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
消費的経費	1 人件費	6,278,529	17.5	△ 5.8	6,666,731	18.2	0.1
	2 物件費	5,731,737	15.9	2.7	5,579,781	15.3	3.5
	3 維持補修費	225,569	0.6	△ 3.8	234,399	0.6	5.6
	4 扶助費	6,627,204	18.4	3.6	6,399,257	17.5	9.7
	5 補助費等	3,291,103	9.2	22.5	2,687,485	7.4	13.0
	小 計	22,154,142	61.6	2.7	21,567,653	59.0	5.3
投資的経費	6 普通建設事業費	4,621,098	12.8	△ 26.1	6,253,060	17.1	11.4
	7 災害復旧事業費	71,025	0.2	62.3	43,774	0.1	245.9
	小 計	4,692,123	13.0	△ 25.5	6,296,834	17.2	12.0
その他の経費	8 公債費	4,506,301	12.5	0.0	4,506,152	12.3	△ 0.3
	9 積立金	598,976	1.7	7.2	558,646	1.5	△ 63.3
	10 投資及び 出資金・貸付金	445,258	1.3	7.6	413,908	1.2	23.6
	11 繰出金	3,567,596	9.9	11.0	3,212,742	8.8	3.0
	小 計	9,118,131	25.4	4.9	8,691,448	23.8	△ 8.5
歳出合計		35,964,396	100.0	△ 1.6	36,555,935	100.0	2.7

## (1) 人件費の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度			
	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
議員報酬手当	105,999	1.7	△ 8.9	116,385	1.7	△ 1.9	
委員等報酬	542,592	8.6	5.4	514,619	7.7	△ 4.7	
特別職の給与	37,598	0.6	0.7	37,341	0.6	25.8	
職員給	3,972,498	63.3	△ 4.7	4,168,252	62.5	△ 2.1	
内訳	基本給	2,652,982	42.3	△ 5.0	2,792,782	41.8	△ 3.4
	その他手当	1,319,516	21.0	△ 4.1	1,375,470	20.7	0.5
共済組合負担金	874,336	13.9	△ 5.3	923,446	13.9	△ 1.8	
退職金	688,228	11.0	△ 19.0	849,181	12.8	20.6	
災害補償費	8,815	0.1	△ 0.8	8,885	0.1	△ 3.2	
その他	48,463	0.8	△ 0.3	48,622	0.7	△ 20.4	
合 計	6,278,529	100.0	△ 5.8	6,666,731	100.0	0.1	

※表中、特別職の給与は市長、副市長及び教育長の給与。基本給には扶養手当を含む。  
 その他の手当には、扶養手当、退職手当及び職員に係る児童手当を含まない。

## (2) 物件費の状況

(単位：千円、%)

年度	賃金	旅費	交際費	需用費	役務費	備 品 購入費	委託料	その他	合 計
27 年度	229,800	74,689	1,108	1,412,458	277,509	98,499	3,297,143	340,531	5,731,737
26 年度	252,691	72,219	1,255	1,375,997	276,365	101,581	3,161,149	338,524	5,579,781
増減率	△ 9.1	3.4	△ 11.7	2.6	0.4	△ 3.0	4.3	0.6	2.7

## (3) 扶助費の状況

(単位：千円、%)

年度	社会福祉費	老人福祉費	児童福祉費	生活保護費	災害救助費	教育費等	合 計
27 年度	1,644,393	189,134	4,145,952	514,288	0	133,437	6,627,204
26 年度	1,676,730	178,598	3,928,556	469,854	0	145,519	6,399,257
増減率	△ 1.9	5.9	5.5	9.5	—	△ 8.3	3.6

## (4) 補助費等の状況

(単位：千円、%)

年度	負担金		補助交付金等	その他	合計
	一部事務組合	その他負担金			
27年度	97,311	360,523	1,804,348	1,028,921	3,291,103
26年度	96,587	433,557	1,243,462	913,879	2,687,485
増減率	0.7	△ 16.8	45.1	12.6	22.5

※法適用の公営事業会計に対する負担金及び補助金は、その他に計上。

## (5) 普通建設事業費の状況

普通建設事業費の総額は46億2,109万8千円で、前年度に比べ16億3,196万2千円、26.1%の減となり、歳出全体に占める割合は12.8%で前年度に比べ4.3ポイント低下した。

普通建設事業費のうち補助事業は、新たに初倉小学校校舎耐震化事業を実施したこと、また、東町御請線整備事業、川根小学校改築事業などの事業費の増があったが、学校給食共同調理場整備事業及び横井中央線整備事業（大津通・中河町工区）などの完了、谷口中河線改良事業などの事業費の減により、前年度に比べ6億26万円、16.6%の減となった。

また、単独事業は、島田球場改修事業の実施による増があったが、川根温泉宿泊施設建設事業、川根温泉源泉設備等改修事業、横井運動場公園サッカー場整備事業及び市営霊園整備事業の完了などにより、前年度に比べ10億2,958万円6千円、40.3%の減となった。

県営事業負担金は、県管理河川の改修事業に伴う市管理橋りょう2橋の架け替えに係る負担金の減により、県営土地改良事業負担金の増があったものの、前年度に比べ211万6千円、2.4%の減となった。

(単位：千円、%)

年度	補助事業	単独事業	県営事業 負担金	受託事業費	合計
27年度	3,009,490	1,524,993	86,615	0	4,621,098
26年度	3,609,750	2,554,579	88,731	0	6,253,060
増減率	△ 16.6	△ 40.3	△ 2.4	—	△ 26.1



6 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる経費について

平成26年4月から引き上げられた地方消費税率分を財源とする地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充てる「社会保障4経費（制度として確立された年金・医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）」及び「その他社会保障施策（社会福祉、社会保険、及び保健衛生に関する施策）に要する経費」については、次のとおりである。

（歳入）・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 837,490千円

（歳出）・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 11,376,643千円

（単位：千円）

目等の名称	経費	左の財源内訳				
		特定財源		一般財源		
		国・県支出金	その他	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	その他	
社会福祉	障害福祉サービス費	1,444,513	1,041,426	12,573	53,020	337,494
	老人福祉費	264,913	3,183	21,498	32,616	207,616
	児童福祉総務費	130,892	31,730	34,135	8,829	56,198
	児童手当費	1,619,600	1,375,004	23	33,206	211,367
	母子福祉費	272,578	92,405	0	24,462	155,711
	心身障害児援護費	269,392	149,441	38,970	10,995	69,986
	保育所費	40,739	0	17,545	3,149	20,045
	少子化対策費	42,840	486	19,549	3,096	19,709
	子ども・子育て支援費	1,697,380	781,344	402,131	69,773	444,132
	生活保護扶助費	513,979	410,560	8,820	12,844	81,755
	生活困窮者自立支援費	16,049	13,855	0	298	1,896
	介護サービス費	17,811	0	0	2,418	15,393
	小計	6,330,686	3,899,434	555,244	254,706	1,621,302
社会保険	国民健康保険費	741,396	359,633	0	51,832	329,931
	介護保険費	1,128,310	6,233	0	152,344	969,733
	後期高齢者医療費	1,062,613	143,576	29,654	120,751	768,632
	共済組合負担金(基礎年金拠出)	196,561	0	0	26,687	169,874
小計	3,128,880	509,442	29,654	351,614	2,238,170	
保健衛生	重度心身障害者医療費助成費	160,220	72,975	0	11,845	75,400
	こども医療費助成費	316,593	84,111	25,440	28,110	178,932
	精神障害者医療費助成費	10,958	0	0	1,488	9,470
	母子家庭等医療費助成費	20,693	10,346	0	1,405	8,942
	保健衛生総務費	63,947	3,490	6,558	7,318	46,581
	母子保健衛生費	75,873	1,281	1,140	9,973	63,479
	感染症予防費	253,316	0	0	34,393	218,923
	保健推進費	104,272	9,052	0	12,928	82,292
	病院費	911,205	0	0	123,710	787,495
小計	1,917,077	181,255	33,138	231,170	1,471,514	
合計	11,376,643	4,590,131	618,036	837,490	5,330,986	

※事務費及び基礎年金拠出金以外の人件費は除く。

## 7 市債に関する調

平成27年度借入額は33億6,270万円で、平成26年度借入額42億5,140万円に対し、8億8,870万円、20.9%の減となった。主な借入は、臨時財政対策債の16億9,970万円のほか、川根小学校改築事業に係る過疎対策事業債の7億3,370万円や、東町御請線整備事業に係る公共事業等債の1億7,150万円などである。平成26年度に比べ借入額が減となった要因は、川根温泉宿泊施設建設事業や学校給食共同調理場整備事業が完了したことによるものである。

市債の年度末残高は、425億9,871万9千円で、平成26年度末残高に比べ6億4,545万4千円、1.5%の減となった。

(単位：千円)

区 分	平成26年度末 現在高	平成27年度 市債借入額	平成27年度償還額		平成27年度末 現在高
			元 金	利 子	
総 務 債	2,326,869	36,400	655,033	47,524	1,708,236
民 生 債	207,791	0	45,871	2,191	161,920
衛生債(※注1)	3,031,031	0	509,180	49,825	2,520,320
農 林 業 債	851,848	23,100	145,538	9,130	729,410
商 工 債	1,719,467	0	117,360	6,240	1,602,107
土 木 債	9,622,068	517,900	945,809	138,274	9,194,159
消 防 債	875,296	90,500	134,786	12,575	831,010
教 育 債	5,996,654	994,500	405,695	73,752	6,585,459
災害復旧事業債	21,075	600	3,411	131	18,264
その他(※注2)	18,592,074	1,699,700	1,043,940	160,036	19,247,834
合 計	43,244,173	3,362,700	4,006,623	499,678	42,598,719

### 市債残高の推移

(単位：千円)

区 分	平成27年度末 現在高 (B)	平成26年度末 現在高 (A)	増 減 (B - A)	平成25年度末 現在高	平成24年度末 現在高
総 務 債	1,708,236	2,326,869	△618,633	2,979,021	3,605,895
民 生 債	161,920	207,791	△45,871	253,327	308,658
衛生債(※注1)	2,520,320	3,031,031	△510,711	3,531,958	4,024,784
農 林 業 債	729,410	851,848	△122,438	975,886	1,093,943
商 工 債	1,602,107	1,719,467	△117,360	1,115,343	218,617
土 木 債	9,194,159	9,622,068	△427,909	10,360,576	10,946,803
消 防 債	831,010	875,296	△44,286	902,560	691,414
教 育 債	6,585,459	5,996,654	588,805	4,962,147	5,156,408
災害復旧事業債	18,264	21,075	△2,811	23,917	27,538
その他(※注2)	19,247,834	18,592,074	655,760	17,843,840	16,755,398
合 計	42,598,719	43,244,173	△645,454	42,948,575	42,829,458

※注1 衛生債の平成27年度元金償還額と年度末現在の増減額は、上水道出資債に係る他自治体との精算を行ったため一致しない。

※注2 その他は、減収補填債、減税補填債、臨時税収補填債、転貸債(24年度末まで)及び臨時財政対策債の合計

## 8 市債同意・借入状況

【平成27年度 同意分】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還期間	うち元金据置期間
公共事業等債	旧一般補助施設整備等事業 (旧まちづくり交付金・東町御請地区)	171,500	財務省財政融資資金(起債前借)	(0.100)	15年	1年
	幹線道路整備・道路施設長寿命化事業	127,300				
災害復旧事業債		600	財務省財政融資資金(起債前借)	(0.100)	10年	1年
全国防災事業債		108,500	地方公共団体金融機構	0.100	15年	1年
防災対策事業債 (自然災害防止事業)		10,000	静岡県都市自治振興協会	0.100	12年	2年
緊急防災・減災事業債	消防ポンプ自動車更新事業	21,700	地方公共団体金融機構	0.100	5年	1年
	消防救急無線デジタル化整備事業 外1事業	54,300		0.100	10年	1年
	小学校屋内運動場非構造部材耐震化 外4事業	160,700		0.100	15年	1年
辺地対策事業債		6,400	財務省財政融資資金	0.100	10年	1年
過疎対策事業債	ソフト事業(基金積立分)	36,400	島田信用金庫	0.060	10年	0年
	川根小学校改築事業	733,700	財務省財政融資資金	0.100	10年	1年
	その他事業 (市道・林道・公園・防火水槽)	43,000		0.100	12年	1年
臨時財政対策債		1,699,700	財務省財政融資資金	0.100	20年	1年
平成27年度 同意債 合計		3,173,800				

【平成26年度 同意分（繰越明許費分）】

(単位：千円)

事業債名	借入額	資金区分	利率 (%)	償還 期間	うち元金
					据置期間
公共事業等債 (旧一般補助施設整備等事業(旧まち づくり交付金・東町御請地区))	188,900	財務省 財政融資資金	0.100	14年	2年
平成26年度 同意債 合計	188,900				

合計	3,362,700				
----	-----------	--	--	--	--

9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況

(単位：千円)

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
事務機器賃借料 (平成22年度分)	平22	平27	18,791	15,854	2,937	0
事務機器賃借料 (平成23年度分)	平23	平27	721	541	180	0
事務機器賃借料 (平成24年度分)	平24	平29	4,961	2,208	1,036	1,717
事務機器賃借料 (平成25年度分)	平25	平30	9,091	2,090	2,090	4,911
事務機器賃借料 (消費税改定分)	平25	平29	105	43	52	10
事務機器賃借料 (平成26年度分)	平26	平31	1,647	0	326	1,321
事務機器賃借料 (平成27年度分)	平27	平32	4,291	0	0	4,291
自動車賃借料 (平成22年度分)	平22	平27	5,370	5,352	18	0
自動車賃借料 (平成23年度分)	平23	平27	1,259	1,007	252	0
自動車賃借料 (平成24年度分)	平24	平28	3,780	2,268	756	756
自動車賃借料 (消費税改定分)	平25	平27	25	18	7	0
公共施設機械警備委託 (平成22年度分)	平22	平27	22,882	18,420	4,462	0
公共施設機械警備委託 (消費税改定分)	平25	平27	255	128	127	0
会議録検索システム使用料	平26	平30	1,555	0	389	1,166
議場放映事業	平26	平30	8,294	0	2,074	6,220
ホームページシステム使用料 (平成24年度分)	平24	平29	4,249	1,789	895	1,565
ホームページシステム使用料 (消費税改定分)	平25	平29	109	26	26	57
グループウェアシステム機器賃借料	平25	平30	22,192	4,672	4,672	12,848
グループウェア用パソコン及びプリンタ賃借料	平23	平28	27,770	17,237	5,746	4,787
全庁LANネットワーク機器賃借料	平23	平33	16,309	5,061	1,687	9,561
全庁LANネットワークサーバ賃借料	平23	平28	2,558	1,644	548	366
全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借料	平25	平35	13,406	1,436	1,436	10,534
全庁LANパソコン・OAソフト賃借料	平26	平31	43,711	0	9,714	33,997
LGWANルータ賃借料	平25	平30	156	31	31	94

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
LGWANファイアウォール賃借料	平25	平30	2,838	568	568	1,702
住民情報バックアップシステム機器賃借料	平23	平27	2,300	2,070	230	0
住民情報システム機器賃借料	平25	平31	101,360	1,689	20,272	79,399
電子申請共同利用システム使用料 (平成24年度分)	平24	平28	891	446	223	222
電子申請共同利用システム使用料 (消費税改定分)	平25	平28	19	6	6	7
サーバコンピュータ賃借料	平25	平30	9,308	1,960	1,960	5,388
セキュリティ対策ソフト賃借料	平25	平30	8,702	1,832	1,832	5,038
市役所警備委託	平24	平28	21,192	12,940	6,470	1,782
新市誕生10周年記念事業市民自主事業補助金	平26	平27	2,914	0	2,914	0
人事管理システム賃借料	平23	平28	27,268	17,222	5,741	4,305
人事管理システム保守委託 (平成23年度分)	平23	平28	19,152	12,096	4,032	3,024
人事管理システム保守委託 (消費税改定分)	平25	平28	317	115	115	87
財務会計・契約管理システム開発委託	平27	平28	29,581	0	0	29,581
環境保全資金貸付金利子補給金	平22	平28	2,011	1,753	181	77
課税原票等電子化管理システム賃借料	平24	平29	23,990	11,290	5,645	7,055
家屋評価システム賃借料 (平成23年度分)	平23	平27	3,775	2,831	944	0
家屋評価システム賃借料 (消費税改定分)	平25	平27	54	27	27	0
家屋評価システム賃借料 (平成27年度分)	平27	平32	4,897	0	0	4,897
土地評価委託	平27	平29	41,845	0	0	41,845
市税コンビニエンスストア収納手数料	平26	平31	13,176	0	2,331	10,845
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成25年度分)	平25	平30	25,104	5,579	5,579	13,946
戸籍総合情報システム機器賃借料 (平成26年度分)	平26	平31	2,182	0	504	1,678
住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借料	平25	平30	8,112	2,445	2,162	3,505
市民課窓口業務委託	平25	平28	90,762	26,742	32,010	32,010
県議会議員選挙期日前投票事務委託	平26	平27	1,523	0	1,523	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
県議会議員選挙投票所駐車場整理委託	平26	平27	360	0	360	0
県議会議員選挙ポスター掲示場設置等委託	平26	平27	2,365	0	2,365	0
コミュニティバス運行管理経費 (平成26年度分)	平26	平27	251,891	0	251,891	0
コミュニティバス運行管理経費 (平成27年度分)	平27	平28	219,572	0	0	219,572
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成24年度分)	平24	平28	11,088	5,544	2,772	2,772
自転車等駐車場管理システム賃借料 (平成26年度分)	平26	平27	287	0	287	0
福祉総合システム賃借料	平22	平27	35,037	31,732	3,305	0
福祉総合システム開発委託	平26	平27	21,600	0	21,600	0
福祉総合システム機器等賃借料	平27	平32	36,575	0	0	36,575
川根介護予防拠点施設管理運営委託	平23	平28	25,066	14,610	5,228	5,228
養護老人ホームぎんもくせい管理運営委託	平25	平30	676,000	103,115	112,819	460,066
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(みどりの園)	平14	平28	85,713	76,122	6,344	3,247
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(永福荘)	平14	平30	21,408	19,728	420	1,260
社会福祉医療事業団福祉貸付資金償還助成金	平15	平27	38,163	35,294	2,869	0
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金(あすか)	平15	平35	143,800	79,090	7,190	57,520
特別養護老人ホーム「本田山荘」整備費負担金	平18	平27	11,913	10,686	1,227	0
生きがい活動支援通所事業等委託(いなり)	平24	平27	19,588	13,059	6,529	0
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業委託	平26	平27	15,071	0	15,071	0
金谷小学校区放課後児童クラブ機械警備委託(平成24年度分)	平24	平27	257	171	86	0
金谷小学校区放課後児童クラブ機械警備委託(消費税改定分)	平25	平27	5	3	2	0
こども館管理運営委託	平26	平31	133,973	0	26,500	107,473
健康診断検診委託(平成24年度分)	平24	平27	196,442	131,041	65,401	0
健康診断検診委託(消費税改定分)	平25	平27	3,608	1,739	1,869	0
がん等集団検診委託	平27	平30	242,000	0	0	242,000
斎場火葬及び受付委託(平成24年度分)	平24	平27	102,685	68,137	34,548	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
斎場火葬及び受付委託 (平成27年度分)	平27	平28	35,586	0	0	35,586
ごみ資源収集運搬委託 (平成26年度分)	平26	平27	154,321	0	154,321	0
ごみ資源収集運搬委託 (平成27年度分)	平27	平28	152,064	0	0	152,064
田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (平成26年度分)	平26	平27	394,200	0	394,200	0
田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (平成27年度分)	平27	平28	362,880	0	0	362,880
勤労者住宅資金利子補給金 (平成18年度分)	平18	平27	11,387	10,666	721	0
勤労者住宅資金利子補給金 (平成19年度分)	平19	平28	8,864	6,437	388	2,039
勤労者住宅資金利子補給金 (平成20年度分)	平20	平30	11,001	9,132	885	984
勤労者住宅資金利子補給金 (平成21年度分)	平21	平31	11,667	7,920	1,078	2,669
勤労者住宅資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平32	11,700	5,159	1,034	5,507
勤労者住宅資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平33	15,000	3,842	1,108	10,050
勤労者住宅資金利子補給金 (平成24年度分)	平24	平34	17,000	3,810	1,750	11,440
勤労者住宅資金利子補給金 (平成25年度分)	平25	平35	20,000	2,111	1,992	15,897
勤労者住宅資金利子補給金 (平成26年度分)	平26	平36	18,000	0	1,249	16,751
勤労者住宅資金利子補給金 (平成27年度分)	平27	平37	13,200	0	0	13,200
勤労者教育資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平27	650	639	11	0
勤労者教育資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平28	1,800	587	76	1,137
勤労者教育資金利子補給金 (平成24年度分)	平24	平29	1,800	483	166	1,151
勤労者教育資金利子補給金 (平成25年度分)	平25	平30	2,000	201	148	1,651
勤労者教育資金利子補給金 (平成26年度分)	平26	平31	1,800	0	247	1,553
勤労者教育資金利子補給金 (平成27年度分)	平27	平32	1,500	0	0	1,500
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成15年度分)	平15	平36	20,825	19,320	423	1,082
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成18年度分)	平18	平27	494	475	19	0
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成20年度分)	平20	平30	5,294	3,840	475	979
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成21年度分)	平21	平31	10,213	5,932	1,043	3,238



事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
農作物被害融資資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平27	17,386	16,721	665	0
農作物被害融資資金利子補給金 (平成25年度分)	平25	平30	1,754	624	493	637
農業基盤整備促進事業利子補給金	平25	平32	12,363	2,493	2,818	7,052
農業振興地域整備計画策定業務委託	平26	平27	4,044	0	4,044	0
栃山川改修事業償還金負担金	平14	平38	26,565	18,725	1,415	6,425
県営新農業水利システム事業償還金負担金 (栃山川南部地区)	平26	平37	19,504	0	2,048	17,456
土地改良総合整備事業(安田原農道舗装事業)	平5	平30	7,024	5,755	317	952
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業(菊神地区) (平成4年度分)	平4	平29	33,449	29,048	1,467	2,934
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業(菊神地区) (平成5年度分)	平5	平30	33,338	28,058	1,320	3,960
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業(菊神地区) (平成6年度分)	平6	平31	35,917	33,019	580	2,318
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業(菊神地区) (平成7年度分)	平7	平32	28,039	24,186	771	3,082
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業(菊神地区) (平成8年度分)	平8	平33	16,567	11,445	732	4,390
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成14年度分)	平14	平31	1,191,585	875,603	93,567	222,415
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成15年度分)	平15	平32	100,837	61,099	6,623	33,115
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成16年度分)	平16	平33	107,038	57,821	7,031	42,186
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成17年度分)	平17	平34	98,762	46,899	6,483	45,380
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成18年度分)	平18	平35	79,815	32,687	5,237	41,891
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成19年度分)	平19	平36	64,106	22,024	4,208	37,874
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成24年度分)	平24	平37	7,502	1,152	576	5,774
地籍調査システム賃借料	平23	平27	3,402	2,551	851	0
木材需要促進対策奨励金 (平成26年度分)	平26	平27	7,496	0	7,496	0
木材需要促進対策奨励金 (平成27年度分)	平27	平28	20,000	0	0	20,000
小口資金利子補給金 (平成22年度分)	平22	平27	3,381	3,307	74	0
小口資金利子補給金 (平成23年度分)	平23	平28	4,191	3,602	384	205
小口資金利子補給金 (平成24年度分)	平24	平29	6,071	2,293	572	3,206

事業名	実施年度	終了年度	債務負担 行為総額	26年度 までの 支出額	27年度 支出額	翌年度以降 支出予定額
小口資金利子補給金 (平成25年度分)	平25	平31	8,937	1,090	715	7,132
小口資金利子補給金 (平成26年度分)	平26	平32	4,480	0	1,040	3,440
小口資金利子補給金 (平成27年度分)	平27	平33	4,000	0	0	4,000
短期経営改善資金利子補給金 (平成26年度分)	平26	平27	150	0	150	0
短期経営改善資金利子補給金 (平成27年度分)	平27	平28	240	0	0	240
地域交流センター管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	32,000	18,600	6,600	6,800
お茶の郷管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平28	190,000	120,000	60,000	10,000
お茶の郷管理運営委託 (消費税改定分)	平25	平28	3,714	1,714	1,714	286
金谷宿お休み処管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	7,100	4,500	1,300	1,300
金谷宿お休み処管理運営委託 (消費税改定分)	平25	平28	117	43	37	37
田代の郷温泉施設管理委託 (平成24年度分)	平24	平27	91,350	60,900	30,450	0
田代の郷温泉施設管理委託 (消費税改定分)	平25	平27	1,740	870	870	0
島田駅南北自由通路機械警備委託	平24	平27	963	639	324	0
桜橋改良工事	平27	平28	100,000	0	0	100,000
ばらの丘公園管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	50,000	30,000	10,000	10,000
ばらの丘公園管理運営委託 (消費税改定分)	平25	平28	857	286	286	285
都市公園等管理委託 (平成26年度分)	平26	平27	59,940	0	59,940	0
都市公園等管理委託 (平成27年度分)	平27	平28	59,400	0	0	59,400
救急用AED賃借料 (平成23年度分)	平23	平27	564	423	141	0
救急用AED賃借料 (平成24年度分)	平24	平27	212	141	71	0
救急用AED賃借料 (消費税改定分)	平25	平27	12	6	6	0
消防救急無線デジタル化整備事業	平25	平27	190,140	84,797	105,343	0
消防指令業務委託	平25	平34	210,780	0	948	209,832
外国人英語指導委託 (平成24年度分)	平24	平27	40,446	26,838	13,608	0
外国人英語指導委託 (平成27年度分)	平27	平30	41,328	0	0	41,328

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
スクールバス運行委託 (平成26年度分)	平26	平27	18,576	0	18,576	0
スクールバス運行委託 (平成27年度分)	平27	平28	19,386	0	0	19,386
教育用コンピュータ賃借料	平23	平28	32,093	21,799	7,266	3,028
教員用教科書等購入 (平成26年度分)	平26	平27	52,750	0	52,750	0
教員用教科書等購入 (平成27年度分)	平27	平28	25,000	0	0	25,000
川根小学校校舎等改築工事監理委託	平25	平27	12,872	5,148	7,724	0
川根小学校改築事業	平26	平27	646,297	0	646,297	0
川根地区センター機械警備委託 (平成22年度分)	平22	平27	693	554	139	0
川根地区センター機械警備委託 (消費税改定分)	平25	平27	8	4	4	0
読書通帳機賃借料	平24	平29	3,682	1,667	834	1,181
図書館業務支援システム賃借料 (平成24年度分)	平24	平29	56,696	29,766	11,542	15,388
図書館業務支援システム賃借料 (消費税改定分)	平25	平29	1,215	423	330	462
図書館業務基幹システム賃借料	平26	平31	27,994	0	5,792	22,202
図書館利用者パソコン賃借料 (平成24年度分)	平24	平29	259	115	57	87
図書館利用者パソコン賃借料 (消費税改定分)	平25	平29	6	2	2	2
中心市街地交流拠点施設警備委託 (平成24年度分)	平24	平29	1,874	882	441	551
中心市街地交流拠点施設警備委託 (消費税改定分)	平25	平29	43	13	13	17
島田市民総合施設プラザおおるり 管理運営委託	平25	平30	314,165	62,917	62,875	188,373
金谷生きがいセンター管理運営委託 (平成23年度分)	平23	平28	154,750	92,850	30,950	30,950
金谷生きがいセンター管理運営委託 (消費税改定分)	平25	平28	3,077	884	1,055	1,138
川根文化センターチャリム21管理 運営委託	平24	平29	178,693	70,592	35,699	72,402
音響機器賃借料	平27	平32	1,954	0	0	1,954
文化施設空調機器・照明器具賃借料	平27	平37	81,559	0	0	81,559
しまだ楽習センター機械警備委託 (平成22年度分)	平22	平30	842	421	105	316
しまだ楽習センター機械警備委託 (消費税改定分)	平25	平30	19	3	3	13

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	26年度までの支出額	27年度支出額	翌年度以降支出予定額
野外活動センター山の家管理運営委託	平24	平29	42,153	16,647	8,447	17,059
山村都市交流センターささま管理運営委託	平24	平29	69,301	27,386	13,886	28,029
総合スポーツセンター等管理運営委託 (平成24年度分)	平24	平29	319,463	127,882	63,926	127,655
総合スポーツセンター等管理運営委託 (消費税改定分)	平25	平29	8,513	1,826	1,826	4,861
島田球場等施設管理運委託	平26	平27	57,240	0	57,240	0
横井運動場公園・大井川緑地等管理委託	平27	平28	60,480	0	0	60,480
中部学校給食センター配送委託	平26	平31	86,292	0	17,258	69,034
南部学校給食センター調理等及び 市内小中学校配膳委託	平26	平31	420,271	0	84,054	336,217
合計 182件			9,961,295	2,943,801	2,837,153	4,180,341

(参考) 前年度 合計220件			14,388,925	—	—	5,550,139
増減 △38件			△4,427,630	—	—	△1,369,798

## 10 基金の状況

職員退職手当基金や新病院建設基金等の新規積立て及び利子積立てにより、合計5億9,897万5千円を積み立てた。うち過疎地域自立促進基金を平成27年度から新規に設立し、過疎対策事業債(ソフト事業分)を財源にして3,640万円を新規に積み立てた。一方、取崩しでは、こども未来・夢基金及び緊急地震対策事業基金を全額取り崩して廃止したのをはじめ、公共施設整備基金、温泉施設基金等から合計2億4,044万5千円を取り崩した。

この結果、一般会計が所管する18基金の年度末現在高の総額は125億771万3千円となり、前年度に比べ3億5,853万円の増となった。

(単位：千円)

区 分	26年度末 現在高	決算年度中の増減額				27年度末 現在高
		新規 積立	利子 積立	繰入 (取崩し)	差引	
財政調整基金	6,601,277	0	4,617	0	4,617	6,605,894
減債基金	1,280,739	0	2,384	0	2,384	1,283,123
公共施設整備基金	233,717	0	138	△ 20,000	△ 19,862	213,855
職員退職手当基金	610,270	100,000	386	0	100,386	710,656
ふるさと創生基金	18,870	0	4	0	4	18,874
社会福祉振興基金	38,801	620	13	0	633	39,434
水と緑のふるさと基金	17,360	0	0	0	0	17,360
学校施設整備基金	413,569	1,079	355	0	1,434	415,003
新病院建設基金	509,736	400,000	880	0	400,880	910,616
こども未来・夢基金	422	0	0	△ 422	△ 422	0
交通安全対策基金	4,795	0	1	△ 3,000	△ 2,999	1,796
青少年教育基金	5,232	0	1	0	1	5,233
林業地域振興基金	90,209	0	54	△ 7,000	△ 6,946	83,263
温泉施設基金	126,777	14,000	65	△ 10,000	4,065	130,842
地域情報化推進基金	26,207	0	13	△ 7,000	△ 6,987	19,220
ふるさと応援基金	15,539	22,661	3	0	22,664	38,203
交通遺児育英基金	19,378	0	10	△ 608	△ 598	18,780
地域振興基金	1,944,016	0	15,145	0	15,145	1,959,161
緊急地震対策事業基金	192,269	0	146	△ 192,415	△ 192,269	0
過疎地域自立促進基金	0	36,400	0	0	36,400	36,400
合 計	12,149,183	574,760	24,215	△ 240,445	358,530	12,507,713

1 款

議 会 費

1 項 議会費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 議会費	決算額	227,980,868円
1 項 議会費	決算額	227,980,868円
1 目 議会費	決算額	227,980,868円

1 議員報酬

平成25年6月以降 議員 20人 (議員定数)

平成27年2月27日以降 議員 19人

平成27年3月3日以降 議員 18人

(1) 本会議の開催状況 ※( )は前年度

区 分	回数(回)	会 期		本会議等日数 (日)	本会議等 時間数	
		開会日～閉会日	日数(日)			
定例会	6月定例会	1	H27. 6. 1～6. 29	29(25)	6( 6)	15:09(18:25)
	9月定例会	1	H27. 9. 1～9. 30	30(30)	5( 6)	21:05(24:26)
	11月定例会	1	H27. 11. 24～12. 17	24(24)	6( 5)	17:35(17:29)
	2月定例会	1	H28. 2. 17～3. 25	38(36)	7( 8)	24:51(29:05)
臨時会	0			0( 0)	0( 0)	0( 0)
合 計	4			121(115)	24(25)	78:40(89:25)

(2) 議案件数 ※( )は前年度 (単位:件)

区 分	定 例 会				臨時会	合 計
	6月	9月	11月	2月		
予 算	3 ( 2)	5 ( 7)	8 (13)	22 (21)		38 ( 43)
条例	市長提出	7 ( 6)	3 ( 5)	9 (11)	24 (20)	43 ( 42)
	議員提出				1 ( 1)	1 ( 1)
一般議案	7 (10)	6 ( 3)	4 ( 7)	8 ( 2)		25 ( 22)
同 意	3 ( 2)			1 ( 3)		4 ( 5)
推 薦						
認 定		11 (11)				11 ( 11)
承認	予 算					
	条 例	3 ( 3)			1 ( 0)	4 ( 3)
	その他					
諮 問	1 ( 0)	0 ( 1)		1 ( 0)		2 ( 1)
会議規則						
意 見 書	0 ( 1)	0 ( 3)	1 ( 2)	1 ( 1)		2 ( 7)
決 議						
請 願			0 ( 1)			0 ( 1)
議員派遣	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)		4 ( 4)
合 計	25 (25)	26 (31)	23 (35)	60 (49)		134 (140)

(3) 議員提出の議案

ア 条例・会議規則

島田市議会委員会条例の一部を改正する条例について

(平成28年3月25日 原案可決)

イ 意見書

少人数学級の推進等の定数改善を求める意見書

(平成27年12月17日 原案可決)

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書

(平成28年3月25日 原案可決)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(4) 請願・陳情 なし				
(5) 常任委員会・特別委員会等の開催状況 (単位：回)				
		区 分	開催回数	
			27年度	26年度
委員 常任 委員会	総務消防常任委員会		10	12
	厚生教育常任委員会		10	11
	経済建設常任委員会		10	10
議会運営委員会			23	26
特別 委員会	議会だより編集に関する特別委員会		18	17
	議会改革に関する特別委員会 (H26～27)		2	9
	議会改革に関する特別委員会 (H27～28)		8	
	市民病院の建設等に関する特別委員会			9
	市民病院の経営及び建設に関する特別委員会			2
	島田市の医療を考える特別委員会		8	
次期島田市総合計画に関する特別委員会		6		
全員協議会			12	11
議員連絡会			4	4
(6) 議会報告会の開催状況 (単位：人)				
	開催日	会 場	参加人数	人数合計
第 1 回	5月22日(金)	島田市役所会議棟	12	61
		金谷公民館	8	
		島田市役所川根庁舎	11	
	7月10日(金)	島田市役所本庁舎	11	
金谷公民館		19		
第 2 回	11月14日(土)	島田市役所川根庁舎	8	100
		六合公民館	21	
		初倉公民館	30	
	11月20日(金)	プラザおおるり	7	
		島田市役所金谷庁舎	7	
		北部ふれあいセンター	27	
2 議会活動費				
(1) 所管事務調査・視察調査				
委員会名	視察調査先及び調査項目		期間及び派遣人数	
総務消防 常任委員会	① 埼玉県北本市 新庁舎建設事業について ② 埼玉県戸田市 シティセールス戦略の取組について		平成27年10月6日から 平成27年10月7日まで 6人	
厚生教育 常任委員会	① 岡山県総社市 障がい者千人雇用事業について ② 広島県呉市 国民健康保険の医療費適正化に向けた取組について		平成27年11月5日から 平成27年11月6日まで 6人	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
経 済 建 設 常 任 委 員 会	① 千葉県袖ヶ浦市 自治基本条例について ② 埼玉県所沢市 自治基本条例について	平成27年10月14日から 平成27年10月15日まで 6人
議 会 運 営 委 員 会	① 石川県金沢市議会 (1) 通年議会導入の経緯と運用の実務について (2) 議会報告会の開催方法及びその周知について ② 富山県氷見市議会 (1) 議会運営に関する意見交換 (2) 新庁舎建設の経緯について	平成28年1月21日から 平成28年1月22日まで 9人 (議長・副議長を含む)
議会だより 編集に関する 特別委員会	① 広島県廿日市市議会 議会だよりの編集方法について ② 兵庫県三田市議会 議会だよりの編集方法について	平成27年8月5日から 平成27年8月6日まで 6人
次期島田市総 合計画に関する 特別委員会	① 岐阜県多治見市議会 (1) 総合計画の策定方法について (2) 総合計画への市民意見、議会意見の反映について ② 岐阜県高山市議会 (1) 議会提言に至る経緯について (2) 市民、当局との調整について	平成28年1月18日から 平成28年1月19日まで 7人

(2) 議員研修会

内 容	実施日、人数及び場所
島田市議会議員研修会 (兼 第150回静岡県市議会議長会定期総会講演) 講演 株式会社 日本総合研究所 調査部 上席主任研究員 藤波 匠 氏 「人口誘導に活路を求めない地方創生 ～人口が減っても持続的な暮らしができる地域をつくる～」	平成28年1月28日 島田市議員 19人 静岡県内各市議会 正副議長等 72人 大井神社 宮美殿

(3) 政務活動費

交付限度額 年額200,000円、議員個人に交付 (200,000円を超えた額については自己負担)

(単位：円)

議員名	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資 料 作成費	資 料 購入費	その他の 経費	合計額 (内自己 負担額)	26年度 (内自己 負担額)
青山真虎	0	0	45,900	0	0	70,658	8,932	125,490	188,182
	〈広報費内容〉 市議会報告書作成 ほか								
伊藤 孝	139,750	0	0	0	0	10,930	17,049	167,729	103,036
	〈調査研究内容〉 北海道日高郡新ひだか町 大井川鐵道支援を受託したエクリップス日高の概要について、北海道苫小牧市 公共施設白書・市民ホール建設検討委員会について ほか								

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
大石節雄	58,600	95,900	0	0	0	2,570	0	157,070	166,612
	〈調査研究内容〉 福岡県北九州市 環境にやさしい循環型まちづくりについて・行政コールセンター設置による市民サービスの向上について ほか								
紅林 貢	70,060	31,870	0	0	0	98,528	0	200,458 (458)	249,563 (49,563)
	〈調査研究内容〉 北海道日高郡新ひだか町 大井川鐵道支援を受託したエクリップス日高の概要について、北海道苫小牧市 公共施設白書・市民ホール建設検討委員会について ほか								
桜井洋子	0	125,420	0	0	0	16,816	0	142,236	123,982
	〈研修内容〉 多摩住民自治研究所 第23回議員の学校、日本経営協会 地方議員のための地方財政制度の基本・健全化の課題セミナー ほか								
佐野義晴	58,600	77,580	0	0	0	31,886	0	168,066	176,516
	〈調査研究内容〉 福岡県北九州市 環境にやさしい循環型まちづくり等について、日本自治創造学会研究大会「人口減少と高齢化への挑戦」 ほか								
清水唯史	70,330	184,620	0	0	0	0	0	254,950 (54,950)	317,207 (117,207)
	〈研修内容〉 構想日本×PHP総研「現場みらい塾」第2期（4回）及び第3期（3回）、全国自治体病院経営都市議会協議会 第11回地域医療政策セミナー ほか								
杉野直樹	74,540	95,900	0	0	0	0	0	170,440	145,605
	〈調査研究内容〉 福岡県北九州市 環境にやさしい循環型まちづくり等について、東京都北区議会議場及び委員会室におけるIT装置の運用効果について ほか								
曾根嘉明	0	117,800	0	0	0	0	0	117,800	202,670 (2,670)
	〈調査研究・研修内容〉 地方議会総合研究所 議員のための医療・教育・福祉集中セミナー in 東京「どうなる日本の医療・介護」、東京都港区 NPO法人と協働で行う学習支援事業及び港パートナーズ基金制度等の視察調査 ほか								
仲田裕子	61,880	123,560	0	0	0	0	18,896	204,336 (4,336)	228,374 (28,374)
	〈調査研究内容〉 福岡県北九州市 環境にやさしい循環型まちづくりについて・行政コールセンター設置による市民サービスの向上について ほか								
平松吉祝	87,800	30,000	0	0	0	0	0	117,800	202,670 (2,670)
	〈調査研究・研修内容〉 地方議会総合研究所 議員のための医療・教育・福祉集中セミナー in 東京「どうなる日本の医療・介護」、東京都港区 NPO法人と協働で行う学習支援事業及び港パートナーズ基金制度等の視察調査 ほか								
福田正男	109,230	104,450	0	0	0	0	0	213,680 (13,680)	203,850 (3,850)
	〈調査研究内容〉 北海道日高郡新ひだか町 大井川鐵道支援を受託したエクリップス日高の概要について、北海道苫小牧市 公共施設白書・市民ホール建設検討委員会について ほか								

款 項 目			主 要 事 業 の 説 明						
藤本善男	101,970	94,640	0	750	0	9,876	0	207,236 (7,236)	207,227 (7,227)
	〈調査研究・研修内容〉 鹿児島県庁 鹿児島県の茶業情勢と振興策について、鹿児島市 太陽光発電の取組について、地方議員研究会 セミナー「地方創生・地域活性化にむけて」 ほか								
村田千鶴子	87,800	30,000	0	0	0	9,374	0	127,174	226,894 (26,894)
	〈調査研究・研修内容〉 地方議会総合研究所 議員のための医療・教育・福祉集中セミナー in 東京 「どうなる日本の医療・介護」、東京都港区 NPO法人と協働で行う学習支援事業及び港パートナーズ基金制度等の視察調査 ほか								
森 伸一	86,000	260,350	0	0	0	10,368	0	356,718 (156,718)	270,220 (70,220)
	〈調査研究内容〉 北海道日高郡新ひだか町 大井川鐵道支援を受託したエクリプス日高の概要について、北海道苫小牧市 公共施設白書・市民ホール建設検討委員会について ほか								
八木伸雄	80,920	0	33,696	0	0	2,570	44,988	162,174	201,094 (1,094)
	〈調査研究内容〉 鹿児島県庁 鹿児島県の茶業情勢と振興策について、鹿児島市 太陽光発電の取組について、静岡県熱海市 熱海市の行財政改革の取組について ほか								
山本孝夫	88,880	127,360	0	0	0	5,596	0	221,836 (21,836)	300,343 (100,343)
	〈調査研究内容〉 北海道日高郡新ひだか町 大井川鐵道支援を受託したエクリプス日高の概要について、北海道苫小牧市 公共施設白書・市民ホール建設検討委員会について ほか								
横田川真人	74,540	95,900	0	0	0	0	0	170,440	222,095 (22,095)
	〈調査研究内容〉 福岡県北九州市 環境にやさしい循環型まちづくり等について、東京都北区議会 議場及び委員会室における I T 装置の運用効果について ほか								

### 3 議会事務費

#### (1) 議会広報発行

##### ア 編集の概要（デザイン変更に伴い、第52号から適用）

- ・主な読者の対象を18歳以上の全市民とし、「読みやすく、わかりやすく、親しみやすい」議会だよりを紙面コンセプトとした。
- ・「読みやすい」広報紙とするため、表紙から最終ページまで統一性のあるトータル・デザインを施した。
- ・各号ごとに担当委員会が特定の対象市民層を選定の上、各号でローテーションさせ、表紙と特集記事を作成した。

##### イ 発行内容

号	内 容	発行	ページ数(頁)	発行部数(部)	金額(円)	委託先
48	2月定例会	5月	20	34,000	646,272	(株)共立アイコム
49	臨時号	7月	2	34,000	64,627	
50	6月定例会	8月	16	34,100	518,538	
51	9月定例会	11月	20	34,000	646,272	
52	11月定例会	2月	24	34,300	782,369	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 議場放映事業

「開かれた議会」の実現のため、平成26年6月定例会から市議会本会議全日程のインターネット生中継及び録画配信を開始した。

ア 事業費

契約額：10,346,400円（機械器具賃借料：債務負担行為により平成26年度～平成30年度の契約）

うち平成27年度契約額：2,073,600円

契約先：(株)大和速記情報センター

イ アクセス状況（平成26年6月定例会から事業開始）

(ア) 生中継

（単位：件）

会議区分	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会	臨時会	合計
平成27年度	636	552	465	720	—	2,373
平成26年度	1,083	687	429	520	—	2,719

(イ) 録画配信

（単位：件）

会議区分	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会	臨時会	合計
平成27年度	395	364	269	138	—	1,166
平成26年度	1,318	594	318	457	—	2,687

集計期間：平成26年6月16日～平成28年3月31日

## 2 款

# 總 務 費

- 1 項 總務管理費
- 2 項 徵稅費
- 3 項 戶籍住民基本台帳費
- 4 項 選舉費
- 5 項 統計調查費
- 6 項 監查委員費
- 7 項 交通安全対策費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 総務費	決算額	4, 349, 963, 197円
1項 総務管理費	決算額	3, 326, 344, 808円
1目 一般管理費	決算額	1, 719, 863, 560円

### 1 委員報酬

固定資産評価審査委員会委員 5人

平成28年2月議会において、任期満了となる委員1人について選任（再任）の同意を得た。

平成27年度は、審査の申出はなかった。

固定資産評価審査委員会の開催状況

開催日	内 容
平成27年7月30日	委員長の選挙、委員長職務代理者の指定について 平成27年度の審査申出状況について 固定資産税課税台帳縦覧状況の報告、固定資産価格の評価替えについて

### 2 職員給与費

平成26年度に策定した定員管理計画（病院、消防は除く）の初年度であった。

平成27年度の病院事業を除く新規採用職員は43人（うち任期付採用4人、任用職員は8人）であった。一方、年度中の退職者は176人で、うち定年退職者は20人、早期退職者は9人、普通退職者は7人、身分切替えによる者は140人であった。

※ 島田市を退職し、身分切替えにより国又は他の自治体に採用された職員の内訳は次のとおり

- ・消防救急広域化に伴う静岡市消防局への身分切替え 137人
- ・静岡県教育委員会への身分切替え 2人
- ・国土交通省への身分切替え 1人

#### (1) 職員数及び任免の状況

ア 職員数（4月1日現在）

括弧内は定数外職員：外書き（単位：人）

区 分	平成27年度	平成26年度	職員定数
市長の事務部局	(1) 549	(1) 554	743 (看護専門学校を含む)
議会の事務部局	6	6	10
選挙管理委員会の事務部局	2	2	3
監査委員の事務部局	5	5	5
農業委員会の事務部局	4	4	9
教育委員会の事務部局	109	107	198
看護専門学校	14	13	市長部局に合算
市民病院	722	711	800
消防本部	141	141	150
合 計	(1) 1,552	(1) 1,543	1,918

イ 任免等（平成27年度中の任免等の状況）

（単位：人）

区 分	当初採用	年度途中 採用等	年度途中 退 職	年度末 退 職	分 限	懲 戒
市長の事務部局	28	0	2	23	7	3
市長の事務部局以外	72	10	26	182	12	6
内 訳	議会事務局	0	0	1	0	0
	農業委員会事務局	0	0	1	0	0
	教育委員会の事務部局	7	0	0	7	2
	看護専門学校	0	0	0	0	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
市民病院	57	10	26	31	10	3
消防本部	8	0	0	142	0	3
合 計	100	10	28	205	19	9

(2) 27年度の採用試験の状況

区分	一次試験 試験日	募集人数	応募者(人)			合格者(人)			採用者(人)		
			総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
一般事務大卒	7/26	19人	130	97	33	20	14	6	21	15	6
一般事務短大卒	9/20	若干人	9	4	5	0	0	0	0	0	0
一般事務高校卒	9/20	若干人	13	4	9	3	0	3	1	0	1
土木技術大卒	7/26	若干人	6	6	0	3	3	0	3	3	0
土木技術短大卒	9/20	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒	9/20	若干人	1	1	0	1	1	0	1	1	0
建築技術大卒	7/26	若干人	1	1	0	0	0	0	0	0	0
建築技術短大卒	9/20	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築技術高校卒	9/20	若干人	1	0	1	1	0	1	1	0	1
保健師	7/26	若干人	3	0	3	2	0	2	2	0	2
看護師	7/26	若干人	3	0	3	3	0	3	3	0	3
保育士	9/20	若干人	18	2	16	3	0	3	2	0	2
合 計			185	115	70	36	18	18	34	19	15

※合格者が辞退した場合や定年以外の退職者が出た場合に、補欠合格者を繰り上げているため、採用者数が合格者数を上回る区分がある。

(3) 給与

職別平均基本給（病院事業職員を除く） 平成28年3月末実績

職 別	人 員 (人)	平 均 年 齢 (歳)	平均勤続 年 数 (年)	平 均 給料月額 a (円)	平 均 扶養手当 b (円)	合 計 a + b (円)
部長級	11	58	32	464,327	9,636	473,963
課長級	50	57	34	438,386	14,040	452,426
課長補佐級	61	54	31	405,205	14,713	419,918
係長級	85	51	29	382,995	15,241	398,236
主査級	340	46	23	348,636	11,229	359,865
主事級	137	39	10	261,707	7,464	269,171
書記級	83	27	4	196,289	1,753	198,042
事務員級	46	23	1	173,120	1,413	174,533
合 計	813	44	20	323,425	9,904	333,329

(4) 退職手当支給状況（病院事業職員を除く）

区 分	人員(人)	退職手当総額(円)	平均在職 年数(年)	退職時平均給料 月額(円)
普通退職	7	53,914,255	17	294,314
定年退職	20	449,580,838	37	417,360
早期退職	9	184,732,620	33	371,056
合 計	36	688,227,713	32	381,858

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

《参考》ラスパイレス指数の推移

年 度	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
ラスパイレス指数	98.9	107.3 (99.2)	107.0 (98.9)	99.1	98.0

※（ ）内は「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」（平成24年法律第2号）による減額前の参考値

### 3 秘書政策事務費

#### (1) 秘書政策事務費

##### ア 島田市総合計画市民意識調査（住民アンケート）の実施

市民意識を調査し結果の経年変化等を分析することにより、施策の評価や総合計画の進捗管理のための基礎資料とする。

調査対象者	調査費用	調査期間	配布数	回収数	回収率
島田市に住所を有する一般市民 (20歳以上)	調査委託料 1,288,440円	平成27年10月23日 ～ 平成27年11月8日	2,500件	977件	39.1%

##### イ UPZ圏内5市2町安全協定の締結に向けた取組

平成25年2月に浜岡原子力発電所から31km圏内の5市2町のエリアがUPZ（緊急時防護措置準備区域）に規定されたことを受け、関係市町的安全協定締結に向けた動きが活発化した。平成26年2月17日に開催された首長会議においては、周辺5市2町と中部電力㈱及び県と安全協定を締結する方向で協議していくことで合意した。平成27年度は、5回の協議会と1回の首長会議を開催したほか、随時、担当者会議を開催し、協定書案の調整を行った。

平成27年度の会議実施状況

開催日	内 容	会 場
平成27年5月19日	第1回浜岡原発の安全協定に係る協議会	中部電力㈱静岡支店
平成27年8月27日	第2回浜岡原発の安全協定に係る協議会	中部電力㈱静岡支店
平成27年11月9日	第3回浜岡原発の安全協定に係る協議会	中部電力㈱静岡支店
平成27年12月8日	第4回浜岡原発の安全協定に係る協議会	島田市役所
平成27年12月24日	浜岡原発UPZ安全協定に関する首長会議	藤枝市小杉苑
平成28年2月17日	第5回浜岡原発の安全協定に係る協議会	島田市役所

##### ウ 中央新幹線建設に伴う大井川流量減少予測への対応

中央新幹線建設工事により大井川上流部の河川流量が毎秒2t減少するという予測が中央新幹線環境影響評価準備書（平成25年9月）で示された。これを受け、中央新幹線建設工事が環境に与える影響を継続的に確認するとともに、東海旅客鉄道㈱に対し環境保全措置を要請することを目的とし、静岡県が静岡県中央新幹線環境保全連絡会議を平成26年4月22日に設置した。平成26年度から、島田市は大井川流域の8市2町（島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町、川根本町）の代表としてこの会議に委員として出席している。

平成27年度の会議等実施状況

開催日	内 容
平成27年4月14日	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第2回水資源部会・第1回自然環境部会
平成27年11月30日	第5回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議
平成28年3月28日	第6回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 表彰費

平成27年11月1日開催の島田市制施行10周年記念式典において島田市表彰条例に基づく表彰を行い、教育、社会福祉、消防、善行の各分野において功労のあった7人・1団体へ功労表彰を授与した。

また、平成27年度は、島田市で10人の方が叙勲・褒章を受章され、広報しまだへ掲載するなど栄誉を讃えた。

ア 市表彰状況

功労表彰

功 勞	受章者数	主 要 経 歴
教育	1人	私立幼稚園の長
社会福祉	4人	保護司、人権擁護委員
消防	2人	消防団員
善行	1団体	環境美化活動
合 計	7人・1団体	

イ 市内の叙勲・褒章受章状況(死亡叙勲は除く)

区 分	勲 章	功 勞	受章者数
春の叙勲	瑞宝単光章	鉄道業務	1人
	瑞宝単光章	消 防	1人
	藍 綬 褒 章	更生保護	1人
秋の叙勲	旭日双光章	地方自治	1人
	瑞宝単光章	統計調査	1人
危険業務従事者叙勲	瑞宝双光章	消 防	2人
	瑞宝双光章	警 察	3人
合 計			10人

(3) 広域行政推進経費

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	負担金
静岡県中部5市2町首長会議	<p>県中部地域の活力ある発展のため、情報交換と共通の行政諸課題の協議、更に静岡市を中心とする「連携中枢都市圏」の構築に係る協議を行った。</p> <p>【中部5市2町首長会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成27年8月31日</li> <li>・会 場 静波スウィングビーチ(牧之原市)</li> <li>・出席者 静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町の各首長ほか</li> <li>・議 題 (1) 中部5市2町の広域連携促進事業の取組について (2) 平成28、29年度 会長の選任について</li> <li>・内 容 連携中枢都市圏構想に係る国(総務省)のモデル事業(新たな広域連携促進事業)の実施について、各首長の了解を得た。</li> </ul> <p>【中部5市2町副市長副町長会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成27年4月23日</li> <li>・会 場 静岡市役所8階 市長公室</li> <li>・出席者 静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町の各副市長、副町長ほか</li> <li>・議 題 (1) 副市長副町長会議の設置規約の報告 (2) 静岡県中部地域における広域連携事業の協議・情報交換</li> </ul>	40,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	<p>・内 容 副市長、副町長による初会合であり、情報交換を目的とした会議で、静岡市より連携中枢都市圏構想に係る国（総務省）のモデル事業（新たな広域連携促進事業）の応募提案があった。</p> <p><b>【新たな広域連携促進事業の実施】</b>          連携中枢都市圏構想に係る国（総務省）のモデル事業（新たな広域連携促進事業）として、事業分野ごと部会を設置する中で以下の事業を実施、島田市からも各部会に関係課が参加した。</p> <p>・設置部会 (1) 産業経済部会(商工課)          (2) 観光交流部会(観光課)          (3) 移住定住部会(地域づくり課、子育て応援課)</p> <p>・実施事業 (1) 起業創業支援サイトの開設          (2) オーストラリア教育関係者の招聘          (3) コンベンション施設の調査・整理          (4) 移住定住セミナー、相談会の開催          (5) 移住定住ツアーの開催          (6) 移住定住ガイドブックの作成 など</p>	
志太3市市長会談	<p>歴史的につながりがあり、生活圏・経済圏を一にする志太地域が活力ある地域づくりを推進していくため、志太3市の協力体制を確認するとともに、公共施設の相互利用に係る研究や地域医療体制の構築に係る検討、子育て支援施策の連携実施などに取り組んでいくこととした。</p> <p><b>【第3回 志太3市市長会談】</b></p> <p>・開催日 平成27年7月6日</p> <p>・会 場 焼津市役所</p> <p>・出席者 島田市長、藤枝市長、焼津市長          各市企画担当部長 ほか</p> <p>・内 容 (1) 公共施設マネジメントによる公共施設の適正配置と公共施設の相互利用の推進について          (2) 2025年に向けた地域医療等の連携検討          (3) 子育て支援施策の連携</p>	—
志太3市広域連携協議会	<p>志太3市の中心市街地におけるにぎわい創出と、圏域内外における活気ある志太の認知度向上を目的に、「志太3市にぎわい創生事業」を実施した。</p> <p>各市がそれぞれ5,000千円の負担金を協議会に支出し、静岡県市町村振興協会から30,000千円の助成金を受け、総事業費45,000千円の事業を実施した。</p> <p><b>【志太3市にぎわい創生事業 実施内容】</b></p> <p>(1) 交流イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志太バル開催事業(平成28年1月15～17日開催)</li> <li>・各市イルミネーション(島田市：平成27年12月5日～平成28年2月14日)</li> <li>・その他イベント、イベントPR事業          (島田市：クリスマスイベント、FM中継など)</li> </ul> <p>(2) 静岡空港活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港婚活イベント事業(平成28年2月28日開催)</li> </ul> <p>※富士山静岡空港を会場に、ヘリによる志太地区上空遊覧を盛り込んだ婚活イベントを開催</p> <p>※参加男女58人、連絡先交換組数：41組(1人最大5人まで交換可)</p>	5,000,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	<p>(3) イベントPR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーペーパー作成事業(120,000部作成)</li> <li>・クリアファイル作成事業(15,000部作成)</li> <li>・中京圏出展PR事業(平成28年3月19、20日旅まつり名古屋)</li> </ul> <p>※フリーペーパーは圏域各戸に新聞折込により配布  ※静岡空港でのイベントや中京圏出展PR時にもフリーペーパー、クリアファイルを配布</p>	
大井川の清流を守る研究協議会	<p>大井川流域の環境保全と流況改善のための調査・研究等を目的とした協議会で、田代川第二発電所の水利権更新(平成27年12月)を前に協議会としての意向・要望を確認した。</p> <p>【定期総会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成27年7月14日</li> <li>・会 場 大井神社宮美殿</li> <li>・議 題 (1) 平成26年度事業報告並びに決算認定について (2) 平成27年度事業計画案並びに収支予算案の承認について</li> <li>・講 演 大井川源流部の水利利用を巡る最近の話題について 講師：静岡県河川企画課 課長 長縄知行氏</li> <li>・その他 田代川第二発電所の水利権更新に際し、これまでと同様の河川維持流量を確保しつつ、冬季の発電施設維持に必要な取水量について、再度検証するよう東京電力(株)に要望することを確認した。</li> </ul> <p>【実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川の源流部を学ぶ視察会(11/4～5) 公募参加20人</li> <li>・大井川の中流域を学ぶ視察会(11/28) 公募参加11人</li> <li>・大井川用水を学ぶ視察会(2/19) 公募参加22人</li> <li>・大井川を知る総合学習/学校出前講座(10/1～12/2) 8校</li> <li>・協議会啓発事業(7/25～31)長島ダムふれあい館にて展示</li> <li>・流域圏活動事業(10/16) 5市2町職員による源流部視察</li> </ul>	200,000
中部地域経営会議	<p>市町の枠を越え中部地域全体の発展を図るため、行政や経済界のトップ、学識経験者、市民団体代表が中部地域の緊急課題の広域的な対応策などを協議した。</p> <p>【中部地域経営会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成27年5月14日</li> <li>・会 場 ホテルアソシア静岡</li> <li>・議 題 (1) 「中部地域の創生ビジョン～起業・創業編～」について意見交換 (2) 平成27年度のテーマ設定について、引き続き中部地域の創生ビジョンをテーマに「女性の活躍」とした。</li> </ul> <p>【プロジェクト・チーム会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍をテーマに地域経済活性化に向けた提言をまとめるため、平成27年度中に2回開催した。</li> </ul>	30,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 第2次総合計画策定事業【平成27年度新規事業】

平成20年度に策定した島田市総合計画基本構想（平成21年度～平成29年度）及び後期基本計画（平成26年度～平成29年度）が期間満了することから、この計画を引き継ぐ第2次島田市総合計画（前期基本計画）を策定するため、島田市総合計画審議会条例に基づく島田市総合計画審議会を設置した。委員には学識経験者や各種団体が推薦する者等15人を委嘱し、平成27年度は第1回の審議会を開催した。

審議会の開催

事 項	開催日	内 容
第1回総合計画審議会	平成28年2月9日	委員委嘱、市長諮問、基本的な方向性の確認、主要課題について、意見交換

4 戦略推進事務費

(1) 戦略推進事務費

ア 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議の開催【平成27年度新規事業】

市長と各界・各層からの代表15人（島田市自治会連合会、島田市青年会議所、お母さん業界新聞静岡版、島田市小中学校PTA連絡協議会、NPO法人クロスメディア島田、島田商工会議所、島田市商工会、島田市観光協会、島田市農業経営振興会、島田市内高等学校、島田市校長会、島田信用金庫、島田・榛北地区労働者福祉協議会、島田公共職業安定所、静岡県中部地域政策局）で組織し、当市のまち・ひと・しごと創生に向けて官民が一体となり、当市の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するために開催した。

区分	開催日	内 容
第1回	平成27年5月19日	市民会議の設置、「まち・ひと・しごと創生」の取組、将来人口推計
第2回	平成27年7月16日	地方創生に関するアンケート調査結果（速報）、人口ビジョン（案）の検討、総合戦略骨子の検討
第3回	平成27年8月7日	地方創生に関するアンケート調査結果、人口ビジョン（案）の確認、総合戦略（案）の検討
第4回	平成27年10月23日	パブリック・コメントの結果、人口ビジョン及び総合戦略の策定、地方創生先行型事業の進捗状況、地方創生先行型（上乗せ交付分）の実施
第5回	平成28年3月17日	総合戦略実施状況、平成28年度の取組予定、市民会議の継続

イ 島田市まち・ひと・しごと創生金融機関会議の開催【平成27年度新規事業】

副市長と市内8行（大井川農業協同組合、掛川信用金庫、静岡銀行、静岡県労働金庫、静岡中央銀行、島田信用金庫、清水銀行、スルガ銀行）の金融機関で組織し、当市のまち・ひと・しごと創生を実行力のあるものとし、当市の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するために開催した。

区分	開催日	内 容
第1回	平成27年7月23日	金融機関会議の設置、「まち・ひと・しごと創生」の取組、総合戦略骨子の検討
第2回	平成27年10月6日	人口ビジョン及び総合戦略の策定状況、島田市で創める新ビジネス応援事業の補助制度
第3回	平成28年3月17日	総合戦略実施状況、平成28年度の取組予定、金融機関会議の継続

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業

ア 隣接地域賑わい空間創生事業【平成27年度新規事業】

空港隣接地域（初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会）において、空港と地域の調和ある発展を図るとともに、空港周辺の賑わいを創出していくため、県費補助等を活用した社会基盤・住環境等の整備や空港関連イベントを主管課・地元・関係機関との協力、調整により実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
隣接地域振興事業一覧		(単位：円)	
事 業 名	事業の概要	事業費	うち隣接補助金
空港利活用促進事業	島田市空港を活かしたにぎわいづくり事業	1,680,000	840,000
道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか1件	57,599,645	16,401,000
TGC構想具現化事業	牧之原中講線改良事業	17,065,080	8,532,000
河川整備事業	犬ヶ沢改良事業ほか1件	15,904,080	7,951,000
生活環境整備事業	湯日小学校屋内運動場防災機能強化工事	13,651,200	4,557,000
農業振興事業	堂ヶ谷農道改良事業ほか3件	52,908,005	19,711,000
その他の事業	島田消防署初倉分遣所施設改修事業	29,880,360	14,940,000
合 計		188,688,370	72,932,000

イ 二市一町空港周辺市町空港共生協議会

(ア) 開港6周年記念事業

平成27年6月4日の開港6周年にあわせて、空港周辺市町空港共生協議会（島田市・牧之原市・吉田町）では、ターミナルビル内で到着便にあわせて記念品（島田市は、水出し煎茶ティーバッグ）及び観光パンフレットを配布した。

(イ) スカイフォレストを活用したシティプロモーション

富士山静岡空港ターミナルビル2階の情報発信スペース（2市1町展示スペース）を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通して行った。

(ロ) 空港ティーガーデンシティ「富士山静岡空港わくわくはっけん！スタンプノート」への協力

平成28年2月21日から県が実施した空港ティーガーデンシティをPRするための空の道・茶の道・風の道・海の道を巡るスタンプノートについて、スタンプポイント（市内観光施設等8か所）の設置に協力し、空港周辺地域への周遊者増加に努めた。

ウ 旧金谷中学校跡地活用

静岡県と共同で「旧金谷中学校跡地活用に係るアイデアコンペ」を実施し、民間活力により「交流人口の拡大」、「賑わいの創出」、「茶文化の発信」の3つテーマのいずれかを実現するためのアイデアを募集した。

応募期間	平成27年11月16日～平成28年2月5日
応募作品	24作品 内訳：県内10作品（うち市内6作品）、県外14作品
一般投票	全作品を市内等4会場で展示し、一般投票を開催 ・投票期間：平成28年2月9日～18日のうち8日間 ・会場：プラザおおるり、川根温泉、富士山静岡空港、夢づくり会館 ・投票者数：830人（有効回答数：827件）
審査	3月16日、有識者及び行政関係者による審査会にて入賞作品を選定

入賞作品

賞	作品タイトル	賞金
最優秀賞	富士見の湯	30万円
優秀賞	世界和の食文化村プロジェクト	10万円
優秀賞	茶草場の丘	10万円
優秀賞	ウェルネスティランド大井川	10万円
一般投票大賞	富士見の湯	5万円

※アイデアコンペの「最優秀賞」が旧金谷中学校跡地の活用にそのまま具体化されるものではない。

※応募された作品の内容の全体又は一部は、今後、旧金谷中学校跡地における活用検討の参考とする。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 地元対策事業

富士山静岡空港を活かした地域振興策の研究の一環として、初倉地域空港対策協議会及び牧の原自治会空港対策委員会と共に、まちづくり研修会を開催した。

実 施 日	会 場	主 催	内 容
平成27年10月28日	初倉地域総合センター	初倉地域空港対策協議会	報告「富士山静岡空港の最近の利用状況と今後の取組について」 講師：静岡県空港利用促進課 田中尚氏 講演「地元再発見！『地域を旅する』まちづくり観光」 講師：NPO法人SACLABO 渡村マイ氏 参加者数：約90人
平成28年2月16日	富士山静岡空港ターミナルビル	牧の原自治会空港対策委員会	報告①「『茶の都しずおか』の推進とお茶の郷の活用」 講師：静岡県茶業農産課 大橋孝文氏 報告②「空港ターミナルビルの改修・増築について」 講師：静岡県空港運営課 森見俊明氏 講演「地域のファンを増やす仕組み まちづくり観光」 講師：NPO法人SACLABO 渡村マイ氏 参加人数：約120人

(3) 島田市で創める新ビジネス応援事業【平成27年度新規事業】

地方創生に係る国の交付金である「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付分」を活用し、市内の産業の創出及び雇用の創出を図るため、市内で新たに創業する事業又は既存の事業者が新規展開する事業について、補助金を交付した。

申請区分	申請者	新事業の業種	現事業の業種	交付金額（円）
創業	個人	飲食店	なし	500,000
創業	個人	織物・衣服・身の回り品小売業	なし	500,000
創業	個人	美容業	なし	500,000
新産業進出	中小企業者	織物・衣服・身の回り品小売業	その他の製造業	500,000
合 計				2,000,000

2目 文書費 決算額 19,095,037円

1 委員報酬

(1) 情報公開審査会委員 5人

公文書開示請求に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。

ア 公文書開示請求の状況 (単位：件)

年度	開示請求	請求該当文書
27	100	135
26	56	70

イ 情報公開審査会の開催状況

開催日	内 容
平成27年10月23日	会長の選挙、会長職務代理者の指定について

(2) 個人情報保護審査会委員 5人

自己情報開示請求等に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。


ア 自己情報開示請求等の状況 (単位：件)

年度	開示請求	請求該当文書
27	3	4
26	4	4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																	
イ 個人情報保護審査会の開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th colspan="6">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年10月23日</td> <td colspan="6">会長の選挙、会長職務代理者の指定について</td> </tr> </tbody> </table>						開催日	内 容						平成27年10月23日	会長の選挙、会長職務代理者の指定について																			
開催日	内 容																																	
平成27年10月23日	会長の選挙、会長職務代理者の指定について																																	
(3) 個人情報保護審議会委員 5人	個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出等について審議した。																																	
個人情報保護審議会の開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th colspan="6">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年6月19日</td> <td colspan="6">個人情報取扱事務の届出について (新規審議 1件、新規報告 18件、変更報告 13件、廃止 16件)</td> </tr> <tr> <td>平成27年10月28日</td> <td colspan="6">個人情報取扱事務の届出について (新規審議 3件、新規報告 7件、変更報告 11件、廃止 3件)</td> </tr> <tr> <td>平成28年3月18日</td> <td colspan="6">個人情報取扱事務の届出について (新規審議 4件、新規報告 34件、変更報告 43件、廃止 32件)</td> </tr> </tbody> </table>						開催日	内 容						平成27年6月19日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 1件、新規報告 18件、変更報告 13件、廃止 16件)						平成27年10月28日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 3件、新規報告 7件、変更報告 11件、廃止 3件)						平成28年3月18日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 4件、新規報告 34件、変更報告 43件、廃止 32件)					
開催日	内 容																																	
平成27年6月19日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 1件、新規報告 18件、変更報告 13件、廃止 16件)																																	
平成27年10月28日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 3件、新規報告 7件、変更報告 11件、廃止 3件)																																	
平成28年3月18日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 4件、新規報告 34件、変更報告 43件、廃止 32件)																																	
2 文書法制費	文書法制事務費																																	
(1) 市議会及び例規	議案の作成、条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。																																	
(2) 市例規の制定改廃の状況	(単位：件)																																	
	区分	年度	条 例	規 則	規 程	要 綱	合 計																											
制 定		27	6	12	3	21	42																											
		26	8	11	3	23	45																											
改 正		27	69	170	78	104	421																											
		26	55	95	20	53	223																											
廃 止		27	9	19	10	12	50																											
		26	3	3	1	11	18																											
合 計		27	84	201	91	137	513																											
		26	66	109	24	87	286																											
3目 広報費	決算額 42,285,942円																																	
1 広報費																																		
(1) 広報活動経費	ア 放送広報																																	
	行政の各種事業の取組及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田をはじめ県市町村振興協会事業により、静岡FM放送(K-MIX)、SBSラジオ及び静岡新聞広告を利用した広域的な広報を行い、周知を図った。																																	
イ 公式ホームページ運用管理	ホームページ管理システムを利用し、市民に最新の情報を提供することに努めた。																																	
利用状況	(単位：件)																																	
	区 分	平成27年度	平成26年度	増減																														
	年間総ページビュー	3,091,356	3,088,128	3,228																														
	月平均総ページビュー	257,613	257,344	269																														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 広報発行経費			
ア 広報しまだ	<p>毎月15日前後に「広報しまだ」を発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。  4～11月号：34,700部、12～2月号：34,800部、3月号：34,900部</p> <p>主な内容  市政の課題などを踏まえた特集、市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載</p> <p>平成27年度 10,302,134円 (内訳) 印刷製本費 10,167,066円  その他手数料(梱包料) 135,068円</p>		
イ 市勢要覧及びデータ編の発行	<p>市勢要覧を2,000部作成し、市勢要覧データ編と併せて行政視察及び市のPR等に利用した。  平成27年度島田市市勢要覧本編及びデータ編作成業務委託料 1,533,600円</p>		
(3) 行政番組放送事業	<p>FM島田を活用し、市民に密着した行政情報の発信を行った。隔週日曜日の昼間、平日の夕方及び特別番組の放送において、中心市街地の複合施設おび・りあ1階のサテライトスタジオから放送を行い、まちなかからの情報発信にも努めた。  行政放送番組(平成27年度広告料/17,000,000円)</p>		
	番組名	放送時間	番組内容
1	マイホームタウン島田	毎週火～木曜日(10分間)	市職員などが広報しまだの情報を中心に地域の話 題と市からのお知らせを紹介
2	市長と語ろう (事前収録)	第3月曜日(10分間)	市長と市民ゲスト1人又は1団体が対話による形 式で市長の考えや市民活動を紹介
3	サンデーRadioスプーン	隔週日曜日(第1・3日曜日 で第5日曜日は除く) (60分間)	市民ゲストがおびりあサテライトスタジオで地域 のイベントや市内の旬な話題を紹介
4	お茶の時間ですよ! (事前収録)	第1・2月曜日(10分間)	茶業関係者などが地域の基幹産業であるお茶を テーマにした情報を紹介
5	ふれあいまち歩き～コミバ スにのって～(事前収録)	第1金曜日(15分間)	2人のリポーターが市内各所を回り市民とふれあ い「市民の声」を紹介
6	広報しまだ	第3金曜日(10分間)	広報課職員がその月の広報しまだを紹介
7	しまだ人	第4金曜日(15分間)	広報しまだ裏表紙「しまだ人」が掲載内容などを 紹介 ※平成27年12月まで放送
8	けいすけの耳八分目	第2金曜日(15分間)	リポーターと市健康づくり食生活推進協議会の調 理実習等に参加した会員が活動内容や料理を紹介
9	まもりびと島田 (事前収録)	火～金(8分間)	危機管理課職員が防災情報などを紹介 ※平成28年1月から放送
10	島田市インフォメーション	月～金 (朝・昼・夕各3分間)	パーソナリティが島田市からののお知らせ情報を紹 介
11	特別番組(5本)	平成27年10月25日(210分)	「大井川マラソンinリバティ」をおびりあサテラ イトスタジオ及びマラソン会場から生中継
12		平成27年11月21日(180分)	「国際陶芸フェスティバルin笹間」をメイン会場 から生中継
13		平成28年2月7日(90分)	1月23日開催の「女性市長対談2016」を放送
14		平成28年2月12日・18日 (30分)	姉妹都市の「氷見市PR」を「ひみぶりフェア」 会場から生中継
15		平成28年2月28日(90分)	2月19日開催の「ふるさと大使故郷を語る」を公 開収録し放送



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																
(4) 超短波放送難聴対策事業 FM放送による行政情報等の受信ができなかった難聴地域を解消するための送信所の維持に努めた。 ア 難聴地域放送及び送信所管理委託 市が難聴地域対策として設置した3送信所（伊久美・初倉南・北五和）の設備維持管理業務委託 委 託 先：FM島田 委託期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日 契 約 額：2,850,000円 イ 難聴地域放送及び送信所管理負担金 FM島田が難聴地域対策として設置した3送信所（家山・笹間・金谷）の設備維持管理費用を負担 負担金：3,586,776円  (5) シティプロモーション推進事業【平成27年度新規事業】 ア 島田市ブランドデザイン策定業務委託 島田市のブランドメッセージとロゴを市民を交えてのワークショップを開催し、「島田市緑茶化計画」に決定した。 委 託 先：(株)マイロックチョコレート トコナツ歩兵団 委託期間：平成27年4月28日～平成27年12月24日 契 約 額：2,999,808円 イ 島田市ブランドメッセージ・ロゴの商標登録手数料 市のブランドメッセージ・ロゴ（文字・図名）の商標調査料及び出願手数料を納付した。 手 数 料：175,080円 ウ 島田市ふるさと大使委嘱 本市の情報を広く発信し、知名度向上、イメージアップを図るため島田市ふるさと大使を創設し、2人に委嘱した。 委 嘱 日：平成27年8月15日 川合正矩氏（日本通運株代表取締役会長） 委 嘱 日：平成27年9月5日 別所哲也氏（俳優） 川合正矩氏ふるさと大使講演会開催 開 催 日：平成28年2月19日 おおるりホール（参加人数 660人）	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>島 田 市</p> <p>緑 茶 化</p> <p>計 画</p> </div> <div style="margin-left: 20px;">  <p>SHIMADA GREEN TEA JAPAN</p> </div> </div>																
4目 情報管理費	決算額	196,950,296円															
1 電算運営管理費	(1) 電算機器運営経費 ア 情報通信機器の運用管理 住民情報系、全庁LAN、インターネット等の機器及び通信設備等の運用管理を適正かつ安全に行った。 全庁LAN及びインターネット関連サーバーは仮想化統合し、資源の運用効率を高めている。 住民情報システムについては、機器更新と併せて、従来まで本庁舎内に設置していたサーバー機器を事業者のデータセンターに設置するハウジング方式へと変更し、適正に運用管理を行っている。  <div style="text-align: right;">(単位：円)</div> <table border="1" data-bbox="188 1657 1465 2027"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">全庁LAN</td> <td>グループウェア用パソコン及びプリンタ更新賃借 &lt;履行期間&gt; 平成24年2月1日～平成29年1月31日</td> <td>5,745,600</td> <td>NTTファイナンス(株)</td> </tr> <tr> <td>グループウェア用パソコン及びプリンタ等更新賃借 &lt;履行期間&gt; 平成26年10月1日～平成31年9月30日</td> <td>9,713,520</td> <td>NECキャピタルソリューション(株)</td> </tr> <tr> <td>グループウェアシステム機器賃借 &lt;履行期間&gt; 平成26年1月1日～平成30年12月31日</td> <td>4,672,080</td> <td>(株)J E C C</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 概 要	事 業 費	備 考	全庁LAN	グループウェア用パソコン及びプリンタ更新賃借 <履行期間> 平成24年2月1日～平成29年1月31日	5,745,600	NTTファイナンス(株)	グループウェア用パソコン及びプリンタ等更新賃借 <履行期間> 平成26年10月1日～平成31年9月30日	9,713,520	NECキャピタルソリューション(株)	グループウェアシステム機器賃借 <履行期間> 平成26年1月1日～平成30年12月31日	4,672,080	(株)J E C C
区 分	事 業 概 要	事 業 費	備 考														
全庁LAN	グループウェア用パソコン及びプリンタ更新賃借 <履行期間> 平成24年2月1日～平成29年1月31日	5,745,600	NTTファイナンス(株)														
	グループウェア用パソコン及びプリンタ等更新賃借 <履行期間> 平成26年10月1日～平成31年9月30日	9,713,520	NECキャピタルソリューション(株)														
	グループウェアシステム機器賃借 <履行期間> 平成26年1月1日～平成30年12月31日	4,672,080	(株)J E C C														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	全庁LANシステム機器賃借 <履行期間> 平成26年1月1日～平成30年12月31日	1,959,552	(株)J E C C
住民情報システム	住民情報システム機器一式賃借 <履行期間> 平成27年3月1日～平成32年2月29日	20,272,032	富士通リース(株)
	住民情報バックアップシステム機器賃借 <履行期間> 平成23年8月1日～平成27年7月31日	229,992	富士通リース(株)
	住民情報システム使用料 <履行期間> 平成27年4月1日～平成28年3月31日	36,067,680	(株)S B S情報システム
ネットワーク	全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借 <履行期間> 平成25年8月1日～平成35年7月31日	1,436,400	N E Cキャピタルソリューション(株)
	全庁LAN通信ネットワーク機器賃借(10年間) <履行期間> 平成23年12月1日～平成33年11月30日	1,687,140	静銀リース(株)
	全庁LAN通信ネットワーク機器賃借(5年間) <履行期間> 平成23年12月1日～平成28年11月30日	548,100	静銀リース(株)
セキュリティ	ゲートウェイセキュリティ対策ソフトライセンス更新 <履行期間> 平成27年4月1日～平成28年3月31日	962,280	(株)静岡情報処理センター
	ウィルス対策ソフトライセンス更新 <履行期間> 平成27年5月1日～平成28年4月30日	700,920	(株)静岡情報処理センター
	L G W A Nファイアウォール賃借 <履行期間> 平成26年4月1日～平成31年3月31日	567,648	N E Cキャピタルソリューション(株)
	L G W A N接続ルータ賃借 <履行期間> 平成26年2月1日～平成31年3月31日	31,104	ソフトバンクモバイル(株)
	資産管理システム賃借 <履行期間> 平成26年1月1日～平成30年12月31日	1,832,040	東京センチュリーリース(株)
その他周辺装置	レジデントF A X機器賃借 <履行期間> 平成23年4月1日～平成28年3月31日	1,176,588	(株)J E C C

イ 住民情報システム運用業務

住民情報システムの安定稼動のため、毎月(株)S B S情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善(問題点の解消等)及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を実施した。原課が行うE U C(エンドユーザーコンピューティング:職員が対象データを抽出し、表計算ソフトなどを利用し、効率的に目的の資料を作成する処理方法)については、総務課が補助・助言をするとともに、原課で処理できないものについては、総務課又は(株)S B S情報システムが処理を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

EUC処理状況 (単位：件)

区 分	住記系業務	税務系業務	福祉系業務	合計
処理件数	109	90	23	222

※総務課及び㈱SBS情報システムによる処理件数（原課担当処理分は除く）

ウ 情報セキュリティ研修

社会保障・税番号制度の開始を受けて、全職員を対象に情報セキュリティ研修を実施した。併せて、新規採用職員を対象にグループウェア初期操作研修を実施した。

研修内容	回数	受講者数
情報セキュリティ研修	4回	588人
情報セキュリティ研修・グループウェア初級操作研修（新規採用職員対象）	1回	35人

エ ネットワークSE派遣

全庁LAN及びインターネット接続に関するセキュリティ対策や利用環境の設計など専門性の高い業務を委託し、高品質で安定性の高い情報通信基盤の維持管理に努めた。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
ネットワークSE派遣委託	SE2人（年間200日／人）	8,640,000	㈱静岡情報処理センター

2 高度情報化推進費

(1) 電子自治体推進経費

ア 電子申請共同利用システム運用業務

「静岡県電子自治体推進協議会（県内35市町で構成）」の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。

(単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
利用可能手続業務数	144	148	△4
電子申請件数	1,469	4,500	△3,031

イ オープンデータ推進事業

オープンデータの意義について、全庁に向けて理解の浸透を図るとともに、オープンデータプラットフォームを導入し、市所有データのオープンデータ化の推進と機械判読の容易性が最高レベル（5つ星）のオープンデータを公開し、促進を図った。

(ア) 事業費

(単位：円)

事業名	事業費	備考
オープンデータプラットフォーム使用料	1,485,000	㈱j i g . j p

(イ) オープンデータ数

(単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	データ内容
公開しているオープンデータ数	58	5	人口統計、子育てカレンダー等
うち、5つ星オープンデータ数	6	4	自治体情報、避難所、観光情報等

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 社会保障・税番号制度システム整備費

(1) 社会保障・税番号制度システム整備費（総務省分）

ア 住民情報システム改修業務

既存の住民基本台帳システムの地方公共団体情報システム機構との連携テスト事前準備と通知カード送付先の登録、地方税務システム及び団体内統合利用番号連携サーバーの開発・テスト・プログラム適用、サーバー機器設置を行い、社会保障・税番号制度への対応するためのシステム整備を行った。

イ 中間サーバー・プラットフォーム整備費負担金

地方公共団体が共同整備を行う中間サーバー・プラットフォームについて、システム構築に係る負担金を拠出し、社会保障・税番号制度における情報連携に必要なプラットフォームの整備を行った。

(単位：円)

システム名	概 要	事 業 費	備考
住民基本台帳システム	地方公共団体情報システム機構との連携テスト事前準備、通知カード送付先登録	5,500,000 (財源内訳) 国庫支出金 5,500,000	株SBS情報システム
地方税務システム	開発、テスト、プログラム適用	9,400,000 (財源内訳) 国庫支出金 6,267,000 一般財源 3,133,000	株SBS情報システム
団体内統合利用番号連携サーバー	開発、テスト、プログラム適用 サーバー機器設置	7,040,000 (財源内訳) 国庫支出金 7,040,000	株SBS情報システム
中間サーバー・プラットフォーム	システム設計・機器調達	7,091,000 (財源内訳) 国庫支出金 7,091,000	地方公共団体情報システム機構
合 計		29,031,000 (財源内訳) 国庫支出金 25,898,000 一般財源 3,133,000	

(2) 社会保障・税番号制度システム整備費（厚生労働省分）

ア 住民情報システム改修業務

既存の児童手当システム、国民健康保険システム、後期高齢者医療システム、介護保険システム、健康管理システム、国民年金システムのプログラム開発、単体テスト及びプログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テストを実施し、社会保障・税番号制度へ対応するためのシステム整備を行った。

(ア) 平成27年度事業分

(単位：円)

システム名	概 要	事業費 (円)	委託業者
児童手当システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	1,320,000 (財源内訳) 国庫支出金 880,000 一般財源 440,000	株SBS情報システム
国民健康保険システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	5,220,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,712,600 一般財源 3,507,400	株SBS情報システム
後期高齢者医療システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	2,100,000 (財源内訳) 国庫支出金 774,000 一般財源 1,326,000	株SBS情報システム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
介護保険システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	5,160,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,112,000 一般財源 3,048,000	株SBS情報システム
健康管理システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	1,380,000 (財源内訳) 国庫支出金 517,000 一般財源 863,000	株SBS情報システム
国民年金システム	プログラム結合テスト、総合テスト、団体内連携テスト	543,000 (財源内訳) 国庫支出金 543,000	株SBS情報システム
合 計		15,723,000 (財源内訳) 国庫支出金 6,538,600 一般財源 9,184,400	

(イ) 平成26年度本省繰越事業分

(単位：円)

システム名	概 要	事業費 (円)	委託業者
児童手当システム	プログラム開発、単体テスト	250,000 (財源内訳) 国庫支出金 168,000 一般財源 82,000	株SBS情報システム
国民健康保険システム	プログラム開発、単体テスト	881,500 (財源内訳) 国庫支出金 587,000 一般財源 294,500	株SBS情報システム
後期高齢者医療システム	プログラム開発、単体テスト	425,500 (財源内訳) 国庫支出金 283,000 一般財源 142,500	株SBS情報システム
介護保険システム	プログラム開発、単体テスト	1,098,000 (財源内訳) 国庫支出金 732,000 一般財源 366,000	株SBS情報システム
健康管理システム	プログラム開発、単体テスト	446,500 (財源内訳) 国庫支出金 297,000 一般財源 149,500	株SBS情報システム
国民年金システム	プログラム開発、単体テスト	173,500 (財源内訳) 国庫支出金 173,000 一般財源 500	株SBS情報システム
合 計		3,275,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,240,000 一般財源 1,035,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
6目 会計管理費	決算額 6, 171, 258円										
1 会計管理事務費											
(1) 会計管理事務	現金、有価証券及び物品に係る管理事務の適正な執行を行うとともに、出納事務及び財務会計システムの運用に必要な経費が最小限にとどまるよう予算執行の効率化に努めた。 歳計現金の運用に当たっては、収支の均衡を見極めつつ、預金利子の確保に努めた。 預金利子の状況（歳計現金の運用）（単位：円）										
	平成27年度	平成26年度	増減								
	508,710	550,718	△42,008								
(2) 指定金融機関等の検査	指定金融機関等の金融機関8店舗を対象に平成27年10月21日、22日、26日及び27日の4日間で公金の収納及び支払事務について検査を実施した。検査の結果、公金の受入、帳簿類の管理及び口座振込事務は正しく処理されていた。また、業者への口座振込については、その一部を抽出し、あらかじめ振込先銀行等に照会を出し調査した結果、指定日に処理されていた。										
7目 財産管理費	決算額 170,517,878円										
1 財産管理費											
(1) 普通財産管理費	普通財産の有効活用を図るため、貸付や売払いを行った。また、事業用地として取得した土地について分筆・所有権移転登記を行った。										
ア 市有財産（土地・建物／普通財産）の貸付状況											
区 分	有 償		無 償		貸付収入(円)						
	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )							
土 地	216	64,813.91	148	81,017.31	40,428,682						
建 物	6	2,432.67	10	1,494.75	1,473,063						
合 計	222	67,246.58	158	82,512.06	41,901,745						
イ 市有財産（土地／普通財産）の売払い状況											
	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	売払い収入(円)								
法定外財産の譲渡によるもの	20	1,029.26	10,653,600								
入札によるもの	0	0	0								
その他隣接者等への譲渡によるもの	2	71.75	1,366,228								
合 計	22	1,101.01	12,019,828								
ウ 登記実施状況											
区分	地積更正	分筆	地積更正及び分筆	名義人住所変更等	所有権移転	地目変更	合筆	建物滅失	保存	地図訂正	合計
件数(件)	1	75	8	6	90	32	0	1	2	1	216
筆数(筆)	1	160	21	10	199	222	0	1	4	2	620

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 普通財産（建物）の解体

普通財産として管理している資産のうち、現在使用されていない建物を解体して、跡地の有効活用に努めた。  
(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
旧法務局解体工事	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）平屋建 延床面積 397.2㎡ 電気・衛生機械設備・外構 一式	(財源内訳) 5,765,040 一般財源 5,765,040	工事請負費 5,765,040 大河原建設㈱
仮設店舗等解体工事	A棟：軽量鉄骨造2階建 172㎡ B棟：軽量鉄骨造2階建 147㎡ C棟：軽量鉄骨造平屋建 116㎡	(財源内訳) 4,075,920 一般財源 4,075,920	工事請負費 4,075,920 大河原建設㈱

(2) 公共施設マネジメント実施経費

公共施設のあり方について検討するため、焼津市とともに協議会を設置し、連携して事業を実施した。

(単位：円)

協議会名	事業の概要	負担金
公共施設等総合管理計画に関する調査研究協議会	公共建築物及びインフラの保有状況の把握と将来更新費用の試算を2市が同一の条件の下で進め、得られたデータに基づき各市の「公共施設等総合管理計画」を作成した。	4,535,932

2 庁舎等管理費

(1) 庁舎等管理費

市役所本庁舎の適切な維持管理を行った。また、本庁舎は建築後53年が経過し老朽化が進んでいるため、必要な修繕工事及び設備の更新等を実施した。

ア 修繕の状況

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
行政組織の再編に伴う電話設備改修工事 ほか3件	2,023,488	㈱門田電話工業所 ほか2社
市長応接室照明設備改修工事	993,600	㈱豊国電気
情報政策室空調設備改修工事	972,000	サンセイ冷熱㈱
北側自動扉開閉装置改修工事	432,000	中日本オート・ドア㈱
市長室照明設備改修工事	432,000	㈱豊国電気
第二文書庫屋根防水工事	432,000	セイケン工業㈱
副市長室空調設備改修工事 ほか15件	1,147,251	サンセイ冷熱㈱ ほか6社
合 計	6,432,339	

イ 委託業務の状況

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
清掃業務委託	9,698,400	太平ビルサービス㈱島田営業所
警備業務委託	6,654,960	セーフティガード㈱
日直業務委託	2,414,331	(公社) 島田市シルバー人材センター
駐車場整理業務委託	2,047,673	(公社) 島田市シルバー人材センター
空調設備保守点検業務委託	1,663,200	サンセイ冷熱㈱
電話交換設備保守点検業務委託	1,458,000	㈱門田電話工業所
自家用電気工作物保守点検業務委託 ほか9件	3,885,138	長谷川電気保安管理事務所 ほか8社
合 計	27,821,702	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
ウ 委託業務の状況（繰越明許）	(単位：円)					
	事業の概要	事業費	備考			
	本庁舎建物調査業務委託	2,538,000	鹿島建設(株)横浜支店			
(2) 金谷南支所等管理費						
ア	住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支所機能を備えた施設として開所した金谷南地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷南として、市内の団体などに施設の貸出しをした。					
	施設の利用状況					
	施設名	年度	利用団体数(団体)	利用件数(件)	利用者数(人)	
	コミュニティサロン金谷南	27	85	934	12,789	
		26	71	984	13,363	
イ	コミュニティ施設のうち、平成27年度からかなや会館は管理運営を指定管理者から市直営に移行した。					
	施設の利用状況					
	施設名	年度	管理委託先	委託料(円)	利用件数(件)	利用者数(人)
	かなや会館	27	島田市観光協会	267,300	769	7,655
		26		822,857	675	6,917
	金谷東会館	27	金谷東会館	534,857	478	8,651
		26	管理運営委員会	534,857	388	5,866
(3) 金谷北支所等管理費						
ア	住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した金谷北地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷北として、市内の団体などに施設の貸出しをした。					
	施設の利用状況					
	施設名	年度	利用団体数(団体)	利用件数(件)	利用者数(人)	
	コミュニティサロン金谷北	27	74	734	16,787	
		26	65	621	13,808	
イ	コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。					
	施設の利用状況					
	施設名	年度	管理委託先	委託料(円)	利用件数(件)	利用者数(人)
	北五和会館	27	北五和会館	534,857	50	1,262
		26	管理運営委員会	534,857	48	1,068
(4) 川根支所等管理費						
	指定管理施設の主な修繕状況					
	(単位：円)					
	施設名	事業の概要		事業費	備考	
	一色・上河内地区生活改善センター	雨漏り屋根修繕		280,800	イエモク建成工業(株)	
		GLカラー長尺波取付け	A=55㎡	(財源内訳)		
		水切り	L=26m	一般財源		
		下地木工	一式	280,800		
	笹間渡地区多目的集会施設	屋根塗装修繕		498,960	(有)中村住宅	
		(弱溶剤シリコン)	A=227.5㎡	(財源内訳)		
				一般財源		
				498,960		



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
石風呂地区多目的集会施設	外周柱・外壁塗裝修繕 木製部軒天杉板 木製部柱 外壁塗装	A=55.5㎡ L=193m A=108㎡	853,200 (財源内訳) 一般財源 853,200	イエモク建成工業株
8目 地域振興費	決算額	95,039,188円		
1 委員報酬				
自治推進委員 68人				
市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内の自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱し、総額10,100,000円の報酬を支払った。(平成26年度 9,998,333円)				
2 地域づくり事務費				
広域行政の推進を図るため、各協議会等へ負担金を支出した。また、平成27年度は、地域活性化及び青少年育成を目的とする島田青年会議所創立50周年事業へ補助金を交付し、まちづくりを支援した。				
(単位：円)				
事業名	事業の概要		負担金補助金	
地域活性化センター負担金	地域活性化に関する調査研究事業、ふるさと情報コーナー運営事業等		140,000	
大井川長島ダム流域連携協議会負担金	長島ダム流域の7市2町による上下流交流、水質保全啓発事業及び周辺管理業務等		421,000	
静岡県地域活性化協議会負担金	過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等		215,000	
大井川流域振興連絡会負担金	流域2市2町及び大井川鐵道株による大井川流域PR事業、地域活動団体支援、流域振興事業		1,000,000	
島田青年会議所創立50周年事業補助金	青少年育成事業、地讃地笑まつり		927,000	
3 地域推進事業				
(1) まちづくり支援事業交付金				
市民と行政の協働によるまちづくりを推進するために、市民の団体が新たに自主的に取り組むまちづくり事業18件に対して交付金を交付して支援した。				
年度	区分	交付金額(円)	交付件数(件)	交付対象と交付金額
27	特別分	0	0	特別分 総合計画重点プロジェクトに掲げ、施策の推進に資する事業(上限30万円)
	一般分	1,606,592	18	
	合計	1,606,592	18	
26	特別分	600,000	2	一般分 特別分以外の公益性があり、市のまちづくりに寄与する事業(上限10万円)
	一般分	1,232,481	13	
	合計	1,832,481	15	
(2) 自治基本条例制定事業				
市政への市民参画や協働のまちづくりを推進するために、平成29年4月の施行を目指し「自治基本条例」の制定に向けた作業を平成26年度から開始した。				
ア 自治基本条例を考える市民会議				
団体推薦者(9人)、公募市民(6人)の15人で組織する市民会議。平成27年度に公募市民1人が県外へ転出したため現在は14人。平成26年度は自治や協働について学習し、平成27年度は随時必要性の確認を行いながら、まちづくりに関する話し合いを進めた。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成27年度自治基本条例を考える市民会議の開催状況

区分	開催日	内容
第5回	平成27年4月12日	市議会について
第6回	平成27年5月17日	県内条例読み比べ
第7回	平成27年6月20日	市民の声を集める方法
第8回	平成27年7月18日	行政について
第9回	平成27年8月22日	静岡大学日詰教授講話
第10回	平成27年9月12日	市民主体のまちづくりについて
第11回	平成27年10月17日	協働のまちづくりについて
第12回	平成27年11月21日	言葉の使い方、目的の検討
第13回	平成27年12月19日	地域コミュニティについて
第14回	平成28年1月16日	危機管理について
第15回	平成28年2月20日	実効性の確保について
第16回	平成28年3月19日	必要性、市民の定義について

(委員報償費支出額 387,000 円、会議運営委託費 1,684,800 円、講師報償費 50,000 円)

イ 市民説明会（シンポジウム）

市民への条例周知を図るために市民説明会（シンポジウム）を開催した。

開催日：平成27年12月12日

参加者数：60人

講師：静岡大学人文社会科学部 日詰一幸教授、牧之原市政策協働部 加藤彰政策創生専門監

(3) 地域おこし協力隊派遣事業

過疎地域であり、人口減少、高齢化等が進行する川根地区へ地域コミュニティ活動の支援、地場産品の開発・PR等の活動を通じて地域おこしを行うことを目的として、隊員3人を派遣した。（うち2人は、平成28年2月1日から活動を開始した。）隊員は、地域行事に参加し地域住民との交流を深めるとともに、川根地区の地域資源を活かした物産品の商品ラベル開発や、「第3回国際陶芸フェスティバル」の企画・運営、「フォトロゲイニングNIPPON島田2015」の運営協力、東京都で開催された「移住・交流&地域おこしフェア」での川根地区の物産販売、ブログによる川根地区の情報発信など地域活性化に精力的に取り組み、特に新たな視点から中山間地域におけるアートを活かした地域資源の創造、活用に貢献した。

(年度末時点)

年度	派遣人数（人）
27	3
26	1

(4) 空き家情報登録制度（空き家バンク）事業【平成27年度新規事業】

川根地区において、移住・定住の促進による地域の活性化を図るため、空き家バンク（売却又は賃貸を希望する空き家の登録を募り、インターネット等を利用して空き家利用希望者に紹介する事業）を実施した。また、空き家の利活用を促進するため、空き家バンクに登録されている物件の改修等を行う者に対し補助金を交付した。

ア 空き家バンク

事業名	実績	期間	金額（円）	委託先
島田市空き家情報登録制度運営業務委託	利用登録 9人 空き家登録 5件 マッチング 2件	平成27年5月15日～ 平成28年3月31日	496,800	NPOまちづくり 川根の会

イ 空き家改修等事業費補助金

年度	件数（件）	補助金額（円）
27	1	266,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4 都市提携・交流事業

姉妹都市・友好都市をはじめとする海外諸都市については、市単独事業として大韓民国東豆川市、静岡県に対する協力事業として中華人民共和国湖州市との交流を行った。また、友好訪問団の派遣、受入れ等の取組を進める島田市国際交流協会に対して補助金の交付等の支援を行った。

(1) 中華人民共和国湖州市（昭和62年3月友好都市提携締結）との交流

静岡県と浙江省との親善交流を目的に、徳清県体育館（湖州市）で開催された「静岡県・浙江省友好交流卓球大会」に市長と選手として市民3人が参加した。

(2) 大韓民国東豆川市との交流

副市長を団長とした訪問団7人が東豆川市を訪問し、天使マラソンに参加した。また、第7回しまだ大井川マラソン参加のため、東豆川市から6人が来島した。

(3) 島田市国際友好事業補助金、学生親善使節派遣事業費補助金（島田市国際交流協会への補助）

ア 島田市国際友好事業補助金

国際友好事業に要する経費のために、1,340,000円を交付した。

(ア) 島田産業まつりにおいて、外国文化の紹介や地域に住む外国人等と市民との交流を図るため、国際交流フェスティバルinSHIMADAを開催した。

(イ) アメリカ合衆国リッチモンド市（昭和36年12月に姉妹都市提携締結）に関連して、親善使節の受入れ、通訳ボランティア学習講座、英会話教室等を実施した。

(ウ) 中華人民共和国湖州市（昭和62年5月に友好都市提携締結）に関連して、中国の方々との交流会、中国語講座、中国料理教室、太極拳講座を実施した。

(エ) スイスデー（駐日スイス大使公邸訪問）、外国人招待事業（市内在住のイスラエル人が母国について公演）、フレンドシップパーティーを実施した。

(オ) モンゴル国ナラン外国語学校友好親善使節の受入れを実施した。

イ 学生親善使節派遣事業費補助金

中学生及び高校生の外国語能力の向上と国際感覚を養成するため、アメリカ合衆国（リッチモンド市、ハートフォード市）へ学生を派遣し、補助金を交付した。

交付状況

派遣先	金額（円）	派遣人数（人）	日程
アメリカ合衆国リッチモンド市	478,000	学生8 引率者1	平成28年3月20日～3月30日
アメリカ合衆国ハートフォード市	400,000	学生6 引率者1	平成28年3月22日～3月29日
合 計	878,000	学生14 引率者2	

5 平和推進事業

(1) 平和祈念事業

市民の恒久平和の意識をより一層高めることを目的とし、開催した。

なお、企画運営については、市内の各種団体の代表者等で組織する島田市平和祈念事業実行委員会が行った。

交付金額 1,294,886円（平成26年度 1,236,632円）

ア 平和祈念式典

開催日 平成27年8月15日（土）

内 容 献花、平和都市宣言朗読、島田市歌等  
平和の鳩プロジェクトinしまだ

（島田市国際交流協会「リッチモンド友好委員会」、島田市少年少女合唱団、ダンススクール シャイニーアイズ）

参加者数 560人（平成26年度 460人）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明												
イ 平和祈念事業展示（博物館協賛）	<p>開 催 日 平成27年7月11日（土）から8月30日（日）まで</p> <p>開 催 場 所 島田市博物館（本館、分館）</p> <p>開催テーマ 第65回企画展「島田と太平洋戦争 一明日へと語り継ぐ願いー」</p> <p>入 場 者 数 累計 9,666人（平成26年度 718人 ※単独開催）</p>												
ウ 島田空襲被爆者慰霊のつどい	<p>昭和20年7月26日に現在の島田市扇町に空襲があった事実を風化させない目的で開催している。</p> <p>開 催 日 平成27年7月26日（日）</p> <p>参加者数 120人（平成26年度 100人）</p>												
(2) 平和都市宣言啓発事業	平成26年度平和祈念式典にて公表した宣言についての啓発事業を行った。												
ア 平和都市宣言パネルの展示	博物館との協賛で開催した平和祈念事業「展示」にて、博物館本館にパネルを展示した。												
イ 平和都市宣言周知用クリアファイル	宣言文を印字したクリアファイルを市内小学6年生及び新成人へ約1,800枚配布した。												
ウ 外国語翻訳	宣言文を英語、中国語、韓国語の3カ国語にて翻訳し、ホームページ上で公開した。												
エ 市封筒への印刷	宣言文を市からの郵送に使用する封筒へ印刷した。												
6 新市誕生10周年記念事業													
(1) 10周年記念事業関連経費	平成27年5月5日に誕生10周年を迎えるにあたり、10年の歩みを振り返り、次世代につなげる新たな価値を創造する幕開けとなるよう、市民が総出で記念の年を祝い、市内外に強くアピールする機会とするため、新市誕生10周年記念事業を実施した。												
ア 新市誕生10周年記念事業実行委員会	市長と市民（10人）で組織し、記念事業に関する企画・運営や市主催事業等への意見や助言などを行った。												
	平成27年度の開催状況（委員報償費支出額 149,500円） ※平成26年度報償費188,500円												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第4回</td> <td>平成27年5月27日</td> <td>ポスター、ご当地検定問題の選定</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>平成27年8月12日</td> <td>道路愛称募集路線、ご当地検定問題の選定</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>平成28年2月18日</td> <td>道路愛称の選定、記念事業の振り返り</td> </tr> </tbody> </table>	区分	開催日	内容	第4回	平成27年5月27日	ポスター、ご当地検定問題の選定	第5回	平成27年8月12日	道路愛称募集路線、ご当地検定問題の選定	第6回	平成28年2月18日	道路愛称の選定、記念事業の振り返り
区分	開催日	内容											
第4回	平成27年5月27日	ポスター、ご当地検定問題の選定											
第5回	平成27年8月12日	道路愛称募集路線、ご当地検定問題の選定											
第6回	平成28年2月18日	道路愛称の選定、記念事業の振り返り											
イ 記念事業の構成													
(ア) 市（市関係団体）主催事業	市が主催した特別事業のほか、大井川大花火大会や島田産業まつりなど、従来から実施している事業に10周年の冠を付けて実施した。（36事業）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名（費目）</th> <th>実施・開催日</th> <th>事業経費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田ご当地検定（印刷製本費） 〔島田Love検定収入〕</td> <td>平成27年11月・12月 〔平成28年3月13日〕</td> <td>528,120 ※検定料収入 17,900</td> </tr> <tr> <td>おび桜の里づくりキックオフ！（委託料）</td> <td>平成28年1月10日</td> <td>414,720</td> </tr> <tr> <td>10周年記念事業報告書（印刷製本費）</td> <td>平成28年3月末</td> <td>153,575</td> </tr> </tbody> </table>	事業名（費目）	実施・開催日	事業経費（円）	島田ご当地検定（印刷製本費） 〔島田Love検定収入〕	平成27年11月・12月 〔平成28年3月13日〕	528,120 ※検定料収入 17,900	おび桜の里づくりキックオフ！（委託料）	平成28年1月10日	414,720	10周年記念事業報告書（印刷製本費）	平成28年3月末	153,575
事業名（費目）	実施・開催日	事業経費（円）											
島田ご当地検定（印刷製本費） 〔島田Love検定収入〕	平成27年11月・12月 〔平成28年3月13日〕	528,120 ※検定料収入 17,900											
おび桜の里づくりキックオフ！（委託料）	平成28年1月10日	414,720											
10周年記念事業報告書（印刷製本費）	平成28年3月末	153,575											

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) 「市民自主事業補助金」採択事業

市民団体、事業者等が実施する新市誕生10周年記念事業に対して補助金を交付した。

事業名	実施団体	開催日・期間	補助金額(円)
ばらと炎のカーニバル	㈱ハナビランド	平成27年6月6日	500,000
「茶の実」による地域活性化	金谷コミュニティ委員会	平成27年6月～11月	245,000
キャンドルナイトしまだ	おしゃれぼーいず	平成27年7月26日	500,000
「リアル野球盤」静岡県大会 in島田	かなやスポ・レクの会 NPOリアル野球盤協会	平成27年9月27日	269,000
10Colors FESTA in SHIMADA	リラックスな時間実行委員会	平成27年10月18日	500,000
地藏さんのいる商店街事業	島田市商店街連合会	平成27年4月 ～平成28年3月	400,000
「シマダ本」制作プロジェクト	クロスメディアしまだ	平成27年7月 ～平成28年3月	500,000

(ウ) 協賛事業(10事業)

市民団体や事業者等が実施する事業を新市誕生10周年記念の協賛とし、10周年の冠を付けた。

(2) 記念式典開催事業

島田市制施行10周年記念式典を平成27年11月1日にプラザおおるりで開催した。式典を開催するにあたり、来賓等の出席者に配布する「島田市緑茶化計画」ブランドメッセージ・ロゴ入りの記念品等を製作したほか、当日は地元出身者で構成するザ・ブトンによる記念コンサート等のアトラクションを実施した。

区 分	内 容	金 額(円)
司会者等への謝礼	式典の司会、来場者受付補助等を依頼した「さわやかしまだ」3人への謝礼	50,000
消耗品類の購入	ブランドロゴ発表用ターポリン幕ほか	57,140
冊子印刷	式次第、島田市表彰等受章者、島田市民憲章等が印刷された冊子の印刷	216,000
10年の歩み動画製作	合併後10年を振り返る動画(スライドショー)の製作に係る業務委託	108,000
式典舞台等設営	会場の看板製作、舞台管理等全般に係る業務委託	208,322
プレゼン資料製作	「島田市緑茶化計画」発表用プレゼン資料、動画等製作に係る業務委託	496,800
「島田の逸品」紹介コーナー等の設営	島田の逸品紹介及び来賓控室として使用したプラザおおるり展示ホールの設営に係る業務委託	172,260
来場者記念品	E d yカード製作	1,684,800
	バック型クリアファイル製作	178,200
アトラクション	式典出演者謝礼等	280,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																		
(3) 市民憲章制定事業	<p>新市誕生後未制定だった市民憲章を制定し、平成27年11月1日開催の新市誕生10周年記念式典にて発表した。</p> <p>ア 市民憲章制定委員会</p> <p>憲章制定において広く市民の意見を取り入れるために、市民憲章制定委員会（委員数10人）を平成26年度に設置し、平成27年度は引き続き協議を行い、原案を作成した。</p> <p>平成27年度の開催状況（委員報償費支出額 166,500円） ※平成26年度報償費 202,800円</p> <table border="1" data-bbox="188 421 1289 573"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第4回</td> <td>平成27年4月15日</td> <td>憲章文案の検討</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>平成27年5月12日</td> <td>憲章文案の検討</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>平成27年7月27日</td> <td>憲章制定委員案を作成</td> </tr> </tbody> </table>		区分	開催日	内 容	第4回	平成27年4月15日	憲章文案の検討	第5回	平成27年5月12日	憲章文案の検討	第6回	平成27年7月27日	憲章制定委員案を作成																					
区分	開催日	内 容																																	
第4回	平成27年4月15日	憲章文案の検討																																	
第5回	平成27年5月12日	憲章文案の検討																																	
第6回	平成27年7月27日	憲章制定委員案を作成																																	
(4) 島田の逸品選定事業【平成27年度新規事業】	<p>市内で生産し販売されている産品を広く募集し、審査を経て、平成27年10月26日に「島田の逸品」を認定し、認知度向上を図るとともに、販路開拓等の支援を行った。</p> <p>ア 認定数：10品</p> <p>認定品一覧</p> <table border="1" data-bbox="188 801 1217 1290"> <thead> <tr> <th></th> <th>製品名</th> <th>事業者名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>島田のスペシャルティーバッグアソート</td> <td>(有)キムラ加工</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>好きだっ茶</td> <td>(有)浅原工業</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>燻製紅茶</td> <td>カネロク松本園</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>世界緑茶コンテストで最高金賞を受賞したお茶屋が納得いくまで作ったちよっぴり贅沢な大人のご褒美抹茶生チョコ・焙茶生チョコ</td> <td>(株)カネス製茶</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>大井川最中</td> <td>(株)みのや</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>黒大奴</td> <td>(株)清水屋</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>家康公の勝鬨餅</td> <td>菓子処 叶家</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ハンド・カーおやごころ</td> <td>(株)前川木工所</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>島田帯シャツ</td> <td>島田帯シャツブランド協議会</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>HATAGO</td> <td>丸軌木材(株)</td> </tr> </tbody> </table>			製品名	事業者名	1	島田のスペシャルティーバッグアソート	(有)キムラ加工	2	好きだっ茶	(有)浅原工業	3	燻製紅茶	カネロク松本園	4	世界緑茶コンテストで最高金賞を受賞したお茶屋が納得いくまで作ったちよっぴり贅沢な大人のご褒美抹茶生チョコ・焙茶生チョコ	(株)カネス製茶	5	大井川最中	(株)みのや	6	黒大奴	(株)清水屋	7	家康公の勝鬨餅	菓子処 叶家	8	ハンド・カーおやごころ	(株)前川木工所	9	島田帯シャツ	島田帯シャツブランド協議会	10	HATAGO	丸軌木材(株)
	製品名	事業者名																																	
1	島田のスペシャルティーバッグアソート	(有)キムラ加工																																	
2	好きだっ茶	(有)浅原工業																																	
3	燻製紅茶	カネロク松本園																																	
4	世界緑茶コンテストで最高金賞を受賞したお茶屋が納得いくまで作ったちよっぴり贅沢な大人のご褒美抹茶生チョコ・焙茶生チョコ	(株)カネス製茶																																	
5	大井川最中	(株)みのや																																	
6	黒大奴	(株)清水屋																																	
7	家康公の勝鬨餅	菓子処 叶家																																	
8	ハンド・カーおやごころ	(株)前川木工所																																	
9	島田帯シャツ	島田帯シャツブランド協議会																																	
10	HATAGO	丸軌木材(株)																																	
イ PR内容	<p>ポスター、リーフレットの配布</p> <p>広報しまだ、ホームページへの掲載</p> <p>島田産業まつり等への出展</p> <p>アピタ島田店での完成披露会</p>																																		
7 協働推進費																																			
(1) 協働推進事務費																																			
ア 文書配布手数料	<p>広報紙等の文書配布の実施単位としての自治会又は町内会へ1世帯当たり700円、総額23,451,400円を交付した。（平成26年度 23,384,900円）</p>																																		
イ 文書使送業務委託	<p>市内136か所への広報紙等の文書の使送業務を委託、月1回、年間12回実施した。</p> <p>島田地区79か所、金谷地区35か所、川根地区22か所（平成26年度 137か所）</p> <p>委託先 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合</p> <p>委託金額 2,903,040円（平成26年度 2,519,488円）</p>																																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(単位：部)

年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	合 計
27	17	45	74	136
26	29	38	61	128

ウ 公共施設見学及び市役所本庁舎内見学

市民を対象に日ごろ訪れることが少ない公共施設の見学を行い、それぞれの施設が市民生活にどのような役割を果たしているかなど、市民が自分の目で確かめ、理解を深めることができるように努めた。

区分	開催回数(回)	参加者数(人)	主な見学先
公共施設見学会	2	50	交流センターささま、川根文化センター他
親子公共施設見学会	1	28	丸東製茶、お茶の郷博物館
市役所本庁舎内見学	1	16	本庁舎、議場

エ 広聴活動

市長への手紙やEメールにより、広く市民から意見や提言を聴き、市政に活かすよう努めた。また、市民からの質問、疑問に答えることで、市政に対する理解を深めた。

市長への手紙の質問と回答については、件数の報告と共にホームページへ掲載した。

平成27年度実績

受 付 件 数：市長への手紙：221通（うち回答済み：89通）

ポスト設置箇所：市役所（総合案内）、プラザおおるり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、初倉公民館、六合公民館、伊久身農村環境改善センター、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷南地域交流センター、金谷北地域交流センター、夢づくり会館、川根庁舎、川根文化センターの14か所

(2) 百人会議運営経費

ゆめ・みらい百人会議

ア 全体会

会議名	開催日	内容
第6回	平成27年6月27日	提案発表会前の交流会
第7回	平成27年10月18日	提案発表に対する市からの回答

イ 合同会議

会議名	開催日	内容
第13回	平成27年4月21日	提案発表会について
第14回	平成27年5月29日	提案発表会について（役割分担）、第6回全体会について
第15回	平成27年6月15日	提案発表会について（チラシ・ポスター・役割分担）
第16回	平成27年7月13日	提案発表会について（チラシ・ポスター）
第17回	平成27年7月21日	提案発表会について（チラシ・ポスター、発表用データ）
第18回	平成27年8月25日	提案発表会について（最終確認）、任期満了後の方向性
第19回	平成27年9月28日	提案発表会について（各課とのヒアリング）、次期百人会議

ウ 分科会

分科会については、7つの分科会ごとに必要に応じて随時開催した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 提案発表会

任期満了を前に今までの活動の集大成として、市民に対して市への提案や活動内容の報告を行った。

開催日 平成27年9月5日

開催場所 プラザおおるりホール

参加者 市議会議員、一般市民、百人会議委員、行政職員（参加者数：約300人）

発表内容

分科会名	グループ名	発表テーマ
観光分科会	—	島田市を観光で盛り上げよう！
産活分科会	—	オール島田で地域の産業を活性化するには！
福祉・医療分科会	—	①日本一の健康寿命都市の実現。 ②いつまでもいきいきとした生活を続けるために！ ③最高の医療を市民に。－理想の病院は！
教育・子育て支援・文化分科会	教育・子育て支援	楽しい放課後を子どもたちに！
	文化	文化が変わる！文化で変える！
楽しいLa・防災しまだ分科会	—	つながるBosai～主役は私～
エコまち未来プロジェクト分科会	Aチーム	①楽しくごみ減らし♪いいこと待ってるぞ～ ②再生エネは、やっぱり大井川の恵みから・・・
	Bチーム	エコまちプラットフォームに行ってみたら・・・
風穴分科会	行財政改革	市政の礎となる提言
	青年の市民参画	青年の市民参画

8 自治推進費

(1) 自治推進委員連絡会議運営費

自治推進委員連絡会議を年6回偶数月に開催し、市長による市政報告及び各課からの連絡事項の報告を行った。

(2) 自治会活動支援事業

自治会活動の促進を図るため、印刷代等の運営経費及びスポーツ大会等の活性化事業を実施する自治会に対して補助金を交付した。

交付状況

(単位：円)

区 分	平成27年度	平成26年度
交付自治会数	65自治会	65自治会
補助金交付額	8,597,000	8,491,000
(内訳)		
自治会運営事業	3,686,000	3,531,000
自治会活性化事業	4,911,000	4,960,000

(3) コミュニティ育成支援事業

コミュニティ活動のための備品整備を行う市内コミュニティ委員会1団体（金谷コミュニティ委員会）に対して、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う助成事業を利用して、2,400,000円の補助金を交付した。

また、市内に9団体あるコミュニティ委員会等で組織する島田市コミュニティ推進協議会の研修活動経費に対して100,000円の補助金を交付した。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明															
9 ふるさと寄附金推進経費																
ふるさと寄附金記念品送付事業																
(1) 事業概要																
ア 目 的	ふるさと寄附金への感謝の意を表すとともに、島田市の特産品を記念品として送付することにより、島田市のシティプロモーションと地場産業の振興を図る。															
イ 対 象 者	寄附金の額が1万円以上の者。寄附者の住所は市内外を問わない。															
ウ 業 務 委 託	平成27年9月1日から効率的な運営、記念品の手配、顧客・配送等に係るデータの適正管理等に万全を期すため、ふるさと寄附金業務を委託した。また、委託化にあたり、記念品の内容及び種類の見直しを行った。															
(ア) 委 託 先	包括プラン ㈱トラストバンク (東京都渋谷区) 代理納付システム ヤフー(株) (東京都港区)															
(イ) 委 託 期 間	平成27年9月1日～平成28年3月31日															
(ウ) 委 託 料	包括プラン 1,723,790円 (寄附金額の8%に消費税等を加算した額) 代理納付システム 213,321円 (寄附金額の1%に消費税等を加算した額)															
エ 寄 附 総 額	25,303,000円 (マラソンエントリー寄附分含む)															
オ 記 念 品 代	10,574,025円 (記念品送料含む)															
カ 記 念 品 の 種 類	75種類 (平成28年3月31日現在)															
(2) 記念品発送状況																
ア 平成27年4月1日～8月31日 (記念品送付事業委託導入前) ※希望件数上位5品																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神座みかん (青島・塚本温州)</td> <td>159</td> </tr> <tr> <td>吹木茶農業協同組合の新茶</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>岩手県山田町の活ホタテ</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>田代の郷温泉伊太和里の湯 川根温泉ふれあいの泉 川根温泉ホテルの日帰り入浴</td> <td>利用券11枚 31</td> </tr> <tr> <td>永田農園新茶</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	品名	件数(件)	神座みかん (青島・塚本温州)	159	吹木茶農業協同組合の新茶	41	岩手県山田町の活ホタテ	36	田代の郷温泉伊太和里の湯 川根温泉ふれあいの泉 川根温泉ホテルの日帰り入浴	利用券11枚 31	永田農園新茶	26			
品名	件数(件)															
神座みかん (青島・塚本温州)	159															
吹木茶農業協同組合の新茶	41															
岩手県山田町の活ホタテ	36															
田代の郷温泉伊太和里の湯 川根温泉ふれあいの泉 川根温泉ホテルの日帰り入浴	利用券11枚 31															
永田農園新茶	26															
イ 平成27年9月1日～平成28年3月31日 (記念品送付事業委託導入後) ※希望件数上位5品																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神座みかん (青島温州)</td> <td>306</td> </tr> <tr> <td>深蒸し煎茶100g入り×10袋</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>神座みかん (塚本温州)</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>永田農園高級茶詰合せ</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>たっぷり深蒸し茶 特選やぶきた700g</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>	品名	件数(件)	神座みかん (青島温州)	306	深蒸し煎茶100g入り×10袋	174	神座みかん (塚本温州)	146	永田農園高級茶詰合せ	78	たっぷり深蒸し茶 特選やぶきた700g	61			
品名	件数(件)															
神座みかん (青島温州)	306															
深蒸し煎茶100g入り×10袋	174															
神座みかん (塚本温州)	146															
永田農園高級茶詰合せ	78															
たっぷり深蒸し茶 特選やぶきた700g	61															
(3) 住所地別寄附件数・寄附金額																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>寄附者住所地</th> <th>寄附件数 (件)</th> <th>寄附金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市 内</td> <td>—</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>県 内</td> <td>18市町</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>全 国</td> <td>45都道府県</td> <td>1,375</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,524</td> <td>25,303,000</td> </tr> </tbody> </table>	寄附者住所地	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	市 内	—	25	県 内	18市町	124	全 国	45都道府県	1,375	合計	1,524	25,303,000
寄附者住所地	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)														
市 内	—	25														
県 内	18市町	124														
全 国	45都道府県	1,375														
合計	1,524	25,303,000														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
9目 行政経営費	決算額 66,031,952円

1 総務事務費

(1) 総務事務費

各定例会に提出する議案書等の作成を行った。

議案提出件数

(単位：件)

区 分	年度	招集回数 (回)	条例案	予算案	一般議案	報 告	認 定	諮 問	合 計
定例会	27	4	43	38	26	24	11	2	144
	26	4	42	43	24	19	11	1	140

2 契約検査事務費

(1) 入札参加資格審査申請受付(平成28年3月31日現在)

(単位：者)

区 分	建設工事等登録業者数	物品購入等登録業者数	合 計
市 内	133	258	391
市 外	1,039	1,056	2,095
合 計	1,172	1,314	2,486

※市内の建設工事等登録業者数には準市内業者6者を含む。

(2) 入札業務

市の入札事務の簡素・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。

ア 建設工事等の入札状況

(単位：件)

区 分	平成27年度	(内訳)	平成26年度	(内訳)	増 減
建設工事	189	(制限付 1) (格付 109) (指名 58) (随契 21)	179	(制限付 6) (格付 109) (指名 33) (随契 31)	10
業務委託	69	(指名 58) (随契 11)	48	(指名 40) (随契 8)	21
合 計	258	—	227	—	31

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象

※表中、「制限付」は「制限付き一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。

イ 物品購入等の入札状況

(単位：件)

区 分	平成27年度	(内訳)	平成26年度	(内訳)	増 減
備品・消耗品 ・印刷物	74	(指名 59) (随契 15)	66	(指名 55) (随契 11)	8

※80万円を超える物品、130万円を超える印刷物が対象

※単価契約14件(平成26年度：14件)は除く。

(3) 契約業務

ア 建設工事

区分	平成27年度			平成26年度		
	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)
市内	146	81.6	2,274,216,480	148	86.5	2,724,398,280
市外	33	18.4	608,936,400	23	13.5	433,121,040
合計	179	—	2,883,152,880	171	—	3,157,519,320

※発注率は件数ベースで計算

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 建設工事に係る業務委託等

区分	平成27年度			平成26年度		
	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)
市内	35	53.0	137,116,800	20	41.7	53,341,200
市外	31	47.0	333,896,040	28	58.3	185,608,800
合計	66	—	471,012,840	48	—	238,950,000

ウ 物品購入等の契約状況

【備品・消耗品・印刷物】

区分	平成27年度			平成26年度		
	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)	発注件数	発注率 (%)	発注金額 (円)
市内	39	60.0	123,320,016	30	46.2	111,315,754
市外	26	40.0	87,078,402	35	53.8	143,145,036
合計	65	—	210,398,418	65	—	254,460,790

※単価契約14件（平成26年度：14件）は除く。

(4) 電子入札業務

静岡県と県内市町とが共同利用している電子入札システムの管理運営は、静岡県電子入札共同利用センターが一元的に行っている。システムの内容としては、インターネット上のやりとりにより公共事業の入札手続きを実現する電子入札システムと、事業の発注見通しや入札結果等を公表する入札情報サービスがある。

電子入札利用状況及び利用負担金

年度	建設工事 (件)	業務委託 (件)	合計 (件)	利用負担金 (円)
27	189	69	258	1,286,000
26	179	48	227	1,321,000

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象

(5) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく1件100万円以上の工事、業務委託検査規程に基づく1件100万円以上の建設工事業務委託及び財務規則に基づく1件100万円以上の物品を対象として検査を執行した。

ア 工事検査執行件数及び請負代金額

工 種	完 成 検 査		中間検査 (件)	材料検査 (件)	既済部分検査 (件)	材料製造検査 (件)
	件 数	請負代金額 (円)				
土木一式	63	1,352,133,400	38	8	0	0
建築一式	18	1,345,393,800	22	4	0	0
電気	11	357,813,504	3	6	0	0
塗装	2	20,389,320	2	0	0	0
造園	1	30,088,800	0	1	0	0
機械	12	61,506,216	0	1	0	0
舗装	19	206,399,880	29	0	0	0
解体	4	86,043,600	0	0	0	0
管工	14	174,023,640	1	1	0	0
水道	27	387,687,600	25	0	0	0
その他	23	157,022,280	7	1	0	0
合 計	194	4,178,502,040	127	22	0	0
平成26年度	183	5,203,703,610	134	26	5	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数及び委託料

業 種	完 了 検 査	
	件 数	委託料 (円)
調査	4	21,179,880
測量	4	11,597,040
設計	9	92,791,440
測量・設計	10	69,049,800
設計・監理	3	34,656,600
監理	5	13,759,200
合 計	35	243,033,960
26年度	26	156,730,260

ウ 物品検収執行件数

年度	件数
27	55
26	56

(6) 入札参加者等審査委員会

1,000万円以上の建設工事、建設工事に係る200万円以上の業務委託、建設工事に係る100万円以上の材料の購入を対象にして、入札参加者の選定を適正かつ合理的に行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。

ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数

年度	開催回数	審査件数
27	14	54
26	13	42

イ 入札参加制限件数

年度	件数	業者数
27	9	18
26	9	10

(7) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会

建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰する。平成27年度においては、委員会にて審議した結果、4人を決定した。

(単位：人)

年度	被表彰者
27	4
26	2

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(8) 研修会

入札契約事務の円滑な執行と、監督員・施工業者の技術力向上を目的に、各種研修会を開催した。  
(単位：人)

開催日	研修会名	対象者	参加者
平成27年4月27日	島田市検査員連絡会議	検査員	11
平成27年5月26日	建設CAD 積算研修会	新規採用土木技術職員	3
平成27年6月10日	建設工事職員研修会	技術系職員・契約担当職員	51
平成27年6月19日	建設工事实務研修会	入札参加資格登録業者	91
平成28年3月23日	入札・契約事務研修会	契約担当職員	43
合 計			199

3 自動車運行管理費

団体用バス運行事業

町内会・老人クラブ・子ども会・福祉団体などの活動の増進を図るため、事業を実施した。  
(単位：件)

年度	平成27年度	平成26年度
利用件数	144	136

4 経営管理費

(1) 経営管理事務費

ア 訴訟事務弁護士経費（弁護士経費支出額 0円）

平成24年度から係属していた市が被告である訴訟1件の判決が確定した。

件数	確定		概要
	確定	係属	
1	1	0	<b>【確定】</b> 土地明渡等請求事件 (1) 訴状提出 平成25年3月21日 (2) 判決確定 平成27年7月31日（静岡地方裁判所） (3) 判決の概要 原告の訴えが全て認められた。

イ 顧問弁護士経費（顧問弁護士報酬金支出額 480,000円）

顧問弁護士への相談実績

(単位：件)

年度	件数	担当課	相談事項
27	19	福祉課ほか12課	自立支援給付の不正請求について ほか
26	28	総務課ほか12課	公文書の開示要求について ほか

(2) 行政改革推進経費

合理的かつ能率的な行政運営を行うため、行政組織及び事務分掌の見直し並びに各種制度の適正な運用のための全庁的な総括を実施するとともに、平成22年度から平成26年度までの行政改革大綱に基づく実施計画の進捗管理を行った。また、平成27年度から平成29年度までの3年間の行政改革を戦略的に進めるための指針として新たに策定した行政経営戦略に基づき行動計画を策定し、具体的な取組を進めた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

項 目	平成27年度	平成26年度
行政経営会議の開催回数	15回	12回
組織（行政部門並びに議会及び地方公営企業の事務管理部門）の見直しによる部課等の数の推移 （平成27年4月1日から担当制を導入）	部相当 12（1減） 支所 3（増減なし） 課相当 49（1増5減） 係・担当 108（係73・担当35） （平成28年4月1日現在）	部相当 13（増減なし） 支所 3（増減なし） 課相当 53（5増6減） 係・担当 120（係85・担当35） （平成27年4月1日現在）
指定管理者 制度の運用	制度導入状況	・指定件数 25 ・施設数 30 （平成28年4月1日現在）
	指定更新状況	・指定件数 9 ・施設数 9
	評価実施状況	・評価件数 11 ・施設数 14
パブリック・コメント制度に基づく意見等募集事案件数	7件	15件
職員提案	提案件数	362件
	表彰件数	12件
行政改革推進委員会の開催回数	4回	6回

(3) 事業仕分け実施経費

市の行財政運営を健全なものとするため、市が実施する事業について、公開の場で第三者の視点による議論（事業仕分け）を行い、行政サービスとしての必要性の有無や事業主体の適否等を判定した。平成27年度は、市総合計画（後期基本計画）の第4章から第7章まで関連する21事業について事業仕分けを実施した。

ア 島田市事業仕分け委員会委員

平成27年度委員数 12人

委員（公募枠）の公募期間 平成27年4月1日～平成27年4月15日

任期 平成28年3月31日まで

イ 事業仕分け委員会開催状況

区分	開催日	内 容
第1回	平成27年5月21日	委嘱状交付、委員長及び副委員長の選任、事業仕分け概要説明
第2回	平成27年7月9日	対象事業の選定、事業仕分け実施方法の説明
第3回	平成27年7月23日	施設見学（博物館、田代環境プラザ）
第4回	平成27年8月1日	事業仕分け1日目（会場 おおるり大会議室）
第5回	平成27年8月2日	事業仕分け2日目（会場 おおるり大会議室）
第6回	平成27年8月8日	事業仕分け3日目（会場 金谷公民館集会室）
第7回	平成27年8月9日	事業仕分け4日目（会場 金谷公民館集会室）
第8回	平成27年10月8日	事業仕分け結果に対する市の取組の説明、傍聴人アンケート結果報告

ウ 事業の評価結果

評価結果	事業数	事業名
不要	0	—
民間、NPO地域団体等が実施すべき事業	0	—
国又は県が実施すべき事業	0	—
市が実施することが適当であるが、事業内容等の見直しを要する事業	21	敬老会実施地区助成事業 社会体育施設管理運営経費 環境衛生自治推進事業 学校給食運営経費ほか
現行のとおり市が実施すべき事業	0	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																
5 人事管理費																																	
(1) 職員研修事業	多様化する住民ニーズに対応し質の高い行政サービスを提供することができる、広い視野と専門的知識・技能を持った職員を育成するために、地方公務員法第39条、島田市人材育成基本方針及び平成27年度島田市職員研修計画に基づき、各種研修を行った。 ※ (括弧内の数字は受講者数)																																
ア 自主研修	先進都市調査研究活動(4)、海外派遣(0)、通信教育(3)																																
イ 職場実務研修	継承講座「しまだトラッド」・5回(507)、庁内実務講座・8テーマ(421)、各課主催による研修・8テーマ(308)																																
ウ 階層別研修	課長職マネジメント研修(18)、管理監督者研修(課長補佐級・10)、係長級研修(10)、新任監督者研修(係長級・10)、新規採用者研修(22)、採用内定者研修(36)・フォローアップ研修(39)																																
エ 特別研修(専門的・実務的知識、技能習得のための研修)	勤務評定者研修(17)、経営シミュレーション研修(10)、政策法務研修(10)、行政法研修(10)、政策形成研修(10)、クレーム対応研修(20)、民法研修(10)、キャリアデザイン研修(29)、タイムマネジメント研修(35)、日赤救急法講習会(17)、草刈機講習会(7)、防火管理講習会(3)、職員交通安全講習会(1,915)、セクハラ・パワハラ防止研修(210)、コンプライアンス研修(208)、情報セキュリティ及びマイナンバー制度に係る研修(380)、文書管理及び個人情報の取扱い等に係る研修(667)、接遇研修(新入社員)マナーセミナー(21)、電話対応コンクール(21)																																
オ 派遣研修	自治大学校(2)、早稲田大学マニフェスト研究所(3)、公民連携プロフェッショナルスクール(3)、日中青年代表交流(1)、市町村アカデミー・国際文化アカデミー(11)、県自治研修所(48)、市町村職員広域研修(23)、静岡県・島田市人事交流(1)、志太三市人事交流(2)																																
カ 講演会	時局講演会「しまだトレンド・コンパス」(246)、ふるさと大使講演会(220)																																
(2) 公務災害及び通勤災害	職員の災害認定件数は、公務災害13件(前年度13件)、通勤災害0件(前年度0件)で、地方公務員災害補償法に基づき療養補償等を行った。																																
認定状況	(単位:件)																																
区 分	<table border="1" data-bbox="188 568 884 1883"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>公務災害</th> <th>通勤災害</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政経営部</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>こども未来部</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>危機管理部</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>看護専門学校</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>消防署</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>市民病院</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	公務災害	通勤災害	合 計	行政経営部	1	0	1	こども未来部	2	0	2	危機管理部	1	0	1	看護専門学校	1	0	1	消防署	1	0	1	市民病院	7	0	7	合 計	13	0	13
区 分	公務災害	通勤災害	合 計																														
行政経営部	1	0	1																														
こども未来部	2	0	2																														
危機管理部	1	0	1																														
看護専門学校	1	0	1																														
消防署	1	0	1																														
市民病院	7	0	7																														
合 計	13	0	13																														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 人事管理システム維持管理経費	人事管理システムは、毎月の職員給与計算をはじめ臨時職員・嘱託員の賃金報酬計算、定期人事異動、各種統計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用するためのコンピューターシステムである。平成23年度に新たな機種に更新し、5年のリース契約を締結している。		
10目 公平委員会費	決算額	187,688円	
1 委員報酬	公平委員会委員 3人 平成27年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。 公平委員会の開催状況		
	開催日	内 容	
	平成27年4月17日	(1) 平成26年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成27年度静岡県公平委員会連合会総会及び事務研究会の開催について (4) 平成27年度全国公平委員会連合会東海支部総会への出席について	
	平成27年4月28日	平成27年度静岡県公平委員会連合会総会及び事務研修会について (島田市において開催)	
	平成27年7月17日	委員長の選挙及び委員長職務代理の指定について	
11目 住居表示整備費	決算額	45,248円	
1 住居表示事務費	(1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 77件 (平成26年度 60件) (2) 住所変更等の証明書交付件数 998件 (平成26年度 628件) 内訳：本庁交付 588件 金谷南支所・金谷北支所交付 410件 川根支所交付 0件		
12目 環境対策費	決算額	23,219,243円	
1 委員報酬	島田市環境審議会委員 14人 島田市環境報告書等についての審議を行った。		
	開催日	出席者(人)	内 容
	平成28年2月22日	13	島田市環境報告書(平成27年度版)(案)について(審議) 地球温暖化対策実行計画(第3期計画)の説明
2 環境対策事務費	環境保全資金貸付金利子補給金 中小企業者の公害防止対策の促進を図るための資金貸付		
	年 度	借 入 期 間	利子補給 件数(件)
	27	平成27年4月1日～平成28年3月31日	1
	26	平成26年4月1日～平成27年3月31日	1
			利子補給金額(円)
			180,700
			283,600



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 環境保全対策事業

(1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川の水質等について定期的に測定調査を実施した。

ア 大気

初倉小学校、六合小学校において、自動大気測定機により風向、風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。

また、夢づくり会館他2か所で硫黄酸化物調査、金谷南支所他8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る状況であった。

業 務 名	金 額 (円)
大気環境調査業務委託	129,600

イ 水質

市内河川31地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を測定調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川の代表的な水質指針であるBOD値については良好な水質であった。

また、環境保全協定を締結している事業所の排水立入調査を実施した。

業 務 名	金 額 (円)	備 考
河川定期調査業務委託	1,549,800	河川水質分析
環境監視調査業務委託	471,960	工場排水分析 有機塩素系溶剤分析

ウ 騒音

国道1号（藤枝バイパス）、国道473号、県道島田吉田線バイパス、県道島田金谷線、県道伊久美元島田線、市道岸元島田線で交通騒音・交通量調査を実施した。また、騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務については、市内3路線で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。

業 務 名	金 額 (円)	備 考
自動車交通量調査業務委託	328,320	年3回
自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	810,000	年1回

エ 悪臭

環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場及び産業廃棄物処分業者1事業所について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

業 務 名	金 額 (円)	備 考
官能試験調査業務委託	797,040	3工場年2回 / 1事業所年12回実施

(2) 環境対策推進事業

ア くらし・消費・環境展開催事業

生活安心課と共催で開催し、市民の環境保全意識の啓発を行った。

開 催 日	内 容	来 場 者 数
平成27年10月17日	会場：プラザおおるり 参加団体・事業所数（展示）：23団体	約540人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 環境学習講座の開催

環境学習を推進するため、東京商工会議所が主催するeco検定（環境社会検定試験）の公式テキストを使用して、環境に対する幅広い知識を身に付けるための講座を開催し、14人が参加した。

業 務 名	開催回数	金 額 (円)
環境学習講座開催業務委託	6回	226,800

ウ ふじのくにエコチャレンジCHECK事業の開催

家庭における地球温暖化防止の取組を推進し、現在のライフスタイルを見直すきっかけとしてもらうため、チェックシートを用いて、簡単に生活のエコチェックを実施した。

年 度	参加人数 (人)
27	305

エ アース・キッズ事業の開催

子どもたちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして家庭において地球温暖化防止に取り組んだ。

年 度	参加校数 (校)	参加人数 (人)	二酸化炭素排出削減量 (kg)
27	8	395	568.7
26	9	427	626.8

平成27年度実施小学校

島田第二、島田第三、島田第四、大津、伊太、神座、初倉、五和の8校

オ エコドライブ教室の開催【平成27年度新規事業】

藤枝市とJAF静岡支部との共同で島田市と藤枝市に在住又は勤務する人を対象に、エコドライブ教室を開催した。教室ではJAFの講師によるエコドライブのポイントを受講した後に、実際に車の運転を行い、燃費などの改善効果の実証を行った。

年 度	開催日	参加者数 (人)	
		島田市	藤枝市
27	平成27年6月27日	3	9

(3) 太陽エネルギー利用促進事業

ア 住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金

住宅用太陽光発電システムの導入に要する経費に対して補助金を交付した。補助金額は、太陽電池の最大出力1キロワットあたり1万5千円を乗じた額（千円未満切捨て）で、上限は6万円。市内業者による施工の場合は、算出した補助金額に2万円を加算する。

年 度	補助件数合計(件)	補助金額合計 (円)
27	212	13,164,000
26	265	15,870,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
イ 伊太田代地区メガソーラー設置運営事業		
	<p>島田市と設置運営や土地貸付等の基本協定を締結のうえ(株)シーテックが、メガソーラー施設を設置し、平成26年1月から供用開始されている。また、事業協定において、想定年間発電量より多く発電した年度には、地域貢献を目的として、発電収入の一部を金銭又は物品により島田市へ寄附することとなっている。</p>	
	事業概要	
所在地	島田市伊太15番ほか	
敷地面積	35,501㎡	
土地賃貸料	13,500千円(年額)	
発電出力	1,500kW	
想定年間発電量	約234万kWh(一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当)	
発電期間	平成26年1月～平成45年10月予定	
	事業実績	
年度	発電実績(kwh)	施設見学者数
27	2,461,560	実施なし
26	2,642,928	85
	(4) 田代地区環境対策事業	
	<p>伊太田代地区に出現する猛禽類の生息・繁殖状況を把握し、生息地を保全することを目的に猛禽類調査を実施するとともに、盛土造成時に緊急避難的に移植した植物注目種その後の生育状況を確認する移植植物追跡調査を実施した。また、設置したメガソーラー及び霊園第2期工事に対する猛禽類等への影響調査を実施した。</p>	
	業務委託名	委託金額(円) 委託先
	田代地区猛禽类等調査業務委託	2,489,400 (株)応用生物
4 環境計画推進事業		
(1) 環境計画進行管理経費		
	<p>環境基本計画の着実な推進を図り、その進捗状況を把握するため、実施状況について進行管理している。環境管理委員会や環境審議会での協議・審議を経た取組内容を島田市環境報告書に掲載し、市ホームページで公表した。また、環境報告書発行に合わせ、環境市民団体等との環境活動報告会を実施した。</p>	
	業務名	金額(円) 備考
	島田市環境報告書(平成27年度版)印刷購入事業	112,860 220部
	(2) 市役所環境管理推進経費	
	<p>島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に市としてエコアクション21を認証・取得し運用している。</p>	
	項 目	手数料(円) 実施日
	エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料	299,558 書類審査：平成27年12月10日 現地審査：平成27年12月22・24日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
13目 市民相談費	決算額 16,475,483円

1 市民相談事業

常設の一般相談・消費生活相談と定例相談を通して、市民からの相談に対応した。一般相談の受付件数は、前年度より減少傾向にある。

平成27年度 相談員別・項目別 相談受付件数

(単位：件)

相談員別	項目	行政相談	民 事 ・ 家 事 相 談									交通事故相談	消費生活相談	合 計
			相続・贈与	不動産関係	離婚・離縁	相隣関係	金銭問題	家庭問題	労働問題	人権問題	その他			
常設	市民相談室	20	162	51	112	49	99	85	22	0	85	28	631	1,344
定例	税 理 士	0	12	4	0	0	0	0	1	0	2	0	0	19
	弁 護 士	0	7	6	2	2	13	4	3	1	9	7	0	54
	司 法 書 士	0	13	10	0	0	6	0	1	0	1	0	0	31
	行政相談委員	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	人権擁護委員	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	0	5
	宅建相談	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	土地家屋調査士相談	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
特設	社会保険労務士相談	0	0	0	0	0	2	0	11	0	0	0	0	13
	弁 護 士 (多重債務相談)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度 合計		21	195	81	114	52	120	90	38	4	97	35	631	1,478
平成26年度 合計		45	196	104	130	67	127	108	22	7	113	40	614	1,573
前 年 比		△24	△1	△23	△16	△15	△7	△18	16	△3	△16	△5	17	△95

平成27年度 販売商品形態別 消費相談件数

(単位：件)

販売購入形態		平成27年度	平成26年度	前年比
訪問販売	店 舗 購 入	106	109	△3
	ふ と ん 関 係	6	6	0
	屋 根 ・ 建 物 改 修	11	10	1
	床 下 換 気 扇 ・ 除 湿 剤	1	9	△8
	浄 水 器 ・ 活 水 器	0	5	△5
	催 眠 商 法	0	0	0
	デ ー ト 商 法	0	1	△1
そ の 他	42	46	△4	
訪問販売 小計		60	77	△17
通販	携 帯 電 話 等 ト ラ ブ ル	147	110	37
	I T 関 連	29	37	△8
	そ の 他	42	49	△7
通販 小計		218	196	22
マルチ・マルチまがい		4	4	0
電 話 勧 誘		98	105	△7
送 り 付 け 商 法		5	4	1
訪 問 購 入		8	7	1
そ の 他 無 店 舗		10	5	5
不 明 ・ 無 関 係		122	107	15
合 計		631	614	17

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

## 2 消費者保護事業

### (1) 消費生活に関する情報の収集と発信を行った。

事業名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容
消費生活モニター活動	定例会議 2回 視察研修 2回	委嘱 12人	毎月、19品目の主要生活物資価格を市内の24店舗で調査し、県へ報告
生活用品活用バンク事業	火、木曜日	延べ 458件	業務委託先 島田市消費者グループ 委託料 529,200円 活用件数 ( ) 内は平成26年度実績 ・譲ってください 240件 (281件) ・譲りませす 218件 (220件) ・成立 130件 (125件)
消費者啓発キャンペーン	島田地区2か所 金谷地区2か所	延べ 35人	街頭で啓発チラシ等を配布
消費者被害未然防止移動講座	随時 19回	延べ 767人	対象 老人クラブ等
くらし・消費・環境展2015	10月17日(土) プラザおおるり	来場者数 539人	実行委員会(参加24団体)で運営 交付金 167,972円

### (2) 消費者団体活動費補助金

(単位：円)

事業名	団体及び会員数	補助金額
消費者団体活動費補助金	島田市消費者グループ(会員数 16人)	85,000
	金谷ライフクリエイターサークル(会員数 23人)	85,000
	川根消費生活桜美会(会員数 34人)	85,000

## 3 防犯対策事業

### (1) 防犯まちづくり

初倉地区・六合地区・島田北部地区・金谷地区・川根地区の中学校区ごとに組織されている地区安全会議により、防犯パトロールや子ども見守り隊の活動などの地域防犯活動が展開されているほか、市内の多くの自治会においても同様の活動が実施されている。こうした活動を支援するため、防犯まちづくり支援事業補助金の交付及び防犯意識等の高揚や啓発のための防犯まちづくり講座等を実施した。

事業名	実績
防犯まちづくり講座	平成27年度 8回 439人 平成26年度 9回 244人
青色回転灯装着車両による防犯パトロール	教育委員会や他課の協力を得て児童の下校時や夕暮れ時、夜間における外出時に公用車に青色回転灯を装着し、パトロールを実施(随時)
防犯まちづくり補助金	平成22年度から地域の防犯団体等に補助金を交付 交付実績 平成27年度 27団体 計 756,000円 平成26年度 27団体 計 751,000円 根拠「島田市防犯まちづくり支援事業補助金交付要綱」
その他の事業	・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 11月21日 ・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会 9月18日 ・自転車盗難防止(ツーロック)等のキャンペーン活動 市内6か所 ・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 4回 ・「くらし・消費・環境展2015」において防犯コーナーの設置 10月17日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
(2) 暴力追放	<p>市内への暴力団（組事務所、その他これに類する拠点施設）の進出阻止や暴力追放について、市民への啓発のための市民大会等を開催し、飲酒・暴走運転根絶宣言、暴力追放銃器根絶防犯まちづくり宣言をしたほか、警察との連携を密にして全国的に広がる犯罪に係る情報の収集に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th colspan="3">実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会</td> <td>9月18日</td> <td>プラザおおるり</td> <td>関連45団体（再掲）</td> </tr> <tr> <td>明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会</td> <td>11月21日</td> <td>プラザおおるり</td> <td>市民等516人参加（再掲）</td> </tr> <tr> <td>地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議</td> <td>5月15日</td> <td colspan="2">静岡市（静岡県暴力追放運動推進センター主催）</td> </tr> <tr> <td>暴力追放・銃器根絶県民大会</td> <td>10月27日</td> <td colspan="2">焼津市（県警・防犯協会・静岡県暴力追放運動推進センター主催）</td> </tr> <tr> <td>薬物乱用防止県民大会</td> <td>11月7日</td> <td colspan="2">静岡市（薬物乱用対策推進本部主催）</td> </tr> </tbody> </table>			事 業 名	実 績			島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	9月18日	プラザおおるり	関連45団体（再掲）	明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月21日	プラザおおるり	市民等516人参加（再掲）	地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	5月15日	静岡市（静岡県暴力追放運動推進センター主催）		暴力追放・銃器根絶県民大会	10月27日	焼津市（県警・防犯協会・静岡県暴力追放運動推進センター主催）		薬物乱用防止県民大会	11月7日	静岡市（薬物乱用対策推進本部主催）	
事 業 名	実 績																										
島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	9月18日	プラザおおるり	関連45団体（再掲）																								
明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月21日	プラザおおるり	市民等516人参加（再掲）																								
地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	5月15日	静岡市（静岡県暴力追放運動推進センター主催）																									
暴力追放・銃器根絶県民大会	10月27日	焼津市（県警・防犯協会・静岡県暴力追放運動推進センター主催）																									
薬物乱用防止県民大会	11月7日	静岡市（薬物乱用対策推進本部主催）																									
14目 人権・男女共同参画費	決算額	3, 4 2 9, 0 8 4 円																									
1 委員報酬	<p>男女共同参画推進委員会委員 6人 平成27年度の開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成27年7月6日</td> <td>委嘱状交付、講話 第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書について 平成27年度男女共同参画啓発事業計画について</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成27年10月19日</td> <td>第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書アンケートについて 事業ヒアリング</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成28年2月8日</td> <td>平成27年度男女共同参画啓発事業報告について 平成28年度男女共同参画啓発事業計画について 表現ガイドについて</td> </tr> </tbody> </table>			区分	開催日	内容	第1回	平成27年7月6日	委嘱状交付、講話 第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書について 平成27年度男女共同参画啓発事業計画について	第2回	平成27年10月19日	第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書アンケートについて 事業ヒアリング	第3回	平成28年2月8日	平成27年度男女共同参画啓発事業報告について 平成28年度男女共同参画啓発事業計画について 表現ガイドについて												
区分	開催日	内容																									
第1回	平成27年7月6日	委嘱状交付、講話 第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書について 平成27年度男女共同参画啓発事業計画について																									
第2回	平成27年10月19日	第2次島田市男女共同参画行動計画実施計画書アンケートについて 事業ヒアリング																									
第3回	平成28年2月8日	平成27年度男女共同参画啓発事業報告について 平成28年度男女共同参画啓発事業計画について 表現ガイドについて																									
2 人権施策推進費	<p>すべての人々の人権が尊重される社会の実現を目指し、人権問題に対する理解と認識を深め、人権にかかわる問題の解決に資するため、さまざまな人権施策事業を展開した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>実施日、回数等</th> <th>参加人員等</th> <th>事業の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権施策推進協議会</td> <td>定例会議 2回</td> <td>委員 15人</td> <td>高齢者及び障害者の人権、学校における人権教育について</td> </tr> <tr> <td>人権啓発街頭広報活動</td> <td>市内2か所、産業まつり会場</td> <td>人権擁護委員 市職員</td> <td>街頭で啓発チラシ等を配布した。</td> </tr> <tr> <td>福祉施設訪問</td> <td>特別養護老人ホーム「みどりの園」</td> <td>人権擁護委員 市職員</td> <td>人権擁護委員が福祉施設に訪問し、合唱及び寸劇などを催した。</td> </tr> <tr> <td>人権啓発ポスター展の開催</td> <td>夢づくり会館 プラザおおるり</td> <td>来場者</td> <td>市内小中学生、高校生が制作した人権ポスターを展示した。</td> </tr> <tr> <td>人権教育啓発出前講座</td> <td>小学校3校 中学校1校 保育園等6園</td> <td>受講者 約650人</td> <td>人権擁護委員が講師を務め、児童・生徒・園児及び保護者を対象にした人権教育講座を開いた。</td> </tr> </tbody> </table>			事 業 名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容	人権施策推進協議会	定例会議 2回	委員 15人	高齢者及び障害者の人権、学校における人権教育について	人権啓発街頭広報活動	市内2か所、産業まつり会場	人権擁護委員 市職員	街頭で啓発チラシ等を配布した。	福祉施設訪問	特別養護老人ホーム「みどりの園」	人権擁護委員 市職員	人権擁護委員が福祉施設に訪問し、合唱及び寸劇などを催した。	人権啓発ポスター展の開催	夢づくり会館 プラザおおるり	来場者	市内小中学生、高校生が制作した人権ポスターを展示した。	人権教育啓発出前講座	小学校3校 中学校1校 保育園等6園	受講者 約650人	人権擁護委員が講師を務め、児童・生徒・園児及び保護者を対象にした人権教育講座を開いた。
事 業 名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容																								
人権施策推進協議会	定例会議 2回	委員 15人	高齢者及び障害者の人権、学校における人権教育について																								
人権啓発街頭広報活動	市内2か所、産業まつり会場	人権擁護委員 市職員	街頭で啓発チラシ等を配布した。																								
福祉施設訪問	特別養護老人ホーム「みどりの園」	人権擁護委員 市職員	人権擁護委員が福祉施設に訪問し、合唱及び寸劇などを催した。																								
人権啓発ポスター展の開催	夢づくり会館 プラザおおるり	来場者	市内小中学生、高校生が制作した人権ポスターを展示した。																								
人権教育啓発出前講座	小学校3校 中学校1校 保育園等6園	受講者 約650人	人権擁護委員が講師を務め、児童・生徒・園児及び保護者を対象にした人権教育講座を開いた。																								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3 男女共同参画費		
(1) 男女共同参画学習啓発紙「パレット」の発行	男女共同参画の普及啓発のため、年2回7月と1月に各35,000部を作成し、市内全戸及び関係機関に配布した。	
(2) 女性相談事業	家族、夫婦や自分のことなど、広く女性の生き方に関わる悩みについての相談窓口を毎月第1及び第3金曜日に開設した。相談件数は延べ30件であった。	
(3) 新市誕生10周年記念事業 ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催	開催日：平成27年7月17日	
	参加数：78人	
	内 容：・東レ経営研究所 渥美由喜氏による基調講演	
	・市内企業3社による事例発表	
	・パネルディスカッション	
(4) 第2回女性議会の開催	開催日：平成27年7月30日 ※島田市男女共同参画の日	
	女性議員：8人（応募者8人）	
	傍聴者：41人	
	第2回女性議会の質問と開催後の取組状況	
	質問	取組状況
1	子育て支援事業の周知について	子育てカレンダーや各事業のチラシ配布のほか、新たに、島田市子育て応援サイトの配信や子育てガイドブックの発刊に向けて準備を進めた。
2	NPO法人等への助成制度について	市内で定期的に活動を行っているNPO法人等への助成制度については、今後も必要に応じて予算措置していく。
3	SNSの活用について	フェイスブックの投稿をツイッターにリンクするようにし、観光情報、イベント情報、合宿情報など、きめ細かな情報発信に努めた。
4	ホームページについて	ホームページ内を見直し、情報の整理を行った。お知らせ・新着情報のタイトルについて、分かりやすくなるよう改善し、新たに外国人向けの英語ページを作成した。
5	若い世代への選挙啓発の取組について	市内の高校3校で選挙管理委員会職員が出前授業を行った。選挙概要の説明や模擬投票を行い、実施後のアンケートでは前向きな回答を多数もらった。
6	子どもから鑑賞できる文化事業について	幼児合同演劇鑑賞会、米村でんじろうサイエンスショー、デビッド・マシューズ音楽教室、高校演劇鑑賞会などを開催した。
7	放課後児童クラブの拡充について	定員を超過している初倉南小学校区や六合小学校区のクラブの整備を進めた。川根小学校区では平成28年4月からの開所に向けて整備を進めた。
8	市職員の障害者雇用について	各課からの配置要望により対応している。人事課で任用した嘱託員が各課の業務を手伝う取組については周知が進み、定着しつつある。
9	市民病院小児科の診療体制について	7月に小児科の常勤医師1人を採用したことにより、診療体制を見直し、9月から受付制限の無い曜日を増設した。
10	市内業者への優先的な発注について	地元企業優先発注等に係る実施方針を策定した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
15目 諸 費	決算額 1 5 2, 4 7 0, 1 1 2 円			
1 町内会組織支援費				
(1) 町内会組織助成金				
ア 防犯灯補助金				
年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)	
27	設置費	449	5, 956, 300	
	維持費 (電気料)	7, 711	5, 282, 000	
	合 計		11, 238, 300	
26	設置費	270	4, 019, 100	
	維持費 (電気料)	7, 623	5, 423, 400	
	合 計		9, 442, 500	
イ 公会堂整備事業費補助金				
年度	項 目	件数(件)	補助金額(円)	備 考
27	新 築	2	14, 400, 000	神座三番組公会堂、神座四番組公会堂
	耐震補強	0	0	
	購 入	0	0	
	修 繕	25	6, 233, 000	若松町公会堂ほか
	備品購入	7	498, 000	高砂公会堂ほか
	合 計	34	21, 131, 000	
26	新 築	3	27, 848, 000	中河町会館、鍋島公会堂、東町1丁目1組公会堂
	耐震補強	0	0	
	購 入	0	0	
	修 繕	26	6, 022, 000	南町公会堂ほか
	備品購入	5	399, 000	谷口下公民館ほか
	合 計	34	34, 269, 000	
ウ ポスター等掲示場設置事業費補助金				
年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考	
27	2	87, 000	千葉町内会ほか	
26	8	747, 000	金谷東公園ほか	
エ コミュニティ施設整備事業補助金				
年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考	
27	0	0	実績なし	
26	1	15, 000, 000	中溝町自治会 (中溝町公会堂新築)	
23目 ふるさと応援基金費	決算額 2 2, 6 6 3, 7 2 1 円			
1 ふるさと応援基金積立金				
平成27年度に受領した寄附金 (寄附希望先が病院分を除く) を全てふるさと応援基金へ積立てを行った。				
新規積立分 22, 661, 000円				
利子積立分 2, 721円				
参考：受領した寄附金の内訳				
指定寄附 納付者が寄附金の使途 (事業) を指定する寄附				
一般寄附 納付者が寄附金の使途を指定しない寄附				





款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 移住・定住促進事業【平成27年度新規事業】			
ア 移住案内リーフレット作成	島田市の移住・定住施策のPRのため、移住案内リーフレットを作成し、首都圏で開催された移住相談会等の来場者に配布するなど情報発信を行った。		
	名称	作成数(部)	作成金額(円)
	島田市移住案内リーフレット はじめてみてご 島田ぐらし	1,000	214,920
			委託先 松本印刷(株)
イ 移住相談会等への出席	首都圏で開催された移住相談会等にブースを出展し、来場者に対し島田市の魅力をPRし、移住を呼びかけるとともに、地域おこし協力隊の募集活動も実施した。		
	名称	開催日	会場
	ふるさと回帰フェア2015	平成27年9月13日	東京国際フォーラム (東京都千代田区)
	静岡県中部5市2町ふじのくにに にに住みかえるセミナー	平成27年11月14日	東京交通会館 (東京都千代田区)
	山梨県・長野県・静岡県3県 合同移住相談会&セミナー	平成27年11月15日	東京交通会館 (東京都千代田区)
	「ふじのくににに住みかえる」 静岡県移住相談会	平成28年2月27日～ 平成28年2月28日	移住・交流情報ガーデン (東京都中央区)
ウ 島田市に住もう応援奨励金	県外から移住し市内で住宅を取得した者に対し、島田市に住もう応援奨励金を交付した。		
	件数(件)	交付金額(円)	移住者数(人)
	2	1,600,000	6(※2)
	(※)は中学生以下の子どもの数		
(3) 結婚支援事業【平成27年度新規事業】			
	独身の男女が楽しく出会う場所を提供し、講座やイベントを通して結婚への意識付けを行った。		
ア 事業費	(単位:円)		
	事業名	事業費	備考
	結婚支援事業	4,000,000	委託料 3,888,000 NPO法人クロスメディアはまだ 需用費 112,000
イ 事業内容			
	事業名	事業内容	参加者
	出会うのチカラ塾	婚活(出会い)の機会を有意義なものにするために、市内在住又は在勤の独身男女に「出会うための力」を向上させる講座を開催した。(5回講座) 参加資格:市内在住又は在勤の20~45歳の独身男女 参加料:1,000円 第1回 平成27年8月20日 ファッション講座 第2回 9月17日 コミュニケーション講座 第3回 10月15日 ヘア&メイク講座 第4回 11月19日 ソーイング講座 第5回 12月17日 クッキング講座	受講申込者 男性29人 女性25人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

親婚活 ～親だからできるわが子の婚活交流会～	結婚に関するセミナーを行いながら、親同士で若者の結婚意識等、子どもの情報を持ち寄り気軽に会うきっかけづくりを行った。 参加資格：将来島田に住むことを考えている30～45歳の独身の子を持つ市内在住の親 第1回 平成27年10月25日 第2回 11月11日	参加者 1回目 男性10組 女性4組 マッチング 4組成立 2回目 男性9組 女性8組 マッチング 8組成立
婚活ツアー ～恋旅・島田巡りと婚活バスツアー～	島田市の名所、観光資源を巡る見学体験を取り入れたバスツアーの実施を行った。 参加資格：市内在住又は在勤の20～45歳の独身男性 20～45歳の独身女性 参加料：男性 3,000円 女性 1,500円 実施日：平成28年1月24日	参加者 男性 20人 女性 18人 マッチング 6組成立

(4) 子育て応援つながる環境づくり事業【平成27年度新規事業】

子育ての総合的窓口としてのポータルサイトを作成し、利用者の「知りたい」、「相談したい」、「つながりたい」といった多様なニーズに応えることで、各種子育て支援サービスの利用増につなげた。また、島田市が子育てしやすいまちであることをPRし、子育てに関する安心感を醸成していくことにより、子育て世帯数及び出生率の増加を図った。

ア 事業費

(単位：円)

事業名	事業費	備考
子育て応援つながる環境づくり事業	12,180,000	委託料 12,180,000 NPO法人クロスメディアしまだ

イ 事業内容

(ア) 子育て応援ポータルサイト作成業務委託

受託者：NPO法人クロスメディアしまだ

契約金額：12,180,000円

契約期間：平成27年6月9日～平成28年3月10日

ウ 開発

(ア) 子育て応援サイト開発に係るアンケート調査

期間：平成27年6月25日～7月10日

対象：市内子育て中の保護者

調査方法：アンケート調査用紙配布2,419部（地域子育て支援センター1,869部、保育園550部）

WEB調査（地域情報誌cocogane 広告掲載による周知）、有効回答数：1,080部

(イ) コンセプト会議

実施日：第1回平成27年7月23日

第2回平成27年7月31日

参加者：NPO法人はままつ子育てネットワークびっぴ理事長、子育て支援団体、市内母親（地域子育て支援センター利用者等）、市関係職員

(ウ) モニターテスト

調査対象：こども館来館者、コンセプト会議出席者

調査日：こども館 平成27年12月15日

コンセプト会議出席者 平成27年12月15日～12月28日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 周知

(ア) チラシ等印刷配布

部数：DM5,000部、ポスター100部、自立POP20枚、キャンペーンチラシ2,000部、  
 キャンペーン用自立POP12枚  
 配布：地域子育て支援センター、児童館、児童センター、こども館、保育所、幼稚園、  
 スーパーマーケット

(イ) 広報

- 2月1日 定例記者懇談会で紹介
- 2月1日～3月4日 子育て応援課窓口パソコン等配置
- 2月12日 自治推進委員連絡会議で紹介
- 2月12日～2月29日 広報モニター放映（市民課前）
- 2月15日 広報しまだ2月15日号に掲載
- 2月17日 FMしまだマイホームタウン島田で紹介
- 2月20日・21日 こども館来館者PR
- 2月18日 民生委員児童委員協議会児童福祉部会で紹介
- 3月3日 第三地区民生委員児童委員協議会で紹介
- 2月25日 地域情報誌（cocogane 3月号：NPO法人クロスメディアしまだ発行）特集掲載

(5) 企業内子育て環境アップ事業【平成27年度新規事業】

企業内の働きやすい環境の整備と男女の平等な役割分担ができる社会を実現するために、連続して5日以上育児休業を取得した市内在住の男性労働者とその男性労働者を雇用する市内事業所に対し、「育メン応援奨励金」のPRを行い、育児休業の取得を促した。

ア 育メン応援奨励金利用実績なし

イ PR内容

チラシ・ポスター配架、広報しまだ掲載、島田商工会議所会報掲載、男女共同参画情報誌パレット掲載、母子手帳交付時チラシ同時配布、市内企業訪問PR（男女共同参画社会づくり宣言事業所）、企業懇話会にてPR、子育てイベントへ参加

(6) 販路開拓支援事業【平成27年度新規事業】

新規販路開拓を目的に展示会等を開催又は展示会等に出展する企業に対し、補助金を交付し、中小企業の振興を図った。

ア 対象事業：①展示会等開催事業、②展示会等出展事業

イ 補助率：①、②とも2分の1（小規模企業者は3分の2）

ウ 補助上限額：① 60万円、② 30万円

エ 対象経費：展示会等の開催場所の使用に係る賃借料、出展に係る小間料、装飾料、印刷製本費、通信運搬費、交通費、宿泊費

島田市販路開拓事業費補助金交付状況

対象事業	平成27年度		
	件数	交付額(円)	内訳
①展示会等開催事業	13	4,562,000	市内 7件 県内 5件 国内 11件 海外 4件
②展示会等出展事業	14	2,770,000	
合 計	27	7,332,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(7) ようこそしまだへWELCOME事業【平成27年度新規事業】			
	外国人観光客向けに観光情報等の情報を発信することによりインバウンドの増加を図り、地域の観光支援を行うとともに、外国人の購買意欲を促進させ地域経済の活性化を図ることを目的に実施した。		
ア 情報発信ネットワーク整備業務委託事業	(単位：円)		
事 業 名	事業の概要	事業費	委託先
指定管理施設及び公共施設Wi-Fi機器設置業務委託事業	市内において外国人観光客が情報通信機器を活用して、容易に観光情報等の収集やSNS等により情報発信できるようWi-Fi機器を設置した。 ・川根温泉ふれあいの泉 ・川根文化センターチャリム21 ・ばらの丘公園 ・田代の郷温泉 伊太和里の湯 ・島田市博物館 本館・分館 ・蓬莱橋	1,798,200	(有)ワークシステム
Wi-Fi専用ポータルサイト作成業務委託事業	シズオカ ワイファイ パラダイスは中部圏域（静岡市、焼津市、藤枝市）に訪れる観光客をWi-Fiを活用しておもてなしすることをコンセプトに事業を実施しており、島田市も同様のサービスを展開し、市民や観光客の満足度、利便性の向上を図った。 ・公衆無線LAN管理システム改修 ・公式ポータルサイト島田市エリア追加業務	129,600	(株)メディア・ミックス静岡
台湾メディア招聘事業	台湾の旅行会社やマスコミ関係者を招聘し、観光を中心とした意見交換を行った。また、台湾に帰国後、国内で島田市の情報発信を行ってもらった。 参加：五福旅行社、百威旅行社、時報旅行社 新華旅行社、旅奇雑誌社 5社	1,170,000	陸富カンパニー(株)
島田市公式ホームページ外国語電子書籍等作成事業	市公式ホームページへ英語の電子書籍及びテンプレートを作成し掲載することで、外国人が市内の情報を収集し興味を持ってもらい、島田市へのインバウンド促進を図った。 ・外国語電子書籍作成事業 ・外国語テンプレート作成事業	936,360	(株)丸紅
		70,200	グローバルデザイン(株)
合 計		4,601,160	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
イ 情報発信ネットワーク整備事業費補助金事業	(単位：円)																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 50%;">事業の概要</th> <th style="width: 20%;">補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 264 600 483">           公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金            ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱         </td> <td data-bbox="616 264 1238 483">           市の観光の窓口である観光案内所及び公共交通機関である大井川鐵道が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。            ・大井川鐵道株 200,000 円            ・島田市観光協会 198,504 円         </td> <td data-bbox="1254 264 1461 483" style="text-align: center;">398,504</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 483 600 663">           公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金            ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱         </td> <td data-bbox="616 483 1238 663">           市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。            ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 130,356 円            ・(有)増田屋 216,000 円         </td> <td data-bbox="1254 483 1461 663" style="text-align: center;">346,356</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 663 600 887">           多言語ポータルサイト作成事業補助金            ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱         </td> <td data-bbox="616 663 1238 887">           島田市観光協会のホームページに多言語ポータルサイトを作成し、外国人観光客が事前に情報を収集し、興味を持ってもらい、富士山静岡空港を利用するためのインバウンドを促すための事業に補助金を交付した。            ・島田市観光協会 1,360,800 円         </td> <td data-bbox="1254 663 1461 887" style="text-align: center;">1,360,800</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 887 600 1178">           ホームページ多言語化改修事業補助金            ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱         </td> <td data-bbox="616 887 1238 1178">           市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、ホームページを多言語に改修する事業に補助金を交付した。            ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 340,200 円            ・(株)川根町温泉 475,200 円            ・大井川鐵道株 1,400,000 円            ・(株)特種東海フォレスト（ばらの丘公園） 1,036,800 円         </td> <td data-bbox="1254 887 1461 1178" style="text-align: center;">3,252,200</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1178 600 1357">           多言語パンフレット作成事業補助金            ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱         </td> <td data-bbox="616 1178 1238 1357">           市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、多言語パンフレットを作成する事業に補助金を交付した。            ・富士山静岡空港株 237,000 円            ・(有)こんけい 123,000 円         </td> <td data-bbox="1254 1178 1461 1357" style="text-align: center;">360,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1357 600 1395" style="text-align: center;">合 計</td> <td data-bbox="616 1357 1238 1395"></td> <td data-bbox="1254 1357 1461 1395" style="text-align: center;">5,717,860</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業の概要	補助金額	公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	市の観光の窓口である観光案内所及び公共交通機関である大井川鐵道が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。 ・大井川鐵道株 200,000 円 ・島田市観光協会 198,504 円	398,504	公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金 ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。 ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 130,356 円 ・(有)増田屋 216,000 円	346,356	多言語ポータルサイト作成事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	島田市観光協会のホームページに多言語ポータルサイトを作成し、外国人観光客が事前に情報を収集し、興味を持ってもらい、富士山静岡空港を利用するためのインバウンドを促すための事業に補助金を交付した。 ・島田市観光協会 1,360,800 円	1,360,800	ホームページ多言語化改修事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、ホームページを多言語に改修する事業に補助金を交付した。 ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 340,200 円 ・(株)川根町温泉 475,200 円 ・大井川鐵道株 1,400,000 円 ・(株)特種東海フォレスト（ばらの丘公園） 1,036,800 円	3,252,200	多言語パンフレット作成事業補助金 ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、多言語パンフレットを作成する事業に補助金を交付した。 ・富士山静岡空港株 237,000 円 ・(有)こんけい 123,000 円	360,000	合 計		5,717,860		
事業名	事業の概要	補助金額																					
公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	市の観光の窓口である観光案内所及び公共交通機関である大井川鐵道が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。 ・大井川鐵道株 200,000 円 ・島田市観光協会 198,504 円	398,504																					
公衆無線ラン（LAN）設置事業補助金 ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、無料Wi-Fiを整備する事業に補助金を交付した。 ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 130,356 円 ・(有)増田屋 216,000 円	346,356																					
多言語ポータルサイト作成事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	島田市観光協会のホームページに多言語ポータルサイトを作成し、外国人観光客が事前に情報を収集し、興味を持ってもらい、富士山静岡空港を利用するためのインバウンドを促すための事業に補助金を交付した。 ・島田市観光協会 1,360,800 円	1,360,800																					
ホームページ多言語化改修事業補助金 ※島田市観光施設等情報発信ネットワーク化事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、ホームページを多言語に改修する事業に補助金を交付した。 ・(株)時之栖（川根温泉ホテル） 340,200 円 ・(株)川根町温泉 475,200 円 ・大井川鐵道株 1,400,000 円 ・(株)特種東海フォレスト（ばらの丘公園） 1,036,800 円	3,252,200																					
多言語パンフレット作成事業補助金 ※ようこそしまだへウェルカム事業補助金交付要綱	市内の観光関連施設や小売業者が外国人観光客の利便性向上を図ることを目的に、多言語パンフレットを作成する事業に補助金を交付した。 ・富士山静岡空港株 237,000 円 ・(有)こんけい 123,000 円	360,000																					
合 計		5,717,860																					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(8) 観光特産品開発支援事業【平成27年度新規事業】

地域資源や特性を活用した「観光特産品」の開発を新たに進める事業者に対して、その開発及び商品化、PRに要する費用の一部を補助した。また、島田市ならではの観光特産品の開発を支援し、観光振興を図るため、審査委員会において対象となった6事業に補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業者	補助金額
大井川米粉ロールプロジェクト事業	市内の農産物を活用した「米粉ロールケーキ」の開発	㈱丸紅	1,000,000
「御林守河村家」の家宝 冑佛の御守り商品開発事業	市指定文化財である冑佛を活用した「お守り」の開発	御林守河村家を守る会	1,000,000
川根温泉を活用した観光特産品開発事業	川根温泉源泉を活用した「塩」及び「ボディークリーム」の開発	おやじ農園	675,000
島田ばらイズム弁当 assort 及びバラフード開発事業	女性をターゲットとした島田市名産のバラを使用した「島田ばらイズム弁当」の開発	㈱コマツネオプランニング	1,000,000
ご当地スムージー特産品開発事業	島田市の季節の素材を使用した「スムージー」の開発	田村農園	1,000,000
蓬萊橋御渡り記念木札開発事業	島田の木を活用した蓬萊橋の御渡り記念となる「木札」の開発	久門栄太郎	174,000
合 計			4,849,000

2 地域消費喚起・生活支援型事業（繰越明許）【国10/10：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業】

国の緊急経済対策に対応して、地域における消費喚起やこれに直接効果を有する生活支援を推進するための事業についての財政措置として交付された「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起・生活支援型）」を活用した事業を実施した。

(1) プレミアム金券事業【平成27年度新規事業】

消費拡大による地域経済の活性化を図るため、プレミアム金券事業を実施した。

ア プレミアム率：20%（1冊12,000円分（額面1,000円券×12枚綴り）を10,000円で販売）

イ 販売額／発行総額：4億7,400万円（47,400冊）／5億6,880万円

ウ 購入限度：3冊（3万円）／人

エ 実施主体：島田市（直営）

オ 販売日・販売方法：先行販売は6月13日から、一般販売は6月20日から、それぞれ市内3か所で直接販売

カ 利用期間：6月13日～11月30日

キ 利用店舗数：515店

ク 換金率：99.67%

ケ 消費喚起効果：約2億1,700万円（推計）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 徴税費	決算額	393,427,916円
1目 税務総務費	決算額	234,654,164円

1 市税の概要

当市の市税収入は142億9,082万円で、収納率は96.99%であった。個々の税については、次のとおりである。

(1) 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

税 目	区 分	予 算 額 A (千円)	調 定 額 B (千円)	収 入 済 額 C (千円)	収 入 歩 合 (%)	
					C/A	C/B
市 民 税		5,417,783	5,887,716	5,676,415	104.77	96.41
固 定 資 産 税		6,352,362	6,792,044	6,599,474	103.89	97.16
軽 自 動 車 税		248,567	251,395	244,310	98.29	97.18
市 た ば こ 税		536,244	563,682	563,682	105.12	100.00
特 別 土 地 保 有 税		2	0	0	0.00	0.00
都 市 計 画 税		1,110,300	1,162,521	1,129,549	101.73	97.16
入 湯 税		78,450	77,388	77,388	98.65	100.00
合 計		13,743,708	14,734,746	14,290,818	103.98	96.99

※比率は小数点以下第3位を四捨五入

(2) 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

年 度	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	1人当たり (円)			1世帯当たり (円)		
			市民税	固定資産税	その他の税	市民税	固定資産税	その他の税
27	100,127	36,950	56,032	65,278	19,992	151,836	176,889	54,175
26	100,646	36,520	57,480	64,863	19,901	158,410	178,756	54,845

※人口及び世帯数は、年度末現在（人口、世帯数には外国人を含む。）

※1人及び1世帯当たりの額は、税収入済額により算出

※その他の税：軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、都市計画税、入湯税

2目 賦課徴収費	決算額	158,773,752円
----------	-----	--------------

1 課税事務費

(1) 市民税課税事務費

ア 市民税納税義務者数

年 度	個人市民税 (人)			法人市民税 (社)		
	均等割のみ	均等割+所得割	合 計	均等割のみ	均等割+法人税割	合 計
27	5,183	47,001	52,184	1,250	823	2,073
26	5,022	47,387	52,409	1,280	786	2,066

イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年 度	個 人 市 民 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
27	52,184	4,959,087,840	95,031
26	52,409	5,018,999,110	95,766



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額（現年課税分）

年 度	区 分 資本金等	法人数 (社)	税 額 (円)		
			法人税割	均 等 割	合 計
27	1 億円超の法人	195	251,051,000	112,511,200	363,562,200
	1 億円以下の法人	1,878	212,004,100	124,414,700	336,418,800
	合 計	2,073	463,055,100	236,925,900	699,981,000
26	1 億円超の法人	192	278,840,100	107,233,500	386,073,600
	1 億円以下の法人	1,874	311,289,000	122,539,900	433,828,900
	合 計	2,066	590,129,100	229,773,400	819,902,500

エ 課税原票イメージ化管理システム賃借料

課税原票管理システムの賃借、保守及びシステム稼働に必要な機器（システムサーバー等）の操作指導やシステム設定、修正を実施した。また、平成27年度において、マイナンバー制度施行に伴い、平成28年度から給与支払報告書の様式が変更されるため、その対応としてシステム改修を行った。

業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先
課税原票イメージ化管理システム賃借料	H24. 11. 1～ H29. 6. 30 (債務負担行為)	課税原票管理システムの賃借及び保守等	5,644,800 総額(26,342,400)	㈱SBS情報システム
社会保障・税番号制度対応課税原票システム改修	H27. 12. 1～ H28. 3. 31	マイナンバー制度施行に伴うシステム改修	3,500,000 (うち国庫補助2,333,000)	㈱SBS情報システム

(2) 資産税課税事務費

ア 固定資産税納税義務者数（区分ごと）

（単位：人）

年 度	土 地	家 屋	償 却 資 産
27	30,592	31,540	1,344
26	30,367	31,317	1,299

※法定免税点以上のもの

イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年 度	固 定 資 産 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
27	42,665	6,559,495,039	153,744
26	42,476	6,555,550,115	154,335

※国有資産等所在市町村交付金を除く。

ウ 新築住宅等の軽減状況

年 度	個 数 (個)	床 面 積 (㎡)	軽 減 税 額 (円)
27	2,232	220,023	105,871,669
26	2,162	201,875	92,187,093

エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年 度	都 市 計 画 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
27	35,853	1,127,306,534	31,442
26	35,652	1,137,683,353	31,911

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
オ 国有資産等所在市町村交付金状況						
年 度	国有資産		県有資産		合 計	
	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)
27	4	3,518,600	2	23,098,100	6	26,616,700
26	4	3,376,100	2	24,093,700	6	27,469,800
カ 特別土地保有税賦課状況 平成15年度の税制改正に伴い、平成15年4月1日から新規課税停止となった。						
キ 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務 平成28年度標準宅地の時点修正のため、市内504地点（島田地区315地点、金谷地区150地点、川根地区39地点）の鑑定評価を実施した。						
業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先		
標準宅地の不動産鑑定評価時点修正実施のための業務	H27. 6. 15～ 9. 30	標準宅地504地点の鑑定評価	5,987,520	静岡県不動産鑑定協同組合		
ク 固定資産土地評価業務 平成30年基準年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために登記情報と課税情報の突合を実施した。						
業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先		
固定資産土地評価業務	H27. 6. 18～ H30. 3. 30 (債務負担行為)	登記情報と課税情報の突合	11,615,400 総額(53,460,000)	(株)パスコ静岡支店		
ケ 地番図修正業務委託 阿知ケ谷、岸町、岸、船木、家山地区で地籍調査が終了した場所の地番図を修正し、固定資産情報管理システムに地番図デジタルデータを追加作成した。						
業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先		
地番図修正業務委託	H27. 8. 20～ H28. 3. 31	地番図形データ構造化編集及び地番図出力等	1,533,600	(株)パスコ静岡支店		
コ 固定資産情報管理システム保守業務委託及びハードウェア調達業務 固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図る目的で活用する固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守業務を行った。						
業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先		
固定資産情報管理システム保守業務委託	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	固定資産情報管理システムの保守	2,030,400	(株)パスコ静岡支店		
サ 家屋評価システム賃借料 家屋評価システムの賃借、保守、システム稼働に必要な機器（システムサーバー等）及び操作研修やシステム設定を実施した。						
業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先		
家屋評価システム賃借料	H23. 10. 1～ H28. 3. 31 (債務負担行為)	家屋評価システムの賃借及び保守等	970,764 総額(4,301,028)	(株)SBS情報システム		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
(3) 諸税課税事務費										
ア 軽自動車課税台数 (現年課税分)					(単位：台)					
年 度	原動機付自転車	軽自動車	小型特殊自動車	二輪の小型自動車	合 計					
27	7,517	36,674	1,110	1,671	46,972					
26	7,742	35,870	1,117	1,663	46,392					
イ 市たばこ税賦課状況										
年 度	課 税 標 準			申告者数(人)						
	旧3級品(本)	旧3級品以外(本)	合 計(本)							
27	4,974,640	104,764,480	109,739,120	4						
26	4,755,460	104,692,168	109,447,628	5						
ウ 入湯税の入湯者数					(単位：人)					
年 度	特別徴収義務者数	入湯者数	施設名							
27	3	515,918	田代の郷温泉・川根町温泉・川根温泉ホテル							
26	3	512,306	田代の郷温泉・川根町温泉・川根温泉ホテル							
エ 証明発行件数					(単位：件)					
種 別	区 分	市役所	金谷南支所	金谷北支所	川根支所					
固定資産価格通知		3,402	184	351	216					
固定資産評価証明		866	56	19	55					
固定資産公課証明		267	19	5	7					
所有証明		63	0	0	0					
税台帳記載事項証明 (固定)		40	0	0	0					
営業証明		32	0	3	0					
専用住宅証明		475	0	20	3					
家屋不存在証明		22	0	0	0					
狩猟者関係		3	0	2	6					
軽油引取税		7	0	0	0					
閲 覧		1,533	0	0	10					
交 付		1,148	0	0	1					
そ の 他		14	0	0	0					
合 計		7,872	259	400	298					
オ 市税の減免に関する状況					(単位：円)					
年度	個人市民税		法人市民税		固定資産税 都市計画税		軽自動車税		合 計	
	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
27	6	124,900	75	3,750,000	74	2,336,500	323	2,124,800	478	8,336,200
26	5	158,800	73	3,587,300	55	2,504,200	298	1,920,400	431	8,170,700

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 徴収事務費

(1) 市税の滞納額

年度	区分	個人市民税		固定資産税・都市計画税		その他の税		合計	
		件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)
滞納繰越分	21以前	1,685	41,189,660	975	33,219,397	276	1,574,316	2,936	75,983,373
	22	662	12,409,445	373	10,993,790	88	633,840	1,123	24,037,075
	23	1,050	20,950,688	607	15,263,957	194	1,370,091	1,851	37,584,737
	24	943	17,604,634	772	16,522,670	227	1,528,116	1,942	35,655,420
	25	1,204	22,876,375	1,072	23,981,430	267	1,596,859	2,543	48,454,664
	26	1,541	29,210,083	1,486	33,695,648	308	2,114,097	3,335	65,019,827
	27(現年課税分)	2,518	46,042,926	2,204	58,603,880	438	4,340,259	5,160	108,987,065
	合 計	9,603	190,283,811	7,489	192,280,772	1,798	13,157,578	18,890	395,722,161

※その他の税は、法人市民税、軽自動車税である。

※平成26年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年課税分の滞納は、平成28年5月末現在のものである。

(2) 不納欠損処分税目別内訳

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税・都市計画税		軽自動車税	
		件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)
滞納繰越分	21以前	117	8,657,576	3	150,000	88	28,056,443	4	10,000
	22	342	4,504,572	4	200,000	148	3,182,988	89	377,600
	23	42	396,154	0	0	20	1,024,300	18	88,600
	24	19	204,756	0	0	10	273,700	7	37,600
	25	3	15,764	0	0	8	420,400	0	0
	26	6	249,341	0	0	11	246,100	1	7,200
	27(現年課税分)	3	44,465	0	0	8	57,500	0	0
	合 計	532	14,072,628	7	350,000	293	33,261,431	119	521,000

※不納欠損額合計 48,205,059円

(3) 不納欠損処分に係る法令該当条項

条 項	項 目	個人市民税	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税
地 方 税 法 第15条の7第4項	件 数	113	4	62	32
	金額(円)	2,664,595	200,000	3,641,900	145,400
地 方 税 法 第15条の7第5項	件 数	49	0	94	3
	金額(円)	5,682,205	0	27,009,043	18,400
地 方 税 法 第18条第1項	件 数	370	3	137	84
	金額(円)	5,725,828	150,000	2,610,488	357,200

(4) 滞納処分執行状況

(単位：件)

年度	項 目	不 動 産	債 権	動 産 等	合 計
27	差 押	57	268	0	325
	解除等	34	41	0	75
26	差 押	11	99	0	110
	解除等	11	21	0	32

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(5) 口座振替利用状況		(単位：件、%)			
年度	税 目	調定件数	口座振替件数	振替実績件数	口座振替利用率
27	市 県 民 税 (普通徴収)	49,582	23,240	22,108	46.9
	固定資産税・都市計画税	170,808	112,732	109,478	66.0
	軽自動車税	46,972	14,468	14,098	30.8
	合 計	267,362	150,440	145,684	56.3
26	市 県 民 税 (普通徴収)	52,565	25,064	23,888	47.7
	固定資産税・都市計画税	169,325	113,368	109,951	67.0
	軽自動車税	46,390	14,557	14,162	31.4
	合 計	268,280	152,989	148,001	57.0
※調定件数の内、市県民税は、各納期での普通徴収の件数を調定件数とした。 (過年度更正に伴う随時課税分は含まない。)					
※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした。(再振替を含まない。)					
※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。					
(6) コンビニエンスストア収納利用状況【平成27年度新規事業】					
納税者の利便性向上のため、平成27年5月からコンビニエンスストア収納の運用を開始した。 (単位：件、%)					
税 目	直接納付件数	うちコンビニエンス ストア利用件数	コンビニエンス ストア利用率		
市県民税(普通徴収)	32,942	13,754	41.8		
固定資産税・都市計画税	59,179	15,579	26.3		
軽自動車税	22,064	14,881	67.4		
合 計	114,185	44,214	38.7		
※件数は、本税(現年課税分、滞納繰越分)、督促手数料、延滞金それぞれで計上した合算					
(7) 市税コンビニエンスストア収納手数料【平成27年度新規事業】					
業務名称	履行期間	決算額(円)	契約先		
市税コンビニエンスストア 収納手数料(単価契約)	平成27年5月7日 ～平成32年3月31日	2,330,970	(株)電算システム		
(8) 証明交付件数		(単位：件)			
区 分 種 別	市役所	金谷南支所	金谷北支所	川根支所	
	8:30 ～ 17:15	8:30 ～ 17:15	8:30 ～ 17:15	8:30 ～ 17:15	
所得・課税証明	11,149	1,206	608	466	
納税 証明	軽自動車税	3,188	487	485	344
	市県民税等	553	53	6	13
完納証明	121	2	0	2	
酒類販売許可	9	0	0	0	
その他	3	0	0	0	
合 計	15,023	1,748	1,099	825	
(9) 静岡地方税滞納整理機構における島田市移管分処理実績(国民健康保険税含む)					
年度	移管件数(件)	移管金額(円)	機構による徴収金額(円)	島田市事務費負担金(円)	
27	20	29,626,697	7,335,669	4,706,850	
26	20	80,555,340	26,661,118	4,437,200	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3項 戸籍住民基本台帳費	決算額 150,657,251円
1目 戸籍住民基本台帳費	決算額 150,657,251円

1 戸籍住民基本台帳費

(1) 戸籍

ア 戸籍数及び戸籍人口（平成28年3月31日現在）

戸籍数（戸籍）	戸籍人口（人）
44,641	111,418

イ 戸籍等交付状況

区 分	取 扱 窓 口	有料分（件）	無料分（件）	平成27年度 手数料（円）	平成26年度 手数料（円）
戸 籍	市 役 所	13,645	1,251	6,140,250	5,820,300
	金谷南支所	1,759	0	791,550	829,350
	金谷北支所	745	1	335,250	345,150
	川 根 支 所	660	1	297,000	290,700
	初倉行政サービスセンター	679	0	305,550	283,050
	六合行政サービスセンター	442	0	198,900	171,000
	小 計	17,930	1,253	8,068,500	7,739,550
除籍・ 改製原戸籍	市 役 所	10,086	2,656	7,564,500	7,046,250
	金谷南支所	987	0	740,250	847,500
	金谷北支所	503	8	377,250	327,000
	川 根 支 所	550	0	412,500	354,000
	小 計	12,126	2,664	9,094,500	8,574,750
証 明 等	市 役 所	193	5	68,600	70,350
	金谷南支所	6	1	2,100	4,900
	金谷北支所	1	0	350	350
	川 根 支 所	3	0	1,050	1,050
	小 計	203	6	72,100	76,650
合 計		30,259	3,923	17,235,100	16,390,950

ウ 戸籍の届出状況（送付を含む）

（単位：件）

区 分	取 扱 窓 口	出生	死亡 失踪	婚姻	離婚	入籍	転籍	養子 縁組	養子 離縁	その他	合 計
本籍人 届 出	市 役 所	750	981	1,089	243	214	413	96	26	265	4,077
	金谷南支所	35	162	22	4	14	51	11	1	15	315
	金谷北支所	23	37	2	3	5	12	2	1	3	88
	川 根 支 所	12	71	3	1	2	6	4	1	0	100
	小 計	820	1,251	1,116	251	235	482	113	29	283	4,580
非本籍 人届出	市 役 所	225	83	37	5	0	0	0	0	5	355
	金谷南支所	14	7	0	0	1	0	0	0	0	22
	金谷北支所	8	3	1	0	0	0	2	0	0	14
	川 根 支 所	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	小 計	251	96	38	5	1	0	2	0	5	398
合 計		1,071	1,347	1,154	256	236	482	115	29	288	4,978

エ 民事・刑事関係取扱状況

（単位：件）

身分調書関係（叙勲及び表彰）	41
身分調査関係	1,467

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

オ 相続税法第58条通知書取扱状況 (単位：件)

年間取扱件数	1,188
--------	-------

(2) 住民基本台帳

ア 住民基本台帳人口・世帯数 (各年度末現在)

年度	区 分	人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)	
27	日本人	島田地区	74,892	36,782	38,110	28,083
		金谷地区	19,146	9,439	9,707	6,600
		川根地区	5,070	2,501	2,569	1,794
		小 計	99,108	48,722	50,386	36,477
	外国人	島田地区	853	325	528	367
		金谷地区	158	36	122	104
		川根地区	8	1	7	2
		小 計	1,019	362	657	473
	全 体	島田地区	75,745	37,107	38,638	28,450
		金谷地区	19,304	9,475	9,829	6,704
		川根地区	5,078	2,502	2,576	1,796
		合 計	100,127	49,084	51,043	36,950
26	日本人	島田地区	75,120	36,828	38,292	27,767
		金谷地区	19,379	9,552	9,827	6,576
		川根地区	5,220	2,582	2,638	1,800
		小 計	99,719	48,962	50,757	36,143
	外国人	島田地区	819	332	487	330
		金谷地区	98	31	67	45
		川根地区	10	1	9	2
		小 計	927	364	563	377
	全 体	島田地区	75,939	37,160	38,779	28,097
		金谷地区	19,477	9,583	9,894	6,621
		川根地区	5,230	2,583	2,647	1,802
		合 計	100,646	49,326	51,320	36,520

※日本人世帯数は外国人との混合世帯数を含む。

イ 外国人住民国籍別人員数 (各年度3月31日現在)

(単位：人)

年 度	フ イ リ ピ ン	中 国	ブ ラ ジ ル	ベ ト ナ ム	イ ン ド ネ シ ア	ペ ル ー	韓 国	ボ リ ビ ア	そ の 他	合 計
27	242	230	158	96	57	47	38	26	125	1,019
26	250	203	169	22	38	44	41	30	130	927

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
ウ 住民基本台帳届出等の状況		(単位：件)				
年度	取扱窓口	転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
27	市 役 所	1,769	1,328	1,858	693	5,648
	金谷南支所	103	78	176	90	447
	金谷北支所	53	60	62	47	222
	川根支所	32	31	71	42	176
	合 計	1,957	1,497	2,167	872	6,493
26	市 役 所	1,743	1,303	1,818	726	5,590
	金谷南支所	95	96	178	109	478
	金谷北支所	55	77	71	51	254
	川根支所	35	23	53	45	156
	合 計	1,928	1,499	2,120	931	6,478
エ 住民票の写し等交付状況						
区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	平成27年度 手数料 (円)	平成26年度 手数料 (円)	
住民票の写し	市 役 所	29,556	2,044	8,866,800	8,947,200	
	金谷南支所	3,953	3	1,185,900	1,184,400	
	金谷北支所	1,977	4	593,100	629,100	
	川根支所	1,404	5	421,200	459,600	
	初倉行政サービスセンター	2,336	0	700,800	721,500	
	六合行政サービスセンター	1,827	6	548,100	522,900	
	小 計	41,053	2,062	12,315,900	12,464,700	
住民票の写し (広域交付)	市 役 所	30	0	9,000	9,000	
	金谷南支所	2	0	600	600	
	川根支所	1	0	300	0	
	小 計	33	0	9,900	9,600	
戸籍の附票 の 写 し	市 役 所	1,544	1,846	463,200	466,800	
	金谷南支所	113	0	33,900	31,500	
	金谷北支所	36	3	10,800	16,500	
	川根支所	75	0	22,500	26,100	
	小 計	1,768	1,849	530,400	540,900	
住民票記載事項 証 明 書	市 役 所	800	72	240,000	230,400	
	金谷南支所	126	5	37,800	35,700	
	金谷北支所	75	0	22,500	22,200	
	川根支所	33	1	9,900	9,000	
	初倉行政サービスセンター	23	0	6,900	6,000	
	六合行政サービスセンター	27	0	8,100	6,900	
	小 計	1,084	78	325,200	310,200	
閲覧(電算リスト)	市 役 所	173	499	51,900	58,200	
住民基本台帳 カ ー ド	市 役 所	92	8	46,000	114,000	
	金谷南支所	13	1	6,500	15,000	
	川根支所	0	0	0	4,500	
	小 計	105	9	52,500	133,500	
合 計		44,216	4,497	13,285,800	13,517,100	



款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(3) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

年度	取扱窓口	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	合計
27	市役所	682	905	11	394	133	2,125
	金谷南支所	49	169	0	22	4	244
	金谷北支所	31	40	0	3	3	77
	川根支所	16	74	0	3	1	94
	合計	778	1,188	11	422	141	2,540
26	市役所	656	866	14	422	142	2,100
	金谷南支所	51	184	0	25	6	266
	金谷北支所	29	51	0	6	2	88
	川根支所	25	93	0	3	0	121
	合計	761	1,194	14	456	150	2,575

(4) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数（平成28年3月31日現在） 65,472人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

区分	取扱窓口	有料分(件)	無料分(件)	平成27年度 手数料(円)	平成26年度 手数料(円)
登 録	市役所	2,313	2	693,900	681,900
	金谷南支所	244	0	73,200	92,100
	金谷北支所	109	0	32,700	37,200
	川根支所	93	0	27,900	23,700
	小 計	2,759	2	827,700	834,900
証 明 書	市役所	19,132	58	5,739,600	5,884,800
	金谷南支所	3,346	32	1,003,800	1,086,300
	金谷北支所	1,804	15	541,200	529,800
	川根支所	1,269	13	380,700	399,600
	初倉行政サービスセンター	2,655	12	796,500	776,400
	六合行政サービスセンター	1,667	19	500,100	479,700
	小 計	29,873	149	8,961,900	9,156,600
合 計		32,632	151	9,789,600	9,991,500

(5) その他の証明等

その他の行政証明（身分証明・不在証明等）、自動車臨時運行許可証交付状況

区分	取扱窓口	有料分(件)	無料分(件)	平成27年度 手数料(円)	平成26年度 手数料(円)
証 明 書	市役所	951	10	285,300	281,700
	金谷南支所	98	0	29,400	27,900
	金谷北支所	78	0	23,400	15,900
	川根支所	53	0	15,900	14,400
	小 計	1,180	10	354,000	339,900
自動車臨時 運行許可	市役所	477	0	357,750	339,750
	金谷南支所	140	0	105,000	110,250
	川根支所	41	0	30,750	26,250
	小 計	658	0	493,500	476,250
合 計		1,838	10	847,500	816,150

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(6) 市民課窓口土曜日開庁、平日時間延長業務

土曜日開庁、平日時間延長諸証明交付状況 (再掲)

(単位：件)

年度	取 扱 窓 口	住民票 の写し	戸 籍	印鑑登録	印鑑登録 証 明 書	住 民 票 記 載 事 項 証 明	そ の 他 証 明	自 動 車 臨 時 運 行 許 可	合 計
27	市 役 所	2,829	1,031	347	2,136	64	675	25	7,107
	金谷南支所	571	176	66	437	12	79	4	1,345
	川根支所	38	9	2	36	0	3	1	89
	合 計	3,438	1,216	415	2,609	76	757	30	8,541
26	市 役 所	2,852	1,064	386	2,200	71	930	18	7,521
	金谷南支所	499	195	76	434	12	76	2	1,294
	川根支所	63	14	5	60	0	4	6	152
	合 計	3,414	1,273	467	2,694	83	1,010	26	8,967

※窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで (市役所及び金谷南支所)
- ・時間延長 (月～金) 午後5時15分から午後7時まで (市役所及び金谷南支所)  
午後5時15分から午後6時まで (川根支所)

(7) 住民基本台帳ネットワークシステム等運用事業

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、住民基本台帳カード及び個人番号カードの交付、並びに公的個人認証業務を行った。

業務名称	契約期間	内 容	事業費(円)	委 託 先
住民基本台帳ネットワークシステム運用事業	H25. 12. 1～ H30. 11. 30 (債務負担行為)	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 (市役所、金谷南支所 及び川根支所)	2,162,469 総額(8,926,995)	(株)J E C C

(8) 戸籍総合情報システム等運用事業

戸籍総合情報システムの稼働により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化と市民サービスの向上につながっている。また、順次システムの更新を行い、安全性や迅速性等の確保を図っている。

ア 戸籍総合情報システム運用事業

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
戸籍総合情報システム運用事業	戸籍総合情報システム保守点検業務委託	市役所・初倉行政サービスセンター 2,980,800	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額総額 14,945,400 (平成25～30年度)
	戸籍総合情報システム保守点検業務委託	支所・六合行政サービスセンター・市役所 3,408,480	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額総額 17,042,400 (平成26～31年度)
	戸籍総合情報システム機器賃借	市役所・初倉行政サービスセンター 5,578,776	NECキャピタルソリューション(株) 契約額総額 27,893,880 (平成25～30年度)
	戸籍総合情報システム機器賃借	支所・六合行政サービスセンター・市役所 503,616	NECキャピタルソリューション(株) 契約額総額 2,518,080 (平成26～31年度)
	戸籍総合情報システムソフト使用	市役所・初倉行政サービスセンター 2,851,200	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額総額 14,295,600 (平成25～30年度)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	戸籍総合情報システムソフト使用	支所・六合行政サービスセンター・市役所 3,499,200	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額総額 17,496,000 (平成26～31年度)
合 計	【履行期間】 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	(財源内訳) 一般財源 18,822,072	契約金総額 94,191,360

イ 往還下土地区画整理事業に伴う本籍変更業務【平成27年度新規事業】

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
往還下土地区画整理事業に伴う本籍変更業務	本籍変更委託業務	486,000 (財源内訳) 一般財源 486,000	委託料 486,000 富士ゼロックスシステムサービス(株)

(9) 旅券事務

ア 旅券申請取扱件数

(単位：件)

年度	取扱窓口	新 規		増 補(※)	紛 失	記載事項 変 更	合 計
		5年	10年				
27	市役所	964	890	8	18	42	1,922
	金谷南支所	187	175	1	5	8	376
	合 計	1,151	1,065	9	23	50	2,298
26	市役所	981	829	6	11	37	1,864
	金谷南支所	155	179	1	2	5	342
	合 計	1,136	1,008	7	13	42	2,206

※増補：査証欄に余白がなくなった場合、1回だけ40ページの査証欄を追加すること。

(10) 市民課窓口業務委託

民間事業者の創意工夫を活用することにより効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図るため、市民課窓口業務については平成26年度から民間委託を行っているが、平成27年度は住民異動届出受付業務を追加した。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
市民課窓口業務委託	各種証明書等の交付業務・戸籍及び住民基本台帳業務に係る情報入力業務・一般旅券交付申請業務等の事務委託	32,010,120 (財源内訳) 一般財源 32,010,120	委託料 32,010,120 アール・オー・エス中部(株) 契約額総額 90,762,120 (平成26～28年度)

(11) 個人番号カード交付事務経費【平成27年度新規事業】

社会保障・税番号制度の施行に伴い、平成27年10月に全国民へマイナンバーが付番され、順次国民へマイナンバーを知らせるための通知カードが転送不要の簡易書留で発送された。保管期間の経過等により市へ返戻された通知カードは、市の窓口へ取りに来てもらうなどの方法により、引き続き交付を行っている。

平成28年1月からマイナンバーカードの交付が開始され、市の窓口又は郵送による交付を行っている。

ア 通知カードの初回送付分の状況(平成27年10月5日時点)

(単位：通)

初回送付数	うち返戻数			
	宛所に尋ねあたらない	保管期間経過	受取拒否	合 計
36,802	688	1,649	17	2,354

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
イ 通知カード返戻・交付状況（平成28年3月31日現在）（単位：通）				
年度	返戻数	窓口交付・再度送付数		
27	2,406	1,720		
ウ マイナンバー（個人番号）カード交付数（単位：枚）				
年度	取扱窓口	有料分	無料分	合 計
27	市 役 所	0	1,116	1,116
	金谷南支所	0	299	299
	川根支所	0	123	123
	合 計	0	1,538	1,538
エ 通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金				
交付先		事業費（円）		
地方公共団体情報システム機構		28,087,000		
		（財源内訳）		
		国庫支出金 28,020,000		
		個人番号カード等再交付手数料 67,000		
4項 選挙費		決算額 40,826,471円		
1目 選挙管理委員会費		決算額 18,547,814円		
1 定時登録者の状況（単位：人）				
登 録 日	男	女	合計	
平成28年3月2日	39,887	41,990	81,877	
平成27年12月2日	39,939	42,091	82,030	
平成27年9月2日	39,940	42,143	82,083	
平成27年6月2日	39,993	42,202	82,195	
2目 選挙啓発費		決算額 239,030円		
1 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発				
(1) 成人式における新成人への啓発用品（名入れボールペン）の配布、メッセージの掲示				
年度	対象者（人）	出席者（人）	出席率（%）	
27	1,015	745	73.4	
26	1,082	816	75.4	
(2) 20歳の誕生日を迎える人へのバースデーカードの発送				
年度	年間発送合計（人）	男（人）	女（人）	
27	884	453	431	
26	888	455	433	
(3) 市内小中学校にポスターコンクールへの参加呼びかけ（応募者全員に記念品配布）				
年度	応募数（人）	学校計（校）	小学校（校）	中学校（校）
27	71	9	6	3
26	100	10	7	3

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 県議会議員選挙費	決算額 21,689,569円
1 選挙概要	<p>選 挙 名：静岡県島田市・川根本町県議会議員選挙  選挙執行日：平成27年4月12日  選 挙 区：島田市・川根本町  定 数：2人  立候補者数：3人  有権者数：島田市・川根本町選挙区 87,973人（男42,733人 女45,240人）  （うち島田市 81,303人（男39,487人 女41,816人））  投 票 率：島田市・川根本町選挙区 54.48%（男54.73% 女54.24%）  （うち島田市 53.58%（男53.77% 女53.40%））  当日投票事務従事者：延べ245人（うち臨時職員29人）  開票事務従事者：延べ80人（うち臨時職員1人）</p>
2 事務について	<p>島田市・川根本町を選挙区として行われる選挙であるため、島田市としての選挙執行事務のほか川根本町を含めた選挙区の選挙長事務として、立候補受付や選挙会、当選証書付与式等の事務を行った。  定数2人に対し3人が立候補する選挙戦であったが、投票から開票に至るまで大きな混乱はなかった。  投票事務、開票事務ともに新規採用職員を含む若い職員を多く配置して、選挙執行経費の削減に努めた。</p>
4目 大井川土地改良区総代選挙費	決算額 277,631円
1 選挙執行状況	<p>選 挙 名：大井川土地改良区総代選挙  選挙執行日：平成27年12月17日  有権者数・定数：第1選挙区（島田市）1,723人 定数 20人  第2選挙区（藤枝市）2,260人 定数 21人  第3選挙区（焼津市）4,249人 定数 37人  第4選挙区（吉田町）1,170人 定数 11人  第5選挙区（牧之原市）391人 定数 6人  合計 9,793人 95人  立候補者数：95人  投 票 者：無投票</p>
5目 大津財産区議員選挙費	決算額 72,427円
1 選挙執行状況	<p>選 挙 名：大津財産区議会議員選挙  選挙執行日：平成27年5月20日  有権者数：第1投票区（旗指（元野田の区域）、上野田、東野田、西野田、ばらの丘一丁目、ばらの丘二丁目、落合、尾川、大草、千葉）3,544人  定 数：10人  立候補者数：10人  投 票 者：無投票</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
5項 統計調査費	決算額	32,122,432円			
1目 統計調査費	決算額	32,122,432円			
1 国勢調査					
平成27年度は、5年ごとの国勢調査が実施された。今回の調査からパソコンやスマートフォンによるオンライン調査を導入し、オンラインによる回答率は49.6%であった。					
(1) 平成27年度実施調査					
	調査名	実施期日	対 象	調査員(人) 指導員(人)	
	国勢調査	10月1日	日本に住んでいるすべての人・世帯	398 60	
(2) 平成27年国勢調査結果(平成28年2月1日時点速報値)					
	男性(人)	女性(人)	総数(人)	世帯数(世帯)	
	47,808	50,328	98,136	34,108	
6項 監査委員費	決算額	44,624,986円			
1目 監査委員費	決算額	44,624,986円			
1 監査事務費					
(1) 監査等実施状況					
	区 分	実施期間	対象期間	対 象	結果報告年月日
	定 期 監 査	平成27年9月8日 ～平成28年2月29日	平成27年度	学校等29施設	平成27年11月16日
				産業観光部 支所 教育部 地域生活部 島田市民病院 看護専門学校 健康福祉部 危機管理部 こども未来部 農業委員会事務局	平成28年2月9日
				行政経営部 選挙管理委員会事務局 議会事務局 会計課 消防本部 都市基盤部 市長戦略部	平成28年5月24日
	財 政 援 助 団 体 等 監 査	平成27年12月11日 ～平成28年1月15日	平成26年度	(市街地整備課) 株特種東海フォレスト	平成28年5月24日
	例 月 現 金 出 納 検 査	平成27年4月 ～平成28年3月	毎月分	各種会計	平成27年5月7日 ～平成28年4月6日
	決 算 審 査	平成27年5月27日 ～平成27年7月30日	平成26年度	企業会計	平成27年8月24日
		平成27年6月24日 ～平成27年7月30日		一般会計 特別会計	
	財政の健全性に関する比率の審査	平成27年7月30日 ～平成27年8月17日	平成26年度	財政課 水道課 下水道課 島田市民病院	平成27年8月24日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
7項 交通安全対策費	決算額	361,959,333円	
1目 交通安全指導費	決算額	22,248,491円	
1 交通安全対策事業			
(1) 交通安全推進事業			
<p>県下統一の「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに、高齢者、子ども、歩行者及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として、各季の交通安全運動での街頭における交通安全事業を中心に地域での交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及啓発を実施した。</p> <p>平成26年度から「島田市交通安全表彰制度」を制定し、平成27年度においては、永年に渡って地域の交通安全活動に寄与されている3人、2団体に対し、表彰状を授与した。</p>			
ア 交通安全運動実施状況			
	区 分	事業内容	備 考
新入学（園）児を交通事故から守る県民運動 4月6日～10日		保育・幼稚園児、新入学児童、交通安全リーダーへの交通安全啓発	市内保育・幼稚園児へ交通安全パンフレット、新入学児童へ通学バック・下敷・防犯クリアファイル、交通安全リーダー（5、6年生）へリーダー手帳・ワッペンを配布
		早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
		新入学児童通学バック贈呈	市内新入学児童847人へ贈呈 贈呈式（島田第三小学校入学式）
		新入学児童下校指導	島田第五小学校新入学児童（34人）の下校時に同行し、通学路における危険箇所の確認や横断歩道の渡り方などの指導を実施
春の全国交通安全運動 5月11日～20日		早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
		オールシートセーフティ作戦	アピタ島田店来店者（約300人）に対し、全ての座席でのシートベルト着用とチャイルドシートの正しい着用の広報を実施
		自転車事故防止街頭指導	JR島田駅北口駐輪場周辺・中河町交差点周辺において自転車利用者に対し、交通ルールの遵守やマナー向上の呼び掛けを実施
		「ピカッと作戦！」交通事故防止キャンペーン	管内タクシー会社車両（6社90台）及び島田市コミュニティバス車両（13台）へマグネットシートを貼付し、広報を実施
夏の交通安全県民運動 7月11日～20日		夏休み「交通安全宣言書」提出	小学校の代表児童3人が「交通安全宣言書」を市長・警察署長・交通安全協会島田地区支部長へ提出（全18校）
		早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
		追突事故防止広報	追突事故が多発する国道1号線において脇見・漫然運転防止の広報を実施
		島田市 安全・安心フェア	県警音楽隊の演奏やパトカー・白バイの展示等を通じて、交通事故防止に向けた広報を実施
秋の全国交通安全運動 9月21日～30日		早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
		いきいきクラブ大会高齢者交通安全広報	大会会場で自発光式反射材の着用と高齢者の交通安全を啓発
		シートベルト・チャイルドシート着用交通安全レター作戦	大津保育園の年長児（17人）がシートベルトやチャイルドシートの着用を呼び掛ける家族宛ての手紙を作成し、ポストへ投函
		飲酒運転防止広報	飲酒の機会が増える週末に合わせ、ハンドルキーパー等による飲酒運転防止に向けた広報を実施

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

年末の交通安全県民運動 12月15日～31日	三市合同交通安全街頭啓発	島田市・藤枝市・焼津市の三市が合同で街頭広報を実施
	早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
	高齢者交通事故防止キャンペーン「無事故で新年を」	年賀状の投函に郵便局を訪れる高齢者を対象に交通安全を啓発
	飲食店訪問	島田地区の飲食店・酒販店を訪問し飲酒運転根絶への協力を呼び掛け
随時開催交通安全運動	反射材着用・早めのライトオン推進広報	アピタ島田店来店者に対し、のぼり旗の掲出や啓発品の配布により、反射材着用や早めのライトオンを広報
	地域交通安全講習会	「市政出前講座」として、交通安全講話と体験型講習を実施
	交通安全リーダーと語る会	市内全小学校で交通安全リーダー（5、6年生）の交通ルールの理解とマナー向上の啓発
	高校生サイクリストリーダーによる啓発	島田警察署長が委嘱した市内高校のサイクリストリーダーとともに、高校生等の自転車利用者のマナー向上を啓発

イ 島田市交通安全表彰受章者

年度	個人（人）	団体（数）
27	3	2
26	4	7

ウ 島田市内における交通事故発生状況

年次	事故件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
27	724	5	927
26	719	3	952

(2) 交通指導員活動経費

児童生徒の通学時の交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に 54 人が活動した。その他、交通安全運動での街頭指導、各小学校での交通安全リーダーと語る会への参加など、市全体の交通安全活動を実施した。

交通指導員 54 人 報酬 4,205,500 円 交通指導員会交付金 250,000 円

(3) 放置自転車対策事業

事業を（公社）島田市シルバー人材センターに委託し、島田駅周辺自転車等放置規制区域では放置自転車等の確認及び撤去作業を毎日実施した。六合駅前自転車等駐輪場・金谷駅南駐輪場では、休日を除いて整理指導を実施し、月に1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去した。

ア 放置自転車等の処理状況

（単位：台）

年 度	区 分	島田駅周辺自転車等放置規制区域内	六合駅前自転車等駐輪場内	金谷駅南駐輪場内	合 計
27	撤去	50	78	12	140
	返還	38	35	0	73
	処分	9	29	1	39
	払下	4	17	2	23
	提供	0	0	0	0



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
-------	--	---------------	--	--	--

26	撤去	66	80	6	152
	返還	47	33	1	81
	処分	28	50	3	81
	払下	13	10	0	23
	提供	0	0	0	0

イ 委託料 (単位：円)

箇 所	金 額
島田駅周辺	2,617,444
六合駅周辺	1,358,886
金谷駅周辺	396,434
合 計	4,372,764

ウ 保管料収入 1,000円×自転車68台+1,500円×バイク1台=69,500円

※返還した分のうち、盗難の被害届が提出されていた4台については、保管料は徴収していない。

エ リサイクル事業収入 1,000円×23台=23,000円

2目 交通安全施設費 決算額 29,616,571円

1 交通安全施設整備事業

交通事故の発生が危惧される道路、その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路の交通安全施設等を整備することにより、自転車、歩行者及び通行車両の交通環境の改善に努めた。

(1) 交通安全施設整備事業 (単位：円)

項 目	工 事 件 数	事 業 の 概 要	事業費
修繕料	島西原2号線道路反射鏡修繕工事 ほか56件 道路照明灯修繕 67件	区画線、防護柵、反射鏡、 照明灯等の修繕	15,542,011
工作物改修工事費 工作物修繕工事費	番生寺島線他区画線修繕工事 ほか17件	区画線施工区間 L=9,637m 防護柵施工区間 L=26m 反射鏡 5基 照明灯 2基	14,074,560

3目 バス交通対策費 決算額 273,886,797円

1 バス交通対策費

(1) バス路線運行維持助成経費

市民の生活交通手段の確保のため、赤字民間路線への補助金の交付及び近隣市と共同で運行する自主運行路線の負担金を支出した。

ア 補助金交付状況 (単位：円)

路線名	区 間	金 額	
		平成27年度	平成26年度
金谷島田病院線	金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院	13,254,854	11,148,636

※平成26年度運行実績に対して平成27年度に補助した金額

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
イ 負担金支出状況		(単位：円)	
路線名	区 間	金 額	
		平成 27 年度	平成 26 年度
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	6,678,441	6,660,678
勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	6,138,767	6,091,875
合 計		12,817,208	12,752,553

※平成 27 年度運行費に係る牧之原市への負担金

(2) コミュニティバス運行管理経費

ア 運行委託状況

(単位：円)

路線名	委託先	委託料
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	しずてつジャストライン(株)	201,080,880
六合南線 (コミュニティタクシー)	(有)平和タクシー	4,053,240
島田駅東線 (コミュニティタクシー)	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	4,053,240
ゆいたく (デマンド型乗合タクシー)	大井タクシー(株)	71,520
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	日本総合サービス(株)静岡支店	18,532,800
笹間渡笹間線	武州総合サービス(株)島田営業所	9,175,680
合 計		236,967,360
	(財源内訳)	
	コミュニティバス使用料	2,681,270
	行政財産使用料(バス停広告料)	43,800
	バス路線維持助成費補助金	43,430,000
	コミュニティバス運賃収入	37,625,687
	一般財源	153,186,603

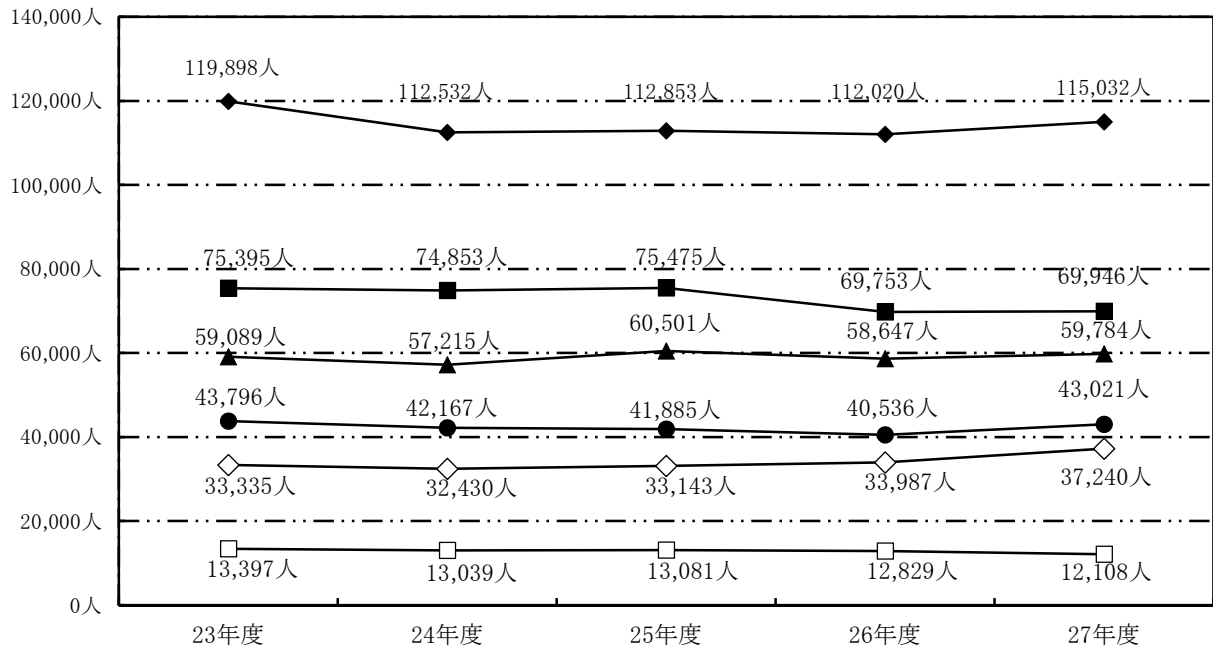
※コミュニティバス使用料には、スクールバス混乗分運賃 (70,750 円) を含まない。

イ 利用状況

(単位：人)

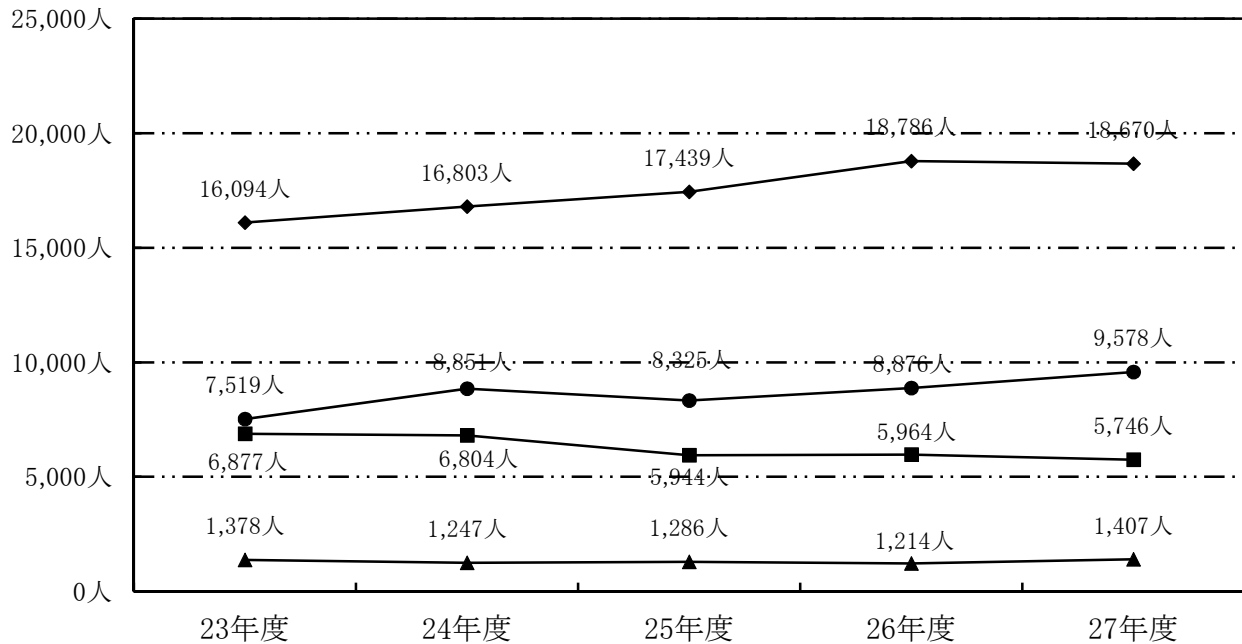
路線名	区 間	平成27年度	平成26年度
伊久身線	島田駅～御堂沢	115,032	112,020
相賀線	島田駅～上相賀	69,946	69,753
湯日線	六合駅～本村	43,021	40,536
大津線	六合駅～天徳寺	59,784	58,647
田代の郷温泉線(島田地区)	島田駅～稲荷町～伊太和里の湯	37,240	33,987
田代の郷温泉線(金谷地区)	金谷駅～向谷元町～伊太和里の湯	12,108	12,829
六合南線	六合駅～さくら入口～六合駅	3,085	3,396
島田駅東線	島田駅南口～御仮屋町～島田駅北口	2,794	2,500
ゆいたく	中講・吹木～本村バス停・初倉西部ふれあいセンター	82	110
大代線	栗島公民館～夢づくり会館	1,407	1,214
夢づくり会館線	夢づくり会館～金谷駅前	18,670	18,786
菊川神谷城線	金谷駅前～お茶の郷～金谷駅前	5,746	5,964
笹間渡笹間線	家山駅前～デイサービスセンター前～村上～日掛	9,578	8,876
合 計		378,493	368,618

島田地区コミュニティバス利用者数の推移



- ◆ 伊久身線
- 相賀線
- ▲ 大津線
- 湯日線
- ◇ 田代の郷温泉線(島田地区)
- 田代の郷温泉線(金谷地区)

金谷地区及び川根地区コミュニティバス利用者数の推移



- ◆ 夢づくり会館線
- 菊川神谷城線
- ▲ 大代線
- 笹間渡笹間線(川根地区)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 運賃収入 (単位：円)

路線名	平成 27 年度	平成 26 年度
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	37,116,387	34,535,923
六合南線（コミュニティタクシー）	260,400	269,700
島田駅東線（コミュニティタクシー）	242,900	206,500
ゆいたく（ダイヤモンド型乗合タクシー）	6,000	9,000
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	2,054,523	2,002,474
笹間渡笹間線	626,747	564,756
合 計	40,306,957	37,588,353

エ コミュニティバス乗り継ぎタクシー

相賀線はなみずきバス停と市民病院間のタクシーによる移送を行った。

利用状況 (単位：人)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度
はなみずきバス停 → 市民病院	1,615	1,888
市民病院 → はなみずきバス停	332	347

オ 川根川口間試行運行（参考）

川根地区と川口（コミュニティバス伊久身線「山の家」バス停）の間で、試行としてワンボックスカー2台による移送を行った。

利用状況 (単位：人)

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度	
	乗車	降車	乗車	降車
川根庁舎前	2,778	2,147	2,954	2,362
川根温泉前	3,548	4,183	3,236	3,900
高木医院前	130	202	78	120
デイサービスセンター前	137	322	287	379
渡島	275	130	271	146
鍋島	136	119	508	234
山の家	6,811	6,712	6,620	6,813
合 計	13,815		13,954	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) コミュニティバス運行準備経費【平成27年度新規事業】	平成28年4月1日からのコミュニティバスの路線変更に伴い、事前に、市民への周知、バス車両の修繕及び必要機器購入といった運行準備を実施した。		
	準備経費のうち主要な業務 (単位：円)		
業務名	業務内容	事業費	備考
島田市バスマップ・時刻表印刷事業	路線経路図、運行時刻の変更し、38,000部を印刷	861,840	松本印刷株
島田市コミュニティバス バス停表示変更等業務	シール重貼3種(時刻表・ルート図・半月板)409本、バス停移設作業68本、バス停撤去作業35本	1,697,760	(株)サインアート ツカ
金谷循環線バス停留所標識作成及び設置	ベース標柱(アルミフレーム・基礎含む)16基、時刻表ラミネート加工16枚、ルート図ラミネート16枚、取付費(取付金具含む)一式	1,026,000	静岡彫刻工業(株)
コミュニティバス方向幕改造事業	前・側・後面3面/台で対応 ①島田地区 8台 ②金谷地区 3台	① 829,861 ② 706,320	①しずてつジャストライン(株) ②静岡日野自動車(株)藤枝営業所
金谷地区コミュニティバス運賃箱購入・取付事業	運賃箱(金庫含む)、予備金庫、簡易解錠機、ベース板 一式	1,137,240	東海自動車工業(株)吉田支店
コミュニティバス音声データ作成業務	車内・外の音声データ・メモリーカード作成 ①島田地区 6路線 ②金谷地区 4路線	① 689,040 ② 178,200	①しずてつジャストライン(株) ②サン宣伝社
合計		7,126,261	

4目 自転車等駐車場費 決算額 36,207,474円

1 自転車等駐車場管理運営費

(1) 島田駅北口自転車等駐車場1日あたり平均利用状況 (単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		合計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
27	559.0	174.8	14.3	36.6	61.8	6.9	853.9	75.0
26	547.2	170.3	14.3	34.6	64.8	6.7	838.7	73.7

※収容可能台数 自転車1,050台、原付88台、合計1,138台

(2) 島田駅南口自転車等駐車場1日あたり平均利用状況 (単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		合計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
27	6.1	11.8	1.6	0.5	4.5	0.9	25.3	25.3
26	3.2	15.0	3.9	0.3	9.1	2.0	33.8	33.8

※収容可能台数 自転車70台、原付30台、合計100台

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(3) 駐車場管理業務委託の状況（北口・南口共通）			
業務概要	1. 駐車場の管理及び指導 2. 定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 3. 駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 4. 保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等		
委託先	(公社) 島田市シルバー人材センター		
委託料	17,968,656 円		
(4) 島田駅南口自転車等駐車場自動料金精算システム導入工事 (単位：円)			
工事区分	工事内容	事業費	備考
設備改修	自転車置場部分改修、車輪止めパイプ取付け、メッシュフェンス増設、道路面フェンス改修	993,600	(株)アーク東海
機械設備	①自動料金精算システム導入：駐車券発行機（磁気カード定期対応型）、自動料金精算機（出口精算：磁気カード定期対応型）、二輪車用ゲート、車種判別用装置、保護屋根（アーチ型）、機器運搬・据付・結線・調整・設置（土木基礎、電源引込等）など ②防犯カメラ設置：カメラ2台、直流電源装置1台、モニタ・レコーダー各1台、配線等諸経費など	10,551,600	①アマノ(株)静岡支店 ②日本連合警備(株)
合 計		11,545,200 (財源内訳) 繰入金(交通安全対策基金) 3,000,000 一般財源 8,545,200	
(5) 島田駅北口自転車等駐車場防火シャッター改修工事 (単位：円)			
工事内容		事業費	備考
危害防止装置（避難時停止座板、電気式手動閉鎖装置、危害防止用連動中継器（バッテリー内臓）、ブレーキ開放装置、リミットスイッチ、コードリール、ステンレスプレート）、設置費用など		660,960	大塚シャッター(株)
(6) 島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算） (単位：円)			
歳入	自転車等駐車場使用料	26,484,150	
	行政財産使用料（駐車場分）	13,620	
	交通安全対策基金繰入金	3,000,000	
	合 計 ①	29,497,770	
歳出	施設管理委託料	17,968,656	
	警備及び消防設備保守点検委託料	377,871	
	機械器具使用料	3,059,304	
	一般管理運営費	2,595,483	
	工事費	12,206,160	
	合 計 ②	36,207,474	
収支差引金額（①－②）		△6,709,704	
※収支差引金額は、一般財源を充当した。			

## 3 款

# 民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 11,119,143,343円
1項 社会福祉費	決算額 5,129,153,772円
1目 社会福祉総務費	決算額 283,898,153円

1 社会福祉総務事務費

(1) 地域福祉計画策定事業【平成27年度新規事業】

平成23年3月に策定した計画が期間満了を迎えたため、地域住民、行政、社会福祉協議会がそれぞれの役割分担のもとに、今後の地域福祉を積極的に推進していく指針として、新たな地域福祉計画を策定した。策定にあたっては、島田市社会福祉協議会と連携を取り、計画策定委員会（庁外組織）や計画策定検討委員会及び作業部会（庁内組織）を設置するとともに、住民参加による計画策定の観点から、住民からの意見聴取の機会を設けた。

ア 委託料：3,699,000円（市：2,219,400円、社会福祉協議会：1,479,600円）

イ 冊子：200部（市：120部、社会福祉協議会：80部）

概要版：5,000部（市：3,000部、社会福祉協議会：2,000部）

ウ 計画策定の経過

開催（実施）日	内 容
平成27年7月10日～ 平成27年7月22日	地区福祉懇談会（中学校区単位、市内7箇所）
平成27年7月29日	福祉団体・ボランティア団体等懇談会
平成28年2月1日～ 平成28年3月4日	パブリックコメントの実施

エ 計画策定の推進体制

計画策定委員会 5回

計画策定検討委員会及び策定作業部会 2回

オ 計画期間：平成28年度～平成32年度（5年間）

2 福祉総合システム費

福祉課・子育て応援課・長寿介護課で使用している福祉総合システムについて、迅速かつ適正な福祉サービスの提供の更なる向上を図るため、システム機器の更新を実施した。また、年間を通してシステム保守を行った。

（単位：円）

項 目	期 間	金 額	備 考
システム開発・修正委託料	平成27年1月16日～ 平成27年10月30日	21,600,000	㈱アイネス中部支社
システム保守業務委託 （旧システム）	平成27年4月1日～ 平成27年8月31日	1,382,400	㈱アイネス中部支社
システム保守業務委託 （新システム・長期継続契約）	平成27年9月1日～ 平成32年8月31日まで （60か月）	2,430,086	㈱アイネス中部支社
システム機器賃貸借契約 （旧システム）	平成22年9月1日～ 平成27年8月31日まで （60か月）	3,305,400	芙蓉総合リース㈱
システム機器賃貸借契約 （新システム・長期継続契約）	平成27年9月1日～ 平成32年8月31日まで （60か月）	4,830,710	日立キャピタル㈱
旧システム機器回収費用		108,000	芙蓉総合リース㈱

※金額は平成27年度支出額



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																																																								
3 民生委員・児童委員活動事業	<p>平成25年12月に全国一斉に民生委員児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱をされた。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い地域福祉の向上が図られた。</p> <p>(1) 委員数（平成28年3月31日現在） 193人（うち主任児童委員 18人） ※定数193人</p> <p>(2) 活動状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動延べ日数</td> <td>30,459日</td> <td>30,687日</td> </tr> <tr> <td>委員一人当たりの活動延べ日数</td> <td>157.8日</td> <td>160.6日</td> </tr> <tr> <td>訪問延べ回数</td> <td>32,523回</td> <td>34,354回</td> </tr> <tr> <td>委員一人当たりの訪問延べ回数</td> <td>168.5回</td> <td>179.8回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 活動内容内訳 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">活 動 内 容</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">内容別相談支援件数（総数）</td> <td>5,451</td> <td>5,093</td> </tr> <tr> <td colspan="2">委員一人当たりの相談・支援件数</td> <td>28.2</td> <td>26.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">内 訳</td> <td>在宅福祉</td> <td>464</td> <td>445</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>216</td> <td>257</td> </tr> <tr> <td>健康・保健医療</td> <td>392</td> <td>485</td> </tr> <tr> <td>子育て・母子保健</td> <td>123</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>子どもの地域生活</td> <td>801</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>子どもの教育・学校生活</td> <td>283</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>生活費</td> <td>237</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>年金・保険</td> <td>23</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>仕事</td> <td>49</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>家族関係</td> <td>193</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>住居</td> <td>75</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>生活環境</td> <td>276</td> <td>322</td> </tr> <tr> <td>日常的な支援</td> <td>1,206</td> <td>1,161</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,113</td> <td>1,075</td> </tr> <tr> <td colspan="2">分野別相談件数</td> <td>5,451</td> <td>5,093</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">内 訳</td> <td>高齢者に関すること</td> <td>2,569</td> <td>2,745</td> </tr> <tr> <td>障害者に関すること</td> <td>537</td> <td>418</td> </tr> <tr> <td>子どもに関すること</td> <td>1,357</td> <td>802</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>988</td> <td>1,128</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	平成27年度	平成26年度	活動延べ日数	30,459日	30,687日	委員一人当たりの活動延べ日数	157.8日	160.6日	訪問延べ回数	32,523回	34,354回	委員一人当たりの訪問延べ回数	168.5回	179.8回	活 動 内 容		平成27年度	平成26年度	内容別相談支援件数（総数）		5,451	5,093	委員一人当たりの相談・支援件数		28.2	26.6	内 訳	在宅福祉	464	445	介護保険	216	257	健康・保健医療	392	485	子育て・母子保健	123	120	子どもの地域生活	801	210	子どもの教育・学校生活	283	198	生活費	237	327	年金・保険	23	35	仕事	49	43	家族関係	193	330	住居	75	85	生活環境	276	322	日常的な支援	1,206	1,161	その他	1,113	1,075	分野別相談件数		5,451	5,093	内 訳	高齢者に関すること	2,569	2,745	障害者に関すること	537	418	子どもに関すること	1,357	802	その他	988	1,128
区 分	平成27年度	平成26年度																																																																																							
活動延べ日数	30,459日	30,687日																																																																																							
委員一人当たりの活動延べ日数	157.8日	160.6日																																																																																							
訪問延べ回数	32,523回	34,354回																																																																																							
委員一人当たりの訪問延べ回数	168.5回	179.8回																																																																																							
活 動 内 容		平成27年度	平成26年度																																																																																						
内容別相談支援件数（総数）		5,451	5,093																																																																																						
委員一人当たりの相談・支援件数		28.2	26.6																																																																																						
内 訳	在宅福祉	464	445																																																																																						
	介護保険	216	257																																																																																						
	健康・保健医療	392	485																																																																																						
	子育て・母子保健	123	120																																																																																						
	子どもの地域生活	801	210																																																																																						
	子どもの教育・学校生活	283	198																																																																																						
	生活費	237	327																																																																																						
	年金・保険	23	35																																																																																						
	仕事	49	43																																																																																						
	家族関係	193	330																																																																																						
	住居	75	85																																																																																						
	生活環境	276	322																																																																																						
	日常的な支援	1,206	1,161																																																																																						
	その他	1,113	1,075																																																																																						
分野別相談件数		5,451	5,093																																																																																						
内 訳	高齢者に関すること	2,569	2,745																																																																																						
	障害者に関すること	537	418																																																																																						
	子どもに関すること	1,357	802																																																																																						
	その他	988	1,128																																																																																						
4 社会福祉活動支援事業	<p>(1) 島田市社会福祉協議会補助金 (福)島田市社会福祉協議会に対し、運営事業費を補助した。</p> <p>ア 補助金額 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>71,026,445</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>70,447,114</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	金 額	27	71,026,445	26	70,447,114																																																																																	
年 度	金 額																																																																																								
27	71,026,445																																																																																								
26	70,447,114																																																																																								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 平成27年度補助対象事業

区 分	主要事業の状況
職員設置費（人件費）	職員（20人分）・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当
法人運営費（事務費）	印刷製本費、水道光熱費、車両費、通信運搬費など
企画事業	社会福祉大会（H28. 2. 6 プラザおおるりホール、507人参加）
地域福祉事業	ふれあい広場（H27. 10. 10 プラザおおるり、30団体・約1,000人参加） 地域福祉活動推進事業（①地区福祉懇談会：7地区、176人参加 ②地域福祉活動団体懇談会：1回開催、34人参加 ③地域福祉活動計画策定：策定委員会委員14人、4回開催）
相談援助事業	福祉総合相談事業（相談件数 1,282件） 旅費欠者援護事業（乗車券支給 108件）
ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動室管理（利用件数 299件、利用者数 2,663人）

5 避難行動要支援者対策事業

災害時要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。

(単位：円)

事業の概要	金額	備考
要支援者名簿管理地図システム保守業務	86,400	委託料 (株)ゼンリン
要支援者名簿複製使用料	59,810	使用料 (株)ゼンリン

6 社会保障・税番号制度システム整備費（社会保障・税番号制度システム整備費補助金(厚生労働省分)）

社会保障・税番号制度導入のスケジュールに合わせ、福祉総合システムに対応するためのプログラム開発、単体・結合・総合・団体内連携テスト業務を委託した。

業務名	委託内容	金額(円)	委託先
平成27年度社会保障・税番号制度対応福祉総合システム改修業務委託	生活保護システム、障害者福祉システム、児童福祉システムのプログラム開発、単体・結合・総合・団体内連携テスト	委託料 8,834,400 (財源内訳) 国庫支出金 5,889,400 一般財源 2,945,000	(株)アイネス

2目 障害福祉サービス費 決算額 1,460,227,097円

1 委員報酬

(1) 障害程度区分認定等審査会委員

年度	開催回数	金額(円)	うち国庫支出金(円)	うち県支出金(円)
27	12	1,179,500	379,027	189,513
26	13	1,240,000	394,952	197,469

2 障害福祉事務費

(1) 身体障害者手帳交付状況

身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。

交付者数 (単位：人)

年度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	合計
27	211	214	35	1,683	1,036	3,179
26	212	220	33	1,698	1,073	3,236

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 療育手帳交付状況	療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。				
交付者数	(単位：人)				
年 度	障害程度		合計		
	A	B			
27	265	539	804		
26	262	506	768		
(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）交付状況	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）受給者証を交付することにより、各種の援助措置の受け入れを可能とした。県の制度に基づき事務処理を行った。				
交付者数	(単位：人)				
年 度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療 (精神通院)
	1級	2級	3級	計	
27	49	309	197	555	888
26	58	287	139	484	872
(4) 精神保健福祉講座	市民を対象に精神保健福祉ボランティア養成及び啓発を図るための講座を開催した。				
年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)			
27	4	29			
26	4	66			
(5) 精神保健講座	民生委員、高齢者安心センター職員及び管轄地区ケアマネージャーを対象に精神疾患・精神障害の理解と啓発を目的として講座を開催した。				
年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)			
27	13	282			
26	13	287			
(6) 発達障害を理解するための講座	当事者・家族・支援者を対象に発達障害を理解するための講座を開催した。				
年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)			
27	2	205			
26	1	70			
3 自立支援介護給付事業（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）					
(1) 訪問介護給付費					
ア 居宅介護事業	在宅の障害のある人にホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行った。				
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)		
27	142	18,962時間00分	72,917,095		
26	139	18,409時間30分	68,454,151		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 行動援護事業	知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する人にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
27	4	1,351時間00分	5,727,940
26	3	1,102時間30分	4,272,394
ウ 同行援護事業	視覚障害により外出が困難な人にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
27	17	1,809時間30分	4,002,968
26	18	1,257時間30分	2,665,810
※障害者自立支援法の改正（平成23年10月1日施行）により創設			
エ 短期入所事業	障害のある人を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施した。		
年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
27	84	1,859	16,312,817
26	76	1,735	16,099,519
(2) 日中活動介護給付費			
ア 生活介護事業	施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
27	170	39,786	435,763,052
26	164	39,611	420,693,203
イ 療養介護事業	病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。 平成27年度から医療に係る部分は、療養介護医療支給費として別事業で給付している。		
年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
27	11	3,997	33,775,760
26	11	4,006	43,514,517
(3) 居住介護給付費			
施設入所支援事業	生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施した。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
27	84	28,035	118,240,759
26	86	30,040	127,166,278

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(4) 相談支援給付費				
ア 地域相談支援費	入所や入院をしている障害のある人が地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供した。			
年 度	事業名	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
27	地域移行支援	2	7	197,809
	地域定着支援	7	107	459,858
26	地域移行支援	4	14	530,874
	地域定着支援	4	49	446,949
イ 計画相談支援費	障害のある人の適切なサービス利用のため、サービス利用計画の作成を行った。			
年 度	利用者数	給付費(円)		
27	496	20,339,048		
26	350	14,918,104		
4 自立支援訓練等給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)				
(1) 日中活動訓練等給付費				
ア 自立訓練事業	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)	
27	機能訓練	0	0	0
	生活訓練	9	897	6,863,392
	宿泊型自立訓練	4	465	2,072,864
26	機能訓練	0	0	0
	生活訓練	16	2,002	16,174,823
	宿泊型自立訓練	3	532	1,892,036
イ 就労移行支援事業	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練、指導等を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
27	23	1,654	18,948,556	
26	17	2,340	23,141,763	
ウ 就労継続支援事業	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
27	A型 41	7,164	45,214,293	
	B型 238	45,950	331,795,433	
26	A型 42	7,266	44,438,043	
	B型 230	44,166	308,934,896	
(2) 居住訓練等給付費	共同生活援助事業 (グループホーム)			
地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し、必要な支援等を行った。				
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
27	77	26,106	127,406,026	
26	71	23,099	94,696,307	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
5 自立支援補装具給付費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。				
	年 度	件 数(件)	給付費(円)		
	27	112	9,852,169		
	26	124	13,087,851		
6 自立支援医療費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	(1) 更生医療支給費				
	身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。				
	年 度	件 数(件)	金 額(円)		
	27	485	39,998,478		
	26	387	35,973,490		
	(2) 育成医療支給費				
	18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。				
	年 度	件 数(件)	金 額(円)		
	27	24	2,703,290		
	26	43	2,760,445		
	※平成25年度の権限移譲により事務開始				
	(3) 療養介護医療支給費				
	療養介護のうち、医療に係る部分について給付を行った。				
	年 度	件 数(件)	金 額(円)		
	27	132	9,054,334		
7 自立支援地域生活支援事業	(1) 相談支援事業				
	障害のある人、その家族等からの相談に応じ、情報提供や権利擁護のために必要な援助を行い、支援体制を充実させていくため、NPO法人及び社会福祉法人へ委託して実施した。				
	年 度	件 数(件)	契約額(円)	委 託 先	
	27	5,883	15,000,000	NPO法人ころこ、(福)牧ノ原やまばと学園	
	26	5,316	15,000,000	NPO法人ころこ、(福)牧ノ原やまばと学園	
	(2) 意思疎通支援事業				
	ア 手話通訳者派遣事業				
	聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。				
	年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
	27	10	107	134	612,268
	26	10	113	147	587,808
	イ 要約筆記者等派遣事業				
	中途失聴者・難聴者に要約筆記者等を派遣した。				
	年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
	27	8	11	27	196,714
	26	8	14	31	193,374

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(3) 日常生活用具給付事業	障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。				
	年 度	件数(件)	金 額(円)		
	27	2,438	23,162,660		
	26	2,489	23,153,649		
(4) 移動支援事業	在宅の障害のある人にホームヘルパーを派遣し、外出支援を行った。				
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)	
	27	168	11,906時間00分	25,416,682	
	26	162	10,702時間00分	20,165,193	
(5) 地域活動支援センター事業	障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施するNPO法人への補助を行った。				
	年 度	延べ人数(人)	開所日数(日)	補助金(円)	委託先
	27	6,627	240	11,188,000	NPO法人ころろ
	26	5,370	245	11,188,000	NPO法人ころろ
(6) 訪問入浴サービス事業	訪問による入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人をホームヘルパーが訪問する訪問入浴を実施した。				
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)	
	27	14	625	7,836,575	
	26	15	743	9,499,106	
(7) 日中一時支援事業	障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施した。				
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
	27	30	343.25	2,325,138	
	26	38	385.50	2,537,049	
(8) 社会参加促進事業	ア 重度障害者等移動支援事業				
	既存の交通機関を利用することが困難な要援護者(車椅子利用者等)の社会参加を促進するため、島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。				
	年 度	運行回数(回)	契約額(円)		
	27	222	383,130		
	26	263	285,676		
	イ 手話通訳者養成等事業				
	手話奉仕員を養成するため、厚生労働省の定めたカリキュラムを実施する手話教室を開催した。				
	年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
	27	21	17	ロバの会	500,602
	26	46	6	ロバの会	973,680

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

点訳奉仕員を養成するため、点字講習会を開催した。

年度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
27	4	7	点字の会(ボランティア団体)	79,999
26	4	5	点字の会(ボランティア団体)	79,999

市民に要約筆記を身近に感じてもらうため、初級要約筆記講座を開催した。

年度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
27	1	26	うさぎ(ボランティア団体)	80,000
26	1	11	うさぎ(ボランティア団体)	79,920

ウ 自動車改造費助成事業

身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。

年 度	件数(件)	助成額(円)
27	1	100,000
26	4	318,150

8 高額障害福祉サービス費給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)

障害者等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を越えた場合、申請に基づき支給を行った。

年 度	支給件数(件)	給付額(円)
27	障害 19	110,376
	児童 19	142,692
26	障害 12	82,495
	児童 12	106,389

9 特別障害者手当等支給事業 (法定給付：国3/4、市1/4負担)

(1) 特別障害者手当等支給事業

経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人(児)に対して、手当を支給した。

ア 特別障害者手当給付状況

年 度	給付人数(人)	給付額(円)
27	98	30,597,780
26	98	29,967,040

イ 障害児福祉手当給付状況

年 度	給付人数(人)	給付額(円)
27	53	9,617,740
26	59	10,171,460

福祉手当(経過措置)給付状況

年 度	給付人数(人)	給付額(円)
27	2	346,160
26	2	339,520

※給付人数は年度末給付人数



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
10 外出支援助成事業（市単独事業）				
(1) 重度心身障害者（児）タクシー料金助成事業	重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。			
年 度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)
27	18,052	885	710	11,821,330
26	19,230	918	733	12,359,090
11 障害者在宅福祉サービス事業				
(1) 施設入浴サービス事業（市単独事業）	入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人のための施設入浴を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)	
27	1	51	1,046,622	
26	1	48	992,160	
(2) 障害者配食サービス事業（市単独事業）	調理が困難な身体に障害のある人に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。			
年 度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)	
27	6	1191	488,310	
26	7	897	409,590	
※委託料の中に食事代（1食420円(川根は850円)）を含めたため増額した。				
(3) 難病患者等介護家族リフレッシュ事業（県補助事業：県1/2、市1/2負担）	訪問看護師を派遣し、在宅の難病患者等を介護する家族の負担を軽減する。平成27年度は申請がなかった。			
年 度	実人数(人)	金額(円)		
27	0	0		
26	1	11,952		
12 福祉団体育成事業（市単独事業）				
(1) 福祉団体育成事業				
ア 手をつなぐ育成会補助金	保護育成及び更生援護活動に要した事業費に対し、補助を行った。			
年 度	金 額(円)	事業内容		
27	210,000	・研修会、福祉活動の支援事業		
26	210,000	・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等		
イ 精神保健福祉島田親愛会補助金	島田親愛会が行う活動事業に対し、補助を行った。			
年 度	金 額(円)	事業内容		
27	135,000	・家族相談日の実施		
26	135,000	・障害者と地域との交流促進事業		
ウ 島田市身体障害者福祉会補助金	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助を行った。			
年 度	金 額(円)	事業内容		
27	500,000	・相談員研修、会員交流イベント		
26	500,000	・島田市障害者スポーツ大会開催		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 老人福祉費	決算額 272,022,859円

1 高齢者生きがい活動支援事業

(1) 老人福祉センター管理運営経費 (市単独事業)

高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。

年度	利用人数 (人)	利用団体 (団体)	利用率 (%)	事業費 (円)	自主事業		
					講座名	回数 (回)	延べ参加者数 (人)
27	7,587	348	76.2	7,301,993	カラオケ教室	16	155
26	7,345	203	68.4	8,245,867	カラオケ教室	16	169

※利用率は、開館日数に対する利用実績のあった日の割合

(2) 敬老事業 (市単独事業)

長寿を祝福するため、88歳及び99歳以上の高齢者に対して島田市金券を贈呈した。

年 度	平成27年度			平成26年度		
区 分	人数(人)	祝 品(円)		人数(人)	祝 品(円)	
88歳	578	島田市金券	10,000	594	島田市金券	10,000
99歳	51	島田市金券	20,000	53	島田市金券	20,000
100歳	35	島田市金券	30,000	25	島田市金券	30,000
101歳	17	島田市金券	10,000	26	島田市金券	10,000
102歳	15			10		
103歳	8			8		
104歳	5			6		
105歳	5			2		
106歳	1			3		
107歳	4	島田市金券	10,000 (1人)	1	島田市金券	50,000
108歳	0	島田市金券	50,000 (3人)	1		
小計	719		8,520,000	729		8,520,000
商店への換金取次ぎ 事務業務委託料等			312,224			305,851
合 計			8,832,224			8,825,851

(3) 敬老会実施地区助成事業 (市単独事業)

長寿を祝福するために敬老会を実施する町内会等に対し、その開催年度において75歳以上の人及び75歳となる予定の人1人につき、900円を限度として、費用の一部を助成した。

年度	実施地区数	総対象者数(人) (平成27年6月15日時点)	参加者数(人)	参加率(%)	助成額(円)
27	104	15,628	14,204	90.9	12,783,600
26	106	15,392	14,066	91.4	12,659,400

※総対象者数には、敬老会開催前に異動(死亡・転出)した人を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 老人クラブ補助金 (県補助事業：在宅福祉事業費補助金)

高齢者福祉の増進を図るため、単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し教養活動事業、健康活動事業及び地域活動事業等に要する経費を助成することにより、活動を促進した。

年度	区 分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
27	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	55	2,760	3,033,400
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	9	180	306,000
	小 計	64	2,940	3,339,400
	老人クラブ連合会			1,927,800
	合 計			5,267,200
				(財源内訳) 県支出金 2,706,000 一般財源 2,561,200
26	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	58	2,992	3,267,280
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	8	145	272,000
	小 計	66	3,137	3,539,280
	老人クラブ連合会			1,981,440
	合 計			5,520,720
				(財源内訳) 県支出金 2,866,000 一般財源 2,654,720

(5) 生きがい活動支援通所事業 (市単独事業)

通所による生きがい活動(趣味・レクリエーション等)や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実施日数(日)		延利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委 託 料 (円)		委 託 先
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	
はつくら	241	239	2,428	2,286	10.1	9.6	10,350,000	9,550,000	(福)島田福祉の杜
いなり	136	141	1,167	1,232	8.6	8.7	6,529,250	6,529,250	(福)島田市社会福祉協議会
伊久身	142	141	875	836	6.2	5.9	7,700,000	6,406,000	
ふれあい	242	238	2,795	2,638	11.5	11.1	11,250,000	9,259,000	
さくら	190	188	2,246	2,147	11.8	11.3	9,800,000	9,329,000	
いた(なかみぞ)	212	237	1,164	1,293	5.5	5.5	9,639,000	9,900,000	NPO法人ワーカーズコープ夢コープ
合 計	1,163	1,184	10,675	10,432	9.2	8.8	55,268,250	50,973,250	

2 在宅福祉サービス事業 (市単独事業)

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けるとともに、週1回電話による安否確認を行うことにより、在宅生活の継続を図った。

年度	年間実利用者数(人) ( )は3/31現在	緊急通報回数 (回)	委託料(円)		委託先
			年額	単価(円/人・月)	
27	532 (447)	真報 17 誤報 498	15,070,752	2,700	日本連合警備株
26	538 (467)	真報 26 誤報 481	14,809,500	2,700	日本連合警備株



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 介護サービス利用支援事業（県補助事業：利用者負担対策事業補助金）

(1) 介護保険利用者負担対策事業

利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金を交付し、低所得者の負担軽減を図った。

年度	法人数	補助人数(人)	補助金(円)	財源内訳(円)
27	7	22	637,233	県支出金 477,000 一般財源 160,233
26	8	30	1,093,840	県支出金 820,000 一般財源 273,840

4 老人保護措置事業（市単独事業）

(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営事業

(福)牧ノ原やまばと学園を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な人を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行い、もって高齢者の福祉を推進した。

ア 指定管理委託（平成26年度～平成30年度）

年度	委 託 先	指定管理の期間	指定管理料(円)	備 考
27	(福)牧ノ原やまばと学園	平成26年度～ 平成30年度	112,818,581 (内訳) 島田市分 112,818,581 他市分 0	措置実人数 島田市 51人 他市町 0人
26	(福)牧ノ原やまばと学園	平成26年度～ 平成30年度	103,114,881 (内訳) 島田市分 103,114,881 他市分 0	措置実人数 島田市 48人 他市町 0人

イ 主な施設修繕等

(単位：円)

年度	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
27	照明器具改修工事	照明器具取替	3,893,400 (財源内訳) 市町村振興協会交付金 3,893,400	高橋電気工業(株)
	防水改修工事	バルコニー・陸屋根部 ウレタン防水への改修	4,147,200	(株)すぎもと塗装
26	ぎんもくせい昇降機 機能維持工事	修繕工事 一式 (主ロープ・制御基板・ 電源装置他の取替等)	2,427,840	日本オーチス・エレベーター(株)静岡営業所

(2) 老人保護措置費

老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な人を、養護盲老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行い、もって高齢者の福祉を推進した。

施 設 名	措置実人数(人)		措置延べ月		措置費(円)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
第二静光園(浜松市)	1	1	12月	12月	2,243,223	2,470,900
相 寿 園(牧之原市)	—	1	—	7月	—	1,273,274
福 寿 園(愛知県)	1	1	12月	12月	2,806,386	2,806,386
慈 恵 園(焼津市)	1	—	2月	—	326,180	—
合 計	3	3	26月	31月	5,375,789	6,550,560

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																
(3) 生活管理指導短期宿泊事業	<p>養護老人ホームへの短期間の宿泊により日常生活の支援、指導を行い、要介護状態になることを予防した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数 (人)</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>利用日数 (日)</td> <td>39</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>委託料 (円)</td> <td>148,590</td> <td>64,770</td> </tr> <tr> <td>委託先</td> <td>(福)牧ノ原やまばと学園</td> <td>(福)牧ノ原やまばと学園</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	平成27年度	平成26年度	利用者数 (人)	10	3	利用日数 (日)	39	17	委託料 (円)	148,590	64,770	委託先	(福)牧ノ原やまばと学園	(福)牧ノ原やまばと学園														
区 分	平成27年度	平成26年度																															
利用者数 (人)	10	3																															
利用日数 (日)	39	17																															
委託料 (円)	148,590	64,770																															
委託先	(福)牧ノ原やまばと学園	(福)牧ノ原やまばと学園																															
(4) 入所判定委員会	<p>養護老人ホームへ適切に措置するため、「老人ホームの入所について」(昭和59年厚生省社会局長通知)に基づき、入所判定委員会を開催した。</p> <p>委員：6人(内科医師、精神科医師、保健所長、社会福祉士、養護老人ホーム施設長及び健康福祉部長)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> </tr> <tr> <th>開 催 日</th> <th>判定件数(件)</th> <th>開 催 日</th> <th>判定件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年4月27日</td> <td>2</td> <td>平成26年5月15日</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>平成27年9月10日</td> <td>4</td> <td>平成26年10月6日</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成27年12月18日</td> <td>4</td> <td>平成26年11月17日</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>平成27年2月16日</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10</td> <td>合 計</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>				平成27年度		平成26年度		開 催 日	判定件数(件)	開 催 日	判定件数(件)	平成27年4月27日	2	平成26年5月15日	1	平成27年9月10日	4	平成26年10月6日	2	平成27年12月18日	4	平成26年11月17日	4	—	—	平成27年2月16日	2	合 計	10	合 計	9	
平成27年度		平成26年度																															
開 催 日	判定件数(件)	開 催 日	判定件数(件)																														
平成27年4月27日	2	平成26年5月15日	1																														
平成27年9月10日	4	平成26年10月6日	2																														
平成27年12月18日	4	平成26年11月17日	4																														
—	—	平成27年2月16日	2																														
合 計	10	合 計	9																														
5 老人福祉施設管理運営事業 (市単独事業)																																	
(1) 川根老人憩いの家管理運営経費	<p>高齢者の教養の向上、レクリエーション活動等の場所を提供することにより、高齢者の心身の健康の増進を図るため、施設の管理運営を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用回数(回)</th> <th>延べ利用者数(人)</th> <th>運営経費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>153</td> <td>1,284</td> <td>833,622</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>152</td> <td>1,880</td> <td>904,528</td> </tr> </tbody> </table>				年度	利用回数(回)	延べ利用者数(人)	運営経費(円)	27	153	1,284	833,622	26	152	1,880	904,528																	
年度	利用回数(回)	延べ利用者数(人)	運営経費(円)																														
27	153	1,284	833,622																														
26	152	1,880	904,528																														
(2) 介護予防拠点施設管理運営経費	<p>介護予防や健康増進を図るため、「ふれあい健康プラザ」の管理運営を行い、機能訓練や趣味・軽作業などを気軽に行える場を提供した。</p> <p>指定管理者：(福)島田市社会福祉協議会(平成24年度～平成28年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開館日数(日)</th> <th>延べ利用者数(人)</th> <th>指定管理料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>334</td> <td>3,946</td> <td>5,228,000</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>333</td> <td>6,353</td> <td>4,870,000</td> </tr> </tbody> </table>				年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)	27	334	3,946	5,228,000	26	333	6,353	4,870,000																	
年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)																														
27	334	3,946	5,228,000																														
26	333	6,353	4,870,000																														
(3) 温泉運搬経費	<p>川根地区の老人福祉施設に川根温泉の源泉を運搬し、高齢者の健康増進を図った。</p> <p>運搬先・川根デイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日2t</p> <p>・とこはデイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日5t(水曜日2.5t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支出区分</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> </tr> <tr> <th>数 量</th> <th>金 額(円)</th> <th>数 量</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>722回</td> <td>850,261</td> <td>1,023回</td> <td>1,230,846</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>1402.6<math>\frac{リットル}{リットル}</math></td> <td>168,487</td> <td>1,813.5<math>\frac{リットル}{リットル}</math></td> <td>258,899</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>1,018,748</td> <td>—</td> <td>1,489,745</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">延べ利用者数 15,224人</td> <td colspan="2">延べ利用者数 16,779人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度利用者数内訳：川根デイサービスセンター 5,948人、とこはデイサービスセンター 9,276人</p>				支出区分	平成27年度		平成26年度		数 量	金 額(円)	数 量	金 額(円)	委託料	722回	850,261	1,023回	1,230,846	燃料費	1402.6 $\frac{リットル}{リットル}$	168,487	1,813.5 $\frac{リットル}{リットル}$	258,899	合 計	—	1,018,748	—	1,489,745		延べ利用者数 15,224人		延べ利用者数 16,779人	
支出区分	平成27年度		平成26年度																														
	数 量	金 額(円)	数 量	金 額(円)																													
委託料	722回	850,261	1,023回	1,230,846																													
燃料費	1402.6 $\frac{リットル}{リットル}$	168,487	1,813.5 $\frac{リットル}{リットル}$	258,899																													
合 計	—	1,018,748	—	1,489,745																													
	延べ利用者数 15,224人		延べ利用者数 16,779人																														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
6 老人福祉施設整備事業 (市単独事業)	(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金 高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備の際の独立行政法人福祉医療機構からの借入金の償還に要する経費の一部を補助した。					
	法人名(施設名)		金 額(円)		償還期間	
			平成27年度	平成26年度		
	(福)大井川厚生会 (永福荘)		420,000	420,000	H元~H30(30年間)	
	(福)初倉厚生会 (みどりの園)		6,343,500	6,343,500	H12~H28(17年間)	
	(福)島田福祉の杜 (あすか)		7,190,000	7,190,000	H16~H35(20年間)	
	(福)五和会 (本田山荘)		4,095,506	4,174,536	H8~H27(20年間)	
	合 計		18,049,006	18,128,036		
4目 地区改善費	決算額		1,629,712円			
1 小集落改良住宅維持管理事業	入居世帯数:20世帯(37人) 入居率:100% 雨漏り、洗面所床等の修繕工事を実施した。					
2 福祉地区住宅資金管理状況	(1) 貸付元金					
	住宅改修資金					
年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
27	183	199,040,000	189,380,623	95.15	6	9,659,377
26	183	199,040,000	189,346,090	95.12	6	9,693,910
	宅地取得資金					
年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
27	142	264,100,000	260,445,233	98.62	7	3,654,767
26	142	264,100,000	260,413,724	98.60	8	3,686,276
	住宅新築資金					
年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
27	124	550,800,000	540,666,457	98.16	9	10,133,543
26	124	550,800,000	540,519,418	98.13	9	10,280,582
	合 計					
年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
27	449	1,013,940,000	990,492,313	97.69	22	23,447,687
26	449	1,013,940,000	990,279,232	97.66	23	23,660,768

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 償還状況

住宅改修資金 (単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
27	34,533	4,467	39,000
26	291,628	8,166	299,794

宅地取得資金 (単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
27	31,509	77	31,586
26	31,996	184	32,180

住宅新築資金 (単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
27	147,039	7,621	144,660
26	128,439	11,221	139,660

合 計 (単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
27	213,081	12,165	225,246
26	452,063	19,571	471,634

5目 福祉館費	決算額	11,950,400円
---------	-----	-------------

1 福祉館管理運営事業 (県3/4、市1/4負担)

(1) 福祉館あけぼの管理運営事業

手芸、料理等の講習会や会議室貸し出し等を行った。

利用状況

区 分	平成27年度	平成26年度
手芸・料理等の講習会	150回	146回
会議室利用	428件	373件
図書等閲覧利用人員	延べ11人	延べ41人
相談件数	22件	23件

(2) 番生寺会館管理運営事業

ペン習字、舞踊等の講習会や会議室貸し出し等を行った。

利用状況

区 分	平成27年度	平成26年度
手芸・料理等の講習会	19回	26回
会議室利用	417件	254件
図書等閲覧利用人員	延べ12人	延べ11人
相談件数	120件	109件



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6目 国民年金事務費	決算額 2,602,482円

1 国民年金の状況

平成22年1月に社会保険庁から日本年金機構に事務が移管された。市は、資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行っている。

不安定な経済情勢により、将来への不安を感じる人も多い中で、市民の将来の年金確保のため、年金制度の説明及び年金相談や申請免除・納付猶予の促進等により未加入者の解消に努めた。

(1) 国民年金被保険者 (単位：人)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
第1号被保険者	10,110	10,728	△618
任意加入被保険者	93	91	2
第3号被保険者	6,678	6,769	△91
合 計	16,881	17,588	△707

(2) 国民年金保険料免除承認等件数 (単位：件、人)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	
年間申請受付件数 (市)	2,821	3,622	△801	
申請免除 (年度末数)	全額免除	852	878	△26
	若年者納付猶予	282	318	△36
	3/4免除	85	137	△52
	半額免除	68	107	△39
	1/4免除	42	55	△13
	免除等件数計	1,329	1,495	△166
	審査却下者数	107	167	△60
学生納付特例 (年度末数)	適用者	1,067	1,144	△77
	却下者数	1	0	1
法定免除	適用者累計	772	753	19
年度末保険料免除等被保険者累計	3,168	3,392	△224	

(3) 国民年金裁定請求受付件数 (単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
老齢基礎年金	12	15	△3
障害基礎年金 (加算・額改定含む)	46	59	△13
遺族基礎年金	3	3	0
寡 婦 年 金	1	1	0
死亡一時金	12	14	△2
特別障害給付金	0	0	0
合 計	74	92	△18
未支給年金請求 (死亡届含む)	289	294	△5
障害者年金現況診断書 (継続審査用)	59	65	△6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7目 国民健康保険費	決算額	741,396,027円
1 国民健康保健事業特別会計繰出金	国民健康保険事業特別会計運営のため、保険税軽減分、職員給与費等事務費、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。	
	(単位：円)	
	平成27年度	平成26年度
保険基盤安定繰出金（保険税軽減分）	310,651,780	298,286,080
保険基盤安定繰出金（保険者支援分）	168,858,900	63,547,907
出産育児一時金繰出金	16,935,900	20,678,740
財政安定化支援事業繰出金	108,761,000	50,353,000
その他繰出金	3,969,134	3,203,724
事務費等繰出金	132,219,313	129,626,509
合 計	741,396,027	565,695,960
8目 介護保険費	決算額	1,128,310,219円
1 介護保険事業特別会計繰出金	介護保険事業特別会計運営のため、職員給与費、介護認定等事務費、介護給付費等について介護保険事業特別会計へ繰り出した。	
	なお、介護保険制度改正により、平成27年度から低所得者の第1号介護保険料の軽減が強化され、これによる保険料の減額分に対して、国・県の負担金を一部財源として新たに繰り出した。	
	(単位：円)	
	平成27年度	平成26年度
職員給与費等繰出金	174,923,637	138,727,566
介護認定等事務費繰出金	32,918,381	38,261,292
介護給付費繰出金	869,563,935	863,981,888
地域支援事業費繰出金	42,580,166	29,470,438
低所得者保険料軽減繰出金 【平成27年度新規事業】	8,324,100	—
合 計	1,128,310,219	1,070,441,184
9目 介護サービス費	決算額	17,811,223円
1 介護サービス事業特別会計繰出金【平成27年度新規事業】	介護サービス事業特別会計運営のため、職員給与費、新体制移行事業費及び経営支援分について介護サービス事業特別会計へ繰り出した。	
	(単位：円)	
	平成27年度	
職員給与費繰出金	5,631,000	
新体制移行事業費繰出金	2,156,223	
その他繰出金	10,024,000	
合 計	17,811,223	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
10目 後期高齢者医療費	決算額	1, 095, 280, 389円				
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計運営のため、事務費繰出金及び保険基盤安定繰出金について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。					
	(単位：円)					
	区 分	平成27年度	平成26年度			
	事務費繰出金	32,667,458	32,948,936			
	保険基盤安定繰出金	191,434,917	182,595,319			
	合 計	224,102,375	215,544,255			
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度の精算となる。					
	(単位：円)					
	区 分	平成27年度	平成26年度			
	療養給付費等負担金	837,964,000	807,285,000			
3 健康推進事業	(1) 健康管理事業					
	後期高齢者医療制度の被保険者で、保険料を完納している者に対し、人間ドック費用の7割を助成した。					
	平成27年度人間ドック費用助成実績					
	健診機関名称	コース	件数(件)	助成単価(円)	助成金額(円)	
	市立島田市民病院健診センター	日帰り	185	27,210	5,033,850	
	(2) 健康診査事業					
	高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施(努力義務)する健康診査について、国民健康保険特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。					
	後期高齢者健康診査実施状況					
	年度	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診委託料(円)	実施機関
	27	14,322	3,195	22.3	25,688,546	(一社)島田市医師会 市立島田市民病院
	26	14,584	3,249	22.3	25,739,556	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
12目 臨時福祉給付金給付事業費	決算額	112,783,451円				
1 臨時福祉給付金給付事業	「消費税率及び地方消費税率の引上げとそれに伴う対応について(平成25年10月1日閣議決定)」に基づき消費税率の引上げに際し、低所得者の与える負担の影響に鑑み、一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行った。(申請受付期間：平成27年9月1日～平成28年3月1日)					
	(1) 対象者					
	市民税(均等割)が課税されていない人(ただし、市民税(均等割)が課税されている者の扶養親族、生活保護制度内で対応される被保護者は除く)					
	住所要件として、平成27年1月1日において島田市の住民基本台帳に記録されている人					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 給付者等実績			
	平成 27 年度	平成 26 年度	備考
対象者数(人)	15,543	15,262	
給付者数(人)	13,225	13,093	
給付率(%)	85.1	85.8	
給付費(円)	79,350,000	173,530,000	給付額 平成 27 年度 6,000 円 平成 26 年度 10,000 円 (加算費 5,000 円)
事務費(円)	30,510,326	22,962,832	受付業務委託料、システム開発業務委託料、 振込手数料等
	2,923,125	2,558,098	時間外手当
事業費計(円)	112,783,451	199,050,930	全額国費 (10/10)
13目 年金生活者等支援臨時 福祉給付金給付事業費	決算額	608,510円	
1 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業【平成27年度新規事業】	<p>一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者を支援するため実施・支給する。また、平成28年度前半の個人消費の下支えにも役立てるよう実施する。</p> <p>平成27年度は、平成28年4月からの支給に向けて準備を行い、給付金等の事業費は平成28年度に繰り越した。</p>		
(1) 対象者	<p>市民税（均等割）が課税されていない人（ただし、市民税（均等割）が課税されている人の扶養親族、生活保護制度内で対応される被保護者は除く）のうち、平成28年度中に65歳以上となる人（昭和27年4月1日以前生まれ）</p> <p>住所要件として、平成27年1月1日において島田市の住民基本台帳に記録されている人</p>		
(2) 支給額	<p>対象者1人につき、30,000円</p>		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 児童福祉費	決算額 4,852,573,789円
1目 児童福祉総務費	決算額 706,595,209円

1 家庭児童相談事業

(1) 家庭児童相談室運営事業

家庭やその他の機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で、関係機関との連携を取りながら子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と母親の育児不安の軽減に努めた。平成27年度についても、虐待を未然に防ぐという観点から、市職員・民間幼稚園・保育園職員及び保護者を対象にした研修会を実施した。

また、島田市要保護児童対策地域協議会の運営や各部会との関わりを密にし、個別ケースごとのアセスメント支援や部会間の調整を行った。

ア 家庭児童相談室における相談（実数）（単位：件）

相 談 内 容	平成27年度	平成26年度
性格・生活習慣	36	44
知能・言語	5	11
学校生活等	50	30
非行	7	8
家族関係	165	134
児童虐待	148	121
DV	38	30
環境福祉	8	17
障害	23	9
その他	3	9
合 計	483	413

イ 相談後の児童福祉法に基づく処理件数（実数）（単位：件）

処 理 区 分	平成27年度	平成26年度
社会福祉主事の指導	8	0
児童相談所への送致又は通知	7	4
児童相談所の委嘱による調査	8	4
その他の機関にあっ旋、紹介	7	30
相談、助言、その他	453	375
合 計	483	413

ウ 島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回

実務者会議

児童生徒指導、虐待、DV部会 6回

母子保健・乳幼児部会 12回

障害児等療育部会 3回

エ 家庭児童相談室研修会の実績

コモンセンスペアレンティング研修会(※)（保護者対象）3回

※暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待を予防するための研修会  
児童虐待予防研修会（市職員及び民間幼稚園・保育園職員対象）1回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 志太地区こどものしあわせ支援事業【平成27年度新規事業】

(市町村振興協会補助金1,200,000円、志太地区3市負担額各200,000円)

子どもに係る諸問題を社会全体で取り組んでいくために、志太地区3市が協働して啓発事業を3か年実施し、地区住民の共通した理解と協力を得るとともに広域的な地域活性化を図ることを目的とする。

平成27年度は焼津市が当番となって講演会及び啓発用記念品の配布を行った。

平成27年度実施事業

講演会：「DV、虐待、暴力のない家庭と社会に向けて」

会 場：焼津市文化会館小ホール

日 時：平成28年1月23日（土）14:00～15:30

講 師：作家・クレヨンハウス代表 落合恵子氏

2 こども発達相談事業

発達の気になる子どもがその子らしく健やかに育ち、安心して子育てができるよう、保護者の相談に応じて必要な情報提供や支援を行った。

(1) 相談件数など実績

年度	相談件数	発達検査	電話相談
27	397件	74件	494件
26	145件	40件	71件

(2) 園巡回相談事業

区分	平成27年度	平成26年度
訪問した園	26園	26園
対象児	131名（延べ325名）	110名（延べ110名）

(3) 親子学習会つくしんぼ事業

区分	平成27年度	平成26年度
回数	41回	43回
対象児	130人	137人
延べ参加人数	587人	727人
参加人数	98人	98人
参加率	75.4%	71.5%

3 地域子育て支えあい事業

(1) 地域子育て支援センター事業（国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり）

地域の子育て家庭への育児支援のため、保育園等で育児不安などの相談や子育て支援に関する情報提供を行った。

実施施設		名 称	年度	開放日数(日)	利用延べ人数(人)	相談件数(件)
公 立	第一保育園	あそぼう会	27	249	8,661	181
			26	248	10,229	158
	歩歩路	すまいるハウス たまご	27	232	9,960	156
			26	238	11,422	195
	かわね保育園	むくむく	27	228	4,760	118
			26	240	5,848	73

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

民 間	くりのみ保育園	木の实	27	252	2,240	98
			26	245	2,893	145
	五和保育園	ひよこ	27	234	8,973	706
			26	229	8,236	856
	島田聖母保育園	シャローム	27	231	4,621	399
			26	218	4,682	463
	初倉保育園	たんぽぽ広場	27	244	5,733	425
			26	240	5,431	363
	六合第二保育園	にこにこ広場	27	238	4,773	154
			26	238	4,773	137
	ゆたか保育園	子育てふうせん	27	240	2,900	484
			26	237	3,802	808
	大津保育園	ひばり	27	225	4,415	89
			26	228	5,044	251
合 計			27	2,373	57,036	2,810
			26	2,361	62,360	3,449

(2) 託児員派遣事業

子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児室を設置する託児員派遣事業を実施した。

区分	平成27年度	平成26年度	増減
派遣実人員(人)	484	608	△124
派遣延べ回数(回)	85	90	△5
託児延べ人数(人)	817	1,007	△190

(3) ファミリー・サポート・センター運営事業 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

ア 委託料及び委託先

委託料：6,254,000 円

委託先：東海ビル管理㈱

イ 事業実績

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申し入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。

年度	年度末会員数 (人)				年間活動回数 (件)
	委託	受託	両方会員	合計	
27	246	121	35	402	917
26	221	111	43	375	729
増減	25	10	△8	27	188

(4) 育児サポーター派遣事業 (市単独事業)

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後 180 日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度
利用者数(人)	142	137
派遣時間数(時間)	2,006.5	1,579

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	派遣回数	支援内容（重複あり）（回）							合 計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他（母不在時の乳児の見守りなど）	
27	1,160	1,086	153	548	82	404	120	651	3,044
26	926	912	137	495	60	319	130	473	2,526

(5) 地域おせっかい人養成事業（市単独事業）

平成 26 年度の講座受講者を中心とした団塊世代を対象にスキルアップ講座を開催し、島田市を中心とした地域の活動事例を学び、地域における結婚世代、子育て世代の現状の理解をする場を創出し、子育てに係る意識の共有と地域全体で子育てをする意識の向上を図った。

ア 委託料及び委託先

年度	事業名	事業費	備考
27	地域おせっかい人養成事業（市単独事業）	731,160 円	委託料 731,160 円 NPO法人クロスメディアしまだ
26	地域おせっかい人養成事業（地域少子化対策交付金）	1,654,560 円 （財源内訳） 国庫支出金 1,654,560 円	委託料 1,654,560 円 NPO法人クロスメディアしまだ

イ 講座内容

年度	講座内容
27	受講申込者：20人 修了者：15人 講座：4回 第1回 平成27年9月8日 子育てリアルトーク。子育て団体大集合！ 第2回 10月6日 結婚の今ってどうなっているの？ 第3回 11月10日 How to 活動団体の作り方 第4回 12月15日 How to 活動団体の作り方2
26	受講申込者：23人 修了者：20人 講座：5回 第1回 平成27年1月6日 地域に幸せを呼ぶおせっかいとは？ 第2回 1月20日 第二の人生、地域に使ってみませんか？ 第3回 2月10日 実は似ている？おせっかいとおもてなし 第4回 2月24日 静岡で子育てをしている理由 第5回 3月10日 意見交換会&交流会、プラン発表

(6) 次世代育成支援対策推進事業（市単独事業）

ア 島田市子ども・子育て支援事業計画

平成 27 年度～平成 31 年度の5年間を期間とする島田市子ども・子育て支援事業計画を平成 26 年度に策定した。平成 28 年度より毎年度、各事業の進捗状況の確認と評価を行い、最終年度の平成 31 年度に達成状況の確認と評価を実施し、計画を見直すこととしている。

イ 島田市子育て支援ネットワーク運営事業

市内の子育て支援団体の活動について広く市民に周知し、地域の子育て支援の充実を図った。

委託料：99,373 円

委託先：島田市子育て支援ネットワーク

事業実績：スキルアップ講座、しまだ産業祭参加（赤ちゃん休憩所設置）、情報交換会、子育てカフェ



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂を使い、児童及びその保護者の交流、育児相談、育児に関する情報提供等を行う団体に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気を醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

年 度	交付団体数 (団体)	交付金額 (円)
27	8	800,000
26	6	573,570

4 児童センター運営事業

(1) 児童センター運営事業 (市単独事業)

児童に健全な遊びを与え、健康と体力を増進し、情操を豊かにするための事業を実施した。こども館の一部に児童センター機能を設けている。初倉児童センター及びこども館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し地域活動の促進に努めた。

ア 児童センター運営状況 (利用状況)

区 分	開館日数 (日)	利用者数 (人)	1日平均利用者数(人)		
			平成27年度	平成26年度	増減
初倉児童センター	281	22,222	80	86	△6
川根児童館	294	13,004	45	34	11

イ 地域組織 (母親クラブ) 活動育成事業実施状況

クラブ名	会員 (人)	補助額(円)		主 要 事 業 内 容
		平成27年度	平成26年度	
しまだ中央母親クラブ	43	189,000	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・遊び場点検の実施</li> <li>・お月見会、ハロウィン、クリスマス会等の共催事業への協力</li> </ul>
初倉母親クラブ	51	189,000	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・児童センター共催クリスマス会等開催</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・児童センター大掃除などの奉仕活動</li> </ul>

5 こども館運営事業

(1) こども館運営管理事業 (市単独事業)

指定管理者 東海ビル管理株

指定期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

指定管理料 26,500,000円 (平成27年分)

事業実績 館内プレイルーム (有料)、活動室 (無料) の管理運営事業、及び利用者への児童健全育成事業を実施した。

利用状況

(単位：人)

年度	プレイルーム (ぼるね)					利用料収入 (円)	活動室	多目的室
	児童	大人 (市内)	大人 (市外)	未就学児	合計			
27	15,354	10,201	32,389	43,462	101,406	9,012,790	27,572	1,799
26	16,081	10,792	33,338	45,319	105,530	9,342,890	30,739	1,095

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 児童一時託児所運営事業 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)					
ア 委託料及び委託先					
委託料 : 2,818,000 円					
委託先 : 東海ビル管理(株)					
イ 事業実績					
保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児業務を実施した。					
	年度	利用児童数 (人)	利用料収入 (円)		
	27	181	498,800		
	26	167	339,600		
6 放課後児童健全育成事業					
保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。					
(1) 放課後児童クラブ運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担)					
放課後児童クラブを公設公営2か所、公設民営11か所、民設民営3か所で開催し、土曜児童クラブを公設民営1か所、民設民営1か所で開催した。					
ア 実施状況					
名 称	形 態	月平均児童数 (人)		委託料 (円)	
		平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設公営	25.0	20.8	直営	
金谷小学校区放課後児童クラブ	公設公営	44.0	43.6		
島田第一小学校区放課後児童クラブ	公設民営	39.5	34.3	6,334,101	6,729,681
島田第二小学校区放課後児童クラブ	公設民営	54.7	39.5	7,239,673	5,155,762
島田第三小学校区放課後児童クラブ	公設民営	24.8	31.8	4,736,395	5,356,019
島田第四小学校区放課後児童クラブ	公設民営	59.9	44.9	7,068,585	6,022,798
島田第五小学校区放課後児童クラブ	公設民営	23.0	25.8	5,659,545	5,651,526
六合小学校区放課後児童クラブ	公設民営	48.8	34.6	7,421,709	4,995,218
初倉小学校放課後児童クラブ	公設民営	36.2	37.6	5,012,916	5,224,613
初倉南小学校放課後児童クラブ	公設民営	31.7	27.3	5,806,798	5,601,496
六合東小学校区第1放課後児童クラブ	公設民営	18.9	42.3	5,022,000	8,260,000
六合東小学校区第2放課後児童クラブ	公設民営	40.0	42.3	8,301,000	
五和小学校区放課後児童クラブ	公設民営	52.0	38.1	8,932,000	5,886,993
大津保育園放課後児童クラブ	民設民営	43.3	45.4	5,854,000	5,654,040
島田市六合放課後児童クラブりんご	民設民営	46.3	43.0	5,291,000	5,215,500
神谷城保育園放課後児童クラブ	民設民営	20.2	18.0	1,587,000	1,559,500
放課後児童クラブ 合計		608.3	569.3	84,266,722	71,313,146
島田市土曜児童クラブ (島田第五小学校区放課後児童クラブが実施)	公設民営	4.7	7.5	放課後児童クラブ運営費と合わせて委託	
大津保育園土曜児童クラブ (大津保育園放課後児童クラブが実施)	民設民営	1.6	2.6		
土曜児童クラブ 合計		6.3	10.1		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 放課後児童クラブ利用料の収納済額

年度	金額 (円)	うち公営 (円)	うち民営 (円)
27	39,058,200	5,482,000	33,576,200
26	33,076,400	5,056,000	28,020,400

※土曜児童クラブ利用料を含む。

ウ 子ども・子育て支援交付金（国費）及び放課後児童健全育成事業費等交付金（県費）

年度	区分	金額 (円)	うち公営 (円)	うち民営 (円)
27	国費	15,751,000	1,656,000	14,095,000
	県費	15,382,000	1,771,000	13,611,000
	合計	30,941,000	3,542,000	27,399,000
26	県費	25,353,000	2,801,000	22,552,000

※平成26年度は、県費（放課後児童健全育成事業費補助金、補助率2/3）のみ

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
初倉南小学校放課後児童クラブ改修 工事設計業務委託	設計業務委託 定員54人 延べ面積123㎡	1,177,200 (財源内訳)	設計監理委託料 1,177,200
		一般財源 1,177,200	石川一級建築事務所
川根小学校区放課後児童クラブ整備	川根地区センター 和室等整備 定員20人	571,505 (財源内訳)	交付金対象経費
		国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 333,000	備品購入費(パソコン・FAX・本棚等) 151,250
		県支出金(放課後児童健全育成事業費等交付金) 50,000	交付金対象外経費
		一般財源 188,505	消耗品費(文具・教材・玩具等) 43,235
			修繕料(電話配管・下駄箱改修・門扉設置) 310,230
			備品購入費(テレビ) 66,790

7 長期休暇児童健全育成事業（市単独事業）

保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、長期休暇期間に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る事業であるが、平成27年度は、各放課後児童クラブで分散して受け入れたため、別の場所を確保しての事業は実施しなかった。

8 市立保育園民営化事業【平成27年度新規事業】

市立かわね保育園の民営化に向け、移管先法人選考委員会を開催した。

選考委員：川根地区自治会代表（2人）、川根地区民生委員・児童委員（2人）、保護者会代表（3人）、

副市長、こども未来部長、かわね保育園園長、かわね保育園主任保育士 合計 11人

委員会：全5回開催



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
イ	母子生活支援施設委託措置事業（国1/2、県1/4、市1/4負担） 保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立更生ができるよう総合的な保護と指導を行った。平成27年度については1世帯2人が入所をしている。 施設入所措置状況					
	年度	措置世帯数 (世帯)	措置実人員 (人)	措置延べ人員 (人)	措置費(円)	施設名
	27	1	2	24	3,033,977	千代田寮 (静岡市)
	26	1	2	24	2,817,634	
	※措置延べ人員は、月ごとの措置実人員を集計したものである。					
2	児童扶養手当支給事業					
(1)	児童扶養手当扶助費（国1/3、市2/3負担） 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（該当する障害を有する児童については20歳の誕生日の前日）がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。 児童扶養手当支給状況					
	年 度	3月末認定者数(人)	支給者数(人) (認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末)	給付費(円)		
	27	683	600	267,600,610		
	26	654	588	272,286,190		
4目	心身障害児援護費	決算額	279,537,313円			
1	心身障害児援護給付事業（国1/2、県1/4、市1/4負担）					
(1)	障害児相談支援給付費 障害のある児童の適切なサービス利用のため、サービス利用計画の作成を行った。					
	年 度	利用者数(人)	給付費(円)			
	27	200	6,116,052			
	26	85	1,543,880			
(2)	児童発達支援給付費 未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行った。					
	年 度	利用者実人数(人)	利用延べ日数(日)	給付費(円)		
	27	77	6,232	31,290,801		
	26	84	5,666	25,928,639		
(3)	放課後等デイサービス給付費 未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行った。					
	年 度	利用者実人数(人)	利用延べ日数(日)	給付費(円)		
	27	128	16,549	170,223,440		
	26	107	13,573	134,589,519		
(4)	日常生活用具給付費 小児慢性特定疾患児に対して、日常生活用具の給付を行う事業であるが、27年度は申請がなかった。					
	年 度	件数(件)	給付費(円)	用具種目		
	27	0	0	—		
	26	1	38,550	電気式たん吸引器		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(5) 心身障害児童扶養手当	特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害のある児童の養育者に給付し、生活支援を行った。				
年 度	支給実人数(人)	給付費(円)			
27	33	963,000			
26	48	1,149,000			
2 心身障害者扶養共済年金事業					
(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金	心身障害者の将来的な生活安定を図るため県の制度に基づき事務処理を行った。				
年 度	加入者数(人)	負担金額(円)			
27	18	914,280			
26	19	738,000			
(2) 心身障害者扶養共済年金交付金	県の制度による年金の支給事務を行った。				
年 度	受給実人員(人)	交付金額(円)			
27	24	6,500,000			
26	25	6,920,000			
3 こども発達支援センター運営事業	心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行った。				
(1) 児童発達支援事業	(単位：人)				
年 度	区分	定期通園	親子通園	並行通園	合 計
27	実人数	26	17	23	66
	利用延人数	5,222	355	613	6,190
26	実人数	21	19	25	65
	利用延人数	4,047	344	724	5,115
※定期通園（母子分離）・・・毎日通園（9:00～16:00）					
※親子通園（親子で通う）・・・週1～2回通園（9:00～11:30）					
※並行通園（母子分離）・・・週1回通園（14:00～16:00）					
(2) 日中一時支援事業	障害のある人等を日常的に介護している家族の一時的な休息等のために、こども発達支援センターにおいて障害をもつ児童の見守りなどの支援を行った。				
(単位：人)					
年 度	利用人数(実人数)	利用延人数			
27	1	3			
26	3	19			
(3) 発達支援交流保育事業費負担金	島田市こども発達支援センターの児童発達支援事業を利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携の推進に要する経費に対し負担金を交付した。				
年 度	交付額	事業主体			
27	5,338,000円	(福)五和会 大津保育園			
26	4,905,000円	(福)五和会 大津保育園			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(4) 障害児相談支援事業	福祉サービス、通所事業所を利用する市内の障害のある児童全員の利用計画の作成を新規に行うとともに、モニタリングとして、計画作成後の見直しも行った。今後、継続的に利用計画の見直しを行う必要がある。 (単位：件)			
	年 度	新規ケース	更新ケース	モニタリングケース
	27	33	185	99
	26	207		10
4 障害児放課後児童クラブ運営事業	障害のある児童の放課後活動を支援するため、放課後児童クラブの運営を行った。			
	年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	給付費(円)
	27	44	1,357	7,114,034
	26	50	2,213	7,767,079
5 駿遠学園管理組合運営費	障害のある児童の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、均等割と人口割により各市町で負担している。島田市から11人の障害のある児童が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けている。 負担割合…人口割 70% 均等割 30% 負担金額 (単位：円)			
	年 度	負担金額	うち児童入所分	うち共同生活援助分
	27	21,006,000	15,509,000	5,497,000
	26	20,957,000	14,144,000	6,813,000
5目 保育所費	決算額	147,686,682円		
1 保育所運営事業	社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園3園において園児の受け入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。			
(1) 平成28年3月1日現在入所児童数	(単位：人)			
	保育所名	定 員	入所児童数	年齢別内訳
				0～2歳児 3歳児 4～5歳児
	第一保育園	120	114	38 23 53
	第三保育園	80	91	36 20 35
	かわね保育園	150	115	32 29 54
	小 計	350	320	106 72 142
	市外からの受託		4	0 1 3
	合 計	350	324	106 73 145
	前年同期合計	350	313	107 78 128
	増 減	0	11	△1 △5 17
(2) 主な施設修繕等 (全て一般財源)	(単位：円)			
	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
	第三保育園保育室内装工事	0、1歳児保育室の増床	982,800	工事請負費 982,800 信栄建設(株)
	第三保育園外便所解体工事	保育室増床のため外便所の一部を解体	950,400	工事請負費 950,400 信栄建設(株)
	第三保育園エアコン設置工事	エアコンの設置(職員室)	410,400	工事請負費 410,400 (株)ホーエー家電

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 主な備品購入等 (全て一般財源)	(単位：円)		
設 置 場 所	購 入 物 品	事 業 費	納 入 業 者
第一保育園	スチームコンベクションオーブン	1,468,800	ホシザキ湘南(株)
第三保育園	食器洗浄機	731,160	ホシザキ湘南(株)
6目 少子化対策費	決算額	42,839,936円	
1 少子化対策事業			
(1) 一般不妊治療費助成事業 (県補助事業)			
少子化対策の一環として、一般不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、人工授精に要した治療費等について助成した。			
一般不妊治療費助成状況 (県補助率は市助成総額の2/7)			
区 分	平成27年度	平成26年度	
申請件数(件)	42	34	
交付決定件数(件)	42	34	
市助成総額(円)	1,701,154	1,715,927	
県補助額(円)	486,000	482,000	
総事業費(円)	1,711,154	1,727,593	
(2) 特定不妊治療費助成事業 (市単独事業)			
少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した治療費等について、1年度あたり50万円を限度に助成した。			
特定不妊治療費助成状況			
区 分	平成27年度	平成26年度	
申請件数(件)	169	218	
交付決定件数(件)	196	210	
市助成総額(円)	41,113,782	46,346,946	
総事業費(円)	41,128,782	46,363,513	
※交付決定件数、市助成総額は年度内に交付決定した数字			
7目 子ども・子育て支援費	決算額	1,734,875,693円	
1 民間保育所等支援事業			
(1) 民間保育所施設型給付費			
民間保育所へ乳幼児(2か月～就学前)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。			
ア 平成27年度民間及び市外保育所等運営費(支出額)	(単位：円)		
区 分	金 額	備 考	
国・県負担金収入額(収入済)	702,214,103		
国・県負担金収入額(実績分)	705,539,065	収入済との差額 3,324,962円は次年度に追加で収入	
県補助金	7,425,981		
保育料調定額	494,242,550	市の基準による保育料(公立分88,756,800円含む)	
市負担金	300,340,944	公立、民間保育料軽減額分を含む	
平成27年度 支出額	1,507,548,540	市外公立保育園委託費を含む	
平成26年度 支出額	1,255,785,200	市外公立保育園委託費を含む	
増 減 額	251,763,340		



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 平成28年3月1日現在入所児童数 (単位：人)

	保 育 所 等 名	定 員	入 所 児 童 数	年 齢 別 内 訳			市外から の受託等
				0～2歳児	3歳児	4～5歳児	
市 内	こばと保育園	45	54	25	12	17	1
	島田聖母保育園	120	140	56	27	57	3
	初倉保育園	130	142	59	25	58	3
	六合第一保育園	120	138	50	27	61	1
	六合第二保育園	90	106	37	23	46	2
	月坂保育園	100	122	46	24	52	0
	くりのみ保育園	70	66	33	11	22	0
	たけのこ保育園	30	32	16	5	11	7
	ゆたか保育園	60	75	31	14	30	2
	五和保育園	300	309	114	61	134	4
	神谷城保育園	90	85	37	20	28	11
	大津保育園	90	110	43	24	43	2
	金谷中央保育園	90	111	45	20	46	1
	みどり認定こども園	17	21	12	5	4	0
小 計	1,352	1,511	604	298	609	37	
市外からの受託	/	37	13	9	15	/	
市外への委託	/	8	4	0	4	/	
合 計	1,352	1,556	621	307	628	/	
前年同期合計	1,352	1,530	631	316	583	/	
増 減	0	26	△10	△9	45	/	

ウ 入所児童数の比較 (単位：人)

	保 育 所 名	平成28年3月1日	平成27年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	114	112	2
	第三保育園	91	81	10
	かわね保育園	115	112	3
	市外からの受託	4	8	△4
民 間	こばと保育園	54	51	3
	島田聖母保育園	140	140	—
	初倉保育園	142	139	3
	六合第一保育園	138	140	△2
	六合第二保育園	106	114	△8
	月坂保育園	122	129	△7
	くりのみ保育園	66	64	2
	たけのこ保育園	32	29	3
	ゆたか保育園	75	72	3
	五和保育園	309	308	1
	神谷城保育園	85	79	6
	大津保育園	110	110	—
	金谷中央保育園	111	106	5
	みどり認定こども園	21	12	9
市外からの受託	37	34	3	
市外への委託	8	3	5	
合 計		1,880	1,843	37

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
(2) 民間保育所助成等事業	<p>ア 市単独補助事業</p> <p>より充実した保育を実施するため、市内民間保育所等14園へ国・県とは別に補助金を交付した。</p> <p>(ア) 保育所等運営費補助金(全園実施)</p> <p>児童の保育、職員の勤務条件及び研修に要する経費を補助対象として助成した。 平成27年度より、みどり認定こども園幼稚園部に係る私立幼稚園等運営費補助金を含む。</p> <p>(イ) 障害児保育事業費補助金(10園)</p> <p>特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度障害児）及び公的機関の認定、又は診断を受けた児童（軽度障害児）の保育を実施した園に助成した。 実施園…くりのみ保育園、こぼと保育園、ゆたか保育園、大津保育園、初倉保育園、 月坂保育園、六合第一保育園、六合第二保育園、五和保育園、たけのこ保育園</p> <p>(ウ) 茶期一時保育事業委託</p> <p>大型連休中、茶業により保育を必要とする児童を保育する事業を委託した。 事業期間 平成27年4月26日～平成27年5月6日（保育日1日あたり保育士2人以上配置） ※平成26年度より金谷地区（神谷城保育園および五和保育園）は希望者をまとめて、どちらか1園で保育することを試行的に行った。 実施園…神谷城保育園（平成28年度は五和保育園）</p> <p>イ 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）</p> <p>乳幼児の受け入れ推進を図るため、1・2歳の乳児の保育を実施した園（全園）に助成した。</p> <p>ウ 保育対策等促進事業費補助金</p> <p>(ア) 延長保育等事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育促進事業（15園実施）</li> <li>・多世代の交流促進、育児支援のため実施する行事及びしつけ・指導講座の講師派遣（9園実施）</li> </ul> <p>実施園…くりのみ保育園、初倉保育園、こぼと保育園、六合第一保育園、六合第二保育園、 たけのこ保育園、ゆたか保育園、五和保育園、大津保育園</p> <p>(イ) 病後児保育事業（国1/3、県1/3、市1/3）</p> <p>病気の回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。 対象…市内の小学校3年生までの児童 受託園…島田聖母保育園、初倉保育園、五和保育園、大津保育園</p> <p>(ウ) 保育体制強化事業費補助金（国1/2、県1/4、市1/4）【平成27年度新規事業】</p> <p>多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減を図ることによって、保育士が働きやすい環境を整備することを目的とし、保育支援者の配置に要する費用の一部を補助した。</p>

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
平成27年度 保育所等別各種補助金・委託費内訳							(単位：円)
施 設 名	保育所等運営費補助金等(市)	障害児保育事業費補助金(市)	多様な保育推進事業費補助金(県)	延長保育等事業費補助金(国・県)	病後児保育事業業務委託費(国・県)	保育体制強化事業費補助金(国・県)	合 計
こばと保育園	1,458,400	1,332,000	3,200,000	722,000			6,712,400
島田聖母保育園	2,466,400		7,579,000	1,342,000	2,407,000		13,794,400
初倉保育園	2,557,600	4,884,000	7,517,000	1,594,000	4,213,000	633,000	21,398,600
六合第一保育園	2,441,200	2,960,000	5,885,000	1,642,400		307,000	13,235,600
六合第二保育園	2,178,800	3,256,000	5,136,000	1,404,391			11,975,191
月坂保育園	2,538,800	1,332,000	5,565,000	1,342,000		599,000	11,376,800
くりのみ保育園	1,604,400	555,000	4,333,000	370,000			6,862,400
たけのこ保育園	1,161,600	2,257,000	1,955,000	1,545,000		885,000	7,803,600
ゆたか保育園	1,833,600	2,664,000	4,510,000	1,522,000			10,529,600
五和保育園	4,905,200	1,332,000	15,726,000	2,324,400	7,021,000	1,080,000	32,388,600
神谷城保育園	1,946,000		5,370,000	300,000			7,616,000
大津保育園	2,146,000	8,251,000	5,843,000	1,705,200	4,213,000		22,158,200
金谷中央保育園	2,258,400		5,822,000	988,000			9,068,400
みどり認定こども園	2,381,600		1,584,000	300,000		408,000	4,673,600
かていdeいいく そら				386,100			386,100
どんぐり保育園藤枝			348,000				348,000
さくら保育園			48,000				48,000
合 計	31,878,000	28,823,000	80,421,000	17,487,491	17,854,000	3,912,000	180,375,491

エ 年度途中入所サポート事業費補助金(県1/2、市1/2)

0歳児及び1・2歳児の入所については年度途中に増加することが多く、対応する保育士の随時確保が難しくなっているため、保育園が年度当初から保育士を確保できるように助成した。

平成27年度 保育所別各種補助金内訳 (単位：円)

施 設 名	年度途中入所サポート事業費補助金(県)
こばと保育園	780,000
島田聖母保育園	650,000
初倉保育園	390,000
六合第一保育園	650,000
六合第二保育園	
月坂保育園	650,000
くりのみ保育園	
たけのこ保育園	
ゆたか保育園	910,000
五和保育園	780,000
神谷城保育園	524,000
大津保育園	260,000
金谷中央保育園	
みどり認定こども園	
合 計	5,594,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

オ 子ども・子育て支援交付金（国）及び子育て支援補助金（県）  
 一時預かり事業（国1/3、県1/3、市1/3）  
 多様化する保護者のニーズに対応するため、一時的な保育の利用を受け入れた園に対し助成した。平成27年度からみどり認定こども園幼稚園部についても助成を実施している。  
 実施園（延べ利用人数）…こぼと保育園176人、月坂保育園147人、みどり認定こども園幼稚園部2,533人  
 平成27年度 保育所別補助金内訳 (単位：円)

施 設 名	一時預かり事業費 補助金（国・県）
こぼと保育園	1,473,000
月坂保育園	1,418,000
みどり認定こども園幼稚園部	792,000
合 計	3,683,000

(3) 教育・保育通園援助事業【平成27年度新規事業】

実費徴収に係る補足給付事業（国1/3、県1/3、市1/3）  
 市が定める利用者負担額とは別に、各施設が実費徴収を行っている額について、低所得世帯を対象に助成した。  
 対象児童数…5人、助成額…34,822円

2 地域型保育支援事業【平成27年度新規事業】

(1) 地域型保育認可事業

平成27年4月から、国縣市以外の者は市長の認可を得て家庭的保育事業等を行うことができるとされた。市において審査を行い、以下の施設を認可した。  
 認可施設

事業種別	平成27年度に事業開始した施設 (平成26年度認可)	平成28年度に事業開始する施設 (平成27年度認可)
家庭的保育事業	1事業所	—
小規模保育C型事業	1事業所	—
事業所内保育事業	1事業所	1事業所

(2) 地域型保育給付事業

地域型保育事業へ乳幼児（2か月～2歳児）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。

民間及び市外保育所運営費（支出額） (単位：円)

区 分	金 額	備 考
国・県負担金収入額(収入済)	27,082,312	
国・県負担金収入額(実績分)	25,505,505	収入済との差額 1,576,807円は次年度に返還
市負担金	11,279,335	保育料軽減額分を含む
平成27年度 支出額	36,784,840	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
平成28年3月1日現在入所児童数		(単位：人)		
	施 設 名	定 員	入所 児童数	市外から の受託等
市 内	小規模保育所保育ママこっこ	8	8	0
	かていdeほいく そら	3	3	0
	保育所あみい	7	6	1
小 計		18	17	1
市外からの受託			1	
市外への委託			10	
合 計		18	28	
(3) 地域型保育施設環境整備事業				
小規模保育所保育ママこっこの施設耐震補強に対する補助を行った。				(単位：円)
	事業名	事業費	備考	
	島田市家庭的保育事業 等施設耐震補強事業費 補助金	700,000 (財源内訳) 一般財源 700,000	市単独事業 施設の耐震補強工事にかかる経費のうち 補助金上限額を補助	
8目	子育て世帯臨時特例給 付金給付事業費	決算額	42,651,198円	
1	子育て世帯臨時特例給付金給付事業 (国 10/10)			
	消費税引上げに際し、子育て世帯への負担の影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として子育て世帯臨時特例給付金を支給した。 (申請受付期間：平成27年6月1日～平成27年12月1日)			
(1)	給付内容			
		平成27年度	平成26年度	
	支 給 対 象 者	・基準日における平成27年6月分の児童手当(特例給付を除く)の受給者及び要件を満たす者	・基準日における平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の受給者であって、その平成25年の所得が児童手当の所得制限額に満たない者	
	対 象 児 童	・支給対象者の平成27年6月分の児童手当(特例給付を除く)の対象となる児童 ・臨時福祉給付金対象者等を含む	・支給対象者の平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の対象となる児童 ・臨時福祉給付金対象者等を除く	
	基 準 日	平成27年5月31日	平成26年1月1日	
	支 給 額	対象児童一人につき3,000円	対象児童一人につき10,000円	
(2)	事業実績			
	年度	事務費(円)	給付費(円)	給付児童数(人)
	27	5,052,198	37,599,000	12,533
	26	11,041,208	121,450,000	12,154

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3項 生活保護費	決算額 563,049,791円			
1目 生活保護総務費	決算額 32,346,655円			
1 行旅病人・死亡人等対策事業				
(1) 低所得者法外援護				
生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。				
年 度	件 数(件)	金 額(円)		
27	10	45,420		
26	16	268,660		
(2) 行旅病人・死亡人の状況				
年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)	
27	3	0	124,280	
26	0	0	0	
2目 扶助費	決算額 513,979,436円			
1 生活保護扶助費 (国3/4、市1/4負担)				
(1) 生活保護世帯状況				
一時は減少傾向にあった保護世帯数は、今般の雇用情勢の悪化等により増加に転じている。世帯類型別では、高齢者世帯が増加している。				
区 分	平成27年度末	平成26年度末		
被保護世帯数 (世帯)	239	226		
被保護者数 (人)	305	302		
生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯)				
区 分	平成27年度末	平成26年度末		
高齢者世帯	123	113		
母子世帯	10	9		
傷病障害者世帯	63	61		
その他世帯	43	43		
合 計	239	226		
(2) 扶助費別支給状況				
医療扶助費が扶助費全体の約50%を占めており、また高齢者世帯の増加に伴い、介護扶助費も増加している。				
区 分	平成27年度		平成26年度	
	給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
生活扶助費	122,758,384	24.7	114,771,148	25.0
住宅扶助費	65,160,372	13.1	58,421,539	12.7
教育扶助費	2,955,471	0.6	2,832,894	0.6
医療扶助費	255,118,586	51.3	237,828,313	51.8
介護扶助費	11,982,623	2.4	9,677,414	2.1
その他扶助費	1,429,527	0.3	932,654	0.3
施設事務費	38,020,031	7.6	34,536,242	7.5
合 計	497,424,994	100.0	459,000,204	100.0
※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 中国残留邦人生活支援給付金 (国3/4、市1/4負担)				
(1) 生活支援給付世帯状況				
	平成27年度末	平成26年度末		
区 分				
世帯数	2	3		
人 員	4	5		
(2) 生活支援給付扶助費支給状況				
区 分	平成27年度		平成26年度	
	給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
生活扶助費	2,606,008	14.8	3,178,420	32.1
住宅扶助費	518,400	2.9	613,200	6.2
教育扶助費	0	0	0	0
医療扶助費	13,140,006	80.6	5,854,704	59.1
介護扶助費	30,000	0.2	0	0
配偶者支援金	260,028	1.5	257,598	2.6
施設事務費	0	0	0	0
合 計	16,554,442	100.0	9,903,922	100.0
3目 生活困窮者自立支援費	決算額	16,723,700円		
1 生活困窮者自立支援事業 (国3/4、市1/4負担) 【平成27年度新規事業】				
	生活困窮者自立支援法の施行により、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を行った。			
(1) 自立相談支援事業				
ア 自立相談支援事業				
	生活困窮者からの相談にワンストップで対応できる相談窓口を設置した。			
年 度	相談延件数(件)	委託金額(円)	委託先	
27	133	15,909,900	(福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO	
イ 住居確保給付金給付事業				
	就労意欲がある離職者のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある人に対して、住宅手当を給付した。			
年 度	給付件数(件)	金 額(円)		
27	4	138,500		
(2) 一時生活支援事業				
	一定の住居を持たない生活困窮者に対し、一定期間にわたり、宿泊場所の供与、食事の提供を行った。			
年 度	利用件数(件)	委託金額(円)	委託先	
27	3	675,300	NPO法人POPOLO	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
4項 医療福祉費	決算額 573,984,991円					
3目 重度心身障害者医療費助成費	決算額 160,220,198円					
1 重度心身障害者医療扶助費						
心身に重度の障害がある人の療育の推進と経済的負担の軽減を図った。						
対象者 2,233人（平成28年3月31日現在）						
(1) 医療費助成状況						
	平成27年度			平成26年度		
	対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)
特別児童扶養手当 1級	7	29	43,650	6	37	120,200
特別児童扶養手当 2級	43	136	982,730	22	153	1,108,250
療育手帳 A	212	3,667	11,483,780	212	4,193	10,395,256
療育手帳 B	422	4,732	13,041,074	410	4,693	12,760,819
身体障害者手帳 1・2級	1,382	33,205	120,178,556	1,403	39,930	121,161,234
身体障害者手帳 内部障害3級	123	1,746	7,310,197	120	1,893	6,975,287
精神障害者 1級	51	875	6,933,111	52	933	6,002,616
合 計	2,240	44,390	159,973,098	2,225	51,832	158,523,662
(2) 人工透析通院交通費助成状況						
年 度	対象人数(人)	給付費(円)				
27	3	247,100				
26	3	257,800				
4目 こども医療費助成費	決算額 316,592,748円					
1 こども医療扶助費（県補助対象。補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる。所得制限あり。）						
乳幼児及び中学3年生までの児童の医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。						
年 度	入 院		通 院		合 計	
	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)
27	1,198	66,773,361	192,949	249,819,387	194,147	316,592,748
26	1,226	68,998,986	196,526	253,273,178	197,752	322,272,164
5目 精神障害者医療費助成費	決算額 10,958,068円					
1 精神障害者医療扶助費（市単独事業）						
経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人（対象者数 130人）の入院医療費の半額を助成した。						
年 度	件 数(件)	給付費(円)				
27	706	10,958,068				
26	864	14,026,759				



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
6目 母子家庭等医療費助成費	決算額 20,692,724円					
1 母子家庭等医療扶助費 (県 1/2、市 1/2 負担)	母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。					
	年 度	区 分	対象世帯数 (世帯)	年間件数 (件)	給付費 (円)	
27		母子家庭	370	9,054	20,114,708	
		父子家庭	12	190	525,166	
		上記以外	2	30	52,850	
		合 計	384	9,274	20,692,724	
26		母子家庭	352	8,758	19,236,924	
		父子家庭	10	214	471,290	
		上記以外	3	10	18,740	
		合 計	365	8,982	19,726,954	
※対象世帯数は平成 28 年 3 月末時点						
5項 災害救助費	決算額 381,000円					
1目 災害救助費	決算額 381,000円					
1 災害援護経費	住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。					
	年 度	全 焼 (件数)	半 焼 (件数)	部分焼 (件数)	死 亡 (件数)	見舞金交付額 (円)
	27	7	1	0	0	380,000
	26	3	1	0	2	220,000

## 4 款

# 衛 生 費

1 項 保健衛生費

2 項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4款 衛生費	決算額	4, 1 6 6, 5 4 4, 7 7 2円
1項 保健衛生費	決算額	2, 4 5 0, 1 3 2, 2 1 6円
1目 保健衛生総務費	決算額	2 2 2, 4 5 0, 1 7 2円

#### 1 救急医療事業

##### (1) 救急医療協力促進事業

一般の医療機関の診察が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯（おおむね午後5時から午後7時まで）の医療について、在宅通知制（医師が各自の医療施設で診療に当たる初期救急医療体制）により確保を図った。また、休日急患診療所、休日当直医及び志太・榛原地域救急医療センターへの医師派遣により、休日・夜間の初期救急医療の確保を図った。

- ・島田地区 : (一社)島田市医師会へ委託 7, 280, 280円
- ・金谷・川根地区 : (一社)榛原医師会へ間接委託 2, 888, 050円

(榛原圏域の構成市町を代表して、牧之原市が(一社)榛原医師会と委託契約)

診療件数

(単位: 件)

区 分	島田地区 (在宅通知制)		金谷・川根地区 (休日当直医)	
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度
内科・胃腸科	80	59	320	464
整形外科・外科	127	155	44	72
小 児 科	277	498	305	201
そ の 他	271	269	320	213
合 計	755	981	989	950

##### (2) (公社)志太・榛原地域救急医療対策協会負担金 (志太・榛原地域救急医療センター)

志太・榛原地域における第1次救急医療体制の確保を図った。

平成27年度負担金 1, 575, 000円

平成26年度負担金 1, 786, 000円

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 (単位: 人)

区 分	平成27年度	平成26年度
総 利 用 者	5, 838	6, 160
うち島田市	1, 286	1, 268

##### (3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太・榛原地域における重症患者を対象とする第2次救急医療体制の確保を図った。

平成27年度負担金 4, 317, 134円

平成26年度負担金 4, 194, 850円

第2次救急医療施設公立病院来院者数 (単位: 人)

区 分	平成27年度			平成26年度			
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	
から 初期 転送 救急	救急車	92	42	134	96	27	123
	その他	268	324	592	285	271	556
	小計	360	366	726	381	298	679
そ の 他	救急車	939	1, 459	2, 398	949	1, 457	2, 406
	その他	1, 165	8, 356	9, 521	1, 118	8, 419	9, 537
	小計	2, 104	9, 815	11, 919	2, 067	9, 876	11, 943
合 計	2, 464	10, 181	12, 645	2, 448	10, 174	12, 622	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 休日歯科診療事業

年末年始（島田地区は12月30日から1月3日までの5日間、榛原地区は12月31日から1月3日までの4日間）の歯科医療機関の休業日に、（一社）島田歯科医師会及び（一社）榛原歯科医師会の当番医が当該診療所において午前中診療を行った。

区 分	平成27年度		平成26年度	
	島田地区	榛原地区	島田地区	榛原地区
診療日数（日）	5	4(1)	5	4(2)
患者数（人）	37	19(5)	26	8(2)

※括弧内は、金谷・川根地区での開催日数及び患者数

2 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。

保健委員数：77人

活動内容

分 類	内 容	平成27年度		平成26年度	
		回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
全体活動	健康まつり（健幸マイレージイベント）	1	113	1	247
地区活動	地域健康まつり、親子料理教室、保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	73	3,672	120	4,913
研修会	自己啓発のための研修	5	270	5	264

(2) 健康まつり事業

(単位：人)

行 事 名	平成27年度			平成26年度
	開催日	内 容	参加人数	参加人数
歯と口の市民フェスティバル	平成27年6月7日	セレモニー、8020コンクール、歯科健診、歯科相談、ブラッシング指導、図画・ポスター作品展、咬合圧測定、顕微鏡細菌観察、フッ素洗口、スーパーボールすくい、紙芝居、大道芸、島田汁による食育普及活動	400	450
市民健康ウォーク	平成27年4月～平成28年3月（8日間）	初倉ウォーク、日本平ウォーク、ゆり園ウォーク、大井川鐵道ウォーク、ミステリーウォーク、健幸マイレージウォーク、浜松ウォーク、伊太ウォーク	450	575
健康講演会	未実施	歯科講演会：隔年実施のため実施せず		126

(3) 食育推進事業

「第2次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：182人 6グループ（平成28年3月31日現在）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

活動内容

区 分	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	普及人数(人)	回数(回)	普及人数(人)
母子の健康・貧血予防	285	1,645	449	1,670
生活習慣病予防・健康増進	597	9,145	431	9,001
高齢者の健康・食事の支援 福祉活動	1,067	6,163	969	6,640
生活習慣病予防事業 (つなぐパートナーシップ事業)	42	127	30	345
合 計	1,991	17,080	1,879	17,656

(4) 島田市健康づくり推進協議会

医療・保健・福祉・スポーツ等各分野の代表者で構成する協議会を開催し、第2次島田市健康増進計画に基づく各種健康増進事業の効果的な実施について協議し、各組織の取組状況等の情報交換を行った。

健康づくり推進協議会委員：17名

	開催日	内 容
第1回	平成27年7月9日	・委嘱状交付、今年度の健康づくり施策について ・各担当分野における健康づくり事業への取組について
第2回	平成28年2月18日	・3部会の報告 ・第2次島田市健康増進計画管理委員会の報告 ・健康増進事業の取組について

(5) 島田市食育推進委員会

第2次島田市食育推進計画に基づき、食育に係る機関との連携を強化し、市民主体の食育が実現できるよう市民の食への意識の啓発、その他の食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため開催した。

食育推進委員：20名

	開催日	内 容
第1回	平成27年7月23日	・平成27年度の食育推進事業について ・「共食」の推進の取組について
第2回	平成28年2月24日	・平成27年度食育推進事業の進捗状況の報告について ・平成27年度食育推進事業の取組について ・平成28年度食育推進事業について

3 歯科保健事業

(1) フッ素応用等歯科保健普及事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園(24園)、小中学校(6校)、保健福祉センター及び公民館等においてフッ素洗口法を実施した。また、1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に1歳6か月児健診、3歳児健診、2歳児相談の実施日に合わせ、保健福祉センターにてフッ素塗布を実施するとともに、こども発達支援センターふわりにて通園児を対象にフッ素塗布を実施した。平成25年度からは、新たにフッ素洗口未実施13小学校の1、2年生の希望者にフッ素塗布を実施し、平成27年度は対象児童を小学校4年生まで拡大した。

ア フッ素洗口事業

区 分	平成27年度				平成26年度			
	センター	園	学校	合計	センター	園	学校	合計
実施施設	3	24	6	33	3	24	6	33
施設数(箇所)	3	24	6	33	3	24	6	33
延べ人数(人)	7,852	108,219	18,237	134,308	8,889	106,958	18,663	134,510
延べ回数(回)	136	1,905	214	2,255	136	1,964	209	2,309

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

イ フッ素塗布事業

区 分	平成27年度				平成26年度			
	センター	ふわり	学校	合計	センター	ふわり	学校	合計
実施施設								
施設数(箇所)	1	1	13	15	1	1	13	15
延べ人数(人)	2,817	51	4,596	7,464	2,974	41	3,663	6,678
延べ回数(回)	60	2	47	109	60	2	41	103

ウ 歯科健診・相談事業

保健福祉センター、公民館等でフッ素洗口を実施した者に対し、歯科健診を行うとともに、口腔衛生への関心を高める相談事業を実施した。

区 分	平成27年度	平成26年度
回 数(回)	2	2
実施人数(人)	71	85

(2) 訪問歯科診療

通院での治療が困難な寝たきり者等に対し訪問歯科診療を行い、歯（口腔）の状態及び全身の健康状態の改善を図った。

区 分		平成27年度	平成26年度	
申込者数(人)		72	81	
訪問延件数(件)		190	263	
※重複該当あり 診療内容(件)	義歯	調整・修理	61	82
		新製	18	29
	保存充填処置	14	5	
	歯周疾患処置(歯石除去等)	21	4	
	抜歯等外科処置	4	6	
	口腔清掃(ブラッシング指導)	0	1	
	その他	6	25	

4 防災医療救護所運営事業

(1) 救急医療セット及び医療救護所用資機材の更新・購入

大規模地震発生時に備え、市内救護所に備蓄している救急医療セット及び医療救護所用資機材等の使用期限到来に伴う更新と新規購入を行った。

また、島田市がUPZ圏内に指定されていることに伴い、市民への配布用安定ヨウ素剤を備蓄している。

ア 救急医療セット及び医療救護所用資機材等の更新・購入

(単位：円)

更新内容等	事業費
救護所用救急医療セット更新（保健福祉センター、島一中、金谷小、六合小、川根救護所分）	対象事業費 7,920,785 (防災医療救護所運営事業 総事業費 8,554,947 の内)
追加医薬品更新（全救護所分）	
救護所消耗品購入	(財源内訳)
救護所用発電機購入	繰入金(緊急地震対策事業基金) 3,960,000
患者搬送用リアカー購入	市町村振興協会交付金 1,320,000
酸素吸入蘇生セット及び酸素ボンベ購入	一般財源 2,640,785
安定ヨウ素剤川根救護所配備分更新	※対象事業費以外の事業費の一般財源含む総計 3,274,947

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

イ 安定ヨウ素剤備蓄量

	平成26年度末 在庫数	平成27年度 配備数	平成27年度 使用数 (廃棄含む)	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	695,000	35,000	0	730,000
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	24	3	6	21
注射用蒸留水(500ml/本)	90	6	0	96
単シロップ(500ml/本)	28	6	0	34

5 地域自殺対策強化事業 (県補助事業)

(1) 普及啓発事業

- ・65歳到達者に対する介護保険制度説明会や市民が利用する窓口で「睡眠指針」や「うつ自殺予防」に関する小冊子やちらしの配布を行い、周知を図った。また、働き世代の若年層の市民を対象に講演会を開催し、こころの健康に関する講話を実施した。
- ・こころの講演会の開催 (1月23日)  
たぐちクリニック 院長 田口博之先生「働き世代のこころの健康」 参加者 50人
- ・健康講座 保健委員の地区健康講座、きしゃぼっぽでの講話や職員研修で、こころの健康や睡眠をテーマにした講話を行い、普及啓発に努めた。
- ・市における自殺対策の強化を目的として、こころの健康部会を開催した。  
会議：2回開催 (9月30日、12月9日)  
委員：学識経験者 (静岡福祉大学)、医療関係者 (島田市医師会)、労働基準監督署職員、事業所福利厚生担当者、その他 (民生委員児童委員協議会、県中部健康福祉センター、健康づくり課) 7人

(2) 人材養成事業

高齢者学級、民生委員児童委員の地区研修として、ゲートキーパー養成講座を実施した。平成26年度から養成講座のカリキュラムが1回60分コースのみになり、講座開催実績は減となっている。

平成27年度			平成26年度		
対象者	回数(回)	実施人数(人)	対象者	回数(回)	実施人数(人)
高齢者学級	1	31	ケアマネジャー	3	52
民生委員児童委員	1	28	介護事業所スタッフ	1	14
こころの講演会	1	50	こころの講演会	1	91
合 計	3	109	合 計	5	157

6 在宅医療推進事業 (県補助事業)

地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護職員等の多職種が連携して、在宅医療の支援体制を構築し、地域における包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指すことを目的として実施した。

(1) 会議の開催状況 (単位：回)

年度	協議会	専門委員会	作業部会
27	4	2	3
26	4	2	4

(2) 市民啓発資料の作成状況

名称	部数 (部)
島田市医療マップ	2,500
我が家がいちばん～住み慣れた家で自分らしく過ごすために～	5,000
これからの日々～心配されているご家族の方へ～	5,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 市民啓発事業の開催状況			
開催日	会場	来場者数(人)	内容
平成27年5月10日	島田市民総合施設 プラザおおり	557	講演会 「平穏死10の条件」 講 師 長尾和宏氏 (医療法人社団裕和会理事長 長尾クリニック院長)
平成28年2月7日	島田市民総合施設 プラザおおり	440	講演会 「死ぬことと、生きることは同じ」 講 師 金子稚子氏 (ライフ・ターミナルネット ワーク代表)
2目 母子保健衛生費		決算額	76,272,850円

1 母子健康診査事業

(1) 妊婦健康診査事業

妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。

年 度	回 数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
27	受診券交付数 (枚)	712	716	720	723	729	734	734	741	742	744	746	750	751	751
	受診人数 (人)	695	652	676	687	682	693	645	677	678	614	621	557	425	216
	受診率 (%)	97.6	91.1	93.9	95.0	93.6	94.4	87.9	91.4	91.4	82.5	83.2	74.3	56.6	28.8
26	受診券交付数 (枚)	767	779	783	791	799	806	810	812	815	820	823	824	824	824
	受診人数 (人)	753	709	733	737	713	733	705	687	674	644	659	586	449	249
	受診率 (%)	98.2	91.0	93.6	93.2	89.2	90.9	87.0	84.6	82.7	78.5	80.1	71.1	54.5	30.2

(2) 乳児健康診査指導事業

ア 4か月児及び10か月児健康診査

区 分	平成27年度		平成26年度	
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査
対象児数(人)	748	749	770	781
受診児数(人)	748	698	761	733
受診率(%)	100.0	93.2	98.8	93.9

※受診児数は、年度内に医療機関から請求のあった人数

イ 母子保健相談指導事業

疾病予防・しつけ・円滑な離乳が進められるよう講座の実施等、全般的育児支援や育児不安の軽減などの精神的な支援を行い、母子の健康の保持と乳児の健全な発達・発育の支援に努めた。

(ア) 離乳食講習会

区 分	平成27年度	平成26年度
実施回数(回)	12	12
参加人数(人)	343	336
個別相談(人)	141	128



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(イ) 7か月児相談 (年：24回実施)					
区 分	平成27年度	平成26年度			
対象児数(人)	770	774			
受診児数(人)	752	774			
受診率(%)	97.7	100.0			
※離乳食相談も同時に実施した。					
(ウ) 児童虐待防止対策緊急強化事業					
乳児家庭全戸訪問事業及び養育支援訪問事業を実施した。					
乳児家庭全戸訪問事業					
区 分	平成27年度	平成26年度			
対象者数(人)	755	718			
訪問人数(人)	755	714			
実施率(%)	100	99.4			
養育支援訪問事業 (単位：件)					
		平成27年度	平成26年度		
対象件数		30	20		
内 訳	妊婦	5	6		
	育児ストレス	6	10		
	産後うつ				
	不適切な養育環境	19	4		
(3) 幼児健康診査事業					
健康診査や育児指導を実施して、幼児の健康保持・増進と障害を持つ幼児の早期発見に努めるなど、育児支援の充実を図った。					
幼児健康診査・歯科健診					
区 分		平成27年度		平成26年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
対象児数(人)		785	819	786	848
受診児数(人)		785	816	774	848
受診率(%)		100.0	99.6	98.5	100.0
健診結果(人)	正常範囲	375	539	313	515
	身体要注意	130	129	136	162
	発達要注意	280	148	325	171
	う歯のある者	14	81	6	79
	咬合異常	121	202	43	198
2 育児支援事業					
(1) 乳幼児健全発達支援相談指導事業					
精神・運動面や、養育環境に問題がある乳幼児の発達支援を図る療育教室や、育児ストレスを抱えている母親(保護者)の不安を軽減する虐待予防教室を実施した。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
つくしんぼ(親子学習会)	41	587	43	727
いきいきっ子教室・PT乳相	12	42	12	174
のびのびっ子教室・NP	18	102	12	168
合計	71	731	67	1,069

いきいきっ子教室・・運動発達に遅れのある乳児に対し、療育の相談及び訓練を実施する。27年度からは、理学療法士をスタッフに加え、PT乳相(運動発達相談)を実施した。

のびのびっ子教室・・育児不安を抱えている母親に対し、親子遊びやミーティングなどを通し、育児に自信を持つことができるよう支援する。平成26年度で終了し、平成27年度からはNP(ノーバディーズ・パーフェクト)を実施した。

3 未熟児養育医療費助成事業(国1/2、県1/4、市1/4負担 ※ただし、自己負担金を除く)

未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、世帯の経済的負担の軽減を図った。

年度	給付決定件数(件)	扶助費総額(円)	給付実人員(人)
27	11	2,772,745	14
26	36	8,429,598	28

3目 感染症予防費	決算額 256,606,351円
-----------	------------------

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種事業

伝染の恐れがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。

平成24年11月から不活化ポリオ、三種混合に代わり四種混合が導入され、原則として三種混合、不活化ポリオを接種していない人は四種混合ワクチンを使用するようになった。平成26年度から平成27年度にかけて不活化ポリオ、三種混合の実施者数が大きく減少しているが、これは不活化ポリオ、三種混合を使用していたものが規程回数を完了したために生じた差であると考えられる。

接種状況

区 分	年度	接種見込者数(人)	実施者数(人)	実施率(%)
BCG	27	800	756	94.5
	26	802	759	94.6
不活化ポリオ	27	90	48	53.3
	26	326	340	104.3
四種混合	27	3,300	3,079	93.3
	26	3,045	2,995	98.4
三種混合	27	90	5	5.6
	26	99	113	114.1
二種混合	27	1,003	832	83.0
	26	942	672	71.3
風しん単独	27	—	0	—
	26	—	0	—
MR(麻しん・風しん)混合	27	1,710	1,552	90.8
	26	1,667	1,557	93.4
日本脳炎1期初回	27	1,250	1,720	137.6
	26	1,830	1,930	105.5

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

日本脳炎 1 期追加	27	1,250	913	73.0
	26	1,737	1,057	60.9
日本脳炎 2 期	27	1,500	592	39.5
	26	924	622	67.3
高齢者インフルエンザ	27	15,000	14,956	99.7
	26	34,749	14,879	42.8
子宮頸がん	27	2,900	0	0.0
	26	974	8	0.8
ヒブ	27	3,360	3,026	90.1
	26	3,022	3,094	102.4
小児用肺炎球菌	27	3,360	3,027	90.1
	26	3,022	3,074	101.7
水痘	27	2,400	1,731	72.1
	26	6,765	1,615	23.9
高齢者肺炎球菌	27	3,600	2,779	77.2
	26	6,500	3,065	47.2

## 2 新型インフルエンザ等対策備蓄品整備事業

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等ウイルス感染対策としてN95マスク、サージカルマスク、防護服、手袋及び消毒薬等を備蓄している。

なお、現在の在庫数は全職員（病院、消防署、一般職員）の2週間分にあたる使用量を想定したものである。

### 備蓄品在庫数

区 分	平成26年度末 在庫数	平成27年度 購入数	平成27年度 使用数(廃棄含む)	備蓄総数	平成27年度 購入額(円)
N95マスク(枚)	34,620	0	0	34,620	0
サージカルマスク(枚)	42,180	0	0	42,180	0
防護服(着)	7,672	0	0	7,672	0
アイソレーションガウン(着)	5,640	0	0	5,640	0
ゴーグル(個)	1,550	270	310	1,510	97,686
シューズカバー(個)	16,000	0	0	16,000	0
手袋(枚)	224,100	57,000	8,800	272,300	233,928
ペーパータオル(箱)	1,500	0	0	1,500	0
手指消毒スプレー(本)	4,030	1,250	640	4,640	519,750
液体石鹸(本)	164	50	10	204	51,300
アルコールハンドジェル(本)	343	130	45	428	220,428

## 3 任意予防接種事業

先天性風しん症候群の発生を防止するために、風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。また、高齢者の肺炎球菌感染症の発生を防止するために、肺炎球菌ワクチンの接種に対して一部助成を行った。

### 接種状況

(単位：人)

区 分	年 度	実施者数
風しん単独・MR混合	27	63
	26	72
高齢者肺炎球菌	27	218
	26	846

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4目 保健推進費	決算額	110,206,492円

1 生活習慣病対策事業

(1) 健康推進事業

ア 健康手帳交付事業

市民の健康に対する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。

(単位：冊)

区 分	平成27年度	平成26年度
後期高齢者医療対象者への交付	12	18
上記以外への交付	27	43
合 計	39	61

イ 健康教育事業

「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。

区 分	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
生活習慣病予防事業 TUNAGU パートナースhip事業	42	127	30	345
健康づくりセミナー	6	100	4	71
歯科保健講座	23	361	28	574
町内別健康講座	54	1,889	22	647
その他(生活習慣病予防についてなど)	88	2,640	76	3,179
川根プロジェクト(再掲)	(1)	(47)	(2)	(116)
合 計	213	5,117	160	4,816

ウ 健康相談事業

健康相談において、血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師・栄養士による相談、歯科検診等を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。

区 分	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
健康の日健康相談	12	362	12	385
総合健康相談	242	2,669	244	4,533
食生活相談	36	102	28	87
その他の健康相談	46	682	20	673
合 計	336	3,815	304	5,678

エ しまだ健幸マイレージ事業

市民一人ひとりが、自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

食生活の改善や適度な運動の実施、健診の受診率などにつなげ、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することを第一の目的として、平成26年9月から開始した。

平成27年度からは、市民の健康づくりと幸福感の向上を目指した「しまだ健幸マイレージ」とし、事業の拡充を図っている。

10月には1周年記念事業としてウォーキングイベントを開催した。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

区 分	平成27年度	平成26年度
ウォーキングイベント参加者数	10月18日 健幸マイレージ 1周年記念イベント 113人	9月28日 オープニングイベ ント 247人
参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数)	713人	329人
応募者数	1,823人	415人
達成ポイント	72,920ポイント	16,600ポイント
協力店舗(市内)	32か所	8か所
協力店舗(県内)	794か所	701か所

(2) 訪問指導事業

保健師、歯科衛生士、管理栄養士等が、メタボリックシンドロームや高齢で寝たきり又はその恐れのある市民を対象に日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導を行い、生活習慣病予防や生活の質(QOL)の向上に努めた。

(単位：人)

区 分		平成27年度	平成26年度
日常生活指導	実人数	154	42
	延べ人数	172	48
口腔衛生指導(再掲)	延べ人数	(32)	(3)
栄養指導(再掲)	延べ人数	(54)	(23)

(3) 健康増進法等の健康診査事業

がん・歯周疾患・C型肝炎等の疾病の早期発見のため、健康増進法に定められた各健康診査等を実施した。

ア がん検診

40歳以上を対象に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前年度未受診の女性を対象に乳がん検診(視触診とマンモグラフィ併用)、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施した。

検診種別	実施年度	推計対象者数(人)	受診者数(人)	うち、2年連続 の受診者数(人)	受診率(%)
乳がん検診	27	17,463	3,743	64	40.5
	26		3,386	61	39.6
子宮頸がん検診	27	21,117	4,651	3	34.1
	26		2,544	4	36.3
胃がん検診	27	28,112	4,198	—	14.9
	26		4,248	—	15.1
肺がん検診	27	28,112	9,416	—	33.5
	26		9,223	—	32.8
大腸がん検診	27	28,112	9,369	—	33.3
	26		9,234	—	32.8
前立腺がん検診	27	13,345	2,946	—	22.1
	26		3,176	—	23.8

※乳がん検診・子宮頸がん検診は2年に1回の実施であるため、直近2年間の実受診者数により受診率を算出  
(平成27年度受診者数+平成26年度受診者数-平成27年度2年連続受診者数)÷推計対象者数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ がん検診精密検査（2次検診）受診勧奨

平成26年度中に実施した乳がん検診、子宮頸がん、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診などの1次検診の結果、2次検診が必要と判断された者を対象に継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。

(単位：人)

検診種別	精密検査受診勧奨実施年度	1次検診			翌年度末までに実施した精密検査(2次検診)の結果					
		実施年度	受診者数	精密検査対象者数	異常を認めず	がん	異形成	がんの疑い又は未確定	がん以外の疾患	未受診未把握
乳がん	27	26	3,386	141	29	9	—	45	42	16
	26	25	3,602	200	73	14	—	4	93	16
子宮頸がん	27	26	2,544	38	18	1	12	2	0	5
	26	25	5,141	45	18	0	17	0	7	3
胃がん	27	26	4,248	293	11	4	—	24	163	91
	26	25	4,582	315	15	5	—	0	220	75
肺がん	27	26	9,223	156	25	9	—	37	37	48
	26	25	9,595	142	18	3	—	4	100	17
大腸がん	27	26	9,234	741	83	19	—	108	267	264
	26	25	8,860	638	58	10	—	81	287	202

ウ 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を目的に、40歳、50歳、60歳及び70歳の市民を対象に歯周疾患検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
27	5,362	173	3.2	16	6	151
26	5,362	175	3.3	14	4	157

エ 骨粗鬆症<sup>しょう</sup>検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を目的に、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
27	5,508	852	15.5	455	165	232
26	5,508	940	17.1	464	193	283

オ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の人、41歳以上の未受診者又は肝機能に異常がある人を対象に肝炎ウイルス検診を実施した。

(7) C型肝炎ウイルス検診

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)				要精検者数(人)	精密検査の結果(人)						
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握	
					陽性	陰性									
27	7,836	2,110	26.9	2	0	4	2,104	2	0	0	0	0	0	0	2
26	7,836	2,178	27.8	3	1	14	2,160	4	0	0	0	0	0	0	4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(イ) B型肝炎ウイルス検診

年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)	検 査 結 果 別 人 数 (人)			要 精 査 者 数 (人)	精 密 検 査 の 結 果 (人)					
				陽 性	陰 性	判 定 不 能		異 常 認 め ず	慢 性 肝 炎	肝 硬 変	肝 臓 が ん	そ の 他	未 把 握
27	7,836	2,084	26.6	9	2,075	0	9	0	1	0	0	1	7
26	7,836	2,142	27.3	5	2,137	0	5	0	0	0	0	0	5

2 がん検診推進事業（補助事業）

(1) 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、平成21年度からのがん検診推進事業によるクーポン券の配布を受けたものの未受診である者や新規受診対象者（子宮頸がん20歳、乳がん40歳の者）に無料クーポン券と検診手帳を送付し、女性特有のがん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。

平成26年度から対象年齢が拡大し、検診実績が大幅な増となったが、平成27年度はクーポン未利用者への受診勧奨が一巡し、対象年齢が縮小したことから受診者数が減少した。

（感染症予防事業費等国庫補助金）

ア 子宮頸がん検診

（単位：人）

年 度	区 分	20歳	22歳	27歳	32歳	37歳	合 計
27	配布対象者数	455	421	403	396	359	2,034
	受診者数	17	34	49	48	42	190

年 度	区 分	20歳	22-25歳	27-30歳	32-35歳	37-40歳	合 計
26	配布対象者数	421	1,731	1,795	1,654	1,781	7,382
	受診者数	14	108	198	197	227	744

イ 乳がん検診

（単位：人）

年 度	区 分	40歳	42歳	47歳	52歳	57歳	合 計
27	配布対象者数	682	420	423	331	402	2,258
	受診者数	170	39	31	20	36	296

年 度	区 分	40歳	42-45歳	47-50歳	52-55歳	57-60歳	合 計
26	配布対象者数	714	1,712	1,608	1,736	1,762	7,532
	受診者数	195	147	137	125	126	730

(2) がん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した者に対して、大腸がんの無料クーポン券と検診手帳を送付し、大腸がん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。

（感染症予防事業費等国庫補助金）

大腸がん検診

（単位：人）

年 度	区 分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合 計
27	配布対象者数	1,387	1,354	1,254	1,252	1,346	6,593
	受診者数	180	144	178	200	309	1,011
26	配布対象者数	1,488	1,263	1,248	1,298	1,391	6,688
	受診者数	152	126	131	143	259	811

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5目 環境衛生費	決算額 141,277,342円

## 1 環境保全事業

### (1) 河川等清掃事業

市内一斉川ざらいは、住民参加の環境美化活動として、町内会が主体となり各町内会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等を清掃する。市はこうした清掃により発生した土砂の運搬に関すること等を支援した。事業も継続し実施しているため、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上が図られ、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」という住民の姿勢、意識が定着している。

地 区	実 施 日	実施者	市指定土のう袋 置場箇所数	町内指定 土のう袋 置場箇所数	最終処分場 土砂搬入量
島田地区	平成27年4月4日、5日	各町内会、 事業所	7か所 (大井川河川敷) 45町内と事業所が搬入	約110か所 (25町内)	約550t
金谷地区	平成27年4月5日				
川根地区	平成27年4月5日、12日				

### (2) 合併処理浄化槽設置事業

生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。

年度	5人槽(基)	7人槽(基)	10人槽(基)	合計(基)	金 額 (円)	
27	現年度分	236 (7)	86 (12)	22 (1)	344 (20)	補助金交付額 97,750,000
	繰越明許	63 (2)	17 (0)	6 (0)	86 (2)	補助金交付額 23,410,000
	合 計	299 (9)	103 (12)	28 (1)	430 (22)	補助金交付額 121,160,000 (財源内訳) 国庫支出金 31,649,000 国庫支出金(繰越分) 7,710,000 県補助金 16,862,000 一般財源 64,939,000
26	249 (4)	115 (19)	34 (5)	398 (28)	補助金交付額 113,900,000 (財源内訳) 国庫支出金 37,110,000 県補助金 16,264,000 一般財源 60,526,000	

※括弧内は内数で、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付け替え基数

## 2 家庭動物飼育指導事業

### (1) 家庭動物飼育指導事業

#### ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数 (単位：頭)

年度	事務内容	件数	登録累計
27	新規登録	301	5,749
	注射済票交付	4,411	
26	新規登録	398	5,821
	注射済票交付	4,619	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 飼いねこ適性飼育

飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金を交付した。

ねこの登録件数及び避妊去勢に対する補助金件数 (単位：匹)

年度	登録件数	死亡届	年度末登録件数	避妊去勢補助金件数
27	474	87	7,862	329
26	380	33	7,475	259

ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

(ア) 動物ボランティア

会員数	活 動 内 容	実 施 日 等
30人	譲渡会	8月16日～(ユニバーサルホーム島田店) 毎月実施
	フリーマーケット	4月29日
	地域ねこ活動(TNR) 立入り調査	9月30日
	定例会(事業打合せ、情報交換)	4月22日、5月20日、7月15日、9月9日、10月20日、11月18日、2月18日、3月16日

(イ) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」

設置場所：市役所本庁舎 1階ロビー

平成27年度伝言板利用状況：犬 申込数 2頭・成立数 0頭  
ねこ 申込数 19匹・成立数 12匹

3 市営霊園管理運営事業

(1) 霊園及び納骨堂使用実績

ア 田代霊園

年度	申 込		使 用 者	
	申込数 (件)	永代使用料 (円)	使用数 (件)	管理料 (円)
27	79	26,070,000	385	1,976,330
26	0	0	307	1,577,980

※平成27年度については、墓所返還(平成24年申込)のため管理料2分の1を還付した。

イ 納骨堂(平成27年度開園)

年度	永年使用		期限付使用	
	使用数 (件)	永年使用料 (円)	使用数 (件)	期限付使用料 (円)
27	4	432,000	7	37,800

(2) 管理運営業務委託状況

年度	事業名	事業の概要	事業費 (円)	委託先
27	田代霊園及び納骨堂管理業務委託	田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営 納骨の立会い・遺骨の引取	3,024,000	ちよっとサービス(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6目 斎場費	決算額 73,656,675円

1 斎場管理運営事業

(1) 斎場管理運営経費

ア 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区 分	市 民			市 民 以 外			合 計		
		島田 斎場	金谷 斎場	小計	島田 斎場	金谷 斎場	小計	島田 斎場	金谷 斎場	合計
27	火葬炉	917	228	1,145	47	10	57	964	238	1,202
	特殊炉	724	0	724	191	0	191	915	0	915
	待合室	80	0	80	38	10	48	118	10	128
	合 計	1,721	228	1,949	276	20	296	1,997	248	2,245
26	火葬炉	918	242	1,160	38	5	43	956	247	1,203
	特殊炉	799	0	799	176	0	176	975	0	975
	待合室	153	0	153	41	5	46	194	5	199
	合 計	1,870	242	2,112	255	10	265	2,125	252	2,377

※市民以外で島田斎場火葬炉使用料免除3件・金谷斎場火葬炉使用料免除1件

イ 告別式

(単位：件)

年度	市 民	市民以外	合 計
27	84	0	84
26	66	0	66

ウ 火葬炉等使用料

(単位：円)

年度	区 分	市 民			市 民 以 外		
		島田斎場	金谷斎場	小 計	島田斎場	金谷斎場	小 計
27	火葬炉	-	-	-	1,290,000	294,000	1,584,000
	特殊炉	2,264,760		2,264,760	1,545,190		1,545,190
	待合室	803,520	-	803,520	410,400	108,000	518,400
	合 計	3,068,280	-	3,068,280	3,245,590	402,000	3,647,590
26	火葬炉	-	-	-	1,140,000	150,000	1,290,000
	特殊炉	2,709,740		2,709,740	1,377,250		1,377,250
	待合室	715,050	-	715,050	430,500	54,000	484,500
	合 計	3,424,790	-	3,424,790	2,947,750	204,000	3,151,750

※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし

年度	区 分	合 計		
		島田斎場	金谷斎場	合 計
27	火葬炉	1,290,000	294,000	1,584,000
	特殊炉	3,809,950		3,809,950
	待合室	1,213,920	108,000	1,321,920
	合 計	6,313,870	402,000	6,715,870
26	火葬炉	1,140,000	150,000	1,290,000
	特殊炉	4,086,990		4,086,990
	待合室	1,145,550	54,000	1,199,550
	合 計	6,372,540	204,000	6,576,540

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
エ 齋場修繕工事		(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市齋場台車ブロック交換工事	島田齋場 (1号・3号炉台車)	1,209,600	工事請負費 1,209,600 (株宮本工業所)
島田市齋場火葬炉積替工事	2号炉耐火物積替	9,990,000	工事請負費 9,990,000 (株宮本工業所)
島田市齋場・島田市金谷齋場ガラス飛散防止フィルム改修工事	ガラス飛散防止フィルム貼付	1,857,600	工事請負費 1,857,600 (株北川建具)
		(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 928,000 地震・津波対策事業交付金 309,000 一般財源 620,600	
島田市齋場給水ポンプ交換工事	加圧給水ポンプユニット交換	928,800	工事請負費 928,800 朝日設備(株)
島田市齋場バーナー廻りオイル配管部品交換工事	1号～3号炉バーナー廻り部品交換	1,274,400	工事請負費 1,274,400 (株宮本工業所)
オ 齋場業務委託		(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	委 託 先
島田市齋場・島田市金谷齋場火葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管理業務	34,548,261	(株五輪)
島田市齋場・島田市金谷齋場火葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守点検	1,101,600	(株宮本工業所)
島田市齋場施設等清掃業務委託	施設内日常清掃、定期清掃	4,644,000	太平ビルサービス(株)島田営業所
島田市齋場庭園等管理業務委託	施設敷地内庭園周辺管理(剪定、施肥、病虫害駆除)	2,322,000	(株)特種東海フォレスト
島田市齋場除草等業務委託	施設敷地内除草、慰霊棚の片付け	982,800	(公社)島田市シルバー人材センター
7目 簡易水道費	決算額	101,000,000円	
1 簡易水道事業特別会計繰出金 簡易水道事業特別会計の資金不足を補填するため、繰出しを行った。			
年度	繰出金(円)		
27	101,000,000		
26	75,283,000		
8目 休日急患診療費	決算額	0円	
1 休日急患診療事業特別会計繰出金 休日急患診療事業特別会計の診療収入が多かったため、繰出しが不要となった。			
年度	繰出金(円)		
27	0		
26	0		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
9目 水道費	決算額 38,489,209円			
1 水道未普及地域解消事業				
(1) 飲料水供給施設整備事業				
飲料水供給施設等維持費補助金				
施設名	事業内容	事業費(円)	補助率	補助金(円)
葛籠下村	導水管取替	399,600	1/2以内	199,000
前山	ろ過砂納入・入替	40,176	1/2以内	20,000
塩本	導水管取替	202,716	1/2以内	101,000
市尾	ろ過砂納入・入替	106,704	1/2以内	53,000
葛籠原向	滅菌機取替	311,040	1/2以内	155,000
篠上	滅菌機取付	801,315	1/2以内	400,000
倉平	配水管・調整槽漏水修繕	144,000	1/2以内	72,000
合 計				1,000,000
(2) 飲料水供給施設管理運営事業				
水質検査委託料				
事業の概要	金額(円)	委託先		
未普及地区水質検査委託	700,031	(株)静環検査センター		
2 水道事業会計繰出金				
水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。				
年度	繰出金(円)			
	児童手当負担分	地震対策事業分		
27	836,000	35,565,000		
26	910,000	22,684,000		
3 大井上水道企業団負担金				
児童手当負担分		216,000円		
4 大井川広域水道企業団出資金				
大井川広域水道企業団出資精算負担金		97,158円		
10目 病院費	決算額 1,029,292,512円			
1 病院事業会計繰出金				
地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。				
年度	繰出金(円)			
	病院運営分	看護専門学校運営分		
27	911,204,756	118,087,756		
26	911,780,036	119,823,198		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2項 清掃費	決算額	1, 7 1 6, 4 1 2, 5 5 6	円
2目 塵芥処理費	決算額	2 6 4, 7 1 1, 0 6 8	円

1 ごみ減量事業

収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。

(1) リサイクル事業

ア 収集業務委託状況

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ集配、資源回収ネット配布	27	46, 861, 200	(株)アスク長谷川
		26	46, 602, 000	(株)アスク長谷川
島田地区古紙収集運搬業務	古紙類収集運搬	27	18, 144, 000	島田市古紙収集運搬業務共同体
		26	17, 604, 000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務	県道島田金谷線南側	27	44, 280, 000	(有)鈴木清掃
		26	45, 144, 000	(有)鈴木清掃
	県道島田金谷線北側	27	45, 036, 000	(有)池原商会
		26	45, 900, 000	(有)池原商会

イ 処理業務委託状況

※( )はkg単価

事業名	事業の概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	27	22, 464, 000	(福)牧ノ原やまばと学園
		26	22, 680, 000	(福)牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラス屑処理業務	自然砂の代用品への再生	27	6, 549, 451 (20. 5)	トーエイ(株)
		26	7, 098, 079 (20. 5)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ(鉄屑)の選別、処理等	27	10, 750, 320	桜井資源(株)
		26	10, 659, 600	桜井資源(株)

ウ 容器包装リサイクル状況

(ア) ペットボトル

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
27	107, 940	0	0	(株)トーシン
	77, 180	0	0	鈴与エコプロダクト(株)
26	108, 120	0	0	鈴与エコプロダクト(株)
	81, 080	0	0	鈴与エコプロダクト(株)

(イ) 白色トレイ

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
27	12, 290	1	6, 192	(株)エフピコ
26	13, 740	1	7, 866	(株)エフピコ

(ウ) その他色びん

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
27	132, 400	10	134, 408	丸硝(株)
26	122, 740	9	96, 107	丸硝(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(エ) 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入金

年度	前年度対象再商品化量 (kg)		拠出金(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
27	185,120	12,290	7,996,322	(公財)日本容器包装リサイクル協会
26	189,200	13,740	11,062,327	(公財)日本容器包装リサイクル協会

※(公財)日本容器包装リサイクル協会から市への拠出金収入

(オ) 収集実績

区分			収集量(t)	
			27年度	26年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	21,540	21,640
		一般持込	7,169	6,649
	燃えないごみ	市の収集	590	522
		一般持込	9	16
合 計			29,308	28,827
資源	カレット		712	720
	古紙		905	1,152
	ペットボトル		185	189
	白色トレイ		12	14
	紙パック		23	26
	陶磁器ガラス屑		296	321
	乾電池		29	33
	蛍光灯		10	12
	食用油		6	6
	ペットボトルキャップ		3	3
	古布類		35	30
	合 計			2,216

※小型家電リサイクル対象品 39 t は、燃えないごみに含まれる。

(2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック 4円/kg、アルミ缶 5円/kg

区分	平成27年度	平成26年度	回収実績	区分	平成27年度	平成26年度
登録団体数	142	133		古紙(kg)	1,800,762	1,921,597
延べ実施団体数	806	769		牛乳パック(kg)	700	582
奨励金交付額(円)	7,526,564	8,028,106		アルミ缶(kg)	64,144	67,878
				合計(kg)	1,865,606	1,990,057

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙 2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙 1円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
27	919,959	1,479,458
26	1,168,502	1,877,846

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金								
交付額：コンポスト・ボカシ購入費の2分の1（3,000円以内）								
生ごみ処理機購入費の3分の1（30,000円以内）								
年度	生ごみ処理機		コンポスト		ボカシ		合計	
	台数	金額（円）	台数	金額（円）	台数	金額（円）	台数	金額（円）
27	14	309,300	6	12,200	0	0	20	321,500
26	28	614,900	8	21,300	0	0	36	636,200

3目 田代環境プラザ運営費 決算額 903,957,813円

1 ガス化溶融施設管理運営事業

(1) ごみ搬入実績

ア ごみ搬入量

(単位：t)

種別		市町別	平成27年度	平成26年度	比較増減	前年対比(%)
収集		島田市	21,540.59	21,639.58	△98.99	99.54
		川根本町	1,428.96	1,415.91	13.05	100.92
		小計	22,969.55	23,055.49	△85.94	99.63
一般搬入	官公庁	島田市	592.74	555.92	36.82	106.62
		川根本町	0.02	0.00	0.02	-
		小計	592.76	555.92	36.84	106.63
	家庭系	島田市	993.12	934.91	58.21	106.23
		川根本町	5.66	0.97	4.69	583.51
		小計	998.78	935.88	62.90	106.72
	事業系	島田市	5,559.72	5,133.59	426.13	108.30
		川根本町	101.99	93.61	8.38	108.95
		小計	5,661.71	5,227.20	434.51	108.31
	小計	島田市	7,145.58	6,624.42	521.16	107.87
		川根本町	107.67	94.58	13.09	113.84
		小計	7,253.25	6,719.00	534.25	107.95
医療ごみ	島田市	23.07	24.55	△1.48	93.97	
掘起ごみ	島田市	241.19	1,305.66	△1,064.47	18.47	
		島田市	28,950.43	29,594.21	△643.78	97.82
		川根本町	1,536.63	1,510.49	26.14	101.73
		合計	30,487.06	31,104.70	△617.64	98.01

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む

イ 災害等（災害廃棄物は含まない）によるごみの搬入件数、搬入量

種別	市町別	平成27年度		平成26年度		搬入量 比較増減 (t)	搬入量 前年対比 (%)
		件数 (件(戸))	搬入量 (t)	件数 (件(戸))	搬入量 (t)		
風水害	島田市	0 (0)	0.00	20 (7)	4.10	△4.10	-
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	-
	小計	0 (0)	0.00	20 (7)	4.10	△4.10	-
火災	島田市	119 (13)	119.87	48 (4)	42.84	77.03	279.81
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	-
	小計	119 (13)	119.87	48 (4)	42.84	77.03	279.81
合計		119 (13)	119.87	68 (11)	46.94	72.93	255.37

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、平成26年度対比1.99%減で、ごみ処理量も微減となった。可燃性ごみはガス化溶融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は薬剤により有害物質を固定化し、処理灰として最終処分場に埋立て処理を実施した。

点検整備については、平成18年度の本格稼働から10年目となり、不良箇所は整備を行った。

溶融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、平成27年度は計装装置の一部更新を実施した。

施設の管理運営については、平成26年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱は発電に利用して、発電した電力は場内で利用するほか、余剰電力は電気事業者に売却した。年間発電電力量9,930,510kwhは、年間定格発電電力量の約56.9%となった。

ア 運転実績

			平成27年度	平成26年度	比較増減	前年対比(%)
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	239	235	4	101.70
		ごみ処理量 (t)	14,939.51	15,230.47	△290.96	98.09
		1日平均 (t)	62.51	64.81	△2.30	96.45
	2号炉	運転日数 (日)	250	249	1	100.40
		ごみ処理量 (t)	15,690.39	16,082.91	△392.52	97.56
		1日平均 (t)	62.76	64.59	△1.83	97.17
	合計	運転日数 (日)	335	337	△2	99.41
		2炉運転日数 (日)	154	147	7	104.76
		ごみ処理量 (t) A	30,629.90	31,313.38	△683.48	97.82
	1日平均 (t)	91.43	92.92	△1.49	98.40	
スラグ	排出量 ① (t)	1,906.29	1,983.86	△77.57	96.09	
	排出割合 (①/A) (%)	6.22	6.34	△0.12	98.11	
メタル	排出量 ② (t)	306.46	319.75	△13.29	95.84	
	排出割合 (②/A) (%)	1.00	1.02	△0.02	98.04	
飛灰 (処理灰)	排出量 ③ (t)	1,400.82	1,617.54	△216.72	86.60	
	排出割合 (③/A) (%)	4.57	5.17	△0.60	88.39	

イ 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

			平成27年度	平成26年度
燃 料	コークス	kg	1,481,344	1,431,731
		支出額(円)	41,911,945	43,017,078
	灯油	リットル	150,000	128,000
		支出額(円)	11,876,544	12,593,556
薬 剤	石灰石	kg	729,850	774,380
		支出額(円)	7,843,907	8,321,481
	高反応消石灰	kg	167,400	178,830
		支出額(円)	8,551,126	9,135,339
	キレート剤	kg	53,260	63,140
		支出額(円)	13,142,266	16,122,929
資 材	酸素パイプ	kg	17,100	16,200
		支出額(円)	21,277,080	20,470,320
	プレフォームドマッド	kg	46,800	74,880
		支出額(円)	5,559,840	8,734,000



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ウ 電力収支

年度	項 目	電力量 (kwh)	構成比率 (%)	売買収支 (円)	
27	受電電力 ①	11,124,774	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力	1,194,264	10.74	36,886,874
		田代環境プラザの発電電力	9,930,510	89.26	—
	使用電力 ②	9,585,294	—	—	
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力	9,551,244	99.64	—
		リサイクル施設使用電力	34,050	0.36	—
	余剰電力 (売電) ①-②	1,539,480	—	22,321,422	

年度	項 目	電力量 (kwh)	構成比率 (%)	売買収支 (円)	
26	受電電力 ①	11,344,326	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力	1,160,616	10.23	37,917,244
		田代環境プラザの発電電力	10,183,710	89.77	—
	使用電力 ②	9,693,870	—	—	
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力	9,622,190	99.26	—
		リサイクル施設使用電力	71,680	0.74	—
	余剰電力 (売電) ①-②	1,650,456	—	23,441,126	

エ 水道料金

年度	使用量 (m <sup>3</sup> )	料 金 (円)
27	34,697	4,059,810
26	36,678	4,201,321

(3) 主要委託業務の執行状況

事 業 名	事業の概要	事業費 (円)	受 託 者
ガス化溶融施設点検整備	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	394,200,000	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
施設運転管理	ガス化溶融施設等の運転管理業務 (1年間 24時間体制)	205,200,000	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音、振動、臭気等の分析・測定業務	6,274,800	(株)静環検査センター
清掃業務	管理棟の日常清掃及び定期清掃	2,643,840	(株)セリオ

(4) 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を委託し、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守している事を確認した。

(5) 放射能測定

東日本大震災による災害廃棄物 (木くず) の受入は、平成25年3月18日をもって終了したが、引き続き平成27年度も田代環境プラザから発生する溶融飛灰 (無害化処理灰) の放射性セシウム濃度及び田代環境プラザ敷地境界や周辺の空間線量率を測定し、溶融飛灰は国の埋め立て基準8,000ベクレル毎キログラムより大幅に低い100ベクレル毎キログラム以下であることを確認し、空間線量率も廃棄物施設以外の場所と変わらないことを確認し、市民の不安解消に努めた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 溶融飛灰（無害化处理灰） 3か月に1回測定した。

検査項目	単 位	検査結果
放射性セシウム134	ベクレル毎キログラム	不検出 (検出下限値10~12)
放射性セシウム137	ベクレル毎キログラム	不検出~18 (検出下限値10~13)
放射性セシウム合計	ベクレル毎キログラム	不検出~18

※分析結果が検出下限値未満であった場合は、「不検出」と表示する。

イ 空間線量率 1か月に1回測定した。

測定結果は、0.04マイクロシーベルト毎時から0.08マイクロシーベルト毎時

測 定 地 点	測定高さ	測 定 地 点	測定高さ
田代環境プラザ敷地境界 東	1 m	伊太小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
田代環境プラザ敷地境界 南	1 m	伊太小学校 グラウンド中央	5 cm
	5 cm		1 m
田代環境プラザ敷地境界 西	1 m	伊太小学校 正門	50cm
	5 cm		5 cm
田代環境プラザ敷地境界 北	1 m	大津小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
上伊太公会堂	1 m		5 cm
老人福祉センター 伊太なごみの里南側	1 m		1 m
バックグラウンド候補地 ①	1 m	大津小学校 グラウンド中央	50cm
バックグラウンド候補地 ②	1 m		5 cm
バックグラウンド候補地 ③	1 m		

(6) 施設（田代環境プラザ）視察、見学等の状況

公共団体や小学生及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解・協力を図った。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
官 公 庁	1	3	1	4	2	7
一 般	9	80	3	31	12	111
学校関係	18	864	2	145	20	1,009
平成27年度合計	28	947	6	180	34	1,127
※平成26年度合計	33	993	8	162	41	1,155

(7) 処理灰外部委託

処理灰を市外へ運搬する可能性を見据え、外部委託を試験的に実施した。

委託業務の執行状況

事業名	実施日	搬出量 (t)	事業費 (円)	受託者
処理灰及び焼却灰処理委託	平成28年3月2日	7.95	197,478	ミロク開発(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 リサイクル施設管理運営事業						
(1) スラグ・メタル						
種 類	スラグ			メタル		
	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)
平成27年度	2,045.10	162	331,304	276.15	162	44,734
平成26年度	1,837.22	162	297,629	317.85	162	51,487
資源化用途	再生砂として埋戻等に利用			カウンターウェイトとして建設重機の錘		
売払先	(株)エヌジェイ・エコサービス			(株)エヌジェイ・エコサービス		
(2) 剪定枝 (腐葉土)						
年 度	搬入量		資源化量 (t)	売払量 (t)	売払金額 (円)	
	件数(件)	搬入量(t)				
27	441	56.94	25.32	24.70	247,000	
26	334	35.90	24.31	23.97	262,100	
(3) 食品残渣 (生ごみ堆肥)						
年 度	搬入量		資源化量 (t)	売払量 (t)	売払金額 (円)	
	件数 (件)	搬入量 (t)				
27	523	35.26	1.81	2.00	20,000	
26	1,061	89.23	10.34	10.00	100,000	
※平成27年は高速発酵型生ごみ処理機が故障で使用できなかったため、前年度に比べ全体の搬入量及び資源化量が減少している。						
3 使用済乾電池・蛍光灯資源化事業						
区 分	乾電池			蛍光灯		
	ルート	全国都市清掃会議ルート			全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先	処理	野村興産(株)		処理	野村興産(株)	
	運搬	日本通運(株) 日本貨物鉄道(株)		運搬	日本通運(株) 日本貨物鉄道(株)	
	事務	(社)全国都市清掃会議		事務	(社)全国都市清掃会議	
処理実績 (出荷量)	平成27年度	31,639kg		11,601kg		
	平成26年度	35,218kg		12,793kg		
	比較増減	△3,579kg		△1,192kg		
	前年度比	89.83%		90.68%		
事業費	平成27年度	3,296,136円		1,407,202円		
	平成26年度	3,786,465円		1,570,594円		
	比較増減	△490,329円		△163,392円		
4目 一般廃棄物最終処分場 運営費	決算額	51,895,561円				
1 処分場管理運営事業						
一般廃棄物最終処分場では、一般搬入のがれき類、田代環境プラザ及びクリーンセンターの処理灰の埋め立て処理を行った。また、処分場の延命を図るため、平成10年から平成14年8月までに埋め立て処理したホットバインドを掘り起こし、田代環境プラザで処理してきたが、全体予定量28,000m <sup>3</sup> の95%を達成したため、平成27年11月で終了した。水処理施設では、機器類の表面劣化が目立つため、塗装工事を実施し、引き続き水質管理に努めた。						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(1) ごみ埋立量実績 (単位：m<sup>3</sup>)

年度	がれき	処理灰	排出土砂	覆 土	合 計
27	142	1,511	428	540	2,621
26	88	1,709	630	618	3,045

(2) ホットバインド掘り起こし実績 (単位：m<sup>3</sup>)

年度	掘り起こし量	残量
27	507	1,403
26	2,742	1,910

※平成27年度で掘り起こしは終了した。

(3) 水処理施設と場内の修繕 (単位：円)

修繕箇所	金額	備考
水処理施設 (ろ過装置、活性炭吸着装置) 塗装工事	955,800	株共栄社
場内西側排水路修繕工事	655,560	株大塚
場内道路すべり止め舗装修繕工事	486,000	株大塚
合 計	2,097,360	

(4) 各種検査の実績回

- ア 放流水・周辺地下水 (2か所) の一般項目：12回/年 (検査結果は基準値以下)
- イ 放流水の特殊項目：2回/年 周辺地下水 (2箇所) の特殊項目：1回/年 (検査結果は基準値以下)
- ウ 処分場原水の一般項目：3回/年 (原水の基準値は無し)
- エ 放流水・周辺地下水 (2か所) ・処分場原水のダイオキシン類：1回/年 (検査結果は基準値以下)
- オ 放流水・周辺地下水 (2か所) ・処分場原水の放射能：12回/年 (検査結果は不検出)
- カ 最終処分場 (東側) (西側) 土壌のダイオキシン類：1回/年 (検査結果は基準値以下)
- キ 最終処分場 敷地境界の空間線量率：52回/年 (検査結果は、0.05～0.08マイクロシーベルト毎時)

(5) 放射能測定

ア 放射能濃度

試料名	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
原水	12	島田市	12	島田市
放流水	12	国(4)・島田市(8)	12	国
観測井地下水	12	島田市	12	島田市
集水ピット地下水	12	島田市	12	島田市

イ 空間線量率

測定場所	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
敷地境界	52	5cm・1m 島田市	52	5cmは島田市 1mは国

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ウ 水質検査

項目	平成27年度		平成26年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
放流水 (特殊項目)	2	島田市	2	島田市
観測井地下水 (特殊項目)	1	島田市	1	島田市
集水ピット地下水 (特殊項目)	1	島田市	1	島田市

2 溶融飛灰処理方法調査事業【平成27年度新規事業】

現在使用している一般廃棄物最終処分場の残容量が残り5～7年と見込まれ、田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出するがれき類及び川ざらい土砂の処分方法について検討するため、副市長以下、所管部長11人で構成する島田市溶融飛灰処理方法検討委員会を5回開催した。委員会では、現最終処分場が使用終了となった後、当面は外部委託を行うが、新処分場建設についても調査検討を継続していくという方針を決定した。

5目 住宅団地汚水処理場費 決算額 18,732,373円

1 住宅団地汚水処理場管理運営事業

市が管理する住宅団地汚水処理場3施設（伊太第一、伊太第二、月坂）の使用料徴収及び施設の維持管理を実施した。

(1) 汚水処理場使用料納付状況

処理場名	年度	総件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	使用料金		収入率 (%)
				調定額 (円)	収入額 (円)	
伊太第一	27	626	23,519	3,603,570	3,570,660	99.09
	26	620	24,653	3,615,100	3,581,540	99.07
伊太第二	27	208	8,356	1,234,510	1,205,560	97.65
	26	224	8,841	1,326,920	1,301,850	98.11
月 坂	27	2,680	117,985	16,197,930	16,143,400	99.66
	26	2,680	117,574	16,139,190	16,040,720	99.39
合 計	27	3,514	149,860	21,036,010	20,919,620	99.45
	26	3,524	151,068	21,081,210	20,924,110	99.25

※調定額・収入額は、過年度分を含む。

(2) 施設修繕状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備考
伊太第一	汚水管渠更正工事 二重構造管仕様 (FFT-S工法) マンホールNo.11から12の間、延長22.9m	1,458,000	オリエント工業(有)
	ほか5件	1,172,880	
伊太第二	原水槽ポンプ配線改修工事 耐衝撃性電線管78m、可とう管4m 消耗品諸材料、撤去工	229,824	(株)豊国電気
	ほか5件	478,980	
月 坂	曝気槽散気装置取替工事 本処理棟No.2、5、6 散気装置取替 エポキシ樹脂塗装処理	592,920	(株)特種東海フォレスト
	ほか9件	1,484,784	
合 計	22件	5,417,388	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 施設維持管理状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備考
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	1,533,600	(株)エスイーシーディング
伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	853,200	(株)エスイーシーディング
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜 作業業務	2,894,400	(株)富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務	159,408	(一財)中部電気保安協会 藤枝営業所

(4) 水質の状況 (平成27年度 年間平均値)

水質汚濁防止法に定められた排水基準値内で処理している。

処理場	区分	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)
伊太第一	放流水	6.8	5.6	10.8
伊太第二	放流水	7.1	14.5	11.1
月 坂	放流水	6.7	1.7	4.7
	基準値	5.8~8.6	25mg/L以下	50mg/L以下

6目 し尿処理費

決算額

221,497,737円

1 クリーンセンター管理運営事業

平成2年の供用開始から25年を経過したクリーンセンターは、定期的な保守点検及び修繕工事等を実施した。

(1) 維持管理の状況

事業の概要	事業費	備考
PSA設備修繕工事 ・設備の部品交換及び点検整備一式	9,774,000	工事請負費 9,774,000 昭和環境システム(株)
汚泥乾燥焼却設備補修工事 ・焼却設備の不良部品交換調整及び熱交換器の ダスト清掃一式	5,616,000	工事請負費 5,616,000 (株)大川原製作所
前処理機(し尿系列)整備工事 ・不良部品交換調整整備一式	2,700,000	工事請負費 2,700,000 協栄工業(株)
破砕機設備点検業務委託 ・破砕機3台のオーバーホール及び部品交換 一式	2,646,000	委託料 2,646,000 サンテック(株)
受入槽ほか清掃業務委託 ・し尿受入槽ほか9層の清掃(年2回)	1,404,000	委託料 1,404,000 東海下水道整備(株)
砂ろ過塔充填材交換業務委託 ・砂ろ過塔内の洗浄・点検及び充填材の交換	842,400	委託料 842,400 グリーン・シャワー(株)
合 計	22,982,400	
	(財源内訳) 一般財源 22,982,400	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) し尿の投入状況

投入量の前年対比

年 度	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽汚泥(kℓ)
27	47,803.20	2,824.85	44,978.35
26	46,986.55	2,900.63	44,085.92
増 減	816.65	△75.78	892.43

(3) 排出ガスの測定状況

ア 排ガスの測定状況と基準値

測定項目	単位	調査結果	排出基準
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.0098	10以下
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.057	0.25以下
窒素酸化物濃度	ppm	160	250以下
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	2.5	10.4以下
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	110未満	700以下

イ 焼却灰・集塵灰のダイオキシン類測定結果と基準値

検体名	単位	調査結果	判定基準
焼却灰	ng-TEQ/g	0.0000002	3以下
集塵灰	ng-TEQ/g	0.0055	3以下

(4) 水質の状況 (平成27年度 年間平均値)

区 分	透視度 cm	pH	COD mg/ℓ	BOD mg/ℓ	SS mg/ℓ	大腸菌群数 個/cm <sup>3</sup>	塩素イオン mg/ℓ
放流水	100以上	7.5	9.6	1.4	1.0未満	1	84
基 準 値		5.8～ 8.6		平均30以下 最大40以下	平均70以下 最大90以下	3,000個以下	

(5) 汚泥資源化の状況

年 度	最終処分場搬入量 (kg)	資 源 化		
		焼成汚泥肥料 配布量(kg)	し尿汚泥肥料 売払量(kg)	し尿汚泥肥料 売払金額(円)
27	92,270	1,930	24,600	454,800
26	78,920	1,560	51,650	998,000
増 減	13,350	370	△27,050	△543,200

- ・し尿汚泥肥料（登録名称：コエール） 200円/10kgにて販売
- ・焼成汚泥肥料（登録名称：サラリー） 無料配布
- ・し尿汚泥肥料売払量は公用での使用量（無料）を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 川根地区広域施設組合運営費	一部事務組合として、島田市及び川根本町をもって組織し、し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務を共同で処理している。 川根地区広域施設組合「クリーンピュア川根」の運営費及び建設費償還金に係る負担金を支出した。					
(1) 川根地区広域施設組合し尿処理費負担金	(単位：円)					
	年 度	運営費負担金	建設費償還金負担金	合 計		
	27	33,179,000	35,133,739	68,312,739		
	26	32,697,000	35,133,739	67,830,739		
	増 減	482,000	0	482,000		
(2) 川根地区広域施設組合構成市町投入量内訳	(単位：kℓ)					
年 度	島 田 市			川 根 本 町		
	総投入量	生し尿	浄化槽	総投入量	生し尿	浄化槽
27	3,159.69	526.66	2,633.03	4,507.66	559.58	3,948.08
26	2,938.92	558.82	2,380.10	4,288.79	532.11	3,756.68
増 減	220.77	△32.16	252.93	218.87	27.47	191.40
年 度	合 計					
	総投入量	生し尿	浄化槽			
27	7,667.35	1,086.24	6,581.11			
26	7,227.71	1,090.93	6,136.78			
増 減	439.64	△4.69	444.33			
3 クリーンセンター長寿命化計画策定事業	平成28年度から実施する循環型社会形成推進交付金事業（環境省所管）の採択を受けるために必要な地域計画（事業期間：平成28年度から平成32年度まで）を作成し、環境大臣に提出した。					
	事業の概要	事業費(円)		備 考		
	循環型社会形成推進地域計画策定業務委託 ・地域計画策定業務一式	1,728,000 (財源内訳) 一般財源 1,728,000		中日本建設コンサルタント(株) 静岡事務所		



5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5款 労働費	決算額	38,146,764円		
1項 労働諸費	決算額	38,146,764円		
1目 労働諸費	決算額	20,349,904円		
1 勤労者福利厚生事業				
(1) 勤労者教育資金利子補給金				
勤労者又はその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し利子補給を行った。				
交付状況				
年 度	対象件数(件)	交付金額(円)		
27	77	955,485		
26	72	829,328		
※貸付限度額：2,000千円				
利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）				
利子補給期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）				
(2) 勤労者住宅資金利子補給金				
労働金庫の融資を受けて住宅を建築又は土地を取得した勤労者に利子補給を行った。				
交付状況				
年 度	対象件数(件)	交付金額(円)		
27	650	11,586,525		
26	615	11,378,235		
※利子補給対象限度額：3,000千円				
利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額				
利子補給期間：10年以内				
(3) 労働団体助成経費				
中小企業主と従業員の福祉向上のための共済事業を展開している団体に補助金を交付した。				
交付状況				
団 体 名		交付金額(千円)		
島田榛北地区労働者福祉協議会		800		
島田榛北勤労者福祉共済会		7,000		
2目 雇用対策費	決算額	17,796,860円		
1 職員給与費（内職相談員1人）				
内職相談員（嘱託員）による内職の相談、 <sup>あつ</sup> 斡旋等の求人開拓を行った。				
内職相談斡旋業務実施状況 毎週月・木曜日実施（金曜日は求人開拓日）				
年 度	相談件数	求人件数	斡旋件数	求人開拓事業所数(社)
27	331	224	98	24（新規2）
26	329	201	68	27（新規7）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																									
2 雇用対策事務費																																										
(1) 若者就労支援事業																																										
	<p>働きたくても働けない若者を支援するため、雇用の推進に寄与する団体と協力して就労支援事業を実施した。  協力団体：NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡  実施状況</p>																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 378 477 421">事業名</th> <th data-bbox="477 378 711 421">実施日</th> <th colspan="8" data-bbox="711 378 1370 421">開催内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 421 477 495">若者就労支援セミナー</td> <td data-bbox="477 421 711 495">平成27年7月4日</td> <td colspan="8" data-bbox="711 421 1370 495">就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、体験談発表、個別相談を実施（参加者：33人）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 495 477 568">若者就労支援サポーター養成研修</td> <td data-bbox="477 495 711 568">平成28年2月28日</td> <td colspan="8" data-bbox="711 495 1370 568">若者の就労を支援するサポーターの養成研修を実施（参加者：20人）</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	実施日	開催内容								若者就労支援セミナー	平成27年7月4日	就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、体験談発表、個別相談を実施（参加者：33人）								若者就労支援サポーター養成研修	平成28年2月28日	若者の就労を支援するサポーターの養成研修を実施（参加者：20人）										
事業名	実施日	開催内容																																								
若者就労支援セミナー	平成27年7月4日	就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、体験談発表、個別相談を実施（参加者：33人）																																								
若者就労支援サポーター養成研修	平成28年2月28日	若者の就労を支援するサポーターの養成研修を実施（参加者：20人）																																								
(2) 志太3市合同企業ガイダンス2016																																										
	<p>焼津市・藤枝市・島田市の3市合同で大学生（既卒を含む）を対象にした合同就職説明会（企業ガイダンス）を開催した。</p>																																									
ア	会場：静岡県武道館（藤枝市）																																									
イ	開催日：平成27年6月12日																																									
ウ	参加企業数：50社（うち市内企業：19社）																																									
エ	参加者：148人（うち内定者数：14人）																																									
オ	島田市負担金：350,000円																																									
3 雇用促進・就労支援事業																																										
(1) 高齢者雇用促進経費																																										
	<p>高齢者の就業機会の増大と生きがいの充実を図るため、高齢者の労働能力活用事業等を行う（公社）島田市シルバー人材センターに対して補助金を交付した。</p>																																									
	島田市シルバー人材センターの事業状況																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 1144 292 1218" rowspan="2">年 度</th> <th data-bbox="292 1144 525 1218" rowspan="2">補助金額(円)</th> <th colspan="3" data-bbox="525 1144 758 1182">登録会員(人)</th> <th data-bbox="758 1144 892 1218" rowspan="2">受託件数 (件)</th> <th data-bbox="892 1144 1026 1218" rowspan="2">実人数 (人)</th> <th data-bbox="1026 1144 1160 1218" rowspan="2">延べ人数 (人)</th> <th data-bbox="1160 1144 1294 1218" rowspan="2">契約金額 (千円)</th> <th data-bbox="1294 1144 1412 1218" rowspan="2">就業率 (%)</th> </tr> <tr> <th data-bbox="525 1182 612 1218">男</th> <th data-bbox="612 1182 700 1218">女</th> <th data-bbox="700 1182 758 1218">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1218 292 1256">27</td> <td data-bbox="292 1218 525 1256">11,240,000</td> <td data-bbox="525 1218 612 1256">500</td> <td data-bbox="612 1218 700 1256">380</td> <td data-bbox="700 1218 758 1256">880</td> <td data-bbox="758 1218 892 1256">3,489</td> <td data-bbox="892 1218 1026 1256">763</td> <td data-bbox="1026 1218 1160 1256">95,475</td> <td data-bbox="1160 1218 1294 1256">411,643</td> <td data-bbox="1294 1218 1412 1256">86.7</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1256 292 1308">26</td> <td data-bbox="292 1256 525 1308">9,700,000</td> <td data-bbox="525 1256 612 1308">485</td> <td data-bbox="612 1256 700 1308">338</td> <td data-bbox="700 1256 758 1308">823</td> <td data-bbox="758 1256 892 1308">3,472</td> <td data-bbox="892 1256 1026 1308">763</td> <td data-bbox="1026 1256 1160 1308">97,040</td> <td data-bbox="1160 1256 1294 1308">425,268</td> <td data-bbox="1294 1256 1412 1308">92.7</td> </tr> </tbody> </table>									年 度	補助金額(円)	登録会員(人)			受託件数 (件)	実人数 (人)	延べ人数 (人)	契約金額 (千円)	就業率 (%)	男	女	計	27	11,240,000	500	380	880	3,489	763	95,475	411,643	86.7	26	9,700,000	485	338	823	3,472	763	97,040	425,268	92.7
年 度	補助金額(円)	登録会員(人)			受託件数 (件)	実人数 (人)	延べ人数 (人)	契約金額 (千円)	就業率 (%)																																	
		男	女	計																																						
27	11,240,000	500	380	880	3,489	763	95,475	411,643	86.7																																	
26	9,700,000	485	338	823	3,472	763	97,040	425,268	92.7																																	
(2) 市内企業求人情報等発信事業【平成27年度新規事業】																																										
	(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付分)																																									
	<p>市内中小企業の支援を行い、市内への移住・定住の喚起及び雇用の創出を図るために、市内中小企業の求人情報を取りまとめたインターネットサイト「しまだのおしごと」を構築した。</p>																																									
ア	サイト内容																																									
(ア)	求人情報																																									
(イ)	市内企業PR情報																																									
(ウ)	地域の特性、観光情報																																									
(エ)	移住定住情報																																									
イ	委託内容																																									
(ア)	委託業者：NPO法人クロスメディアしまだ																																									
(イ)	(市内外企業5者からプロポーザル方式により選定)																																									
(イ)	委託料：4,999,860円																																									

## 6 款

# 農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6款 農林業費	決算額 1,070,937,987円
1項 農業費	決算額 823,240,593円
1目 農業委員会費	決算額 16,118,996円

## 1 委員報酬

農業委員 30人（平成26年10月1日改選）

農業委員の活動については、審議機関としての役割だけにとどまらず、農業施策推進の役割を担い、地域農業の育成を図るため、任意の部会を設け活動した。

### (1) 委員の構成（報酬支払委員） (単位：人)

区 分	選挙委員	選任委員	合 計
人 員	23	7	30

### (2) 会議の状況 (単位：回)

年 度	回 数		合 計
	現地調査会	総 会	
27	12	13	25
26	12	15	27

### (3) 部会の活動内容

活 動 内 容	備 考
先進地視察等（平成28年1月20日） 目的 地：伊豆市「中伊豆体験農園」 参加委員：26人 視察内容：耕作放棄地解消事業としてのグリーンツーリズムと連携した体験農園の運営について視察	農地調整部会、担い手育成部会 農政企画部会
農業委員会だよりの発行（平成27年12月9日）	農政企画部会

## 2 農業委員会事務費

### (1) 農地等の処理状況

区 分	年 度	件数 (件)	面 積 (㎡)
農地法第3条	27	52	104,970.00
	26	52	62,652.43
農地法第3条の3届出	27	130	668,377.31
	26	118	481,142.95
農地法第4条	27	13	3,887.59
	26	36	13,778.58
農地法第5条	27	120	55,994.19
	26	119	103,775.68
農地法第18条	27	57	61,799.00
	26	54	46,442.17
許可取消願	27	3	1,555.00
	26	1	9.91
申請取下願	27	0	0
	26	0	0
事業計画変更	27	15	8,318.35
	26	14	7,039.03
転用確認	27	110	40,648.74
	26	136	56,214.80
公共転用届出	27	12	5,474.06
	26	18	5,917.99

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

畑 作 転 換	27	14	6,897.00
	26	16	8,937.04
非 農 地 証 明	27	11	4,058.91
	26	25	8,784.50
農 業 用 施 設 証 明	27	7	1,136.03
	26	3	438.50
相 続 税 及 び 贈 与 税 の 納 税 猶 予 証 明	27	1	1,034.00
	26	1	26,145.00

(2) 国有農地の状況

地区名	貸付地		未貸付地		合 計	
	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )
島 田	27	6,383.66	48	10,346.19	75	16,729.85
金 谷	—	—	1	1,683.00	1	1,683.00
合 計	27	6,383.66	49	12,029.19	76	18,412.85

※川根地区は対象国有農地なし

3 農業委員会活動費

(1) 農地流動化推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農用地の利用集積を促進した。

ア 農用地利用集積事業

農用地利用集積	年 度	件数(件)	面 積 (m <sup>2</sup> )
所有権移転	27	25	31,122.00
	26	5	7,031.00
賃貸借、使用貸借	27	376	644,712.93
	26	320	532,781.60

イ 農地パトロール

農地の利用状況を調査するため、地区を細分化し市内全域の畑地・水田を対象に農地パトロールを実施し、遊休農地については、農家の意向を確認するとともに、耕作再開や草刈等の指導を行った。

年 度	平成27年度	平成26年度
指導筆数	236	105
指導面積(m <sup>2</sup> )	137,233	63,009
実 施 日	平成27年9月1日～ 平成27年10月16日 (11回)	平成26年11月5日～ 平成26年11月20日 (7回)

(2) 農業者年金基金受託事業

適格な年金受給を図るため、経営移譲・老齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、制度の普及推進を図るため、加入対象者に戸別訪問を実施し制度説明及び加入推進を行った。

(単位：人)

地区名	年 度	新 制 度			旧 制 度		
		加入者	待期者	老齢年金 受 給 者	待期者	年 金 受 給 者	
						経営移譲	老 齢
島 田	27	14	11	17	21	106	143
	26	15	20	15	23	115	153

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
金 谷	27	17	2	11	8	98	82
	26	21	7	7	8	104	88
川 根	27	1	3	12	9	81	44
	26	1	6	12	9	83	44
合 計	27	32	16	40	38	285	269
	26	37	33	34	40	302	285
2目 農業総務費		決算額 145,480,302円					
1 農業総務事務費							
(1) 農政協力委員							
農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図るため、各地区から推薦された136人を農政協力委員として委嘱した。							
農政協力委員会開催							
開催日		内 容					
平成27年7月23日		委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 経営所得安定対策について					
3目 農業振興費		決算額 62,864,046円					
1 農業振興事業							
(1) 農業振興事務費							
平成28年度の島田市農業振興地域整備計画の定期変更に向けて、平成26年度から平成27年度にかけ、現計画の見直しを行った。							
委託名		委託業務の内容			委託金額(円)		
農業振興地域整備計画 策定業務		平成27年度は策定業務のうち、整備計画及び農用地利用計画の整理、台帳作成並びに県との協議を実施した。			契約額 8,424,000円 債務負担行為 (平成27年度分 4,043,520円) 委託先 (株)フジヤマ		
(2) 農産振興事業							
環境保全型農業直接支払補助金							
環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者団体に対して助成を行った。							
対象取組		件数(件)	対象面積 (a)	補助額(円)			
有機農業		1団体(24名)	2,227	1,781,600 (うち県補助金1,336,200)			
(3) 農業制度資金利子助成費							
ア 農業経営基盤強化資金利子助成金							
認定農業者が行う経営改善に向けた取組(農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等)を支援するため、農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)の借入者に対して利子助成を行った。なお、平成24年以降は国が利子助成をしているため、市からの新たな利子助成は行っていない。現在は平成21年度以前の借入に対する利子助成のみ行っている。							
件数(件)		利子助成額(円)					
34		1,959,862 (うち県補助金 979,922)					
イ 農作物被害融資資金利子補給金							
茶の凍霜害等により被災を受けた農業者等へ災害対策資金を貸し付ける融資機関に対して、利子補給をするもので、基準金利1.5%のうち0.75%を農協、残り0.75%を市が利子補給した。							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

件数 (件)		利子補給額 (円)
平成25年度発生分	9	492,535
平成22年度発生分	174	655,350

ウ 農業基盤整備促進事業融資資金利子補給金

農業基盤整備促進事業（防霜ファン設置）で防霜組合が融資機関から分担金として借り入れた金額の利子補給を行った。

件数(件)		利子助成額(円)
平成25年度事業分	27	2,106,974

(4) 地域農産物消費拡大事業

ア 地産地消関係団体による地産地消推進連絡会を開催し、各団体の活動状況の情報交換等を行った。また、野菜栽培講習会を開催して、栽培技術の向上を図った。

事業名	開催日	内 容	出席者
地産地消推進連絡会	平成27年8月18日	地産地消イベント計画、活動状況の情報交換等	20団体
	平成28年2月29日		20団体
野菜栽培講習会	平成27年8月29日	季節の野菜の栽培方法	62人
	平成28年2月27日		52人

イ 島田市農業祭実行委員会補助金

地産地消活動を推進するとともに、市内産の農産物やその加工品の普及宣伝を目的とした農業祭を島田産業まつりの中で開催した。朝市グループ、島田市茶業振興協会、島田市農業経営振興会等により、島田市農業祭実行委員会を組織して、農産物や加工品等のPR、販売を行った。

開催日：平成27年11月7日、8日

出店者数：14団体

開催場所：おび通り、本通三丁目、四丁目

団体名	事業費 (円)	補助額 (円)
島田市農業祭実行委員会	224,001	112,000

(5) 遊休農地対策事業

島田市担い手育成総合支援協議会が耕作放棄地再生利用計画に基づき実施した事業に対して、耕作放棄地緊急対策事業費補助金を交付した。

定率・定額・経営展開事業分

地区名	総事業費 (円)	補助額 (円)				再生利用計画の概要	解消面積 (a)
		国交付金	県補助金	市補助金	合計		
大代②	16,379,280	7,582,999	1,328,000	1,328,970	10,239,969	荒廃した水田を再生し、ハウスを建設して茶苗を栽培する。	29

(6) 水田農業経営所得安定対策推進事業

農業経営の安定と国内生産力の確保を図ることにより、食料自給率を向上させるとともに農業が持つ多面的機能を維持するため、水田農家へ事業の推進を行った。

交付金名	交付件数 (件)	交付面積 (a)	【参考】 交付額(円)
水田活用の直接支払交付金	34	947	4,458,367
米の直接支払交付金	14	516	387,000

※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
米の生産調整を推進するため、生産数量の配分、地区説明会、水稻生産実施計画書のとりまとめ等を行った。				
生産目標数量 (t)	生産目標面積 A (㎡)	生産確定面積 B (㎡)	生産目標面積に対する作付率 B/A (%)	
2, 129	4, 102, 475	4, 670, 886	113.8	
※生産目標面積は、生産目標数量から単収 (528kg/10a) を用いて換算した。				
(7) 青年就農給付金事業				
青年の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図り、持続可能な力強い農業を実現するため、農業経営を開始した直後の青年就農者に対し、150万円を給付した。				
件数(件)	給付額(円)			
2	1, 500, 000 (うち県補助金 1, 500, 000) (平成26年度前倒し給付のため後期分のみ 750, 000) (平成27年度新規就農者は後期分のみ 750, 000)			
(8) 経営体育成支援事業				
人・農地プランに位置付けられた経営体(農業者)が、農業経営規模の拡大等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入に対して支援を行った。				
融資主体型補助事業				
件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)		内容
2	13, 639, 007	4, 091, 000 (うち県補助金 4, 091, 000)		いちご高設システムの導入 トラクターの購入
2 農業経営基盤強化促進対策事業				
(1) 担い手育成支援事業				
平成22年度に認定を受けた農業者99件について、再認定手続の案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、91件を再認定した。また、新規に12件を認定した。				
年 度	平成27年度	平成26年度		
認定件数	103	25		
年度末現在の認定農業者数	392	388		
※認定期間=5年間				
(2) がんばる認定農業者支援事業				
農業従事者の高齢化、後継者不足、農産物の価格低迷による農業所得の減少等厳しい状況の中で、担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取組に対して支援を行った。				
件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内容	
33	90, 632, 644	19, 926, 000	乗用型茶摘採機の購入、ハウスビニールの張替え等	
(3) 機構集積協力金事業【平成27年度新規事業】				
農地中間管理機構へ農地を貸し付けた個人及び農地中間管理機構から農地を借り受けて集積を行った地域に対して協力金を交付した。				
機構集積協力金名	交付件数	交付面積(a)	交付額(円)	
耕作者集積協力金	8人	221	442, 000	
地域集積協力金	4地区	759	2, 190, 000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 地域農林業支援事業					
(1) 中山間地域等直接支払事業	中山間地域等の耕作放棄を防止し、多面的機能を維持するため、協定を締結した集落に交付金を交付した。				
	対象地区	協定締結面積 (㎡)	交付額(円)	集落数	参加農業者数(人)
	島田地区	368,006	2,831,603	8	107
	金谷地区	361,081	3,321,942	11	94
	川根地区	325,283	2,746,091	8	83
	合 計	1,054,370	8,899,636	27	284
4目 畜産業費	決算額		185,954円		
1 畜産振興事業					
(1) 大井川肉用牛枝肉共励会経費	優秀な家畜の改良増殖を推進し飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催した。				
	名 称	開 催 日	出 品 内 容		
	大井川肉用牛枝肉共励会	平成27年10月19日	肉牛の部 9頭出品 (市長賞 1頭)		
(2) 家畜防疫事業	畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対し、死亡獣畜の適切な処理を図るため、補助金を交付した。				
	年 度	補助金額(円)	内 訳		
	27	115,750	成牛3頭 子牛3頭		
	26	244,750	成牛6頭 子牛6頭		
5目 土地改良費	決算額		436,696,378円		
1 農業農村整備事業	国の採択基準に満たない小規模な農地を対象に農業基盤整備を行い、農村の振興及び農業経営の安定を図った。				
(1) 農業用排水施設整備事業 (県補助事業)	(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費	備考	
	山井用水路改修工事	用水路整備工事 施工延長L=130m	6,156,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 2,052,000 一般財源 4,104,000	工事請負費 6,156,000 (株)五建	
	野田金ヶ谷排水路改修工事	排水路整備工事 施工延長L=60m	3,996,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 1,332,000 一般財源 2,664,000	工事請負費 3,996,000 (株)ケンコー	
(2) 農道整備事業 (県補助事業)	(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費	備考	
	農道向嶋線改良工事	道路改良工事 施工延長L=30m 用地取得 畑 A=217.12㎡	6,279,502 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 2,970,000 市債(辺地債) 3,200,000 一般財源 109,502	工事請負費 5,940,000 用地費 217,120 補償費 67,853 登記委託料 54,529	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 農道整備事業

静岡県が整備する国道473号バイパスの開設に伴って付け替える農道の敷地について、市が代替取得した。  
(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・伊之木沢線	用地取得 山林 A = 780㎡ 畑 A = 223㎡ 雑種地 A = 258㎡ 物件移転補償 2件	12,344,776 (財源内訳) 諸収入(農道付替補償金) 12,344,776	用地費 10,188,400 補償費 1,549,632 登記委託料 606,744

(4) 農道整備事業(繰越明許)

静岡県が整備する国道473号バイパスの開設に伴って付け替える農道の敷地について、市が代替取得した。  
(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・蒲原坂線 ・矢坪沢線 ・中尾羽根線	用地取得 山林 A = 291㎡ 畑 A = 772㎡ 物件移転補償 3件	7,137,692 (財源内訳) 諸収入(農道付替補償金) 7,137,692	用地費 5,994,133 補償費 1,143,559

(5) 茶園基盤整備事業【平成27年度新規事業】

県との共同工事で茶園の区画整理を行い、担い手への農地集積及び大型機械の導入を促進して、農業経営の安定化を図るため、設計業務を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
農業基盤整備促進事業 (西原地区)	換地設計 A=4.8ha	1,965,600 (財源内訳) 国庫支出金 982,000 県支出金 19,000 地元負担金 196,000 一般財源 768,600	換地設計委託費 1,965,600 静岡県土地改良事業団体連合会

2 農業施設補修事業

(1) 農業施設補修事業 (市単独事業)

ア 小破修繕工事

土地改良施設の小規模な修繕工事を行った。(平成27年度工事 5件 6,971,400円)

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
阪本地内農道舗装	舗装工事 施工延長 L=160m	3,321,000	工事請負費 3,321,000 (株)大塚
その他小破修繕	法面補修工事他4件	3,650,400	

イ 原材料支給

地元で行う簡易な土地改良施設工事の原材料を支給した。(平成27年度要望件数 49件 6,746,791円)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(2) 多面的機能支払交付金（共同活動支援金）

下表の12団体が実施する活動（草刈り、土水路の浚渫（泥上げ）、農道補修等）に対し、支援金を交付した。

	地区名	組織の名称	協定面積 (ha)	事業費 (円)
1	東町	東町水環境委員会	田 40.00	1,920,000
2	抜里	抜里エコポリス	田 0.70 畑 48.10	1,515,080
3	葛籠	葛籠の環境を保全する会	畑 6.80	209,440
4	神座・鶴網	神座鶴網環境美化の会	田 8.00 畑 68.00	4,190,400
5	大草	大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」	田 19.50 畑 12.50	1,321,000
6	湯日	湯日美里会	畑 280.00	13,720,000
7	菊神	菊神 里山の会	田 10.00 畑 50.00	2,020,000
8	越地	越地 環境保全の会	田 6.00 畑 12.80	682,240
9	家山	野守保全の会	田 6.60 畑 0.20	363,280
10	千葉	紅葉石ふるりの会	畑 11.00	378,400
11	尾川	尾川・緑の里山保全の会	田 7.50 畑 2.85	488,640
12	東光寺	東光寺の郷を愛でる会	田 2.00 畑 13.00	555,200
合 計			田 100.30 畑 505.25	27,363,680
			(財源内訳)	
			国庫支出金	13,681,840
			県支出金	6,840,920
			一般財源	6,840,920

3 農業施設管理費

(1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原畑総事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市（島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市）で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理について牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。この管理事業の代表市である島田市は、補助金申請や各市からの負担金徴収事務を行い、事業の円滑な推進を図っている。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
牧之原地区土地改良基幹水利施設管理事業 (契約期間 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日)	管理委託 負担金徴収事務	63,297,000	委託料 63,297,000 (うち補助対象事業費) (45,582,000)
	(財源内訳)		
	国庫支出金	13,674,000	
	県支出金	13,674,000	
	他市負担金	28,514,000	
	一般財源	7,435,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
(2) 大代川農地防災ダム管理経費	大代川沿岸の農地を大規模な災害から防ぐため、県の事業により防災ダムが建設され、管理については県から委託を受け、市が行っている。																						
平成27年度事業費	19,191,000円																						
(財源内訳) 県支出金	9,595,500円																						
一般財源	9,595,500円																						
4 土地改良区助成事業																							
(1) 大井川土地改良区負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理施設の改良、修繕及び維持管理のための負担金</li> <li>・関係市町（島田市、藤枝市、焼津市、吉田町、牧之原市）</li> <li>・平成27年度負担金 28,270,870円</li> </ul>																						
(財源内訳)																							
国庫支出金	5,151,000円																						
一般財源	23,119,870円																						
(2) 牧之原畑総土地改良区負担金	<p>牧之原畑地総合整備に係る県営事業（島田・金谷地区）の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理のため、負担金を支出した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金</td> <td>123,725,403</td> <td>123,786,272</td> </tr> <tr> <td>牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金</td> <td>13,815,000</td> <td>13,924,000</td> </tr> <tr> <td>牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金</td> <td>0</td> <td>48,326,604</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>137,540,403</td> <td>186,036,876</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	平成27年度	平成26年度	牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金	123,725,403	123,786,272	牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	13,815,000	13,924,000	牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金	0	48,326,604	合 計	137,540,403	186,036,876						
名 称	平成27年度	平成26年度																					
牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金	123,725,403	123,786,272																					
牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	13,815,000	13,924,000																					
牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金	0	48,326,604																					
合 計	137,540,403	186,036,876																					
(3) 土地改良区等助成経費	<p>安定した農業用水確保のため、土地改良区に対して負担金を支出した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>土地改良区</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金谷土地改良区</td> <td>4,700,000</td> <td>4,700,000</td> </tr> <tr> <td>神座土地改良区</td> <td>300,000</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>拔里土地改良区</td> <td>600,000</td> <td>600,000</td> </tr> </tbody> </table>		土地改良区	平成27年度	平成26年度	金谷土地改良区	4,700,000	4,700,000	神座土地改良区	300,000	300,000	拔里土地改良区	600,000	600,000									
土地改良区	平成27年度	平成26年度																					
金谷土地改良区	4,700,000	4,700,000																					
神座土地改良区	300,000	300,000																					
拔里土地改良区	600,000	600,000																					
5 空港隣接地域賑わい空間創生農業振興事業	<p>空港隣接振興地域内の農道や用排水施設等の農業基盤整備に係る事業について、県単独の農業農村整備事業費補助金及び空港隣接地域振興事業費補助金を充当して実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堂ヶ谷農道改良工事</td> <td>35,555,824</td> <td>工事請負費 28,674,000</td> </tr> <tr> <td>施工延長 L=350m</td> <td>(財源内訳)</td> <td>(株)エアード</td> </tr> <tr> <td>道路工 L=350m</td> <td>県支出金(空港) 12,998,000</td> <td>用地費 2,276,990</td> </tr> <tr> <td>用地取得 山林畑 A=837.13m<sup>2</sup></td> <td>県支出金(農村整備) 9,558,000</td> <td>補償費 3,002,233</td> </tr> <tr> <td>物件補償 10件</td> <td>一般財源 12,999,824</td> <td>測量設計委託料 993,600</td> </tr> <tr> <td>登記委託料 一式</td> <td></td> <td>登記委託料 609,001</td> </tr> </tbody> </table>		事業の概要	事業費	備 考	堂ヶ谷農道改良工事	35,555,824	工事請負費 28,674,000	施工延長 L=350m	(財源内訳)	(株)エアード	道路工 L=350m	県支出金(空港) 12,998,000	用地費 2,276,990	用地取得 山林畑 A=837.13m <sup>2</sup>	県支出金(農村整備) 9,558,000	補償費 3,002,233	物件補償 10件	一般財源 12,999,824	測量設計委託料 993,600	登記委託料 一式		登記委託料 609,001
事業の概要	事業費	備 考																					
堂ヶ谷農道改良工事	35,555,824	工事請負費 28,674,000																					
施工延長 L=350m	(財源内訳)	(株)エアード																					
道路工 L=350m	県支出金(空港) 12,998,000	用地費 2,276,990																					
用地取得 山林畑 A=837.13m <sup>2</sup>	県支出金(農村整備) 9,558,000	補償費 3,002,233																					
物件補償 10件	一般財源 12,999,824	測量設計委託料 993,600																					
登記委託料 一式		登記委託料 609,001																					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
岡田宮西農道改良工事 施工延長 L=105m 道路工 L=105m 舗装工 A=404㎡ 用地取得 山林畑 A=128.64㎡ 物件補償 4件 登記委託料 一式	(財源内訳) 県支出金(空港) 県支出金(農村整備) 一般財源	13,076,881 4,576,000 3,924,000 4,576,881	工事請負費 (株)島山組 用地費 補償費 登記委託料	11,772,000 475,968 515,983 312,930
鎮守原南原線用水路改修工事 施工延長 L=80m	(財源内訳) 県支出金(空港) 一般財源	3,888,000 1,944,000 1,944,000	工事請負費 (株)島山組	3,888,000
合 計	(財源内訳) 県支出金(空港) 県支出金(農村整備) 一般財源	52,520,705 19,518,000 13,482,000 19,520,705	工事請負費 用地費 補償費 委託料	44,334,000 2,752,958 3,518,216 1,915,531

#### 6 県営農業施設整備事業負担金

県営事業による土地改良事業を推進し、農業の生産性の向上を主体とした生産基盤の整備及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の進捗を図った。

(単位：円)

名 称	負担金額	事業費	事業期間
農地整備事業 (東光寺岸地区)	(財源内訳) 一般財源 17,400,000	87,000,000	平成24年度～平成30年度
基幹水利ストックマネジメント事業 (上下井用水地区)	(財源内訳) 一般財源 1,850,000	7,400,000	平成27年度～平成29年度
経営体育成樹園地再編整備事業(西原地区) 【県事業分】	(財源内訳) 一般財源 364,500	3,500,000	平成26年度～平成29年度
農業基盤整備促進事業 (西原地区) 【県へ事業実施委託分】	(財源内訳) 国庫支出金 県支出金 その他 一般財源 3,646,000 1,750,000 35,000 296,171 1,564,829	3,500,000	平成27年度～平成29年度
県単独農業農村整備調査 (大代ダム地区)	(財源内訳) 一般財源 1,500,000	3,000,000	平成27年度
県単独農業農村整備調査 (南原坂部地区)	(財源内訳) 県支出金(空港) 一般財源 387,300 193,000 194,300	3,000,000	平成27年度

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6目 地籍調査費	決算額	23,897,938円	

1 地籍調査事業

一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を調査測量した。登記簿等の書替えにより、今後の境界紛争を未然に解消し、公共事業に係る費用等の軽減に寄与するとともに、正確な面積による適正な課税が図られる。

(単位：km<sup>2</sup>)

	島田地区	金谷地区	川根地区	全体
面 積 (旧市町面積)	131.04	64.36	120.48	315.88
地籍調査面積	118.14	50.73	116.63	285.50
登記済面積	22.21	50.73	42.06	115.00
調査実施中の換算面積	0.18	0	0.38	0.56
実施面積	22.39	50.73	42.44	115.56
進捗率 (調査中面積を含む)	18.95%	100%	36.39%	40.48%

※地籍調査面積は第6次国土調査10か年計画の面積

登記済面積、換算面積及び実施面積は平成27年度までの累計数値

補助事業内訳

地籍調査事業費 (円)		事業費内訳 (円)	
地籍調査事業費	20,680,000	測量委託料	19,429,200
(財源内訳)		島田地区 (株)フジヤマ	13,597,200
県支出金	15,510,000	川根地区 (株)松井測量設計事務所	5,832,000
一般財源	5,170,000	事務費等	1,250,800

事業実施内容

島田地区：地区面積	0.48 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	0.27 k m <sup>2</sup> (内 0.09 k m <sup>2</sup> 登記済)
川根地区：地区面積	1.47 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	0.75 k m <sup>2</sup> (内 0.37 k m <sup>2</sup> 登記済)
合 計：地区面積	1.95 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	1.02 k m <sup>2</sup> (内 0.46 k m <sup>2</sup> 登記済)

【島田地区】

(単位：km<sup>2</sup>)

地区	事業内容	地区面積	当年換算面積	通算換算面積
3-1地区 (道悦一丁目・阿知ケ谷の各一部)	閲覧・認証請求・法務局登記	0.09	0.01	0.09
4-1地区 (道悦一丁目・阿知ケ谷・岸町・岸の各一部)	多角測量・細部測量・一筆地測量・地積測定	0.18	0.16	0.17
5-1地区 (阿知ケ谷の一部)	素図作成	0.21	0.01	0.01
合 計		0.48	0.18	0.27

【川根地区】

(単位：km<sup>2</sup>)

地区	事業内容	地区面積	当年換算面積	通算換算面積
2-1地区 (家山の一部)	法務局登記	0.37	0.00	0.37
3-1地区 (家山の一部)	一筆地測量・地積測定・閲覧	0.34	0.17	0.34
4-1地区 (家山の一部)	三角測量	0.41	0.02	0.03
5-1地区 (家山の一部)	素図作成	0.35	0.01	0.01
合 計		1.47	0.20	0.75

※当年換算面積は平成27年度事業量(面積)を表す。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7目 茶業振興費	決算額	137,996,979円
1 茶業推進事業		
(1) 茶振興事業		
ア 島田市茶業振興協会補助金		
本市の基幹作目であるお茶の振興を図るため、島田市茶業振興協会に対して補助金を交付した。同協会及び同島田支部・金谷支部・川根支部は、茶品評会等の開催による生産技術の向上を図るとともに、茶感謝祭等の開催や県内外での各種催事に参加し、宣伝活動等を行い島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大のための事業を実施した。(平成27年度補助金 10,000,000円)		
(ア) 島田市茶業振興協会活動		
開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成27年4月19日	霞ヶ浦マラソン	お茶の販売と呈茶サービス
平成27年4月21日	献茶式	大井神社にて献茶(参加者26人)
平成27年5月1日	茶感謝祭	牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露
平成27年5月31日	山中湖マラソン	お茶の販売と呈茶サービス
平成27年8月25日	茶審査会	かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会
平成28年1月15日	茶業大会	茶業経営体質強化に関する講演会
平成28年3月6日	三浦国際市民マラソン	お茶の販売と呈茶サービス
—	消費拡大対策事業	しまだ大井川マラソン等で島田市のお茶を市内外へPR 新婚カップルへの茶器等の贈呈(222個)
—	その他支援事業(会員)	荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成
(イ) 支部活動		
a 島田支部		
開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成27年4月21日	新茶初取引	島田地域新茶初取引(JA大井川島田支店)
平成27年4月21日 ～4月24日	新茶PR	島田茶PR・呈茶サービス(市役所ロビー)
平成27年4月30日	県知事への新茶贈呈式	茶娘による県知事へ新茶贈呈
平成27年5月16日 ～5月17日	島田ばらの丘フェスタ(春)	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成27年6月4日	ばらと炎のカーニバル	島田茶PR・販売と呈茶サービス(ばらの丘公園)
平成27年9月3日	学校給食用茶の贈呈	保育所、幼稚園、小中学校(43施設、8,995人、549kg)
平成27年9月16日	寿茶の贈呈	養護老人ホーム(5施設、385人、30.8kg)
平成27年9月19日	エスパルスご当地キャラ祭り	島田茶PR・島田茶ペットボトルの販売(エコパ)
平成27年10月17日 ～10月18日	野田市産業祭	島田茶PR・販売と呈茶サービス(千葉県野田市)
平成27年10月25日	しまだ大井川マラソン	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成27年11月7日 ～11月8日	島田市農業祭(産業まつり)	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成27年11月8日	T-1グランプリ	市内小学生を対象にしたお茶競技
平成27年4月8日	お茶の入れ方教室	島田信用金庫新人職員研修
平成27年4月9日		島田市新規採用職員研修
平成27年10月2日		島田第二小学校3年生
平成27年10月5日		島田第一小学校3年生
平成27年10月14日		六合東小学校3年生
平成27年10月14日		島田第五小学校3年生
平成28年1月14日		島田商業高校3年生



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

b 金谷支部

開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成27年4月30日	県知事への新茶贈呈式	茶娘による県知事へ新茶贈呈
平成27年5月30日	S L乗客へのPR活動	金谷茶PR・呈茶サービス（大井川鐵道新金谷駅）
平成27年7月31日 ～8月1日	フーズサイエンスセミナー in島田	金谷茶PR・販売と呈茶サービス（富士山静岡空港）
平成27年8月27日	S L乗客へのPR活動	金谷茶PR・呈茶サービス（大井川鐵道新金谷駅）
平成27年10月3日 ～10月4日	道の駅氷見イベント	金谷茶PR・販売と呈茶サービス（富山県氷見市）
平成27年10月10日 ～10月11日	S Lフェスタinかなや	金谷茶PR・販売と呈茶サービス（金谷地区）
平成27年10月11日	ひみ永久グルメ博	金谷茶PRと販売と呈茶サービス（富山県氷見市）
平成27年10月27日	しまだ大井川マラソン	金谷茶PRと販売と呈茶サービス（大井川河川敷）
平成27年11月3日	金谷文化産業祭	金谷茶PRと販売と呈茶サービス（夢づくり会館）
平成27年11月4日	学校給食用茶の贈呈	金谷地区の小中学校及び幼稚園へ給食用茶計200kgを贈呈
平成27年11月4日	全国お茶まつり静岡大会	金谷茶PRと販売と呈茶サービス（静岡市街）
平成27年11月21日	T-1グランプリ	市内小学生を対象にしたお茶競技
平成27年7月7日 平成27年11月5日 平成27年12月8日	お茶の入れ方教室	金谷小学校3年生 五和小学校3年生 金谷小学校3年生

c 川根支部

開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成27年4月18日	川根茶の日	川根お茶街道推進協議会事業「川根茶の日」のPR（茶茗館）
平成27年4月18日	献茶式	家山八幡宮にて献茶
平成27年5月7日	修学旅行生への 一煎茶パック贈呈	修学旅行先において、川根茶をPRしてもらえるように、川根中学校生徒に一煎茶パックを贈呈した。
平成27年10月27日	しまだ大井川マラソン	川根茶PR・販売と呈茶サービス
平成27年11月1日 ～11月3日	かわさき市民まつり	川根茶PR・販売と呈茶サービス（川崎区富士見公園）

イ 茶改植等事業費補助金

茶樹の高齢化が進行し、生葉の品質と収穫量の低下が懸念されているので、茶園の若返りを図るとともに、機械化対応の園地整備と品種茶の普及を促進するため、茶改植を行う農家等に対して補助金を交付した。

年 度	受益農家・組 (件)	植栽面積 (ha)	補助金額 (円)
27	2	0.4	403,000
26	2	0.2	139,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 強い農業づくり交付金等事業

農産物の高品質化、高付加価値化等を促進し、生産性を向上させるため、茶工場の設備更新に対して補助金を交付した。

事業主体	事業内容	補助率	事業費 (円)	補助金額 (円)
初倉阪本茶農業協同組合	荒茶加工施設 粗揉機 240k 10台 精揉機 20台	50%以内	237,600,000	91,888,000
谷口原茶農業協同組合	荒茶加工施設 粗揉機 240k 10台	50%以内	79,920,000	26,812,000
合 計			317,520,000	118,700,000

3 世界農業遺産推進事業【平成27年度新規事業】

「美しい農村再生支援事業交付金（国庫補助）」を活用し、世界農業遺産に認定された「静岡の茶草場農法」の継承及び活性化の推進のための事業を実施した。

事業	事業の概要	事業費 (円)	備考
茶草場の生物多様性調査	市内茶草場8箇所での生物多様性調査を実施した。	490,320	(有)遊然舎
茶草場農法継承のためのブランド開発	茶草場農法のブランド化を図るため、座談会及びコンセプト会議の開催、アンケート調査、PRツールデザイン製作等を行った。	1,227,200	(株)販売促進研究所他
茶草場農法体験ツアーの実施	茶草場農法への理解を深めるため、農作業やお茶の体験ツアーを実施した。	97,360	参加者19人
PRツールの製作	茶草場農法のPRを行うための茶袋、パンフレット等を製作した。	1,231,848	(株)共立アイコム他
商談会及びイベント並びに研修会等への参加	FOODEX JAPAN2016 やスーパーマーケットトレードショー等へ実践者等と出展し、茶草場農法のPRを行った。	1,180,056	商談会2件、イベント2件、研修会等3件
世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会負担金	島田市他3市1町により構成する協議会の負担金（定額）	300,000	国庫補助対象外

4 農業基盤整備促進事業

農業基盤整備促進事業を活用し、老朽化した防霜ファンの更新、機能強化等を実施した。

補助率：50%以内（中山間地域は55%以内）

地区名	件数	受益面積	受益者数	事業内容		事業費 (円)	交付金額 (円)	受益者負担金 (円)
				防霜ファン	制御盤			
島田地区	1	1.2ha	4	17基	3基	2,008,800	1,004,000	1,004,800

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 林業費	決算額	247,697,394円
2目 林業振興費	決算額	123,570,451円

1 林業振興事業

(1) 森林施業補助事業

森林整備に係る補助事業（しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業、森林整備加速化・林業再生事業、林業・木材産業構造対策事業及び間伐材搬出奨励補助事業）により、間伐事業、作業道開設改良事業及び高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付した。

区 分	実施内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業主体 (交付先)
しずプロ(間伐)	31.32ha	5,640,990	3,758,000	森林所有者、森林組合及び林業事業体
しずプロ(道)	3,090m	6,180,000	4,120,000	
直接支援(間伐)	33.48ha	44,193,000	4,416,000	
直接支援(道)	1,051m	7,020,000	700,000	
森林整備加速化	ウッドライナー・プロセッサ	42,564,960	19,700,000	(有)ヤナザイ
森林整備加速化	ウッドライナー	18,448,560	7,915,000	(有)落合製材所
森林整備加速化	プロセッサ	27,540,000	11,815,000	(株)特種東海フォレスト
林業・木材産業構造対策	プロセッサ	23,760,000	11,040,000	(有)落合製材所
合 計		175,347,510	63,464,000	

間伐材の搬出について、補助要綱に基づき活動した事業者等に対して補助金（3,000円/㎡）を交付した。

事業者	搬出材積(㎡)	交付金額 (円)
森林組合おおいがわ	61	183,000
Green Ooi River	1,050	3,150,000
(有)ヤナザイ	450	1,350,000
五葉林業	800	2,400,000
(株)特種東海フォレスト	42	126,000
合 計	2,403	7,209,000

(2) 森林保全整備事業

林業の振興、森林の整備及び環境保全並びに林業地域の活性化を図るため「森づくりS川根・NPO」が実施する搬出間伐事業や地域活性化事業に対し、林業地域振興基金を活用して補助金を交付した。

間伐により下草の植生が確認できるようになり、また、作業道の整備が進んだことにより、作業効率の改善とともに所有者の森林への立ち入りが可能となり、森林整備に対する意識改善が図られた。

交付額：7,000,000円

(3) 木材需要促進事業

大井川流域産材を使用した住宅を新築した個人に対して、島田市木材需要促進対策奨励金（金券）を交付した。

平成27年度交付件数・金額

区 分		平成26年度からの 債務負担行為分	平成27年度交付分	交付合計
実 績	件数(件)	15	26	41
	金額(円)	7,496,000	12,695,000	20,191,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

平成27年度受付件数・金額

区 分		平成27年度交付分	平成28年度への 債務負担行為分	受付合計
実 績	件数(件)	26	16	42
	金額(円)	12,695,000	7,748,000	20,443,000

(4) 鳥獣対策事業

イノシシを中心とした有害鳥獣による農作物被害に対し、猟友会に委託する捕獲事業、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、防護柵等設置に対する補助事業などを行った。

事業名	事業内容	実施件数等
有害鳥獣捕獲委託業務	農家からの農作物被害に対し、猟友会に捕獲を依頼	委託料 志太猟友会島田支所 486,000円 金谷猟友会 486,000円 川根町猟友会 540,000円 1,512,000円
有害鳥獣等捕獲等報償金交付事業	有害鳥獣等の捕獲等をした猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付 (カモシカ個体数調整・猟期捕獲含む)	報償金 5,073,000円 イノシシ 515頭 ニホンジカ 55頭 サル 1頭 タヌキ 3頭 アナグマ 6頭 ハクビシン 3頭 カラス類 2羽 カモシカ 11頭
有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付事業	農家又は団体が自ら講じる獣害対策について助成(防護柵・わな)	補助金 3,106,360円(105件) 合計 151,696㎡
有害鳥獣防除資材貸出事業	獣害に対して捕獲や威嚇を行う場合、おり等の資材を貸与	捕獲おり 4件
鳥獣被害防止対策事業費補助金 【平成27年度新規事業】	猟友会等の捕獲団体に対し、有害捕獲に係る捕獲活動経費及び捕獲活動の推進に必要な通信機器の整備に補助金を交付	補助金 3,187,860円 緊急捕獲活動支援事業 1,956,000円 推進事業 1,231,860円
カモシカ個体数調整	カモシカによる植林(ヒノキ、スギ等)した樹木被害に対し、被害実態調査を行い、カモシカ管理計画を策定。計画的な個体数の調整をするため、文化庁の許可を受けて捕獲を実施した。	被害実態調査 川根地区6か所 捕獲頭数 11頭

(5) 竹林対策推進事業

竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に無料で貸し出しを行った。

貸出日数(日)	時間数(時間)	処理面積(㎡)	処理本数(本)
85	216	5,036	1,275

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 地域森林等保護事業

(1) さくら並木保護保存事業

市内6か所の桜並木について管理を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ750人の協力を得て、薬剤散布や枝の剪定等を行い、名所保存に努めた。夏期には業者（株式会社東海フォレスト）に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。

また、川根地区の桜並木（桜トンネル、緑地・天王山公園桜並木）の管理についても業者（森林組合おおいがわ）に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。

なお、この事業は、(財)静岡県グリーンバンクの優良景観樹木保全事業補助金を活用して実施した。

(単位：円)

実施箇所	参加団体等	参加団体報償金額	業者委託金額
大津谷川堤防	道悦島自治会、東町自治会、業者委託	77,000	1,825,200
河原町桜並木	河原町自治会、業者委託	50,000	
大津地区内桜並木	大津自治会	27,000	
童子沢親水公園	業者委託		
千葉地区内桜並木	千葉町内会	27,000	475,200
川根地区桜並木	業者委託		
合 計		181,000	2,300,400

3目 林道費

決算額

82,308,817円

1 地域林道整備事業

(1) 林道開設事業

山村地域の振興及び林業経営基盤整備のために、県単独林道事業により林道開設事業を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道開設事業	(県単独林道事業) 施業道福用線開設工事 施工延長 L=100.6m W= 2.5m 機械土工 一式 法面工 A= 343㎡ コンクリート路面工 A= 351㎡	(財源内訳) 県支出金 3,888,000 一般財源 5,832,000	工事請負費 9,720,000 光明建設
	(県単独林道事業) 施業道白山線開設工事 施工延長 L= 53.4m W= 2.5m 機械土工 一式 鋼製L型擁壁工 L= 23.0m コンクリートブロック積 工 A= 53.3㎡	(財源内訳) 県支出金 3,888,000 一般財源 5,832,000	工事請負費 9,720,000 株式会社本組
	負担金・事務費・補償費	687,769	負担金 14,630 事務費 231,183 補償費 441,956
	合 計	(財源内訳) 県支出金 7,776,000 一般財源 12,351,769	20,127,769 工事請負費 19,440,000 負担金 14,630 事務費 231,183 補償費 441,956

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 林道舗装事業	生活道路としても活用されている未舗装の林道は、路面の凹凸が激しく、通行に支障をきたしているため、舗装による林道整備を実施した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道舗装事業	(県単独林道事業) 林道鍋島犬間線舗装工事 施工延長 L = 338.0m W = 4.0m 舗装工 A = 1,693㎡ 境界ブロック工 L = 287.4m	9,720,000 (財源内訳) 県支出金 3,240,000 市債(辺地債) 6,400,000 一般財源 80,000	工事請負費 9,720,000 (株)エコワーク
	(県単独林道事業) 林道葛籠線舗装工事 施工延長 L = 335.9m W = 4.0m 舗装工 A = 947㎡ U型側溝工 L = 62.0m	9,720,000 (財源内訳) 県支出金 3,888,000 市債(過疎債) 5,800,000 一般財源 32,000	工事請負費 9,720,000 大井建設(株)
	(県単独林道事業) 林道会下沢線舗装工事 施工延長 L = 397.5m W = 3.6m 舗装工 A = 1,314㎡ アスカーブ設置工 L = 215.0m	7,560,000 (財源内訳) 県支出金 2,520,000 一般財源 5,040,000	工事請負費 7,560,000 (株)エコワーク
	(県単独林道事業) 林道相賀小川線舗装工事 W = 4.0m 舗装工 A = 634㎡ 木柵工 L = 42m	3,672,000 (財源内訳) 県支出金 1,224,000 一般財源 2,448,000	工事請負費 3,672,000 (株)エコワーク
	(県単独林道事業) 林道下泉笹間線舗装工事 W = 4.0m 舗装工 A = 541㎡ アスカーブ設置工 L = 65.0m	3,240,000 (財源内訳) 県支出金 1,296,000 一般財源 1,944,000	工事請負費 3,240,000 (株)原小組
	事務費・補償費	561,235	事務費 516,462 補償費 44,773
	合 計	34,473,235 (財源内訳) 県支出金 12,168,000 市債(辺地債) 6,400,000 市債(過疎債) 5,800,000 一般財源 10,105,235	工事請負費 33,912,000 事務費 516,462 補償費 44,773

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 林道維持修繕事業

重機借上げによる未舗装林道の路面整正、崩土除去等や小規模な修繕工事を行い、林道が安全で円滑に利用できるよう維持管理に努めた。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
林道維持修繕事業	重機借上げ等賃借料	3,986,630
	路面整正等 21件	
	修繕料 16件	6,031,876
	原材料支給 18件	2,964,018

2 県営林道事業負担金

山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を推進するため、県が実施する林業事業の一部を負担した。

(単位：円)

名 称	負 担 金 額
森林基幹道 大尾大日山線開設事業	7,760,000
	(財源内訳)
	市債(過疎債) 7,700,000
	一般財源 60,000

3 地域林道整備事業 (繰越明許)

(1) 林道開設事業 (繰越明許)

林業専用道京柱線開設工事は、隣接する県発注工事の遅れに伴い平成26年度内に完了できなかったため、平成27年度に繰越となった。平成27年度は、繰越明許分として、6,690,280円を執行した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道開設事業	(全体分)	(繰越明許分)	(繰越明許分)
	林業専用道京柱線開設工事 施工延長 L=663.0m W= 3.5m 法面工 A= 695㎡ コンクリート路面工 A=1,580㎡	6,690,280 (財源内訳) 一般財源 6,690,280	工事請負費 6,690,280 (株)小沢組

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4目 治山費	決算額 16,378,362円

1 治山事業

治山事業により風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に努めた。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
治山事業	(県単独治山事業) 神座(御堂沢) 治山復旧工事 谷止工 N=1基	13,519,440 (財源内訳) 県支出金 8,100,000 一般財源 5,419,440	工事請負費 13,519,440 (株)ヨコケン
	修繕料 4件	527,040	修繕料 527,040
	川根町笹間下(三並地区) 他 治山工事測量設計業務委託 溪間工測量 N=1か所 山腹工測量 N=2か所 溪間工設計 L=34m	1,977,480 (財源内訳) 一般財源 1,977,480	委託料 1,977,480 (株)松井測量設計事務所
	事務費・補償費	354,402	事務費 124,593 補償費 229,809
	合 計	16,378,362 (財源内訳) 県支出金 8,100,000 一般財源 8,278,362	工事請負費 13,519,440 修繕料 527,040 委託料 1,977,480 事務費 124,593 補償費 229,809



7 款

商 工 費

1 項 商工費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7款 商工費	決算額	830,917,099円
1項 商工費	決算額	830,917,099円
2目 商工振興費	決算額	71,434,622円

1 商工活性化支援事業

(1) 島田市地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、企業が行う事業活動の近代化に要する資金を補助した。

交付状況

対象事業	平成27年度			平成26年度		
	件数	事業費(円)	交付額(円)	件数	事業費(円)	交付額(円)
機械設備整備事業	11	70,536,800	5,740,000	11	152,973,929	8,266,000
環境改善施設整備事業	0	0	0	2	8,407,260	681,000
研究開発事業	7	4,841,797	2,159,000	2	1,654,560	826,000
合 計	18	75,378,597	7,899,000	15	163,035,749	9,773,000

(2) 島田市にぎわい商店街支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのため事業者団体等が展開する事業に対し、補助金を交付した。

交付状況

事 業 名	事 業 の 概 要	交付金額(円)	事業主体(交付先)
第12回愛するあなたへの悪口コンテスト	「愛するあなたへの悪口」作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成(全国から4,757点の応募)	300,000	愛するあなたへの悪口コンテスト実行委員会
島田市商店街連合会広報事業	FMしまだを活用した商店街の情報発信(放送回数延48回、店舗紹介21店、商連事業紹介1事業)	29,000	島田市商店街連合会
島田市プレミアム金券啓発事業	プレミアム金券発行に伴い、地元商店街で消費してもらうためPRチラシ、のぼり旗等による啓発事業(金券約1億2,000万円が小規模店等で使用)	196,000	島田市商店街連合会
にぎわい商店街づくり事業	商店街マップ作成、季節ごとの景品進呈、商店街緑化事業の実施(マップによる認知度向上、花壇16か所整備、冬季イベントに約800人来場)	200,000	島田駅前中央通り商店会
歳末大売出し事業	商品購入で抽選券及び補助券を発行し、後日抽選会を実施することで期間中の来客を促進する事業(期間中売上:15,209千円)	67,000	初倉サービス店会
しまだ元気市	おび通りにおいて毎月1回定期市を開催し、おび通り及び商店街のにぎわいを創出する事業(年間延べ5,000人の来場)	300,000	しまだ元気市実行委員会
合 計		1,092,000	

(3) 島田産業まつり補助金

島田市で生産される工業製品、地場産品等の展示・即売を通じ、地域産業を広く紹介し市内産業の振興を図った。来場者には市の産業振興に関する認識を深めてもらい、企業の先進技術に触れてもらうことができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

開催概要

開 催 日	平成27年11月7日～8日	
会 場	おび通り、本通三丁目、本通四丁目	
出 店 数	産業祭部門：89団体	農業祭部門：14団体
来 場 者 数	約45,000人	
補助金交付額	2,250,000円	
補助金交付先	島田産業まつり実行委員会	

(4) 商業活性化支援事業補助金

商業の活性化を図るため、市が指定する団体が取り組む事業に対し、補助金を交付した。

事 業 名	事 業 の 概 要	交付金額(円)	事業主体 (交付先)
シマアツ	参加店にて「シマアツ」の合言葉で、様々なサービスが受けられるイベント (参加店47店舗、延来客数3,200人)	100,000	島田がアツイ！プロジェクト実行委員会
リラックスな時間in歩歩路	市内商業者を中心に「リラックス＝癒し」をテーマにした体験イベント (参加店20店舗、来客数270人)	39,000	リラックスな時間実行委員会
島田帯シャツブランド協議会啓発及びセミナー開催事業	全国ばらサミットにて展示PR、ブランドについてのセミナーの開催及び静岡県主催のご当地シャツのファッションショーに参加し、帯シャツをPR (帯シャツ販売数402枚 前年度比21%増)	80,000	島田帯シャツブランド協議会
合 計		219,000	

(5) 産業支援センター開設準備経費【平成27年度新規事業】

起業・創業希望者や既存中小事業者の課題解決のための相談業務を柱としながら、各種セミナーや交流会などを企画・開催し、起業・創業希望者や既存中小事業者のスキルアップと、地域産業の活性化を図るため、産業支援センターの開設準備を行った。

項目	事業内容	事業費(円)	備 考
施設改修工事	外壁塗装工事 看板設置工事	1,328,400	工事請負費 (株)共栄社
備品購入	片袖机、ホワイトボード、仕切りパネル、ミーティングテーブル等	1,228,435	備品購入費
消耗品購入	パイプ椅子、スリッパ、OAタップ、玄関マット、PCワイヤー等	123,639	需用費
合 計		2,680,474 (財源内訳) 一般財源 2,680,474	

2 まちなか交流創出事業

(1) 地域交流センター管理運営事業

指定管理者 (株)まちづくり島田

指 定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

指定管理料 6,788,571円 (平成27年度分)

歩歩路の利用状況

年 度	利用人数(人)	利用率(%)
27	89,708	50.5
26	93,555	49.1

利用率＝会議室貸出実績回数／会議室貸出可能回数×100

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 中小企業融資事業

(1) 小口資金利子補給事業

ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。

補給状況

年 度	利子補給額 (円)	対前年比 (%)
27	3,249,002	86.8
26	3,743,954	89.4

(参考) 新規貸付状況

年 度	貸付件数	対前年比 (%)	貸付金額 (円)	対前年比 (%)
27	66	115.8	205,690,000	107.3
26	57	96.6	191,700,000	98.1

※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内

イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の総額の45%を補助した。

交付状況

年 度	件 数	対前年比 (%)	交付金額 (円)	対前年比 (%)
27	68	115.2	1,722,000	112.6
26	59	98.3	1,529,000	113.5

(2) 短期経営改善資金利子補給事業

短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対し、利子補給を行った。

補給状況

年 度	利子補給額 (円)	対前年比 (%)
27	540,935	95.7
26	565,113	104.4

(参考) 貸付状況

年 度	貸付件数	対前年比 (%)	貸付金額 (円)	対前年比 (%)
27	77	95.1	438,300,000	94.3
26	81	103.8	464,680,000	107.7

※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円

融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内

4 販路拡大支援事業

(1) 富士山静岡空港就航先販路開拓事業費補助金

市内の中小企業等の振興を図るとともに、空港の利活用を促進するため、就航先で展示会等に出展する企業に対し補助金を交付した。

※本補助金については、販路開拓事業費補助金の創設により、平成27年度をもって終了した。

交付状況

申請者	就航先	事業内容	交付金額 (円)
カワサキ機工(株)	福岡市	平成27年度西九州地区ユーザー研修会	709,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
3目 観光費	決算額	125,885,571円																									
1 観光振興事業																											
(1) 観光振興経費																											
ア 観光パンフレット作成事業																											
観光PRのため、観光パンフレット（平成21年作成、26年改定版）の内容を一部更新し増刷した。 市内イベント会場や首都圏・中京圏のキャンペーンで配布するなど情報発信を行った。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>パンフレット等名称</th> <th>作成数(部)</th> <th>作成金額(円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光パンフレット 「島田歩紀」（日本語版）</td> <td>17,000</td> <td>965,520</td> <td>(株)エイエイピー静岡支店</td> </tr> </tbody> </table>				パンフレット等名称	作成数(部)	作成金額(円)	備 考	観光パンフレット 「島田歩紀」（日本語版）	17,000	965,520	(株)エイエイピー静岡支店																
パンフレット等名称	作成数(部)	作成金額(円)	備 考																								
観光パンフレット 「島田歩紀」（日本語版）	17,000	965,520	(株)エイエイピー静岡支店																								
イ 三市一町広域観光連携協議会運営事業																											
島田市、焼津市、藤枝市、川根本町との広域における連携、協力体制の強化を図り、交流人口の拡大を目的とした海外、国内の観光プロモーションを実施した。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>成 果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台湾高雄観光プロモーション事業</td> <td>高雄旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス</td> <td>773,409</td> <td>高雄市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。</td> </tr> <tr> <td>台湾台南観光プロモーション事業</td> <td>台南旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス</td> <td>1,615,802</td> <td>台南市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。</td> </tr> <tr> <td>観光商談会事業</td> <td>首都圏、中京圏、関西圏での観光PR活動 ・東京商談会 1回 ・群馬・埼玉商談会 1回 ・名古屋商談会 1回 ・大阪商談会 1回</td> <td>436,544</td> <td>エージェントや個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。</td> </tr> <tr> <td>旅まつり名古屋出展事業</td> <td>旅まつり名古屋での観光PRブース出展及びステージPR</td> <td>1,172,027</td> <td>個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。</td> </tr> <tr> <td>その他誘客宣伝事業</td> <td>圏域の観光マップの作成による情報発信</td> <td>108,864</td> <td>圏域の観光マップ（わおマップ）を3,000部作成し、3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	事業費(円)	成 果	台湾高雄観光プロモーション事業	高雄旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	773,409	高雄市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。	台湾台南観光プロモーション事業	台南旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	1,615,802	台南市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。	観光商談会事業	首都圏、中京圏、関西圏での観光PR活動 ・東京商談会 1回 ・群馬・埼玉商談会 1回 ・名古屋商談会 1回 ・大阪商談会 1回	436,544	エージェントや個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。	旅まつり名古屋出展事業	旅まつり名古屋での観光PRブース出展及びステージPR	1,172,027	個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。	その他誘客宣伝事業	圏域の観光マップの作成による情報発信	108,864	圏域の観光マップ（わおマップ）を3,000部作成し、3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。
事業名	事業の概要	事業費(円)	成 果																								
台湾高雄観光プロモーション事業	高雄旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	773,409	高雄市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。																								
台湾台南観光プロモーション事業	台南旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	1,615,802	台南市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。																								
観光商談会事業	首都圏、中京圏、関西圏での観光PR活動 ・東京商談会 1回 ・群馬・埼玉商談会 1回 ・名古屋商談会 1回 ・大阪商談会 1回	436,544	エージェントや個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。																								
旅まつり名古屋出展事業	旅まつり名古屋での観光PRブース出展及びステージPR	1,172,027	個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した。																								
その他誘客宣伝事業	圏域の観光マップの作成による情報発信	108,864	圏域の観光マップ（わおマップ）を3,000部作成し、3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った。																								
※事業費は3市1町の負担金と県の助成金等による（負担金：250,000円/各市町）																											
ウ SLフェスタ運営事業																											
川根本町との共催により、家族と地域の時間づくり推進事業の一環として、地域資源であるSLを活かした「SLフェスタ2015」を新金谷駅周辺、千頭駅周辺、金谷駅前通りの3会場で開催した。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>来場者(人)</th> <th>負担金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>SLフェスタ2015</td> <td>平成27年10月10日～10月11日（2日間）</td> <td>35,000</td> <td>4,474,450</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>SLフェスタ2014</td> <td>平成26年10月11日～10月12日（2日間）</td> <td>46,100</td> <td>4,562,281</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	事業名	事業の概要	来場者(人)	負担金(円)	27	SLフェスタ2015	平成27年10月10日～10月11日（2日間）	35,000	4,474,450	26	SLフェスタ2014	平成26年10月11日～10月12日（2日間）	46,100	4,562,281									
年 度	事業名	事業の概要	来場者(人)	負担金(円)																							
27	SLフェスタ2015	平成27年10月10日～10月11日（2日間）	35,000	4,474,450																							
26	SLフェスタ2014	平成26年10月11日～10月12日（2日間）	46,100	4,562,281																							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
エ 大井川流域観光事業	大井川鐵道(株)が運行する「きかんしゃトーマス号」等の訪客に対して沿線である大井川流域の魅力を発信するとともに、大井川鐵道の運行を補助し、訪客の満足度向上を図った。	
	事業名	事業の概要
	新金谷駅会場の設営及び運営事業	平成27年6月7日～10月12日(86日間) 平成27年12月19日～12月25日(7日間) ・臨時駐車場設置及び誘導看板設置 ・車両誘導業務委託 ・授乳室の設置
	誘客宣伝事業	・大井川沿線ガイド2015作成(20,000部) ・トーマスのぼり旗、ノベルティ作成(のぼり旗200枚・メモ帳5,000部) ・フリーペーパー「大井川で逢いましょう」観光記事掲載及びクリスマス運行チラシ作成 ・スタンプラリーの実施
		2,442,285
	※事業費は島田市と川根本町の負担金と県の助成金等による。	
オ 観光振興活動支援事業	島田市の観光振興や知名度の向上に寄与する活動を行う団体に対し補助金を交付した。	
	交付団体名	事業の概要
	川根地域活性化協議会	川根冬の天王山まつり事業 川根地区の観光活性化を進め、交流客増加を図ることを目的に、天王山を中心にイルミネーションや各種イベントを実施した。 ・実施期間 平成27年10月7日～平成28年3月15日 ・イベント 2月15日 バレンタインイベント
	島田商工会議所フィルムサポート 島田運営委員会	フィルムサポート島田創立10周年記念事業 フィルムサポート島田創立10周年記念事業として、JRさわやかウォーキング「ロケ地巡りとSLフェスタ2015」と「記念式典」を実施し、ショートフィルム「平成ええじゃないか」の上映、福澤克雄監督トークショーを実施した。 ・10月11日 「映像のまち」ロケ地巡り 400人 ・1月23日 創立10周年記念式典 540人
	島田髷娘体験ツアー実行委員会	島田髷娘体験ツアー事業 「髷娘」に誰でも気軽になれるという趣旨で川越街道を中心に髷娘姿で散策し「島田髷まつり」の魅力を発信した。 ・実施日 8月23日 ・参加者 6人(10歳から50歳代まで)
	川越し街道を愛する会	県民の日イベントの木製川札作成事業 県民の日イベントに川越街道を訪れた観光客(子ども)を対象に、木製川札を作成し来場記念として配布した。 ・木製川札(焼印入り) 120枚
	K L F (カワネラブズファクトリー)	大井川横断鯉のぼり設置事業 旧川根町において実施していた「大井川横断鯉のぼり」を復活し、川根地域への誘客事業を行った。 ・鯉のぼり 約200本
	合 計	1,476,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 中山間地域交流促進事業

地域の魅力を発信し、多くの来訪者を川根地区へ誘引するとともに、活力のある地域づくりを推進するため、川根地域の団体、住民と協働して、3年連続となるフォトゲイニングNIPPON島田2015開催などのN-Driveパートナーシップ推進事業を実施した。

また、PR活動として、10月に新金谷駅で開催されたSLフェスタにおいて、イベントinSLフェスタを実施した。

【委託業務】

(単位：円)

年度	事業名	概要	期間	金額	委託先
27	N-Driveパートナーシップ推進事業委託	・イベントinSLフェスタの開催（平成27年10月11日、参加12組/28人） ・フォトゲイニングNIPPON島田2015の開催（平成27年11月15日、参加212チーム/651人）	H27. 9. 4～ H28. 3. 25	2,700,000	中日本高速道路㈱
	フォトゲイニング島田大会おもてなし業務委託	参加者へのおもてなしをするだけでなく、川根地区の特色あるものを使い、地域の魅力を発信し、地域一体となり盛り上げる	H27. 10. 9～ H27. 11. 30	198,396	NPOまちづくり川根の会
26	N-Driveパートナーシップ推進事業委託	フォトゲイニングNIPPON島田2014（平成26年11月16日、参加187チーム/558人）等	H26. 7. 4～ H27. 3. 27	2,500,000	中日本高速道路㈱
	フォトゲイニング島田大会おもてなし業務委託	参加者へのおもてなしをするだけでなく、川根地区の特色あるものを使い、地域の魅力を発信する	H26. 11. 13～ H26. 11. 21	124,200	NPOまちづくり川根の会

(3) マラソン大会開催経費

ア 第7回しまだ大井川マラソンinリバティ

大井川河川敷マラソンコース「リバティ」を利用した全国規模のマラソン大会を開催した。

(ア) 開催概要

開催日	平成27年10月25日(日)
種 目	フルマラソン(42.195km)、10kmの部
コ ー ス	フルマラソン：島田市役所前～リバティ～島田市陸上競技場 10kmの部：リバティ～島田市陸上競技場
参加ボランティア	1,933人（市内企業、体育協会、個人等）
交付金交付額	10,000,000円
交付金交付先	しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会

(イ) 出走者数

(単位：人)

年度	エントリー数		出走者数	
	フルマラソン	10kmの部	フルマラソン	10kmの部
27	9,032	1,214	7,857	1,044
26	8,849	—	7,579	—

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 第35回桜まつり走ろう会

(7) 開催概要

開 催 日	平成28年3月27日(日)
種 目	3km、5km、10km、ファミリー
会 場	川根文化センターチャリム21
交付金交付額	400,000円
交付金交付先	桜まつり走ろう会実行委員会

(イ) 出走者数 (単位：人)

年度	エントリー数	出走者数
27	488	452
26	412	384

(4) 合宿誘致促進経費

スポーツ合宿として、市外から実業団、大学、高校等のスポーツ団体を誘致することで、市民がスポーツへの関心を高めるとともに交流の機会を通して地域の活性化や交流人口の拡大等を図った。また、卓球部合宿では市民との交流として、市内中学校の卓球部と合同練習を行い、親睦を深めた。

文化合宿としては、市外の大学・高校の文化部を誘致することにより、交流を通じて、新たな文化活動の推進を図った。特に大学茶道部との交流は、市民の茶文化への関心を深めることができた。

ア スポーツ・文化合宿実績

区分		平成27年度		平成26年度		対前年度増減数	
		延べ件数 (件)	延べ人数 (人)	延べ件数 (件)	延べ人数 (人)	延べ件数 (件)	延べ人数 (人)
スポーツ	高校・大学	32	4,470	40	5,673	△8	△1,203
	実業団	6	770	15	1,236	△9	△466
文化	高校・大学	16	627	18	782	△2	△155
合 計		54	5,867	73	7,691	△19	△1,824

イ スポーツ・文化合宿補助金実績

区分		平成27年度		平成26年度		対前年度増減数	
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
宿泊費	スポーツ	38	3,094,210	32	4,412,010	6	△1,317,800
	文化	16	597,334	18	898,540	△2	△301,206
	小 計	54	3,691,544	50	5,310,550	4	△1,619,006
航空運賃	スポーツ	1	125,000	2	260,000	△1	△135,000
	文化	0	0	0	0	0	0
	小 計	1	125,000	2	260,000	△1	△135,000
合 計		55	3,816,544	52	5,570,550	3	△1,754,006



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(5) オリンピック・パラリンピック合宿誘致経費【平成27年度新規事業】	2020年東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致を推進するため、合宿誘致推進本部会議を開催した。また、シンガポール卓球ナショナルチームへコンタクトを取り、誘致活動を行った。	
	事業の概要	事業費(円) 成 果
	シンガポール卓球ナショナルチームへのプレゼンテーション資料を作成し、静岡県ふじの国通訳士会へ依頼し翻訳した。	34,625 ・静岡県東南アジア駐在員事務所を通じてメールで資料送付し、平成29年6月のジャパンオープン開催後の島田市視察について可能性有の回答を得た。 ・平成28年4月にシンガポール卓球協会と面談するアポイントメントをとった。
	オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致に関する県内外の情報取得とホストタウン登録や組織委員会のサイト登録等の手続きに関する説明会等へ出席した。	20,100 ・10月から組織委員会のサイトに掲載した。(練習施設、宿泊施設) ・ホストタウンの第1次登録については見送った。
(6) 空港振興対策事業	ア 富士山静岡空港の状況(平成28年3月31日現在の就航路線)	
(7) 定期便の路線・便数	国内線：4路線(週52便) 国際線：9路線(週33便)	
(4) 就航先	国内線：新千歳、福岡、鹿児島、那覇 国際線：ソウル、上海(武漢)、台北、天津、寧波、温州、南京、杭州	
(7) 就航会社	フジドリームエアラインズ、全日本空輸、アジアナ航空、中国東方航空、チャイナエアライン、天津航空、北京首都航空	
イ 空港PR事業	(7) 島田産業まつりでの空港PR事業	
	島田産業まつりにおいて、フジドリームエアラインズ、全日本空輸、富士山静岡空港とともに空港PRブースを出展し、アンケートの実施、情報誌や時刻表、PRグッズの配布等を実施した。	
	実施日 平成27年10月7日(土)	
(4) スカイフォレストを活用したシティプロモーション	富士山静岡空港ターミナルビル2階の公的利活用スペース内「スカイフォレスト(2市1町展示スペース)」を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通じて行った。	
(7) ホームページ、広報紙による情報発信	市ホームページ掲載、広報紙への富士山静岡空港関連情報コーナー「ソラマメ」掲載により、空港関連情報の周知を行った。	
(8) 富士山静岡空港施設見学等の実施	市内小学生及びその保護者を対象に、富士山静岡空港施設見学等を実施した。	
	実施日 夏休み親子航空教室：平成27年8月26日(水)	
	親子見学会：平成28年3月26日(土)	
	委託料 222,000円	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(オ) 新市誕生 10 周年記念事業「空から島田市を見てみよう」の実施	<p>新市誕生 10 周年記念事業として、応募者の中から抽選で選ばれた約 80 人の市民がフジドリームエアラインズのチャーター機に搭乗して空から島田市を見学した。</p> <p>実施日 平成 27 年 10 月 24 日(土)</p> <p>委託料 1,458,000 円</p>			
(カ) 富士山静岡空港「富士山の日」イベントへの協力	<p>平成28年2月20日(日)に空港周辺市町のPRキャラクター（島田市：おしまちゃん、ばらみちゃん、チャリムくん、えい茶いくん）が集合し、写真撮影会とノベルティグッズの配布等を実施した。</p>			
2 観光施設管理運営事業				
(1) 観光施設管理経費				
ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理	<p>観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等21団体へ清掃等管理業務を委託し、清潔かつ安全で快適な施設の維持管理に努め、観光客への利便向上を図った。</p>			
	施設名	管理委託内容	事業費(円)	委託先
	市内観光公衆トイレ (15か所)	清掃及び簡易修繕	1,587,839	地元町内会等21団体
	ハイキングコース (16か所)	草刈り、パトロール等	2,825,880	
	その他 (3件)	野守の池レイクリフレクター他	570,136	
イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理	<p>観光公衆トイレ浄化槽の維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。</p>			
	施設名	管理委託内容	事業費(円)	委託先
	市内観光公衆トイレ (15か所)	浄化槽点検、清掃	1,989,630	5業者
ウ 中央公園ミニ鉄道施設管理運営	<p>中央公園ミニ鉄道施設の運行业務を委託し、市民や観光客に楽しんでもらった。</p>			
	管理委託内容	事業費(円)	委託先	収入(円)
	土・日・祝日の通常運行日及び平日の特別運行日における管理運營業務 ・年間利用者数 62,170人 ・運行日数 100日	3,286,890	(株)まちづくり島田	都市公園使用料 (運賃) 3,388,600
エ 観光施設修繕	<p>観光施設の修繕を実施し、施設の充実と観光客への利便向上を図った。</p>			
	事業名	事業の概要	事業費(円)	
	観光施設修繕	観光公衆トイレ修繕、浄化槽補修、案内板修繕、その他観光施設修繕等 37件	2,208,993	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 観光施設整備経費

千葉山丁仏参道ハイキングコース利用者の利便性の向上と交流客数の増加を図るため、整備を行った。  
観光客を観光施設に誘導するとともに施設間のネットワーク化を図るため、総合案内標識等の観光サインの整備を行った。なお、観光サイン工事は一部を翌年度に繰り越している。

事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備 考
千葉山周辺観光施設整備工事	誘導標識工	9基	8,640,000 (財源内訳) 工事請負費 8,640,000 三友クリエイト(株)
	解説板工	1基	
	地点名、注意標識、案内板工	10基	
	案内表示板交換工	1基	
	木製ロープ柵工(1段)	216m	
	木製ロープ柵工(2段)	30m	
	ベンチ改修工	5基	
	県支出金	4,100,000	
一般財源	4,540,000		
観光サイン整備工事	総合案内標識工	7基	13,878,000 (財源内訳) 工事請負費 13,878,000 (株杉本組)
	案内表示板張替え工	5基	
	標識基礎工	7か所	
	県支出金	4,700,000	
	一般財源	9,178,000	
	前払済額	5,500,000	
繰越額	8,378,000		

(3) 東海道金谷宿お休み処管理運営事業

東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」(平成6年3月開設)の管理運営を指定管理者制度により、(株)丸紅に委託した。

指定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

委託料 1,337,143円(平成27年度分)

※指定期間における委託料総額：7,100,000円

※平成26年度からの消費税増額分：117,143円

利用状況

年 度	利用人数(人)
27	20,706
26	20,872

3 観光団体支援事業

(1) 島田市観光協会補助金

観光協会へ補助金を交付し、円滑な事業の実施を支援した。

観光協会とはお互いに綿密な連携を図り、市としても積極的な支援を行い、大井川大花火大会、川根桜まつり、川根野守まつり、島田髷まつりなどの観光イベントを開催し、市の観光振興に大きな効果を与えた。

補助金区分	事業の概要	補助金額(円)
島田市観光協会通常事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会本部運営経費</li> <li>観光PR経費</li> <li>観光パンフレット作成経費</li> <li>観光活性化等補助事業</li> <li>観光ボランティアガイド事業</li> <li>フィルムサポート島田補助事業</li> <li>島田髷まつり補助事業(平成27年9月20日開催)</li> </ul>	27,800,000
島田市観光協会特別事業補助金	第28回大井川大花火大会 実施日：平成27年8月10日(月) 観客数：約15万人	18,000,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	川根桜まつり 実施日：平成27年4月1日～4月5日 平成28年3月19日～3月31日 観客数：約5万人	2,500,000
	川根野守まつり 実施日：平成27年8月15日(土) 観客数：約9,500人	2,500,000
合 計		50,800,000

#### 4 金谷茶まつり事業

第37回（平成28年度）金谷茶まつり開催（2年に1度）における前年度準備経費として、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対し補助金を交付した。

- ・開催日：平成28年4月9日(土)・10日(日) ※前夜祭4月8日(金)
- ・想定観客数：約7万人（第36回実績）

補助金交付先	事業概要	補助金額(円)
島田市観光協会	・ポスター、チラシの作成 ・もてなし会場の手配 ほか	2,000,000
金谷茶まつり保存振興会	・事務局開設、運営 ・各支部への交付金 ・各部会会議の開催 ほか	6,000,000
合 計		8,000,000

4目 企業誘致費 決算額 256,211,409円

#### 1 企業誘致事業

##### (1) 企業誘致経費

島田市への企業誘致の促進を図るため、静岡県企業立地説明会や地方創生に係る本社移転機能説明会等に参加し、市の工業用地の特徴及び優位性、今後予定している新東名島田金谷IC周辺地区開発の動向、遊休地の情報、市の補助金制度等を県内外の不動産・金融機関や大手ゼネコン等に対しPRを行った。

また、県企業立地市町推進連絡会の一員として東京、大阪地区の大手ゼネコン等へ企業訪問を2回行うとともに、市単独では、東京、川崎、名古屋地区の企業訪問を7回実施した。さらに県内の企業については、個別訪問を実施し、企業動向や事業拡大等の情報収集に努めた。

企業訪問等（来庁含む、情報機関等含む）の実施状況及び成果

区分	個別企業(社)			情報機関等(社)				合計(社)
	市内	県内	県外	不動産	金融	建設業	公官庁	
訪問等回数	89	17	13	16	16	41	49	241
折衝企業件数	20	10	4					34
立地実績※	1	0	0					1

※平成27年4月から平成28年3月までに市内で用地を購入又は自社敷地内での施設増設を実施した件数

##### (2) 企業立地促進事業費補助金

交付状況

年度	対象件数	交付金額(円)	交付先
27	5	254,199,000	(株)ジャパン・スリーブ、(有)岩倉溶接工業所、(株)鹿祿、(株)エフシー中央薬理研究所、(株)タカラ・エムシー
26	3	215,052,000	(株)パロー、伊藤テクニカルフーズ(株)、(株)シノハラ・ジャパン

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(3) フーズサイエンスヒルズプロジェクト負担金	市内の工業用地の特色である食品、飲料関連産業の振興を促すため、県中部で実施しているフーズサイエンスヒルズプロジェクトに参加した。プロジェクトの取組としては、富士山静岡空港での企業セミナー開催や技術、マーケティング相談会の開催、また企業訪問やマーケティングの支援等を行った。	
	事業名	負担金(円)
	フーズサイエンスヒルズプロジェクト	1,000,000
		事業主体
		(公財) 静岡県産業振興財団

5目 お茶の郷運営費	決算額	69,602,307円
------------	-----	-------------

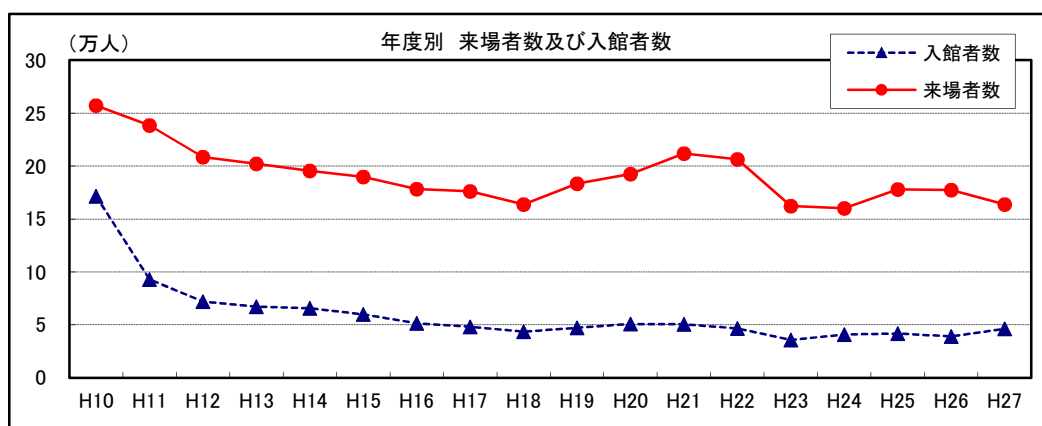
1 お茶の郷管理運営事業

平成19年度から指定管理者制度を導入し、お茶の郷の管理運営はすべて指定管理者が行っている。  
平成25年度から平成29年度までの5年間、ハラダ製茶株式会社が指定管理者として指定され、平成27年度は茶文化の普及とお茶に関する情報を発信するため、4回の企画展、地元茶を使った日本茶セミナーなど体験型の講座等を実施することでお茶についての理解、認識を深めてもらうとともに、島田市の茶業と地元茶の振興を図った。  
平成28年3月25日に県と契約を締結し、平成28年6月1日付けで土地及び建物等を県へ有償譲渡することとなったため、移管に係る協議を県と行うとともに、指定管理期間を平成28年5月末までに変更することについて指定管理者と協議を行った。

指定管理者 ハラダ製茶(株)  
指定管理料 年額 61,714,286円

(1) 入館者数と来場者数 (単位：人)

年度	区分	入館者数			来場者数
		博物館	茶室	合計	
27	大人	26,065	15,738	41,803	163,849
	小人	3,271	1,381	4,652	
	合計	29,336	17,119	46,455	
26	大人	20,675	14,353	35,028	177,334
	小人	3,187	1,057	4,244	
	合計	23,862	15,410	39,272	
25	大人	22,772	14,034	36,806	178,171
	小人	4,014	1,156	5,170	
	合計	26,786	15,190	41,976	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 企画展の実施状況（指定管理者が実施）			
名 称	実施時期	実 施 内 容	入館者数(人)
茶どころ島田の歴史めぐり ～一株から大茶園へ～	平成27年4月8日 ～6月8日	島田市の茶づくりの歴史についての写真 や農機具による展示	5,977
茶草場ってどんどこ？～ 展示室の中の里山体験～	平成27年7月1日 ～9月14日	県内の茶草場と牧之原用水についての写 真やパネルによる展示	6,147
日本茶さまざま～茶品種最 前線と茶効能～	平成27年9月30日 ～11月30日	最新の茶品種や茶の効能についてのパネ ルによる展示	8,826
館蔵品展	平成27年12月16日 ～平成28年3月14日	館蔵品の展示	3,366
(3) 施設整備の実施状況			
事業名	事業概要	事業費（円）	備 考
お茶の郷浄化槽マンホール取替修繕 工事	お茶の郷浄化槽マンホールの取替 工事	777,600	(株)サン
お茶の郷商業棟1階空調機修繕工事	お茶の郷商業棟1階売店の空調機 の修繕工事	442,800	(株)サン
お茶の郷展示棟給水ポンプ修繕工事	お茶の郷展示棟給水ポンプの修繕 工事	198,400	(株)サン
お茶の郷ガス調整器取替修繕工事	お茶の郷のガス調整器の取替工事	280,800	森下商事(株)
お茶の郷展示棟エアハンドリングユ ニット修繕工事	お茶の郷展示棟のエアハンドリン グユニットの修繕工事	465,480	(株)サン
合 計		2,165,080	
(4) お茶の郷運営協議会の開催			
ア 委員の構成員			
委員構成	人数（人）		
学識経験者	5		
茶業関係者	3		
合 計	8		
イ 開催状況			
実施日	内 容	報償費（円）	
5月28日	・平成26年度管理運営事業実績報告 ・平成27年度管理運営事業計画	42,500	
3月13日	・平成27年度管理運営事業実績報告 ・平成28年度管理運営事業計画	42,500	
	合 計	85,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
6目 温泉施設費	決算額 138,689,528円					
1 田代の郷温泉管理運営事業	<p>田代の郷温泉伊太和里の湯は、市の直営施設として平成21年4月1日に供用を開始してから7年が経過し、入館者は、平成23年度から4年連続で20万人を超えたが、平成27年度は179,158人で、前年度に比べて22,753人、11.3%の減となった。これは、近隣類似施設のリニューアルに伴う利用者の動向が一因として考えられる。</p> <p>施設の運営に関しては、市民のための健康増進施設であることを周知しながら、より多くの誘客を図るため、スポーツ振興課との共同で「トランポウウォーク教室」や、自主事業である「湯ったりヨガ」、「スローエクササイズ」、「セルフコンディショニング」を開催し、温泉浴とスポーツ活動を通じて市民の健康増進を図るとともに、毎週木曜日には保健師、管理栄養士による健康相談事業を実施した。</p> <p>また、入館者に対するサービスとして、市内の茶業関係者の理解と協力を得て、無料給茶機による良質な地元茶（島田茶、金谷茶）を提供し、販売促進につなげた。</p> <p>なお、平成28年4月からの指定管理者制度導入に向けて、条例の整備、業者選定を行った。</p>					
(1) 入館者数	(単位：人)					
	年度	入館者	内訳			
			当日券	共済券	回数券	その他
	27	179,158	130,307	12,243	33,986	2,622
	26	201,911	146,096	13,837	39,636	2,342
(2) 無料給茶機へのお茶提供者及び物産店におけるお茶の売上高						
	月	ブランド	提 供 者			
	4月	金谷茶	マルユウ鈴木園			
	5月	島田茶	ハラダ製茶(株)			
	6月	島田茶	中村茶商(株)			
	7月	金谷茶	茶蔵菊翠茶農業協同組合			
	8月	島田茶	(株)高森商店			
	9月	島田茶	(株)兼橋義蔵商店			
	10月	金谷茶	茶園アウラ			
	11月	島田茶	坂下園製茶(株)			
	12月	金谷茶	マルユウ鈴木園			
	1月	金谷茶	茶蔵菊翠茶農業協同組合			
	2月	島田茶	カネイー言製茶(株)			
	3月	島田茶	(株)丸七鈴木商店			
	年間売上高 (円)		505,060			
(3) 委託業務						
	事業名	事業概要	事業費(円)	備考		
	施設管理業務委託 (25～27年度債務負担行為)	田代の郷温泉のフロント・清掃業務	31,320,000	(株)ユアーズ静岡		
	源泉ポンプ点検等業務委託	田代の郷温泉源泉ポンプに係る点検・調整(オーバーホール)業務	5,940,000	(株)NNCエンジニアリング南魚沼支社		
	機械設備保守点検業務委託	エアコン等空調設備、給湯用ボイラー、ポンプ等の保守点検業務	4,536,000	(株)エクノスワタナベ		
	樹木剪定等管理業務委託	田代の郷温泉管理地の樹木等管理剪定作業	1,782,000	(株)特殊東海フォレスト		
	浴槽配管等清掃業務委託	田代の郷温泉の源泉水槽、浴槽系統配管等の清掃業務	1,695,600	(株)城南メンテナンス		
	その他田代の郷温泉の管理運営に係る業務委託	16件の業務委託	5,132,157	16業者		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(4) 改修、修繕工事				
事業名	事業概要		事業費(円)	備考
吸収式冷温水発生機駆動ユニット修繕工事	冷温水発生駆動機部品（ユニット、エンカンバッフル等）取替修繕		1,188,000	テクノ矢崎(株)静岡
内湯系統ろ材交換修繕工事	3年に1度交換している内湯のろ過装置2台の交換修繕		993,600	(株)エクノスワタナベ
昇温用給湯配管改修工事	給湯用ボイラー及び給湯器による昇温効率向上のための配管改修		972,000	(株)エクノスワタナベ
格子濡縁等木部塗装修繕工事	外壁格子、大広間濡縁等木部の塗装修繕		702,000	(株)小沢組
その他田代の郷温泉の施設・設備に係る修繕	65件の小規模修繕（50万円未満）		9,396,909	9業者
(5) 健康相談事業				
相談者（延べ数）（人）			相談事業の内容	担当者
男	女	合計		
452	633	1,085	一般相談・血圧測定・骨密度測定・体脂肪測定	保健師、管理栄養士
2 川根温泉管理運営事業				
川根温泉は平成10年に供用開始して17年余が経過しており、施設の衛生管理と機能改善を行うため、トイレ便器取替工事やコテージ屋根等改修工事（3棟）を行った。				
(1) ふれあいの泉入館者数 (単位：人)				
年度	入館者	内訳		
		風呂	バーデ	共通
27	297,025	244,987	43,184	8,854
26	309,532	257,061	43,626	8,829
(2) ふれあいコテージ宿泊者数及び稼働率				
年度	宿泊者数（人）	稼働率（%）		
27	15,333	83.9		
26	14,744	81.8		
(3) 委託業務				
事業名	事業の概要		事業費(円)	備考
コテージ屋根等改修工事 設計業務委託	川根温泉コテージ棟の屋根等の改修工事に伴う設計業務		481,680	(株)塚本設計
特殊建築物等定期調査業務委託	建築基準法第12条第1項及び第3項に基づく定期調査業務等		128,520	(株)塚本設計
(4) 改修、修繕工事				
事業名	事業の概要		事業費(円)	備考
コテージ屋根等改修工事	コテージ6人棟2棟、8人棟1棟の屋根の葺き替え、居間の床磨き塗装、玄関扉の取替え1棟		10,260,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 10,000,000 一般財源 260,000	(有)中村住宅



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
トイレ便器取替工事	川根温泉のトイレ便器様式化 男子用2基・女子用2基・多目的1基	642,600	大井建設㈱
その他川根温泉の施設・設備に係る修繕	水道流量積算メーター取替、コテージ温泉補給水配管量水器取替	756,000	(有)中村水道 (有)大石ポンプ

### 3 川根温泉ホテル管理運営事業

平成26年7月にオープンした川根温泉ホテルについて、指定管理制度を導入し、管理運営を行った。

- (1) 指定管理者 (株)時之栖 (指定管理期間 平成26年7月1日から平成31年6月30日まで)  
指定管理料 0円

- (2) 従業員数 74人(約9割が市内及び川根本町在住者) 平成28年3月現在 (単位:人)

	フロント	レストラン	厨房	管理	設備	清掃	計
正社員	2	1	2	2	3	0	10
パート	9	13	8	2	1	31	64
合計	11	14	10	4	4	31	74

- (3) 利用実績 (単位:人)

年度	宿泊							日帰温泉			レストラン 日帰
	稼働 日数	部屋 定数	使用 室数	稼働 率	大人	小人	人数計	大人	小人	小計	
27	364	16,744	11,492	68.6%	23,451	1,241	24,692	34,927	1,588	36,515	23,605
26	274	12,604	7,898	62.6%	16,563	851	17,414	13,874	622	14,496	14,817

- (4) 改修・修繕工事

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
川根温泉ホテル2階喫煙所屋根設置工事	2階屋外テラスの喫煙所に雨天時でも利用できるよう屋根を設置	972,000	大河原建設㈱
膜ろ過フィルタ交換工事	大雨により専用水道の膜ろ過設備のフィルタが目詰まりしたことによる交換	1,738,800	清化工業㈱

- (5) 専用駐車場賃借料

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
専用駐車場賃借料	長期継続契約 平成26年4月1日～平成31年3月31日	925,859	地権者10人

### 4 川根温泉メタンガス利活用事業

川根温泉付随ガスであるメタンガスを発電等に利用するための事業を実施した。

- (1) 調査業務委託

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
川根温泉メタンガス利活用事業業務委託	鉱業権における特定区域での採掘権の申請書類等作成業務	1,200,000	日比谷総合設備 (株)名古屋支店

## 8 款

# 土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
8款 土木費	決算額 3, 1 2 0, 8 4 5, 2 5 2 円
1項 土木管理費	決算額 2 9 9, 2 1 8, 6 0 1 円
1目 土木総務費	決算額 2 9 9, 2 1 8, 6 0 1 円

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務費

管理業務は、道路水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な公有地の管理に努めた。

ア 各種申請処理状況 (単位：件)

項 目	処 理 件 数	
	平成27年度	平成26年度
境界確認	180	184
市有財産用途廃止	20	43
道路敷等寄附受納	31	29
市道認定	4	12
市道廃止	1	6

イ 道路占用状況 (市道)

種 別	平成27年度		平成26年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
電柱類等	445	43, 381, 944	494	46, 009, 574

ウ 河川占用状況

種 別	平成27年度		平成26年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
通行路等	1, 362	6, 773, 200	1, 392	7, 344, 900

2項 道路橋りょう費	決算額 8 7 6, 5 9 9, 6 7 4 円
1目 道路橋りょう総務費	決算額 1 4 3, 7 0 8, 0 6 9 円

1 道路施設管理事業

(1) 道路施設管理経費

ア 道路整備状況 (市道)

内 容	区 分	平成27年度	平成26年度
路線数 (路線)	1 級	42	42
	2 級	109	109
	その他	3, 476	3, 472
	合計	3, 627	3, 623
延 長 (m)	1 級	78, 921. 3	78, 921. 8
	2 級	137, 878. 9	137, 808. 2
	その他	899, 006. 9	898, 811. 6
	合計	1, 115, 807. 1	1, 115, 541. 6
面 積 (㎡)	1 級	545, 872. 8	545, 377. 8
	2 級	910, 786. 7	907, 848. 8
	その他	3, 480, 032. 1	3, 477, 594. 2
	合計	4, 936, 691. 6	4, 930, 820. 9

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

舗装率 (%)	1 級	96.8	96.8
	2 級	93.9	93.9
	その他	69.0	68.9

※舗装率=(舗装延長/実延長)×100

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	平成27年度	平成26年度
箇所数	非永久橋	25	25
	永 久 橋	1,127	1,127
延 長 (m)	非永久橋	346.0	346.0
	永 久 橋	8,035.3	8,028.3

ウ 道路管理状況

道路法第28条に基づき、道路台帳の経年変化修正を行った。

また、国、県の河川管理道を市道として占用している箇所の草刈を交通安全上から必要であるため、業務委託して実施した。(公社)シルバー人材センターへの委託は、雇用対策を図るため実施している。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	8,344,080	㈱フジヤマ
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川、伊太谷川ほか	8,829,000	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川	3,132,000	㈱小沢組
街路樹管理業務委託	旧市内地区 市道16路線、駅前広場1か所	9,345,240	㈱特種東海フォレスト
	大津・六合地区 市道9路線、駅前広場1か所、遊歩道1か所	10,940,400	㈱丸紅
	金谷・初倉地区 市道14路線、駅前広場1か所	5,452,920	㈱特種東海フォレスト
道路草刈業務委託	中河町八指線ほか3路線	1,263,600	(公社)島田市シルバー人材センター
	原の平吹木線ほか2路線	3,564,000	㈱エアード
	静岡空港隣接道路	1,755,000	しろやまゆいの会

(2) 島田駅南北自由通路管理経費

平成20年3月1日から供用開始した島田駅南北自由通路の管理を行った。

(単位：円)

項 目	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託	4,581,360	三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店
	島田駅南北自由通路電気保守業務委託	189,216	福島電気管理事務所
	島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託	54,000	㈱セキュア
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,156,000	東海整備(株)
	島田駅南北駅前広場清掃業務委託	434,030	(公社)島田市シルバー人材センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

警備委託料	島田駅南北自由通路警備業務委託	324,000	日本連合警備(株)
借地料	J R 土地占用料 島田駅南北自由通路 上空占用軌道敷 A=433m <sup>2</sup>	50,015	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	北口 J R 用地 自由通路建物敷地 A=418m <sup>2</sup> 北口駅前広場 (歩行空間部) A=587m <sup>2</sup>	1,771,300	

(3) 道路ストック総点検事業

市道に附属する道路標識の点検を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路ストック総点検 (道路案内標識) 点検 業務委託	横井御仮屋線ほか20か所	2,799,360 (財源内訳) 国庫支出金 1,539,000 一般財源 1,260,360	不二総合コンサルタント(株)

(4) 橋りょう長寿命化点検事業

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道に架かる橋りょうの定期点検を実施した。また、翌年度点検を予定している J R 跨線橋について、鉄道事業者との協議を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中河南原線ほか道路橋 点検業務委託	橋りょう定期点検 南原大橋ほか64橋	30,281,040 (財源内訳) 国庫支出金 16,611,000 一般財源 13,670,040	(株)フジヤマ
駅西陸橋点検協議資料 作成業務委託	点検協議資料作成 駅西陸橋	1,404,000 (財源内訳) 一般財源 1,404,000	ジェイアール東海コンサル タンツ(株)静岡営業所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																											
2目 道路維持費	決算額	67,138,569円																																										
1 道路維持修繕事業																																												
(1) 道路維持修繕事業費	<p>道路の舗装修繕、道路側溝修繕、崩土除去等、緊急かつ危険な箇所は、迅速に対応し、安全で円滑な通行が出来るように生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても優先順位を決めて、積極的な対応に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>工 事 件 数</th> <th>工 事 概 要</th> <th>事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>大井町祇園線舗装修繕工事 ほか70件</td> <td>側溝、水路、管理蓋、 舗装等修繕</td> <td>18,854,045</td> </tr> <tr> <td>小破修繕工事費 工作物改修工事費</td> <td>猪土居牧之原1号線舗装修繕工事 ほか16件</td> <td>側溝、舗装等修繕</td> <td>15,259,320</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費	修繕料	大井町祇園線舗装修繕工事 ほか70件	側溝、水路、管理蓋、 舗装等修繕	18,854,045	小破修繕工事費 工作物改修工事費	猪土居牧之原1号線舗装修繕工事 ほか16件	側溝、舗装等修繕	15,259,320																													
項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費																																									
修繕料	大井町祇園線舗装修繕工事 ほか70件	側溝、水路、管理蓋、 舗装等修繕	18,854,045																																									
小破修繕工事費 工作物改修工事費	猪土居牧之原1号線舗装修繕工事 ほか16件	側溝、舗装等修繕	15,259,320																																									
(2) 直営事業費	<p>市民からの通報等により、道路上の穴・くぼみなどによる事故等を防止するため迅速に対応した。これらの作業は、緊急を要するため現場担当職員が即時対応している。</p> <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路補修</td> <td>1,298</td> <td>1,431</td> </tr> <tr> <td>水路補修</td> <td>296</td> <td>408</td> </tr> <tr> <td>その他(病害虫、草刈等)</td> <td>239</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,833</td> <td>2,136</td> </tr> <tr> <td>市民要望執行率</td> <td>98%</td> <td>97%</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業費 28,533,056円</p>			項 目	平成27年度	平成26年度	道路補修	1,298	1,431	水路補修	296	408	その他(病害虫、草刈等)	239	297	合 計	1,833	2,136	市民要望執行率	98%	97%																							
項 目	平成27年度	平成26年度																																										
道路補修	1,298	1,431																																										
水路補修	296	408																																										
その他(病害虫、草刈等)	239	297																																										
合 計	1,833	2,136																																										
市民要望執行率	98%	97%																																										
3目 道路新設改良費	決算額	498,374,904円																																										
1 幹線道路改良事業(社会資本整備総合交付金事業)																																												
(1) 色尾大柳線改良事業	<p>事業用地の取得及びこれに伴う建物、工作物等の移転補償、道路築造工事等を実施した。用地補償費の一部を繰越事業とした。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい 空間創生事業)</td> <td>改良工事</td> <td>44,700,125</td> <td>工事請負費(前払金)</td> </tr> <tr> <td>施工延長 L=223.8m</td> <td>(財源内訳)</td> <td>21,600,000</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工 A=1,890㎡</td> <td>国庫支出金</td> <td>(株)丸紅</td> </tr> <tr> <td>側溝工 L=209.6m</td> <td>24,461,000</td> <td>用地費(前払金)</td> </tr> <tr> <td>L型側溝工 L=362m</td> <td>県支出金</td> <td>7,935,560</td> </tr> <tr> <td>車道舗装工 A=1,440㎡ 他</td> <td>9,910,000</td> <td>補償費(前払金)</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>市債</td> <td>13,434,396</td> </tr> <tr> <td>水道管移設工 L=120m</td> <td>(公共事業等債)</td> <td>補償費</td> </tr> <tr> <td>用地取得</td> <td>8,500,000</td> <td>委託料</td> </tr> <tr> <td>宅地 A=218.03㎡</td> <td>一般財源</td> <td>役務費</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>1,829,125</td> <td>登記委託料</td> </tr> <tr> <td>建物、工作物等 一式</td> <td></td> <td>52,909</td> </tr> </tbody> </table>			事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい 空間創生事業)	改良工事	44,700,125	工事請負費(前払金)	施工延長 L=223.8m	(財源内訳)	21,600,000	地盤改良工 A=1,890㎡	国庫支出金	(株)丸紅	側溝工 L=209.6m	24,461,000	用地費(前払金)	L型側溝工 L=362m	県支出金	7,935,560	車道舗装工 A=1,440㎡ 他	9,910,000	補償費(前払金)	移設工事	市債	13,434,396	水道管移設工 L=120m	(公共事業等債)	補償費	用地取得	8,500,000	委託料	宅地 A=218.03㎡	一般財源	役務費	移転補償	1,829,125	登記委託料	建物、工作物等 一式		52,909
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																																									
色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい 空間創生事業)	改良工事	44,700,125	工事請負費(前払金)																																									
	施工延長 L=223.8m	(財源内訳)	21,600,000																																									
	地盤改良工 A=1,890㎡	国庫支出金	(株)丸紅																																									
	側溝工 L=209.6m	24,461,000	用地費(前払金)																																									
	L型側溝工 L=362m	県支出金	7,935,560																																									
	車道舗装工 A=1,440㎡ 他	9,910,000	補償費(前払金)																																									
	移設工事	市債	13,434,396																																									
	水道管移設工 L=120m	(公共事業等債)	補償費																																									
	用地取得	8,500,000	委託料																																									
	宅地 A=218.03㎡	一般財源	役務費																																									
移転補償	1,829,125	登記委託料																																										
建物、工作物等 一式		52,909																																										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 横岡新田牛尾線改良事業	事業用地の取得及びこれに伴う補償、土地評価等を実施した。			
			(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	用地取得	39,324,673	用地費	35,723,492
	田 A=1,639.78㎡	(財源内訳)	補償費	209,000
	移転補償	国庫支出金	委託料	2,218,320
	残地補償	20,535,000	役務費	638,280
	調査委託	一般財源	登記委託料	535,581
	土地評価 他	18,789,673		
(3) 谷口中河線改良事業	道路築造工事、島田市土地開発公社からの事業用地買戻し、初倉3号水源移転に伴う試験掘削、厚生労働省、静岡県への提出書類作成業務にかかる費用に対する補償、大柳工区の測量設計委託等を実施した。			
			(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	改良工事(その1)	125,242,331	工事請負費	40,755,960
	施工延長 L=184.3m	(財源内訳)	(株)丸紅	
	側溝工 L=272m	国庫支出金	工事請負費	37,267,560
	L型側溝工 L=299m	68,347,000	(株)三成	
	車道舗装工 A=1,340㎡	市債	工事請負費	939,600
	歩道舗装工 A=870㎡ 他	(公共事業等債)	(株)三成	
	改良工事(その2)	50,000,000	用地費	19,896,129
	施工延長 L=180m	一般財源	補償費	14,226,840
	側溝工 L=112m	6,895,331	委託料	12,124,080
	L型側溝工 L=189.7m		登記委託料	32,162
	車道舗装工 A=1,761㎡			
	歩道舗装工 A=530m 他			
	附帯工事			
	昇降路2箇所設置			
	用地取得			
	宅地 A=596.05㎡			
	移転補償			
	水源試験掘調査業務委託補償			
	水源変更許可申請書作成業務委託の補償			
	調査委託			
	現地測量、路線測量、用地測量			
	道路詳細設計、土質調査			
	建物調査			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(4) 細島中央道線改良事業 延長246mの舗装工事を実施した。	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
細島中央道線改良事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=246m 表層工 A=1,740㎡ 上層路盤工 A=1,740㎡ 区画線工 一式	31,266,000 (財源内訳) 国庫支出金 17,170,000 一般財源 14,096,000	工事請負費 31,266,000 花菱建設(株)藤枝支店
(5) 岸元島田線改良事業 延長239mの舗装工事を実施した。	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
岸元島田線改良事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=239m 切削工 A=1,700㎡ 表層工 A=1,700㎡ 路上再生路盤工 A=1,700㎡ 区画線工 一式	25,049,520 (財源内訳) 国庫支出金 13,750,000 一般財源 11,299,520	工事請負費 25,049,520 花菱建設(株)藤枝支店
(6) 番生寺島線改良事業 延長133mの舗装工事を実施した。工事費の一部を繰越事業とした。	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
番生寺島線改良事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=60.5m 表層工 A=370㎡ 基層工 A=370㎡ 上層路盤工 A=370㎡ 区画線工 一式 舗装工事(その2) 施工延長 L=73m 表層工 A=438㎡ 基層工 A=438㎡ 上層路盤工 A=438㎡ 区画線工 一式	14,554,360 (財源内訳) 国庫支出金 8,004,000 一般財源 6,550,360	工事請負費 9,954,360 高栄産業(株) 工事請負費(前払分) 4,600,000 静和工業(株)西部営業所
(7) 島竹下線改良事業 測量設計委託業務を実施した。国道473号との交差点及び大井川鉄道踏切の公安協議に不測の時間を要したことから繰越事業とした。	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島竹下線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	測量設計委託 路線測量、用地測量、土質調査 道路詳細設計、物件調査 土地評価	156,600 (財源内訳) 一般財源 156,600	役務費 156,600



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(8) 本通り向谷線改良事業【平成27年度新規事業】

延長160mの舗装工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
本通り向谷線改良事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事	20,095,560	工事請負費 18,048,960 (株)エコワーク
	施工延長 L=160m	(財源内訳)	
	切削工 A=1,140㎡	国庫支出金	委託料 2,046,600
	舗装工 A=1,140㎡	11,000,000	日本エルダルト(株)
	路上再生路盤工 A=1,140㎡	一般財源	
	区画線工 一式	9,095,560	
調査委託 土質調査			

(9) 本通り御仮屋線改良事業【平成27年度新規事業】

測量設計委託業務を実施した。沿線関係者が多数のため権利調査、境界調査等に不測の時間を要したことから繰越事業とした。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
本通り御仮屋線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	測量調査設計委託	11,000,000	委託料 (前払金)
	現地測量、路線測量、用地測量	(財源内訳)	11,000,000
	道路詳細設計、土質調査	国庫支出金	大鐘測量設計(株)
		6,050,000	
	一般財源	4,950,000	

(10) 横井御仮屋線(蓬萊橋線交差点)改良事業【平成27年度新規事業】

事業用地の取得及びこれに伴う建物、工作物等の移転補償、建物調査、土地評価等を実施した。用地補償費を繰越事業とした。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井御仮屋線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	用地取得	4,349,462	委託料 4,074,840
	宅地 A=113.15㎡	(財源内訳)	大鐘測量設計(株)
	移転補償	国庫支出金	役務費 195,480
	建物、工作物等 一式	2,241,000	登記委託料 79,142
	調査委託	一般財源	
	建物調査、工作物調査	2,108,462	
	営業調査、土地評価		

2 生活道路改良事業 (市単独事業)

(1) 生活道路改良事業

地域に密着した生活道路の整備として、拡幅改良や舗装補修工事など、主として生活環境の改善を図るため中溝町西36号線他15路線について改良工事、測量設計、用地調査、用地取得、島田駅南地区の幹線道路整備についての可能性調査を実施した。

また、土地取得特別会計からの買戻し計画に基づき、金谷清水町の土地1筆の買戻しを実施した。

大川町横井線改良事業について地元調整等に不測の時間を要したことから繰越事業とした。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業 (過疎対策事業)	石上日掛線舗装工事 施工延長 L=132m 舗装工 A=659㎡ 構造物取壊工 一式	4,785,480 (財源内訳) 市債(過疎債) 4,700,000 一般財源 85,480	工事請負費 4,785,480 高栄産業(株)
	家山川線舗装工事 施工延長 L=410m 舗装工 A=2,620㎡ 排水構造物工 L=23m 構造物取壊工 一式	15,532,560 (財源内訳) 市債(過疎債) 15,500,000 一般財源 32,560	工事請負費 15,532,560 株原小組
生活道路改良事業 (市単独事業)	中溝町西36号線改良工事 施工延長 L=80m 擁壁工 L=32.9m 防護柵工 L=1.6m 舗装工 A=317㎡	5,238,000 (財源内訳) 一般財源 5,238,000	工事請負費 5,238,000 三友クリエイト(株)
	谷北線改良工事 施工延長 L=20m 排水構造物工 L=20.3m 舗装工 A=79.8㎡	3,651,480 (財源内訳) 一般財源 3,651,480	工事請負費 3,651,480 光明建設
	尾川千葉線落石防護柵設置工事 施工延長 L=9.6m 落石雪害防止工 L=9.6m 舗装工 A=16.5㎡ 取壊工 A=36㎡	5,697,000 (財源内訳) 一般財源 5,697,000	工事請負費 5,697,000 株ケンコー
	大川町横井線改良工事 施工延長 L=132m 側溝工 L=125m 集水柵工 6基 縁石工 L=128m 舗装工 A=823㎡ 区画線工 L=408m 委託料 基準点測量、路線測量 用地測量、道路詳細設計	9,890,341 (財源内訳) 一般財源 9,890,341	工事請負費(前払金) 5,600,000 三友クリエイト(株) 委託料 4,044,600 大鐘測量設計(株) 補償費 245,741
	福用高熊線改良工事 施工延長 L=24m 側溝工 L=39m コンクリートブロック工 A=94㎡ 路側防護柵工 L=24m 舗装工 A=97㎡ 区画線工 L=64m	8,617,320 (財源内訳) 一般財源 8,617,320	工事請負費 8,617,320 (有)アスカエンジニア

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	堂山谷北線改良工事 施工延長 L=60m 植生工 A=24㎡ 舗装工 A=379㎡ 物件補償 電話柱 1本	3,664,080 (財源内訳) 一般財源 3,664,080	工事請負費 3,521,880 高栄産業(株) 補償費 142,200
	阿知ヶ谷東光寺線舗装工事 施工延長 L=62m 地盤改良工 A=420㎡ 構造物撤去工 A=420㎡ 舗装工 A=420㎡ 阿知ヶ谷東光寺線舗装工事(その2) 施工延長 L=38m 地盤改良工 A=299㎡ 構造物撤去工 A=299㎡ 舗装工 A=299㎡	16,167,600 (財源内訳) 一般財源 16,167,600	工事請負費 9,709,200 花菱建設(株)藤枝支店 工事請負費 6,458,400 花菱建設(株)藤枝支店
	一色線改良工事 施工延長 L=30m 落石防護柵設置工 L=30m 側溝工 L=12.7m 構造物取壊工 一式	3,322,080 (財源内訳) 一般財源 3,322,080	工事請負費 3,322,080 (株)田崎組
	伊太本線改良工事 床版工 1か所 測量委託 境界測量	952,344 (財源内訳) 一般財源 952,344	工事請負費 939,600 (株)小沢組 登記委託料 12,744
	蓬萊橋線改良事業 自由勾配側溝工 L=4.2m 区画線工 L=363.9m	669,600 (財源内訳) 一般財源 669,600	工事請負費 669,600 興和建设(株)
	西25号線測量業務委託 基準点測量、現地測量 路線測量、用地測量	3,275,640 (財源内訳) 一般財源 3,275,640	委託料 3,275,640 (有)アンスク
	中段中山線用地測量業務委託 基準点測量、路線測量 用地測量	1,439,640 (財源内訳) 一般財源 1,439,640	委託料 1,439,640 (有)MAP
	島田駅南地区まちづくり幹線道路 整備調査業務委託 地区の概況整理 地区の問題整理	1,576,800 (財源内訳) 一般財源 1,576,800	委託料 1,576,800 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店
	柳島10号線他2路線改良事業 用地取得 宅地 A=137.28㎡ 物件補償 立木 一式	3,199,000 (財源内訳) 一般財源 3,199,000	用地費 2,937,792 補償費 123,444 登記委託料 137,764
	ほかに 登記委託1件	49,408	登記委託料 49,408
	土地取得事業特別会計買戻し	7,900,900	用地費 7,900,900

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	原材料費	146,813	原材料費 146,813
	事務費	940,267	事務費 940,267
	合 計	96,716,353 (財源内訳) 市債(過疎債) 20,200,000 一般財源 76,516,353	工事請負費 73,742,600 委託料 10,536,596 用地費 10,838,692 補償費 511,385 原材料費 146,813 事務費 940,267

### 3 空港隣接地域賑わい空間創生事業

#### (1) 生活道路改良事業（空港隣接地域賑わい空間創生事業）

牧之原中講線の改良工事、沖田鎮守原線の測量調査を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)	牧之原中講線舗装工事 舗装工 A=1,025㎡ 排水構造物工 L=49.7m 区画線工 一式 構造物撤去工 一式	17,065,080 (財源内訳) 県支出金 8,532,000 一般財源 8,533,080	工事請負費 17,065,080 (株)エコワーク
	沖田鎮守原線測量設計業務委託 基準点測量、路線測量 用地測量、道路詳細設計 土地評価	12,899,520 (財源内訳) 県支出金 6,449,000 一般財源 6,450,520	委託料 12,899,520 大鐘測量設計(株)
	合 計	29,964,600 (財源内訳) 県支出金 14,981,000 一般財源 14,983,600	工事請負費 17,065,080 委託料 12,899,520

### 4 県道路改良事業

#### (1) 県単独道路改築事業

県が実施した市内の2路線2か所の事業費について、静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき一部を負担した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
県単独道路改築事業	県単独道路改築事業負担金 内訳 (主) 吉田大東線 南原 (一) 住吉金谷線 金谷二軒家 負担金=対象事業費の10%	2,790,000 930,000 1,860,000	負担金 2,790,000
	合 計	2,790,000 (財源内訳) 一般財源 2,790,000	負担金 2,790,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 東光寺谷川地区道路整備事業	<p>県が施工する東光寺谷川改修事業に伴い、「竜江院橋」の架け替えが必要となったため、竜江院橋及び市道の拡幅に要する費用について負担した。(工事期間：平成26年度～平成29年度)</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>			
			(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
東光寺谷川地区道路整備事業	東光寺谷川改修に伴い施工される竜江院橋の架け替えに伴い、幅員を6mから7mに、市道東光寺右岸1号線及び岸町東西5号線の幅員を3.5mから5mに拡幅する分の費用を負担する。	14,900,000 (財源内訳) 一般財源 14,900,000	負担金 (参考) 総事業費 県負担額 市負担額	14,900,000  298,500,000 239,817,000 58,683,000
(3) 菊川地区道路整備事業	<p>県が施工する菊川改修事業に伴い「浅川橋」の架け替えが必要となったため、橋梁の質的改良にあたる分について負担した。(工事期間：平成26年度～平成28年度)</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>			
			(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
菊川地区道路整備事業	橋梁を2スパンから1スパンにする質的改良に伴う事業費の概ね1/2を負担する。	28,568,000 (財源内訳) 一般財源 28,568,000	負担金 (参考) 総事業費 県負担額 市負担額	28,568,000  191,057,000 92,879,000 98,178,000
5 道路照明灯修繕事業【平成27年度新規事業】				
(1) 道路照明灯修繕事業	<p>点検により経年劣化が判明した主要道路の道路照明灯24基について修繕を行う。平成27年度は7基の修繕工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>			
			(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
道路照明灯修繕事業 (社会資本整備総合交付金事業)	道路照明灯修繕工事 修繕工7基	4,437,720 (財源内訳) 国庫支出金 2,440,000 一般財源 1,997,720	工事請負費	4,437,720
6 生活道路改良事業(繰越明許)				
(1) 蓬萊橋線改良事業	<p>側溝工、舗装工を実施して完了した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>			
			(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
(繰越明許) 蓬萊橋線改良事業	改良工事 施工延長 L=101.1m 側溝工 L=99.1m 舗装工 A=442㎡ 集水樹工 3基	5,259,600 (財源内訳) 一般財源 5,259,600	工事請負費 興和建设(株)	5,259,600

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4目 橋りょう維持費	決算額 850,122円		
1 橋りょう維持修繕事業	橋梁の補修修繕工事を実施し、通行の安全を図った。 (単位：円)		
	項 目	工 事 件 数	工 事 概 要
	修繕料	二俣上橋修繕工事ほか3件	橋りょう修繕
			850,122
5目 橋りょう新設改良費	決算額 166,528,010円		
1 橋りょう長寿命化事業	(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業		
	市内34橋の橋りょうについて詳細設計を実施した。菊神2号橋、桜高架橋については別途詳細設計を実施した。菊神橋他6橋の修繕工事を実施した。修繕工事について、全面通行止めとなる橋りょうがあり、地元住民やPTA等との調整に不測の時間を要したため、繰越事業とした。 (単位：円)		
	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
	橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	長寿命化工事 塗装工、表面含浸工 断面修復工等 修繕詳細設計委託 測量設計 一式 損傷調査 一式 施工計画 鉄道事業者との協議	143,875,850 (財源内訳) 国庫支出金 78,312,000 市債 (公共事業等債) 36,900,000 公共施設整備 基金繰入金 20,000,000 一般財源 8,663,850
			工事請負費 43,740,000 (株)薩川組 工事請負費(前払金) (株)アーク東海 9,100,000 工事請負費(前払金) (株)田崎組 4,600,000 工事請負費(前払金) 山岸建設(株) 2,260,000 委託料 9,504,000 ジェイアール東海コンサル タンツ(株) 静岡営業所 委託料 31,401,000 (株)フジヤマ 委託料 14,788,440 静岡コンサルタント(株) 静岡支店 委託料 7,344,000 (株)フジヤマ 委託料 12,147,410 東海旅客鉄道(株) 委託料 8,991,000 (株)フジヤマ
			備 考

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 橋りょう長寿命化事業（繰越明許）						
(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業	駅西陸橋の修繕工事を実施した。（耐震化工事は平成25年度に実施済）					
	(単位：円)					
	事業名	事業の概要	事業費	備考		
	橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	長寿命化工事 塗装工、表面含浸工 断面修復工 等	22,652,160 (財源内訳) 国庫支出金 12,320,000 一般財源(公共施設整備基金繰入金を含む) 10,332,160	工事請負費 (株)小沢組 22,652,160		
3項 河川費	決算額	144,129,048円				
1目 河川総務費	決算額	9,640,059円				
1 河川管理事務費						
(1) 河川管理事務費	水門の点検整備を業務委託して実施した。					
	(単位：円)					
	事業名	事業の概要	事業費	備考		
	市内水門点検整備業務委託	市内全域 72か所中電動ゲート20か所	1,501,200	委託料 (株)オータ機工 1,501,200		
2目 河川維持改良費	決算額	134,488,989円				
1 河川改修事業						
	市内の既設河川構造物の老朽化、排水不良に伴う改修、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修を行い円滑な雨水排水と生活環境の改善、地域の環境向上を促進した。また、平成28年度以降に工事を実施する箇所の測量設計業務委託を実施した。					
	(単位：円)					
	事業名	事業の概要	事業費	備考		
	河川改修事業 (市単独事業)	大柳地内排水路改修工事 施工延長 L=239.7m 水路工 L=239.7m 管渠工 L=3.5m 舗装工 A=5㎡	23,500,800	工事請負費 (株)三成 23,500,800		
		問屋川都市下水路改修工事 施工延長 L=33m PCカルバート工 L=33m L型側溝工 L=32.9m 防護柵工 L=31m 舗装工 A=64㎡			14,958,000	工事請負費 (株)杉本組 14,958,000
		島尻2号・西海道線水路改修工事 施工延長 L=43.3m PCカルバート工 L=43.3m 舗装工 A=360㎡				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
道悦地内排水路改修工事 施工延長 L=89.8m フリューム工 L=62m 側溝工 L=74.7m 集水桝工 N=3基	13,433,040	工事請負費 (株)ケンコー	13,433,040
中溝川床版設置工事 施工延長 L=35.0m 床版工 L=17.6m 車線分離標 N=9基	2,572,560	工事請負費 (株)ケンコー	2,572,560
中央排水区第1雨水幹線取水工スクリーン補修工事 スクリーン補修 一式	185,760	工事請負費 (株)アーク東海	185,760
笹間川河床洗掘防止工事 施工延長 L=35m 根継工 L=35m	3,043,440	工事請負費 (有)守谷建設	3,043,440
湯日谷川河床洗掘防止工事 施工延長 L=16m 根固工 A=24m <sup>2</sup>	972,000	工事請負費 (株)河村組	972,000
宝来町地内排水路測量業務委託 測量延長 L=60m 路線測量 L=60m 用地測量 一式	766,800	委託料 大鐘測量設計(株)	766,800
島尻2号・西海道線排水路修正設計業務委託 設計延長 L=60m 排水路設計 一式	270,000	委託料 (有)MAP	270,000
登記等委託 2件	220,265	委託料	220,265
用地取得 A=36.64m <sup>2</sup>	202,671	用地費	202,671
物件移転補償 工作物他1件	1,353,304	補償費	1,353,304
事務費	114,001	事務費	114,001
合 計	81,583,441 (財源内訳) 一般財源 81,583,441	工事請負費 委託料 用地費 補償費 事務費	78,656,400 1,257,065 202,671 1,353,304 114,001

## 2 河川維持修繕事業

水害の危険を除き生活排水による環境悪化を防止するため、小規模な河川や水路の修繕を実施した。

(単位：円)

項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費
修繕料	堀川修繕工事 ほか27件	水路修繕及び浚渫 <sup>しゅんせつ</sup>	7,194,026
河川整備工事費	南原沢川浚渫工事 ほか9件	横断暗渠清掃及び浚渫	7,722,000



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 急傾斜地崩壊対策事業

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、平成27年度に県が市内で実施した金谷本町（南裏地区）及び阿知ヶ谷（姥ヶ谷地区）、川根町家山（塩本地区）の工事費の一部を負担した。

市が県の補助金を受けて、金谷本町（南裏地区）において急傾斜地崩壊対策工事を実施した。また、旗指（中河内地区）及び川根町笹間上（出本地区）において、急傾斜地指定を受けるための測量業務を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費・負担金額	備 考
急傾斜地崩壊対策事業	金谷本町(南裏地区)急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	7,449,000 (財源内訳) 市債(防災対策債)	事業負担金 3,541,000
	阿知ヶ谷(姥ヶ谷地区)急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	7,400,000 一般財源 49,000	事業負担金 2,880,000
	川根町家山(塩本地区)急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の5%		事業負担金 1,028,000
	金谷本町(南裏地区)急傾斜地崩壊対策工事 施工延長 L=13.8m 植生工 A=50.0㎡ 法枠工 L=100.0m 落石防護柵工 L=5.0m 仮設防護柵工 L=6.0m	4,679,640 (財源内訳) 県支出金 2,070,000 市債(防災対策債) 2,600,000 一般財源 9,640	工事請負費 4,679,640 山岸建設(株)
	旗指(中河町地区)急傾斜地測量業務委託 現地測量 A=34,000.0㎡ 用地測量 A=34,000.0㎡ 路線測量 L=200.0m 申請書作成 一式	3,537,000 (財源内訳) 県支出金 1,485,000 一般財源 2,052,000	委託料 3,537,000 大鐘測量設計(株)
	川根町笹間上(出本地区)急傾斜地測量業務委託 現地測量 A=35,000.0㎡ 用地測量 A=35,000.0㎡ 路線測量 L=350.0m 申請書作成 一式	3,618,000 (財源内訳) 県支出金 2,100,000 一般財源 1,518,000	委託料 3,618,000 (株)松井測量設計事務所
	合 計	19,283,640 (財源内訳) 県支出金 5,655,000 市債(防災対策債) 10,000,000 一般財源 3,628,640	工事請負費 4,679,640 委託料 7,155,000 負担金 7,449,000

4 空港隣接地域賑わい空間創生事業

空港隣接地域の水路において断面不足による浸水被害が発生している箇所や、未改修のため土砂の堆積や水はけの悪化による生活環境の改善が必要な箇所のうち、優先度の高い犬ヶ沢水路改修事業及び沼伏地内排水路改修事業を実施し住宅地等の浸水被害の解消や生活環境の向上を計るための工事及び測量設計業務委託を実施した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(単位：円)						
事業名	事業の概要	事業費	備考			
河川改修事業 (空港隣接地域賑わい 空間創生事業)	犬ヶ沢水路改修工事	14,737,680	工事請負費	14,737,680		
	施工延長 L=32.0m	(財源内訳)	株島山組			
	水路工 L=32.0m	県支出金				
	法面工 A=37.0m <sup>2</sup>	7,368,840				
	石積工 A=52.0m <sup>2</sup>	一般財源				
	転落防止柵工 L=63.0m	7,368,840				
	舗装工 A=25.0m <sup>2</sup>					
	沼伏地内排水路測量業務委託	1,166,400	委託料	1,166,400		
	測量延長 L=200.0m	(財源内訳)	有MAP			
	用地測量 A=360.0m <sup>2</sup>	県支出金 583,200				
		一般財源 583,200				
	合 計	15,904,080	工事請負費	14,737,680		
		(財源内訳)	委託料	1,166,400		
		県支出金				
		7,952,040				
		一般財源				
		7,952,040				
4項 都市計画費	決算額	1,609,303,003円				
1目 都市計画総務費	決算額	88,088,130円				
1 委員報酬						
(1) 都市計画審議委員 13人						
審議会の開催状況						
	開催日	審議内容				
第1回	平成28年2月15日	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について				
2 土地利用対策事業						
土地利用対策委員会0回(平成26年度 3回)、幹事会11回(平成26年度 11回)を開催した。						
土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数 (単位：件)						
種 別	年 度	委員会 件数		幹事会 件数		事業概要
		事前協議	事業計画	事前協議	事業計画	
宅地開発	27	0	0	0	15	分譲宅地、共同住宅
	26	1	1	1	9	分譲宅地
商業施設	27	0	0	3	4	店舗、倉庫
	26	1	1	3	7	店舗、葬祭場
工業施設	27	0	0	1	2	工場
	26	0	0	0	2	同上
公益施設	27	0	0	0	3	介護施設、太陽光発電施設
	26	0	0	1	3	同上
土石採取	27	0	0	0	0	砂利採取、駐車場造成
	26	0	0	2	3	同上
その他	27	0	0	0	0	産廃施設
	26	0	0	0	1	同上
合 計	27	0	0	4	24	
	26	2	2	7	25	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

### 3 都市計画調査事業

均衡ある発展及び市民生活の利便性の向上を目指して、都市計画マスタープランにおいて目指すべき都市像として掲げている「集約型の都市構造」（コンパクトシティ）の実現を図るための都市計画の変更に向けた調査を実施した。

#### (1) 都市計画決定事業経費

用途地域変更のための都市計画決定図書を作成した。

事業名	事業概要	事業費（円）	備考
平成27年度都市計画決定図書作成業務委託	島田市野田地先5.2haの用途地域変更のための都市計画決定図書 一式	432,000	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店

#### (2) 島田金谷 I C 周辺地区調査事業

##### ア 島田金谷 I C 周辺開発調査経費

新東名島田金谷 I C 周辺の用途地域の指定及び基盤整備に必要となる委託業務を実施した。

平成27年度はアクセス道路 2 路線の測量設計業務を行った。ルート検討にあたり関係機関との事前協議に時間を要するため平成28年度に繰越した。

事業名	事業概要	事業費（円）	備考
平成27年度新東名島田金谷 I C 周辺開発事業に伴うアクセス道路 1 号線測量業務委託	路線測量 L=600m 道路詳細設計 L=600m	15,336,000 (平成28年度へ全額繰越)	(株)フジヤマ
平成27年度新東名島田金谷 I C 周辺開発事業に伴うアクセス道路 2 号線測量業務委託	路線測量 L=400m 道路詳細設計 L=400m	10,908,000 (平成28年度へ全額繰越)	(株)フジヤマ

##### イ 賑わい・交流拠点整備事業【平成27年度新規事業】

新東名島田金谷 I C 周辺まちづくり構想における「地区の玄関ゾーン」、「国道473号沿道」及び「新東名高速道路の高架下」に、交流人口増による地域振興、地域ブランド力の強化、島田市緑茶化計画の推進を目的として、大井川農業協同組合、大井川鐵道(株)、中日本高速道路(株)との4者連携による賑わい・交流拠点整備構想を策定した。

事業名	事業概要	事業費（円）	備考
平成27年度島田金谷 I C 周辺賑わい・交流拠点整備構想策定業務委託	・4者連携とりまとめのためのワークショップ開催（3回） ・島田金谷 I C 周辺賑わい・交流拠点整備構想のとりまとめ	1,077,408	(株)マイロックチョコレート

##### ワークショップ開催

月日	回	参加団体（人）	内容
9月25日	第1回	大井川農業協同組合(2)、大井川鐵道(株)(1)、中日本高速道路(株)(1)、島田市(6)	・ワークショップの方向性の確認 ・平面図でのディスカッション
10月13日	第2回	大井川農業協同組合(2)、大井川鐵道(株)(1)、中日本高速道路(株)(1)、島田市(7)	・役割の整理 ・イメージ例 ・平面レイアウトの検討 ・開発順位 ・各団体の考え方の再整理
11月11日	第3回	大井川農業協同組合(2)、大井川鐵道(株)(1)、中日本高速道路(株)(2)、島田市(8)	・コンセプト ・開発順序 ・平面図 ・各団体の機能とラフスケッチ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 道路整備プログラム策定事業（市単独事業）

今後整備すべき幹線道路未整備区間の必要性を再検証することにより、再構築される幹線道路網の効率的な整備推進を図るため、その指針となる道路整備プログラムを策定する。

平成27年度は前年度に作成したガイドラインに基づき、都市計画道路未整備区間の必要性を再検証し、今後の道路整備の指針となる道路整備プログラムの素案を作成した。

事業名	事業概要	事業費（円）	備考
平成27年度島田都市計画道路必要性再検証ガイドライン及び都市計画道路整備プログラム策定業務委託	都市計画道路必要性再検証及び道路整備プログラム作成	6,912,000	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店

4 景観形成事業

(1) 平成27年に施行した島田市景観条例に基づき大規模建築物等の届出を受理するとともに、良好な景観の形成に向けた取組を実施した。

届出状況 (単位：件)

区分	新築	増築等	外観の変更	合 計
建築物	4	4	1	9
工作物	2	8	7	17
合 計	6	12	8	26

(2) 屋外広告物管理経費

ア 屋外広告物許可申請状況

区分	年度	許可の状況								
		件 数			個 数			手数料（円）		
		新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計
第1種 (広告塔、広告板等)	27	49	140	189	69	240	309	150,290	498,750	649,040
	26	42	166	208	66	297	363	123,690	916,370	1,040,060
第2種 (はり札、立看板、 広告旗等)	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3種 (照明装置のあるもの)	27	11	95	106	60	295	355	201,930	1,562,175	1,764,105
	26	19	72	91	77	263	340	233,730	2,198,175	2,431,905
第4種 (はり紙)	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5種 (巻き看板その他)	27	1	9	10	1	11	12	260	395,460	395,720
	26	3	2	5	3	19	22	780	4,940	5,720
合 計	27	61	244	305	130	546	676	352,480	2,456,385	2,808,865
	26	64	240	304	146	579	725	358,200	3,119,485	3,477,685

イ 違反広告物簡易除却数

年 度	簡易除却個数（総数）				
	はり紙	はり札	立看板	広告旗	合 計
27	4	1	2	0	7
26	0	2	0	2	4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
5 島田金谷 I C 周辺地区調査事業 (繰越明許)	新東名島田金谷 I C 周辺約 34ha について、用途地域指定及び農業振興地域農用地区域除外に必要な資料を作成した。		
	事業名	事業概要	事業費 (円)
	平成26年度島田都市計画用途地域の設定に関する資料作成業務委託	新東名島田金谷 I C 周辺約34ha の用途地域設定資料 一式	6,350,400
	備考	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店	
2目 土地区画整理費	決算額	34,963,659円	
1 土地区画整理事業	土地区画整理法第75条により、往還下土地区画整理事業に関し、職員の技術的援助を行った。 静岡県により、平成27年8月28日に換地処分公告が行われ、平成28年度組合解散を目指し、組合単独費にて事業を行った。		
3目 街路事業費	決算額	795,435,394円	
1 幹線街路整備事業	(1) 東町御請線整備事業 (都)東町御請線は、東町(藤枝市境)から御請(市道新谷口道線交差点)までに至る延長L=2.5kmの主要幹線道路である。当事業は社会資本整備総合交付金事業において、平成24年度から着手し、平成28年度までの5か年で(都)東町御請線、生活道路及び排水路の整備を行う。 平成27年度においては、(都)東町御請線、新谷口道線、生活道路及び排水路について工事、測量調査業務委託、用地取得及び物件補償を行った。		
			(単位:円)
事業名	事業の概要	事業費	備考
東町御請線整備事業(社会資本整備総合交付金事業(東町地区都市再生整備計画))	東町御請線新設工事 施工延長 L=535m、W=18m 側溝工、路床工、路体工 桜橋自歩道橋新設工事(下部工) 橋梁下部工 一式 橋台工、護岸工 新谷口道線改良工事 施工延長 L=118m、W=11m 側溝工、舗装工 東町地区排水路改修工事(その1) 施工延長 L=305m、 W=2.3m、H=1.1m 水路工、防護柵工 東町地区排水路改修工事(その2) 施工延長 L=349m W=2.0~2.1m、H=1.1m 水路工 ほか 工事 N=1件 細島御請線他4路線用地測量・物件調査業務委託 用地測量・物件調査 一式	293,861,721	工事請負費 77,923,080 大河原建設(株) 工事請負費(前払金) 28,900,000 大河原建設(株) 工事請負費(前払金) 11,700,000 大河原建設(株) 工事請負費 65,399,400 (株)アーク東海 工事請負費 54,238,680 (株)特種東海フォレスト 工事請負費 3,919,320 委託料 6,345,000 玉野総合コンサルタント(株)静岡支店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	東町地区市道（東町43号線・（仮称）東町49号線他）用地測量・物件調査業務委託 用地測量・物件調査 一式 ほか 業務委託 N=2件 用地取得 A=1,604.63㎡ 物件移転補償 工作物他N=11件	委託料 3,441,960 玉野総合コンサルタント(株)静岡支店  委託料 896,778 用地費 31,514,989 補償費 9,582,514
	事務費	1,976,300
	合 計	295,838,021 (財源内訳) 国庫支出金 242,080,480 68,200,000 市債(公共事業等債) 171,500,000 一般財源 56,138,021
		工事請負費 242,080,480 委託料 10,683,738 用地費 31,514,989 補償費 9,582,514 事務費 1,976,300

(2) 横井中央線電線共同溝整備事業

(都) 横井中央線は、県道島田岡部線から市街地を南北に縦貫し、広域避難地である大井川緑地に至る幹線避難路である。電線共同溝の整備により、安全な歩行空間の確保、都市景観の向上、また災害時の幹線避難路としての信頼性の向上を図る。平成27年度においては、電線共同溝本体工事を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井中央線電線共同溝整備事業 (社会資本整備総合交付金事業)	横井中央線電線共同溝整備工事 施工延長 L=401m、W=20m 管路工 プレキャストボックス工	79,579,800	工事請負費 79,579,800 (株)アーク東海
	事務費	691,618	
	合 計	80,271,418 (財源内訳) 国庫支出金 43,450,000 43,450,000 市債(公共事業等債) 31,900,000 その他(電線共同溝整備事業負担金) 398,142 一般財源 4,523,276	工事請負費 79,579,800 事務費 691,618

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 幹線街路整備事業（繰越明許）			
(1) 東町御請線整備事業（繰越明許）			
	平成27年度においては、（都）東町御請線、新谷口道線、生活道路及び排水路について工事、測量設計調査業務委託、用地取得及び物件補償を行った。		
	（単位：円）		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 東町御請線整備事業 (社会資本整備総合 交付金事業（東町地 区都市再生整備計 画）)	東町御請線新設工事（その1）	324,938,429	工事請負費 74,351,800
	施工延長 L=369m、W=18m 側溝工、路盤工		大河原・グロージオ特定建設工事共同企業体
	東町御請線新設工事（その2）		工事請負費 84,816,000
	施工延長 L=388m、W=18m 側溝工、擁壁工		大河原・グロージオ特定建設工事共同企業体
	東町御請線新設工事（その3）		工事請負費 19,177,560
	施工延長 L=332m、W=18m 側溝工、路盤工		大和工建(株)
	東町地区排水路改修工事		工事請負費 55,749,600
	施工延長 L=306m W=2.3m、H=1.1m 水路工、防護柵工		(株)アーク東海
	東町地区排水路新設工事		工事請負費 28,175,160
	施工延長 L=133m W=1.6m、H=1.0m 水路工、舗装工		(株)グロージオ
細島7号線改良工事	施工延長 L=84m、W=6m 側溝工、舗装工	工事請負費 15,974,280	興和建设(株)
東町43号線改良工事	施工延長 L=89m、W=6m 側溝工、舗装工	工事請負費 9,804,400	大河原建設(株)
東町御請線測量設計業務委託	測量・設計 L=940m	委託料 10,156,320	玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店
ほか、業務委託 N=7件	用地取得 A=158.72㎡	委託料 1,062,221	用地費 5,394,927
物件移転補償 工作物他N=16件		補償費 20,276,161	
	合 計	324,938,429	工事請負費 288,048,800
		(財源内訳)	委託料 11,218,541
		国庫支出金	用地費 5,394,927
		78,000,000	補償費 20,276,161
		市債(公共事業等債)	
		188,900,000	
		一般財源	
		58,038,429	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4目 都市下水路費	決算額 8,910,480円		
1 都市下水路整備事業			
(1) 細島排水区第1雨水幹線整備事業【平成27年度新規事業】			
雨水排水計画に位置付けられているが、未整備となっている。平成23年度から平成29年度までで当該水路の放流先となっている東光寺谷川の改修工事が県事業で進められているため、この事業と合わせて整備を行う。整備の実施にあたり測量設計業務委託を実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
細島排水区第1雨水幹線整備事業	細島排水区第1雨水幹線測量設計業務委託 路線測量 L=700m 用地測量 A=1,400㎡ 予備設計 L=600m 実施設計 L=500m	8,430,480	委託料 8,430,480 (株)建設コンサルタントセンター
	合 計	8,430,480 (財源内訳) 一般財源 8,430,480	委託料 8,430,480
5目 公園管理費	決算額 166,345,795円		
1 公園管理事業			
(1) 公園管理運営等委託経費			
市内には、136か所、約112haの都市公園・緑地がある。いずれも機動性のある管理が求められており、受託者と連絡調整を密にし、日常の安全性、景観を配慮した管理、保全に努めた。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
都市公園等管理委託	機械芝刈、抜取除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール施設管理、施設清掃、簡易維持修繕工事	59,940,000	(株)まちづくり島田
都市公園等遊具安全点検業務委託	専門業者による公園内遊具の点検業務 ・市内公園60か所 ・各町内会管理の広場28か所	626,400	(株)田中スポーツ設備
	野守公園内ボブコースター点検	864,000	(株)ジャクエツ環境事業
浄化槽維持管理業務委託	専門業者による市内24公園の浄化槽29基の維持管理(清掃含む)	2,353,301	市内6業者
野守公園ボブコースター運行管理業務委託	年間土・日・祭日・夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助	788,015	(公社)島田市シルバー人材センター
野守の池環境改善対策業務委託	野守の池の環境改善(EM菌の投入、水質調査)	129,600	NPO法人まちづくり川根の会
童子沢親水公園管理業務委託	7、8月の繁忙期の公園内受付及び駐車場整理等	163,500	(公社)島田市シルバー人材センター
	合 計	64,864,816	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 維持修繕工事

公園遊具・公園施設の不具合箇所の修繕を機動的に実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公園遊具修繕	都市公園等遊具修繕 ブランコ、アスレチック等	1,790,812	(株)田中スポーツ設備 ほか
公園施設修繕	都市公園等施設修繕 トイレ、外灯、浄化槽等	4,931,452	(株)太田 ほか
合 計		6,722,264	

(3) 施設修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
野守公園ポブコースター回収ワイヤー修繕工事	回収ワイヤー取替え 一式	972,000	工事請負費 972,000 (株)ジャクエツ環境事業
中央公園施設塗装修繕工事	施設塗装修繕 ばらの館、ばらの丘公園、第2駐車場照明灯、分電盤、パーゴラ等	945,000	工事請負費 945,000 (株)共栄社
合 計		1,917,000	

(4) 野守公園ポブコースター

年度	利用人数(人)	運行日数(日)
27	2,518	68
26	5,271	115

※平成27年度は、機材不具合により4か月休止

(5) ばらの丘公園

ア 指定管理 指定管理者 (株)特種東海フォレスト  
指定期間 平成24年度～平成28年度  
指定管理料 平成27年度委託料 10,285,714円 (総額 50,857,142円)

イ 入園者数

(単位：人)

年度	有 料 入 園 者						小 計	免 除 入 園 者	合 計
	個 人		団 体 等		障 がい 者 割 引				
	一 般	小 中 学 生	一 般	小 中 学 生	一 般	小 中 学 生			
27	46,860	1,349	12,488	896	272	9	61,874	6,660	68,534
26	43,953	1,254	10,749	771	—	—	56,727	6,085	62,812

2 公園施設長寿命化対策事業 (社会資本整備総合交付金)

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
中央公園他公園施設改修工事	遊具組立設置工 一式 公園施設撤去工 一式 中央公園・大井川公園・北島公園	30,088,800 (財源内訳) 国庫支出金 15,000,000 一般財源 15,088,800	工事請負費 30,088,800 (株)特種東海フォレスト

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6目 公園整備費	決算額	2,916,000円	
1 向島公園整備事業【平成27年度新規事業】			
公園区域全体の今後の計画方針の策定により、概算工事費の算出と実施に向けての事業範囲及び事業メニューの検討を行った。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
向島町公園基本計画策定業務委託	基本計画 A=2.5ha 公園基本計画 一式	2,916,000	委託料 2,916,000 大鐘測量設計㈱
7目 緑化事業推進費	決算額	7,215,545円	
1 緑化活動推進事業			
(1) ばらのまちづくり推進事業			
島田駅南北広場にばら樽プランターを設置した。市民会館東側等の花壇及びばら樽プランターの定期的な管理を業者に委託し、「ばらのまちづくり」の推進に取り組んだ。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
ばらのまちづくり推進事業(ばら管理業務委託)	島田駅南北広場のばら樽 なごみ団地花壇 市民会館東花壇 駅前緑地周辺花壇 中部電力周辺花壇等	1,166,400	委託料 1,166,400 ㈱特種東海フォレスト
(2) 緑化活動推進事務費			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
生け垣づくり補助金	12件	693,795	
球体花壇管理委託	球体花壇管理 2基	972,000	
誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木の配布 403人	463,320	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動6団体への支援	700,000	島田市花の会 400,000 谷口美里会 100,000 金谷牛尾花の会 50,000 横岡花の会 60,000 花ともだち 40,000 野の花の会 50,000
2 新市誕生10周年記念事業			
(1) ばら制定都市会議開催経費【平成27年度新規事業】			
「ばら」を市町の花に制定している14市町が集まり、ばらのまちづくりや情報交換などにより都市間の交流を図った。(島田市での開催は、平成10年度以降17年ぶり2回目)			
ア 開催日 平成27年5月28日(木)～29日(金)			
イ 会場 総合スポーツセンター ローズアリーナ ばらの丘公園 川根温泉ホテル			
ウ 内容 5月28日(木) ローズアリーナ 本会議 出席者140人(ばら制定都市会議加盟都市14市町 80人、一般 60人) ・参加都市の紹介とばらのまちづくりの事例発表 ・平成28年度開催都市(富士市)、平成29年度開催都市(横浜市)に決定 ・サミット島田宣言採択			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念講演 「バラの香りの美学」 蓬田勝之氏 (バラの香り(株)取締役研究所長)</li> <li>栽培技術意見交換会 出席者20人 (指定管理者、ボランティア)</li> <li>・議題 「接木後の管理について」や「ウイルス病について」等ばらの栽培技術について</li> <li>ばらの丘公園</li> <li>・記念植樹 ばら制定都市会議加盟都市それぞれの代表的なバラの植樹</li> <li>川根温泉ホテル</li> <li>・夕食懇談会 アトラクション：笹間神楽の舞</li> </ul> 5月29日 (金) 市内視察 <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館、蓬萊橋、お茶の郷博物館</li> </ul>				
	(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費		
	第24回ばら制定都市 会議会場設営委託	本会議 (ローズアリーナ) 記念植樹 (ばらの丘公園) 展示 (ローズアリーナ通路)	390,096		
			委託料 390,096 (株)望月商事		
8目 公共下水道費	決算額	505,428,000円			
1 公共下水道事業特別会計繰出金	公共下水道事業特別会計に係る人件費等に要する経費の繰出を行った。				
	年度	繰出金(円)			
	27	505,428,000			
	26	473,069,000			
5項 住宅費	決算額	191,594,926円			
2目 住宅管理費	決算額	60,756,339円			
1 住宅管理事業	(1) 市営住宅維持修繕経費				
	住宅パトロールや入居者からの申し出等による修繕工事を実施するとともに長寿命化計画に基づき中河町住宅の外壁塗装等改修工事及び伊太第三・第四住宅屋上防水改修工事等を実施した。				
	また、老朽化が顕著な三ツ合町住宅4戸について、防犯等住環境整備の観点から解体工事を実施した。				
	修繕工事等の実施状況 (単位：円)				
	年度	小破修繕	施設改修工事	解体工事	合計
	27	5,171,827	42,378,120	3,402,000	50,951,947
	26	5,916,608	28,135,560	7,452,000	41,504,168
	主な工事の概要				
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備考	
	中河町住宅外壁塗装等 改修工事 (社会資本整備総合交付 金事業)	中河町住宅外壁、駐輪 場、東屋等の塗装工事	18,099,720 (財源内訳) 国庫支出金 8,919,000 一般財源 9,180,720	工事請負費 18,099,720 (株)アーク東海	
	伊太第三・第四住宅屋 上防水改修工事 (社会資本整備総合交付 金事業)	伊太第三住宅5棟、第四 住宅3棟の屋上防水工事	21,211,200 (財源内訳) 国庫支出金 10,500,000 一般財源 10,711,200	工事請負費 21,211,200 (有)シノミヤ防水工事	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 市営住宅管理経費

平成27年度末の公営住宅管理戸数は、市営住宅17団地334戸、子育て世代型住宅1団地18戸となっている。このうち管理戸数の約34%にあたる118戸が既に耐用年数を過ぎている。今後は、島田市営住宅等長寿命化計画に基づき、伊太第三・第四住宅、南原住宅、中河町住宅、身成住宅の住戸の改善、高齢者や身体障害者に配慮した設備等の改善を進めていく。

ア 住宅の状況

(単位：戸)

年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数				年間 入居 戸数	年間 退去 戸数
		20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上		
27	352	138	48	0	166	17	23
26	356	138	48	0	170	16	29

政策空家37戸（元島田1戸、中溝町第一住宅1戸、旭町第一住宅4戸、旭町第二住宅4戸、根岸住宅8戸、北部住宅6戸、大和田第一住宅4戸、大和田第二住宅9戸）

イ 住宅使用料の状況

納入遅延者に対しては、督促状や電話催告等により住宅使用料の年度内完納を促している。就業等の状況や高齢化などで一括での納入が困難な場合には、分割による納付を促している。

また、家賃納入に不誠実な入居者に対しては、連帯保証人への催告や住宅の明渡請求をした。なお、新規の入居者は口座振替を基本としている。

大和田第一・第二住宅については、飲料水使用料も徴収している。

(7) 住宅・駐車場使用料収納状況

市営住宅

(単位：円)

年度	科目		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)
27	現年度分	住 宅	58,467,400	57,420,100	0	1,047,300	98.2
		駐 車 場	4,117,700	4,065,700	0	52,000	98.7
	過年度分	住 宅	2,881,200	1,234,700	0	1,646,500	42.9
		駐 車 場	178,200	106,200	0	72,000	59.6
26	現年度分	住 宅	57,760,800	56,298,900	0	1,461,900	97.5
		駐 車 場	3,959,300	3,856,400	0	102,900	97.4
	過年度分	住 宅	2,793,500	1,027,000	347,200	1,419,300	36.8
		駐 車 場	107,000	35,700	0	71,300	33.4

子育て世代型住宅

(単位：円)

年度	科目		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)
27	現年度分	住 宅	5,994,500	5,994,500	0	0	100.0
		駐 車 場	137,200	137,200	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	0.0
		駐 車 場	0	0	0	0	0.0
26	現年度分	住 宅	6,371,100	6,371,100	0	0	100.0
		駐 車 場	144,000	144,000	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	0.0
		駐 車 場	0	0	0	0	0.0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

(イ) 大和田住宅飲料水使用料収納状況 (単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)
27	現年度分	194,860	194,860	0	0	100.0
	過年度分	102,820	28,290	0	74,530	27.5
26	現年度分	202,600	201,810	0	790	99.6
	過年度分	124,530	22,500	0	102,030	18.1

ウ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況

敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券(14,820株@50円)に分割して保管され、預金利子と株式配当は雑入として納付される。

(単位：円)

年度	敷金残高				運用収益
	歳入歳出外現金	定期預金	有価証券	合計	
27	5,956,300	10,000,000	741,000	16,697,300	117,354
26	5,852,500	10,000,000	741,000	16,593,500	106,253

※市営住宅と子育て世代型住宅の合計

3目 建築指導費 決算額 47,556,218円

1 建築指導事務費

(1) 建築関係申請状況

建築確認申請の取扱件数は減少傾向であるが、市物件の長期優良住宅の認定件数は増加傾向となっている。設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談が多く、特に4m未満の道路の取扱いに関することや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。

また、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。

(単位：件)

件 名	年度	件数	内 訳	備 考
建築確認申請等	27	11	市物件 10 県物件 1	計画通知・計画変更等を含む
	26	19	市物件 14 県物件 5	
建築許可	27	32	市物件 0 県物件 32	第43条第1項(道路接道許可) 32
	26	41	市物件 0 県物件 41	第43条第1項(道路接道許可) 41
長期優良住宅認定	27	202	市物件 121 県物件 81	
	26	178	市物件 110 県物件 68	
不適格建築物登録	27	1	県物件 1	登録1
	26	4	県物件 4	登録1、変更3
道路位置指定	27	10		指定 10
	26	17		指定 16、廃止 1

※建築確認は工作物と昇降機を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 建築物等耐震性向上事業			
(1) わが家の専門家診断事業	地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）に住んでいる市民からの申し込みにより、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。		
	(単位：円)		
	事業名	事業の概要	事業費
	わが家の専門家診断事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @46,320円×109棟	5,048,880 (財源内訳) 国庫支出金 2,514,000 県支出金 1,893,000 一般財源 641,880
			備考 (一社)志太建築士会
(2) 既存建築物耐震性向上事業	地震発生時に住宅の倒壊による被害を防止するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の補強計画の作成や非木造住宅の耐震診断実施者に対して、補助金を交付した。		
	(単位：円)		
	事業名	事業の概要	事業費
	既存建築物耐震性向上事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震診断及び木造住宅の補強計画作成に要する経費の一部補助 ・耐震診断 @156,000円×2/3×1棟 ・耐震補強計画作成 @144,000円×2/3×27棟（一般世帯） @144,000円×3/3×33棟（高齢者世帯等）	7,448,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,932,000 県支出金 2,258,000 一般財源 2,258,000
(3) 木造住宅耐震補強助成事業	地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に50万円、高齢者等世帯に70万円の補助金を交付した。		
	(単位：円)		
	事業名	事業の概要	事業費
	木造住宅耐震補強助成事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 @500,000円×19棟（一般世帯） @700,000円×31棟（高齢者世帯等）	31,200,000 (財源内訳) 国庫支出金 5,100,000 県支出金 18,100,000 一般財源 8,000,000
(4) ブロック塀等耐震改修促進事業	地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。		
	(単位：円)		
	事業名	事業の概要	事業費
	ブロック塀等耐震改修促進事業 (プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=136m 12件	629,000 (財源内訳) 県支出金 313,000 一般財源 316,000

9 款

消 防 費

1 項 消防費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
9款 消防費	決算額 1,804,606,039円
1項 消防費	決算額 1,804,606,039円
1目 常備消防費	決算額 1,403,308,669円

1 静岡地域消防広域化事業

(1) 消防広域化運営協議会事業

運営経費及び広域化に伴うパンフレット配布等の啓発活動を実施した。

(静岡地域消防救急広域化運営協議会負担金) 186,858円

(2) イニシャル整備事業【平成27年度新規事業】

広域化に伴う庁舎、車両表示等の変更及び職員の被服等の整備、購入を実施した。

(委託市町の個別整備事業) 3,793,877円

(静岡市の一括整備事業) 5,391,590円

(3) 消防指令業務事務委託事業【平成27年度新規事業】

平成27年度の消防総合情報システム整備に伴う経費負担

消防指令業務事務委託負担金 821,000円

2 本部費

消防大学校負担金等

職員研修として、消防大学校をはじめ、各種の教育機関が実施する研修に次のとおり派遣し、専門的な知識や技能等の習得を図った。

年 度	教育機関 (研修)	受講者数 (人)	負担金等(円)
平成27年度	消防大学校 (幹部科・救急科)	2	消防学校等負担金 6,127,630
	県消防学校 (初任科、救助科、上級・中級幹部科、火災調査科、警防科、予防査察科、危険物科、救急科他)	30	
	その他の機関による研修 (救急救命士研修、低電圧取扱業務特別研修、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習他)	14	
	合 計	46	
平成26年度	消防大学校	5	8,558,450
	県消防学校	33	
	その他の機関による研修	13	
	合 計	51	

3 島田消防署費

(1) 初倉分遣所耐震補強事業

庁舎の耐震補強と老朽化した施設の一部改修工事を実施した。

(単位：円)

事業名	施設概要	事業費	備考
初倉分遣所耐震補強事業	構造規模：鉄骨造2階建 建築年月：昭和56年3月 面積：337.50㎡	29,880,360 (財源内訳) 県支出金(空港隣接地域振興事業費補助金) 14,940,000 市債(緊防債) 8,400,000 一般財源 6,540,360	委託料 1,285,200 (株塚本設計) 工事請負費 28,595,160 大河原建設(株)



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4 消防通信指令システム運用事業

平成25年3月から運用を開始した消防通信指令システムを適正に維持管理した。 (単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
消防通信指令システム運用事業	消防通信指令システムの運用	12,268,204	需用費 270,648
		(財源内訳)	役務費 5,582,356
		消防事務受託事業収入	委託料 6,156,000
		1,813,241	使用料 及び賃借料
	一般財源	10,454,963	259,200

5 消防救急無線デジタル化整備事業

平成28年4月の静岡地域消防救急広域化の実現に向け、デジタル無線の共同整備を実施した。

平成27年度 消防救急無線デジタル化整備費負担金 105,343,458円

6 主要活動状況

(1) 火災発生状況

ア 件数及び損害状況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	焼 失 面 積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計			建 物 (㎡)	林 野 (a)			
平成27年4月				3	3							3,661
5月	1				1	9	9	421			1	49,586
6月	1				1	1	1					35
7月					0							0
8月	2	1	1	1	5	2	3	62				1,782
9月	2			1	3	2		2			1	220
10月	1			2	3	1	1					685
11月	2			1	3	4	2	55			1	5,383
12月	3				3	2	1	56			1	813
平成28年1月	2			3	5	2	5	26		1		4,505
2月	1			1	2	1	1	57			2	2,875
3月	2			1	3	5	2	159			1	2,202
H27 合計	17	1	1	13	32	29	25	838		1	7	71,747
H26 合計	17	1	3	9	30	23	14	581		4	4	796,940

※建物の焼失面積は床面積で算出

イ 原因別状況

(単位：件)

区 分	平成27年度		平成26年度		前年度比
	件数	構成比率(%)	件数	構成比率(%)	
放火(疑含)・火遊び	10	31.2	6	20.0	4
ガスコンロ	1	3.1	2	6.7	△1
電気機器・配線	2	6.3	4	13.3	△2
たばこ	4	12.5	2	6.7	2
野焼き・ゴミ焼き					
その他(車両・工業用機械等)	13	40.6	11	36.7	2
不明	2	6.3	5	16.6	△3
合 計	32	100.0	30	100.0	2

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 管轄別火災発生件数 (単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	比 較
島田消防署	17	12	5
六合分遣所	5	2	3
初倉分遣所	3	7	△4
金谷消防署	1	5	△4
川根南分遣所	2	2	0
川根北分遣所	4	2	2
合 計	32	30	2

(2) 管轄別立入検査実施件数 (単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	比 較
消防本部（予防課）	32	20	12
島田消防署	185	274	△89
六合分遣所	119	105	14
初倉分遣所	54	91	△37
金谷消防署	82	78	4
川根南分遣所	56	39	17
川根北分遣所	39	59	△20
合 計	567	666	△99

(3) 救急活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 災	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	医 師 搬 送	合 計
平成 27 年 4 月				25	4	4	42	1	1	220	27		324
5 月	1			25	3	6	52	1	2	187	17		294
6 月				31	3	6	51		5	192	18		306
7 月			1	28	4	6	78		5	180	25		327
8 月				34	5	3	66	4	9	273	33		427
9 月	1			40	3	3	47		1	197	24		316
10 月				34	6	6	62			212	26		346
11 月				39	3	2	46	1	4	201	16		312
12 月	1			31	5	1	57	1	2	255	24	1	378
平成 28 年 1 月	2			23	4	1	64	2	3	258	23		380
2 月	2			25	5	0	58		3	213	30		336
3 月	1			28	4	1	43	1	9	203	24		314
H27 合計	出動件数	8	1	363	49	39	666	11	44	2,591	287	1	4,060
	搬送人員	4		360	48	37	612	8	27	2,433	267		3,796
H26 合計	出動件数	4	2	409	39	38	606	12	47	2,733	233	2	4,125
	搬送人員	2	1	403	39	38	564	10	34	2,533	224		3,848

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 署所別出動件数 (単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	比 較
島田消防署	1,468	1,494	△26
六合分遣所	724	723	1
初倉分遣所	421	429	△8
金谷消防署	757	803	△46
川根南分遣所	381	347	34
川根北分遣所	309	329	△20
合 計	4,060	4,125	△65

ウ 署所別・傷病程度別搬送人員 (単位：人)

区 分	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	合 計
島田消防署		214	572	598	1,384
六合分遣所		76	218	385	679
初倉分遣所		44	140	205	389
金谷消防署		91	212	408	711
川根南分遣所		41	125	187	353
川根北分遣所		40	120	120	280
平成 27 年度合計		506	1,387	1,903	3,796
平成 26 年度合計	5	446	1,329	2,068	3,848

(4) 救助活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故 等	建 物 損 壊 等	ガ ス 事 故 等	破 裂 事 故 等	そ の 他	合 計
平成 27 年 4 月			1			1	1			3	6
5 月		1	3							2	6
6 月		1	2							2	5
7 月			1	1						3	5
8 月		1	4	1		1	1				8
9 月		2	1								3
10 月			2							3	5
11 月		2									2
12 月		2	2								4
平成 28 年 1 月		2									2
2 月		1	2	1						2	6
3 月		2	3				2			1	8
H27 合計	出動件数	14	21	3		2	4			16	60
	救助人員	3	20	2		2	4			16	47
H26 合計	出動件数	12	32	1		1	2	2		15	65
	救助人員	4	23				1	1		11	40

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 出動件数 (単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	比 較
管轄内	57	62	△5
管轄外	0	3	△3
合 計	57	65	△8

(5) 消防活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	再燃警戒	非火災報	油漏れ	ガス漏れ	風水害	揚煙・怪煙	へり支援	救急支援	誤報	その他	合 計
平成 27 年 4 月	1	1	4				3	30		36	75
5 月	4	2	2		1		9	25		8	51
6 月	1		2				7	23			33
7 月		6	6				16	29			57
8 月	3	1	3			1	12	20			40
9 月	1	1	4				8	21			35
10 月	2	4	1	1			4	24			36
11 月	5	2	2			2	4	23			38
12 月	3	4	4				6	46			63
平成 28 年 1 月	2	1	4			1	4	54		1	67
2 月	1	1	2			2	5	29		1	41
3 月		1					5	35			41
H27 合計	23	24	34	1	1	6	83	359		46	577
H26 合計	11	24	61	2	1	10	56	381	3	13	562
合計	41	214	331	23	40	59	325	1,433	49	79	2,594

イ 管轄別出動件数 (単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	比 較
島田消防署	286	230	56
六合分遣所	66	79	△13
初倉分遣所	44	43	1
金谷消防署	93	106	△13
川根南分遣所	29	32	△3
川根北分遣所	81	61	20
管轄外	8	11	△3
合 計	607	562	45

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 非常備消防費	決算額 164,994,565円

### 1 委員報酬

#### (1) 消防団員

##### ア 報酬額表

階 級	報酬年額 (円)	人数 (人)	報酬金額 (円)
団 長	100,000	1	100,000
副団長	85,000	5	425,000
本部分団長	65,000	16	1,040,000
分団長	65,000	16	1,040,000
副分団長	50,000	16	800,000
部 長	40,000	39	1,560,000
班 長	40,000	156	6,240,000
団 員	30,000	589	17,640,000
機能別団員	20,000	34	680,000
合 計		872	29,525,000

※合計人数は団員及び機能別団員の途中入退団者を含む平成27年度末時点のものであり、合計報酬金額のうち30,000円は途中入退団者の月額調整によるものである。

##### イ 退職報償金 上段：平成27年度退団者 下段：平成26年度退団者

退職団員数 (人)	支払い対象者数 (人)	退職報償金額 (円)	備 考
67	62	20,880,000	財源：消防団員退職報償金収入 18,671,000円 17,378,000円
65	61	19,044,000	
消防団員退職報償金負担金		18,336,000	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金

※平成27年度は平成26年度退団者及び平成27年度退団者の退職報償金を支出

※財源は、平成26年度退団者及び平成27年度退団者の収入

### 2 職員給与費

#### (1) 災害補償費

区 分	金 額 (円)	備 考
遺族補償費	2,044,700	財源：消防団員等公務災害補償費収入
公務災害補償費	69,850	財源：消防団員等公務災害補償費収入（2人）
消費費負担金	2,015,052	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金

### 3 消防団活動事業

#### (1) 消防団活動経費

消防団機能の強化を図るため、装備品の充実や資機材の整備を行うとともに、団機能の向上を目指し、訓練、研修会及び講習会を実施した。

また、消防署との合同訓練、消防団広報誌の発行に取り組んだ。

##### 活動状況

区 分	内 容
式典	入団式、退団式ほか
訓練	新入団員講習会（2回）、役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(2) 消防団出動経費		
出動状況		
区 分	出動人数(人)	費用弁償(出動手当)(円)
火災出動	1,543	5,400,500
警戒出動	5,505	16,515,000
搜索出動	137	411,000
訓練出動	11,398	34,193,100
合 計	18,583	56,519,600
3目 消防施設費	決算額	83,264,376円
1 消防施設整備事業		
(1) 消防自動車更新事業	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
消防自動車の更新(2台) 【配備先】 3分団2部(2WD) 10分団2部(2WD)	(財源内訳) 市債(緊防債) 21,700,000 繰入金(緊急地震対策事業基金) 9,895,000 一般財源 70,600	備品購入費 31,665,600 (内訳) シャーシ 9,439,200 (有)川井自動車 艀装 22,226,400 ジーエムいちほら工業株
(2) 消防団資機材整備事業	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
操法大会用可搬式小型動力ポンプ 購入B-2級 【配備先】 島田市役所 可搬式小型動力ポンプ購入C- 1級 【配備先】 9分団1部(石神) 6分団2部(鵜網) 7分団2部(小川)	(財源内訳) 県支出金(石油貯蔵施設立地対策 等交付金) 1,217,000 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,602,000 一般財源 1,987,000	備品購入費 4,806,000 (内訳) 可搬ポンプ(B-2級) 2,052,000 旭産業株 可搬ポンプ(C-1級) 2,754,000 株東海消防機材商会静岡営業所
(3) 防火水槽整備事業	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
耐震性貯水槽(40t)設置工事 (上河内地区)	(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,745,000 市債(過疎債) 6,100,000 一般財源 70,320	工事請負費 7,915,320 株羽田工務店
(4) 消火栓整備事業	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
消火栓新設・修繕等維持管理	(財源内訳) 一般財源 15,286,087	修繕料 639,607 負担金 14,646,480

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(5) 消防団詰所整備事業	(単位：円)		
	事業概要	事業費	備考
	第1分団1部詰所建設工事設計業務委託 (建設予定地：新町通)	734,400 (財源内訳) 一般財源 734,400	委託料 734,400 イワクラ建築設計
2 消防施設維持管理事業			
(1) 消防自動車維持管理経費、消防団資機材維持管理経費	消防力の充実・維持のため車両等の修繕を行った。		
	事業概要	件数	事業費(円)
	消防自動車維持管理	58	3,409,032
	消防団資機材維持管理	32	1,748,613
			車検・点検、修繕 可搬ポンプ修繕ほか
(2) 分団詰所及び車庫維持管理経費	消防団詰所のホース掛けの設置、詰所の老朽化等による施設修繕等を行った。		
	事業概要	件数	事業費(円)
	ホース掛け設置工事 第4方面隊 (川根町家山地区)	1	3,348,000 (財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,116,000 一般財源 2,232,000
	電気関係修繕	2	20,304
	ホース掛け修繕	1	19,440
	トイレ修繕	1	362,016
	その他修繕	4	93,528
	火の見櫓撤去工事	1	167,400
			工事請負費 3,348,000 (株)コスモテック太田 16分団1部ほか 7分団1部 15分団3部 3分団3部ほか 笹間上
(3) 防火水槽維持管理経費			
	事業概要	件数	事業費(円)
	防火水槽維持管理	9	1,252,966
	給水管敷設	1	1,172,880
			給水栓バルブ、漏水修理ほか 大代地内
4目 防災費	決算額	152,892,047円	
1 委員報酬			
(1) 島田市防災会議(委員39人中9人に報酬を支払った。)	実施日 平成28年3月22日		
	会議内容 ・島田市地域防災計画(共通対策編・地震対策編・原子力災害対策編・風水害対策編・大火災対策編・大規模事故対策編)の改正について ・島田市水防計画書の改正について ・その他(島田市原子力災害広域避難計画の報告)		
(2) 島田市国民保護協議会(委員40人中9人に報酬を支払った。)	実施日 平成28年3月22日		
	会議内容 ・島田市国民保護計画の改正について		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 防災対策事業				
(1) 災害対策本部経費				
	事業名	事業概要	事業費(円)	数量
	備蓄物資購入事業	アルファ米	1,624,320	10,000食
		ビスケット	430,963	4,800食
		クラッカー	869,940	6,300食
		飲料水(500mlペットボトル)	1,501,200	20,880本
		合 計	(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,475,000 一般財源 2,951,423	
(2) 防災訓練経費				
	訓練名	実施日	訓練内容	
	職員動員訓練	4月22日	人事異動に伴い初動体制を検証するため、災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練を実施した。	
	総合防災訓練	8月30日	島田第一小学校を主会場として地元自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を計画したが、気象庁の大雨洪水警報発表により中止した。また、自主防災組織の一部は単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約4,480人)	
	地域防災訓練	12月6日 12月12日	6日は、災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後、川根中学校、島田第一中学校、島田第二中学校及び保健福祉センターはなみずきの訓練視察を実施した。また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 12日は、災害対策本部運営訓練を実施した。防災関係機関が参加した。 (市全体での参加者総数 約23,710人)	
	原子力防災訓練	1月15日	オフサイトセンター運営訓練、緊急時モニタリング訓練を実施した。 (市職員5人が参加)	
		2月3日	住民避難訓練、安定ヨウ素剤配布訓練、バス避難訓練、スクリーニングポイント体験(運営)訓練を実施した。 (南原・岡田自治会住民43人、市職員18人が参加)	
(3) 自主防災組織育成事業				
ア 事業概要				
	事業名	実施日	事業概要	
	自主防災会長・委員長会議	5月26日(川根)	防災主要事業について	
		5月27、28日(島田)	年間事業計画について	
		5月29日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について	
		7月14日(川根)	県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について	
		7月15、16日(島田)	自主防災組織育成対策補助金の交付決定について	
		7月17日(金谷)	避難行動要支援者名簿と戸別計画作成について	
		10月13日(川根)	島田市地域防災訓練について	
		10月14日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金の請求手続きについて	
		10月15、16日(島田)	災害時における避難行動要支援者の情報提供について	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
防災教室	6月24日(島田) 6月30日(金谷) 7月3日(島田)	救急法短期講習会(参加者:67人)
資機材一斉点検	7月12日(島田) 7月20日(川根) 7月26日(金谷)	自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。
防災フェア	11月7日	「産業まつり」会場内にブースを設け、備蓄非常用食料や防災用品の展示及び地震体験車、新聞紙でのスリッパ作り体験を行った。併せて防災標語コンテストの投票も行った。

イ 自主防災組織育成対策補助金交付事業

自主防災活動に関わる経費について、自主防災会に対して補助金を交付した。

(単位:円)

事業概要	事業費	備 考
自主防災組織の運営費 (運営経費、研修費)	12,000,000	交付先
防災訓練に要する経費 (訓練経費、消火器詰替費)	4,000,000	河原町自主防災会 他102団体
その他自主防災に要する経費 (資機材購入及び修繕、防災倉庫・備蓄品、装備品等の購入)	8,000,000	
	(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 一般財源	

(4) 防災用施設資機材整備事業

(単位:円)

事業概要	事業費	備 考
防災用施設資機材整備 ・可搬ポンプ 6台 ・ろ水機 6台	8,845,200	備品購入費 8,845,200
	(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 一般財源	(内訳) 島田防災設備株 5,054,400 大学産業株 3,790,800
	2,948,000 5,897,200	

(5) 家具等転倒防止対策事業

(単位:円)

事業概要	実施件数	事業費	備 考
家具等を床、柱、壁等に固定するために金具を取り付ける。 ・1戸あたり3個まで	9	94,770	(有)藤原建築
		(財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 市町村振興協会助成金 一般財源	
		47,000 15,000 32,770	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 通信機器整備事業			
(1) 通信機器更新事業	(単位：円)		
事業名	事業概要	事業費	備 考
同報無線屋外子局移設工事	市所有の土地売却に伴い大代地内子局を1局移設した。	777,600 (財源内訳) 諸収入(防災対策事業交付金) 777,600	工事請負費 777,600 静岡日電ビジネス(株)
同報無線親局設備整備工事	デジアナ対応の同報無線統合卓親局設備をプラザおおるり防災行政無線室に整備した。	3,024,000 (財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,008,000 市債(緊防債) 2,000,000 一般財源 16,000	工事請負費 3,024,000 沖電気工業(株)静岡支店
(2) 通信機器維持管理経費	(単位：円)		
事業名	事業概要	事業費	備 考
無線等定期保守委託	防災行政無線保守委託 (島田地区)	3,859,920	(株)沖電気カスタマアドテック中部支社
	防災行政無線保守委託 (金谷・川根地区)	3,348,000	静岡日電ビジネス(株)
市民向け防災メール配信システム委託	メール配信システム登録者へ防災情報(気象関連情報、東海地震情報、震度に関する情報)、同報無線の放送内容及び市が必要と判断した災害や緊急時の情報をメール配信する。 登録者数 3,613人 (平成28年3月31日時点)	486,000	(株)アルカディア
4 水防対策事業			
(1) 防災気象情報提供	(単位：円)		
事業名	事業概要	事業費	委託業者
防災業務支援サービス委託	防災体制構築のための気象情報の提供	3,758,400	(株)ウェザーニューズ
(2) 島田市水防訓練			
実施日	平成27年6月14日(日)		
会場	大井川河川敷(南町多目的広場)		
参加団体及び参加人員	355人(島田市消防団210人、自主防災会92人、島田市消防本部14人、関係者ほか39人)		
参加演習	水防工法(土のう <sup>こしら</sup> え、月の輪工法、改良積み土のう工法)		
(3) 初期水防配備体制			
	設置回数(回)	設置基準	備 考
第1配備体制(組体制)	21	レベル1からレベル2	ウェザーニューズ水防体制指標(雨量基準)による
第2配備体制(班体制)	7	レベル3以上	
第3配備体制(水防本部体制)	0	市水防計画による	

## 1 0 款

# 教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
10款 教育費	決算額	4, 6 3 9, 5 3 8, 0 2 0円	
1 項 教育総務費	決算額	4 4 9, 3 9 8, 8 2 7円	
1 目 教育委員会費	決算額	2, 2 5 1, 3 7 6円	
1 委員報酬			
教育委員会委員 (4人)			
年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。			
2 目 事務局費	決算額	2 2 0, 3 8 2, 2 7 1円	
1 事務局事務費			
志太3市共同校務支援システムの整備			
教職員の負担の大きな要因となっている校務処理について、その負担を軽減し、子どもと向き合う時間を確保するため、志太地域の3市において統一した校務支援システムを導入した。			
年度末において、処理項目ごとにシステム利用前後の処理時間の平均を算出し、比較したところ、全ての項目で処理時間が短縮されたとの結果が表れた。今後、システムの利用が浸透していくことで更なる効果が見込まれる。			
(事業概要)			
(1) 志太地域校務支援事務共同化協議会 1回実施			
(2) 導入会議 9回実施			
(3) 研修 (4月～2月)			
(4) ヘルプデスク (約350件対応)			
(5) 島田市負担金額 108,800円			
3 目 教育研究推進費	決算額	1 2 9, 9 9 8, 6 9 5円	
1 嘱託員			
児童・生徒に必要な学習支援を行うため、学校教育支援員、学習指導支援員及び学校図書館支援員を配置した。			
	区 分	配置数 (人)	役 割
	学校教育支援員	36	学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への支援等
	学習指導支援員	18	全体向けの指導から遅れてしまう児童・生徒への支援等
	学校図書館支援員	10	児童・生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援等
2 教育研究推進事業			
(1) 各種委員会研究委託経費			
市教育基本方針である「豊かな心」を育てる教育の推進のため、和文化教育研究事業を実施した。また、個に焦点を当てた教育の実践のため、小中連携研究事業を実施した。			
事業名	実施校	内容	事業費 (円)
和文化教育研究事業	大津小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究視察 (2回)</li> <li>・発表会 (1回)</li> <li>・国語科授業 (7月～1月)</li> <li>・クラブ活動 (7月～1月)</li> <li>・平行読書 (7月～1月)</li> <li>・教材研究 (7月～1月)</li> </ul>	240,000
	第一小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和文化活動 (通年)</li> <li>・地域学習 (通年)</li> <li>・小中一貫活動 (通年)</li> <li>・通学区合宿 (10月)</li> <li>・地域交流 (通年)</li> </ul>	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

小中連携研究事業	伊太小学校 相賀小学校 神座小学校 伊久美小学校 北中学校	・合同研修会 (3回) ・校内研修 (5校) ・県外視察研修	400,000
----------	-------------------------------------------	--------------------------------------	---------

(2) スクールソーシャルワーカー活用事業

スクールソーシャルワーカーを配置し市内各校へ派遣することで、学校と各種関係機関との連携が図られた。また、ケース会議を通して組織で対応する体制が構築された。平成27年度は、児童・生徒の置かれた様々な環境に対応するため、スクールソーシャルワーカーの支援時間数を増やした。

年度	平成27年度	平成26年度
配置校	教育センター	教育センター
	市内全校へ派遣	市内全校へ派遣
相談人数 (人)	448	178
事業費 (円)	1,962,159	1,365,240

3 国際理解教育推進事業

(1) 外国人英語指導経費

3人のALTが中学校を訪問(1校につき年平均68日)し、ネイティブの英語を取り入れた授業を実施した。また、小学校の外国語活動の実施に際し、6小学校の5、6年全学級に年18時間配置した。

実施校(校)	事業費(円)
13	13,608,000

※債務負担行為：平成25年4月1日～平成28年3月31日

4 教育活動奨励事業

(1) 特色ある教育活動奨励経費

学校ごとに特色のある学校を創るべく、食育の推進、福祉体験学習、講演会等を実施するための補助金を交付した。

実施校(校)	交付金額(円)
25	5,000,000

(2) 夢ふくらむ文化活動推進事業

子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、質の高い文化にふれる活動を行い、学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。

実施件数(件)	交付金額(円)
47	2,499,698

5 教育センター事業

(1) 教育センター運営経費

島田市教育センターにおいて、教育相談や個別指導等を行った。不登校やいじめ、発達障害など多数の相談を受け、市内の相談窓口として認知度が高まり、重要な位置を占めている。特別支援教育士を配置し専門的な指導を行う態勢を充実させている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：件、円)

年度	非行	不登校	学校	発達障害	進路適正	対人関係	その他	特別支援相談室	計	事業費
27	5	114	37	29	26	20	160	548	939	1,552,508
26	3	68	10	12	9	9	88	510	709	1,355,031

(2) チャレンジ教室運営経費

島田市教育センター内に不登校児童・生徒の指導を行うチャレンジ教室を開設した。登録不登校児童・生徒は増減を繰り返しているが、実際の不登校の児童生徒は増えており、その要因は複雑化している。経験豊富な嘱託指導員を2人配置し、指導や相談に成果を上げている。

年度	小学生(人)	中学生(人)	事業費(円)
27	5	16	1,309,699
26	6	18	1,285,114

6 生きる力を育む体験学習事業

(1) サタデーオープンスクール運営経費

小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘み、そばの種まきにそば打ちなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験を通し、生きる力を育てることができた。

また、他校の児童と接することで、好ましい人間関係作りに取り組むことができた。

名 称	実 施 日	日数(日)	参加延べ人数(人)	講 座 内 容	事業費(円)
サタデーオープンスクール	土曜日 (平成27年5月14日～平成28年3月12日)	25	510	地域散策、絵手紙づくり、茶摘み体験、魚釣り体験、梅ジュースづくり等	353,778
サマーオープンスクール	夏季(2日間を4期)	8	188	やまめのつかみどり、そば打ち、川遊び、地域散策等	
合 計		33	698		353,778

4目 学校教育諸費

決算額

95,321,738円

1 遠距離通学対策事業

(1) スクールバス運行経費

スクールバスの運行管理を行うことで、遠隔地から通学する児童・生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。

利用状況

学 校 名	地 区	利用者数(人)		事業費(円)
		行き	帰り	
伊久美小学校	西向・白井地区	2	2	192,257
神座小学校	鍋島・丹原地区	2	6	226,720
北中学校		1	3	
金谷小学校	菊川・神谷城	28	51	18,642,133
五和小学校	大代	31	31	
五和小学校	北五和	18	18	
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	43	43	
金谷中学校	北五和	7	7	
川根小学校	塩本・市尾 一色・上河内	34	51	
川根中学校	石風呂・葛籠 笹間	11	11	
合 計		177	223	35,573,631

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) スクールバス購入事業（電源立地地域対策交付金事業）

老朽化した金谷地区スクールバスを更新し、金谷小学校、五和小学校及び金谷中学校の児童・生徒の安全な通学手段を確保した。

品 名	規 格	購入台数(台)	事業費(円)	備 考
中型スクールバス	乗車定員45人	1	13,457,590 (財源内訳) 電源立地地域対策交付金 12,000,000 一般財源 1,457,590	備品購入費 13,457,590 (有)平松自動車钣金工業所

(3) 遠距離通学助成経費

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童・生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通学定期券等を交付した。

対 象	児童・生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用	神座小学校	15	648,000
	北中学校	20	864,000
鉄道利用	五和小学校	18	783,900
	金谷中学校	7	850,500
	川根小学校	3	60,780
路線バス利用	金谷小学校	56	1,970,800
補助金	川根小学校	2	55,155
合 計	121	5,233,135	

2 交通遺児奨学金等支給事業

交通事故により父母等が亡くなった児童・生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給した。

学校の区分	支給対象者(人)	金 額(円)
小学校	3	108,000
中学校	1	60,000
高等学校	2	440,000
合 計	6	608,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 小学校費	決算額	1, 6 5 2, 9 2 3, 4 4 7円
1目 学校管理費	決算額	6 2 8, 5 0 4, 2 6 2円

1 小学校施設管理事業

(1) 小学校施設管理経費

児童が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
小学校施設管理経費	<p>&lt;施設改修等工事&gt;</p> <p>○島田第一小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放送設備取替工事 放送設備 一式</li> </ul> <p>○六合東小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド南側防球ネット設置 工事 H=8.0m、L=97.5m</li> </ul> <p>○伊太小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南棟屋根改修工事 防水シート貼り A=478 m<sup>2</sup></li> </ul> <p>○神座小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室空調機取替工事 天井吊り型 3台</li> </ul> <p>○伊久美小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎屋根改修工事 GL鋼板立平葺 A=790 m<sup>2</sup></li> <li>・給水ポンプ取替工事 給水ポンプ 1台</li> </ul> <p>○初倉小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受水槽・高置水槽取替工事 受水槽 20m<sup>3</sup>、高置水槽 6 m<sup>3</sup></li> <li>・プール改修工事 防水シート貼り 大プール A=513 m<sup>2</sup> 小プール A=155 m<sup>2</sup></li> <li>・昇降口壁改修工事 間仕切壁ALC版 50mm A=17.5 m<sup>2</sup></li> </ul> <p>○湯日小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室屋根防水改修工事 防水シート貼り A=88.9 m<sup>2</sup></li> </ul> <p>○金谷小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プールろ過機取替工事 ろ過機 1基</li> <li>・音楽室屋根防水改修工事 改質アスファルトシート防水 A=84.4 m<sup>2</sup></li> </ul> <p>○川根小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プールろ過機取替工事 ろ過機 1基</li> </ul>	<p>54, 428, 760 (財源内訳) 電源立地地域対策 交付金</p> <p>4, 067, 000 一般財源</p> <p>50, 361, 760</p>	<p>工事請負費 54, 428, 760</p> <p>(株)豊国電気 1, 998, 000</p> <p>(株)アーク東海 3, 787, 560</p> <p>(株)すぎもと塗装 5, 335, 200</p> <p>(有)天野冷熱 1, 630, 800</p> <p>(株)グロージオ 10, 260, 000</p> <p>(有)佐藤設備 648, 000</p> <p>(株)太田 8, 856, 000</p> <p>(有)志昇産業 11, 091, 600</p> <p>(株)杉村工務店 259, 200</p> <p>セイケン工業(株) 961, 200</p> <p>(有)山静商会 3, 780, 000</p> <p>セイケン工業(株) 1, 285, 200</p> <p>(有)山静商会 4, 536, 000</p>



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 小学校施設整備事業

(1) 小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業

学校施設であるとともに、地域の避難所としての役割を有する屋内運動場の非構造部材（天井材、照明器具及びバスケットゴール等）の耐震化工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 (学校施設環境改善交付金(防災機能強化))	<耐震化工事> ○湯日小学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事 吊り天井撤去 照明器具等落下防止対策 一式 設計・監理業務委託 一式	13,651,200 (財源内訳) 国庫支出金 4,536,000 県支出金(空港隣接地域振興事業費補助金) 4,557,000 市債(全防債) 4,500,000 一般財源 58,200	工事請負費 11,664,000 大河原建設(株) 委託料 1,987,200 (株)塚本設計
	小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 ○金谷小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式 ○五和小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式	8,100,000 (財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 4,050,000 地震・津波対策事業交付金 1,350,000 市債(緊防債) 2,700,000	工事請負費 3,888,000 信栄建設(株) 工事請負費 4,212,000 信栄建設(株)

(2) 初倉小学校校舎耐震化事業【平成27年度新規事業】

静岡県耐震基準で耐震性が劣る初倉小学校の普通教室棟、図書室棟、連絡通路棟(2棟)の計4棟について、耐震補強工事等を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
初倉小学校校舎耐震化事業 (学校施設環境改善交付金(特)地震補強)	<耐震化工事> 連絡通路棟 A=309㎡ 普通教室棟 A=1,269㎡ <改築工事> 図書室棟 S造2階 A=491㎡	221,508,000 (財源内訳) 国庫支出金 11,298,000 繰入金(緊急地震対策事業基金) 15,846,000 市債(緊防債) 142,900,000 市債(全防債) 51,300,000 一般財源 164,000	工事請負費 215,784,000 (株)杉村工務店 委託料 5,724,000 ソネットプラン建築設計事務所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
2目 教育振興費	決算額 123,415,155円							
1 教材整備事業								
(1) 教材購入経費								
ア 教科書改訂に伴う教科書等 52,750,005円 (消耗品費分 42,923,535円、備品購入費分 9,826,470円) 小学校教科書改訂が実施され、新たに教員用教科書2,892冊、指導書3,466冊及び指導用資料666品が必要となったことから購入した。								
イ 理科教育設備等整備費 (1/2国庫補助) 事業 補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。								
理科教育設備等整備内訳							(単位：円)	
伊太小	相賀小	初倉南小	金谷小	五和小	川根小	合 計	うち国庫補助	
425,736	1,770,984	1,794,420	1,542,888	1,083,780	640,224	7,258,032	3,625,000	
(2) 教育用コンピュータ整備経費 教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び賃借等の必要な整備を行った。								
							(単位：円)	
消耗品費	修繕料	その他手数料	保守委託料	機械器具賃借料	合 計			
8,856,297	434,700	351,000	11,378,880	1,099,192	22,120,069			
2 就学援助事業								
(1) 要保護・準要保護児童就学援助費 要保護・準要保護児童 (342人) の学用品費等を補助した。								
							(単位：円)	
年度	学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合 計
27	3,536,030	602,850	655,040	1,631,294	699,958	14,135,740	96,630	21,357,542
26	3,333,140	586,220	577,100	1,508,509	616,044	13,532,401	80,020	20,233,434
(2) 特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍している児童 (49人) の学用品費等を補助した。								
							(単位：円)	
年度	学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	交流及び共同学習交通費	学校給食費	通学費	合 計
27	188,078	20,852	125,280	68,551	9,580	931,975	298,837	1,643,153
26	162,328	1,642	101,500	49,897	8,900	850,705	292,932	1,467,904

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3目 学校建設費	決算額	901,004,030円	
1 小学校施設整備事業			
(1) 川根小学校改築事業			
築40年以上経過した川根小学校の校舎及び屋内運動場の全面改築並びに地域コミュニティの活性化を促進するため、川根図書館を校舎内の学校図書室に併設し、公共施設の複合化を図る改築事業を平成26年度から平成27年度にかけて実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
川根小学校改築事業 (学校施設環境改善交付金 (危険改築、不適格改築))	<改築工事> ・校舎等建設工事(建築工事) 校舎(S造2階) A=3,006㎡ 図書館(S造2階) A=428㎡ 屋内運動場(S造平屋) A=892㎡ ・校舎等建設工事(機械設備工事) 衛生、給排水及び空調設備等 一式 ・校舎等建設工事(電気設備工事) 電灯、受変電及び動力設備等 一式 ・校舎等建設工事实施設計・工事監理業務委託 一式	645,104,390 (財源内訳) 国庫支出金 131,276,000 市債(過疎債) 513,827,000 一般財源 1,390	工事請負費(平成27年度契約額) 637,380,440 大井建設(株) 474,237,000 青島ポンプ工業(株) 85,625,640 (株)五和電機 77,517,800 委託料(平成27年度契約額) 7,723,950 (株)高木滋生建築設計事務所
川根小学校改築事業	・市道拡幅工事 ・校舎、屋内運動場解体工事 ・警備機器設置工事 ・グラウンド等造成工事 ・太陽光発電設備設置工事  ・附属建築物建築工事 ・屋外照明設備設置工事 事務費等 建築確認等手数料、竣工式等	255,899,640 (財源内訳) 県支出金(避難所等太陽光発電設備導入推進事業費補助金) 35,640,000 市債(過疎債) 219,873,000 一般財源 386,640	工事請負費 255,511,800 大井建設(株) 8,916,480 大井建設(株) 73,772,640 日本連合警備(株) 885,600 大井建設(株) 95,965,560 (株)特種東海フォレスト 35,640,000 大井建設(株) 26,512,920 (株)太田 13,818,600 需用費 85,840 役務費 302,000
※総事業費(契約額)			
・校舎等建設工事(建築工事)	846,720,000	(平成26年7月～平成27年7月)	
・校舎等建設工事(機械設備工事)	121,265,640	(平成26年6月～平成27年7月)	
・校舎等建設工事(電気設備工事)	91,837,800	(平成26年6月～平成27年7月)	
・設計・監理業務委託	31,395,000	(平成25年7月～平成28年3月)	
合 計	1,091,218,440		
3項 中学校費	決算額	316,816,732円	
1目 学校管理費	決算額	262,384,319円	
1 中学校施設管理事業			
(1) 中学校施設管理経費			
生徒が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中学校施設管理経費	<施設改修等工事> ○島田第一中学校 ・3階テラス防水工事 一式 ○島田第二中学校 ・グラウンド東側防球ネット改修工事 H=10.0m、L=47.5m ○六合中学校 ・教室棟屋根防水改修工事 防水シート貼り A=261.7 m <sup>2</sup> 防水塗膜 A=169.3 m <sup>2</sup> ○北中学校 ・外壁改修工事 A=38.7 m <sup>2</sup> ・非常用放送設備取替工事 放送設備 1台 ○金谷中学校 ・第2音楽室空調設備設置工事 空調機 2台 ○川根中学校 ・井戸ポンプ圧力タンク取替工事 タンク 1基	12,366,000 (財源内訳) 一般財源 12,366,000	工事請負費 12,366,000  (株)アーク東海 453,600 信栄建設(株) 3,780,000 セイケン工業(株) 3,132,000  (株)小澤組 864,000 島田防災設備(株) 1,652,400  (有)牧野設備 1,296,000  日将(株) 1,188,000

## 2 中学校施設整備事業

### (1) 中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業

学校施設であるとともに、地域の避難所としての役割を有する屋内運動場の非構造部材（天井材、照明器具及びバスケットゴール等）の耐震化工事を実施し、平成27年度をもって全ての中学校の耐震化が完了した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 (学校施設環境改善交付金 (防災機能強化))	<耐震化工事> ○島田第一中学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事 吊り天井撤去 天井新設 一式 照明器具取替え 一式 設計・監理業務委託 一式 ○島田第二中学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事 吊り天井撤去 天井新設 一式 照明器具取替え 一式 設計・監理業務委託 一式  総事業費(契約額 H26～H27) 工事請負費 73,872,000 設計・監理業務委託 3,888,000(H27) 2,592,000(H26)  合 計 80,352,000	77,760,000 (財源内訳) 国庫支出金 25,060,000 市債(全防債) 52,700,000	工事請負費 32,184,000 (株)小澤組 委託料(平成27年度契約額) 1,944,000 笠井建築設計事務所  工事請負費 41,688,000 (株)アーク東海 委託料(平成27年度契約額) 1,944,000 笠井建築設計事務所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業	<耐震化工事> ○金谷中学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式	3,348,000 (財源内訳) 繰入金(緊急地震対策事業基金) 1,674,000 地震・津波対策事業交付金 558,000 市債(緊防債) 1,100,000 一般財源 16,000	工事請負費 信栄建設㈱	3,348,000				
2目 教育振興費	決算額	54,432,413円						
1 教材整備事業								
(1) 理科教育設備等整備費 (1/2国庫補助) 事業								
補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。								
理科教育設備等整備内訳 (単位:円)								
島二中	北中	初倉中	川根中	合計	うち国庫補助			
817,344	1,212,948	813,132	1,037,556	3,880,980	1,940,000			
(2) 教育用コンピュータ整備経費								
教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び賃借等の必要な整備を行った。								
(単位:円)								
消耗品費	修繕料	その他手数料	保守委託料	機械器具賃借料	合計			
2,426,405	169,020	123,120	2,766,960	7,473,529	12,959,034			
2 就学援助事業								
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費								
要保護・準要保護生徒 (235人) の学用品費等を補助した。								
(単位:円)								
年度	学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計
27	4,890,140	338,800	1,483,650	4,248,922	100,876	11,784,924	45,160	22,892,472
26	4,670,400	341,580	1,328,200	3,906,486	75,178	11,298,473	98,560	21,718,877
(2) 特別支援教育就学奨励費								
特別支援学級に在籍している生徒 (40人) の学用品費等を補助した。								
(単位:円)								
年度	学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	交流及び共同学習交通費	学校給食費	通学費	合計
27	308,053	164,850	240,113	39,915	18,310	1,038,077	11,423	1,820,741
26	205,124	115,880	188,190	35,070	19,340	756,710	36,757	1,357,071

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4項 幼稚園費	決算額	85,004,948円
1目 幼稚園費	決算額	85,004,948円

1 私立幼稚園助成事業

(1) 私立幼稚園運営費補助金

私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園8園に対し補助金を交付した。

平成27年度の特別加算額として、園児数が120人未満の六合幼稚園に対し500千円、20人未満の伊久身幼稚園に対し3,000千円、民営化した五和幼稚園に4,000千円（民営化特別加算3,000千円、園児数80人未満1,000千円）を交付した。

幼稚園別内訳（園児数は、平成27年5月1日現在）

（単位：円）

幼 稚 園 名	基本額 ①	加算額 (園児1人につき5,000円)		特別加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③
		園児数 (人)	金額 ②		
島田中央幼稚園	700,000	337	1,685,000	0	2,385,000
伊久身幼稚園	700,000	11	55,000	3,000,000	3,755,000
島田南幼稚園	700,000	284	1,420,000	0	2,120,000
島田北幼稚園	700,000	137	685,000	0	1,385,000
島田学園付属幼稚園	700,000	268	1,340,000	0	2,040,000
金谷幼稚園	700,000	121	605,000	0	1,305,000
六合幼稚園	700,000	87	435,000	500,000	1,635,000
五和幼稚園	700,000	65	325,000	4,000,000	5,025,000
合 計	5,600,000	1,310	6,550,000	7,500,000	19,650,000

(2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。

年齢別世帯区分別内訳

（単位：円）

区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数計	金額(円)
生活保護世帯又は 市民税非課税世帯	4	9	14	17	44	8,551,100
市民税所得割 非課税世帯	4	11	8	6	29	3,114,800
市民税所得割額 26,600円に加算額①を加 算した額以下世帯	13	50	47	54	164	15,580,100
市民税所得割額 34,500円に加算額①を加 算した額以下世帯	2	19	8	20	49	3,874,000
市民税所得割額 171,600円に加算額②を 加算した額以下世帯	56	256	268	257	837	33,938,700
合 計	79	345	345	354	1,123	65,058,700

加算額：①16歳未満の扶養親族の数×21,300円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円

②16歳未満の扶養親族の数×19,800円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×7,200円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2 幼稚園民営化事業		
(1) 五和幼稚園運営協議会	民営化後、移管に係る諸問題の協議や、幼稚園の運営を円滑に行うため情報交換等を行った。	
	区 分	開 催 日
	第1回	平成27年10月5日
	第2回	平成28年3月15日
	内 容	
	五和幼稚園園長より園の様子についての報告 五和幼稚園第三者評価委員会による保護者アンケートの結果報告	
	五和幼稚園園長より園の様子についての報告 五和幼稚園第三者評価委員会の報告書について	
(2) 五和幼稚園第三者評価委員会	民営化された五和幼稚園が市の示した移管条件を遵守しているか調査し、移管後の諸問題について協議した。	
	区 分	開 催 日
	第1回	平成27年7月28日
	第2回	平成27年11月10日
	第3回	平成28年2月24日
	内 容	
	五和幼稚園の民営化の経過について 五和幼稚園第三者評価委員会の活動内容について	
	五和幼稚園第三者評価委員会アンケート調査の結果について 五和幼稚園第三者評価報告書の作成について 園内視察	
	五和幼稚園第三者評価報告書について	
5項 社会教育費	決算額	1,033,888,957円
1目 社会教育総務費	決算額	301,590,730円
1 委員報酬	社会教育委員 10人	
	社会教育法に基づく社会教育委員は、社会教育、学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成27年度は25、26年度に引き続き、教育委員会からの諮問事項「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」をテーマに検討を重ね、報告書を作成し、教育委員会へ提出した。	
	開催状況	
	区 分	開 催 日
	第1回	平成27年5月14日
	第2回	平成27年6月18日
	第3回	平成27年9月17日
	第4回	平成27年11月19日
	第5回	平成28年1月21日
	第6回	平成28年2月18日
	内 容	
	・平成27年度の教育委員会主要事業について ・今年度の活動内容について ・各種委員会委員の選出について ・検討テーマについて	
	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について	
	・市内小中学校の状況について ・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について ・今後の社会教育委員会活動について	
	・ペアレントサポーターの活動について ・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について	
	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について	
	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について	
2目 青少年育成費	決算額	12,048,113円
1 青少年健全育成事業	(1) 少年健全育成経費	
	ア 少年育成教室「しまだガンバ！」	
	次代を担う子どもたちが集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心として全6回の学習会を実施した。大井川の濁りが解消されず、第4回目（大井川ボート下り）の活動が中止となった。	

款 項 目 主 要 事 業 の 説 明

少年育成教室「しまだガンバ！」の実施状況

行 事 名	実施日	実施場所	参加人数(人)		
			27年度	26年度	増減
開級式・仲間作りウォーキング	5月9日	大津農村環境改善センター、大津地区	33	36	△3
緊急事態発生！生きる力を身につける！	6月13日	野外活動センター山の家			
ボート下り事前訓練	7月11日	神座小学校プール			
大井川ゴムボート下り	7月25日	※大井川の濁りが解消されず中止			
ささまキャンプ活動	8月7～9日	山村都市交流センターささま			
川根であそぼう	9月5日	川根地区			
みんなで宝物づくり・閉級式	10月17日	大津農村環境改善センター			

イ 通学合宿推進事業

子どもたちに共同生活の機会を設定することで、お互いの立場を理解し、協力し合う心を育むとともに、地域住民の「地域の子どもは地域で育てる」意識を醸成することを目的に、地域の支援体制等が整う以下の小学校区において実施した。

実施状況

名 称	活動概要		参加人数 (人)		
			27年度	26年度	増減
山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	9月24日～9月26日 (2泊3日)	26	26	0
	場所	島田市野外活動センター山の家			
	協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
湯日っ子ふれあいスクール (湯日小学校)	期間	10月22日～10月24日 (2泊3日)	18	21	△3
	場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター			
	協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア			
川根っ子なかよし合宿 (川根小学校)	期間	11月25日～11月28日 (3泊4日)	41	36	5
	場所	山村都市交流センターささま			
	協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会			
大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月22日～10月24日 (2泊3日)	36	37	△1
	場所	大津農村環境改善センター			
	協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
梅の里伊太っ子通学合宿 (伊太小学校)	期間	11月12日～11月14日 (2泊3日)	24	21	3
	場所	島田樟誠高校 樟風館			
	協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
わかあゆ通学合宿 (島田第一小学校)	期間	10月22日～10月24日 (2泊3日)	40	40	0
	場所	島田高校 修己館			
	協力	島一小わかあゆをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

ウ 島田市子ども・若者支援地域協議会

社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため、関係機関の情報交換、ケース検討のほか、連携すべき外部の関係者を交えた研修会を実施した。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

開催日	内 容	出席者数(人)
平成27年10月6日	第1回協議会及び研修会 講演会（草野智洋氏 静岡福祉大学講師） 「人生に意味を見出すことを支援する～不登校・ひきこもり等の若者支援論～」	88
平成28年2月25日	第2回協議会 基調講演（県精神保健福祉センター：杉森加代子氏、櫻井正恵氏） 「相談事例から学ぶ変化への道筋」 パネルディスカッション 「困難を抱える子ども・若者が少しずつ生活の枠を広げていくために」 パネリスト：杉森加代子氏・藤村雅彦氏・萩原淑恵氏 コーディネーター：草野智洋氏	62
年6回開催 (偶数月)	困難を有する子ども・若者に係る実務者会議 社会教育課・学校教育課・教育センター・子育て応援課（家児相を含む）・健康づくり課・福祉課・商工課の庁内実務者に社会福祉協議会職員を加え、情報交換、ケース検討、ミニ研修会等を行った。	65

(2) 青少年リーダー育成経費（はばたけリーダー2015！）

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月9日から10月24日まで、初級10回、中級11回の研修を実施した。参加者への安全配慮のため、第5回活動に予定していた大井川ゴムボート下りは中止した。

ア 受講者の状況

(単位：人)

	平成27年度	平成26年度	増 減	備 考
受 講 者 数	5	7	△2	27年度受講者の内訳 中学生5
うち中級修了者数	1	1	0	
うち初級認定者数	4	6	△2	

イ 青年ボランティア講座

地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供することで、青年の地域活動を促進するため、子ども達との稲作体験を行った。

開講場所	開催期間	活動内容	講座生 参加人数(人)
金谷地区 他	平成27年4月25日から 平成28年3月26日まで(全7回)	開講式、田植え、稲刈り、 収穫祭、閉講式	9

(3) 成人記念事業経費

新たに成人となった若者に対し、社会人としての自覚を促すとともに、他の新成人や恩師との交流を図ることと、これからの人生を改めて考える契機とするため、成人式を開催した。

ア 期 日 平成28年1月10日（日）

イ 会 場 島田市総合スポーツセンター ローズアリーナ

ウ 内 容 式 典 午後1時30分～午後2時00分

アトラクション 午後2時10分～午後2時30分

・三味線演奏（初倉中学校3年 稲崎晴也さん）

恩師・友人との交流 午後2時30分～午後4時20分

エ 対象者 平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

オ 成人式の出席状況

性 別	平成27年度			平成26年度
	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	534	387	72.5	74.0
女	481	358	74.4	77.0
合 計	1,015	745	73.4	75.4

カ 事業費 3,151,699円

(4) 青少年育成支援センター運営経費

青少年の保護・育成に関係する機関及び団体が連携して青少年の補導活動及び相談を総合的かつ効果的に推進するために設置したもので、自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員224名で構成する。街頭補導、地域の青少年声掛け運動、青少年健全育成市民大会の開催など青少年健全育成を推進する事業や、子どもをまもる110番の家設置支援を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況 (単位：か所)

区分	平成27年度	平成26年度	増減
設置箇所数	2,585	2,605	△20

※数字は、年度末における設置箇所数

イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 (単位：人)

区分	平成27年度	平成26年度	増減
登録者数	10,099	9,780	319

※数字は、年度末における累計人数

ウ 街頭補導事業

夜間、商店などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
実施回数 (回)	219	187	32
活動延人数 (人)	816	736	80
補導件数 (件)	51	48	3

エ 青少年相談 (電話相談等) (単位：件)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
相談件数	165	64	101

オ 青少年健全育成市民大会

市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的に、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」の「青少年健全育成の部」として開催した。

(ア) 日 時 平成27年11月21日 (土) 午後1時30分～午後4時00分

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるりホール

(ウ) 内 容 青少年育成支援センター運営協議会表彰 3団体 3個人

青少年メッセージ 安蘇脩海さん (島四小6年)

曾根弘善さん (金谷中3年)

記念講演 演題 「混迷の時代を生きる ～私の取材ノートから～」

講師 江川紹子氏 (ジャーナリスト)

(エ) 参加人数 約600人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(5) 放課後子ども教室推進経費

放課後、子どもたちが地域住民の見守りのもと自主的に活動する場を提供するもので、初倉南小学校において実施した。

開設場所	開催期間	活動内容	参加延人数 (人)		
			27年度	26年度	増 減
初倉南小学校	平成27年5月13日から平成28年2月10日までの毎週水曜日の午後3時30分から午後5時30分まで(8月は除く)	料理教室、陶芸教室、ミニ運動会などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプなどの選択活動	712	741	△29

(6) 学校支援地域本部事業

学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、島田第二中学校に学校支援地域本部を設置した。また、コーディネーターの調整により学校におけるニーズを地域ボランティアにつなぐことで、地域による学校サポート体制の構築や家庭教育支援を行った。

ア 学校支援活動概要

区分	活動日数 (日)	延参加人数 (人)
学習支援 (ボランティア)	31	31
家庭教育支援 (コミュカフェ)	8	86
合 計	39	117

イ 家庭教育支援 (相談)

(単位: 回)

性格・生活習慣	学校生活等	家族関係	障害	友人関係・その他	合 計
8	13	8	0	3	32

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

心身ともに健やかな子どもの成長を育むため、保護者として必要な子どもとの関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。また、子育て中の保護者や家庭教育に関心のある市民を対象に家庭教育講演会を開催した。

事業名	内 容	学級生数 (人)		
		27年度	26年度	増減
家庭教育学級 (市内18小学校・私立幼稚園1園)	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座(給食試食会)・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	931	984	△53
家庭教育講演会	「子どものコミュニケーション能力を育む環境をつくろう」 講師 谷澤久美子氏 (アサーティブトレーナー)	参加人数 (人)		
		250		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 子育て講座等開講事業	子どもの「生きる力」の基礎的な資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、子どもの発達段階に応じた学習プログラムを実施した。		
事 業 名	内 容	参加人数(人)	
		開催回数	
		27年度	26年度
親子ふれあい講座	2、3歳児とその両親・家族を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	263 1回	170 1回
思春期の子をもつ親の講座	親子のコミュニケーションのコツを知り、より良い親子関係を築くための方法や、インターネット及びSNS等の使い方について学ぶ内容とした。	70 3回	90 2回
小学生をもつ親の講座	発達における特性、心理学など様々な分野を学びながら、子育ての不安や悩みの軽減を目指した。	134 5回	
楽しい子育て支援事業	市内3か所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 (金谷公民館) ・子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (島一中地域連携室) ・子育て広場「ロクティ」 (六合公民館)	580 1,761 500	516 1,209 465
乳児をもつ親の講座 (パパママ子育てサロン)	0歳児をもつ親を対象に、ベビーマッサージ・いざという時の救急法や防災に関する講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくり、母親の育児不安の軽減を図った。	41 全2回 (1会場)	43 全3回 (1会場)
幼児・児童をもつ親の講座 (コモンセンスペアレンティング)	幼児をもつ親を対象にして、子どものしつけの方法を学び、より良い親子関係を築くため、コモンセンスペアレンティングの講座を開催した。	296 12回	85 全12回 (2期)
親学講座	小学校新1年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターが親学ノートを活用した講座を実施した。	850人 18校	839人 18校
初めて0歳児をもつ親の講座	0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習会を開催した。	696人 20回	
中学生体験講座(赤ちゃんふれあいタイム)	中学生が赤ちゃん親子との交流により子育てを体感することによって、生命の尊さ・思いやり・優しさを育てる体験講座を実施した。	439人 2回	
ウ 子どもの読書活動推進事業	親子で読書に親しむきっかけづくりのため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(単位：人)				
会 場	ボランティア 団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子)
大津農村環境 改善センター	えのころ	第1水曜日 第3土曜日	読み聞かせ・工作・てぶくろ人 形・英語遊び・手作りお菓子や お茶を楽しみながら交流	283
北部ふれあい センター	オレンジバスケ ット	5月28日・6月25日 9月24日・10月22日	読み聞かせ・絵本に出てくるお 菓子作り・親同士の交流	20
六合公民館	おはなしのへや “ねこバス”	5月9日・6月13日 7月11日・8月22日	読み聞かせ・エプロンシアター等 地域の中学生・高校生・老人会の 協力でミニコンサート等を開催	84
初倉公民館	おはなしエプロ ン	第1木曜日	読み聞かせ・わらべうた・パネ ルシアター・工作等	479
初倉西部ふれ あいセンター	しろやま読み聞 かせクラブ	7月8日・9月9日 10月22日・12月9日 2月6日	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者 との交流	293
金谷図書館	さくらんぼ	第2土曜日	読み聞かせ・パネルシアター・ 人形劇・手遊び等	376
川根図書館	たまごマザー	第3木曜日	読み聞かせ・パネルシアター・ 手遊び・大型絵本 等	309

読み聞かせボランティアの研修・講習会を行い、スキルアップを図った。

研 修	日 程	参加者(人)	内 容
読み聞かせボランティア 講座	6月20日	27人	「読み聞かせ入門講座～小学校高学年・中学生向け～」 講師：大井喜子氏（静岡県子ども読書アドバイザー）
読み聞かせボランティア 実技研修会	10月24日	36人	「手袋人形を作って演じよう！」 講師：山本敬子氏（バリアフリー絵本作家）
読み聞かせボランティア 実技研修会	3月12日	28人	ぬくもりを伝える日本の昔話・わらべうた 講師：谷坂宣江氏（静岡県子ども読書アドバイザー） 大津お話の会

## エ 島田市子ども読書活動推進計画（第2次計画）の進捗管理

読書で豊かな心を持った子どもを育てることを目的に平成23年度に策定した「島田市子ども読書活動推進計画（第2次計画）」を推進するため、島田市子ども読書活動推進委員会を1回開催した。

3目 生涯学習推進費 決算額 5,120,388円

### 1 委員報酬

生涯学習推進委員 12人

全体会議5回と部会ごとの会議を2部会で延べ7回開催し、生涯学習についての研修や生涯学習推進大綱提言書策定に向けて協議を行った。

### 2 生涯学習推進事業

#### (1) 各種講座開講経費

##### ア 市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、7地域において活動した。また、金谷公民館を会場に開催した「市民学級交流会」には6学級から59人が参加し、エンディングノートの活用についての講演を聞くとともに、他学級生との意見交換などで交流を深めた。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(単位：回、人)

区 分	平成27年度			平成26年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	20	15	183	17	15	184	3	0	△1
おおつ山王学級(大津)	40	17	232	41	15	233	△1	2	△1
六合市民学級	54	58	751	53	49	752	1	9	△1
あゆみ学級(初倉)	30	46	626	30	47	645	0	△1	△19
北部ビューティーメイト(北部)	26	13	123	27	8	84	△1	5	39
かなや未来塾(金谷)	35	25	415	30	24	387	5	1	28
川根市民学級	24	16	184	43	19	248	△19	△3	△64
合 計	229	190	2,514	241	177	2,533	△12	13	△19

イ 高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	平成27年度			平成26年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	101	33	1,111	96	61	1,653	5	△28	△542
六合高齢者学級	170	94	1,879	166	89	1,575	4	5	304
生涯学級(初倉)	123	16	1,246	123	26	1,325	0	△10	△79
伊久身高齢者学級	40	4	91	45	4	100	△5	0	△9
ほほえみ学級(北部)	37	13	272	33	10	193	4	3	79
もみじ学級(金谷)	51	14	355	43	16	272	8	△2	83
すこやか学級(川根)	56	9	221	83	13	382	△27	△4	△161
中央高齢者学級	54	12	372	42	12	288	12	0	84
合 計	632	195	5,547	631	231	5,788	1	△36	△241

ウ フェスタしまだ2016！

(ア) 開催日 平成28年3月5日(土)～3月6日(日)

(イ) 会 場 市民総合施設プラザおおるり

(ウ) 内 容 参加グループ(市民学級、市民グループ、社会教育関係団体等)のステージ発表、作品展示、献血、木工教室、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR、青年ボランティアや金谷高齢者学級による催し

(エ) 効果等 約2,000人の市民が参加・来場し、市民学級生をはじめ、各グループの実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。  
小中学生や高校生等により構成されるダンス等のグループの出演も増加し、幅広い年代層の参加につながった。また、幼稚園児(島田中央幼稚園)の出演により、若い世代の夫婦や子どもの来場も増加した。

エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開講し、「学びたい人」が学生として受講した。

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)
27	113	94	66	1,107
26	109	95	67	1,153
増 減	4	△1	△1	△46

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
オ しまだまるごと元気アカデミー開催事業（地方創生加速化交付金事業）【平成27年度新規事業】 専門家・大学等と連携して地域への参画意欲を惹起・増大し地域貢献型市民を育成するため、市民を対象とした地域課題解決型講座等を開催し、参加者の地域参画意欲の増大及び参画への行動促進を図った。 事業概要 (単位：円)	<table border="1" data-bbox="188 342 1428 566"> <thead> <tr> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業者消費者交流型市民講座、多世代交流型市民講座、市民活動実践者受講者交流会、地域参画意欲をテーマとしたシンポジウムの開催 【履行期間】 平成27年12月8日～平成28年3月31日</td> <td>2,977,767 (財源内訳) 国庫支出金 2,977,767</td> <td>委託料 2,977,767 NPO法人クロスメディアしまだ</td> </tr> </tbody> </table> 開催状況 <table border="1" data-bbox="188 640 1295 1032"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日・会場</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おやこわくワーク (事業者消費者交流型市民講座)</td> <td>2月13日、20日、23日 市内6事業所</td> <td>親子21組 42人</td> </tr> <tr> <td>しまだまるごと元気シンポジウム (地域参画意欲をテーマとしたシンポジウム)</td> <td>2月14日 しまだ楽習センター</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>島田フューチャーセンター (多世代交流型市民講座)</td> <td>2月14日 しまだ楽習センター</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>島田WAZA塾 (事業者消費者交流型市民講座) (市民活動実践者受講者交流会)</td> <td>2月14日 カフェマンハッタン</td> <td>37人</td> </tr> </tbody> </table>		事業概要	事業費	備考	事業者消費者交流型市民講座、多世代交流型市民講座、市民活動実践者受講者交流会、地域参画意欲をテーマとしたシンポジウムの開催 【履行期間】 平成27年12月8日～平成28年3月31日	2,977,767 (財源内訳) 国庫支出金 2,977,767	委託料 2,977,767 NPO法人クロスメディアしまだ	事業名	開催日・会場	参加人数	おやこわくワーク (事業者消費者交流型市民講座)	2月13日、20日、23日 市内6事業所	親子21組 42人	しまだまるごと元気シンポジウム (地域参画意欲をテーマとしたシンポジウム)	2月14日 しまだ楽習センター	50人	島田フューチャーセンター (多世代交流型市民講座)	2月14日 しまだ楽習センター	50人	島田WAZA塾 (事業者消費者交流型市民講座) (市民活動実践者受講者交流会)	2月14日 カフェマンハッタン	37人
事業概要	事業費	備考																					
事業者消費者交流型市民講座、多世代交流型市民講座、市民活動実践者受講者交流会、地域参画意欲をテーマとしたシンポジウムの開催 【履行期間】 平成27年12月8日～平成28年3月31日	2,977,767 (財源内訳) 国庫支出金 2,977,767	委託料 2,977,767 NPO法人クロスメディアしまだ																					
事業名	開催日・会場	参加人数																					
おやこわくワーク (事業者消費者交流型市民講座)	2月13日、20日、23日 市内6事業所	親子21組 42人																					
しまだまるごと元気シンポジウム (地域参画意欲をテーマとしたシンポジウム)	2月14日 しまだ楽習センター	50人																					
島田フューチャーセンター (多世代交流型市民講座)	2月14日 しまだ楽習センター	50人																					
島田WAZA塾 (事業者消費者交流型市民講座) (市民活動実践者受講者交流会)	2月14日 カフェマンハッタン	37人																					
4目 公民館費	決算額 112,936,359円																						
1 委員報酬 (1) 公民館運営審議会委員 18人(3施設 各6人) 公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。(3回開催) (2) 改善センター運営委員会委員 12人(2施設 各6人) 農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催) (3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人(2施設 各6人) ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催) (4) 川根地区センター運営委員会委員 6人 川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催)	2 公民館運営事業 (1) 各種講座開講経費 子ども体験講座や親子ふれあい講座など、各種の社会教育講座を開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

社会教育講座開講状況

施 設	平成27年度		平成26年度		増 減	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
六合公民館	93	1,932	96	2,000	△3	△68
初倉公民館	69	1,963	69	1,434	0	529
金谷公民館	95	1,249	78	804	17	445
大津農村環境改善センター	101	1,657	115	1,871	△14	△214
伊久身農村環境改善センター	18	182	19	188	△1	△6
北部ふれあいセンター	79	1,383	77	1,269	2	114
初倉西部ふれあいセンター	26	275	24	231	2	44
川根地区センター	26	434	21	327	5	107
合 計	507	9,075	499	8,124	8	951

(2) 公民館施設管理運営経費

福寿館は、建物の老朽化及び利用者の減少を理由として、平成27年3月31日をもって廃館とし、平成27年6月19日から7月24日までの工期で解体工事を実施した。

利用状況

施 設	平成27年度		平成26年度		増 減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
六合公民館	2,375	46,757	2,384	46,019	△9	738
初倉公民館	1,550	42,899	1,612	42,115	△62	784
金谷公民館	2,686	43,008	2,678	40,869	8	2,139
大津農村環境改善センター	607	12,130	601	12,963	6	△833
伊久身農村環境改善センター	194	2,255	228	2,777	△34	△522
北部ふれあいセンター	535	8,747	550	7,984	△15	763
初倉西部ふれあいセンター	885	10,894	768	9,040	117	1,854
川根地区センター	630	9,759	584	10,605	46	△846
合 計	9,462	176,449	9,405	172,372	57	4,077

主な修繕工事

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
初倉西部ふれあいセンター給湯管改修工事	調理実習室給湯管改修工事	928,800 (財源内訳) 一般財源 928,800	工事請負費 928,800 (株)太田
大津農村環境改善センター非構造部材耐震化工事	大会議室天井耐震化工事 A=270㎡ 設計監理業務委託	16,913,880 (財源内訳) 市債(緊防債) 5,600,000 繰入金(緊急地震対策事業基金) 8,456,000 地震・津波対策事業交付金 2,818,000 一般財源 39,880	工事請負費 15,639,480 (株)アーク東海 設計監理委託料 1,274,400 ソネットプラン建築設計事務所
福寿館解体工事	福寿館解体工事 一式 木造平屋建 A=92.74㎡	972,000 (財源内訳) 一般財源 972,000	工事請負費 972,000 (有)竹内工務店



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5目 図書館費	決算額 164,134,654円

1 委員報酬

図書館協議会委員 10人  
図書館協議会開催状況

開 催 日	内 容
平成27年5月29日(第1回)	平成27・28年度図書館協議会委員の委嘱、平成26年度図書館利用状況、平成27年度事業計画及び予算、川根図書館整備事業について 他
平成27年11月11日(第2回)	指定管理制度導入図書館視察(海老名市立中央図書館)
平成27年12月17日(第3回)	視察研修報告、平成27年度図書館事業の中間報告について 他
平成28年3月17日(第4回)	平成27年度図書館事業報告、平成28年度図書館予算案 他

2 図書館サービス事業

(1) 図書等購入経費

ア 図書等の購入

区 分	平成27年度		平成26年度		増減	
	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)
島田図書館	9,507	18,250,502	11,480	21,214,555	△1,973	△2,964,053
金谷図書館	3,799	6,649,918	4,405	7,569,594	△606	△919,676
川根図書館	4,986	8,999,576	915	1,200,577	4,071	7,798,999
合 計	18,292	33,899,996	16,800	29,984,726	1,492	3,915,270

イ 選書等の状況

新鮮で幅広い分野の資料を購入した。選書に際しては、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエスト等から、一般書、児童書、視聴覚資料のバランスを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

ウ 資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。  
※下表中、「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更分を含む。

島田図書館

(点)

区 分	平成27年度末	平成27年度中増減		平成26年度末
		登録	除籍	
一般用図書	157,941	8,232	4,211	153,920
児童用図書等	60,895	1,656	1,475	60,714
郷土資料	13,316	279	57	13,094
参考図書	13,516	251	1	13,266
雑 誌	7,926	1,665	1,376	7,637
視聴覚資料	9,586	360	39	9,265
合 計	263,180	12,443	7,159	257,896

※島田図書館分館を含み、地域館を除く

款 項 目 主 要 事 業 の 説 明

金谷図書館 (点)

区 分	平成27年度末	平成27年度中増減		平成26年度末
		登録	除籍	
一般用図書	64,923	2,679	2,062	64,306
児童用図書等	29,879	1,243	266	28,902
郷土資料	3,135	79	3	3,059
参考図書	1,788	23	4	1,769
雑 誌	2,544	854	744	2,434
視聴覚資料	1,609	99	66	1,576
合 計	103,878	4,977	3,145	102,046

川根図書館 (点)

区 分	平成27年度末	平成27年度中増減		平成26年度末
		登録	除籍	
一般用図書	17,368	2,904	232	14,696
児童用図書等	14,452	2,113	270	12,609
郷土資料	1,214	134	1	1,081
参考図書	207	39	0	168
雑 誌	915	392	403	926
視聴覚資料	330	330	0	0
合 計	34,486	5,912	906	29,480

3館合計 (点)

区 分	平成27年度末	平成27年度中増減		平成26年度末
		登録	除籍	
一般用図書	240,232	13,815	6,505	232,922
児童用図書等	105,226	5,012	2,011	102,225
郷土資料	17,665	492	61	17,234
参考図書	15,511	313	5	15,203
雑 誌	11,385	2,911	2,523	10,997
視聴覚資料	11,525	789	105	10,841
合 計	401,544	23,332	11,210	389,422

エ 図書等の貸出

(ア) 相互貸借 (点)

区 分	貸出点数		借受点数	
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度
島田図書館	1,030	866	926	987
金谷図書館	243	176	187	172
川根図書館	67	44	77	45
合 計	1,340	1,086	1,190	1,204

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたもの

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(イ) 館外貸出状況

貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む) (点)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度対比 (%)
島田図書館	412,719	402,076	102.6
金谷図書館	141,483	144,144	98.2
川根図書館	25,470	21,942	116.1
合 計	579,672	568,162	102.0

貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む) (人・団体)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度対比 (%)
島田図書館	134,461	106,924	125.8
金谷図書館	42,242	38,927	108.5
川根図書館	8,472	6,347	133.5
合 計	185,175	152,198	121.7

登録者の状況 (人・団体)

区 分	平成27年度末	平成26年度末	差引増減
個 人	55,609	53,580	2,029
団 体	324	312	12
合 計	55,933	53,892	2,041

平成26年度はシステム更新に伴い長期間未利用の登録者を削除したことにより前年度より減となった。

オ 雑誌スポンサー制度

平成23年4月から市内の事業所に雑誌を提供していただく雑誌スポンサー制度を開始した。

(事業所・誌)

区 分	平成27年度末	平成26年度末	差引増減
スポンサー数	36	36	0
提供雑誌数	62	57	5

(2) 図書館システム管理経費

図書館システムは、島田・金谷・川根図書館3館のネットワーク環境の充実により、図書館システム(貸出・返却・予約・検索等)が連携活用されている。

平成27年1月の図書館システム電算機の再リース契約満了に伴い、平成26年度8月に新システム導入のためのプロポーザルを実施した。(株)静岡情報処理センターをシステム導入業者として選定し、平成27年2月からNEC製図書館システム「Lics-Re」を導入した。

ア システム設置場所

全8箇所(島田図書館、島田図書館分館、金谷図書館、川根図書館、金谷南支所、金谷北支所、六合公民館、初倉地域総合センター)

イ 経費

(単位:円)

項目	事業の概要	事業費	備 考
委託料	図書館ネットワーク用ルータ保守委託	421,200	西日本電信電話(株)
	図書館基幹システム保守委託	2,397,600	(株)静岡情報処理センター
賃借料	図書館業務支援システム賃借料 (債務負担 H24.8.1~H29.7.31)	11,871,360	東京センチュリーリース(株)
	図書館基幹システム機器等賃借料 (債務負担 H27.2.1~H32.1.31)	5,791,824	(株)J E C C

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 読書普及事業			
(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費			
	<p>市民の学習意欲や知識向上のため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、児童の読書啓発及び図書館の利用促進に努めた。</p> <p>乳幼児とその保護者を対象とした読書啓発事業として、7か月児にブックスタート事業、3歳児にキッズブック事業を実施した。キッズブック事業では、おすすめ絵本の配布の取り止めに代わる事業内容の検討を行い、会場での絵本の読み聞かせや図書館でのおはなし会のPR等の図書館利用の増大を推進していくこととした。</p>		
行 事 名	開 催 日 ・ 期 間	参 加 人 数	内 容
こどもの読書週間 企画展示	4/23～5/12	—	<p>標 語 「本は キラキラ 万華鏡」</p> <p>内 容 テーマに沿った本を館内に展示した。 (島田図書館テーマ)</p> <p>「日本の民話や昔話」をテーマに本の特集 (金谷図書館テーマ)</p> <p>「しかけ絵本」、「びっくりナンセンス！」を テーマにした本の特集 (川根図書館テーマ)</p> <p>「おはなしの世界へようこそ」をテーマに「か ぞく」「ふしぎ」「イソップ」の本の特集</p>
夏休み映画会	7/31、 8/7、19	延べ 159人	<p>内 容 アニメーション等、子ども向けの作品上映</p> <p>会 場 金谷生涯学習センターみんくる</p>
ほんのむしカード (夏休み)	(金谷) 7/1～8/30	554人	<p>対 象 金谷図書館を利用する幼児から小学生まで (川根図書館は、27年度は新館移転のため休止)</p> <p>内 容 期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを10個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。</p>
夏休み一日体験図 書館員	(島田) 7/29、7/30、 8/5、8/6 (金谷) 7/29、7/30 (川根)	16人 8人 0人	<p>対 象 市内の小学4～6年生</p> <p>内 容 カウンター業務、配架、本の検索ほか (川根図書館は、新館移転のため休止)</p>
おはなしマラソン	10/27～11/9 (秋の読書週間)	420人	<p>標 語 「いつだって読書日和」</p> <p>内 容 読み聞かせグループや図書館職員によるおはなし会</p> <p>(島田) 開催日 10月24日 参加団体数 7団体 参加者数 延べ256人</p> <p>(金谷) 開催日 10月31日 参加団体数 7団体 参加者数 延べ164人</p>
文学講座	2/9	35人	<p>内 容 「長者伝説が生まれた時代はいつ？」</p> <p>講 師 八木洋行氏 (民俗研究家)</p> <p>会 場 おび・りあ</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
図書館講座	11/27	6人	内 容 「オンラインデータベース活用講座」 講 師 幸田広志氏 (株静岡新聞社総合メディア局) 会 場 しまだ楽習センター
	12/19	269人	内 容 「新市誕生10周年・金谷図書館開館10周年記念 長谷川義史絵本ライブ」絵本の読み聞かせ、ウ クレレ演奏、ライブ紙芝居 講 師 長谷川義史氏 (絵本作家) 会 場 金谷生涯学習センターみんくる
	1/17	19人	内 容 「わくわく！理科教室」 講 師 村上泰造氏、山中史章氏 会 場 川根図書館
	1/31	191人	内 容 「新市誕生10周年記念講演・今からでも城通に なれる！諏訪原城と真田丸 入門編」 講 師 加藤理文氏 (城郭研究家) 萩原さちこ氏 (城郭ライター) 会 場 金谷生涯学習センターみんくる
図書館ボランティ ア養成講座	5/23 5/30 6/6 6/13	10人	内 容 中級者向け本の修理ボランティア講座 講 師 長野将人氏 (元島田市立図書館職員) 会 場 おび・りあ
ブックスタート	24回	760人	対 象 7か月児とその保護者 内 容 乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、 おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
キッズブック	24回	824人	対 象 3歳児とその保護者 内 容 読み聞かせの大切さを説明し、おすすめ絵本の パンフレット、図書館カードや読書通帳の申請 書の配布、おはなし会のPR等、図書館の利用 促進を実施した。
おはなし宅配便	(島田) 16園 17回 (金谷) 5園 7回	1,131人 291人	対 象 市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容 図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス 単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむ ことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
ぬいぐるみの図書 館おとまり会	12/12～12/13	10人	対 象 市内小学3年生までの児童 内 容 お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に 参加した後、図書館にぬいぐるみがお泊り。ぬ いぐるみが夜の図書館を探検して、児童のため の本を選ぶ様子を撮影し、翌日その写真ととも にぬいぐるみが選んだ本2冊を貸し出す。
図書館福袋	1/5	67人	対 象 来館者 内 容 図書館員が各自で選んだテーマに沿ったおすす め本を2冊包装して貸し出した。

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1日曜日等	69	1,348
金谷図書館	第2・第4土曜日	23	327
川根図書館	第3木曜日及び第4土曜日	18	363

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 読書通帳交付事業

平成24年度からこどもの読書推進を目的に預金通帳形式の記録簿に貸出記録を残せる読書通帳を導入し、市立図書館カードを持つ人を対象として、1冊300円で交付した。18歳以下の市民及び市内の学校に在学する児童・生徒には、無料で交付した。また、平成25年5月から平成28年3月まで読書通帳満了者を対象とした称揚制度を設け、図書館の利用推進を図った。

通帳交付場所 島田図書館、金谷図書館、川根図書館

読書通帳機設置場所 島田図書館3階（1台）

代理記帳 読書通帳機は島田図書館にしか設置されていないため、遠隔地に在住し来館が困難な利用者を対象に金谷図書館・川根図書館で受け付けし、通帳の記帳を代行している。

ア 経費

(単位：円)

項目	平成27年度	平成26年度
読書通帳機賃借料（60月リース）	833,616	833,616
読書通帳機保守業務委託料	520,992	520,992
合 計	1,354,608	1,354,608

イ 交付実績（子ども、一般）

(単位：冊)

区分	平成27年度				平成26年度			
	新規	継続	再交付	合計	新規	継続	再交付	合計
島田図書館	431	240	17	688	418	192	15	625
金谷図書館	86	0	0	86	4	0	0	4
川根図書館	157	0	0	157	1	0	0	1
合 計	674	240	17	931	423	192	15	630

(うち有料交付実績)

(単位：冊、円)

区分	平成27年度		平成26年度	
	発行数	収入額	発行数	収入額
島田図書館	101	30,300	74	22,200
金谷図書館	2	600	0	0
川根図書館	1	300	0	0
合 計	104	31,200	74	22,200

ウ 多読賞称揚者数及び継続交付人数

(単位：人)

項目	平成27年度	平成26年度
多読賞称揚者数	157	132
継続交付数	240	192

(3) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、市内5施設内に地域館を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行った。

ア 平成27年度末 地域館蔵書数

(点)

区 分	初倉地域 総合センター	六 合 公 民 館	北部ふれあい セ ン タ ー	初倉西部ふれ あいセンター	大津農村環境 改善センター	合 計
一般用図書	641	392	25	23	32	1,113
児童用図書	3,887	2,804	1,693	1,550	910	10,844
絵 本	3,294	3,114	1,991	1,779	1,986	12,164
紙 芝 居	123	122	102	109	62	518
合 計	7,945	6,432	3,811	3,461	2,990	24,639

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 図書館システムによる貸出サービス			
区 分	年度	貸出冊数(冊)	貸出人数(人)
初倉地域総合センター	27	7,556	2,040
	26	7,223	1,705
六合公民館	27	9,241	2,352
	26	8,009	1,905
4 川根図書館運営事業【平成27年度新規事業】			
(1) 川根図書館整備経費			
川根図書館は、川根小学校校舎等改築事業に伴い、川根文化センターから川根小学校横に移転し、平成27年8月26日に川根小学校と併設され開館した。			
(単位：円)			
項 目	事 業 の 概 要	事業費	備 考
需用費	新図書館開館準備に伴う消耗品	499,876	
印刷製本	新館案内パンフレット印刷	97,200	(株)共立アイコム
役務費	案内板訂正費用	21,600	(有)明工電気
委託業務	島田市立川根図書館移転作業業務委託	626,400	日本通運(株)焼津支店
	川根図書館システム移設等業務委託	820,800	(株)静岡情報処理センター
	小 計	1,447,200	
備品購入費	新館開館に伴う備品の整備	4,893,048	(株)オーイシ、(株)オカムラ、サワムラ事務器
合 計		6,958,924	
5 交流拠点施設運営事業			
(1) 交流拠点施設管理運営経費			
(単位：円)			
項 目	事 業 の 概 要	事業費	備 考
委託業務	電話設備保守点検業務委託	440,640	(株)アオイテレテック
	自家用電気工作物保安管理業務委託	388,800	長谷川電気保安管理事務所
	清掃等業務委託	11,318,400	太平ビルサービス(株)
	機械警備業務委託	453,600	日本連合警備(株)
	小 計	12,601,440	
賃貸借業務	トイレ消臭器賃貸借	54,432	(株)トーヨー
	小 計	54,432	
施設修繕等	おび・りあ2階男子洋式トイレゴムパッキン交換等修繕	27,000	森下商事(株)
	小 計	27,000	
負担金	施設共益費分担金	4,200,000	おび・りあ管理組合
	小 計	4,200,000	
合 計		16,882,872	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6目 博物館費	決算額 55,897,227円

### 1 委員報酬

博物館協議会委員（委員9人 ※報酬支給対象者は8人）

開催状況

開 催 日	内 容
平成27年5月21日	平成26年度事業報告について 平成27年度展示及び事業計画、愛称公募について
平成27年11月18日	平成27年度事業経過報告について 博物館愛称公募の結果報告について
平成28年2月5日	博物館常設展示室リニューアル計画に係る 視察を実施 視察先：富士市立博物館
平成28年3月18日	平成27年度事業報告について 平成28年度展示案等について 他

### 2 博物館及び分館運営事業

#### (1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費

本館で特別展（分館共通）1回、企画展2回、収蔵品展2回、分館で企画展1回、収蔵品展3回を開催した。夏休みには小学生を対象にした夏休み体験学習、川越街道では機織の体験やにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、地域自治会や各団体の協働による様々なイベントを開催した。講座については浮世絵・版画鑑賞講座を5回、古文書講座を10回開催した。

なお、「ヒストピア島田」愛称募集決定記念事業として、平成27年12月1日から平成28年3月31日までの期間で市民無料招待を実施し、本館で1,124人、分館で293人、合計で1,417人の市民が博物館に来館した。

#### ア 島田市博物館

展 示 名	期 間	入館者数(人)	展 示 内 容
収蔵品展 「幕末の三舟と島田」	4月1日 ～6月14日	4,494	幕末の三舟と言われる山岡鉄舟、勝海舟、高橋泥舟の書画を中心に、牧之原開墾地の絵画図と士族名簿などを通じて島田との関わりについて展示
第65回企画展 「島田と太平洋戦争 —明日へと語り継ぐ願い—」	7月11日 ～8月30日	6,047	戦後70年の節目となる年に合わせ、扇町に投下された原爆の模擬弾、牛尾実験所跡、生活用具、写真などを通じて太平洋戦争下の島田を紹介し、改めて平和の大切さについて考える展示
特別展 「棟方志功 心の旅 美の旅」	9月12日 ～10月25日	3,629	本館・分館共通展として、棟方志功の「釈迦十大弟子」、「柳緑花紅頌」など代表的な板画作品を展示
第66回企画展 島田市新市誕生10周年記念事業 「祈りの細道 —島田の仏教美術—」	10月31日 ～1月17日	5,231	島田市と旧金谷町の合併10周年を記念して、島田・金谷地区の寺院が所蔵する書画・彫刻・歴史史料等を中心に展示
収蔵品展 「古文書 読めない、わからない、でも面白い！」	1月23日 ～3月27日	3,152	郷土史の新発見や古文書に対する理解を深めるため、島田市が保管する古文書を解説などと共にわかりやすく展示
展示替中の観覧者数		3,000	
合 計	5回	25,553	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。





款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

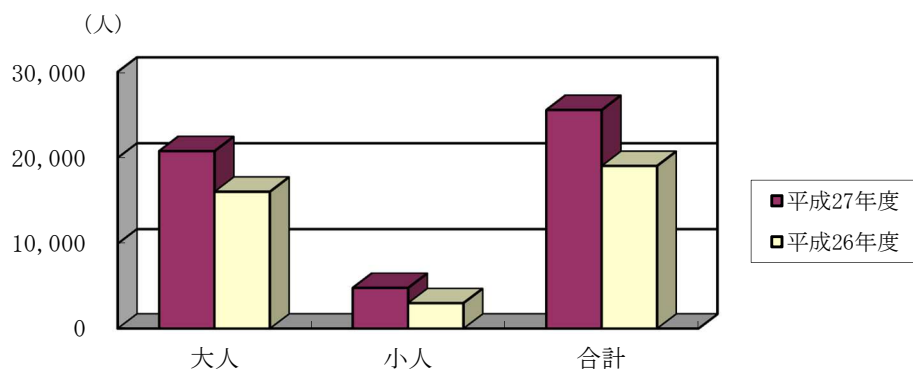
オ 観覧者数

(7) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計	観覧料収入(円)
有料観覧者数	12,845	—	12,845	3,220,212
観覧料免除者数	7,920	4,788	12,708	—
平成27年度計	20,765	4,788	25,553	3,220,212
平成26年度計	16,038	2,999	19,037	2,564,644
増減	4,727	1,789	6,516	655,568
前年度対比(%)	29.5	59.7	34.2	25.6

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした。

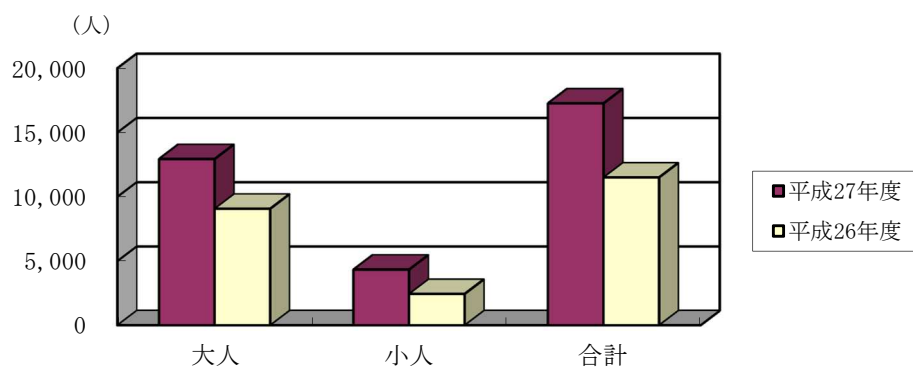


(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計	観覧料収入(円)
有料観覧者数	8,937	—	8,937	604,564
観覧料免除者数	3,992	4,328	8,320	—
平成27年度計	12,929	4,328	17,257	604,564
平成26年度計	9,062	2,434	11,496	469,560
増減	3,867	1,894	5,761	135,004
前年度対比(%)	42.7	77.8	50.1	28.8

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7目 文化財保護費	決算額 93,834,147円

1 委員報酬

(1) 文化財保護審議会（委員9人）

開催状況

	開催日	内 容
第1回	平成27年7月1日	年間事業計画、指定文化財の現状について
第2回	平成28年3月22日	平成27年度事業実績報告、横岡八幡神社「四方の舞」の市指定文化財登録の要望について

2 文化財保存事業

(1) 指定文化財管理経費

島田市文化財保存費補助金

文化財保護のための管理、修繕等を行う文化財所有者に対し、補助金を交付した。

補助金交付先	事 業 概 要	補 助 金 額 (円)
宗教法人 医王寺	・医王寺薬師堂保存修理事業（2か年事業） 県指定文化財医王寺薬師堂の全解体修理	6,106,000
宗教法人 医王寺	・医王寺薬師堂天井画修理事業（2か年事業） 県指定文化財医王寺薬師堂天井画の保存修復	524,000
島田帯祭保存会	・島田帯祭の大名行列衣装購入 県指定文化財島田帯祭の大名行列の大奴の鬘修繕、 供侍等の衣装購入	998,000
横岡八幡神社	・横岡八幡神社神楽衣装購入事業 市指定文化財八幡神社の神楽衣装購入	256,000
宗教法人 智満寺ほか 4件	・建造物防災設備保守点検事業 国、県、市指定文化財建造物の防災機器の保守	91,000
個人	・史跡のまちなみ保存整備事業 川越遺跡内建造物壁面塗装	44,000
合計		8,019,000

(2) 歴史的建造物等保存経費

事 業 名	事 業 内 容	事 業 費 (円)
史跡案内看板設置事業	柏屋本陣史跡説明板設置	70,092

(3) 諏訪原城跡整備事業

ア 諏訪原城跡整備委員会（委員7人）

史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。

開 催 日	内 容
平成27年8月24日	・平成27年度史跡整備事業について ・平成28年度史跡整備工事について ・現地視察（サイン設置箇所及び史跡整備箇所について）
平成28年2月22日	・平成27年度整備事業の進捗状況について ・平成28年度史跡整備工事について ・今後の諏訪原城跡整備計画について ・現地視察（発掘・整備工事箇所の確認）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 諏訪原城跡整備基本計画書に基づき、史跡整備工事、発掘調査を実施した。(単位：円)

事業名	事業内容	事業費	備考
諏訪原城跡整備事業 (国宝重要文化財等保存整備費補助金) (文化財保存費補助金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>史跡整備工事               <ul style="list-style-type: none"> <li>法面保護 A=682 m<sup>2</sup></li> <li>転落防止柵 L=187m</li> <li>園路舗装 L=95m</li> <li>木材加工 一式</li> </ul> </li> <li>発掘調査               <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象面積A=262 m<sup>2</sup></li> <li>実掘面積 A=152 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> </ul>	20,401,327 (財源内訳) 国庫支出金 10,147,000 県支出金 1,666,000 一般財源 8,588,327	工事請負費 16,693,560 (株)特種東海フォレスト 委託料 2,002,320 (公社)静岡県シルバー人材センター連合会

(4) 川越遺跡整備事業

ア 川越遺跡整備委員会 (委員9人)

開催状況

開催日	内 容
平成27年10月18日	整備計画について 塚本家住宅の要望について 島田宿大井川川越遺跡整備基本構想策定について
平成28年2月16日	川越遺跡の整備・活用について 川会所跡の建物について

イ 旧立合宿解体調査事業

川越遺跡内から移築されている立合宿を遺跡内に復元するため、建造物を解体調査し、部材を保管した。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
旧立合宿解体調査業務委託	家屋解体、解体調査、解体番付、部材運搬	4,118,040 (財源内訳) 一般財源 4,118,040	委託料 4,118,040 NPO法人静岡県伝統建築技術協会

ウ 史跡購入事業

文化財の保護保全のため史跡の購入を実施した。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
島田宿大井川川越遺跡史跡購入事業 (国宝重要文化財等保存整備費補助金) (文化財保存費補助金)	用地取得 宅地 A=438.16m <sup>2</sup> 物件移転補償費 工作物・立竹木等一式	43,587,464 (財源内訳) 国庫補助金 34,869,000 県支出金 2,906,000 一般財源 5,812,464	用地費 24,536,960 補償費 17,773,944

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 文化財調査事業	(1) 埋蔵文化財調査経費 緊急確認調査事業にて発掘調査事業を行い、発掘調査報告書を作成した。				
	(単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費		
	緊急確認調査事業 (国宝重要文化財等保存 整備費補助金) (文化財保存費補助金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認調査</li> <li>西原遺跡(茶樹改植・個人農家) A= 62 m<sup>2</sup></li> <li>駿河山遺跡(所在の有無) A= 40 m<sup>2</sup></li> <li>医王寺薬師堂(所在の有無) A= 5 m<sup>2</sup></li> <li>青木原遺跡(所在の有無) A= 40 m<sup>2</sup></li> <li>七兵衛原一里塚(所在の有無) A=100 m<sup>2</sup></li> <li>・市内遺跡発掘調査報告書作成 300部 (きつね沢北古窯跡、谷口原古墳群32号墳、東照宮遺跡、宮上遺跡)</li> </ul>	3,750,078  (財源内訳) 国庫補助金 1,840,000 県支出金 920,000 一般財源 990,078		
4 市史編さん事業	(1) 島田市史編さん委員会(市史編さん委員6人、市史編さん調査協力員5人)				
	市史古文書 <sup>しごかい</sup> 悉皆解説調査については、平成25年度からの継続事業で、金谷地区の文書の調査と整理を実施した。市史編さん委員会定例会では、近い将来に発行を予定している「近世金谷宿史料 第1集(仮称)」の原稿となる解説文書の審議、更に一般公開に向けての「古文書目録」の内容を精査した。				
	会議の名称	出席者	開催回数(回) 平成27年度 平成26年度		
	市史古文書悉皆解説調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	23 22		
	市史編さん委員会調査研究会	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	11 12		
8目 文化事業費	決算額	212,124,431円			
1 芸術文化振興事業	(1) 自主文化事業経費				
	委託料 自主文化事業委託料 7,468,200円				
	事業名	実施日	入場者数等(人)	入場料収入(円)	会場
	米村でんじろうサイエンスショー	1月31日(日)	609	333,675	川根文化センター
	デビットマシューズ音楽教室	2月7日(日)	46	52,000	川根文化センター、 島田高校
	映画「向日葵の丘」	2月27日(土) 2月28日(日)	1,329	1,060,968	夢づくり会館、 プラザおおるり
	ゴスペルフェスティバル&ヘヴン リィ・クワイヤースーパーライブ	3月13日(日)	252	864,000	プラザおおるり
	合計		2,236	2,310,643	
	(2) 島田市文化協会補助金	島田市の文化の向上と市民社会の健全な発展を図るため、島田市文化協会に補助金を交付した。			
	事業名	事業の概要		補助金額(円)	
	島田市文化協会補助金事業	事業期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日 内 容：蓬莱橋観月会、あなたも弾けますベーゼンドル ファーピアノ演奏会、川根地区文化祭、夢づく り展、市民写生大会、協会だよりの刊行等		3,700,000  全体事業費 6,333,895	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																		
(3) 市民文化祭運営経費	<p>島田市民文化祭実行委員会に対し、交付金200万円を交付した。島田市民文化祭実行委員会は、島田市の文化活動の活性化と市民文化力の向上に寄与するため島田市民文化祭を昭和33年から主管しており、市民の誰もが参加でき気軽に鑑賞できる文化祭となっている。島田市民文化祭は、平成27年度で第58回となった。</p> <p>ア 展示部門 1期 平成27年11月6日～11月8日 2期 平成27年11月13日～11月15日 3期 平成27年11月21日～11月23日</p> <p>イ 音楽芸能部門 平成27年11月3日～11月29日</p> <p>ウ 素人落語寄席 平成27年11月22日</p> <p>エ お茶会 平成27年11月25日</p> <p>オ 会場：プラザおおるり</p> <p>カ 入場者数：5,020人（延べ人数）</p> <p>キ 出展数等 (単位：点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門別</th> <th>展示審査部門</th> <th>展示無審査部門</th> <th>音楽芸能部門</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部門数</td> <td>11</td> <td>23</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>出品(出演)者数</td> <td>349</td> <td>357</td> <td>1,368</td> </tr> <tr> <td>入選数</td> <td>96</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門	部門数	11	23	9	出品(出演)者数	349	357	1,368	入選数	96		
部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門																
部門数	11	23	9																
出品(出演)者数	349	357	1,368																
入選数	96																		
(4) アートによる地域づくり推進事業	<p>地域の豊かな自然環境等を背景に、新たな文化的視点を加えた地域資源を創造することを目的に組織された国際陶芸フェスティバル実行委員会に対し交付金を交付し、「第3回国際陶芸フェスティバル」を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アート・コミュニティ推進事業交付金</td> <td>           事業期間：平成27年11月20日～平成27年11月22日            会 場：山村都市交流センターささま等            内 容：招待陶芸作家作品展示、国内陶芸作家作品展示、一般海外陶芸作家作品展示、招待陶芸作家ワークショップ・スライドレクチャー、楽焼体験、絵付け体験、木工体験、村の市、ささま茶会等            入場者数：約4,500人（3日間合計）         </td> <td>           3,000,000            (財源内訳)            市町村振興協会補助金 2,000,000            一般財源 1,000,000            全体事業費 6,080,900         </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	補助金額(円)	アート・コミュニティ推進事業交付金	事業期間：平成27年11月20日～平成27年11月22日 会 場：山村都市交流センターささま等 内 容：招待陶芸作家作品展示、国内陶芸作家作品展示、一般海外陶芸作家作品展示、招待陶芸作家ワークショップ・スライドレクチャー、楽焼体験、絵付け体験、木工体験、村の市、ささま茶会等 入場者数：約4,500人（3日間合計）	3,000,000 (財源内訳) 市町村振興協会補助金 2,000,000 一般財源 1,000,000 全体事業費 6,080,900										
事業名	事業の概要	補助金額(円)																	
アート・コミュニティ推進事業交付金	事業期間：平成27年11月20日～平成27年11月22日 会 場：山村都市交流センターささま等 内 容：招待陶芸作家作品展示、国内陶芸作家作品展示、一般海外陶芸作家作品展示、招待陶芸作家ワークショップ・スライドレクチャー、楽焼体験、絵付け体験、木工体験、村の市、ささま茶会等 入場者数：約4,500人（3日間合計）	3,000,000 (財源内訳) 市町村振興協会補助金 2,000,000 一般財源 1,000,000 全体事業費 6,080,900																	
(5) 東海道街道文化創造事業	<p>平成26年度から平成28年度の3か年で、東海道の歴史・文化を共有する島田市と藤枝市が連携・共同して東海道街道文化創造事業を行い、両市に関連した演劇の創作や固有の歴史文化資源を活かした地域の振興を図ることを目的に、東海道街道文化創造事業実行委員会に補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>負担金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東海道街道文化創造事業</td> <td>           事業期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日            内 容：宿場フェス事業、宿場の竹あかり事業、水木しげるの妖怪道五十三次 鬼太郎と妖怪図鑑展、朝比奈ちまきPR事業、家康公ゆかりの地 藤枝白子PR事業、島田市博物館大学川越オープンキャンパス事業、ヒストピア愛称募集事業、演劇創作体験事業等         </td> <td>           2,500,000            全体事業費 15,000,000            (財源内訳)            市町村振興協会補助金 10,000,000            負担金（藤枝市） 2,500,000            負担金（島田市） 2,500,000         </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	負担金額 (円)	東海道街道文化創造事業	事業期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日 内 容：宿場フェス事業、宿場の竹あかり事業、水木しげるの妖怪道五十三次 鬼太郎と妖怪図鑑展、朝比奈ちまきPR事業、家康公ゆかりの地 藤枝白子PR事業、島田市博物館大学川越オープンキャンパス事業、ヒストピア愛称募集事業、演劇創作体験事業等	2,500,000 全体事業費 15,000,000 (財源内訳) 市町村振興協会補助金 10,000,000 負担金（藤枝市） 2,500,000 負担金（島田市） 2,500,000										
事業名	事業の概要	負担金額 (円)																	
東海道街道文化創造事業	事業期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日 内 容：宿場フェス事業、宿場の竹あかり事業、水木しげるの妖怪道五十三次 鬼太郎と妖怪図鑑展、朝比奈ちまきPR事業、家康公ゆかりの地 藤枝白子PR事業、島田市博物館大学川越オープンキャンパス事業、ヒストピア愛称募集事業、演劇創作体験事業等	2,500,000 全体事業費 15,000,000 (財源内訳) 市町村振興協会補助金 10,000,000 負担金（藤枝市） 2,500,000 負担金（島田市） 2,500,000																	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(6) 公共ホール使用料等差額助成金

市民会館の休館に伴い、市内団体が集客及び舞台面積の関係などやむを得ない事情で市外の公共ホールや市内の文化施設（複数日使用）を利用することにより、市民会館利用時より利用料等が高額になる場合、その差額に対して助成金を交付した。

年度	交付団体数	助成金交付額（円）
27	6	939,000
26	6	827,000

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

(ア) 指定管理

指定管理者 株式会社まちづくり島田  
 指定期間 平成26年度～平成30年度（5年間）  
 指定管理料 314,165,000円（平成27年度委託料 62,875,000円）

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
27	359	6,046	192	218,409
26	358	5,702	166	215,618
増減	1	344	26	2,791

(ウ) 主な修繕工事（市単独事業）

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備考
プラザおおるり舞台吊りもの修繕	舞台手動吊りもの21台更新	15,984,000	三精テクノロジーズ(株)
プラザおおるりトイレ改修工事	ホール及び1階の一部和式を洋式に改修	6,102,000	(株)五光設備
プラザおおるり防火防煙設備修繕	防火・防炎ダンパー修繕、温度ヒューズ取替、光電式煙探知機取替	1,047,600	鈴与技研(株)
プラザおおるり煙感知器修繕	煙感知器の取替	928,800	鈴与技研(株)
排煙口整備修繕	排煙口修繕	637,200	鈴与技研(株)

(エ) 空調機器・照明設備の改修

環境省「リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業」を受託し、プラザおおるり、金谷生きがいセンターの照明機器と空調機器の高効率化改修を国の施工により実施した。

リース料支出一覧

（単位：円）

プラザおおるり		金谷生きがいセンター		合計	国委託金
照明	空調	照明	空調		
594,664	1,625,872	237,384	723,340	3,181,260	3,181,260

イ 島田市民会館（平成27年度末用途廃止）

市民会館は、耐震診断調査結果により、全ての階で目標値（1.188）を下回り、ランクⅢ・耐震性能が劣る建物（倒壊する危険性があり、大きな被害を受けることが想定される。）に分類されると判断されたことから、平成25年10月1日から休館し、平成27年度に解体工事に係る設計業務を実施した。（平成28年度解体予定）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：円)

事 業 名	事 業 費
市民会館解体工事設計業務委託	4,207,680

ウ 島田市金谷生きがいセンター

- (ア) 指定管理 指定管理者 (株)まちづくり島田  
 指定期間 平成24年度～平成28年度  
 指定管理料 157,827,000円 (平成27年度委託料 32,005,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
27	308	2,603	195	91,091
26	309	2,519	155	87,928
増減	△1	84	40	3,163

(ウ) 主な修繕工事 (市単独事業)

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
舞台照明設備修繕	舞台照明設備電源盤修繕	287,280	丸茂電機(株)
消防設備修繕	火災報知設備取替、誘導灯バッテリー取替、非常放送用バッテリー取替、屋内消火栓設備取替、非常用放送設備修繕、屋内消火栓設備修繕	669,600	(株)日本防災システム
体づくりの部屋トレーニング機器修繕	トレーニング機器修繕	196,819	東京体育機器(株)
空調設備屋上膨張タンク他改修工事	屋上膨張タンク等の改修	637,200	菱和設備(株)
構内第一柱高圧開閉器取替修繕	高圧開閉器の取替	480,600	(株)五和電機
健康づくりの部屋空調機修繕	空調機の交換工事	275,400	菱和設備(株)

エ 島田市川根文化センター

- (ア) 指定管理 指定管理者 NPOまちづくり川根の会  
 指定期間 平成25年度～平成29年度  
 指定管理料 178,693,000円 (平成27年度委託料 35,699,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
27	308	1,057	54	28,664
26	309	1,067	51	24,531
増減	△1	△10	3	4,133

9目 楽習センター費

決算額

39,896,722円

1 楽習センター運営事業

(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費

生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子どもから高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
ア 講座開講状況		(単位：回、人)					
事業名	内 容	平成27年度		平成26年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期50講座、後期20講座)	1,200	18,915	1,230	19,663	△30	△748
	ジュニアクラブ (4講座)	47	515	64	646	△17	△131
	夏の短期講座 (8講座)	15	154	20	205	△5	△51
	冬の短期講座 (8講座)	9	114	10	133	△1	△19
外国人のためのにほんご教室 (3コース)		42	600	43	723	△1	△123
合 計		1,313	20,298	1,367	21,370	△54	△1,072
イ その他の利用状況		(単位：回、人)					
区 分	平成27年度		平成26年度		増 減		
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	
老人クラブ	223	2,433	179	2,169	44	264	
社会貢献活動	148	1,853	137	1,661	11	192	
一般利用等	2,120	21,589	1,955	21,410	165	179	
合 計	2,491	25,875	2,271	25,240	220	635	
10目 野外活動センター費	決算額	17,412,671円					
1 野外活動センター運営事業							
(1) 野外活動センター施設管理運営経費							
市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。							
ア 指定管理者	NPO法人いこいの広場						
イ 指定期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)						
ウ 指定管理料	42,153,000円 (平成27年度委託料 8,447,000円)						
エ 利用状況							
年度	件数 (件)	人数 (人)					
27	5,168	53,921					
26	4,211	33,010					
増減	957	20,911					
※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。							
※平成27年度から集計方法を変更し、①第1・第2集会室を1団体が両方使用する場合、人数を按分していたが、集会室ごと1団体の利用人数で集計している。②調理室は、これまで調理室を使用した場合に集計していたが、食堂のみ使用した場合でも集計している。							
オ 主な修繕工事等 (市単独事業)		(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費	備考				
野外活動センター山の家連絡通路フェンス設置工事	フェンス設置 L=70.2m	388,800	工事請負費	388,800	亀山建設株		
野外活動センター山の家宿泊棟屋根修繕工事	屋根塗装修繕 538.1㎡	2,289,600	工事請負費	2,289,600	(株)共栄社		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
11目 山村都市交流センター 費	決算額 18,893,515円

1 山村都市交流センター運営事業

(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費

笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行っている。

- ア 指定管理者 企業組合くれば  
 イ 指定期間 平成25年度～平成29年度（5年間）  
 ウ 指定管理料 69,301,000円（平成27年度委託料 13,886,000円）  
 エ 利用状況

年 度	件数 (件)	人数 (人)
27	968	20,370
26	1,008	15,702
増減	△40	4,668

※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。

オ 主な修繕工事等（市単独事業）

（単位：円）

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
山村都市交流センター ささま外壁修繕工事	外壁モルタル浮き、クラック、欠損爆裂補修一式	2,988,360	工事請負費 2,988,360 大井建設㈱

6項 保健体育費	決算額 1,101,505,109円
1目 保健体育総務費	決算額 177,605,914円

1 市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。

（単位：人）

開催日	大 会 名	参加人数		対前年度 増減人数
		平成27年度	平成26年度	
6月21日	第6回 みんなで歩こうトランポウォーク！！	298	248	50
9月27日	第11回 市民室内ペタンク大会	88	106	△18
11月15日	第11回 島田市スポーツ少年団大会	295	290	5
12月13日	第4回 島田市民ファミリーバドミントン大会	54	80	△26
1月1日	平成28年 みんなで走ろう元日マラソン	2,477	2,325	152
合 計		3,212	3,049	163

(2) ニュースポーツ普及活動経費

（単位：人）

教 室	開催回数(回)		受講者(延べ参加者)数		対前年度 増減人数	対 象
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度		
ファミリーバドミントン	30	30	510	505	5	小学5年生以上
バレーンバレー	15	15	151	236	△85	一般
トランポウォーク	21	18	304	308	△4	一般
室内ペタンク教室	3	3	37	54	△17	一般
合 計	69	66	1,002	1,103	△101	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
2 ジュニアスポーツクラブ事業	市内の小学生（4年生以上）を対象としたジュニアスポーツ教室の開催				
教室（競技種目）	開催回数(回)		受講者(延べ参加者)数(人)		
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度	前年度対比
ミニバスケットボール	20	20	590	271	319
バレーボール	20	20	455	452	3
陸 上	18	18	527	440	87
水 泳	20	20	484	277	207
合 計	78	78	2,056	1,440	616
2目 体育施設費	決算額 277,657,327円				
1 学校体育施設地域開放事業	(1) 学校体育施設管理運営経費				
ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放	小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。				
	事 業 名	場 所	利用件数 (件)		対前年度 増減件数
			平成27年度	平成26年度	
	島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 24か所	5,975	9,263	△3,288
	島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	964	1,032	△68
	夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	890	932	△42
	合 計	39か所	7,829	11,227	△3,398
イ 小学校プール開放	小学校の夏休み期間中に市内小学校（8校）でプール開放を行った。				
	学 校 名	利用人数 (人)		対前年度 増減人数	
		平成27年度	平成26年度		
	島田第一小学校	2,062	1,906	156	
	島田第二小学校	901	1,343	△442	
	島田第三小学校	1,619	1,689	△70	
	島田第四小学校	2,589	2,494	95	
	島田第五小学校	1,023	1,257	△234	
	六合小学校	2,555	2,598	△43	
	神座小学校	353	390	△37	
	初倉南小学校	2,100	1,446	654	
	合 計	13,202	13,123	79	
ウ 市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。				
	(単位：円)				
	委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
	市内プール開放監視等 業務委託	市内プール開放に伴う管理 運営及び利用者の安全監視等	6,977,880	委託料 6,977,880 (株)スポーツプラザ報徳	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場等管理運営業務委託	島田市体育施設 (島田球場・金谷体育センター・川根野球場・川根体育館等) の維持管理	57,240,000	委託料 57,240,000 (株)特種東海フォレスト
島田市陸上競技場年間管理委託	島田市陸上競技場の維持管理	3,456,000	委託料 3,456,000 長谷川体育施設(株)静岡営業所
田代の郷植栽管理業務委託	田代の郷の除草・刈込・施肥・ 薬剤散布作業	1,944,000	委託料 1,944,000 (株)特種東海フォレスト

イ 施設利用状況 (島田球場等)

施 設 名	利用件数 (件)		利用人数 (人)		対前年度増減数	
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度	利用件数	利用人数
島田球場	150	247	6,128	10,501	△97	△4,373
島田第二球場	138	100	8,143	6,255	38	1,888
第一多目的広場(サッカー場)	499	279	22,286	5,710	220	16,576
陸上競技場	14	289	3,201	18,860	△275	△15,659
サッカーグラウンド	117	83	8,620	5,920	34	2,700
ソフトボールグラウンド	846	139	84,058	18,443	707	65,615
阿知ヶ谷グラウンド	172	198	2,805	3,082	△26	△277
金谷体育センター	2,076	2,215	31,038	29,431	△139	1,607
金谷プール			1,981	1,547		434
川根野球場	108	110	2,890	3,041	△2	△151
川根体育館	230	256	3,063	2,929	△26	134
合 計			174,213	105,719		68,494

ウ スポーツ施設整備工事費 (市単独事業)

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
金谷体育センター照明灯改修工事	LED照明灯変換 N=24基	2,516,000	工事請負費 2,516,000 (株)五和電機
大井川河川敷転倒式バックネット改修工事	ソフトボール用バックネット設置 3基	6,912,000	工事請負費 6,912,000 (有)大喜

(2) 総合スポーツセンター等管理運営

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、親子プールの管理運営 (指定管理)	65,752,000	委託料 65,752,000 報徳・サン・シンコーグループ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 施設利用状況（島田市総合スポーツセンター等） (単位：人)

施 設 名	利用人数		対前年度増減数
	平成 27 年度	平成 26 年度	
島田市総合スポーツセンター	322,021	314,662	7,359
中央公園庭球場	25,563	24,499	1,064
親子プール	6,583	7,599	△1,016
伊太庭球場	1,216	1,479	△263
合 計	355,383	348,239	7,144

### 3 社会体育施設整備事業

(1) 島田球場改修事業【平成27年度新規事業】

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場改修事業	耐震補強工事 一式 スタンドベンチ改修工事 ライト側 L= 33.68m レフト側 L=144.68m 耐震補強工事監理業務委託	86,467,240 (財源内訳) 繰入金(緊急地震対策 事業基金) 20,000,000 一般財源 66,467,240	工事請負費 83,605,240 (株)小桜建設工業 委託料 2,862,000 ソネットプラン建築設 計事務所

3目 給食費

決算額

646,241,868円

#### 1 委員報酬

学校給食センター運営委員会委員 15人

学校給食センターの適正かつ円滑な運営を図るため、学校給食事業計画、食育推進事業、地産地消推進事業、学校給食費などについて、年間2回協議した。

#### 2 学校給食運営事業

中部及び南部の2か所の学校給食センターから、小学校18校、中学校7校に対し年間180回の学校給食を提供した。また、学校給食センターの適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕等を行うとともに、学校給食センター及び学校における衛生管理に努めた。

(1) 学校給食事務費

学校給食に係る研修や臨時調理員の雇用、給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。

(2) 学校給食運営経費

学校給食センターの衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全安心な学校給食の提供を行った。調理等業務委託及び配送業務委託については、平成27年度から平成31年度までの5年間の契約による委託を実施している。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費 (円)	備 考
学校給食運営経費	学校給食材料費	423,609,236	需用費 423,609,236
	学校給食配送業務委託 中部学校給食センターから小中学校 (18校)への給食配送業務	17,258,400	委託料 17,258,400 大新東(株)
	学校給食調理等及び配膳業務委託 南部学校給食センター調理・配送業 務及び市内25校配膳業務	84,054,144	委託料 84,054,144 (株)魚国総本社

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 学校給食施設設備管理経費

学校給食センターにおける施設設備の修繕や調理器具等の更新を行い、適切な施設管理に努めた。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費 (円)	備 考
施設設備整備経費	学校給食調理用消耗品費 他	980,985	需用費 980,985
	施設等修繕 南部学校給食センター食器浸漬槽配管等修繕 他	2,560,860	需用費 2,560,860
	施設維持管理に係る手数料 ボイラーばい煙測定 他	1,166,504	役務費 1,166,504
	施設管理に係る業務委託 廃水処理施設維持管理業務委託 他	16,151,831	委託料 16,151,831 (株)富永事業 他
	機械設備設置工事 南部学校給食センターボイラー取替工事 他	22,464,000	工事請負費 22,464,000 (株)太田

《参考》学校給食1食当たりの経費

	平成27年度		平成26年度		対前年比 (%)	
	決算額 (円)	経費 (円)	決算額 (円)	経費 (円)	決算額	経費
①食材費	423,609,236	275.06	418,450,567	296.31	101.2	92.8
②学校給食運営費	421,336,993	273.58	406,626,073	287.93	103.6	95.0
③合計 (①+②)	844,946,229	548.64	825,076,640	584.24	102.4	93.9
調 理 食 数	1,540,079食		1,412,226食			

※①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金（1食当たり小学生259円、中学生310円）で賄った。

②の学校給食運営費は、人件費、設備整備・施設営繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

## 1 1 款

# 災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
11款 災害復旧費	決算額	71,024,762円
1項 農林業施設災害復旧費	決算額	46,780,682円
1目 農林業施設災害復旧費	決算額	46,780,682円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

農業用施設の災害復旧工事を実施した。なお、農道西原線災害復旧事業については、26年度繰越事業の追加工事である。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
小規模災害復旧事業	重機等賃借料 3件	325,123
	工事請負費 3件	3,917,160
	修繕料 5件	1,875,960
農道西原線災害復旧事業 (農業用施設災害復旧事業)	工事請負費	3,827,520
	残土処分V=679m <sup>3</sup>	(財源内訳) 国庫支出金 3,620,000 一般財源 207,520
	合計	9,945,763
	合計	(財源内訳) 国庫支出金 3,620,000 一般財源 6,325,763

(2) 林業用施設災害復旧事業

大雨により路肩が崩壊した林道松間沢線と林道家山線の災害復旧工事や崩土除去等の小規模な災害復旧工事を実施した。林道家山線災害復旧工事については、平成27年11月30日の災害査定後の執行となり、年度内に完了しなかったため、平成28年度に繰越となった。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
林業用施設災害復旧事業	林道松間沢線災害復旧工事	4,242,240	工事請負費 4,242,240
	施工延長 L=23.8m	(財源内訳)	高橋建設(株)
	補強土壁工 A=112.7m <sup>2</sup>	一般財源 4,242,240	
	(林道施設災害復旧事業)	9,400,000	工事請負費(前払金)
	林道家山線災害復旧工事	(財源内訳)	9,400,000
	施工延長 L=32.0m	国庫支出金 8,629,000	大井建設(株)
	重力式擁壁工 L=29.3m	市債(災害復旧債) 600,000	
		一般財源 171,000	
	林道家山線測量設計業務委託	1,836,000	委託料 1,836,000
	測量業務 L=80m	(財源内訳)	(株)松井測量設計事務所
設計業務 一式	一般財源 1,836,000		
	重機等賃借料 12件	2,864,754	
	原材料支給 3件	45,525	
	合計	18,388,519	工事請負費 13,642,240
		(財源内訳)	委託料 1,836,000
		国庫支出金 8,629,000	賃借料 2,864,754
		市債(災害復旧債) 600,000	原材料費 45,525
		一般財源 9,159,519	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 農林業施設災害復旧事業（繰越明許）			
(1) 農業用施設災害復旧事業（繰越明許）			
	平成26年10月の台風18号の大雨により法面が崩壊し路肩が決壊した農道西原線の災害復旧工事を実施した。追加工事が必要となったため、27年度事業として追加で実施した。		
	(単位：円)		
農業用施設災害復旧事業 (農業用施設災害復旧事業)	繰越事業分 道路工 L=34.5m フトン管工 L=162m	10,800,000	工事請負費 10,800,000 (株)金谷工務店
	27年度事業分 残土処分 V=679m <sup>3</sup>	3,827,520	工事請負費 3,827,520 (株)金谷工務店
	合 計	14,627,520	工事請負費 14,627,520
		(財源内訳) 国庫支出金 13,837,000 一般財源 790,520	
※27年度事業分は、農業用施設災害復旧事業の再掲である。			
(2) 林業用施設災害復旧事業（繰越明許）			
	平成26年10月の台風18号の大雨により被災した林道下泉笹間線の災害復旧工事を実施した。		
	(単位：円)		
林業用施設災害復旧事業 (林道施設災害復旧事業)	林道下泉笹間線災害復旧工事 施工延長 L=20.0m 補強土壁工 A=126.0m <sup>2</sup>	7,646,400 (財源内訳) 国庫支出金 4,300,000 一般財源 3,346,400	工事請負費 7,646,400 (株)田崎組
※現年度災（繰越分）の国庫支出金 4,300,000円とは別に過年度災分として、708,000円が収入されている。			
2項 公共土木施設災害復旧費	決算額	24,244,080円	
1目 公共土木施設災害復旧費	決算額	24,244,080円	
1 公共土木施設災害復旧事業			
	7月の台風11号、9月の台風18号等の大雨により、市内各所で小規模な災害や崩土・倒木などの被害が発生したため、災害復旧工事を実施した。		
	なお、この災害復旧工事については国庫補助対象の基準に満たない災害であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。		
	(単位：円)		
公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)	天神原線道路災害復旧工事 復旧延長 L=36.0m 擁壁工 L=26.0m 安全防護柵工 L=24.0m 舗装工 A=161m <sup>2</sup>	3,461,400	工事請負費 3,461,400 (株)小沢組
	勝間田川応急工事 栗石投入 一式(1m <sup>3</sup> ) 伐採 一式 かごマット 一式(5袋)	496,800	工事請負費 496,800 (株)金谷工務店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	雲見線路肩復旧及び落石防護柵設置 工事 復旧延長 L=4m 路肩工 一式 落石防護柵 L=4m	302,400	工事請負費 (株)田崎組	302,400
	天守沢災害復旧工事 復旧延長 L=9.2m 根固め工 L=9.2m	493,560	工事請負費 山岸建設(株)	493,560
	中段中山線災害復旧工事 復旧延長 L=20m ブロック積工 A=52m <sup>2</sup> 舗装工 A=161m <sup>2</sup>	3,699,000	工事請負費 (株)ケンコー	3,699,000
	尾川上伊太線災害復旧工事 復旧延長 L=53m 擁壁工 L=33m 安全防護柵工 L=33m 舗装工 A=213m <sup>2</sup>	6,767,280	工事請負費 (株)杉本組	6,767,280
	準用河川大津谷川災害応急復旧工事 復旧延長 L=35m 浚渫工 V=60m <sup>3</sup> 排水工 一式	982,800	工事請負費 (株)小沢組	982,800
	福用川護岸復旧工事 復旧延長 L=2.5m 石積工 A=7.3m <sup>2</sup> 仮設道路 一式	378,000	工事請負費 山岸建設(株)	378,000
	小 計	16,581,240		
	ほか 倒木等処理費用 7件	1,712,840	役務費	1,712,840
	小 計	1,712,840		
	合 計	18,294,080 (財源内訳) 一般財源 18,294,080	役務費 1,712,840 工事請負費 16,581,240	

## 2 公共土木施設災害復旧事業（繰越明許）

平成26年10月の台風18号の大雨により被災した市道阿知ヶ谷東光寺線と東光寺谷川の兼用護岸の災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公共土木施設災害 復旧事業 (公共土木施設災 害復旧事業)	(全体分) 阿知ヶ谷東光寺線道路災害復旧工事 復旧延長 L=22m 石張工 L=72m <sup>2</sup> 根固工 21個 防護柵工 L=22m 仮設工 (大型土嚢工・水替工)	5,950,000 (財源内訳) 国庫支出金 3,968,600 一般財源 1,981,400	工事請負費 5,950,000 興和建设(株)

1 3 款

諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
13款 諸支出金	決算額	18,447,000円
1項 公営企業支出金	決算額	18,447,000円
1目 大井川広域水道事業 支出金	決算額	18,447,000円
1 大井川広域水道事業補助金	<p data-bbox="576 338 743 376">18,447,000円</p> <p data-bbox="164 376 1485 450">上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。</p>	

# 特 別 会 計

特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円)

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度	
	歳入総額	歳出総額	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	11,773,336	11,430,823	10,984,246	10,675,242
簡易水道事業	206,720	200,274	214,895	208,197
土地取得事業	536,963	536,963	566,118	566,118
休日急患診療事業	22,607	13,140	22,377	13,211
公共下水道事業	1,062,279	1,048,534	898,533	887,078
介護保険事業	7,571,245	7,508,735	7,409,908	7,347,925
介護サービス事業	58,171	49,546	50,862	46,925
後期高齢者医療事業	1,030,026	1,028,213	1,075,243	1,072,177
合 計	22,261,347	21,816,228	21,222,182	20,816,873

# 国民健康保険事業

○国民健康保険事業の状況

平成27年度末の島田市国民健康保険事業の被保険者数は24,055人で、前年度末比946人の減、市の人口に対する加入率は、24.0%である。

また、平成27年度の療養給付費（一般・退職）は、6,012,040千円で、前年度比163,530千円の増となった。

国民健康保険税収入は、2,432,302千円で、前年度比132,887千円の減となった。収納率は、現年課税分が94.66%、滞納繰越分が25.08%で、いずれも前年度の数値を上回った。

1 被保険者加入状況

区 分		平成27年度末	平成26年度末現在
市全体	世帯数（世帯）	36,950	36,520
	人口（人）	100,127	100,646
国保加入者	世帯（世帯）	14,213	14,521
	一般（人）	23,017	23,451
	退職（人）	1,038	1,550
	老人（人）	0	0
	計（人）	24,055	25,001
加入率	世帯（%）	38.5	39.8
	被保険者数（%）	24.0	24.8

2 決算収支の状況

（単位：千円）

区 分		平成27年度	平成26年度
歳入総額	A	11,773,336	10,984,246
歳出総額	B	11,430,823	10,675,242
歳入歳出差引額 （形式収支 A - B）	C	342,513	309,004
翌年度へ繰り越すべき財源 （繰越明許費繰越額）	D	0	0
療養給付費等国庫負担金及び 療養給付費等交付金精算額	精算交付額 精算返還額	E F	6,268 84,215
実質収支	C-D	G	342,513
	G+E-F	H	317,424
一般会計繰入金 （保険基盤安定繰入金）		592,241 (479,511)	565,696 (361,834)
うち財源補てん的なもの	I	112,730	53,557
基金繰入金	J	0	0
再差引収支額	G-I-J	229,783	255,447
	H-I-J	204,694	171,232
基金現在額		574,311	574,178



### 3 平成27年度国民健康保険税収入状況

収納率を前年度と比較すると、現年課税分が0.54ポイント増、滞納繰越分が2.76ポイント増となった。経済社会状況が停滞する中、国民健康保険税徴収をとりまく厳しい状況は今後も続くと思われるが、担税能力のある滞納者に対しては催告や滞納処分を強化するなど、税収の確保に努めていく。

(単位：円)

科 目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
国民健康保険税		3,081,950,682	2,432,301,657	12,970,206	636,678,819	78.92	
一 般	現年課税	医療給付費	1,580,424,971	1,496,806,620	825	83,617,526	94.71
		後期支援金	487,527,728	459,893,138	275	27,634,315	94.33
		介護納付金	165,203,842	152,087,758	0	13,116,084	92.06
	滞納繰越	医療給付費	477,195,549	117,231,051	8,962,827	351,001,671	24.57
		後期支援金	123,466,646	32,358,628	1,845,716	89,262,302	26.21
		介護納付金	75,478,108	17,722,473	1,561,015	56,194,620	23.48
	合 計		2,909,296,844	2,276,099,668	12,370,658	620,826,518	78.24
(平成26年度)		3,068,727,585	2,347,076,738	42,427,893	679,222,954	76.48	
退 職	現年課税	医療給付費	95,213,669	93,309,654	0	1,904,015	98.00
		後期支援金	28,890,132	28,276,532	0	613,600	97.88
		介護納付金	27,669,458	27,121,356	0	548,102	98.02
	滞納繰越	医療給付費	13,642,713	4,839,165	468,815	8,334,733	35.47
		後期支援金	3,546,360	1,310,013	29,494	2,206,853	36.94
		介護納付金	3,691,506	1,345,269	101,239	2,244,998	36.44
	合 計		172,653,838	156,201,989	599,548	15,852,301	90.47
(平成26年度)		239,299,897	218,112,586	340,583	20,846,728	91.15	
現年課税	医療給付費 計		1,675,638,640	1,590,116,274	825	85,521,541	94.90
	後期支援金 計		516,417,860	488,169,670	275	28,247,915	94.53
	介護納付金 計		192,873,300	179,209,114	0	13,664,186	92.92
	合 計		2,384,929,800	2,257,495,058	1,100	127,433,642	94.66
	(平成26年度)		2,544,259,800	2,394,730,232	0	149,529,568	94.12
滞納繰越	医療給付費 計		490,838,262	122,070,216	9,431,642	359,336,404	24.87
	後期支援金 計		127,013,006	33,668,641	1,875,210	91,469,155	26.51
	介護納付金 計		79,169,614	19,067,742	1,662,254	58,439,618	24.08
	合 計		697,020,882	174,806,599	12,969,106	509,545,177	25.08
	(平成26年度)		763,767,682	170,459,092	42,768,476	550,540,114	22.32
督促手数料		723,260	723,260	0	0	100.00	
延滞金	一 般	28,007,384	28,007,384	0	0	100.00	
	退 職	69,268	69,268	0	0	100.00	
	合 計	28,076,652	28,076,652	0	0	100.00	

### 4 コンビニエンスストア収納業務

平成27年5月7日から保険税納付のコンビニ収納を開始し、被保険者の利便性の向上と納期内納付の促進を図った。

直納納付書におけるコンビニ取扱率（平成27年5月7日から平成28年3月31日までの実績）

税目	直納納付総数(件)	うちコンビニ納付件数(件)	コンビニ取扱率(%)
国民健康保険税	56,571	12,335	21.80

※件数は、本税（現年分、過年分）、督促手数料、延滞金それぞれで計上した合算

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1款 総務費	決算額 135,463,093円
2項 徴税費	決算額 13,226,291円
1目 賦課徴収費	決算額 13,226,291円

1 賦課徴収事務費

(1) コンビニエンスストア収納業務【平成27年度新規事業】

被保険者の利便性の向上を図るため、平成27年5月7日からコンビニ収納を開始した。

市税コンビニ収納手数料

業務名称	契約期間	事業費(円)	契約先
市税コンビニエンスストア 収納手数料	H27. 4. 1～H32. 3. 31	618,289	株電算システム

2款 保険給付費	決算額 6,835,028,865円
1項 療養諸費	決算額 6,085,551,024円
1目 一般被保険者療養給付費	決算額 5,675,327,235円

一般被保険者療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分		件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額		424,593	7,744,369,926	5,675,327,235	1,871,512,072	197,530,619	
第三者納付金		△61	△3,994,189	△2,822,263	△1,154,485	△17,441	
返 納 金		△115	△1,335,470	△984,454	△347,544	△3,472	
差引実質給付		424,417	7,739,040,267	5,671,520,518	1,870,010,043	197,509,706	
給 付 割 合 別 内 訳	高齢受給者(一般)	8割	139,457	2,519,996,330	2,011,406,085	394,049,975	114,540,270
	高齢受給者 (一定以上所得者)	7割	8,735	152,063,364	106,348,481	45,197,798	517,085
	未就学児	8割	10,805	97,389,762	77,773,756	19,086,123	529,883
	就学児以上70歳未満	7割	265,420	4,969,590,811	3,475,992,196	1,411,676,147	81,922,468

※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

(入院・入院外・歯科等の内訳)

(単位：円)

区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数(日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1件 当たり 費用額	1人 当たり 費用額
入 院	4,680	71,969	2,476,151,163	15.38	34,406	529,092	105,991
入院外	216,336	326,863	2,945,754,217	1.51	9,012	13,617	126,092
歯 科	37,268	77,182	469,548,000	2.07	6,084	12,599	20,099
小 計	258,284	476,014	5,891,453,380	1.84	12,377	22,810	252,181
調 剤	166,006	200,703	1,715,211,834	1.21	8,546	10,332	73,419
食 事	(4,495)	(185,742)	124,484,913	41.32	670	27,694	5,329
訪 問	111	745	7,890,140	6.71	10,591	71,082	338
合 計	424,401	476,759	7,739,040,267	1.12	16,233	18,235	331,266

※1人当たり費用額は、一般被保険者の年度平均人数23,362人で算出したものである。

※合計を前年度と比較すると、件数で0.70%、費用額で5.07%、1人当たり費用額で4.33%の増となった。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
2目 退職被保険者等療養給付費		決算額 336,713,247円					
退職被保険者等療養給付費支給状況 (単位：円)							
区 分		件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額		25,630	481,281,716	336,713,247	117,767	18,464	
第三者納付金		0	0	0	0	0	
返 納 金		0	△807,310	△671,079	△117,767	△18,464	
差引実質給付		25,630	480,474,406	336,042,168	138,922,121	5,510,117	
内 訳 給付割合別	就学児以上 7割	25,628	480,433,856	336,009,728	138,914,011	5,510,117	
	未就学児 8割	2	40,550	32,440	8,110	0	
※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。							
(入院・入院外・歯科等の内訳) (単位：円)							
区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり日数 (日、食)	1日(食)当たり費用額	1件当たり費用額	1人当たり費用額
入 院	223	2,916	113,871,440	13.08	39,051	510,634	85,233
入院外	13,178	19,950	228,213,430	1.51	11,439	17,318	170,818
歯 科	2,324	4,738	28,003,620	2.04	5,910	12,050	20,961
小 計	15,725	27,604	370,088,490	1.76	13,407	23,535	277,012
調 剤	9,899	(11,735)	105,221,720	1.19	8,966	10,630	78,759
食 事	(215)	(7,323)	5,017,556	34.06	685	23,337	3,756
訪 問	5	12	146,640	2.40	12,220	29,328	110
合 計	25,629	27,616	480,474,406	1.08	17,398	18,747	359,637
※1人当たり費用額は、退職被保険者等の年度平均人数1,336人で算出したものである。							
※合計を前年度と比較すると、件数で21.61%、費用額で18.84%の減、1人当たりの費用額で5.70%の増となった。							
3目 一般被保険者療養費		決算額 56,070,367円					
一般被保険者療養費支給状況 (単位：円)							
区 分		件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額		8,721	75,651,269	56,070,367	17,944,221	1,636,681	
第三者納付金		△1	△11,880	△9,504	△1,188	△1,188	
指定公費負担額		0	0	△439,035	0	439,035	
差引実質給付		8,720	75,639,389	55,621,828	17,943,033	2,074,528	
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。							
※第三者納付金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。							
※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で7.11%、費用額で8.51%の減となった。							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
4目 退職被保険者等療養費	決算額 3,092,049円				
退職被保険者等療養費支給状況 (単位：円)					
区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額
給 付 額	625	4,417,251	3,092,049	1,325,202	0
第三者納付金	0	0	0	0	0
差引実質給付	625	4,417,251	3,092,049	1,325,202	0
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。					
※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で13.31%、費用額で27.63%の減となった。					
5目 審査支払手数料	決算額 14,348,126円				
審査支払手数料内訳 (単位：円)					
区 分	単価	件数(件)	基本手数料	金額	
診療報酬分	30	413,415	0	12,402,450	
	20	1,626	840,000	872,520	
柔道整復分	84	8,639	0	725,676	
	40	8,687	0	347,480	
合 計			840,000	14,348,126	
※平成26年度から柔道整復施術療養費の適正化支援事務を静岡県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。					
※平成27年度からレセプト2次点検(再審査)は静岡県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。					
2項 高額療養費	決算額 717,311,181円				
1目 一般被保険者高額療養費	決算額 662,955,757円				
一般被保険者高額療養費支給状況 (単位：円)					
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳		
			現金給付分	現物給付分	
給付額	12,209	662,955,757	72,470,776	590,484,981	
第三者納付金	△2	△270,518	0	△270,518	
返納金	△1	△9,714	0	△9,714	
差引実質給付	12,206	662,675,525	72,470,776	590,204,749	
※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で2.87%、支給額で9.77%の増となった。					
2目 退職被保険者等高額療養費	決算額 53,673,038円				
退職被保険者等高額療養費支給状況 (単位：円)					
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳		
			現金給付分	現物給付分	
給付額	659	53,673,038	5,985,768	47,687,270	
第三者納付金	0	0	0	0	
返納金	△5	△76,769	0	△76,769	
差引実質給付	654	53,596,269	5,985,768	47,610,501	
※差引実質給付を前年度と比較すると、件数は14.73%、支給額は4.20%の減となった。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3目 一般被保険者高額介護 合算療養費	決算額	627,478円	
一般被保険者高額介護合算療養費支給状況 (単位:円)			
年 度	件数(件)	支 給 額	
27	36	627,478	
26	17	249,817	
4目 退職被保険者等高額介 護合算療養費	決算額	54,908円	
退職被保険者等高額介護合算療養費支給状況 (単位:円)			
年 度	件数(件)	支 給 額	
27	3	54,908	
26	0	0	
4項 出産育児諸費	決算額	25,416,660円	
1目 出産育児一時金	決算額	25,403,850円	
出産育児一時金支給状況 (単位:円)			
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額
27	420,000	61	25,403,850
26	420,000	72	31,018,110
増 減		△11	△18.1%
※出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度創設により、一時金を医療機関と被保険者に分けて支給する場 合があり、双方への支払の前後により端数が生じた。			
5項 葬祭諸費	決算額	6,750,000円	
1目 葬祭費	決算額	6,750,000円	
葬祭費支給状況 (単位:円)			
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額
27	50,000	135	6,750,000
26	50,000	155	7,750,000
増 減		△20	△12.9%
3款 後期高齢者支援金	決算額	1,348,516,773円	
1項 後期高齢者支援金	決算額	1,348,516,773円	
1目 後期高齢者支援金	決算額	1,348,425,990円	
後期高齢者医療費支援金(病床転換支援金含む。) (単位:円)			
年 度	金 額	内 訳	
		平成27年度概算拠出金	平成25年度精算額
27	1,348,425,990	1,466,301,078	△117,875,088
26	1,375,605,733	1,444,557,318	△68,951,585
増減率(%)	△1.98		
※後期高齢者医療被保険者の医療費等に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報 酬支払基金へ拠出したものである。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
4款 前期高齢者納付金	決算額	907,275円			
1項 前期高齢者納付金	決算額	907,275円			
1目 前期高齢者納付金	決算額	813,899円			
前期高齢者医療費納付金 (単位：円)					
年 度	金 額	内 訳			
		平成27年度概算拠出金	平成25年度精算額		
27	813,899	1,608,156	△794,257		
26	974,680	1,828,017	△853,337		
増減率(%)	△16.50				
※前期高齢者（国保加入者）の医療費に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報酬支払基金へ拠出したものである。					
6款 介護納付金	決算額	508,767,814円			
1項 介護納付金	決算額	508,767,814円			
1目 介護納付金	決算額	508,767,814円			
介護納付金 (単位：円)					
年 度	金 額 ①+②	当年度納付金①			平成25年度精算額②
		第2号被保険者数(人)	1人当たり負担額	介護納付金	
27	508,767,814	9,264	62,120	575,479,680	△66,711,866
26	596,829,353	9,882	63,270	625,234,140	△28,404,787
増減率(%)	△14.75	△6.25	△3.17		
※介護保険制度の施行に伴い、各医療保険者が第2号被保険者（40歳以上65歳未満）数に応じて負担するものである。					
7款 共同事業拠出金	決算額	2,404,292,164円			
1項 共同事業拠出金	決算額	2,404,292,164円			
1目 高額医療費共同事業医療費拠出金	決算額	211,831,099円			
高額医療費共同事業医療費拠出金 (単位：円)					
年 度	金 額				
27	211,831,099				
26	186,900,588				
増減率(%)	13.34				
※高額な医療費の発生による国保財政の運営不安を緩和するために、国民健康保険団体連合会が行う共同事業に対して拠出したものである。この拠出金は実績に応じて交付金として支給される。					
2目 保険財政共同安定化事業拠出金	決算額	2,192,458,645円			
保険財政共同安定化事業拠出金 (単位：円)					
年 度	金 額				
27	2,192,458,645				
26	1,023,115,643				
増減率(%)	114.29				
※国保財政の安定的な財政運営を図るために、国民健康保険団体連合会が診療報酬1件当たり1円以上の医療費に係る給付費のすべてについて、県単位での費用調整を行う共同事業に対して拠出した。					
※平成27年から算定基準が変わったため、前年度と比べて大幅な増となった。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
8款 保健事業費	決算額	97,515,472円
1項 保健事業費	決算額	97,515,472円
1目 保健衛生普及費	決算額	97,515,472円

#### 1 健康推進事業

##### (1) 健康管理事業

1年以上国保に加入し国保税の滞納のない世帯に属する被保険者に対し、人間ドック費用の20,000円（脳ドックは10,000円）を助成した。

人間ドック費用助成実績

(単位：件、円)

健診機関名称	コース	件数	助成単価	助成金額
SBS静岡健康増進センター	Aコース	44	20,000	880,000
	Bコース	0	20,000	0
島田市民病院健診センター	日帰り	645	20,000	12,900,000
	脳ドック	136	10,000	1,360,000
聖隷予防検診センター	日帰り	17	20,000	340,000
	一泊二日	5	20,000	100,000
聖隷健康サポートセンター	日帰り	36	20,000	720,000
藤枝平成記念病院	日帰り	28	20,000	560,000
総合健診センターヘルスポート	日帰り	117	20,000	2,340,000
西焼津健診センター	日帰り	12	20,000	240,000
合 計		1,040		19,440,000

##### (2) 特定健康診査及び特定保健指導事業

医療制度を将来にわたり持続可能なものにするため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者に対し、糖尿病等の生活習慣病に係わる健康診査(特定健康診査)及びその結果により健康保持に努める必要がある者に対する保健指導(特定保健指導)を行った。

ア 特定健康診査実施状況

(単位：人、%、円)

年度	対象者数	受診者数	受診率	健診委託料（検査項目別）			実施機関
				基本・追加	詳細	合計	
27	19,643	6,153	31.3	52,757,585	30,888	52,788,473	(一社)島田市医師会 市立島田市民病院
26	20,157	6,150	30.5	48,874,688	23,674	48,898,362	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター

イ 特定保健指導実施状況

(単位：人、%)

	年度	対象者数	利用者数	利用率
動機付け支援	27	419	412	98.3
	26	417	407	97.6
積極的支援	27	134	128	95.5
	26	141	121	85.8
合 計	27	553	540	97.6
	26	558	528	94.6

※平成27年度4月2日以降の加入者、脱退者も含む。また国保の助成を受けた人間ドック受診者を除く。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
(3) 特定健康診査未受診者等対策事業	<p>検査項目の充実を図るため、平成24年度から基本項目に加え、クレアチニン・尿酸・貧血検査を追加項目とし、希望者には心電図検査を自己負担金500円で実施した。</p> <p>また、健診に対する意識付けを目的に、特定健診初年度となる40歳の人の自己負担額の無料化も継続して実施した。</p> <p>平成23年度から始めた国保地区まわり健診については、実施日を増やすとともに、国保総合健診には予約制を導入し、がん検診との同時受診を推奨した。</p>										
2 医療費適正化対策事業											
(1) 医療費通知事業	<p>継続する6か月間の医療内容を通知し、被保険者に健康意識の高揚を図った。</p> <p>医療費通知 年4回 延べ 51,938通</p>										
3 国保ヘルスアップ事業											
(1) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定	<p>平成26年度に策定した「島田市国民健康保険データヘルス計画」に基づき、糖尿病性腎症重症化予防を推進するための具体的な保健指導等を実施するためのプログラムを策定した。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="520 654 592 882">業務委託名</th> <th data-bbox="592 654 954 882">委託金額(円)</th> <th data-bbox="954 654 1509 882">委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="520 882 592 994">島田市糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定業務</td> <td data-bbox="592 882 954 994">           3,499,200            (財源内訳)            国庫支出金 3,499,200         </td> <td data-bbox="954 882 1509 994">(株)データホライゾン東京本社</td> </tr> </tbody> </table>	業務委託名	委託金額(円)	委託先	島田市糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定業務	3,499,200 (財源内訳) 国庫支出金 3,499,200	(株)データホライゾン東京本社				
業務委託名	委託金額(円)	委託先									
島田市糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定業務	3,499,200 (財源内訳) 国庫支出金 3,499,200	(株)データホライゾン東京本社									
	<p>国保データヘルス推進委員会開催状況</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="520 1032 954 1106">開催日</th> <th data-bbox="954 1032 1509 1106">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="520 1106 954 1218">平成27年4月21日</td> <td data-bbox="954 1106 1509 1218">           報告：データヘルス計画、評価委員会について            26年度の進捗報告            議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="520 1218 954 1368">平成27年9月24日</td> <td data-bbox="954 1218 1509 1368">           報告：特定健診結果とレセプトとを突合した、糖尿病性腎症3期・4期の受診状況            尿中アルブミン検査の実施状況について            糖尿病性腎症患者の病診連携について            議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="520 1368 954 1480">平成28年3月30日</td> <td data-bbox="954 1368 1509 1480">           報告：糖尿病性腎症の治療戦略を考える会の開催について            糖尿病性腎症重症化予防生活指導の進捗状況について            議事：糖尿病性腎症重症化予防生活指導について         </td> </tr> </tbody> </table>			開催日	内 容	平成27年4月21日	報告：データヘルス計画、評価委員会について 26年度の進捗報告 議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて	平成27年9月24日	報告：特定健診結果とレセプトとを突合した、糖尿病性腎症3期・4期の受診状況 尿中アルブミン検査の実施状況について 糖尿病性腎症患者の病診連携について 議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて	平成28年3月30日	報告：糖尿病性腎症の治療戦略を考える会の開催について 糖尿病性腎症重症化予防生活指導の進捗状況について 議事：糖尿病性腎症重症化予防生活指導について
開催日	内 容										
平成27年4月21日	報告：データヘルス計画、評価委員会について 26年度の進捗報告 議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて										
平成27年9月24日	報告：特定健診結果とレセプトとを突合した、糖尿病性腎症3期・4期の受診状況 尿中アルブミン検査の実施状況について 糖尿病性腎症患者の病診連携について 議事：糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて										
平成28年3月30日	報告：糖尿病性腎症の治療戦略を考える会の開催について 糖尿病性腎症重症化予防生活指導の進捗状況について 議事：糖尿病性腎症重症化予防生活指導について										
(1) 健康セミナー事業											
ア	<p>特定健診の結果、尿中アルブミン検査から糖尿病性腎症病期が第2期以上と思われる人を対象に、かかりつけ医の指示により、糖尿病性腎症予防セミナーを開催した。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="520 1630 592 1668">開催日</th> <th data-bbox="592 1630 954 1668">参加人数</th> <th data-bbox="954 1630 1198 1668">内 容</th> <th data-bbox="1198 1630 1509 1668">講 師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="520 1668 592 1957">平成28年2月29日</td> <td data-bbox="592 1668 954 1957">12人</td> <td data-bbox="954 1668 1198 1957">           糖尿病と糖尿病腎症の重症化予防            ・尿中塩分測定24時間蓄尿について            ・食事記録表記入方法の説明            糖尿病性腎症とは            特定健診の結果から、ご自分の状態を知ろう。            血糖をコントロールし、腎機能を維持するには            ・24時間蓄尿説明            ・食事記録表配布         </td> <td data-bbox="1198 1668 1509 1957">           静岡県立大学            食品栄養科学部            臨床栄養学            教授 熊谷裕通氏         </td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加人数	内 容	講 師	平成28年2月29日	12人	糖尿病と糖尿病腎症の重症化予防 ・尿中塩分測定24時間蓄尿について ・食事記録表記入方法の説明 糖尿病性腎症とは 特定健診の結果から、ご自分の状態を知ろう。 血糖をコントロールし、腎機能を維持するには ・24時間蓄尿説明 ・食事記録表配布	静岡県立大学 食品栄養科学部 臨床栄養学 教授 熊谷裕通氏		
開催日	参加人数	内 容	講 師								
平成28年2月29日	12人	糖尿病と糖尿病腎症の重症化予防 ・尿中塩分測定24時間蓄尿について ・食事記録表記入方法の説明 糖尿病性腎症とは 特定健診の結果から、ご自分の状態を知ろう。 血糖をコントロールし、腎機能を維持するには ・24時間蓄尿説明 ・食事記録表配布	静岡県立大学 食品栄養科学部 臨床栄養学 教授 熊谷裕通氏								



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
平成28年3月24日	10人	糖尿病性腎症の食事療法 ・家のみそ汁の塩分チェック ・塩分試験紙で塩味チェック 糖尿病の食事 減塩の重要性 ソルボスティックで塩味チェック みそ汁の塩分計測 ・24時間蓄尿回収 ・食事記録表回収		市立島田市民病院 栄養指導室長 池田あずさ	
イ (公社)静岡県看護協会と共催し、看護師、保健師向け講演会を開催した。					
開催日	参加人数	内 容		講 師	
平成27年7月11日	85人	糖尿病・糖尿病腎症療養支援スキルアップ		広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 成人看護研究学 教授 森山美知子氏	
9款 基金積立金		決算額	133,050円		
1項 基金積立金		決算額	133,050円		
1目 保険給付等支払準備基金積立金		決算額	133,050円		
1 国保給付等支払準備基金利子積立金・国保給付等支払準備基金新規積立金					
基金の状況					(単位:円)
平成26年度末 現在高	平成27年度中増減				平成27年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	合計	
574,178,265	0	133,050	0	133,050	574,311,315
10款 公債費		決算額	40,000,000円		
1項 公債費		決算額	40,000,000円		
1目 元金		決算額	40,000,000円		
1 市債の状況					(単位:円)
平成26年度末 現在高	平成27年度元利償還額		平成27年度末 現在高		
	元金	利子			
120,000,000	40,000,000	0	80,000,000		

# 簡易水道事業

○簡易水道事業の状況

1 事業の特徴

給水人口は、合併した平成20年度から毎年度100人程度減少し、給水使用料も給水人口に比例して平成25年度までは1,000千円程度減少してきた。平成27年度は、給水人口が前年度比153人の減であるが、上水道料金に合わせて料金改定を行ったことから、前年度比2,805千円4.1%の増となった。

簡易水道事業の給水区域は伊久美、北五和、川根地区の山間部であり、人口減少が進んでいることから、有収水量は前年度比1,115 m<sup>3</sup> 0.2%の減となっている。平成27年度の給水使用料は料金改定により増加したものの、有収水量が減少する傾向は続くと予想される中、今後上水道事業との統合まで大規模な建設改良事業を計画しており、特別会計の健全性を保つためには、一般会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況が続く見込みである。

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度比較
給水使用料(円)	70,835,668	68,030,856	2,804,812
給水人口(人)	5,332	5,485	△153
繰入金(円)	101,000,000	75,283,000	25,717,000
繰入金比率(%)	50.5	36.3	14.2

※繰入金比率：繰入金／歳入総額（繰越金を除く）

2 決算の状況

歳入の事業収入増については、前述した給水使用料が主な要因である。給水使用料の収入率は、99.6%で前年度と同数値になった。つぎに、一般会計からの繰入金は建設改良事業に充当する市債の減（△35,000千円）により、前年度比25,717千円34.2%の増となった。また、平成27年度は10,000千円を超える施設建設工事は2件（前年度も2件、家山簡易水道 家山第3水源井戸築造・送水管布設工事、中平・犬間・川口簡易水道 遠方監視システム整備工事）で、その財源として市債21,000千円、国庫補助金7,113千円を充てた。

歳出は、簡易水道事業事務費が前年度比8,650千円の増、建設改良事業が16,968千円の減である。主な要因は、前者が上水道事業との統合に向けて簡易水道施設基本計画業務委託を行ったこと、後者は平成26年度に50,000千円を超える工事（鍋島簡易水道 浄水場整備工事68,826千円）を施工したことによるものである。

(単位：円)

区 分		平成27年度	平成26年度	前年度比較	
当初予算(歳出)		219,986,000	223,739,000	△3,753,000	
補正予算(歳出)		△8,304,000	△8,324,000	20,000	
予算現額(歳出)		211,682,000	215,415,000	△3,733,000	
決 算	入 歳	事業収入	70,884,668	68,069,356	2,815,312
		手数料	8,940	27,180	△18,240
		国庫補助金	7,113,000	8,289,000	△1,176,000
		一般会計繰入金	101,000,000	75,283,000	25,717,000
		繰越金	6,698,764	7,223,096	△524,332
		雑入	14,241	3,800	10,441
		市債	21,000,000	56,000,000	△35,000,000
	合計	206,719,613	214,895,432	△8,175,819	
	出 歳	職員給与費	25,920,847	25,976,768	△55,921
		簡易水道事業事務費	50,373,642	41,723,333	8,650,309
		施設維持修繕経費	4,975,646	6,720,419	△1,744,773
		建設改良事業	93,936,240	110,904,120	△16,967,880
		地方債償還元金	21,223,508	19,247,579	1,975,929
地方債償還利子		3,843,829	3,624,449	219,380	
合計	200,273,712	208,196,668	△7,922,956		
翌年度繰越額		6,445,901	6,698,764	△252,863	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 事業費	決算額 200,273,712円
1 項 総務管理費	決算額 200,273,712円
1 目 一般管理費	決算額 200,273,712円

## 1 概 況

簡易水道事業では、14地区（鵜網、二俣、中平、小川、犬間、長島、川口、鍋島、福用高熊、神尾、家山、抜里、石風呂、栗原）の安定給水を図るため、施設の維持管理を行っている。

平成27年度は、家山簡易水道の家山第3水源井戸築造・送水管布設工事、中平・犬間・川口簡易水道の遠方監視システム整備工事を実施した。遠方監視システム整備工事は、平成27年度末で14簡易水道のうち11簡易水道で整備済みとなった。また、上水道事業との統合（公営企業会計に移行）に向けて簡易水道施設の基本計画、固定資産調査結果のシステム化処理業務委託を行った。

給水使用料は、27年ぶりの上水道事業の料金改定（用途別から口経別料金体系へ、平均改定率18%）に合わせる形で改定を行ったため、前年度比2,805千円 4.1%の増となった。

平成27年度の簡易水道事業特別会計の総収入額は206,720千円、総支出額は200,274千円である。

## 2 業務量

年度	年度末 給水戸数 (戸)	年度末 給水人口 (人)	年 間 総配水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 有収水量 (m <sup>3</sup> )	給水使用料 (円)	有収率 (%)	給水原価 (円)	供給単価 (円)
27	2,073	5,332	823,424	610,532	70,835,668	74.1	174.17	115.61
26	2,078	5,485	828,590	611,647	68,030,856	73.8	159.17	110.79

## 3 簡易水道事業事務費

公営企業会計移行に伴う業務委託

### (1) 簡易水道施設基本計画業務委託

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
簡易水道施設の基本計画策定 一式 現状分析、目標設定、整備内容決定、計画 策定等	15,012,000 (財源内訳) 一般財源 15,012,000	委託料 15,012,000 (株)中部総合コンサルタント島田 営業所

### (2) 簡易水道固定資産調査結果のシステム化処理業務委託

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
平成26年度に実施した「簡易水道施設 資産 調査」結果を上水道事業の固定資産システム (企業会計) にデータ入力	1,058,400 (財源内訳) 一般財源 1,058,400	委託料 1,058,400 (株)フューチャーイン静岡支店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4 建設改良事業費

(1) 家山簡易水道 家山第3水源井戸築造・送水管布設工事

第2水源が枯れて使用できないため、予備井戸機能を持たせた第3水源を確保し、第1水源と併用した。  
(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
建築建屋築造工 一式 A=16.2m <sup>2</sup> ポンプ配管布設工 一式 深井戸水中ポンプ φ150×37kw 滅菌設備工 一式 電気計装設備工 一式 送水管布設工 一式 ダクタイロ鉄管 φ150・200 L=173m	42,789,600 (財源内訳) 市債(簡水債) 10,500,000 市債(過疎債) 10,500,000 一般会計繰入金 21,789,600	工事請負費 42,789,600 (株)八木建設

(2) 中平・犬問・川口簡易水道 遠方監視システム整備工事(簡易水道等施設整備費国庫補助事業)

施設管理の軽減を図るため、遠方監視システム整備を行った。

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
テレメータ装置親局・子局 一式 計装テレメータ盤 一式、 水位計、流量計、残留塩素計 一式 中央監視盤機能増設 ほか	39,636,000 (財源内訳) 国庫支出金 7,113,000 一般会計繰入金 32,523,000	工事請負費 39,636,000 シンク・エンジニアリング(株)

2款 公債費	決算額	25,067,337円
1項 公債費	決算額	25,067,337円
1目 元金	決算額	21,223,508円
2目 利子	決算額	3,843,829円

1 簡易水道事業債現在高の状況

(単位：円)

借入先	平成26年度末 現在高	平成27年度 借入額	平成27年度元利償還額		平成27年度末 現在高
			元金	利子	
財政融資資金	200,455,134	21,000,000	19,052,663	2,760,758	202,402,471
地方公共団体金融機構	56,934,577		2,170,845	1,083,071	54,763,732
合計	257,389,711	21,000,000	21,223,508	3,843,829	257,166,203

\*借入金内訳 簡易水道債 10,500,000円、過疎債 10,500,000円

# 土地取得事業

## ○土地取得事業特別会計の状況

平成27年度末の土地開発基金現在高は12億1,595万円であり、うち土地等保有分が4億6,173万円、島田市土地開発公社（以下「公社」という。）への貸付金が2億1,726万円、現金保有分が5億3,696万円となっている。

平成27年度の歳入については、東町番生寺線代替地1筆、東町御請線整備事業用地5筆（補償1件）の買戻しがあり、3,068万円の土地売却収入があった。また、谷口中河線改良事業用地2筆分、1,989万円の土地開発公社貸付金元利収入があった。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 公共用地取得費	決算額 0円
1 項 公共用地取得費	決算額 0円
1 目 公共用地取得費	決算額 0円

1 事業実施状況

平成27年度の土地取得はなかった。

処分については、東町番生寺線代替地（平成3年度取得）に係る1筆で112.87㎡、及び東町御請線整備事業用地（昭和60年度取得）に係る5筆（補償1件）で、1,310.32㎡の買戻しが行われた。

事業区分		面積(㎡)	金額(円)
処分	道路用地等	△1,423.19	38,583,958
	合 計	△1,423.19	38,583,958

2 平成27年度末財産保有状況

(うち補償費)

事業区分	平成26年度末面積 (㎡)	増(㎡)	減(㎡)	面積(㎡)	金額(円)
道路用地等	4,856.35	0	△1,423.19	3,433.16	165,655,451 (703,207)
公園用地	4,258.68	0	0	4,258.68	296,071,261
合 計	9,115.03	0	△1,423.19	7,691.84	461,726,712 (703,207)

2 款 繰出金	決算額	536,962,637円
1 項 基金繰出金	決算額	536,962,637円
1 目 土地開発基金繰出金	決算額	536,962,637円

1 土地開発基金の状況（現金保有分）

一般会計の買戻しに加え、土地開発公社貸付金元利収入による増加があった。

(単位：円)

平成27年度当初現在高	平成27年度中増	平成27年度中減	平成27年度末現在高
478,482,550	58,480,087	0	536,962,637



# 休日急患診療事業

○休日急患診療事業の状況

平成 27 年度の休日急患診療所受診者数は 1,582 人、診療収入は 13,440,904 円で、前年度に比べて 181 人、2,235,077 円減少した。この要因は、インフルエンザの大流行がなかったためである。

1. 休日急患診療所受診者数 (単位：人)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
内 科	746 (47.1%)	939 (53.3%)	△193
小児科	778 (49.2%)	726 (41.2%)	52
その他	58 ( 3.7%)	98 (5.5%)	△40
合 計	1,582 ( 100%)	1,763 (100%)	△181

※ ( ) は構成比率

2. 決算収支の状況 (単位：円)

区 分		平成27年度	平成26年度	増 減	
決算額	歳 入	診療収入	13,440,904	15,675,981	△2,235,077
		繰入金	0	0	0
		繰越金	9,165,662	6,700,945	2,464,717
		合計	22,606,566	22,376,926	229,640
	歳 出	総務費	4,061,920	4,006,725	55,195
		医業費	9,078,241	9,204,539	△126,298
		予備費	0	0	0
		繰出金	0	0	0
		合計	13,140,161	13,211,264	△71,103
	翌年度繰越金		9,466,405	9,165,662	300,743

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 総務費	決算額	4,061,920円
1 項 総務管理費	決算額	4,061,920円
1 目 一般管理費	決算額	4,061,920円

休日昼間の1次救急医療体制を確保するため、島田市民病院内に休日急患診療所を開設し、診療を実施した。  
診療業務委託先 (一社) 島田市医師会

2 款 医業費	決算額	9,078,241円
1 項 医業費	決算額	9,078,241円
1 目 医業費	決算額	9,078,241円

平成27年度の休日急患診療所開設日数は70日で、患者数は1,582人(1日平均22.6人)であった。平成26年度と比較すると181人(1日平均2.6人)の減少となった。患者数が減少した主な要因としては、平成26年度の年末年始のようなインフルエンザの大流行がなかったためである。主な診療科は小児科と内科であり、この2科で患者数の約96%を占めた。

- ・主な診療科 小児科、内科
- ・開 設 日 日曜日、祝日、年末年始(12月31日～1月3日)
- ・診 療 時 間 9:00～17:00
- ・診 療 体 制 医師(島田市医師会)1人、看護師(嘱託員)1～2人、事務員(株ニチイ学館)2人

(1) 平成27年度診療状況

区分	開設日数(日)	H27(人)										H26(人)	
		小児科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	その他	合計	1日平均	合計	1日平均
4月	5	40	32	0	0	0	1	0	1	74	14.8	76	15.2
5月	8	83	70	3	5	0	6	4	0	171	21.4	134	19.1
6月	4	40	21	0	0	0	1	0	0	62	15.5	51	10.2
7月	5	49	27	2	1	0	0	0	0	79	15.8	85	17.0
8月	5	21	28	1	0	0	1	0	0	51	10.2	55	11.0
9月	7	63	68	5	0	0	1	0	0	137	19.6	74	12.3
10月	5	24	20	0	2	0	6	0	0	52	10.4	60	12.0
11月	7	51	30	3	0	0	6	3	0	93	13.3	118	16.9
12月	6	34	44	1	1	0	0	1	0	81	13.5	221	36.8
1月	8	141	135	0	0	0	1	0	0	277	34.6	651	80.1
2月	5	136	146	0	0	0	0	2	0	284	56.8	113	22.6
3月	5	96	125	0	0	0	0	0	0	221	44.2	125	20.8
合計	70	778	746	15	9	0	23	10	1	1,582	22.6	1,763	25.2
構成比(%)		49.2	47.1	0.9	0.6	0	1.5	0.6	0.1	100			

(2) 年齢別患者数

年度	区 分	6歳未満	6～15歳未満	15～30歳未満	30～45歳未満	45～60歳未満	60～70歳未満	70歳以上	合計
27	人 数(人)	423	362	203	251	134	83	126	1,582
	構成比(%)	26.7	22.9	12.8	15.9	8.5	5.2	8.0	100.0
26	人 数(人)	407	340	281	315	188	97	135	1,763
	構成比(%)	23.1	19.3	15.9	17.9	10.7	5.5	7.6	100.0

# 公共下水道事業

○公共下水道事業の状況

平成 27 年度は平成 26 年度に引き続き若松町、宮川町及び中溝町の区域で、汚水管渠（管径 200mm、延長 606.6m）を整備した。

これにより、新たに 2.14ha の区域の供用を開始し、処理区域面積は 207.47ha となり、事業計画区域 224ha のうち、92.6%の整備が完了した。

また、平成 28 年 3 月 31 日時点で処理区域人口は 10,650 人となり、市の人口 100,127 人に対する比率（公共下水道普及率）は、10.60%となった。

1 決算の状況

歳入の受益者負担金は、処理区域の拡大により、前年度と比較して増加した。

使用料収入は、平成 26 年度の料金改定が年度途中からであったため、平成 27 年度も増加した。今後、使用料を安定的に確保し、経営のさらなる健全化に努める。

国庫支出金は、管渠整備事業及び浄化センター長寿命化事業の実施により増加した。

歳出についても、管渠整備事業及び浄化センター長寿命化事業の実施により、建設事業費が増加した。

（単位：円）

区 分		平成 27 年度	平成 26 年度	前年度比較	
予算現額	当初予算額	1,069,995,000	930,918,000	139,077,000	
	補正予算額	△3,632,000	2,306,000	△5,938,000	
	繰越明許費繰越額	14,000,000	0	14,000,000	
	合 計	1,080,363,000	933,224,000	147,139,000	
決算額	歳入	分担金及び負担金	10,662,050	7,859,020	2,803,030
		使用料及び手数料	151,654,057	146,894,159	4,759,898
		国庫支出金	191,440,000	110,070,000	81,370,000
		繰入金	505,428,000	473,069,000	32,359,000
		繰越金	11,454,787	21,690,509	△10,235,722
		諸収入	3,039,794	850,200	2,189,594
		市債	188,600,000	138,100,000	50,500,000
	合 計	1,062,278,688	898,532,888	163,745,800	
	歳出	総務管理費	92,045,521	96,394,931	△4,349,410
		維持管理費	149,588,436	136,214,353	13,374,083
		建設事業費	408,217,801	260,933,884	147,283,917
		公債費	398,682,210	393,534,933	5,147,277
		合 計	1,048,533,968	887,078,101	161,455,867
(うち繰越明許費)		14,000,000	0	14,000,000	
歳入歳出差引額		13,744,720	11,454,787	2,289,933	

## 2 経営分析

使用料収入は、年間有収水量が 11,808 m<sup>3</sup>増加したことに加え、平成 26 年度途中の料金改定により、使用料単価（平均）が 2.94 円/m<sup>3</sup>増加したことによって、4,835 千円増加した。

また、汚水処理費は、維持管理費が 8,263 千円の増、汚水処理資本費が 2,860 千円の増となったため、前年度に比べ 11,123 千円増加した。その結果、使用料回収率（使用料収入/汚水処理費）は 0.20 ポイント増加した。

なお、浄化センター長寿命化事業に伴う国庫支出金により、歳入総額は 173,982 千円の増となったが、繰入金を 32,359 千円の増に抑えることができたため、繰入金比率が 5.85 ポイント減少した。

区 分			平成 27 年度	平成 26 年度	前年度比較
年 間 有 収 水 量	A	(m <sup>3</sup> )	1,109,368	1,097,560	11,808
汚 水 処 理 量	B	(m <sup>3</sup> )	1,182,846	1,152,803	30,043
有 収 率	A/B	(%)	93.79	95.21	△1.42
使 用 料 収 入	C	(千円)	151,494	146,659	4,835
使用料単価（平均）	C/A	(円/m <sup>3</sup> )	136.56	133.62	2.94
維 持 管 理 費	D	(千円)	217,479	209,216	8,263
汚水処理原価（維持管理費）	D/A	(円/m <sup>3</sup> )	196.04	190.62	5.42
汚 水 処 理 資 本 費	E	(千円)	202,891	200,031	2,860
汚水処理原価（資本費）	E/A	(円/m <sup>3</sup> )	182.89	182.25	0.64
汚水処理費（D + E）	F	(千円)	420,370	409,247	11,123
汚 水 処 理 原 価	F/A	(円/m <sup>3</sup> )	378.93	372.87	6.06
使 用 料 回 収 率	C/F	(%)	36.04	35.84	0.20
使用料回収率（維持管理費）	C/D	(%)	69.66	70.10	△0.44
歳入総額（繰越金除く）	G	(千円)	1,050,824	876,842	173,982
繰 入 金	H	(千円)	505,428	473,069	32,359
繰 入 金 比 率	H/G	(%)	48.10	53.95	△5.85

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 下水道事業費	決算額 649,851,758円
1 項 総務管理費	決算額 92,045,521円
1 目 一般管理費	決算額 92,045,521円

1 基本計画区域等の状況

基本計画区域	都市計画決定区域	事業認可区域
1,087 ha	815 ha	220 ha

2 普及の状況

平成27年度は、2.14haの区域を整備し、下水道が使用できる区域は 207.47ha、普及率は 10.6%となった。

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
行政区域面積(ha)	31,588	31,588	0
処理区域面積(ha)	207.47	205.33	2.14
行政区域内人口(人) (A)	100,127	100,646	△519
処理区域内人口(人) (B)	10,650	10,564	86
普及率(%) (B)/(A)	10.6	10.5	0.1

(人口は平成28年3月31日現在)

3 水洗化の状況

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
水洗化戸数(戸)	4,008	3,910	98
水洗化人口(人) (C)	8,774	8,638	136
処理区域内人口(人) (D)	10,650	10,564	86
水洗化率(%) (C)/(D)	82.4	81.8	0.6

(人口は平成28年3月31日現在)

4 処理汚水量・有収汚水量及び使用料の状況(使用料は現年度分のみ)

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
年間処理汚水量(m <sup>3</sup> ) (E)	1,182,846	1,152,803	30,043
日平均処理汚水量(m <sup>3</sup> )	3,232	3,158	74
年間有収汚水量(m <sup>3</sup> ) (F)	1,109,119	1,097,560	11,559
有収率(%) (F)/(E)	93.8	95.2	△1.4
年間使用料(円)	150,946,260	146,335,197	4,611,063

5 浄化センター維持管理費に占める使用料収入の割合の状況

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
使用料収入(円) (G)	151,494,057	146,659,159	4,834,898
維持管理費(円) (H)	149,588,436	131,644,302	17,944,134
比率(%) (G)/(H)	101.3	111.4	△10.1

※使用料収入には、過年度分を含む。維持管理費に人件費は含まない。

6 当年度における使用料の収納状況(現年分)

区 分	平成27年度	平成26年度	増減
調定額(円)	151,455,536	146,899,817	4,555,719
収入額(円)	150,946,260	146,335,197	4,611,063
収納率(%)	99.7	99.6	0.1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
7 当年度における受益者負担金及び分担金の収納状況（現年分）					
区 分	平成27年度	平成26年度	増減		
調 定 額 (円)	10,728,850	7,818,320	2,910,530		
収 入 額 (円)	10,602,850	7,773,120	2,829,730		
収 納 率 (%)	98.8	99.4	△0.6		
8 水洗便所等改造資金利子補給金交付状況					
区 分	平成27年度	平成26年度	増減		
利子補給金交付開始者 (人)	0	0	0		
利子補給金交付対象者 (人)	1	1	0		
利子補給金交付金額 (円)	571	4,053	△3,482		
9 下水道普及促進事業費補助金交付状況					
区 分	平成27年度	平成26年度	増減		
補助金交付対象者 (人)	3	0	3		
補助金交付金額 (円)	595,544	0	595,544		
2項 維持管理費	決算額	149,588,436円			
1目 下水道施設維持管理費	決算額	149,588,436円			
1 浄化センター維持管理経費					
(1) 業務委託の状況					
委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料(円)	備 考		
維持管理業務委託 (包括維持管理委託)	各設備の保守点検管理、運転管理、水質管理、その他の業務委託(7件) ※ H27～H29 債務負担行為	111,086,640	テスコ(株)		
汚泥運搬処分業務委託	汚泥運搬処分	15,471,836	(株)リプロ		
水質検査等業務委託	水質試験、臭気測定、汚泥分析	5,292,000	(株)テクノサポート		
自家用電気工作物保守点検業務委託	電気事業法の保安規定による保安業務	820,800	(株)アンテック		
エアレーションタンク水中攪拌機点検整備業務委託	水中攪拌機 (アクアレータ N・BA-55A) 1台の分解点検整備一式	2,052,000	(株)前澤エンジニアリングサービス 横浜営業所		
合 計		134,723,276			
(2) 水質の状況(平成27年度 年間平均値)					
放流水の水質は基準値以下であり、良好に運転されている。					
区 分	水 温(℃)	pH	透視度(cm)	SS (mg/l)	BOD (mg/l)
放 流 水	21.1	6.9	97.0	2.8	3.4
基 準 値	—	5.8以上 8.6以下	—	10以下	15以下
(注) pH:水素イオン濃度 SS:浮遊物質 量 BOD:生物化学的酸素要求量					



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 汚水管渠維持管理経費	業務委託の状況			
	委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料(円)	備 考
	下水道管渠点検業務委託	汚水管渠 L=1,995m 本管調査・管渠内洗浄業務	4,428,000	グリーン・シャワー(株)
	合 計		4,428,000	
3項 建設事業費	決算額	408,217,801円		
1目 下水道建設費	決算額	408,217,801円		
1 汚水管渠整備事業	平成26年度に引き続き若松町、宮川町及び中溝町の区域で、公共下水道汚水枝線L=606.63mを整備し、2.14haの供用を開始した。			
(1) 社会資本整備総合交付金事業				
事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考	
汚水管渠 整備事業 (社会資本 整備総合 交付金 事業)	公共下水道汚水枝線 若松町地内1工区整備工事 施工延長 L=120.20m 管渠工 L=116.10m マンホール工 4基 取付管設置工 7か所	14,392,080	工事請負費 14,392,080 (株)中林建設	
	公共下水道汚水枝線 若松町地内2工区整備工事 施工延長 L=194.90m 管渠工 L=187.50m マンホール工 12基 取付管設置工 16か所 舗装版取壊工 V=3.0 m <sup>3</sup> コンクリート取壊工 V=2.0 m <sup>3</sup> 舗装工 A=175m <sup>2</sup>	20,480,040	工事請負費 20,480,040 三友クリエイト(株)	
	公共下水道汚水枝線 宮川町地内整備工事 施工延長 L=121.33m 管渠工 L=118.00m マンホール工 10基 取付管設置工 7か所	10,080,720	工事請負費 10,080,720 (株)特種東海フォレスト	
	公共下水道汚水枝線 中溝町地内整備工事 施工延長 L=139.10m 管渠工 L=134.55m マンホール工 7基 取付管設置工 14か所	12,092,760	工事請負費 12,092,760 (株)杉本組	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
公共下水道事業 若松町・宮川町・中溝町地内 舗装復旧工事 施工延長 L=842.00m 舗装工 A=3,029㎡ 区画線工 L=409.00m	17,504,640	工事請負費 17,504,640 (株)エコワーク	
高砂町地内他基本設計・詳細設計 業務委託 基本設計 A=10ha 污水管渠詳細設計 L=800m マンホールポンプ場詳細設計 一式	17,183,880	委託料 17,183,880 日本水工設計(株)静岡事務所	
補償費 水道管移設補償 1件	1,601,154	補償費 1,601,154	
社会資本整備総合交付金事業 合 計	93,335,274 (財源内訳) 国庫支出金 40,500,000 市債(事業債) 47,442,834 受益者負担金 4,859,210 一般会計繰入金 533,230	工事請負費 74,550,240 委託料 17,183,880 補償費 1,601,154	

(2) 市単独事業

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
污水管渠 整備事業	公共下水道污水枝線 横井四丁目地内整備工事 施工延長 L=31.10m 管渠工 L=30.57m マンホール工 1基 取付管設置工 1か所	2,565,000	工事請負費 2,565,000 三友クリエイト(株)
	取付管設置工事 3件	394,200	工事請負費 394,200
	公共ます設置工事 64基	3,237,840	工事請負費 3,237,840
	委託料 下水道管渠施設に伴う県道台帳 修正業務 ほか1件	879,120	委託料 879,120
	補償費 水道管移設補償 1件 ガス管移設補償 4件	25,372,848	補償費 25,372,462
	原材料費 修繕料 6件 事務費	2,433,519	原材料費 557,053 修繕料 892,879 事務費 983,587
	市単独事業 合計	34,882,527 (財源内訳) 市債(事業債) 12,157,166 受益者負担金 5,802,840 一般会計繰入金 16,922,521	工事請負費 6,197,040 委託料 879,120 補償費 25,372,848 原材料費 557,053 その他 1,876,466

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明															
2 浄化センター長寿命化事業	島田浄化センター長寿命化工事を、平成26年度から平成27年度にかけて日本下水道事業団に委託した。															
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考												
	浄化センター長寿命化事業 (社会資本整備総合交付金事業)	島田浄化センター長寿命化工事委託 ・耐震補強工事 沈砂池管理棟(RC造3階) 1棟、A=2,594㎡	266,000,000 (財源内訳) 国庫支出金 143,600,000 市債(事業債) 122,400,000	委託料 266,000,000 日本下水道事業団												
		(繰越明許) ・耐震補強工事 沈砂池管理棟(RC造3階) 1棟、A=2,594㎡	14,000,000 (財源内訳) 国庫支出金 7,340,000 市債(事業債) 6,600,000 一般財源 60,000	委託料 14,000,000 日本下水道事業団												
2款 公債費	決算額	398,682,210円														
1項 公債費	決算額	398,682,210円														
1目 元金	決算額	278,169,756円														
2目 利子	決算額	120,512,454円														
1 市債の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成26年度末 現在高(円)</th> <th rowspan="2">平成27年度 借入額(円)</th> <th colspan="2">平成27年度元利償還額</th> <th rowspan="2">平成27年度末 現在高(円)</th> </tr> <tr> <th>元金(円)</th> <th>利子(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,204,195,625</td> <td>汚水 59,600,000 長寿命化 129,000,000</td> <td>278,169,756</td> <td>120,512,454</td> <td>4,114,625,869</td> </tr> </tbody> </table>				平成26年度末 現在高(円)	平成27年度 借入額(円)	平成27年度元利償還額		平成27年度末 現在高(円)	元金(円)	利子(円)	4,204,195,625	汚水 59,600,000 長寿命化 129,000,000	278,169,756	120,512,454	4,114,625,869
平成26年度末 現在高(円)	平成27年度 借入額(円)	平成27年度元利償還額		平成27年度末 現在高(円)												
		元金(円)	利子(円)													
4,204,195,625	汚水 59,600,000 長寿命化 129,000,000	278,169,756	120,512,454	4,114,625,869												

# 介 護 保 険 事 業

○介護保険事業の状況

平成27年度末の高齢者数は29,217人、高齢化率は29.18%で、前年度末に比べ467人、0.61ポイントの増となった。また、65歳以上の要介護・要支援認定者数は、平成27年度末で3,681人となり前年度に比べ361人減少し、65歳以上人口に対する比率は12.60%で1.46ポイントの大幅な減となった。これは、平成27年4月1日から「新しい介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）」を開始したことにより、要支援認定者の一部が簡便かつ迅速に介護サービスを受けることができる介護予防・生活支援サービス事業対象者（事業対象者）に移行したことが大きな要因となっている。

平成27年度は3年間を計画期間とする第6期介護保険事業計画の初年度であり、新たな計画に基づき、適正な事業の運営に努めた。その結果、平成27年度の歳出総額は7,508,735,072円となり、前年度に比べ160,810,070円の増となっているものの、例年に比べ少額の増に留まった。

1 被保険者等の状況

(単位：人)

区 分		人 口 A	構成比 (%)	認定者数 B	比率 (%) B/A
平成 28 年 3 月 末	合 計	100,127	100.00	3,772	3.77
	40歳以上64歳以下	32,599	32.56	91	0.28
	65歳以上	29,217	29.18	3,681	12.60
	65歳以上74歳以下	14,371	14.35	369	2.57
	75歳以上	14,846	14.83	3,312	22.31
	第1号被保険者数	29,197	—	3,681	12.61
	高齢化率 (%)	29.18	—	—	—
平成 27 年 3 月 末	合 計	100,646	100.00	4,138	4.11
	40歳以上64歳以下	32,945	32.73	96	0.29
	65歳以上	28,750	28.57	4,042	14.06
	65歳以上74歳以下	14,121	14.03	391	2.77
	75歳以上	14,629	14.54	3,651	24.96
	第1号被保険者数	28,715	—	4,042	14.08
	高齢化率 (%)	28.57	—	—	—
増  減	合 計	△519	0	△366	△0.34
	40歳以上64歳以下	△346	△0.17	△5	△0.01
	65歳以上	467	0.61	△361	△1.46
	65歳以上74歳以下	250	0.32	△22	△0.2
	75歳以上	217	0.29	△339	△2.65
	第1号被保険者数	482	—	△361	△1.47
	高齢化率 (ポイント)	0.61	—	—	—

住所地特例者（介護保険施設入所により施設所在市町村へ住民登録を移した者）がいるため65歳以上人口と第1号被保険者数は一致しない。

## 2 決算収支の状況

(単位：円)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減
歳 入 総 額 A	7,571,244,548	7,409,908,356	161,336,192
歳 出 総 額 B	7,508,735,072	7,347,925,002	160,810,070
歳入歳出差引額 C(A-B)	62,509,476	61,983,354	526,122
実 質 収 支 額 D	62,509,476	61,983,354	526,122

## 3 第1号被保険者保険料及び段階別人数(平成28年3月末現在)

所得段階	対 象 者	調整率	年額(円) ※	人数 (人)	割合 (%)
11	本人が住民税課税で前年の合計所得金額500万円以上	1.80	98,300	661	2.3
10	本人が住民税課税で前年の合計所得金額400万円以上500万円未満	1.75	95,600	312	1.1
9	本人が住民税課税で前年の合計所得金額300万円以上400万円未満	1.70	92,800	678	2.3
8	本人が住民税課税で前年の合計所得金額200万円以上300万円未満	1.50	81,900	1,746	6.0
7	本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円以上200万円未満	1.30	71,000	3,566	12.2
6	本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円未満	1.10	60,100	5,727	19.6
5	世帯に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で第4段階以外(基準段階)	1.00	54,600	5,524	18.9
4	世帯に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下	0.90	49,100	5,007	17.2
3	世帯全員が住民税非課税で第1段階及び第2段階以外	0.75	41,000	1,377	4.7
2	世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円を超え120万円以下	0.70	38,200	1,641	5.6
1	住民税世帯非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者 生活保護受給者 世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円以下	0.45	24,600	2,958	10.1
合 計				29,197	100

※年額=基準月額(4,550円)×12月×調整率

4 第1号被保険者保険料収入状況

収入金額

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収入未済	収納率(%)	還付未済	不納欠損額
現年度特別徴収	1,515,889,500	1,517,496,600	0	100.11	1,607,100	0
現年度普通徴収	101,375,100	92,220,400	9,161,500	90.97	6,800	0
滞 納 繰 越 分	18,499,600	2,197,100	10,105,400	11.88	0	6,197,100
合 計	1,635,764,200	1,611,914,100	19,266,900	98.54	1,613,900	6,197,100

5 保険給付費、国・県負担金及び社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 保険給付費

(単位：円)

年度	予算額 (A)	決算額 (B)	予算執行率 (%) B/A
27	7,395,929,000	6,959,355,164	94.1
26	7,920,611,000	6,912,862,328	87.3

(2) 保険給付費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

区 分	負担割合(原則)	所 要 額	収入済額	返 還 額	
平成 27 年 度	国 庫 負 担 金	25/100(※1)	1,241,421,473	1,292,267,082	50,845,609
	調 整 交 付 金	20/100(※2)	324,372,000	324,372,000	0
	県 負 担 金	12.5/100(※1)	1,019,444,758	1,033,339,000	13,894,242
		17.5/100(※2)			
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	869,563,935	869,563,935	0
	支 払 基 金 交 付 金	28/100	1,947,823,215	1,951,773,000	3,949,785
	低所得者保険料軽減繰入金	22/100	8,283,600	8,324,100	40,500
	第1号被保険者保険料	財政調整交付金	1,545,602,502	1,549,997,745	4,395,243※3
	介護保険事業保険給付等支払準備基金	5%との差額	0	0	0
第三者納付金・返還金	—	2,843,681	2,843,681	0	
合 計	—	6,959,355,164	7,032,480,543	73,125,379	
平成 26 年 度	国 庫 負 担 金	25/100(※1)	1,233,036,537	1,265,766,432	32,729,895
	調 整 交 付 金	20/100(※2)	330,849,000	330,849,000	0
	県 負 担 金	12.5/100(※1)	1,013,316,369	1,038,699,000	25,382,631
		17.5/100(※2)			
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	863,981,888	863,981,888	0
	支 払 基 金 交 付 金	29/100	2,004,437,980	2,014,277,000	9,839,020
	介護保険事業保険給付等支払準備基金	—	90,066,567	90,066,567	0
	第1号被保険者保険料	21/100	1,376,166,761	1,376,168,081	1,320
第三者納付金・返還金等	—	1,007,226	1,007,226	0	
合 計	—	6,912,862,328	6,980,815,194	67,952,866	

※1・・・居宅給付費における負担割合

※2・・・施設等給付費における負担割合

※3・・・平成28年度において支払準備基金へ積み立てる。

6 地域支援事業費と国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 地域支援事業費

(単位：円)

	区 分	予算額	決算額	予算執行率 (%)
		A	B	B/A
平成 27 年 度	介護予防・日常生活 支援総合事業費	129,289,000	101,561,612	78.6
	一般介護予防事業費	14,924,000	12,144,030	81.4
	包括的支援事業 及び任意事業費	163,017,000	156,300,664	95.9
	その他諸費	134,000	115,740	86.4
	合 計	307,364,000	270,122,046	87.9
平成 26 年 度	介護予防事業費	39,301,000	32,554,667	82.8
	包括的支援事業 及び任意事業費	153,846,000	143,966,550	93.6
	合 計	193,147,000	176,521,217	91.4

(2) 地域支援事業費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入 (単位：円)

平成 27 年 度	区 分	介護予防・日常生活 支援総合事業費	包括的支援事業費 ・任意事業費	合 計
	国 庫 負 担 金	20,379,520	52,012,149	72,391,669
	調 整 交 付 金	2,762,000	—	2,762,000
	県 負 担 金	12,737,200	26,006,074	38,743,274
	一 般 会 計 負 担 分	14,082,562	28,497,604	42,580,166
	支 払 基 金 交 付 金	32,131,000	—	32,131,000
	合 計	82,092,282	106,515,827	188,608,109
平成 26 年 度	区 分	介護予防事業費	包括的支援事業費 ・任意事業費	合 計
	国 庫 負 担 金	8,268,340	55,169,404	63,437,744
	県 負 担 金	4,134,170	27,584,702	31,718,872
	一 般 会 計 負 担 分	4,065,986	25,404,452	29,470,438
	支 払 基 金 交 付 金	9,591,000	—	9,591,000
	合 計	26,059,496	108,158,558	134,218,054



## 7 新総合事業の概要

高齢者が安心して自立した日常生活を送るための支援を目的として、平成 27 年 4 月から新総合事業を開始した。

新総合事業は、基本チェックリストの実施により事業対象者に該当した者や介護認定審査会で要支援 1・2 に認定された者を対象とした「介護予防・生活支援サービス事業」と第 1 号被保険者やその支援のための活動に関わる者を対象とした「一般介護予防事業」に区分される。

平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに 730 人を事業対象者として登録した。

### 新総合事業を構成する主な事業

	区 分	事業名
介護予防・生活支援サービス事業	訪問型サービス事業	総合事業訪問介護 生活支援員派遣事業 訪問型介護予防指導事業 自立生活支援事業
	通所型サービス事業	総合事業通所介護 おでかけデイサービス事業 げんき教室事業
一般介護予防事業	介護予防把握事業	介護予防把握事業 生活管理指導員巡回事業
	介護予防普及啓発事業	介護予防普及啓発事業 認知症予防普及啓発事業
	地域介護予防活動支援事業	居場所づくり事業 地域ふれあい事業 地域介護予防活動支援事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明													
1 款 総務費	決算額	209,406,458円												
2 項 徴収費	決算額	9,365,607円												
1 目 賦課徴収費	決算額	9,365,607円												
1 介護保険料賦課徴収事務費	<p>適正に賦課を行い、介護保険制度の趣旨の普及に努め、着実に収納を行った。</p> <p>また、口座振替を推奨するとともに、普通徴収から特別徴収への切り替えを速やかに行うなど、収納率の向上に努めた。</p> <p>(1) 納入通知書発送事務 介護保険料の算定には市民税の状況を用いるため、市民税確定前の4月と確定後の7月に、被保険者に対して納入通知書をそれぞれ送付した。</p> <p>(2) 65歳到達者説明会 新たに介護保険第1号被保険者になる人を対象とした説明会を毎月開催し、介護保険制度の概要や介護予防、保険料の支払方法などについて説明するとともに、口座振替の勧奨を行い、滞納の発生を未然に防ぐよう努めた。</p> <table border="1"> <tr> <td>対象第1号被保険者数（年間）</td> <td>1,532人</td> </tr> <tr> <td>説明会出席者数（年間）</td> <td>467人</td> </tr> <tr> <td>出席率</td> <td>30.5%</td> </tr> </table>		対象第1号被保険者数（年間）	1,532人	説明会出席者数（年間）	467人	出席率	30.5%						
対象第1号被保険者数（年間）	1,532人													
説明会出席者数（年間）	467人													
出席率	30.5%													
3 項 介護認定審査会費	決算額	32,950,981円												
1 目 介護認定審査会費	決算額	9,744,686円												
1 委員報酬	<p>介護認定審査会 委員47人（医療、保健又は福祉に関する学識経験を有する者で構成） 8つの合議体（委員6～7人）が交代で介護認定審査会を開催し、公平かつ速やかに認定作業を行った。</p> <p>平成27年度は、新総合事業の開始により、申請件数が大幅に減少したため、開催回数、審査件数ともに減少した。</p> <p>開催回数及び審査件数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数（回）</td> <td>108</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>審査件数（件）</td> <td>3,464</td> <td>4,014</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	平成27年度	平成26年度	開催回数（回）	108	135	審査件数（件）	3,464	4,014			
区 分	平成27年度	平成26年度												
開催回数（回）	108	135												
審査件数（件）	3,464	4,014												
2 目 介護認定調査費	決算額	23,206,295円												
1 介護認定調査事業	<p>(1) 介護認定調査 要介護認定を申請した被保険者の心身の状態等について、調査員が面接し認定調査を行った。認定調査結果は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。</p> <p>平成27年度は、新総合事業の開始により、申請件数が大幅に減少したため、調査件数も減少した。</p> <p>調査件数実績（単位：件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員調査件数</td> <td>3,361</td> <td>4,003</td> </tr> <tr> <td>委託調査件数</td> <td>16</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,377</td> <td>4,027</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 主治医意見書作成依頼 要介護認定を申請した被保険者の身体又は精神の障害の原因である疾病・負傷の状況等に関する意見書の作成を主治医に依頼した。主治医意見書は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。</p>		区 分	平成27年度	平成26年度	職員調査件数	3,361	4,003	委託調査件数	16	24	合 計	3,377	4,027
区 分	平成27年度	平成26年度												
職員調査件数	3,361	4,003												
委託調査件数	16	24												
合 計	3,377	4,027												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
作成依頼件数	(単位：件)	
区 分	平成27年度	平成26年度
市内診療所	1,994	2,277
島田市民病院	841	979
市外医療機関	718	800
合 計	3,553	4,056

2款 保険給付費 決算額 6,959,355,164円

1 介護保険給付

保険給付により介護を必要としている高齢者等を支援した。

給付の適正化やサービスの質の向上に取り組むとともに、住み慣れた地域での自立を支援することで、給付費増加の抑制を図った。

(1) 介護保険給付費の状況

区 分	決算額 (円)		対前年度比(%)	
	平成27年度	平成26年度		
介護	居 宅	3,978,175,546	3,832,191,426	103.8
	施 設	2,461,458,885	2,498,993,748	98.5
介護予防	居 宅	167,030,017	236,490,571	70.6
高額介護サービス等費		107,696,861	97,521,532	110.4
高額医療合算介護サービス等費		11,480,455	10,479,861	109.5
特定入所者介護サービス等費		229,341,720	233,805,645	98.1
審査支払手数料		4,171,680	3,379,545	123.4
合 計		6,959,355,164	6,912,862,328	100.7

※居宅の決算額には、地域密着型サービス分を含む。

(2) 介護・介護予防サービス受給者の状況

ア 居宅サービス受給者数 (地域密着型サービス分を含む)

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成28年3月	204	244	808	629	410	298	167	2,760
平成27年3月	235	299	802	574	414	290	179	2,793
対前年度比(%)	86.8	81.6	100.7	109.6	99.0	102.8	93.3	98.8

イ 施設サービス受給者数

(単位：人)

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合 計
平成28年3月	376	392	28	796
平成27年3月	362	395	22	779
対前年度比(%)	103.9	99.2	127.3	102.2

(3) サービス別受給者数と給付費の状況 (再掲)

区 分	受給者数 (人)		決算額 (円)	
	平成28年3月	平成27年3月	平成27年度	平成26年度
居宅サービス	2,760	2,793	4,145,205,563	4,068,681,997
施設サービス	796	779	2,690,800,605	2,732,799,393

※ 決算額には、高額介護サービス・高額医療合算介護サービス費・審査支払手数料は含まない。

※ 居宅サービスの決算額には、地域密着型サービス分を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 款 基金積立金	決算額 312,150円				
1 項 基金積立金	決算額 312,150円				
1 目 保険給付等支払準備基金積立金	決算額 312,150円				
1 保険給付等支払準備基金利子積立金					
基金の状況					(単位：円)
平成26年度末 現在高	平成27年度中増減				平成27年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計	
588,727,456	0	312,150	△38,479	273,671	589,001,127
4 款 地域支援事業費	決算額 270,122,046円				
1 項 介護予防・日常生活支援総合事業費	決算額 101,561,612円				
1 目 介護予防・生活支援サービス事業費	決算額 85,845,409円				
1 訪問型サービス事業					
(1) 総合事業訪問介護【平成27年度新規事業】					
要支援認定者又は事業対象者をホームヘルパーが訪問し、生活援助及び身体介護を行った。介護保険制度改正により、2 款保険給付費の介護予防訪問介護は、4 款地域支援事業の総合事業訪問介護へ平成27年度中に順次移行した。					
区分	平成27年度 総合事業 訪問介護				
件数(件)	556				
給付額(円)	10,391,052				
※件数は毎月の給付費支払件数の合計					
(2) 生活支援員派遣事業【平成27年度新規事業】					
要支援認定者又は事業対象者を生活支援員が訪問し、入浴の見守りや買い物、調理、掃除、洗濯布団干し等の家事・日常生活に対する支援を行い、生活習慣の改善を図った。					
平成27年度					
実人数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)	委託先	
15	405	436	872,000	(福) 島田市社会福祉協議会	
(3) 訪問型介護予防指導事業					
要支援認定者又は事業対象者を管理栄養士、歯科衛生士及び市の保健師等が訪問して、生活機能に関する問題を把握し、必要な相談及び指導等を実施した。					
区 分	平成27年度		平成26年度		
	実人数(人)	延べ人数(人)	実人数(人)	延べ人数(人)	
栄養改善	1	2	6	7	
口腔機能向上	2	3	17	24	
事業費(円)	22,500		120,314		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 自立生活支援事業【平成27年度新規事業】

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、ヘルパーが訪問し、買い物、調理、掃除洗濯及び布団干し等の支援を行い、生活習慣の改善を図った。

平成27年度				
実人数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)	委託先
40	1,085	1,558	1,537,398	島田市シルバー人材センター

2 通所型サービス事業

(1) 総合事業通所介護【平成27年度新規事業】

要支援認定者又は事業対象者に対し、通所介護施設で食事や入浴等の日常生活上の支援や機能訓練の指導を行い、要介護状態になることを予防した。介護保険制度改正により、2款保険給付費の介護予防通所介護は、4款地域支援事業の総合事業通所介護へ平成27年度中に順次移行した。

区分	平成27年度
	総合事業 通所介護
件数(件)	2,528
給付額(円)	104,123,643

※件数は毎月の給付費支払件数の合計

(2) おでかけデイサービス事業【平成27年度新規事業】

要支援認定者又は事業対象者に対し、心身機能向上のための体操、レクリエーション、趣味の活動などを行うことを支援し、要介護状態になることを予防した。

区 分	平成27年度
件数(件)	12
給付額(円)	181,736

※件数は毎月の給付費支払件数の合計

(3) げんき教室事業

要支援認定者又は事業対象者に対し、運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上などのプログラムを週1回実施し、要介護状態になることを予防した。

講座名	年度	実人数(人)	延べ利用者数(人)	1日平均利用者数(人)	委託料(円)	委託先	会場
茶つきり	27	36	406	9.7	2,052,000	株ニチイ学館	金谷北支所
	26	64	661	10.7	2,570,400	(福)島田市社会福祉協議会	金谷北支所
さくら	27	12	153	3.6	2,311,200	(福)島田市社会福祉協議会	健康プラザ
	26	29	331	6.7	2,535,840	(福)島田市社会福祉協議会	健康プラザ
はなみずき	27	32	358	8.1	1,944,000	株ニチイ学館	はなみずき
	26	33	417	8.7	1,931,040	株ニチイ学館	はなみずき
ろくごう	27	40	445	11.1	1,706,400	株河合楽器製作所	六合公民館
	26	36	480	10.0	1,704,240	株河合楽器製作所	六合公民館
梅っ花	27	34	424	13.5	1,988,820	株河合楽器製作所	なごみの里
	26	47	647	13.5	1,952,100	株河合楽器製作所	なごみの里

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
はつくら	27						
	26	39	381	7.9	2,037,960	(株)ニチイ学館	しろやま
いくみ	27						
	26	9	129	8.6	895,320	(福)島田市社会福祉協議会	やまびこ
パワリハ	27						
	26	23	273	8.5	1,762,560	(株)元気広場	おおるり
ローズ	27						
	26	19	226	7.1	1,704,240	(株)河合楽器製作所	ローズアリーナ
合 計	27	154	1,786		10,002,420		
	26	299	3,545		17,093,700		

2目 介護予防ケアマネジメント事業費

決算額

15,716,203円

1 介護予防ケアマネジメント事業【平成27年度新規事業】

(1) 第1号介護予防支援事業

要支援認定者及び事業対象者が介護予防サービスを適切に利用できるように、地域包括支援センターにおいて介護予防サービス計画（ケアプラン）の作成などのケアマネジメントを行った。

地域包括支援センター名	ケアマネジメント件数（件）	委託料（円）
島田第一・北中学校区地域包括支援センター	985	4,453,510
島田第二中学校区地域包括支援センター	859	3,879,176
六合中学校区地域包括支援センター	340	1,568,182
初倉中学校区地域包括支援センター	426	1,965,308
金谷中学校区地域包括支援センター	636	2,954,841
川根中学校区地域包括支援センター	198	895,186
合計	3,444	15,716,203

2項 一般介護予防事業費

決算額

12,144,030円

1目 一般介護予防事業費

決算額

12,144,030円

1 介護予防把握事業【平成27年度新規事業】

(1) 介護予防把握事業

基本チェックリストにより生活状況を把握し、介護予防・生活支援サービス事業対象者を決定した。

区 分	平成27年度
事業対象者決定数(人)	730
事業費（円）	550,352

(2) 生活管理指導員巡回事業

山間地域や高齢化率の高い地域を対象として、生活管理指導員（看護師）が指導の必要な高齢者を訪問し、支援・指導を行った。

年度	訪問件数（件）			
	島田地区	金谷地区	川根地区	合計
27	308	171	45	524
26	190	110	192	492

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 介護予防普及啓発事業

(1) 介護予防普及啓発事業

ア げんきアップシニアサポーター養成講座

健康な高齢者を対象にパワーリハビリテーション用トレーニングマシン6台を使用しながら、マシントレーニングの知識や技術を習得してもらい、心身に不安をもつ高齢者のトレーニングを指導するサポーターを養成した。

区 分	平成27年度	平成26年度
開催回数(回)	36	24
延べ受講者数(人)	365	386
事業費(円)	534,119	387,976

イ シニアトレーニングルーム開放事業

げんきアップシニアサポーター養成講座を修了したボランティアの支援を得て、要介護認定を受けていない高齢者がパワーリハビリ用トレーニングマシン6台を使用し身体機能の維持向上を図る事業を実施した。

区 分	平成27年度	平成26年度
開催回数(回)	308	152
延べ参加者数(人)	3,180	1,335

(2) 認知症予防普及啓発事業

認知症予防のための各種講座等において、市民を対象に認知症に関する知識等の普及を行った。

区 分	認知症予防講座 ・脳の健康度テスト		脳力アップ教室		認知症予防講演会	
	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度
実施回数(回)	6	9	14	15	1	1
延べ参加者数(人)	160	385	128	263	119	94
事業費(円)	208,061	379,775	64,080	67,500	59,766	20,000

3 地域介護予防活動支援事業

(1) 居場所づくり事業【平成27年度新規事業】

高齢者の孤立化を防止するため、高齢者が自由に集い、交流することができる身近な居場所を設置又は整備する住民や団体に対し、補助金を交付した。

補助対象

ア 施設併用型及び自宅開放型

机、椅子等の備品購入及び看板等の居場所の周知に要する経費

イ 公会堂等利用型及び借家型

上記アの内容に加え、バリアフリー化や居場所のために必要な建物の改修に要する経費

平成27年度	
補助件数(件)	補助金額(円)
6	1,151,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 地域ふれあい事業

高齢者の閉じこもりや寝たきり、認知症などを予防するため、各地区の公会堂等を会場に、ボランティアが中心となって、地域ふれあい事業、全域ふれあい事業、はなみずきふれあい事業及びふれあい交流会を実施した。

委託先 島田市地域ふれあい事業連絡協議会

区 分	平成27年度			平成26年度		
	地域・全域 ふれあい事業	はなみずき ふれあい事業	ふれあい 交流会	地域・全域 ふれあい事業	はなみずき ふれあい事業	ふれあい 交流会
団体数 (団体)	46	10	9	46	10	6
実施回数 (回)	726	198	4	650	199	3
延べ参加者数 (人)	13,009	4,438	136	13,373	3,999	147
ボランティア延べ人数(人)	7,282	751	76	6,570	784	78
委託料 (円)	3,620,000			3,620,000		

(3) 地域介護予防活動支援事業

介護予防サポーター講座

運動器・栄養・口腔機能などの知識を習得し、習得した知識を普及する介護予防サポーターの育成を目的として、65歳以上の高齢者を対象に介護予防サポーター講座を開講した。

区 分	平成27年度		平成26年度	
	初級編	実践編	初級編	実践編
開催回数 (回)	3	6	3	3
延べ受講者数(人)	57	188	56	150
事業費(円)	54,915		63,172	

3項 包括的支援事業・任意事業費

決算額 156,300,664円

1目 包括的支援事業費

決算額 116,996,784円

1 包括的ケアマネジメント支援事業

(1) 介護支援専門員活動支援事業

ア 介護支援専門員（ケアマネージャー）が、利用者に適したケアマネジメントを提供できるよう支援し、研修会を実施することで、ケアマネージャーの質の向上を図った。

実施事業	内 容	出席者数
事例研究会	ケースの理解を深める会 開催日：① 平成27年6月18日 ② 平成27年10月16日 ③ 平成28年2月17日	75人 78人 71人
ケアマネットしまだと地域包括支援センターとの合同研修会	開催日：平成27年7月22日 講師：島田市民病院 地域医療サービスセンター 緩和ケア認定看護師 演題：「看取り・緩和ケアについて」	88人

イ 介護支援専門員への個別支援

地域包括支援センターが介護支援専門員に対して、相談やケアプラン作成指導等の支援と研修を行った。

	第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根	合計
個別相談件数 (件)	158	391	40	98	167	69	923
ケアプラン作成指導 (件)	38	46	3	9	15	5	116
質の向上のための研修 (回)	6	4	7	5	4	8	34



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 地域ケア会議事業

高齢者が抱える問題などの地域課題を医師や民生委員、介護支援専門員等の関係者間で共有し、課題解決に向けた仕組みをつくるために、会議を開催した。

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
27	平成27年7月24日	11	「徘徊高齢者の対策について」 ～事前登録制度やその他の対策について～
	平成27年9月17日	12	「徘徊高齢者の事前登録制度について」
	平成27年11月17日	13	「在宅医療と介護の連携について」

2 地域包括支援センター運営事業

(1) 地域包括支援センター運営事業

ア 運営委託料

高齢者の介護予防支援・権利擁護・様々な相談対応、介護支援専門員の支援などの地域包括支援センター業務を委託した。平成27年度から第二中学校区を市の直営から委託へと切り替え、市は各地域包括支援センターを統括する業務を行うこととした。

名 称	委託料 (円)		委託先	場 所
	平成27年度	平成26年度		
島田市第一・北中学校区 地域包括支援センター	26,223,640	22,062,000	(医) 社団健社会	中溝町1714-1 アポロン内
島田市第二中学校区 地域包括支援センター	20,683,640	—	(福) 島田市社会福祉協議会	中河町283-1 保健福祉センター内
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	15,556,000	16,016,000	(福) 島田福祉の杜	道悦五丁目13-3 六合公民館内
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	15,506,000	15,876,000	(福) 初倉厚生会	阪本1336-1 初倉地域総合センター内
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	20,792,000	21,532,000	(福) 島田市社会福祉協議会	竹下470-2 金谷北地域総合センター内
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	15,940,000	13,816,000	(福) 島田市社会福祉協議会	川根町家山4153-6 川根支所内

イ 地域包括支援センター運営協議会

介護保険サービスの事業者や被保険者及び学識経験者など、12人の委員で構成されている。地域包括支援センターの円滑かつ適正な運営等を図ることを目的に、協議会を開催した。

開催日	出席数(人)	内 容
平成27年5月28日	12	平成26年度事業実績、平成27年度事業計画等について
平成28年2月22日	11	平成27年度事業評価、平成28年度基本方針・事業実施方針等について

ウ 介護予防ケアマネジメント事業

(7) 指定介護予防支援事業

要支援認定者（介護予防・生活支援サービス事業のみを利用したもの以外）が介護予防サービスを適切に利用することができるように、地域包括支援センターが介護予防サービス計画の作成などのケアマネジメントを行った。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(イ) 各地域包括支援センター別ケアマネジメント件数

区 分		平成27年度							平成26年度						
		合 計	内 訳						合 計	内 訳					
			第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根
直営	新規	83	14	19	13	17	10	10	157	21	24	21	27	48	16
※1	継続	2,128	278	312	365	399	506	268	3,412	432	1,015	334	479	746	406
委託	新規	123	25	54	12	6	26	0	165	57	55	15	11	27	0
※2	継続	2,512	772	941	142	219	438	0	2,295	882	540	156	312	405	0

※1 直営：地域包括支援センターがケアマネジメントを行った数

※2 委託：地域包括支援センターから委託された居宅介護支援事業所がケアマネジメントを行った数

エ 総合相談支援事業

(7) 高齢者相談事業

生活全般の悩みや相談に対し、適切なサービスの紹介や解決のための支援を行った。

a 相談件数

(単位：件)

区 分	合 計	平成27年度						平成26年度						
		内 訳						内 訳						
		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根	第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根	
新規受付	2,336	476	806	245	270	323	216	1,710	271	297	320	349	248	225
継続対応	5,011	1,148	649	473	683	1,746	312	4,176	676	389	383	821	1,164	743
合 計	7,347	1,624	1,455	718	953	2,069	528	5,886	947	686	703	1,170	1,412	968

b 相談内容

平成27年度からの新総合事業の開始に伴い、新しい制度や利用可能なサービスについての相談が大幅に増えたため、相談件数が増加した。

相 談 内 容	平成27年度		平成26年度	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
介護方法・サービス利用	4,981	67.8%	3,861	65.6%
健康・医療	1,194	16.2%	852	14.5%
生活費・金銭管理	192	2.6%	196	3.3%
家族関係	122	1.7%	223	3.8%
サービス等の苦情	21	0.3%	34	0.6%
住居	128	1.7%	110	1.9%
権利擁護 (成年後見制度等)	178	2.4%	224	3.8%
高齢者虐待	233	3.2%	201	3.4%
その他	298	4.1%	185	3.1%
合 計	7,347	100.0%	5,886	100.0%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) 地域ケア会議（地域ネットワーク会議）

高齢者が安心して暮らせる地域づくりのため、地域の高齢者に関する課題等について、地域住民や関係者と会議を行った。

- ・開催回数 26回

(ウ) 介護予防普及啓発講座

地域包括支援センターの周知や、介護予防などの啓発を行った。

- ・開催回数149回 ・講座受講者数 3,703人

(2) 権利擁護推進事業

ア 高齢者虐待防止事業

虐待の通報や相談に対し事実確認を行い、解決に向けて対応した。

通報・相談件数 (単位：件)

年度	確認結果		対応結果	
	虐待を確認 又は 虐待と判断	非該当	虐待として 支援継続	解決・通常支援
27	12	6	2	10
26	12	11	3	9

イ 高齢者・障害者虐待防止ネットワーク会議

学識経験者、医療関係者、民生委員、介護サービス事業者、地域包括支援センター、島田警察署、市職員などの17人の委員で構成されている。虐待の防止及び普及啓発について協議を行った。

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
27	平成27年 7月16日	15	平成26・27年度高齢者・障害者虐待対応状況について 今年度の啓発活動について
	平成28年 2月 8日	14	今年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 来年度事業について
26	平成26年 7月17日	13	平成25・26年度高齢者・障害者虐待対応状況について 今年度の啓発活動について
	平成27年 2月 9日	15	今年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 高齢者虐待防止検討会の報告 来年度事業について

ウ 介護保険事業者向け研修会

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
27	平成27年 9月18日	53	介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「要介護者への虐待について～抱え込まないで一緒に考えよう、私たちの役割とは～」 講師：静岡県社会福祉士会 高旗耕太郎氏
26	平成26年11月10日	45	介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「介護者の状況やストレスを理解して皆で支援しよう」 講師：静岡県認知症介護指導者の会 秋山真由美氏

3 認知症施策総合支援事業【平成27年度新規事業】

(1) 認知症施策推進事業

医師、医療関係者、民生委員、介護サービス事業者、地域包括支援センター、認知症家族会などの17人の委員で構成される認知症対策検討委員会を開催し、認知症施策及び普及啓発について協議を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
27	平成27年6月24日	15	平成27年度島田市認知症施策について グループワーク 「認知症の人とその家族を支えるために必要な支援について」
	平成27年11月13日	15	グループワーク 「認知症ケアパス (案) について」
	平成28年3月14日	14	「認知症ケアパス (案) について」

(2) 認知症地域支援推進員等設置促進事業

医療機関、介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を市内地域包括支援センターに各1人、市の保健師3人を兼務で配置した。

年度	推進員数 (人)	事業費 (円)
27	9	301,544
26	2	95,040

4 在宅医療・介護連携推進事業【平成27年度新規事業】

(1) 在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療・介護に関わる専門職等の連携を推進するため、多職種合同研修会を開催した。

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
27	平成27年6月18日	94	在宅医療における薬剤師の役割と連携について ほか
	平成27年12月10日	75	島田市民病院の現状とこれからについて ほか

5 生活支援体制整備事業【平成27年度新規事業】

(1) 生活支援体制整備事業

高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくりを促進するため、県主催の生活支援コーディネーター養成研修に出席した。また、住民主体の生活支援サービスを推進するため、道悦島地区におけるサービス提供体制の立ち上げから運営までの手順や方法について調査・研究を行い、その成果をガイドブックとして作製する業務委託契約を静岡県立大学と締結した。

2目 任意事業費 決算額 39,303,880円

1 家族介護支援事業

(1) 家族介護用品支給事業

高齢者を介護している家族等に介護用品を支給し、家族の経済的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続及び介護の質の向上を図った。

区 分	平成27年度	平成26年度
支給人数	780人	786人
在宅高齢者紙おむつ支給費	18,912,413円	18,679,663円

※一人当たり支給上限額 3,000円/月

(2) 家族介護者交流事業

日帰りでのリフレッシュ旅行や定例会を活用した介護者相互の交流会を開催することにより、高齢者を介護する家族を介護から一時的に解放し、心身の疲労回復を図った。また、平成27年度から家族介護教室事業を統合し、高齢者を介護している家族を対象に介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識、技術の習得を目的とした家族介護教室を年2回(いずれも2日間)開催し、在宅介護の継続及び質の向上を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	事業概要	参加人数 (人)	委託料 (円)	委託先
27	リフレッシュ旅行 (伊豆長岡温泉) 実施日：平成27年11月27日	61	999,000	(福)島田市社会福祉協議会
	介護者のつどい(定例会) 10回開催	130		
	家族介護教室 2回開催 (いずれも2日間)	第1回：(1日目) 11 (2日目) 13 第2回：(1日目) 12 (2日目) 16		
	合 計	243		
26	リフレッシュ旅行 (愛知県湯谷温泉) 実施日：平成26年11月28日	56	500,000	(福)島田市社会福祉協議会
	介護者のつどい (定例会) 10回開催	160	372,640	
	家族介護教室 2回開催 (いずれも2日間)	第1回：(1日目) 11 (2日目) 6 第2回：(1日目) 14 (2日目) 14	355,320	
	合 計	261	1,227,960	

(3) 成年後見制度利用支援事業

高齢者の権利を守るため、成年後見の申立てを行った。また、支払能力のない制度利用者に対し、成年後見人に支払うべき報酬を助成した。

年度	市長申立件数(件)	申立費用(円)	報酬助成件数 (件)	助成額 (円)
27	4	78,250	6	1,628,200
26	4	137,670	6	1,357,534

2 地域自立生活支援事業

(1) 介護相談員派遣事業

介護相談員12人を市内の介護保険施設や居宅へ派遣し、利用者からサービスに関する意見の聴取や、施設職員との意見交換を行い、介護サービスの質の確保、向上を図った。

ア 介護老人福祉施設・介護老人保健施設への派遣状況

施設名	延べ派遣人数(人)	
	平成27年度	平成26年度
永 福 荘	15	12
みどりの園	18	18
あ す か	18	24
アポロン	17	11
さ く ら	15	18
本 田 山 荘	15	10
エコトープ	12	24
と こ は	15	12
か な や	18	12
ほたるの丘	18	18
アポロン伊太	18	18
合 計	179	177

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ その他の活動状況

実施事業	事業の概要
他事業所派遣	デイサービス事業所等15か所に派遣(延べ95人) ※平成26年度は14か所に派遣(延べ84人)
介護相談員連絡会	12回(毎月開催) 内容:活動状況報告、事例検討等

(2) 高齢者等配食サービス事業

調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた食事(昼食)を定期的に提供するとともに、安否確認を行った。

ア 島田・金谷地区

委託先: ㈱ディナーサービスコーポレーション吉田支店

実施内容: 週6回(月～土曜日)

単価契約: 1食あたり ごはんセット 410円(利用者負担額270円・市負担額140円)

おかずのみ 350円(利用者負担額210円・市負担額140円)

イ 川根地区

委託先: 笹ゆり、さくら茶屋、麦の会、民宿ふくい

実施内容: 週6回(月～土曜日)

単価契約: 1食あたり ごはんセット 850円(利用者負担額350円・市負担額500円)

おかずのみ 790円(利用者負担額290円・市負担額500円)

ウ 利用者数・支出額

区 分	平成27年度			平成26年度		
	島田・金谷	川根	合計	島田・金谷	川根	合計
実利用者数(人)	226	15	241	233	12	245
延べ配食数(食)	ごはんセット	1,819	23,065	23,287	1,417	24,704
	おかずのみ	415	13,507	5,964	385	6,349
歳出(委託料)(円)	13,293,060	1,874,000	15,167,060	11,635,070	1,508,600	13,143,670
歳入(利用料)(円)	8,485,740	757,000	9,242,740	7,539,930	607,600	8,147,530
支出額(市負担額)(円)	4,807,320	1,117,000	5,924,320	4,095,140	901,000	4,996,140

(3) 認知症サポーター養成事業

小中学生を含む市民や職場等を対象に、認知症に関する知識、認知症の人との接し方などを学ぶ講座を開催し、認知症の人やその家族を支援するサポーターを養成した。

区分	平成27年度	平成26年度
実施回数(回)	47	42
延べ参加者数(人)	1,541	1,288
事業費(円)	159,570	100,600

# 介護サービス事業

○ 介護サービス事業の状況

保健福祉センター2階を事務室として、介護保険居宅介護支援事業所 居宅介護支援センター「はなみずき」と介護保険居宅サービス事業所及び医療保険対応 訪問看護ステーションの事業所を運営した。

近年、医療依存度の高い者や終末期ケア等のケースを取り扱うことが多くなっている。収入実績は、前年度比、介護サービス収入が25.3%の減、医療訪問看護収入が57.8%の増である。

国は、団塊の世代が75歳以上となる2025年に在宅療養者が増加するという予測を発表しており、島田市でも同様の事態が予測される。将来の高齢化による在宅療養者の増加及び島田市民病院の建替えに伴う療養病床の廃止に対応するため、在宅医療の推進を図る必要がある。

そこで、島田市民病院及び診療所を中心とした地域医療体制の維持に寄与することを目的に、24時間365日対応可能な新たな訪問看護ステーションの体制を整備することとし、平成27年度は、平成28年4月から島田市民病院の健診センター3階を事務室とし、新体制で稼動するための準備を行った。事務所の改修工事や移転費用等の経費については、県補助金を活用するとともに、一般会計から繰入れを行い対応した。また、移転準備を行うための人員も平成27年度から1人増員したため、人件費分として一般会計からの繰入れを行い対応した。

なお、新体制への移行作業に伴う一時的な利用者の減などによる収益悪化により、特別会計内の資金が不足することがないよう、一般会計から経営支援分として臨時的に繰入れを行い対応した。

決算の状況

(単位：円)

区 分		平成27年度	平成26年度	増減	
決算額	歳入	介護サービス収入	23,807,233	31,861,669	△8,054,436
		医療訪問看護収入	9,604,512	6,087,555	3,516,957
		一般会計繰入金	17,811,223	—	
		(うち職員給与費分)	(5,631,000)	—	
		(うち新体制移行分)	(2,156,223)	—	
		(うち経営支援分)	(10,024,000)	—	
	繰越金	3,936,951	12,507,814	△8,570,863	
	諸収入	317,378	404,848	△87,470	
	県支出金	2,694,000	—		
	合 計	58,171,297	50,861,886	7,309,411	
歳出	介護サービス事業費	47,001,681	42,617,762	4,383,919	
	医療訪問看護事業費	2,544,758	4,307,173	△1,762,415	
	合 計	49,546,439	46,924,935	2,621,504	
翌年度繰越金		8,624,858	3,936,951	4,687,907	



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 介護サービス事業費	決算額	47,001,681円
1 項 介護サービス事業費	決算額	47,001,681円
1 目 介護サービス事業費	決算額	47,001,681円

1 居宅介護事業・居宅支援事業

(1) 介護サービス計画事業・支援サービス計画事業

介護保険居宅介護支援事業を実施した。訪問看護ステーションと同事業所であることから、医療依存度の高い医療処置が必要な者、終末期の者等のケースを引き受けており、要介護度が3以上の重症者の割合は44.2%である。平成26年度まで介護支援専門業務と訪問看護業務の資格を有する嘱託員は両業務を兼務し従事していたが、訪問看護師が不足している状況や介護支援専門員の業務内容が複雑化し専門性が求められることから、平成27年度からは兼任を中止し専任体制とした。

ア 事業実績

内 容	平成27年度	平成26年度	増減
要支援計画作成件数 (件)	29	0	29
要介護計画作成件数 (件)	599	1,077	△478
予防給付費収入 (円)	114,090	0	114,090
介護給付費収入 (円)	7,021,972	12,511,538	△5,489,566
介護支援専門員数 (人)	4 (常勤換算数2.7)	9 (常勤換算数4.3)	△5 (常勤換算数1.6)

イ 要介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件、%)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
27	件数	9	20	174	131	116	56	93	599
	構成比	1.5	3.3	29.0	21.9	19.4	9.3	15.6	100.0
26	件数	0	0	319	226	189	177	166	1,077
	構成比	0.0	0.0	29.6	20.9	17.6	16.5	15.4	100.0

(2) 介護訪問看護事業・予防訪問看護事業

介護保険による訪問看護サービスは、医師の指示書に基づき実施するものであり、市内診療所からの依頼が61.3%と多い状況である。島田市民病院からの依頼も増加した。また、介護訪問看護延件数については、難病療養者の増加や、悪性新生物の利用者が終末期になると医療保険訪問看護へ移行すること等により減少した。

ア 事業実績

内 容		平成27年度	平成26年度	増減
居宅介護訪問看護利用者実数 (人)		63	53	10
訪問看護利用延べ件数 合計 (件)		1,799	2,263	△464
内 訳	居宅介護訪問看護利用延べ件数 (件)	1,673	2,137	△464
	居宅予防訪問看護利用延べ件数 (件)	126	126	0
訪問看護療養費収入 合計 (円)		16,671,171	19,350,131	△2,678,960
内 訳	居宅介護訪問看護療養費収入 (円)	14,360,037	16,511,625	△2,151,588
	利用料 (円)	1,638,814	1,767,449	△128,635
	居宅予防訪問看護療養費収入 (円)	605,059	963,943	△358,884
	利用料 (円)	67,261	107,114	△39,853
訪問看護業務従事職員数(人) ( )は常勤換算		6(3.6)	13(3.8)	△7(△0.2)

イ 医療機関別訪問看護指示書交付件数

(単位：件、%)

年度	市内診療所		島田市民病院		市外医療機関		合計件数
	交付件数	構成比	交付件数	構成比	交付件数	構成比	
27	236	61.3	122	31.7	27	7.0	385
26	310	56.6	109	19.9	129	23.5	548

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(3) 新体制移行事業【平成27年度新規事業】	平成28年4月1日から島田市訪問看護ステーションが24時間対応の新体制へ移行するため、県の介護サービス提供体制整備促進事業費補助金を活用して、島田市民病院健診センター3階の一部を改装し、保健福祉センターはなみずきから事務室を移転した。						
	(単位：円)						
	事業の概要	事業費		備考			
	施設改修工事 建築工事 一式 改装面積 A=122.90㎡ 給排水衛生設備工事 一式  電気設備工事 一式  ネットワーク配線工事 一式	2,014,200		工事請負費	826,200		
				(株)アーク東海			
				工事請負費	378,000		
				朝日設備(株)			
				工事請負費	648,000		
				(株)宇式通信システム			
				工事請負費	162,000		
				(株)ユニテック			
	備品購入費 パソコン、キャビネット他	2,057,184		備品購入費	2,057,184		
	その他事務費等 事務室移転による備品等の搬送、 電話回線設置、消耗品購入他	778,839		委託料	291,600		
				需用費	396,054		
				役務費	91,185		
	合 計	4,850,223					
		(財源内訳)					
		県支出金		2,694,000			
		一般会計繰入金		2,156,223			
2 款 医療訪問看護事業費	決算額	2,544,758円					
1 項 医療訪問看護事業費	決算額	2,544,758円					
1 目 医療訪問看護事業費	決算額	2,544,758円					
1 医療訪問看護事業							
(1) 医療訪問看護事業	医療保険による訪問看護事業を実施した。						
	訪問看護は、通常、介護保険の適用が優先されるが、特定疾患、悪性新生物、急性増悪期の者は医療保険が適用される。医療訪問看護の利用件数は、難病療養者などの利用増により平成26年度に比べ444件の増加となった。						
ア 利用延べ件数・事業収入・従事看護師数							
	内 容	平成27年度	平成26年度	増減			
	医療訪問看護利用者実数 (人)	26	13	13			
	利用延べ件数 (件)	923	479	444			
	訪問看護事業収入 (円)	9,604,512	6,087,555	3,516,957			
	内 訪問看護療養費 (円)	8,742,572	5,525,355	3,217,217			
	訳 利用料 (円)	861,940	562,200	299,740			
	従事看護師数 (人) (常勤換算)	2(1.8)	1(0.9)	1 (0.9)			
イ 医療機関別訪問看護指示書交付件数	(単位：件、%)						
年度	市内診療所		島田市民病院		市外医療機関		合計件数
	交付件数	構成比	交付件数	構成比	交付件数	構成比	
27	58	32.8	29	16.4	90	50.8	177
26	13	11.8	17	15.5	80	72.7	110

# 後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業の状況

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わり平成20年4月に開始された。実施主体である静岡県後期高齢者医療広域連合が資格管理・保険料の決定・給付に関する決定を行い、市は受付業務、資格処理業務、保険料徴収業務を行う。

費用は、被保険者の保険料及び若年者の保険料（後期高齢者支援金）で5割（被保険者：若年者＝1：4）を負担し、残りの5割を公費（国：県：市＝4：1：1）で負担する。

平成27年度末の被保険者数は15,001人で、前年度比211人の増である。平成27年度賦課の保険料収入は、特別徴収が498,804,200円、収納率100.00%、普通徴収が298,070,950円、収納率99.25%、合計796,875,150円、滞納繰越分を除く収納率は99.78%で、前年度比0.11ポイントの増となった。滞納繰越分の保険料収入は、2,617,660円で、前年度比440,080円の減である。収納率は、50.72%で、前年度比3.22ポイントの増となった。

1 被保険者加入状況 (単位：人)

所得区分	負担割合	平成27年度末	平成26年度末
現役並所得者	3割	729	812
一般	1割	10,267	10,175
低所得者Ⅱ		2,281	2,102
低所得者Ⅰ		1,724	1,701
合計		15,001	14,790

2 平成27年度後期高齢者医療保険料収入状況

収入金額 (単位：円)

徴収区分		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	特別徴収	498,311,900	498,804,200	0	△492,300	100.00%
	普通徴収	300,335,300	298,070,950	0	2,264,350	99.25%
	小計	798,647,200	796,875,150	0	1,772,050	99.78%
滞納繰越分	普通徴収	5,160,280	2,617,660	209,600	2,333,020	50.72%
合計		803,807,480	799,492,810	209,600	4,105,070	99.46%
督促手数料		48,240	48,240	0	0	100.00%
延滞金		127,600	127,600	0	0	100.00%

※収納額に還付未済額を含む

収入件数 (単位：件、人)

徴収区分		調定件数	収納件数	不納欠損件数	収入未済件数	収納率
現年度分	特別徴収	67,136	67,190	0	△78	100.00%
	普通徴収	25,606	25,378	0	228	99.11%
	計	92,742	92,568	0		99.81%
滞納繰越分	普通徴収	466	203	14	263	43.56%
徴収区分		調定人数	収納人数	不納欠損人数	収入未済人数	収納率
督促手数料		804	804	0	0	100.00%
延滞金		35	35	0	0	100.00%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 017, 547, 267円
1項 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 017, 547, 267円
1目 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 017, 547, 267円

1 後期高齢者医療広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。(※過不足分は翌年度精算)

(単位：円)

区 分	負担金額
事務費負担金	25,265,000
保険料等負担金 (保険料負担金)	797,783,450
保険料等負担金 (基盤安定負担金)	191,434,917
過年度保険料等負担金 (保険料負担金)	3,063,900
合 計	1,017,547,267

# 公 営 企 業 会 計

# 水道事業

# 平成 27 年度 島田市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

平成 27 年度の業務量は、配水量は 1,074 万 m<sup>3</sup>、有収水量は、848 万 m<sup>3</sup>で、配水量に対する有収水量の率（有収率）は 79.0%となった。また、給水戸数は平成 28 年 3 月 31 日現在 30,253 戸で、前年度に比べ 246 戸の増となった。

経営の状況（税抜き）は、経常収益は 9 億 9,974 万円で、その 91.7%を占める給水収益が前年度に比べ 1,934 万円の増額となっており、これは平成 27 年 10 月の料金改定によるところが大きい。

一方、経常費用は、前年度対比 1.2%増の 8 億 9,240 万円となったが、その主な要因は、料金改定によるシステム改修費用、浄水場維持管理委託の契約更新による委託料の増、口座割引報奨金の増加などである。

この経常収益から経常費用を差し引いた 1 億 734 万円の経常利益に、修繕引当金 3,900 万円を取り崩したことによる特別利益によって当年度純利益は 1 億 4,634 万円となった。

資本的収支の状況（税込み）は、資本的収入は 1 億 9,845 万円で、その主なものは企業債の借入、工事負担金となっており、資本的支出は、前年度 2 億 5,984 万円増の 6 億 5,385 万円で、その主なものは建設改良費である。東町御請線等の新設管の布設、牧之原本線等の老朽管の布設替等、約 4,800mを施工した他、上水道施設監視制御設備更新、稲荷浄水場非常用発電装置の設置等を実施した。

資本的収入が資本的支出に対して不足した額 4 億 5,540 万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金、減債積立金、建設改良積立金で補填をした。

平成 20 年度から行われてきた稲荷浄水場の耐震補強工事がようやく終了した。しかし、この間にも配水池や管渠施設など、その他の施設は、老朽化が進み、更新量より老朽化スピードが上回る状況である。このため、平成 27 年 10 月に料金改定を実施したが、収入減少が続く中、老朽化施設の大量発生期を迎え見通しは厳しく、さらなる料金改定と持続可能な経営基盤の強化が必要である。

こうした中、厚労省は、「持続」「安全」「強靱」の 3 本を視点にした「新水道ビジョン」を公表。度重なる震災や社会情勢の変化により水道危機が叫ばれる中であって、新水道ビジョンは、10 年前と比べ、より現実的で厳しい内容へと改められており、各水道事業者には、施設のダウンサイジングとそれを可能にするための広域化、これまで以上の民間活力導入等、効率的な運営に向けてビジョンや経営戦略の策定を要請している。

島田市においても、広域化の 1 つとして進めている簡易水道との統合を見据え、アセットマネジメントの導入、経営戦略及び「水道事業ビジョン」の策定を平成 28 年度から実施予定である。今後は、この新たなビジョンに基づいて、事業計画の策定、料金適正化の検討、効率的な経営のもと安全で強靱な水道が持続できるよう務めていく。



(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第6号	水道事業会計予算の繰越しについて (建設改良費の繰越し)	平成27. 6. 1	平成27. 6. 29
認定第10号	平成26年度島田市水道事業会計決算の認定について	平成27. 9. 1	平成27. 9. 30
議案第74号	平成26年度島田市水道事業会計未処分利益 剰余金の処分について	平成27. 9. 1	平成27. 9. 30
議案第84号	平成27年度島田市水道事業会計補正予算 (第1号)	平成27. 11. 24	平成27. 12. 17
議案第8号	平成27年度島田市水道事業会計補正予算 (第2号)	平成28. 2. 17	平成28. 2. 26
議案第29号	平成28年度島田市水道事業会計予算	平成28. 2. 26	平成28. 3. 25
議案第43号	島田市水道事業の設置等に関する条例の一部 を改正する条例について	平成28. 2. 26	平成28. 3. 25

(3) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	同意(認可) 年月日	同意(認可) 番号	備考
平成27年度 起債協議申請	静岡県 知事	平成27. 9. 17	平成27. 10. 20	自財第 240-16号	上水道事業債 同意額 76,000千円 地方公共団体金融 機構資金
水道事業経営 変更認可申請	静岡県 知事	平成28. 3. 23	平成28. 3. 29	環水 第291号	初倉3号水源 取水地点変更

(4) 職員に関する事項

(単位 人)

年度	種別	一般行政職			技術労務職		計
		事務	技術	計	業務員	計	
平成27年度		6	7	13	1	1	14
平成26年度		6	8	14	1	1	15
	増(△)減	0	△1	△1	0	0	△1

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

項目	施行年月日	事項
水道料金の改定	平成27年10月1日	料金改定及び料金体系変更

## 2 工 事

### (1) 建設改良工事の概況

#### イ 建設改良費（工事請負費）

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
上水道施設監視制御設備更新工事	稲荷浄水場他31施設 監視制御設備更新工事一式	157,680,000	H28.3.7	(株)明電舎静岡支店 平成26年度債務負担契約
東町御請線配水管布設替工事 その2	D(GX) φ100 L=91.1m 外	7,458,480	H27.9.18	大河原建設(株)
東町御請線配水管布設工事 その1	D(GX) φ100 L=760.7m	19,755,360	H27.12.11	大河原建設(株)
向島若松町線配水管布設替工事	D(GX) φ150 L=260.4m 外	29,674,080	H27.12.11	(株)杉本組
東町御請線配水管布設替工事 その3	D(K) φ100 L=6.7m	2,400,840	H27.9.15	興和建設(株)
東町御請線配水管布設替工事 その1	D(GX) φ100 L=101.4m D(GX) φ100 L=23.5m 外	13,315,320	H27.11.10	(株)グロージオ
本通り一丁目向島1号線配水管 布設替工事	D(GX) φ150 L=270.1m 外	20,770,560	H27.11.25	(株)中林建設
稲荷浄水場浄水施設耐震補強 工事	高速沈殿池補修工 外	62,556,840	H28.2.26	大河原建設(株)
相賀配水池水位計設置工事	水位計設置工	961,200	H27.8.11	(株)磯村 静岡営業所
横井中央線舗装復旧工事	舗装復旧工 1222㎡	7,894,800	H27.10.13	(株)エコワーク
牧之原本線老朽管布設替工事	D(GX) φ100 L=202.8m P(配) φ75 L=406.0m 外	29,705,400	H28.3.2	(株)丸紅
若松町1号線配水管布設替工 事	P(2層) φ50 L=124.6m	4,321,080	H28.3.2	三友クリエイト(株)
中溝南1号線外配水管布設工 事	P(配) φ75 L=98.1m P(2層) φ50 L=113.6m 外	9,135,720	H28.2.10	浜建工業(株)
上相賀送水ポンプ取替工事	ポンプ取替工	864,000	H27.11.11	(有)油井エンジニアリング
湯日配水池流量計改修工事	流量計改修工	6,671,160	H27.12.21	(株)磯村 静岡営業所
沼伏配水池改修工事	配水池改修工	16,200,000	H28.12.25	(株)太田
稲荷浄水場非常用発電装置設 置工事	非常用発電設備工	42,977,520	H28.3.8	高橋電気工業(株)
向谷中央線配水管布設工事	P(配) φ75 L=18.4m 外	3,003,480	H28.1.22	浜建工業(株)
谷口中河線配水管布設工事	P(配) φ75 L=124.5m	1,190,160	H28.2.24	(株)島山組
東町南北2号線外2路線配水 管布設替工事	D(GX) φ100 L=38.5m 外	8,164,800	H28.3.9	(株)アーク東海
東町御請線配水管布設工事 その2	D(GX) φ100 L=672.4m	21,853,800	H28.3.4	(株)グロージオ
稲荷1号水源井戸改修工事	ポンプ取替、洗浄 外	1,760,400	H27.12.2	内田鑿泉(株)
相賀受水・配水流量計改修工 事	流量計設置工	6,156,000	H27.12.21	(株)磯村 静岡営業所
神座配水区(主)島田川根線 配水管布設替工事	P(配) φ75 L=13.7m 外	608,040	H27.12.16	山本管工
竜江院橋添架管布設替工事	P(ア) φ100 L=43.4m D(GX) φ100 L=46.0m 外	5,978,880	H28.3.23	興和建設(株)

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
大川町横井線配水管布設替工事	D(GX) φ 150 L=151.2m	17,747,640	H28.3.10	興和建設(株)
南1号水源ポンプ取替工事	水中ポンプ取替工	1,188,000	H28.1.22	(株)日さく 静岡営業所
東町御請線配水管布設工事その3	D(GX) φ 100 L=253.1m P(2層) φ 50 L=87.7m	8,948,880	H28.2.10	大河原建設(株)
横井中央線外1路線配水管布設替工事	P(配) φ 100 L=355.8m 外	24,669,360	H28.3.28	(株)グロージオ
西海道線配水管布設替工事	P(配) φ 100 L=84.2m 外	4,755,240	H28.3.18	(株)ヨコケン
法務局東線配水管布設替工事	P(配) φ 75 L=3.9m	702,000	H28.2.19	三友クリエイト(株)
伊太団地13号線配水管布設替工事	P(配) φ 75 L=2.5m	994,680	H28.2.24	山本管工
神座配水区配水管路減圧弁取替工事	減圧弁取替工	1,890,000	H28.3.4	(株)磯村 静岡営業所
東町御請線配水管布設工事その4	D(GX) φ 100 L=320.5m	10,677,960	H28.3.17	大河原建設(株)
東町御請線配水管布設替工事その4	D(GX) φ 100 L=47.4m 外	6,724,080	H28.3.2	(株)グロージオ
船木地内分水栓撤去工事	D(GX) φ 100 L=0.8m	972,000	H28.3.23	朝日設備(株)
後畑送水ポンプ取替工事	ポンプ取替工	907,200	H28.3.22	(有)油井エンジニアリング
計		561,234,960		

(2) 保存工事の概況

工 事 名		件数 (件)	税込金額(円)	備 考
消火栓修理工事		10	2,176,250	
配水管修理工事		23	3,401,480	漏水、不良箇所
分水栓・止水栓及び 給水管漏水修理工事	分水栓	9	1,105,920	
	止水栓	80	1,529,519	
	給水管	174	5,539,568	
	小計	263	8,175,007	
メーター取替工事	口径13mm	2,541	3,352,209	
	口径20mm	2,169	3,697,263	
	口径25mm	67	154,485	
	口径30mm	2	16,000	
	口径40mm	33	261,023	
	口径50mm	13	432,637	
	小計	4,825	7,913,617	

### 3 業 務

#### (1) 業 務 量

事 項	平成27年度	平成26年度	前年度対比	
			増(△)減	比率(%)
年度末給水人口(人)	74,196	74,354	△ 158	△ 0.2
年度末給水戸数(戸)	30,253	30,007	246	0.8
年間配水量 (m <sup>3</sup> )	10,743,676	10,583,389	160,287	1.5
一日平均配水量(m <sup>3</sup> )	29,354	28,996	358	1.2
一日最大配水量(m <sup>3</sup> )	35,012	36,938	△ 1,926	△ 5.2
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	8,484,134	8,426,852	57,282	0.7
一日平均有収水量(m <sup>3</sup> )	23,181	23,087	94	0.4
有収率 (%)	79.0	79.6	△ 0.6	-

#### (2) 事業収入に関する事項

( )書は税込決算額

科 目	平成27年度		平成26年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業収益	(994,140,238) 920,812,755	% 88.6	(969,718,580) 902,284,630	% 91.5	(24,421,658) 18,528,125	% 2.1
給水収益	(989,751,794) 916,436,852	 88.2	(964,517,804) 897,095,476	 91.0	(25,233,990) 19,341,376	 2.2
受託工事収益	(3,562,324) 3,549,783	 0.3	(3,822,936) 3,811,314	 0.4	(△260,612) △261,531	 △6.9
その他営業収益	(826,120) 826,120	 0.1	(1,377,840) 1,377,840	 0.1	(△551,720) △551,720	 △40.0
営業外収益	(82,302,766) 78,929,570	 7.6	(84,711,744) 83,842,870	 8.5	(△2,408,978) △4,913,300	 △5.9
受取利息及び 配当金	(1,560,387) 1,560,387	 0.1	(1,848,624) 1,848,624	 0.2	(△288,237) △288,237	 △15.6
他会計補助金	(836,000) 836,000	 0.1	(910,000) 910,000	 0.1	(△74,000) △74,000	 △8.1
長期前受金戻入	(63,134,899) 63,134,899	 6.1	(67,303,996) 67,303,996	 6.8	(△4,169,097) △4,169,097	 △6.2
雑 収 益	(14,264,957) 13,398,284	 1.3	(14,649,124) 13,780,250	 1.4	(△384,167) △381,966	 △2.8
消費税及び 地方消費税	(2,506,523)				(2,506,523)	
特別利益	(38,995,721) 38,995,721	 3.8			(38,995,721) 38,995,721	 皆増
その他 特別利益	(38,995,721) 38,995,721	 3.8			(38,995,721) 38,995,721	 皆増
計	(1,115,438,725) 1,038,738,046	 100	(1,054,430,324) 986,127,500	 100	(61,008,401) 52,610,546	 5.3

## (3) 事業費に関する事項

## イ 事業費用

( )書は税込決算額

科 目	平成27年度		平成26年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業費用	(902,826,905)		(890,546,515)		(12,280,390)	%
	862,197,403	96.6	851,173,198	87.6	11,024,205	1.3
原水及び浄水費	(440,326,682)		(429,317,641)		(11,009,041)	
	408,952,856	45.8	398,859,192	41.1	10,093,664	2.5
配水及び給水費	(93,258,359)		(100,705,464)		(△7,447,105)	
	89,958,810	10.1	96,914,678	10.0	△6,955,868	△ 7.2
受託工事費	(8,249,741)		(8,142,487)		(107,254)	
	8,205,199	0.9	8,104,604	0.8	100,595	1.2
業 務 費	(75,850,878)		(64,476,560)		(11,374,318)	
	70,232,349	7.9	59,704,593	6.1	10,527,756	17.6
総 係 費	(46,792,742)		(44,592,005)		(2,200,737)	
	46,499,686	5.2	44,277,773	4.6	2,221,913	5.0
減価償却費	(226,072,263)		(224,580,209)		(1,492,054)	
	226,072,263	25.3	224,580,209	23.1	1,492,054	0.7
資産減耗費	(12,276,240)		(18,732,149)		(△6,455,909)	
	12,276,240	1.4	18,732,149	1.9	△6,455,909	△ 34.5
営業外費用	(30,003,783)		(40,583,632)		(△10,579,849)	
	30,202,052	3.4	30,912,333	3.2	△710,281	△ 2.3
支払利息	(29,830,451)		(30,430,884)		(△600,433)	
	29,829,851	3.3	30,429,984	3.1	△600,133	△ 2.0
雑 支 出	(173,332)		(252,048)		(△78,716)	
	372,201	0.1	482,349	0.1	△110,148	△ 22.8
消費税及び 地方消費税			(9,900,700)		(△9,900,700)	
特別損失			(88,909,934)		(△88,909,934)	
			88,909,934	9.2	△88,909,934	皆減
その他の 特別損失			(88,909,934)		(△88,909,934)	
			88,909,934	9.2	△88,909,934	皆減
計	(932,830,688)		(1,020,040,081)		(△87,209,393)	
	892,399,455	100.0	970,995,465	100.0	△78,596,010	△ 8.1

ロ 給水原価構成比率

科 目	平成27年度			平成26年度			前年度対比	
	税抜金額(円)	構成率	原価	税抜金額(円)	構成率	原価	増減額	比率
	円	%	円銭	円	%	円銭	円	%
職員給与費	92,571,842	11.3	10.91	90,736,434	11.2	10.77	1,835,408	2.0
支払利息	29,829,851	3.6	3.52	30,429,984	3.8	3.61	△ 600,133	△ 2.0
減価償却費	226,072,263	27.5	26.65	224,580,209	27.8	26.65	1,492,054	0.7
動力費	58,582,940	7.1	6.90	64,216,448	8.0	7.62	△ 5,633,508	△ 8.8
修繕費	22,339,117	2.7	2.63	20,928,689	2.6	2.48	1,410,428	6.7
材料費	2,369,428	0.3	0.28	2,249,761	0.3	0.27	119,667	5.3
委託料	154,379,546	18.8	18.20	141,318,681	17.5	16.77	13,060,865	9.2
受水費	257,367,924	31.4	30.34	256,681,704	31.8	30.46	686,220	0.3
その他	40,681,345	5.0	4.79	42,839,017	5.3	5.08	△ 2,157,672	△ 5.0
小計(A)	884,194,256		104.22	873,980,927		103.71	10,213,329	1.2
長期前受金戻入(B)	63,134,899	7.7	7.44	67,303,996	8.3	7.99	△ 4,169,097	△ 6.2
計 (A)-(B)	821,059,357	100.0	96.78	806,676,931	100.0	95.72	14,382,426	1.8

【給水原価算出式】

$$\text{給水原価} = \frac{(A) - (B) \text{長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$$

(A) = 経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価)

## 4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

イ 工事

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
H27. 4. 30	7,458,480	東町御請線配水管布設替工事その2	大河原建設(株)
H27. 5. 27	19,755,360	東町御請線配水管布設工事その1	大河原建設(株)
H27. 6. 3	29,674,080	向島若松町線配水管布設替工事	(株)杉本組
H27. 6. 10	2,400,840	東町御請線配水管布設替工事その3	興和建设(株)
H27. 6. 10	13,315,320	東町御請線配水管布設替工事その1	(株)グロージオ
H27. 6. 10	20,770,560	本通り一丁目向島1号線配水管布設替工事	(株)中林建設
H27. 6. 17	62,556,840	稲荷浄水場浄水施設耐震補強工事	大河原建設(株)
H27. 7. 8	7,894,800	横井中央線舗装復旧工事	(株)エコワーク
H27. 7. 22	29,705,400	牧之原本線老朽管布設替工事	(株)丸紅
H27. 8. 5	4,321,080	若松町1号線配水管布設替工事	三友クリエイト(株)
H27. 8. 5	9,135,720	中溝南1号線外配水管布設工事	浜建工業(株)
H27. 8. 12	6,671,160	湯日配水池流量計改修工事	(株)磯村 静岡営業所
H27. 8. 12	16,200,000	沼伏配水池改修工事	(株)太田
H27. 9. 1	42,977,520	稲荷浄水場非常用発電装置設置工事	高橋電気工業(株)
H27. 9. 2	3,003,480	向谷中央線配水管布設工事	浜建工業(株)
H27. 9. 9	1,190,160	谷口中河線配水管布設工事	(株)畠山組
H27. 9. 16	8,164,800	東町南北2号線外2路線配水管布設替工事	(株)アーク東海
H27. 9. 17	21,853,800	東町御請線配水管布設工事その2	(株)グロージオ
H27. 10. 1	1,760,400	稲荷1号水源井戸改修工事	内田鑿泉(株)
H27. 10. 7	6,156,000	相賀受水・配水流量計改修工事	(株)磯村 静岡営業所
H27. 10. 14	5,978,880	竜江院橋添架管布設替工事	興和建设(株)
H27. 10. 14	17,747,640	大川町横井線配水管布設替工事	興和建设(株)
H27. 10. 27	1,188,000	南1号水源ポンプ取替工事	(株)日さく 静岡営業所
H27. 10. 28	8,948,880	東町御請線配水管布設工事その3	大河原建設(株)
H27. 11. 4	24,669,360	横井中央線外1路線配水管布設替工事	(株)グロージオ

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H27. 11. 4	4,755,240	西海道線配水管布設替工事	㈱ヨコケン
H27. 12. 2	1,890,000	神座配水区配水管路減圧弁取替工事	㈱磯村 静岡営業所
H27. 12. 22	10,677,960	東町御請線配水管布設工事その4	大河原建設㈱
H27. 12. 22	6,724,080	東町御請線配水管布設替工事その4	㈱グロージオ

ロ 委託契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H27. 3. 17	1,417,500	修繕代行業務委託	島田市管工事協同組合
H27. 3. 24	2,534,544	水質検査業務委託	㈱静環検査センター
H27. 5. 28	1,458,000	水道施設除草業務委託	(公社)島田市シルバー人材センター
H27. 5. 29	5,659,200	水道料金システムプログラム改修業務委託	㈱フューチャーイン静岡支店
H27. 6. 10	3,722,760	岡田配水池耐震診断業務委託	㈱大場上下水道設計
H27. 7. 30	4,806,000	乾燥池浄水発生土処理業務委託	グリーンシャワー㈱
H27. 7. 1	8,610,840	新初倉3号水源試掘調査業務委託	内田鑿泉㈱
H27. 9. 2	5,616,000	変更認可申請書作成業務委託	㈱大場上下水道設計
H27. 10. 15	1,101,600	配水池緊急遮断弁保守点検業務委託	富士機材㈱静岡支店

ハ 貯蔵物品

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H27. 5. 18	1,003,644	水道メーター購入(取替用25~75ミリ)	アズビル金門㈱中部支店
H27. 5. 18	3,568,968	水道メーター購入(取替用13ミリ)	アズビル金門㈱中部支店
H27. 5. 18	3,744,576	水道メーター購入(取替用20ミリ)	アズビル金門㈱中部支店



## (2) 企業債及び一時借入金の概況

## イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	648,524,903	0	38,421,154	610,103,749
公営企業金融公庫 (地方公共団体金融機構)	846,171,313	76,000,000	30,335,078	891,836,235
計	1,494,696,216	76,000,000	68,756,232	1,501,939,984

## ロ 一時借入金

該当事項なし

## (3) その他会計経理に関する重要事項

## イ 受贈財産の受入

(単位：円)

所在地	物件の内容	譲渡者	評価額
湯日地内	配水管 P(配) φ75mm 40.0m	NPO法人イマジン	159,760
旭町地内	配水管 P(配) φ75mm 205.1m	大河原建設(株)	947,800
向谷元町地内	配水管 P(配) φ75mm 68.7m	(株)あい不動産	247,000
計			1,354,560

## ロ 引当金の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度引当額	本年度取崩額	本年度末残高
退職給付引当金	149,657,534	1,740,283	0	151,397,817
修繕引当金	38,995,721	0	38,995,721	0
賞与引当金	6,751,000	6,765,000	6,751,000	6,765,000
法定福利費引当金	1,212,000	1,285,000	1,212,000	1,285,000
貸倒引当金	727,858	687,009	507,745	907,122
計	197,344,113	10,477,292	47,466,466	160,354,939

# 病 院 事 業

# 平成27年度 島田市病院事業報告書

## 1 概況

### (1) 総括事項

平成27年度決算は7,120万2,707円の純利益を計上することができた。

事業収益から医師住宅土地売却による特別利益を除いた経常収益は129億2,785万2,377円、経常費用は128億7,107万6,235円であるので、経常利益は5,677万6,142円であった。これは、平成26年度決算と同様、平成27年度決算においても堅調な経営状況だったことを示している。

経理状況であるが、収益的収支(税抜)では事業収益129億4,227万8,942円(前年度126億478万946円(対前年度比2.7%増))、事業費用128億7,107万6,235円(前年度160億2,866万9,630円(対前年度比19.7%減))で差し引き7,120万2,707円の純利益(前年度34億2,388万8,684円の純損失)となった。

資本的収支(税込)では、資本的収入4億9,207万9,756円、資本的支出8億6,802万3,509円となり、差し引き3億7,594万3,753円の不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額320万3,074円と過年度分損益勘定留保資金3億7,274万679円で補てんした。

#### イ 患者の状況

入院患者数は、延153,048人(1日平均418.2人)で、前年度(156,154人)に比べ、延3,106人、2.0%減少した。

外来患者数は、延251,121人(1日平均1,033.4人)で、前年度(253,091人)に比べ、延1,970人、0.8%減少した。

#### ロ 収益的収支の状況(税抜後)

事業収益のうち、医業収益は121億4,235万9,025円(対前年度比3.1%増)となった。内訳は外来収益が、43億8,191万752円(対前年度比8.7%増)、入院収益は、73億5,855万6,435円(対前年度比0.2%増)となった。患者1人1日当りの診療収益は、外来収益が17,449円で、前年度(15,922円)に比べ1,527円、9.6%増加し、入院収益は48,080円で前年度(47,017円)に比べ1,063円、2.3%の増となっている。その他医業収益は、4億189万1,838円(対前年度比2.3%減)となった。

医業外収益は一般会計からの繰入金や国・県補助金などが6億4,903万2,115円(対前年度比5.1%減)、看護専門学校収益は1億3,646万1,237円(対前年度比5.0%増)となった。

次に、事業費用のうち、医業費用は121億6,910万778円(対前年度比2.2%増)で、給与費は67億3,633万3,415円(対前年度費2.2%増)、材料費は32億8,306万7,471円(対前年度比9.1%増)となった。また、医業外費用は5億6,662万5,761円(対前年度比15.0%増)、看護専門学校費用は1億3,534万9,696円(対前年度比5.1%増)となった。

#### ハ 看護専門学校の状況

平成元年度に開校した看護専門学校の本年度の学生数は、平成28年3月1日現在117人で、平成25年度入学生等35人が卒業し、このうち30人が市民病院に就職した。

#### ニ 資本的収支の状況(税抜後)

資本的収入は企業債3,600万円(対前年度比82.0%減)、一般会計出資金4億4,525万7,756

円（対前年度比 7.6%増）など、総額 4 億 9,207 万 9,756 円（対前年度比 20.0%減）となった。

資本的支出のうち建設改良費は 4 億 643 万 7,645 円（対前年度比 4.8%減）であり、①器械器具購入費（2 億 4,910 万 9,400 円）②新病院建設事業費（5,009 万 8,245 円）③病院情報システム整備事業費（8,543 万円）などの事業費が含まれている。企業債償還金は、4 億 3,179 万 5,539 円（対前年度比 0.7%増）で、総額 8 億 3,823 万 3,184 円（対前年度比 12.3%減）となった。

以上が平成 27 年度事業の概況であるが、今後も島田市に唯一の病院として市民からの期待に応えるとともに、大井川流域の地域医療を守る自治体病院として健全経営に努めていく。

## (2) 議会議決事項

議決年月日	議決番号	事項
平成27年6月1日 (報告)	報告第7号	病院事業会計予算の繰越しについて(建設改良費の繰越し)
平成27年6月29日 (原案可決)	議決第56号	島田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
平成27年9月30日 (原案可決)	議決第68号	平成27年度島田市病院事業会計補正予算(第1号)
平成27年9月30日 (認定)	認定第11号	平成26年度島田市病院事業会計決算の認定について
平成27年9月30日 (原案可決)	議決第76号	平成26年度島田市病院事業会計資本剰余金の処分について
平成27年12月17日 (原案可決)	議決第85号	平成27年度島田市病院事業会計補正予算(第2号)
平成28年2月26日 (原案可決)	議決第9号	平成27年度島田市病院事業会計補正予算(第3号)
平成28年2月26日 (原案可決)	議決第13号	島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について
平成28年3月25日 (原案可決)	議決第30号	平成28年度島田市病院事業会計予算
平成28年3月25日 (原案可決)	議決第41号	島田市医学生修学資金貸与条例の一部を改正する条例について

## (3) 行政官庁許認可事項

## (届出事項)

起債届出年月日	事項
平成27年8月26日	平成27年度公営企業債(病院事業債)の起債に係る届出 届出先 静岡県知事 川勝平太 医療機器の購入事業 477,252千円

届出年月日	受理番号	事項
平成27年4月1日	(在看)第6号	在宅患者訪問看護・指導料 注2の加算に係る届出 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年4月1日	(在看)第6号	同一建物居住者訪問看護・指導料 注2の加算に係る届出 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年4月1日	(皮グル)第11号	皮下連続式グルコース測定に係る届出 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年5月1日	(患サポ)第34号	患者サポート体制充実加算に係る届出 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年5月1日	(退院)第94号	退院調整加算に係る届出 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成27年 5 月 1 日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(がん指1) 第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(がん指2) 第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(がん指3) 第9号	がん患者指導管理料3に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(糖防管) 第35号	糖尿病透析予防指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(トリ) 第17号	院内トリアージ実施料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(ニコ) 第157号	ニコチン依存症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(肝炎) 第19号	肝炎インターフェロン治療計画料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(セ単) 第27号	センチネルリンパ節生検(単独)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(脳I) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(運I) 第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(磁膀胱) 第4号	磁気による膀胱等刺激法に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(乳セ2) 第28号	乳がんセンチネルリンパ節加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(胆) 第1号	体外衝撃波胆石破砕術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(膀胱破) 第5号	体外衝撃波膀胱破砕術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(膀胱) 第6号	膀胱水圧拡張術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(腹膀胱) 第12号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(腹前) 第8号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(造設前) 第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 5 月 1 日	(麻管I) 第7号	麻酔管理料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 6 月 1 日	(外来環) 第58号	歯科外来診療環境体制加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年 6 月 1 日	(栄養チ) 第9号	栄養サポートチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成27年6月1日	(医管) 第679号	歯科治療総合医療管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年6月1日	(歯リハ2) 第37号	歯科口腔リハビリテーション料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年6月1日	(補管) 第20579号	クラウン・ブリッジ維持管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(事補2) 第36号	医師事務作業補助体制加算2 20対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(栄養チ) 第9号	栄養サポートチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(小入4) 第31号	小児入院医療管理料4に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(回2) 第2号	回復期リハビリテーション病棟入院料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(脳I) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(運I) 第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年7月1日	(呼I) 第32号	呼吸器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年8月1日	(腹肝) 第16号	腹腔鏡下肝切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年8月1日	(腹臍切) 第15号	腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年8月1日	(糖管) 第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年8月1日	(外化1) 第4号	外来化学療法加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年9月1日	(トリ) 第17号	院内トリアージ実施料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(がん指1) 第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(がん指2) 第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(地連携) 第319号	地域連携診療計画管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(がん計) 第11号	がん治療連携計画策定料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年10月1日	(造設前) 第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月1日	(病理診1) 第15号	病理診断管理加算1の辞退届に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成27年11月 1 日	(口病診1) 第2号	口腔病理診断管理加算の辞退届に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(歯CAD) 第808号	CAD/CAM冠に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(セ単) 第27号	センチネルリンパ節生検(単独)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(乳セ2) 第28号	乳がんセンチネルリンパ節加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(腹肝) 第16号	腹腔鏡下肝切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(腹臍切) 第15号	腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(腹膀) 第12号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年11月 1 日	(腹前) 第8号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(回2) 第2号	回復期リハビリテーション病棟入院料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(脳I) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(運I) 第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(呼I) 第32号	呼吸器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(がんリハ) 第35号	がん患者リハビリテーション料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(がん指1) 第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年12月 1 日	(がん指2) 第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(がん指1) 第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(がん指2) 第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(がん指3) 第9号	がん患者指導管理料3に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(肝炎) 第19号	肝炎インターフェロン治療管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年 1 月 1 日	(胆) 第1号	体外衝撃波胆石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所



届出年月日	受理番号	事 項
平成28年1月1日	(腓石破)第5号	体外衝撃波腓石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(セ単)第27号	センチネルリンパ節生検(単独)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(乳セ2)第28号	乳がんセンチネルリンパ節加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(腹肝)第16号	腹腔鏡下肝切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(腹腓切)第15号	腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(腹膀)第12号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(腹前)第8号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(糖防管)第35号	糖尿病透析予防指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(病理診1)第16号	病理診断管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年2月1日	(口病診1)第5号	口腔病理診断管理加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年3月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年3月1日	(がん指1)第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成28年3月1日	(がん指2)第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

## (4) 職員に関する事項

イ 平成28年3月31日現在の職種別職員数

(単位：人)

職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数	職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数
(損益勘定職員)					医 療 員	33			33
( 病院職員 )					診療録管理士	1			1
医 師	92 (26)	24	27	89 (22)	メディカルソーシャル ワーカー	4			4
薬 剤 師	23		1	22	事 務 員	33	6	3	36
診療放射線技師	24			24	電 気 技 師	1			1
臨床検査技師	27	1	1	27	事務部技師	2			2
歯科衛生士	2			2	計	696 (26)	72	64	704 (22)
視能訓練士	3			3	(看護専門学校職員)				
理学療法士	11			11	専任教員	11	1		12
作業療法士	6	1		7	事務員	2			2
言語聴覚士	3	1		4	計	13	1		14
マッサージ師	1			1	計	709 (26)	73	64	718 (22)
臨床心理士	1			1	(資本勘定所属職員)				
臨床工学技士	6			6	事務員		3		3
栄養士	7			7	事務部技師		1		1
看護師	413	39	32	420	計		4		4
准看護師	3			3	計	709 (26)	77	64	722 (22)

※医師数 ( ) 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

ロ 平成28年3月31日現在の診療科別医師数

(単位：人)

科 名	人 員	科 名	人 員
総合診療科	14 (12)	整形外科	6
呼吸器内科	4 (2)	形成外科	2
循環器内科	10 (3)	脳神経外科	3
消化器内科	6	呼吸器外科	3
糖尿病・内分泌内科	4 (1)	泌尿器科	4
血液内科	1	産婦人科	1
腎臓内科	3 (1)	眼科	2
漢方内科	1	耳鼻咽喉科	1
小児科	3	麻酔科	5 (2)
皮膚科	3 (1)	歯科口腔外科	1
放射線科	2	病理診断科	1
化学療法室	1	リハビリテーション科	1
外科	6	救急科	1
		計	89 (22)

※医師数 ( ) 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

## 2 工事及び器械備品の購入

(金額欄上段 ( ) 書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

### (1) 建設改良工事等の概況

#### イ 建設改良事業

(工事)

工 事 名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額 (円)
平成27年度市立島田市民病院電話交換機更新工事	平成27年6月4日	平成27年9月30日	株宇式通信システム	( 1,744,000 ) 23,544,000

(2) 器械及び備品の購入状況  
イ 医療器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	ノートパソコン	1	(8,800) 118,800	歯科口腔外科
2	視野計	1	(96,000) 1,296,000	眼科
3	超音波凝固切開装置	1	(112,000) 1,512,000	外科
4	全自動血圧計	1	(15,920) 214,920	救急外来
5	脊椎手術用開創器	1	(120,000) 1,620,000	整形外科
6	電子リニア探蝕子	1	(212,000) 2,862,000	外科
7	輸血・輸液加温システム	1	(17,160) 231,660	麻酔科
8	超音波画像診断装置	3	(2,692,000) 36,342,000	臨床検査室
9	薬用冷蔵ショウケース	1	(30,240) 408,240	53病棟
10	シリンジポンプ	1	(24,400) 329,400	麻酔科
11	デジタル身長体重計	2	(26,240) 354,240	臨床検査室
12	胸腔用剥離鉗子	1	(9,120) 123,120	呼吸器外科
13	バリアフリースケール	1	(11,024) 148,824	外来
14	ビデオ喉頭鏡	1	(40,640) 548,640	麻酔科
15	内視鏡洗浄消毒装置	2	(104,000) 1,404,000	内視鏡室
16	ケーブルシステム標準器械セット	1	(31,040) 419,040	整形外科
17	外側陣痛Y字型トランスジューサ	1	(11,280) 152,280	33病棟
18	電動搾乳器	2	(67,200) 907,200	33病棟
19	薬用冷蔵ショウケース	1	(30,080) 406,080	人工透析室
20	歯科仕様デジタルカメラ	1	(22,000) 297,000	歯科口腔外科
21	遠心機	1	(30,400) 410,400	臨床検査室
22	血圧監視装置	1	(13,200) 178,200	人工透析室
23	シルバーチップハンドピースセット	1	(35,760) 482,760	外科
24	運動療法用ベッド	1	(11,520) 155,520	リハビリテーション室
25	一酸化窒素ガス分析装置	1	(43,200) 583,200	呼吸器内科
26	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	1	(1,120,000) 15,120,000	耳鼻咽喉科
27	CCUベッド	2	(272,000) 3,672,000	43病棟
28	心電図検査装置・血圧脈波検査装置	1	(800,000) 10,800,000	臨床検査室
29	心電図データマネジメントシステム	1	(800,000) 10,800,000	臨床検査室
30	薬用冷蔵ショウケース	1	(30,000) 405,000	中央手術室
31	体温管理装置	1	(14,632) 197,532	臨床工学室
32	輸血・輸液加温システム	1	(14,480) 195,480	臨床工学室
33	メディカルフリーザー	1	(54,000) 729,000	臨床検査室

	品名	数量	金額(円)	主管
34	超低温フリーザー	1	(116,000) 1,566,000	血液輸血室
35	内視鏡用炭酸ガス送気装置	1	(25,120) 339,120	内視鏡室
36	4D超音波診断装置	1	(632,000) 8,532,000	産婦人科
37	血管クランプ	1	(14,120) 190,620	泌尿器科
38	ワイヤーカッター	1	(10,320) 139,320	中央手術室
39	卓上保温庫	1	(37,840) 510,840	中央手術室
40	オープン水精製装置	1	(29,680) 400,680	化学療法室
41	小型LED照明灯	1	(27,600) 372,600	救急センター
42	SIMロングストップドリル	1	(11,680) 157,680	歯科口腔外科
43	デスクトップパソコン	1	(18,720) 252,720	泌尿器科
44	大腸ビデオスコープ	1	(288,000) 3,888,000	内視鏡室
45	他覚的聴力検査装置	1	(212,000) 2,862,000	臨床検査室
46	採尿蓄量・比重測定装置	1	(128,000) 1,728,000	43病棟
47	デジタルX線テレビシステム	1	(1,088,000) 14,688,000	内視鏡室
48	膀胱用超音波画像診断装置	1	(56,000) 756,000	診療放射線室
49	乳房X線撮影装置	1	(3,360,000) 45,360,000	診療放射線室
50	ブラッタースキャンシステム	1	(17,440) 235,440	診療放射線室
51	携帯型精密輸液ポンプ	1	(34,400) 464,400	訪問看護室
52	低反発X線特殊マットレス	2	(24,400) 329,400	診療放射線室
53	採尿蓄量・比重測定装置	1	(84,000) 1,134,000	53病棟
54	細菌検査システム	1	(1,384,000) 18,684,000	臨床検査室
55	超音波診断装置	1	(770,400) 10,400,400	診療放射線室
56	涙道ファイバースコープ	1	(23,600) 318,600	眼科
57	光干渉断層計	1	(1,200,000) 16,200,000	眼科
58	超音波診断装置	1	(200,000) 2,700,000	泌尿器科
59	生体情報モニターシステム	1	(1,024,000) 13,824,000	43病棟
60	移動型X線撮影装置	1	(220,800) 2,980,800	診療放射線室
61	超音波診断装置	1	(504,000) 6,804,000	麻酔科
62	超音波診断装置	1	(161,600) 2,181,600	腎臓内科
63	大容量高速ブレンダー	1	(18,400) 248,400	栄養指導室
64	免疫発光測定装置	1	(24,000) 324,000	臨床検査室
65	移動型X線撮影装置	1	(952,000) 12,852,000	診療放射線室
66	トーリックマーカー・LRIゲージ	1	(30,800) 415,800	眼科
67	電動リモートコントロールベッド	1	(114,000) 1,539,000	看護部

	品名	数量	金額(円)	主管
68	放射線システム機器	1	(5,504,000) 74,304,000	医療情報室
69	医事システム機器	1	(1,330,400) 17,960,400	医療情報室
	合計	76	(26,597,656) 359,068,356	

ロ 一般器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	折りたたみプール	1	(23,704) 320,000	院内保育所
2	ティーサーバー	1	(21,440) 289,440	43病棟
3	木製遊具	1	(96,296) 1,300,000	院内保育所
	合計	3	(141,440) 1,909,440	

ハ 看護専門学校備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	ハイローストレッチャー	1	(10,752) 145,152	教務課
2	授業用プロジェクタ	1	(9,704) 131,004	教務課
3	体育館用業務用CDプレーヤー	1	(3,600) 48,600	教務課
	合計	3	(24,056) 324,756	

	総合計	82	(26,763,152) 361,302,552	
--	-----	----	-----------------------------	--

### 3 業務

#### (1) 業務量

イ 外来患者数

(単位:人)

区 分	平成27年						上 期 計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
診 療 日 数	(日) 21	(日) 18	(日) 22	(日) 22	(日) 21	(日) 19	(日) 123	
社 会 保 険	5,664	5,415	5,893	6,444	6,102	5,743	35,261	
生 活 保 護	144	170	158	177	153	185	987	
国民健康保険	13,713	12,461	13,680	14,114	13,170	13,041	80,179	
労 災 保 険	212	189	197	244	199	161	1,202	
そ の 他	1,252	1,146	1,484	1,445	1,190	1,129	7,646	
計	20,985	19,381	21,412	22,424	20,814	20,259	125,275	
一日平均患者数	999.3	1,076.7	973.3	1,019.3	991.1	1,066.3	1,018.5	
区 分	平成27年			平成28年			下 期 計	合 計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
診 療 日 数	(日) 21	(日) 19	(日) 19	(日) 19	(日) 20	(日) 22	(日) 120	(日) 243
社 会 保 険	6,140	5,609	6,040	5,587	5,696	6,422	35,494	70,755
生 活 保 護	171	164	154	158	134	164	945	1,932
国民健康保険	13,856	12,715	13,071	12,753	12,785	14,477	79,657	159,836
労 災 保 険	181	163	215	166	197	230	1,152	2,354
そ の 他	1,427	1,999	1,648	1,173	1,135	1,216	8,598	16,244
計	21,775	20,650	21,128	19,837	19,947	22,509	125,846	251,121
一日平均患者数	1,036.9	1,086.8	1,112.0	1,044.1	997.4	1,023.1	1,048.7	1,033.4
前年度対比	前年度患者数		253,091人	(差引)	△ 1,970 人		99.2%	
	〃 一日平均患者数		1,037.3人	(差引)	△ 3.9 人		99.6%	

ロ 入院患者数

(単位:人)

区 分	平成27年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上 期 計	
診 療 日 数	(日) 30	(日) 31	(日) 30	(日) 31	(日) 31	(日) 30	(日) 183	
社 会 保 険	2,071	1,893	2,133	2,497	2,591	2,013	13,198	
生 活 保 護	287	178	209	147	173	91	1,085	
国民健康保険	10,232	9,537	9,407	10,083	9,907	9,421	58,587	
労 災 保 険	123	157	76	65	14	73	508	
そ の 他	99	140	217	195	139	180	970	
小 計	12,812	11,905	12,042	12,987	12,824	11,778	74,348	
一日平均患者数	427.1	384.0	401.4	418.9	413.7	392.6	406.3	
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	12,812	11,905	12,042	12,987	12,824	11,778	74,348	
一日平均患者数	427.1	384.0	401.4	418.9	413.7	392.6	406.3	
区 分	平成27年 10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	下 期 計	合 計
診 療 日 数	(日) 31	(日) 30	(日) 31	(日) 31	(日) 29	(日) 31	(日) 183	(日) 366
社 会 保 険	2,291	2,205	2,136	1,980	2,128	2,380	13,120	26,318
生 活 保 護	223	235	182	170	167	153	1,130	2,215
国民健康保険	10,283	10,102	10,333	10,869	10,048	10,887	62,522	121,109
労 災 保 険	94	62	116	117	203	166	758	1,266
そ の 他	144	182	200	216	213	215	1,170	2,140
小 計	13,035	12,786	12,967	13,352	12,759	13,801	78,700	153,048
一日平均患者数	420.5	426.2	418.3	430.7	440.0	445.2	430.1	418.2
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	0
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	13,035	12,786	12,967	13,352	12,759	13,801	78,700	153,048
一日平均患者数	420.5	426.2	418.3	430.7	440.0	445.2	430.1	418.2
前年度対比	前年度患者数		156,154人	(差引)	△ 3,106 人	98.0%		
	〃 一日平均患者数		427.8人	(差引)	△ 9.6 人	97.8%		



## ハ 外来収益の状況

(単位：円)

区 分	社 会 保 険	生 活 保 護	国民健康保険	労 災 保 険	そ の 他	計
27年4月	98,541,110	3,179,280	259,741,054	2,134,482	3,590,861	367,186,787
5月	92,133,890	3,094,440	227,551,659	1,969,953	4,856,782	329,606,724
6月	95,974,458	2,818,040	248,321,014	2,507,384	4,354,122	353,975,018
7月	95,360,675	3,594,810	258,932,363	2,797,867	3,496,176	364,181,891
8月	108,240,056	2,912,340	236,605,020	2,009,794	5,939,864	355,707,074
9月	91,106,762	3,132,210	244,722,764	1,575,595	5,807,023	346,344,354
上 期 計	581,356,951	18,731,120	1,475,873,874	12,995,075	28,044,828	2,117,001,848
27年10月	99,447,849	2,635,820	251,149,471	2,261,649	4,293,808	359,788,597
11月	98,413,045	2,784,810	248,349,926	1,411,985	5,296,839	356,256,605
12月	101,990,112	2,663,780	248,685,195	2,667,385	6,484,188	362,490,660
28年1月	100,917,744	2,210,891	258,735,646	4,699,253	2,402,785	368,966,319
2月	107,947,367	2,105,575	253,426,104	2,023,158	4,875,342	370,377,546
3月	121,018,852	2,645,775	317,928,148	1,998,209	3,438,193	447,029,177
下 期 計	629,734,969	15,046,651	1,578,274,490	15,061,639	26,791,155	2,264,908,904
合 計	1,211,091,920	33,777,771	3,054,148,364	28,056,714	54,835,983	4,381,910,752
比 率	% 27.6	% 0.8	% 69.7	% 0.6	% 1.3	% 100.0
前年度対比	前年度収益合計		4,029,745,282 円	(差引)	+ 352,165,470	108.7%

## ニ 入院収益の状況

(単位:円)

区 分	社 会 保 険	生 活 保 護	国 民 健 康 保 険	労 災 保 険	そ の 他	計
27年4月	127,845,184	12,094,106	475,552,476	9,568,734	27,490,000	652,550,500
5月	103,649,882	5,107,608	424,309,798	10,693,087	28,903,422	572,663,797
6月	110,055,222	8,239,638	450,356,379	3,866,896	21,903,429	594,421,564
7月	143,640,116	5,029,894	439,666,887	3,576,881	24,755,987	616,669,765
8月	141,741,386	8,008,396	467,493,244	1,272,790	25,606,623	644,122,439
9月	124,083,747	3,768,934	416,557,580	4,992,334	29,097,991	578,500,586
上 期 計	751,015,537	42,248,576	2,673,936,364	33,970,722	157,757,452	3,658,928,651
27年10月	120,965,577	9,082,352	454,016,195	2,576,869	26,061,047	612,702,040
11月	115,930,940	8,220,982	441,770,993	3,447,370	28,677,987	598,048,272
12月	112,592,447	6,292,473	445,442,562	4,065,928	27,811,610	596,205,020
28年1月	105,738,366	7,143,733	473,202,677	14,902,179	33,595,642	634,582,597
2月	114,436,788	6,448,520	448,083,688	10,932,548	25,558,823	605,460,367
3月	136,717,717	7,393,992	468,850,630	11,584,581	28,082,568	652,629,488
下 期 計	706,381,835	44,582,052	2,731,366,745	47,509,475	169,787,677	3,699,627,784
合 計	1,457,397,372	86,830,628	5,405,303,109	81,480,197	327,545,129	7,358,556,435
比 率	% 19.8	% 1.2	% 73.5	% 1.1	% 4.4	% 100.0
前年度対比	前年度収益合計 7,341,918,254 円 (差引) + 16,638,181円					100.2%

## (2) 事業収益及び費用に関する事項

## イ 事業収益の内訳

( )書は税込決算額

勘定科目 款 項 目	平成27年度		平成26年度		前年度対比	
	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1 病院事業収益	( 12,982,494,553 ) 12,942,278,942	100.0	( 12,646,561,730 ) 12,604,780,946	100.0	337,497,996	102.7
1 医業収益	( 12,177,496,309 ) 12,142,359,025	93.9	( 11,818,872,792 ) 11,782,853,418	93.5	359,505,607	103.1
1 外来収益	( 4,385,451,459 ) 4,381,910,752	33.9	( 4,033,630,049 ) 4,029,745,282	32.0	352,165,470	108.7
2 入院収益	( 7,359,342,483 ) 7,358,556,435	56.9	( 7,342,793,249 ) 7,341,918,254	58.2	16,638,181	100.2
3 その他 医業収益	( 432,702,367 ) 401,891,838	3.1	( 442,449,494 ) 411,189,882	3.3	△ 9,298,044	97.7
2 医業外収益	( 654,068,567 ) 649,032,115	5.0	( 689,355,661 ) 683,619,593	5.4	△ 34,587,478	94.9
1 受取利息 配当金	( 256 ) 256	0.0	( 250 ) 250	0.0	6	102.4
2 国庫 補助金	( 14,363,000 ) 14,363,000	0.1	( 17,076,000 ) 17,076,000	0.1	△ 2,713,000	84.1
3 県補助金	( 13,489,000 ) 13,489,000	0.1	( 11,677,780 ) 11,677,780	0.1	1,811,220	115.5
4 他会計 補助金	( 192,225,000 ) 192,225,000	1.5	( 201,147,000 ) 201,147,000	1.6	△ 8,922,000	95.6
5 負担金 交付金	( 283,734,680 ) 283,734,680	2.2	( 306,581,420 ) 306,581,420	2.4	△ 22,846,740	92.5
6 その他医 業外収益	( 127,701,965 ) 122,665,513	0.9	( 131,178,800 ) 125,442,732	1.0	△ 2,777,219	97.8
7 長期前受 金戻入	( 22,554,666 ) 22,554,666	0.2	( 21,694,411 ) 21,694,411	0.2	860,255	104.0
3 看護専門 学校収益	( 136,503,112 ) 136,461,237	1.0	( 130,027,277 ) 130,001,935	1.0	6,459,302	105.0
1 授業料及び 入学検定料	( 17,850,000 ) 17,850,000	0.1	( 18,168,000 ) 18,168,000	0.1	△ 318,000	98.2
2 負担金 交付金	( 118,087,756 ) 118,087,756	0.9	( 111,517,198 ) 111,517,198	0.9	6,570,558	105.9
3 その他 看護専門 学校収益	( 565,356 ) 523,481	0.0	( 342,079 ) 316,737	0.0	206,744	165.3
4 特別利益	( 14,426,565 ) 14,426,565	0.1	( 8,306,000 ) 8,306,000	0.1	6,120,565	173.7
1 固定資産 売却益	( 14,426,565 ) 14,426,565	0.1	( )		14,426,565	皆増
2 過年度損益 修正益	( )		( 8,306,000 ) 8,306,000	0.1	△ 8,306,000	皆減

ロ 事業費用の内訳

( )書は税込決算額

勘定科目 款 項 目	平成27年度		平成26年度		前年度対比	
	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1 病院事業費用	( 12,908,088,772 ) 12,871,076,235		( 16,066,814,555 ) 16,028,669,630		△ 3,157,593,395	80.3
1 1 医業費用	( 12,292,707,044 ) 12,169,100,778		( 12,035,912,323 ) 11,909,397,124		259,703,654	102.2
1 1 1 給与費	( 6,741,154,266 ) 6,736,333,415		( 6,597,188,688 ) 6,592,618,467		143,714,948	102.2
1 1 2 材料費	( 3,298,324,415 ) 3,283,067,471		( 3,023,931,641 ) 3,008,241,847		274,825,624	109.1
1 1 3 経費	( 1,505,200,272 ) 1,405,302,359		( 1,557,783,504 ) 1,454,690,594		△ 49,388,235	96.6
1 1 4 減価償却費	( 675,806,122 ) 675,806,122		( 739,420,285 ) 739,420,285		△ 63,614,163	91.4
1 1 5 資産減耗費	( 16,878,463 ) 16,843,239		( 67,178,756 ) 67,152,036		△ 50,308,797	25.1
1 1 6 研究費	( 55,343,506 ) 51,748,172		( 50,409,449 ) 47,273,895		4,474,277	109.5
2 医業外費用	( 478,878,616 ) 566,625,761		( 402,979,955 ) 492,556,799		74,068,962	115.0
2 1 医療技術員養成費	( 73,800,000 ) 73,800,000		( 67,240,000 ) 67,240,000		6,560,000	109.8
2 2 支払利息及び企業債取扱諸費	( 33,393,001 ) 33,393,001		( 42,209,401 ) 42,209,401		△ 8,816,400	79.1
2 3 雑損失	( 347,995,615 ) 459,432,760		( 268,956,354 ) 383,107,398		76,325,362	119.9
2 5 消費税及び地方消費税	( 23,690,000 ) 23,690,000		( 24,574,200 ) 24,574,200			—
3 看護専門学校費用	( 136,503,112 ) 135,349,696		( 130,027,277 ) 128,820,707		6,528,989	105.1
3 1 給与費	( 119,225,935 ) 119,078,789		( 111,535,333 ) 111,395,243		7,683,546	106.9
3 2 経費	( 17,277,177 ) 16,270,907		( 18,491,944 ) 17,425,464		△ 1,154,557	93.4
4 特別損失	( )		( 3,497,895,000 ) 3,497,895,000		△ 3,497,895,000	皆減
4 1 過年度損益修正損	( )		( 3,497,895,000 ) 3,497,895,000		△ 3,497,895,000	皆減

#### 4 会計

(1) 重要な契約の要旨 (契約金額欄上段 ( ) 書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

イ 工事等の重要なもの (契約金額300万円以上のもの)

(工 事)

契約年月日	工 事 名	契約金額 (円)	工 期 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年6月3日	平成27年度市立島田市民病院電話交換機更新工事	( 1,744,000 ) 23,544,000	平成27年6月4日～ 平成27年9月30日	㈱宇式通信システム

(修 繕)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成28年3月15日	平成27年度放射線システム遠隔読影診断修繕費	( 240,000 ) 3,240,000	平成28年3月15日～ 平成28年3月31日	富士フイルムメディカル㈱ 南関東地区営業本部

(賃 借)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成28年3月18日	カーテン等賃貸借 (長期継続契約)	( 312,000 ) 4,212,000	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	㈱ヤマシタコーポレーション 静岡事業所

(委 託)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年4月30日	超音波画像診断装置 (Vivid E9) 保守委託 (長期継続契約)	( 673,203 ) 7,673,203	平成28年5月1日～ 平成33年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年9月28日	平成27年度 (下半期) ～平成28年度 医療事務委託 (債務負担行為)	( 20,304,000 ) 274,104,000	平成27年10月1日～ 平成29年3月31日	㈱ニチイ学館
平成27年9月30日	全身用X線コンピュータ断層撮影装置 (Discovery) 保守委託 (長期継続契約)	( 9,353,000 ) 108,853,000	平成27年10月1日～ 平成32年9月30日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年9月30日	血管撮影装置 (Innova4100) 保守委託 (長期継続契約)	( 1,842,400 ) 21,442,400	平成27年10月1日～ 平成32年9月30日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年12月17日	デジタルX線テレビシステム保守委託 (内視鏡室) (長期継続契約)	( 373,692 ) 4,135,692	平成29年2月1日～ 平成34年1月31日	東芝メディカルシステムズ㈱ 静岡支店
平成28年3月8日	体外衝撃波結石破碎装置 (モデュリス SLX-MX) 保守委託 (長期継続契約)	( 228,000 ) 3,078,000	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成28年3月15日	C T 撮影装置及び関連機器保守委託 (救急センター) (長期継続契約)	( 725,760 ) 9,797,760	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	シーメンスヘルスケア㈱ 静岡営業所
平成28年3月15日	臨床検査分析装置 (2装置) 保守委託 (長期継続契約)	( 264,240 ) 3,567,240	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成28年3月18日	富士コンピュータグラフィックシステム (一般・救急・健診・放射線情報管理システム) 保守委託 (長期継続契約)	( 456,000 ) 6,156,000	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	富士フイルムメディカル㈱ 南関東地区営業本部
平成28年3月22日	核医学画像診断装置・画像解析用 ワークステーション保守委託 (長期継続契約)	( 826,500 ) 9,376,500	平成28年4月1日～ 平成34年3月31日	GEヘルスケア・ジャパン㈱ 静岡支店
平成28年3月24日	平成28年度給食業務委託 (長期継続契約)	( 18,416,126 ) 248,617,706	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	シダックスフードサービス㈱
平成28年3月28日	平成28年度医用画像システム機器等 保守委託 (長期継続契約)	( 395,808 ) 5,343,408	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	富士フイルムメディカル㈱ 南関東地区営業本部

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成28年3月28日	平成28年度病院情報システム運用管理業務委託 (長期継続契約)	( 1,437,696 ) 19,408,896	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	㈱静岡情報処理センター
平成28年3月30日	自動分析装置 (LABOSPECT008) 保守委託 (長期継続契約)	( 232,000 ) 3,132,000	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	協和医科器械(株)焼津支店
平成28年3月30日	新市立島田市民病院建設基本設計業務委託 (債務負担行為)	( 7,248,000 ) 97,848,000	平成28年3月30日～ 平成29年3月24日	㈱内藤建築事務所
平成28年3月31日	平成28年度 市立島田市民病院浄化槽保守清掃業務委託 (長期継続契約)	( 470,400 ) 6,350,400	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	㈱富永事業
平成28年3月31日	平成28年度病院情報システムハードウェア保守委託業務 (長期継続契約)	( 1,115,097 ) 15,053,817	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成28年3月31日	平成28年度病院情報システムソフトウェア保守委託業務 (長期継続契約)	( 1,782,240 ) 24,060,240	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成28年3月31日	平成28年度～平成30年度市立島田市民病院院内保育所保育・運営業務委託 (債務負担行為)	( 12,868,800 ) 150,748,800	平成28年4月1日～ 平成31年3月31日	和田晴世

(委託 変更契約)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成26年11月10日	(当初契約) 新市立島田市民病院建設基本計画策定支援業務委託	( 1,111,111 ) 15,000,000	平成26年11月10日～ 平成27年8月31日	㈱病院システム
平成27年11月11日	(変更契約) 新市立島田市民病院建設基本計画策定支援業務委託	( 125,600 ) 1,695,600	平成26年11月10日～ 平成28年3月31日	㈱病院システム
	(契約全体) 新市立島田市民病院建設基本計画策定支援業務委託	( 1,236,711 ) 16,695,600	平成26年11月10日～ 平成28年3月31日	㈱病院システム

(その他)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成28年3月8日	購買監査コンサルタント業務 (長期継続契約)	( 288,000 ) 3,888,000	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	㈱ヘルスケア・システム研究所
平成28年3月28日	平成27年度市立島田市民病院医療情報システム更新事業 (債務負担行為)	( 41,868,512 ) 565,224,912	平成28年3月28日～ 平成29年3月31日	日本電気(株)静岡支社

ロ 器械及び備品購入の主なもの(契約金額300万円以上のもの)

(医療器械器具及び備品)

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	平成27年4月30日	超音波画像診断装置	36,342,000	平成27年5月26日	協和医科器械(株)焼津支店
2	平成27年8月5日	心電図検査装置・血圧脈波検査装置	10,800,000	平成27年10月9日	(株)アクセス
3	平成27年8月5日	心電図データマネジメントシステム	10,800,000	平成27年10月9日	(株)アクセス
4	平成27年9月7日	放射線システム機器	74,304,000	平成28年3月31日	富士フイルムメディカル(株)南関東地区営業本部
5	平成27年9月16日	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	15,120,000	平成27年10月29日	協和医科器械(株)焼津支店
6	平成27年9月29日	細菌検査システム	18,684,000	平成28年3月15日	(株)スズケン藤枝支店
7	平成27年9月29日	CCUベッド	3,672,000	平成27年10月1日	(株)アクセス
8	平成27年10月29日	医事システム機器	17,960,400	平成28年3月31日	日本電気(株)静岡支社
9	平成27年11月18日	4D超音波診断装置	8,532,000	平成27年12月15日	協和医科器械(株)焼津支店
10	平成27年12月17日	デジタルX線テレビシステム	14,688,000	平成28年2月29日	東芝メディカルシステムズ(株)静岡支店
11	平成27年12月17日	移動型X線撮影装置	12,852,000	平成28年3月2日	(株)バイオニック
12	平成27年12月25日	大腸ビデオスコープ	3,888,000	平成28年1月28日	協和医科器械(株)焼津支店
13	平成28年1月4日	乳房X線撮影装置	45,360,000	平成28年3月15日	協和医科器械(株)焼津支店
14	平成28年1月26日	超音波診断装置	10,400,400	平成28年3月16日	中北薬品(株)静岡支店
15	平成28年3月8日	光干渉断層計	16,200,000	平成28年3月17日	(株)リイツメディカル
16	平成28年3月25日	超音波画像診断装置	6,804,000	平成28年3月31日	(株)八神製作所静岡営業所
17	平成28年3月28日	生体情報モニターシステム	13,824,000	平成28年3月30日	(株)アクセス

## (2) 企業債及び一時借入金の概況

## イ 企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	1,094,334,810	0	181,500,027	912,834,783
地方公共団体金融機構	285,000,000	0	0	285,000,000
島田信用金庫	402,719,338	36,000,000	110,075,111	328,644,227
掛川信用金庫	333,024,565	0	140,220,401	192,804,164
合 計	2,115,078,713	36,000,000	431,795,539	1,719,283,174

## ロ 一時借入金の概況

該当事項なし

## (3) その他、会計、経理に関する重要事項

## イ 引当金の状況

(単位：円)

	前年度末残高	当年度引当額	当年度取崩額	当年度末残高
流 動 資 産	10,367,718	5,234,000	5,426,032	10,175,686
貸倒引当金	10,367,718	5,234,000	5,426,032	10,175,686
固 定 負 債	3,281,264,413	108,390,974	135,343,294	3,254,312,093
退職給付引当金	3,281,264,413	108,390,974	135,343,294	3,254,312,093
流 動 負 債	375,306,000	390,390,000	375,306,000	390,390,000
賞与引当金	320,609,000	335,101,000	320,609,000	335,101,000
法定福利引当金	54,697,000	55,289,000	54,697,000	55,289,000